



平成 9 年

# 感染症サーベイランス事業年報

平成12年 3 月

厚生省保健医療局結核感染症課

◎情報解析小委員会委員名簿

(アイウエオ順)  
平成9年4月1日現在

班	氏名	所属
小児・内科・ 眼科班	青木 功喜	青木眼科医院理事長 日本眼科医会
	飯野 四郎	聖マリアンナ大学教授
	大野 重昭	横浜市立大学医学部教授
	神谷 齊	国立療養所三重病院長
	木村 三生夫	元医療法人清風会 光ヶ丘病院理事長・院長
	鈴木 宏	山梨医科大学長
	蓑輪 眞澄	国立公衆衛生院疫学部長
	性感染症班 (STD班)	大里 和久
川名 尚	東京大学医学部附属病院分院 産婦人科教授	
	熊本 悦明	札幌医科大学名誉教授
	橋爪 壮	(財)日本ポリオ研究所理事長
病原体情報班	井上 榮	国立感染症研究所 感染症情報センター長
	大月 邦夫	群馬県衛生研究所長
	島田 俊雄	国立感染症研究所細菌部 腸管系細菌室長
	柳川 洋	自治医科大学公衆衛生学教授
	山崎 修道	国立感染症研究所長



# 凡 例

## 利用上の注意

1. 「指定都市」というのは、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 252 条の 19 第 1 項の指定都市のことである。
2. 四捨五入した数などを用いている統計表では、細分した項目の数の合計が、必ずしも総数に一致するとは限らない。
3. 統計表に使用している記号（表章記号）は、次のとおりである。

(1) 計数のない場合	—
(2) 統計項目のありえない場合	・
(3) 比率が微小（0.05 未満）の場合	0.0 0.00

# 目 次

第1章 各疾病の動向 .....	1
I 小児科・内科定点、病院定点の感染症 .....	6
1. 麻疹様疾患 .....	7
2. 風しん .....	11
3. 水痘 .....	15
4. 流行性耳下腺炎 .....	19
5. 百日せき様疾患 .....	23
6. 溶連菌感染症 .....	27
7. 異型肺炎 .....	32
8. 感染性胃腸炎 .....	36
9. 乳児嘔吐下痢症 .....	41
10. 手足口病 .....	48
11. 伝染性紅斑 .....	53
12. 突発性発しん .....	57
13. ヘルパンギーナ .....	61
14. インフルエンザ様疾患 .....	67
15. MCL S (川崎病) .....	71
16. 感染性髄膜炎 .....	78
17. 脳・脊髄炎 .....	90
II 眼感染症 .....	106
1. 咽頭結膜熱 (PCF) .....	106
2. 流行性角結膜炎 (EKC) .....	106
3. 急性出血性結膜炎 (AHC) .....	106
III ウイルス肝炎 .....	117
1. A型肝炎 .....	117
2. B型肝炎 .....	117
3. その他のウイルス肝炎 .....	117
4. 輸血後肝炎 .....	117
IV 性感染症 .....	130
1. 淋病様疾患 .....	130
2. 陰部クラミジア感染症 .....	130
3. 陰部ヘルペス .....	130

4.	尖圭コンジローム	131
5.	トリコモナス感染症	131
第2章	病原体情報について	151
1.	情報収集還元システム	151
2.	病原体情報の利用上の注意	153
第3章	患者情報集計	185
1.	平成9年全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数	185
2.	平成9年全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数	188
3.	平成9年都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数	194
4.	平成9年都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数	197
5.	平成9年疾病別・ブロック別年間報告数及び一定点当たり報告数	206
6.	平成9年疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数	207
7.	平成9年疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数	210
8.	平成9年疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数	211
第4章	感染症サーベイランス事業定点数	215
1.	平成9年感染症サーベイランス事業定点数	215
第5章	病原体情報集計・病原細菌検出成績	217
1.	病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1997年	217
1-1	地研・保健所、都市立伝染病院、検疫所	217
1-2	医療機関	219
2.	病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1997年	220
2-1	地研・保健所	220
2-2	検疫所	222
2-3	都市立伝染病院	223
2-4	医療機関	225
3.	病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1997年	230
3-1	地研・保健所	230
3-2	検疫所	235
3-3	医療機関	236
4.	サルモネラの菌型分布、1997年	246
4-1	由来別集計、地研・保健所	246
4-2	材料別集計、由来ヒト、医療機関	249
4-3	報告機関別集計、由来ヒト、地研・保健所	251
4-4	報告機関別集計、由来ヒト、医療機関	263
4-5	報告機関別集計、由来動物、地研・保健所	270

4-6	報告機関別集計、由来食品、地研・保健所	271
4-7	報告機関別集計、由来環境、地研・保健所	273
5.	チフス菌、パラチフスA菌のフェージ型分布、由来ヒト、1997年	277
5-1	チフス菌の月別フェージ型分布	277
5-2	パラチフスA菌の月別フェージ型分布	277
5-3	チフス菌の都道府県別フェージ型分布	278
5-4	パラチフスA菌の都道府県別フェージ型分布	279
6.	A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1997年	280
6-1	月別全国集計、地研・保健所	280
6-2	月別全国集計、医療機関	280
6-3	報告機関別集計、地研・保健所	281
6-4	報告機関別集計、医療機関	282
7.	病原細菌検出数の年別集計、由来ヒト、1992～1997年	284
7-1	地研・保健所	284
7-2	検疫所	286
7-3	都市立伝染病院	288
7-4	医療機関	290
第6章	病原体情報集計・ウイルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績	293
1.	検体採取月別、由来ヒト、1997年	293
2.	感染年齢、由来ヒト、1997年	295
2-1	年齢別	295
2-2	年齢群別	296
2-3	0歳児の月齢	297
3.	性別、由来ヒト、1997年	298
4.	検体の種類、由来ヒト、1997年	299
5.	臨床診断名、由来ヒト、1997年	300
6.	臨床症状、由来ヒト、1997年	301
7.	検出方法、由来ヒト、1997年	302
8.	検体採取の理由、由来ヒト、1997年	303
9.	検体提供者の住所（都道府県・政令市）、由来ヒト、1997年	304
10.	報告機関、由来ヒト、1997年	306
11.	年別、由来ヒト、1992～1997年	309
第7章	結核・感染症サーベイランス事業の実施について	局長通知 311
	（結核・感染症サーベイランス事業実施要綱）	312
第8章	結核・感染症サーベイランス事業の実施について	課長、室長通知 333

(感染症サーベイランス事業の対象疾病について) .....	338
第9章 感染症サーベイランス事業病原体検査指針 .....	343
第10章 <資料編> .....	349
1. 平成9年都道府県別・男女別人口（日本人人口） .....	349
2. 平成9年年齢5歳階級・男女別人口（日本人人口） .....	350
3. 年次別人口 .....	351
4. 伝染病患者数・死者数（法定・指定伝染病） .....	352
5. 同                    （届出伝染病） .....	353
6. インフルエンザ様疾患総患者数（昭和61年～平成10年） .....	354
7. インフルエンザ様疾患週別発生状況（年次別週別） .....	355
8. インフルエンザ様疾患発生報告（都道府県・指定都市別、最終報9.10.19 ～10.5.30） .....	356
9. 平成9年性病患者数・り患率（人口10万対）、病類・年次別 .....	357
10. 平成9年性病患者数、病類別・都道府県別 .....	358
11. 平成9年梅毒発生状況、月別 .....	359



## 第1章 各疾病の動向

## 第 1 章 各疾病の動向

1997 年第 1 週から第 53 週の動きについて情報解析小委員会の解析評価を報告する。

1997 年の定点数は、小児科・内科定点 2,411、眼科定点 316、病院定点 515、性感染症定点 606 で昨年にくらべて小児科・内科定点は 29 定点減少した。病院定点は定点数に変化はなく、眼科定点及び性感染症定点は 2 定点増加した。

図1. 麻疹様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、突発性発疹

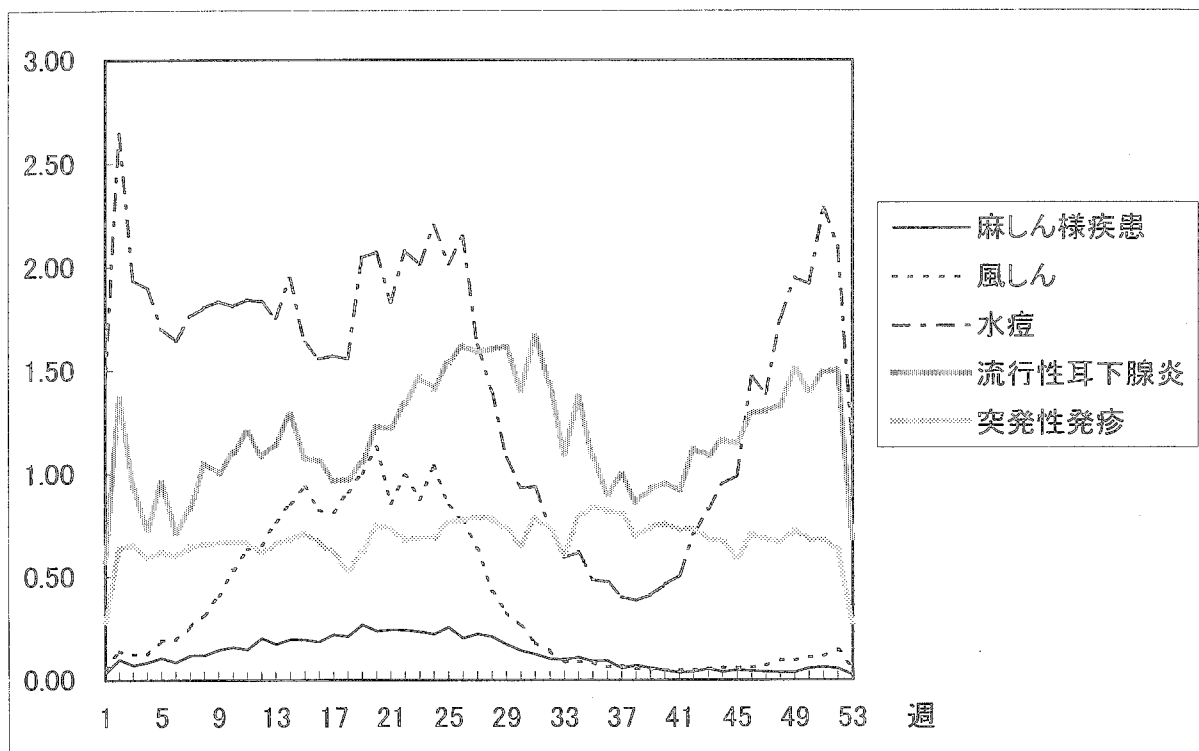


図2. 百日せき様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、伝染性紅斑

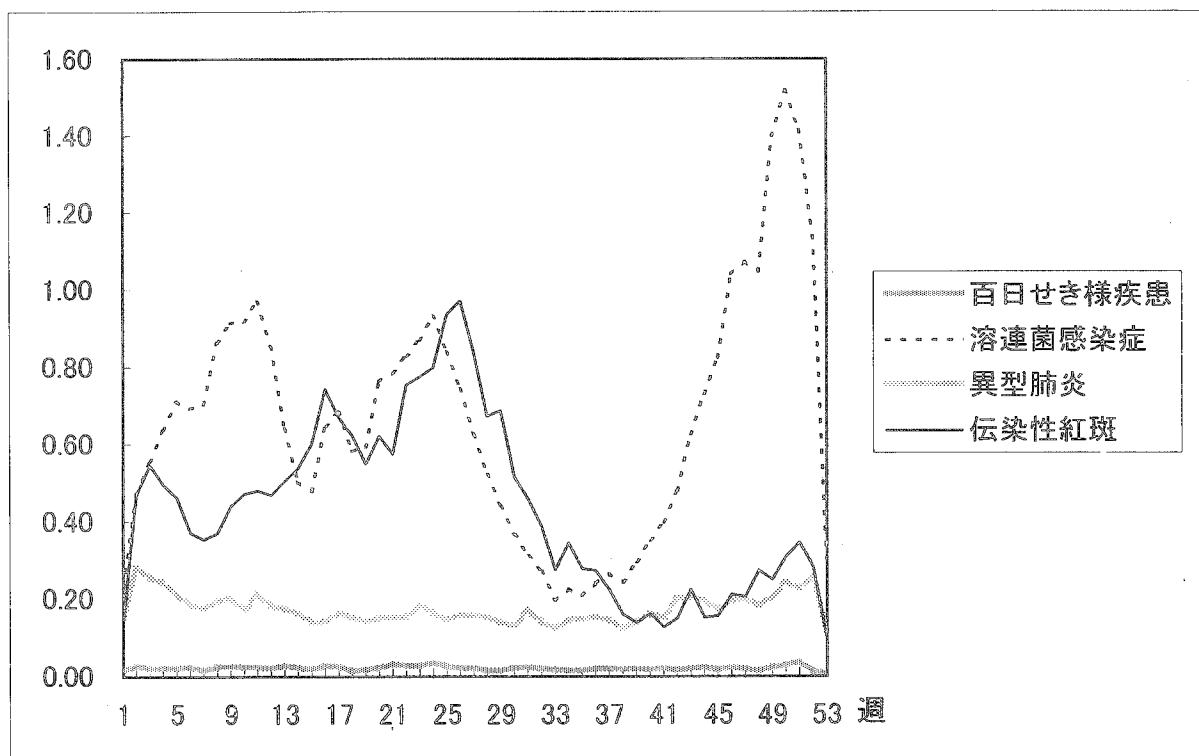


図3. 感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症、手足口病、ヘルパンギーナ

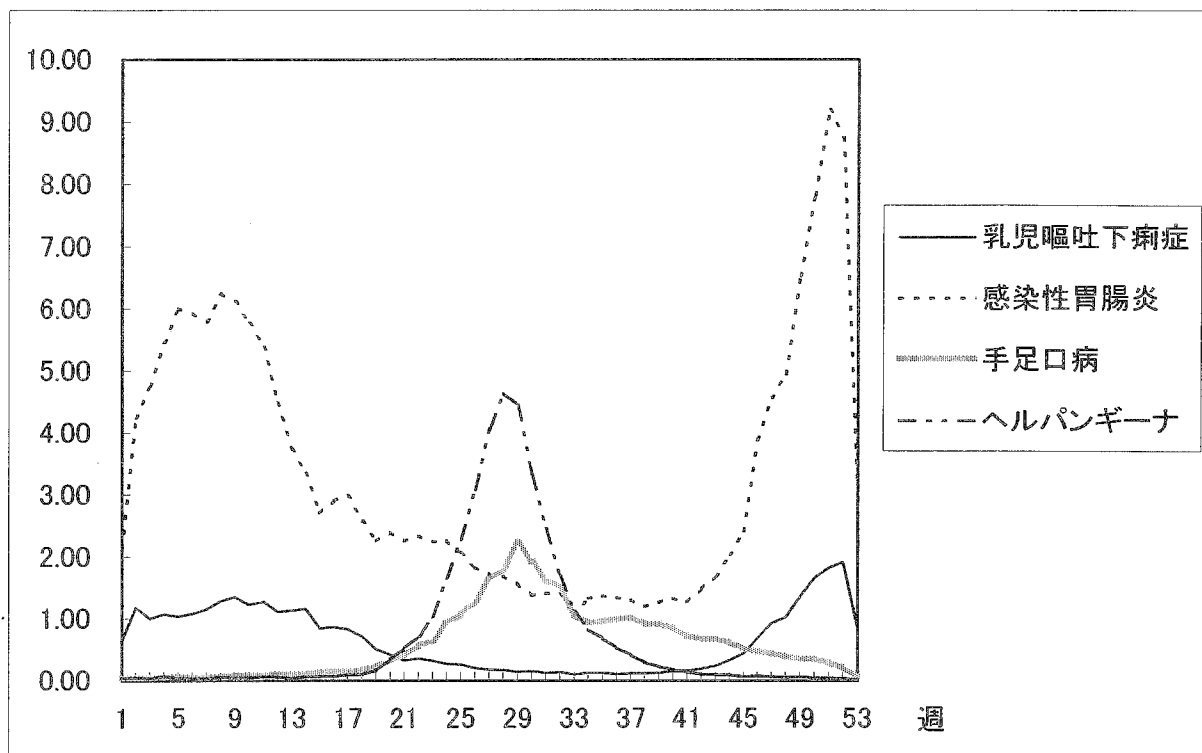


図4. 咽頭結膜熱、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎

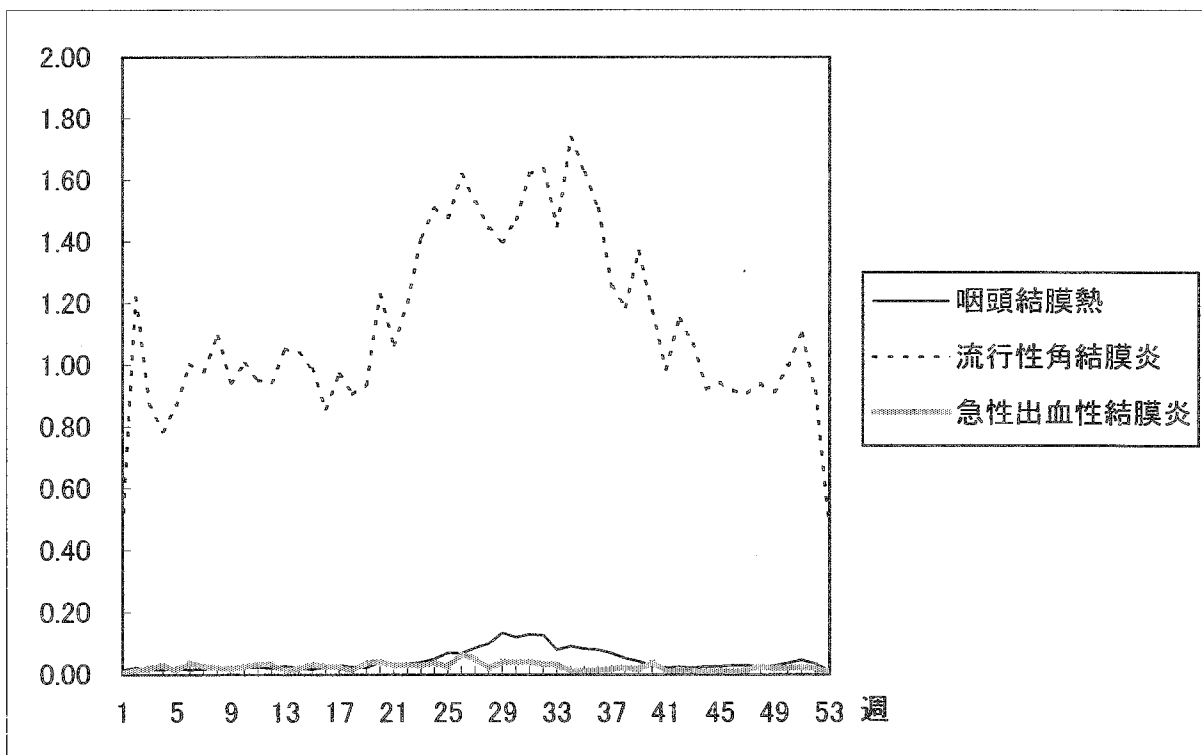


図5. 細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎

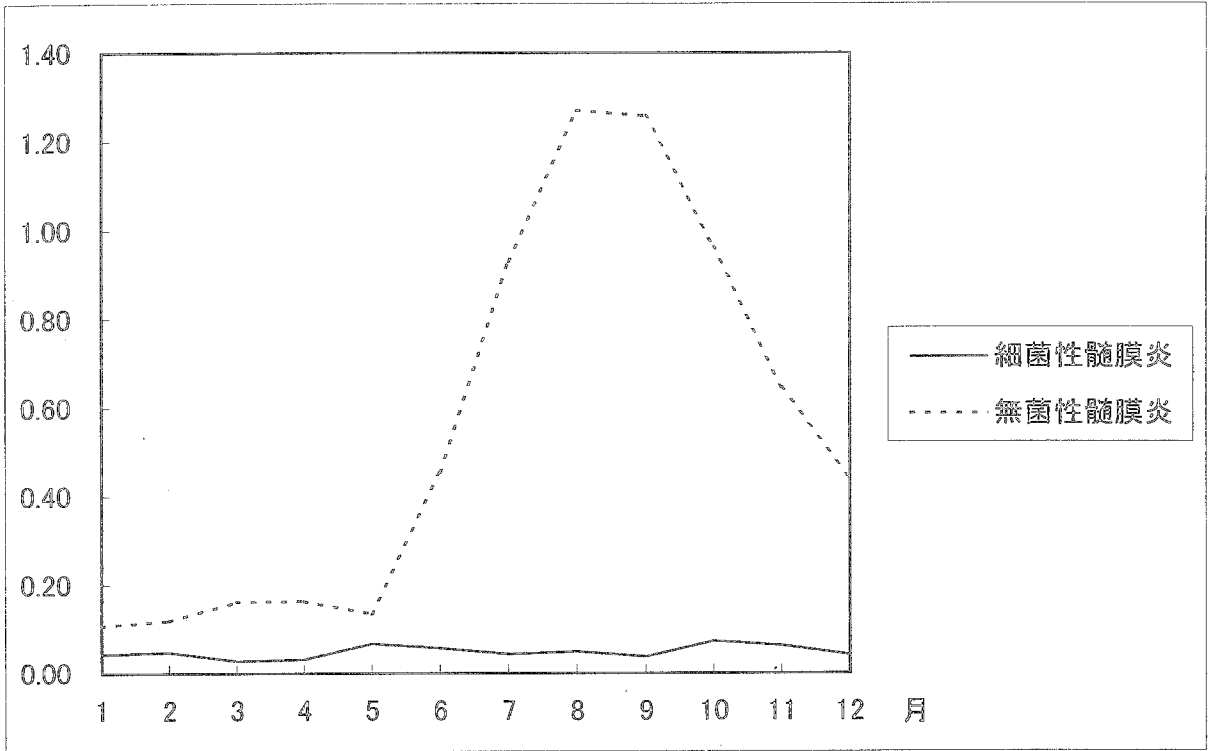


図6. 脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎

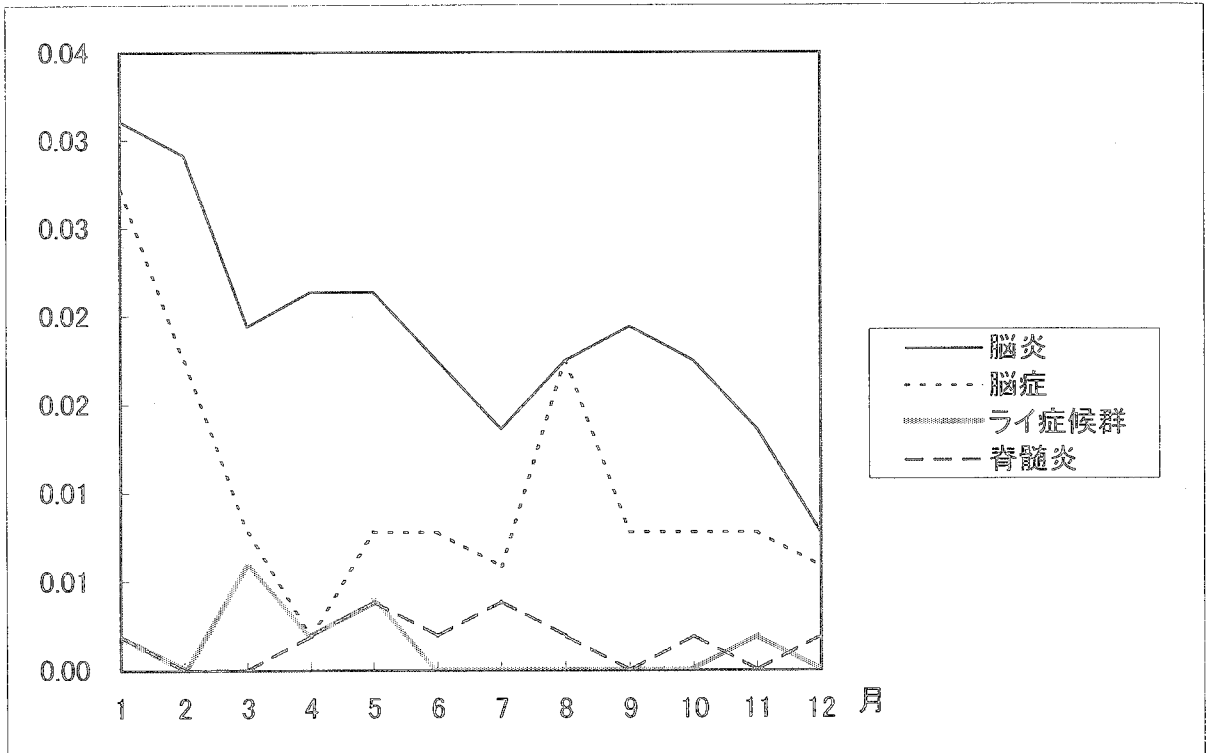


図7. A型肝炎、B型肝炎、その他のウイルス肝炎

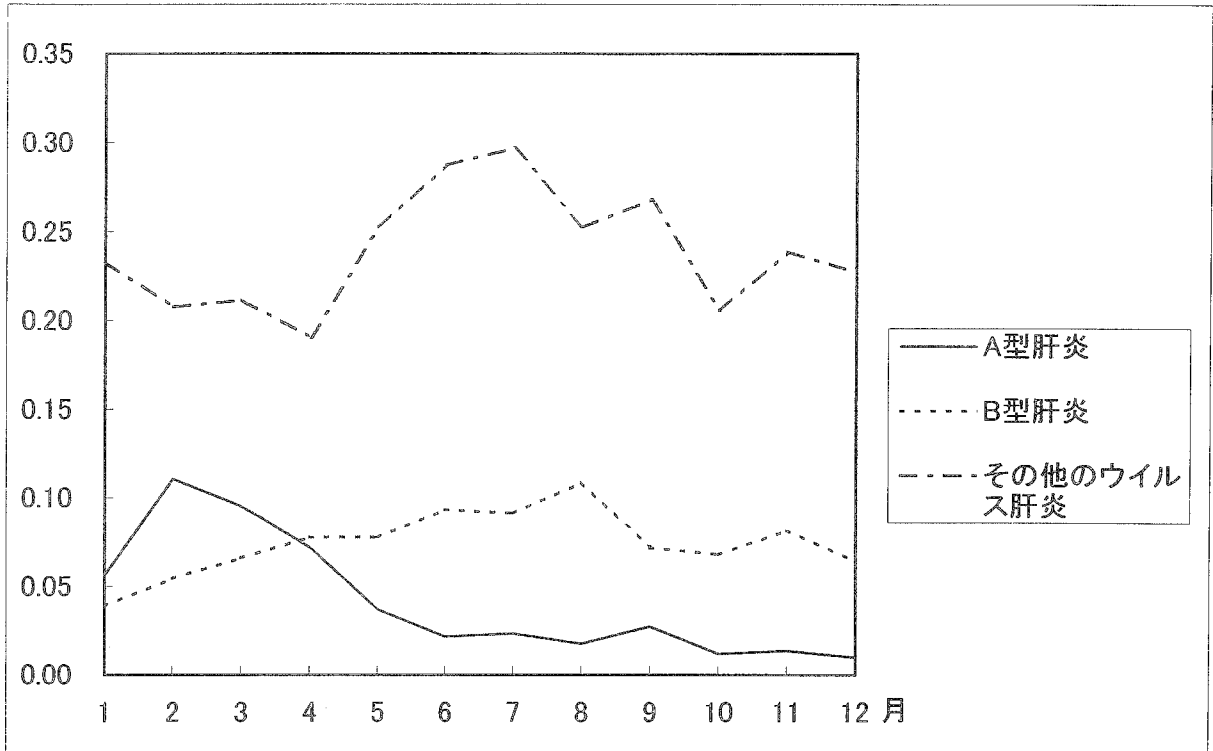
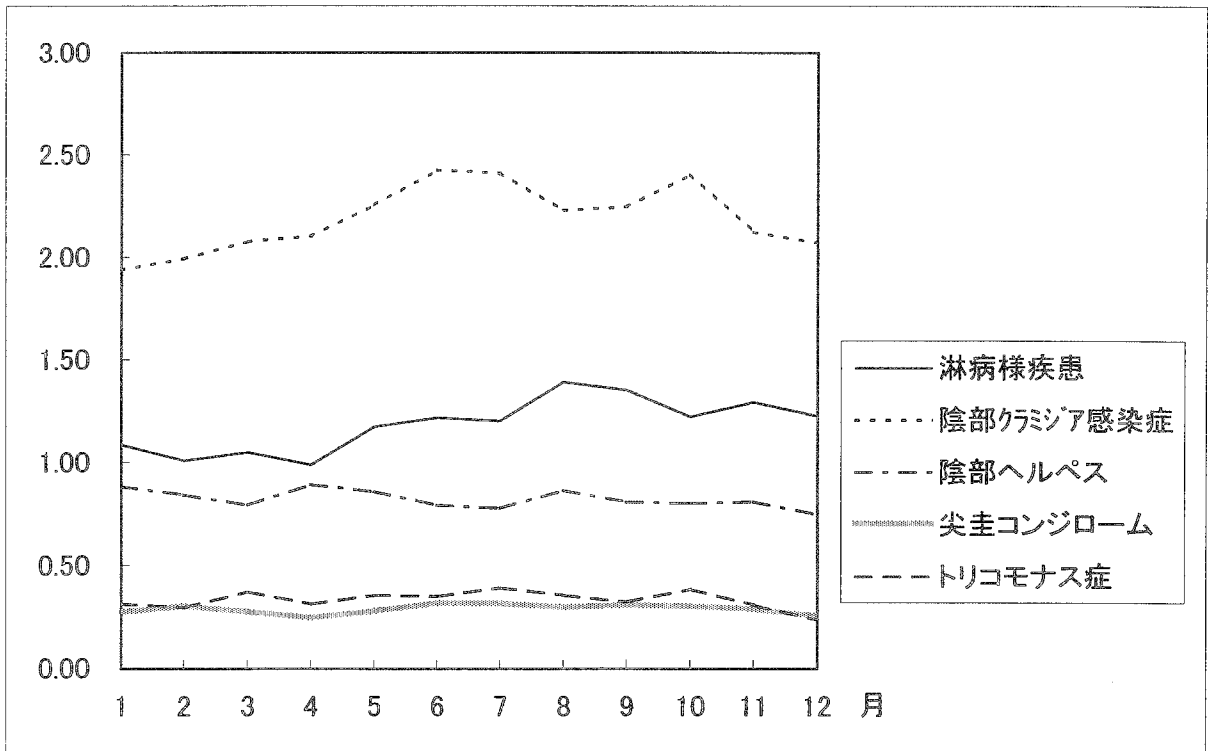


図8. 淋病様疾患、陰部クラミジア感染症、陰部ヘルペス、尖圭コンジローム、トリコモナス症



## I. 小児科・内科定点、病院定点の感染症

### 概況

1996～97年シーズンのインフルエンザはA香港型の流行が11月から東北で始まり、97年に入り西日本に拡がった。この時に老人施設における死亡例の発生が社会的にも大きな問題となった。第4週にピークを作ったが、2月から3月にかけてB型の流行が加わり、流行期間が長びいた。

麻疹様疾患は昨年より減少し、これまでの最低の発生となった。これは、予防接種法改正で、接種年齢幅が拡がり、接種数が増幅したことによると考えられた。

風しんは5年目の流行年として警戒されたが小規模の流行に留まった。これも予防接種法改正により幼児への接種がはじまったことが影響していると考えられた。

水痘はほぼ一定パターンの発生であるが、最近、報告数はやや減少の傾向がみられる。

流行性耳下腺炎は、数年毎に大きく増減している。今回は1996年から増加しはじめ、1997年7月に流行の山を作った。この流行のピークは以前の1985、1989年の流行ほどの高さには至らなかった。

百日せき様疾患は、予防接種法改正により1歳未満児への接種がすすみ、一段と減少し、これまでの最低の発生となった。

溶連菌感染症は増加傾向が続き、1997年は年末第50週には、これまでになく高いピークを作った。

異型肺炎は4年毎の流行の形はくずれ、1992年から流行の規模は小さくなり、1996年の流行の山も目立たなくなり本年の発生も少なかった。

感染性胃腸炎、1996年末～1997年の流行期は12月の発生も少なく、1～2月の発生も中程度であった。1997年末は10月から急増し、1995年に次ぐ高いピークを作った。

乳児嘔吐下痢症、1997年はじめの山は低めであった。年末は感染性胃腸炎と同時期にピークを作ったが、例年と比べてやや多い程度の報告数であった。

手足口病は、1997年は中程度の発生であった。第29週にピークを作ったが、その後の下がり方は緩慢で、年末まで発生が続いた。

伝染性紅斑は1996年から本年にかけて、5年目の流行を迎えた。しかし、今回の流行の規模は、前回流行に比べて約2分の1の報告数であった。

突発性発疹、特に変わりはない。

ヘルパンギーナは例年なみに第28週にピークを作ったが、中程度の規模であった。

MCLS(川崎病)は、小児科・内科定点からの週報、病院定点からの月報共に昨年と同程度の発生で、特に変わりはない。

感染性髄膜炎のうち、細菌性髄膜炎は病院定点当たり年間報告数0.57人で昨年0.52人よりやや増加したが、特に変わりはない。無菌性髄膜炎は病院定点当たり6.65人で昨年3.02人の約2倍の発生であった。

脳・脊髄炎は1997年の報告数199人、病院定点当たり0.39人で昨年0.35人と同程度の少ない報告である。

## 1. 麻しん様疾患

これまでの、最低は1995年であったが、1997年の発生はそれを下回り、年間報告数定点当たり6.58人となった。これは、予防接種法改正後の接種数の増加が関係していると考えられる。年齢分布をみると1996年以降1歳、2歳の比率の低下がみられる。

県別発生状況は数県において流行がみられる一方、ほとんど流行のない県も多い。年間報告数定点当たり20人以上は、富山、岐阜、滋賀、熊本の各県及び、京都市、大阪市で、福島、愛知、京都、大阪も10人以上であったが、5人未満の少ない発生は25都県に達している。

ブロック別では、東海・北陸次いで近畿、九州・沖縄の発生が多かった。



図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of measles per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

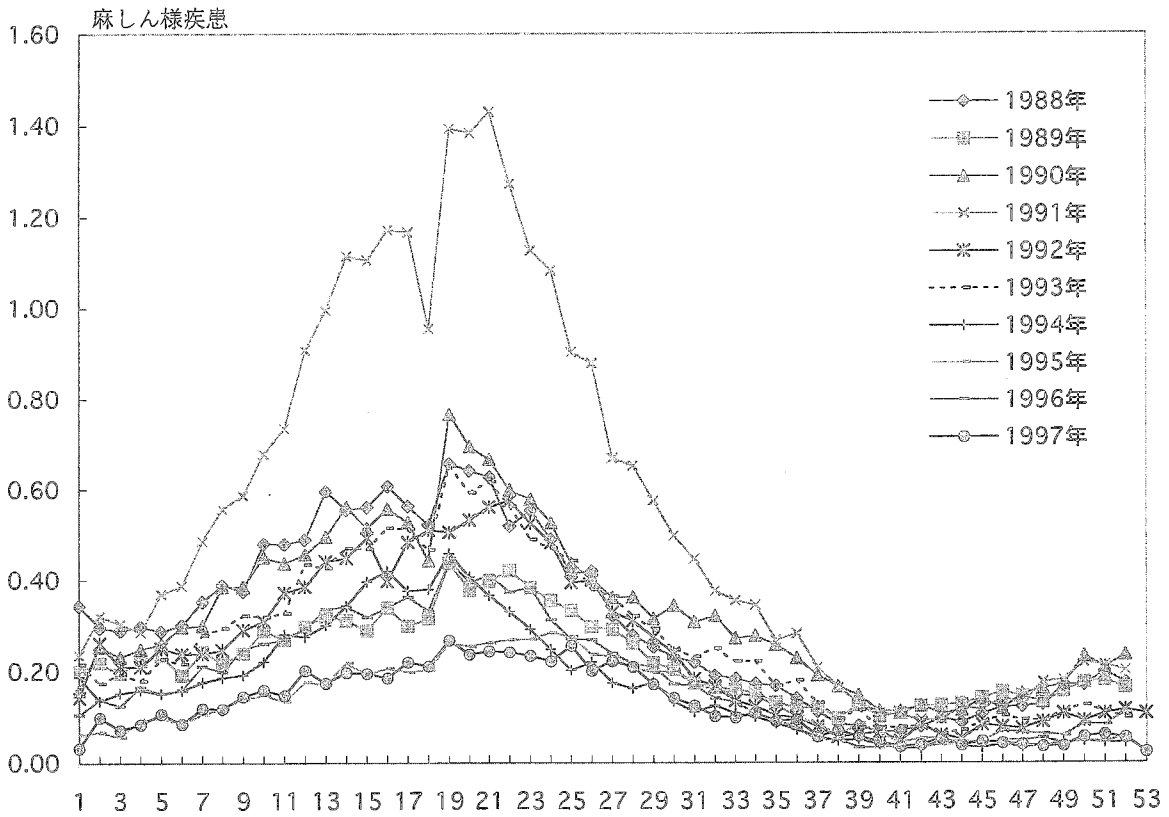


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of measles, Japan, 1996-1997.

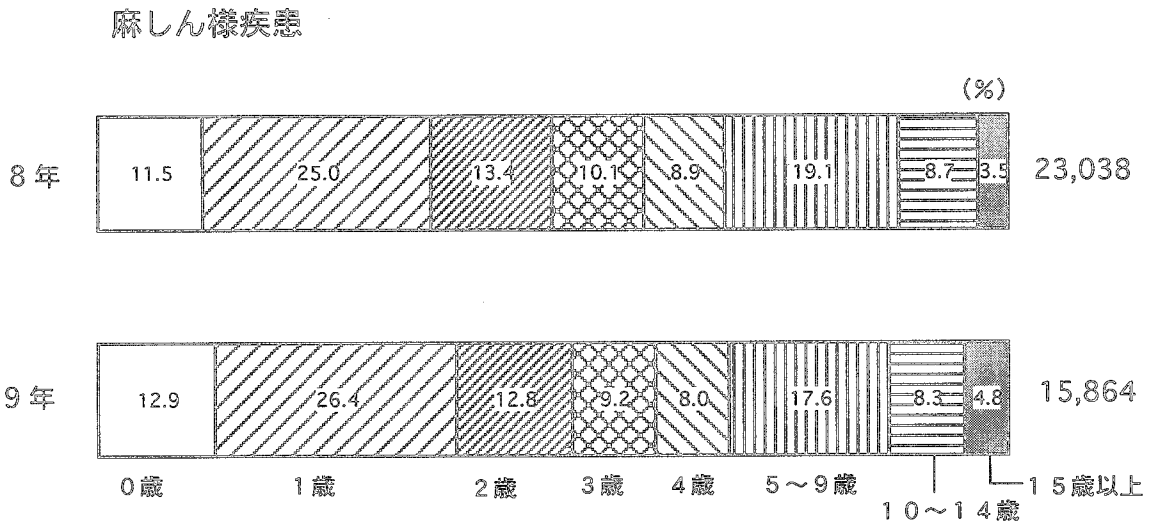


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of measles per reporting clinic, by geographical area, 1997.

麻疹様疾患

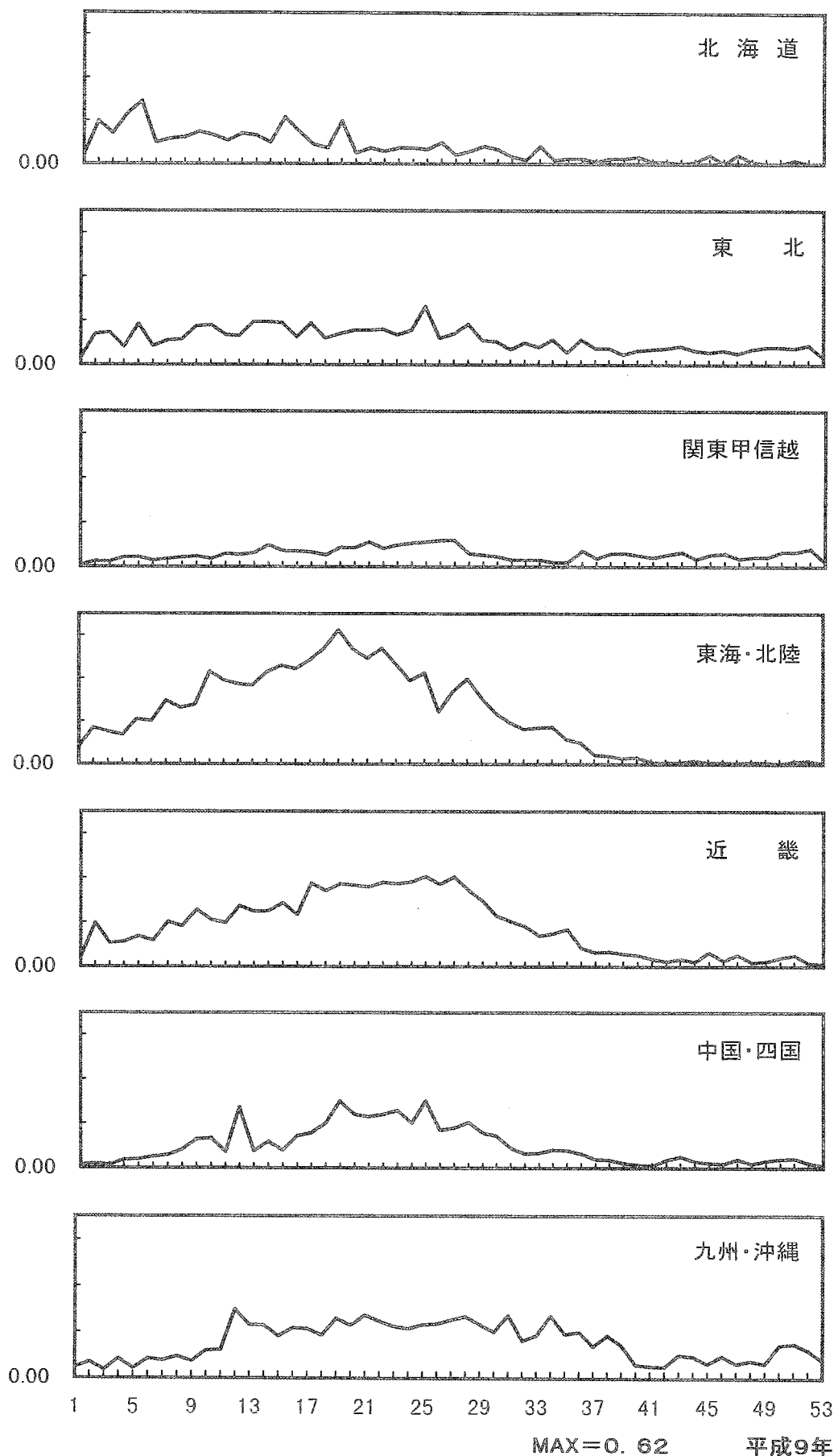
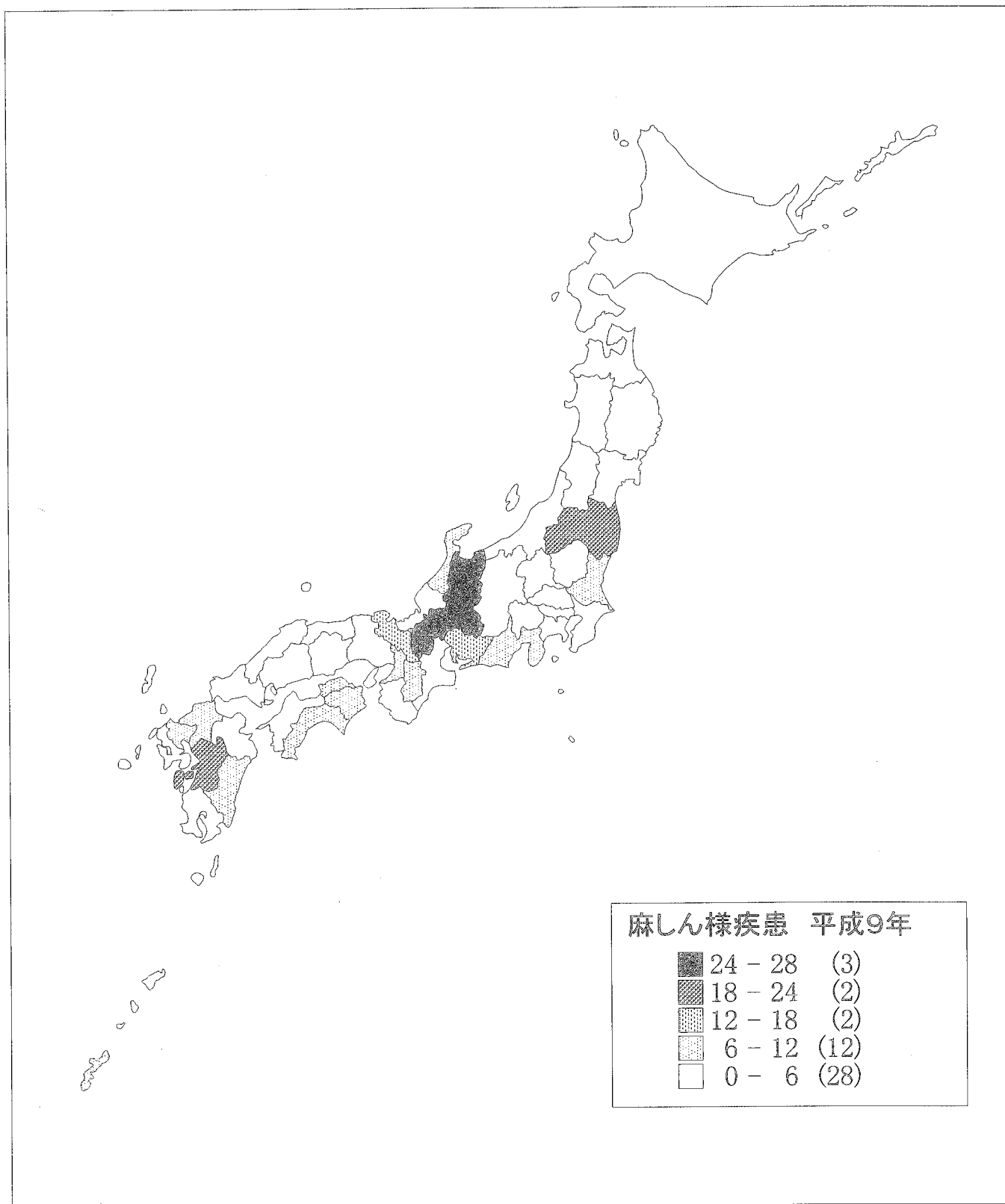


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of measles per reporting clinic, by prefecture, 1997.



## 2. 風しん

1997年は、前回流行1992年から5年目の流行となったが、その規模は小さく、1992年の約5分の1であった。これは、予防接種法改正により幼児期の接種が行われ、接種数も増加したことが関係していると考えられる。

1997年の、流行は地域差があり、ブロック別は、近畿、次いで中国・四国に多かった。県別では、全国平均定点数当たり19.74人に対し、滋賀、大阪、奈良、広島、熊本の府県は定点当たり50人を越え、特に奈良の62.33人が最大であった。指定都市では大阪市が115.00人と特に多かった。

年齢分布は、流行期を迎え、5～14歳を中心に増加している傾向がみられている。

図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

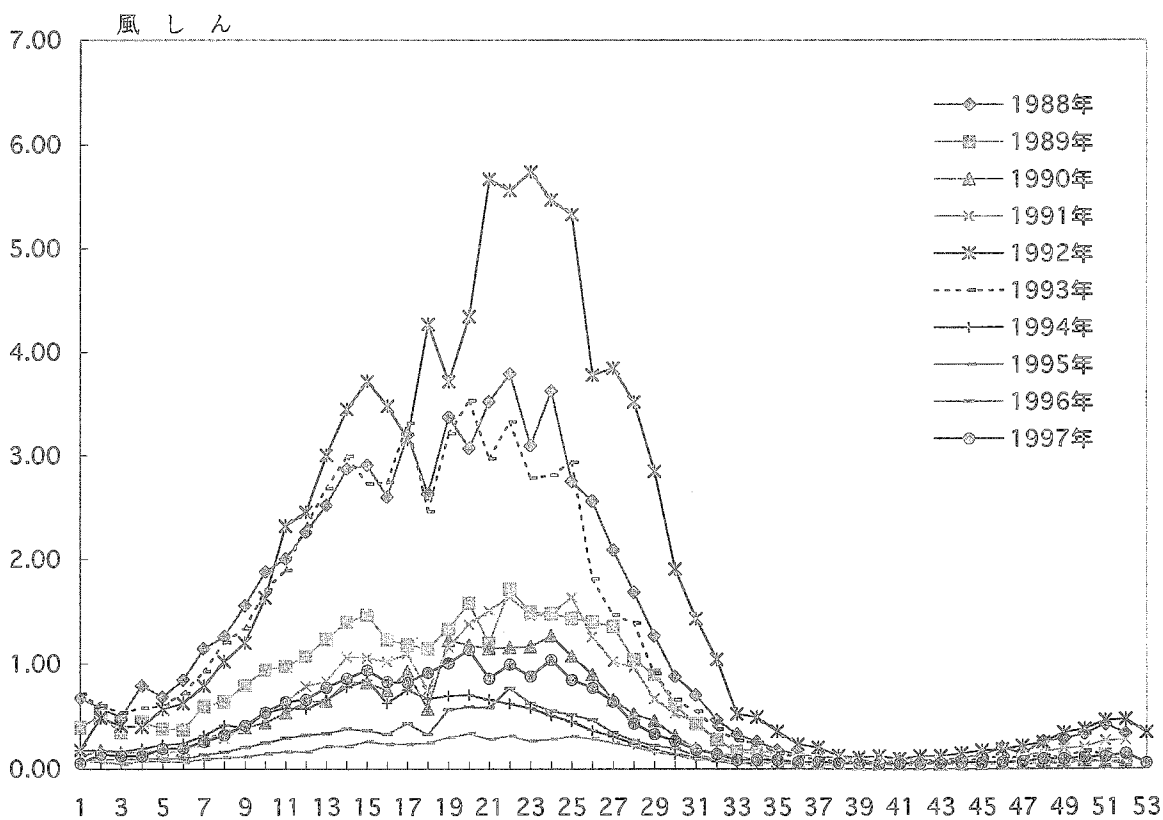


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of rubella, Japan, 1996-1997.

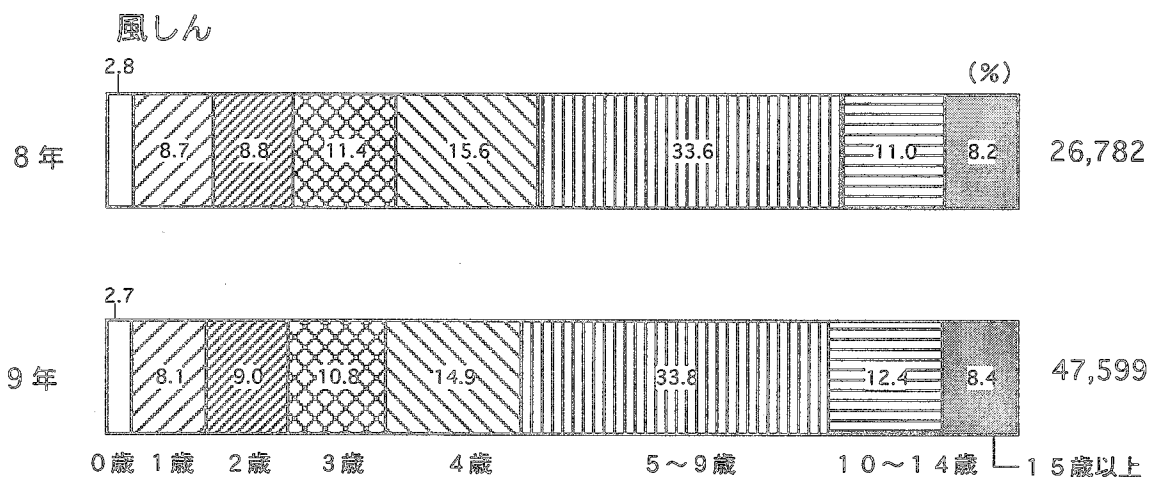


図2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, by geographical area, 1997.

風しん

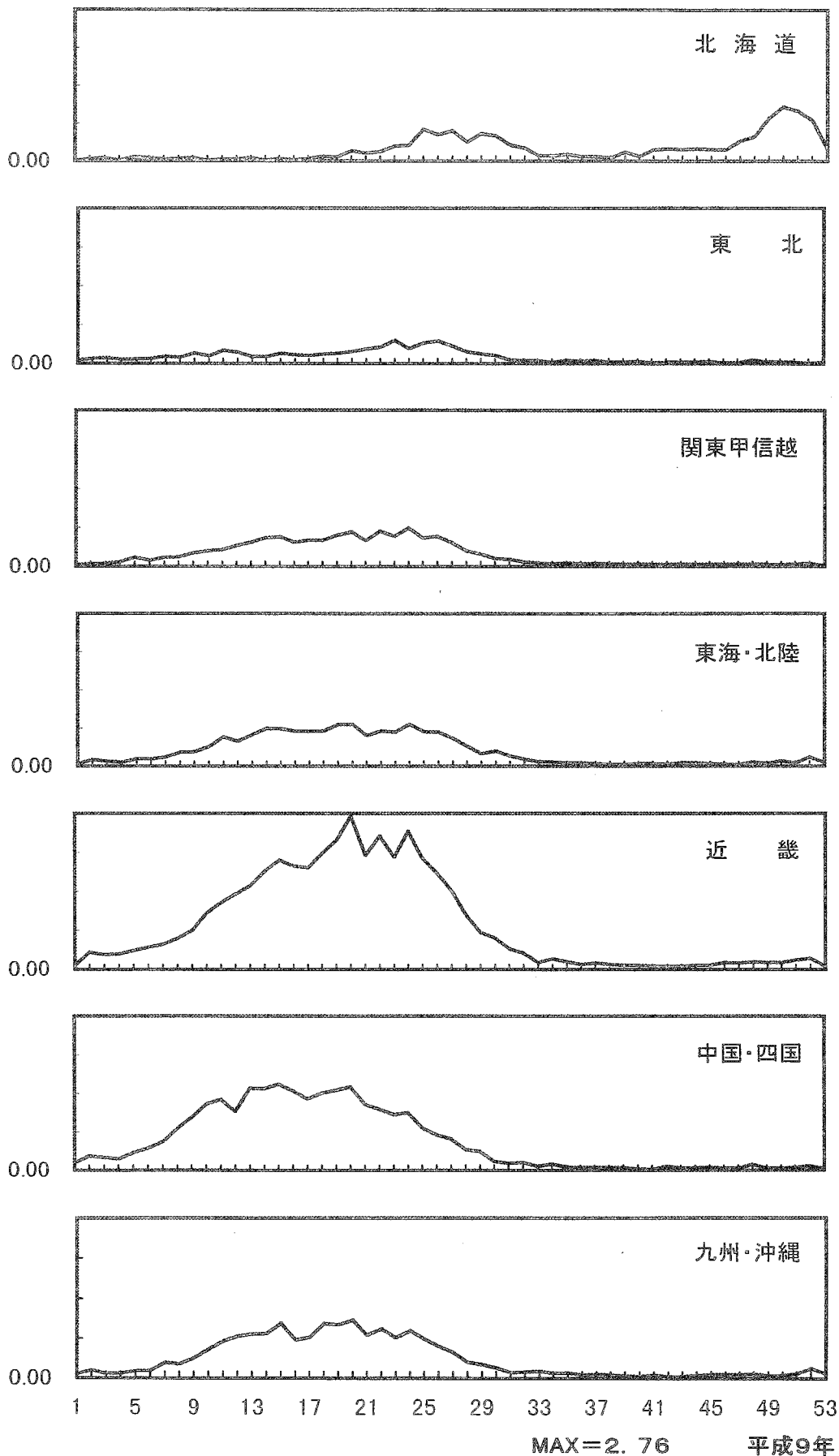
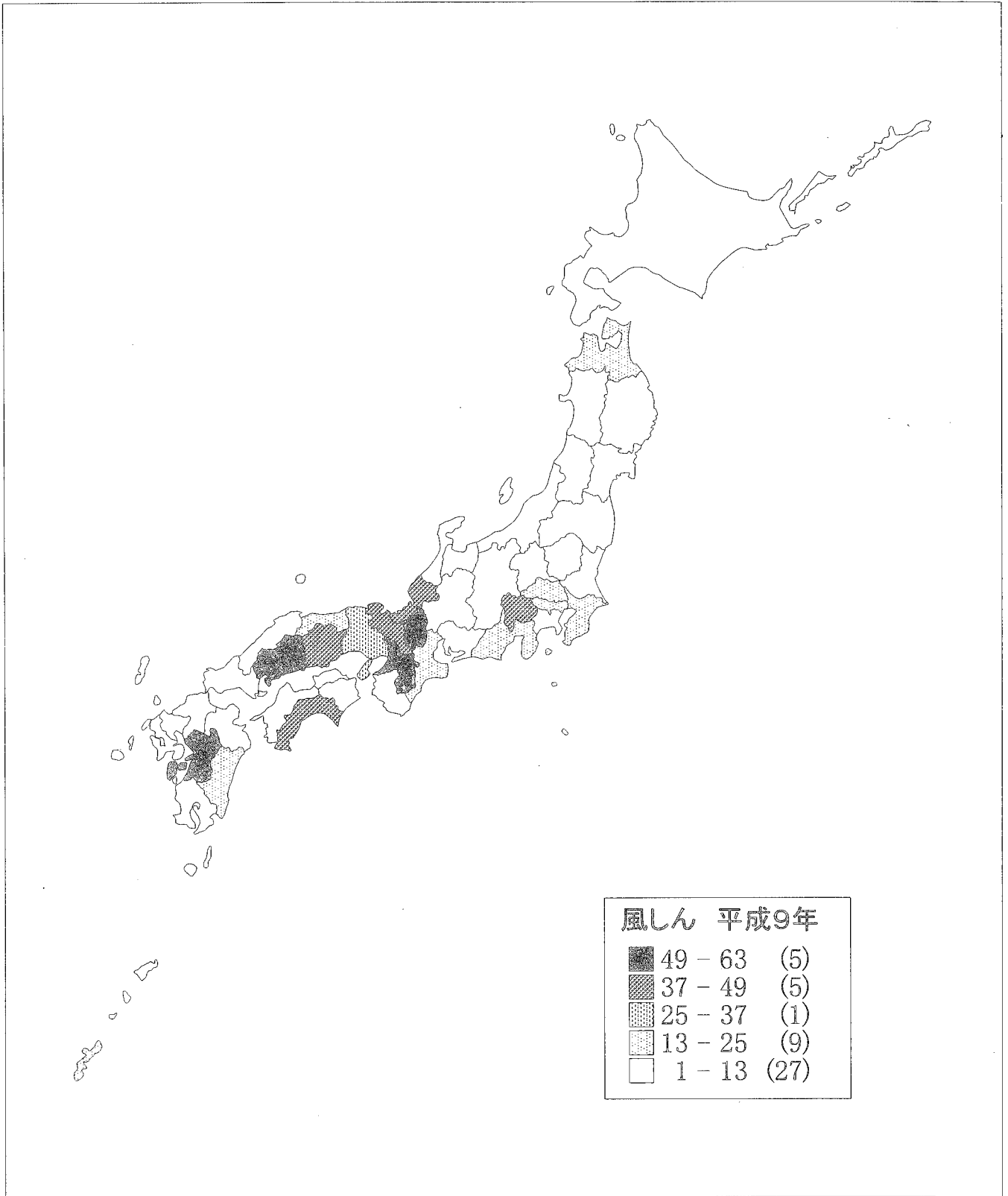


図2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of rubella per reporting clinic, by prefecture, 1997.



### 3. 水痘

一定の発生パターンであるが、報告数はやや減少傾向があり、1997年も少な目であった。年間報告数は1987年までは定点当たり100人以上であったが、その後は90人台となり（1990年は76.08人）、1993年以降は70人台となっている。

ブロック別発生は、九州・沖縄、次いで北海道が多く、県別では、全国平均定点当たり77.12人に対し、静岡、和歌山、鳥取、熊本、大分、宮崎、沖縄の各県は100人以上であった。

年齢分布は、例年特に変わりがない。



図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

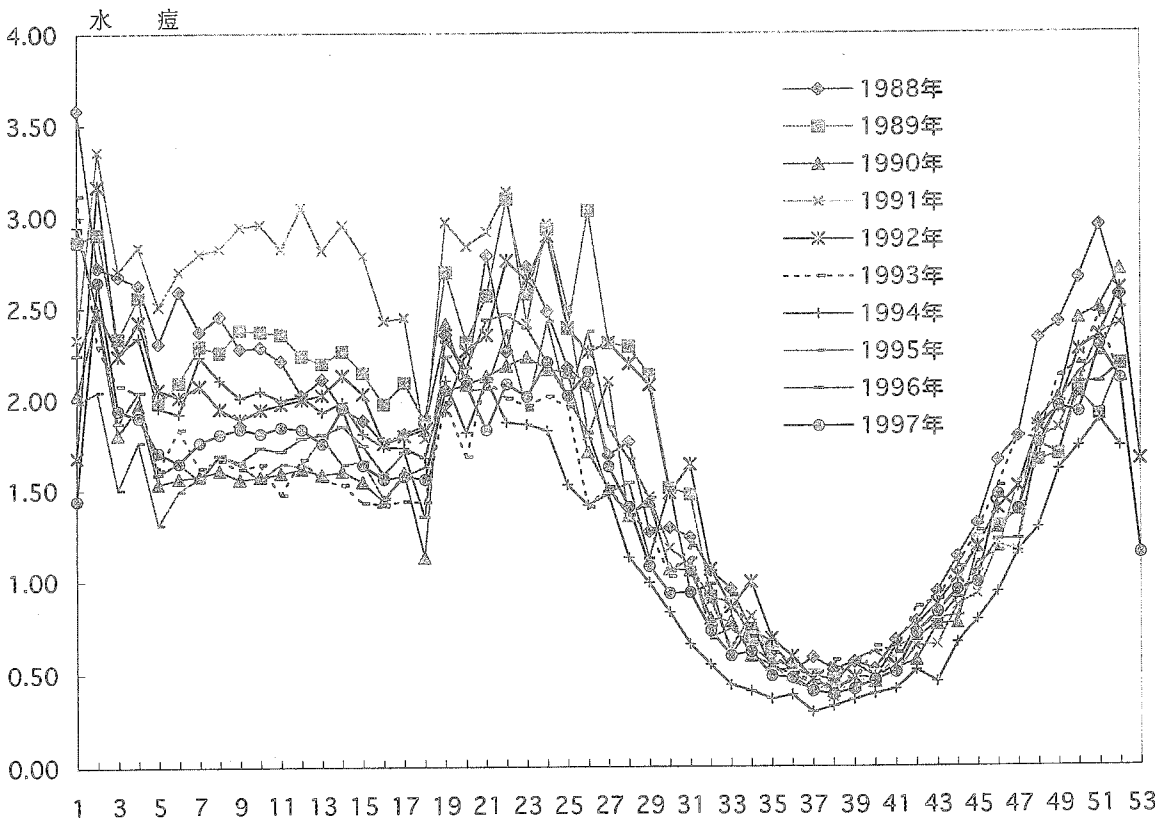


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of chickenpox, Japan, 1996-1997.

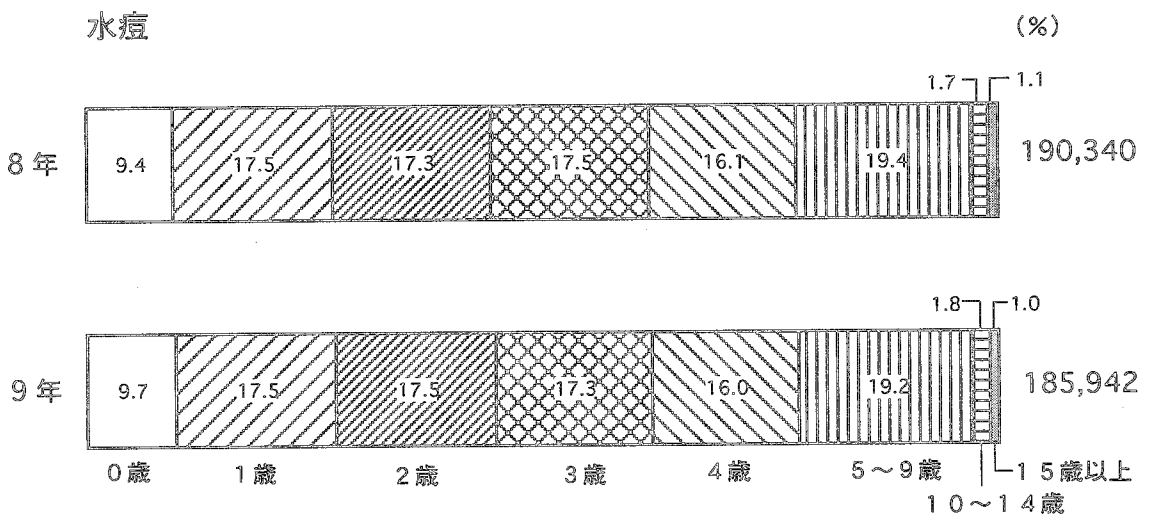


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, by geographical area, 1997.

水痘

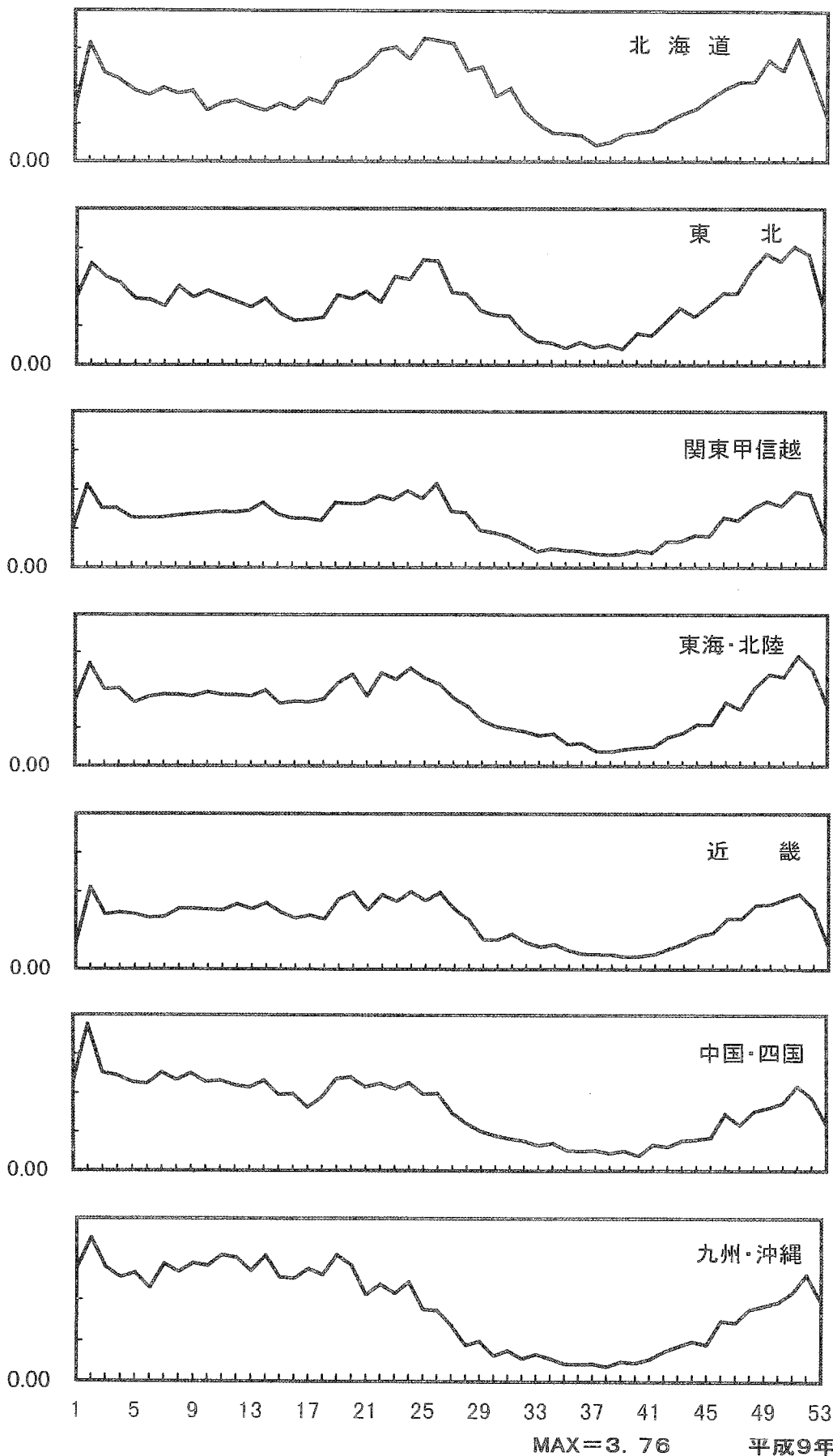
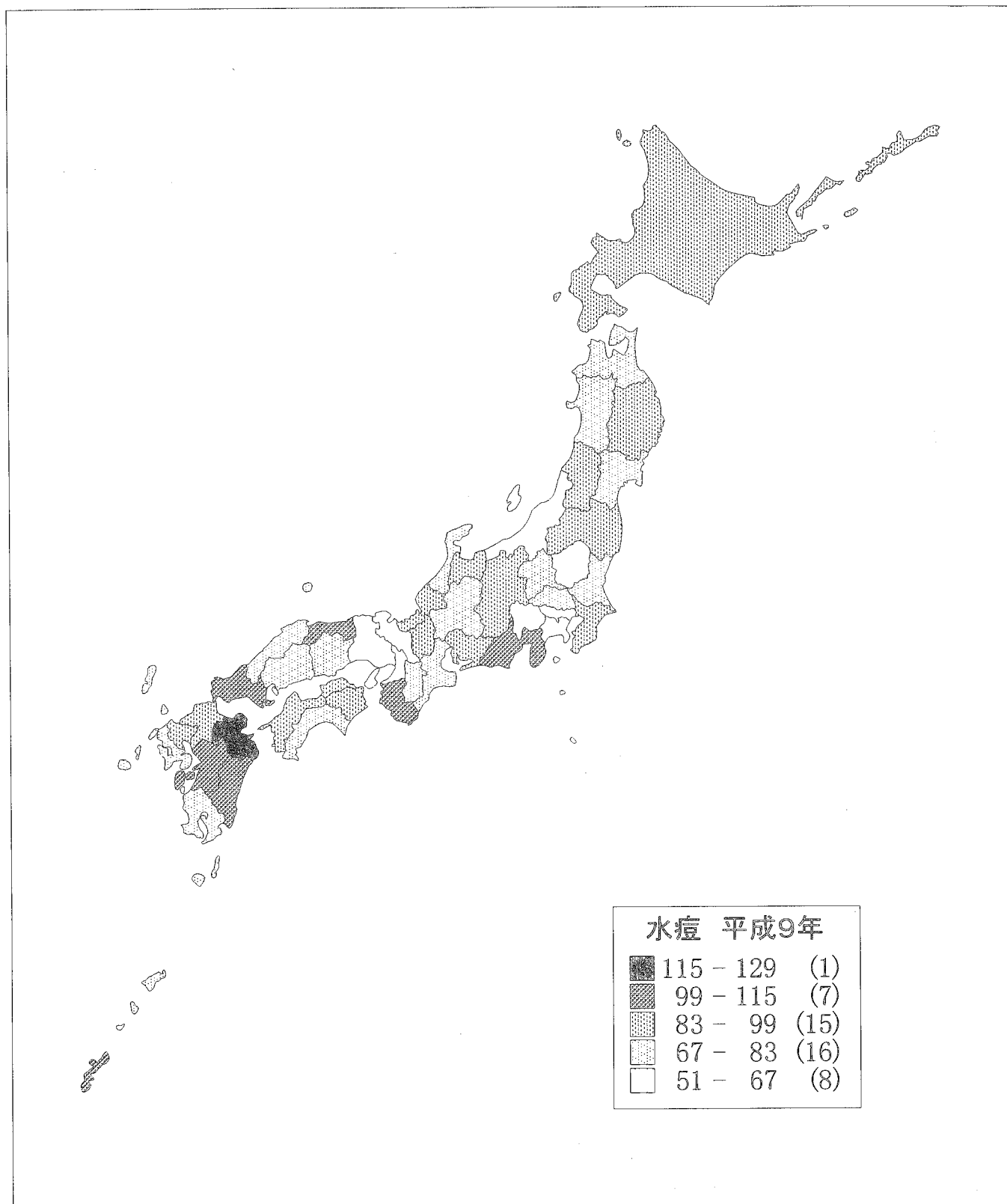


图3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of chickenpox per reporting clinic, by prefecture, 1997.



#### 4. 流行性耳下腺炎

1989年以後、最大の流行の山を作った。1996年から増加しはじめ、1997年は、6月から7月はじめに流行の山を作り、第31週定点当たり1.66に達した。8月に一旦下がったが、年末に向けて再び増加している。

ブロック別年間報告数は九州・沖縄が多く、次いで東海・北陸、東北の順である。県別報告数は全国平均定点当たり、62.43人に対し、富山203.52人が特に多く、その他岩手、茨城、石川、福井、福岡、大分、宮崎及び沖縄の各県は100人以上であった。

年齢分布はMMRワクチンの影響で2～4歳の比率が下がっていたが、次第に元に戻りつつある。

図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

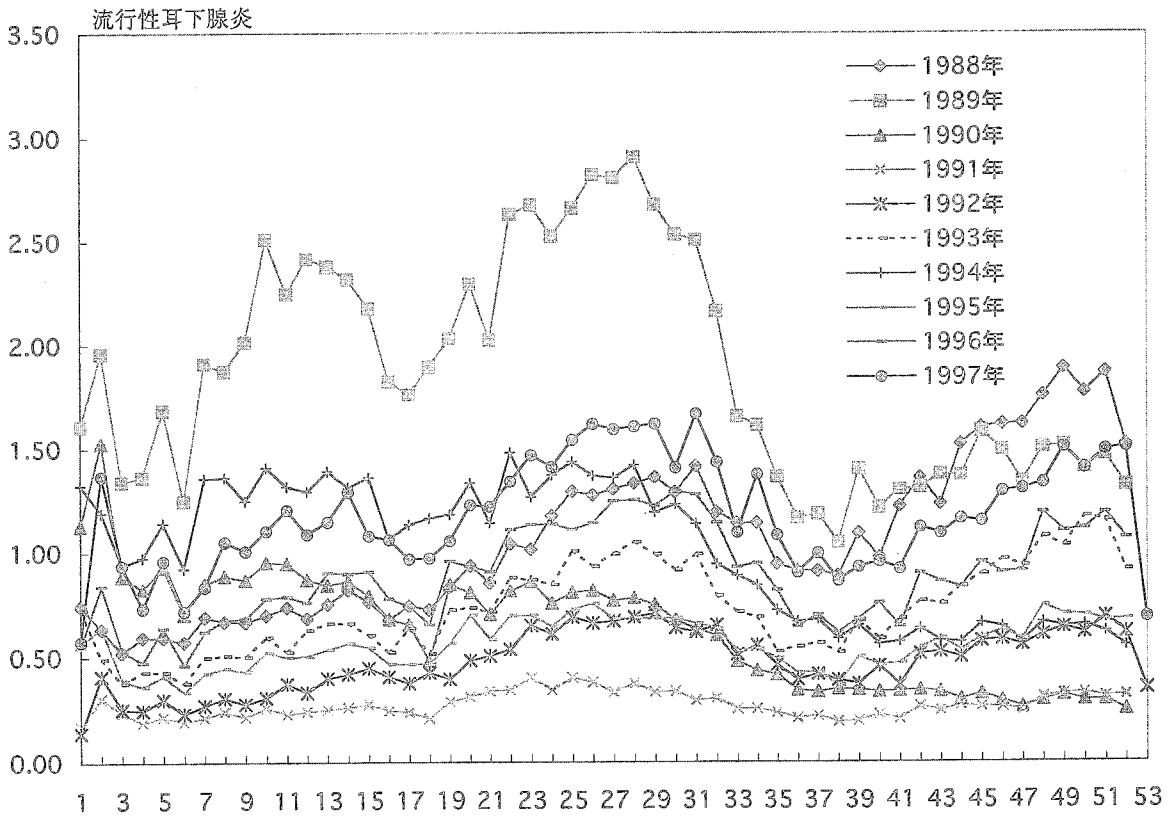


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of mumps, Japan, 1996-1997.

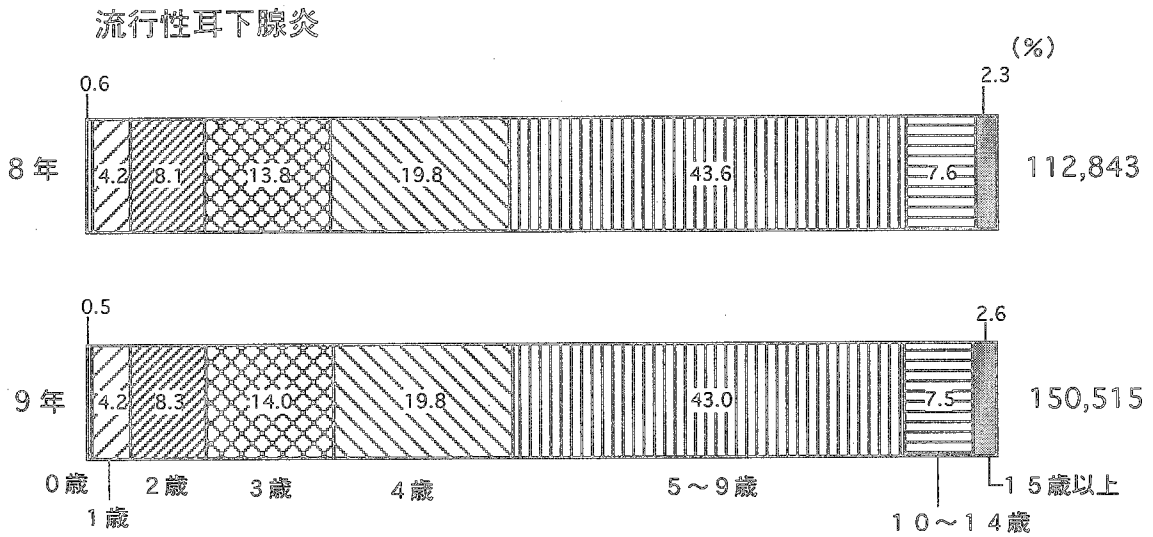


図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, by geographical area, 1997.

流行性耳下腺炎

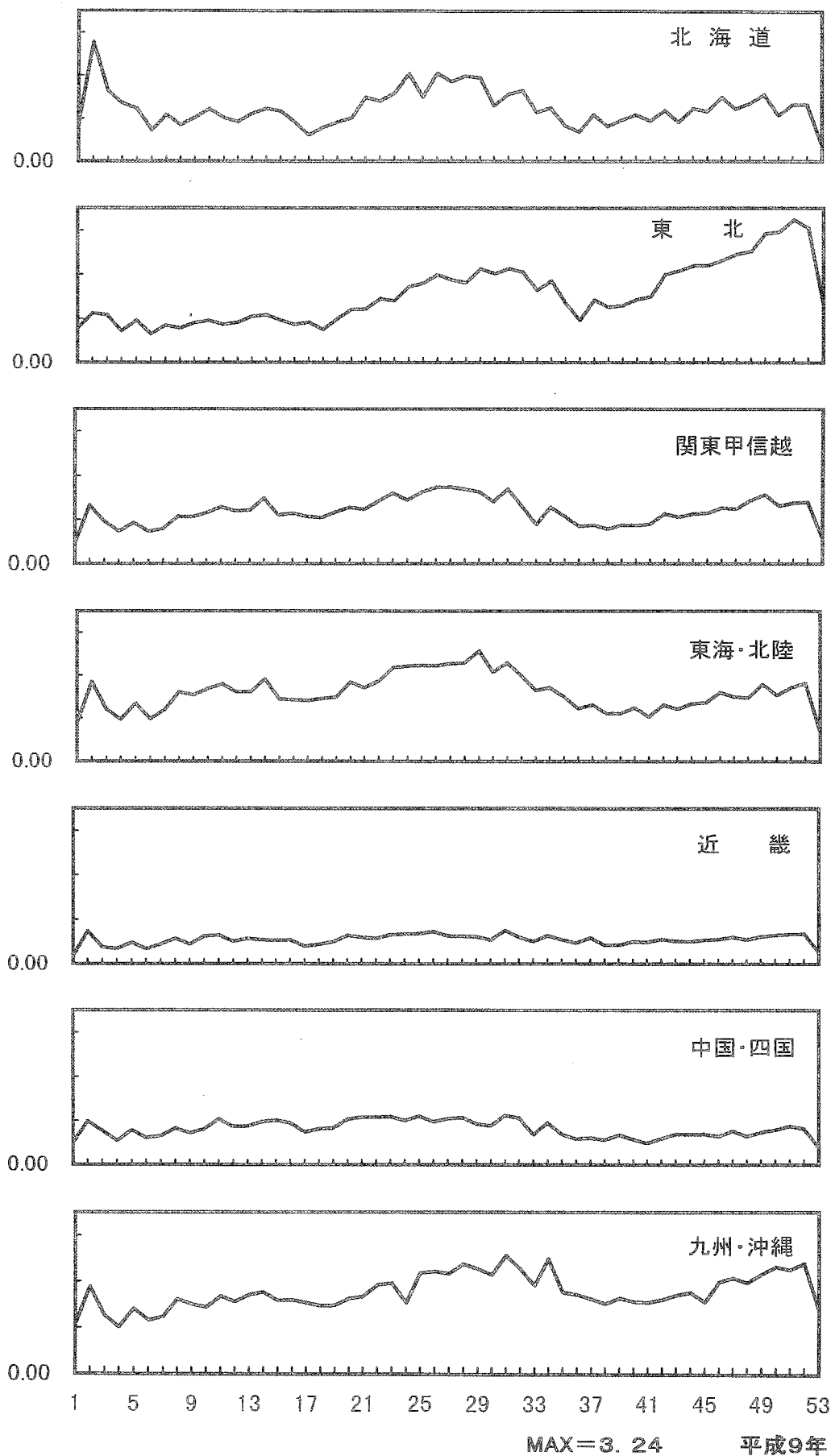
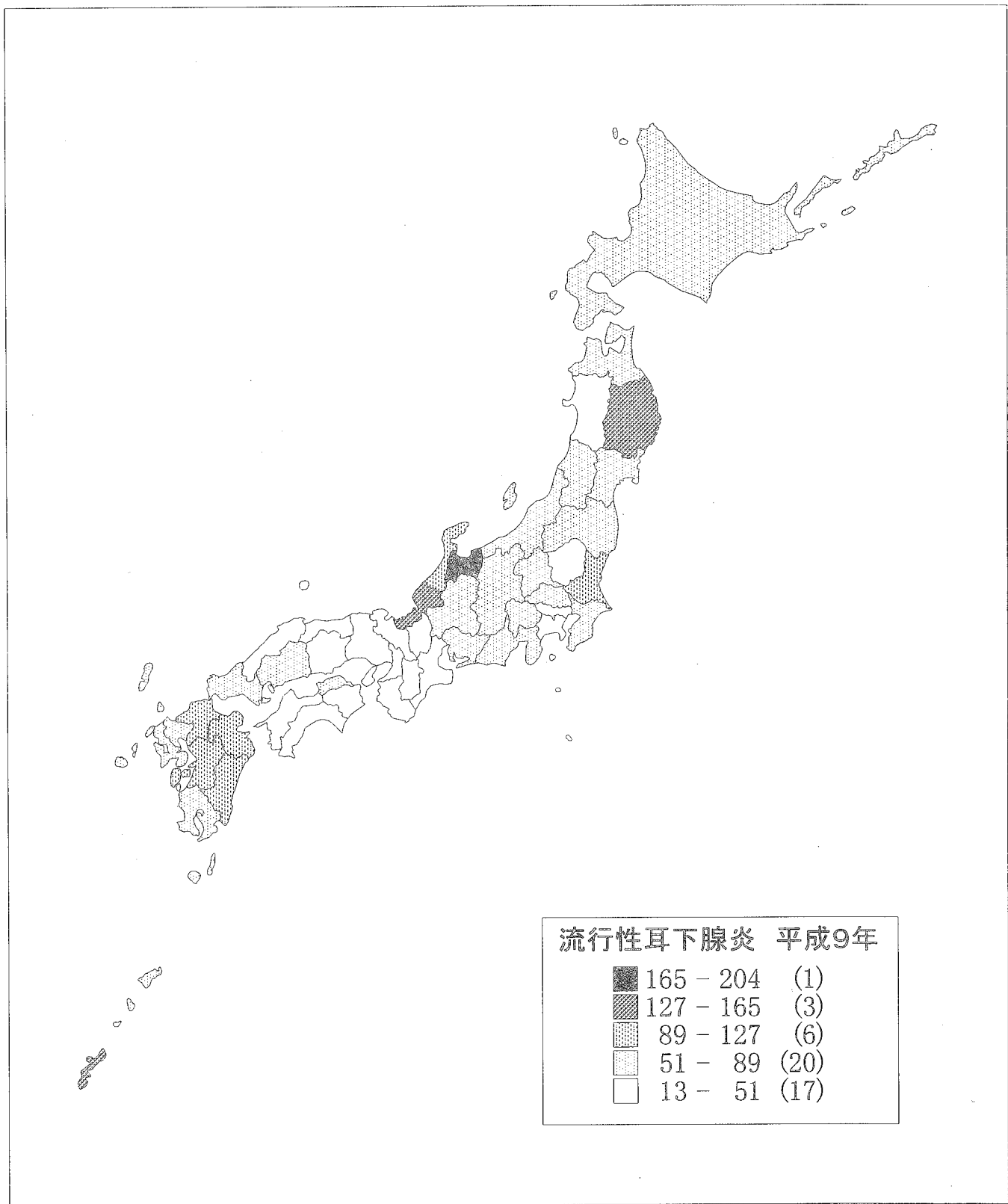


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of mumps per reporting clinic, by prefecture, 1997.



## 5. 百日せき様疾患

1993年は年間報告数定点当たり1.51人とこれまでの最低であったが、1997年はさらに下回り、年間報告数定点当たり1.12人となった。これは、予防接種法改正により、0歳代の接種がすすめられた効果と考えられる。その結果、年齢分布も1～4歳、特に1歳、2歳の比率があきらかに低下した。

県別発生状況は27都府県で年間報告数定点当たり1人未満であるが、6県で定点当たり2人以上、うち3人以上は、青森、福岡、鹿児島各県で、指定都市では北九州市、福岡市であった。



図5-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

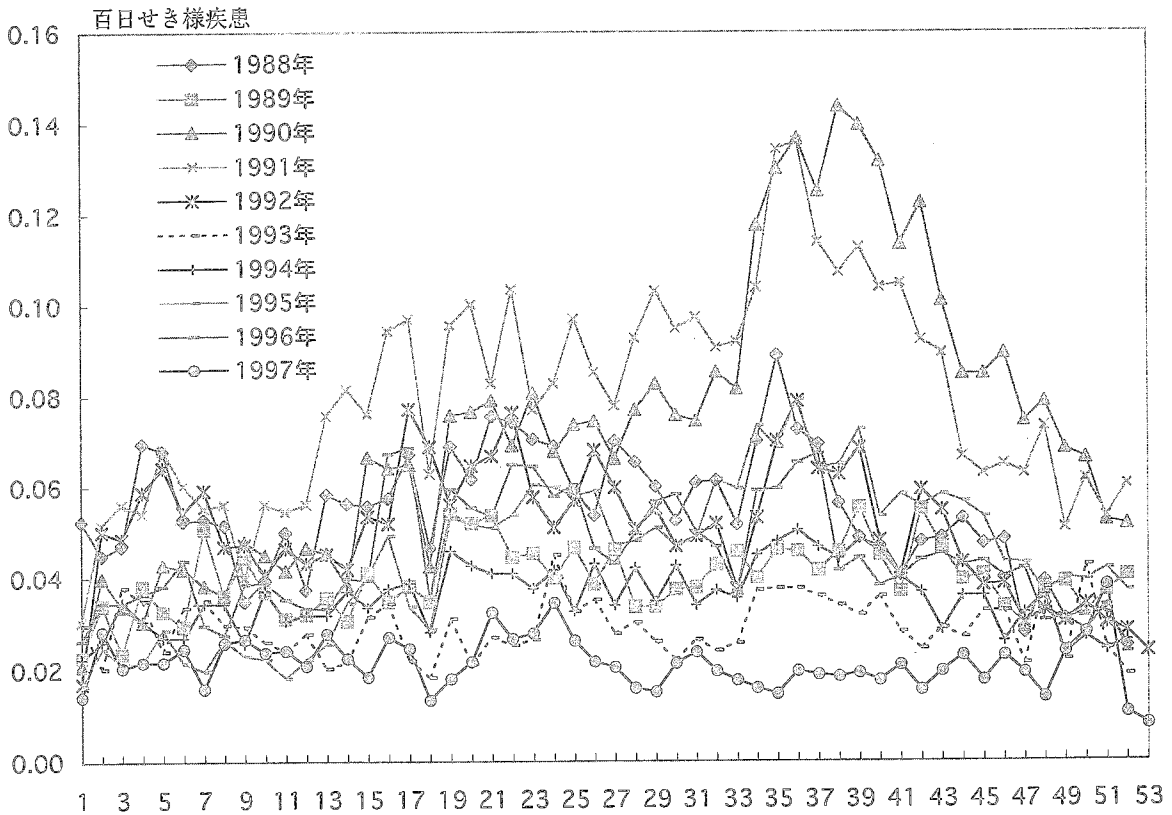


図5-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pertussis, Japan, 1996-1997.

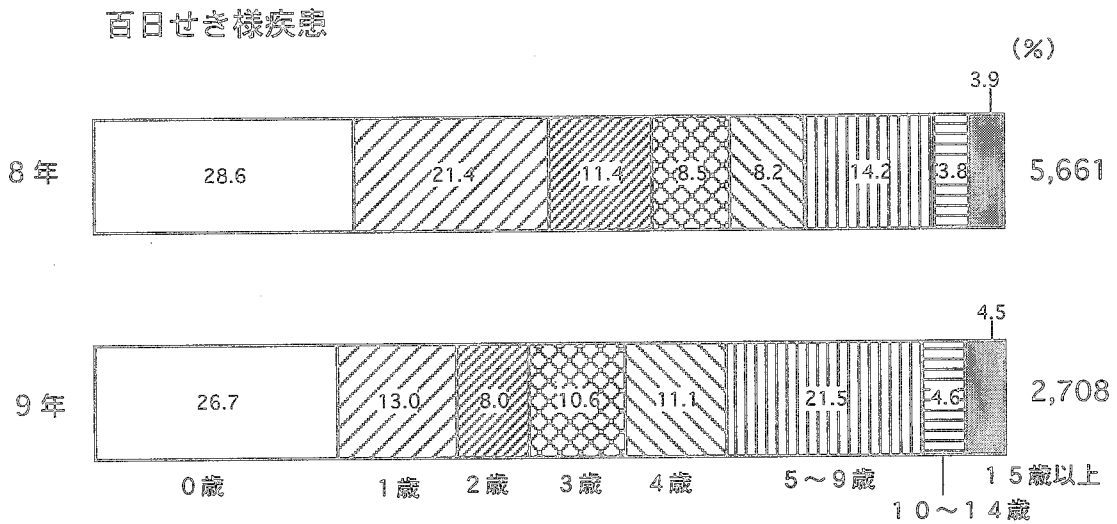


図5-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, by geographical area, 1997.

百日せき様疾患

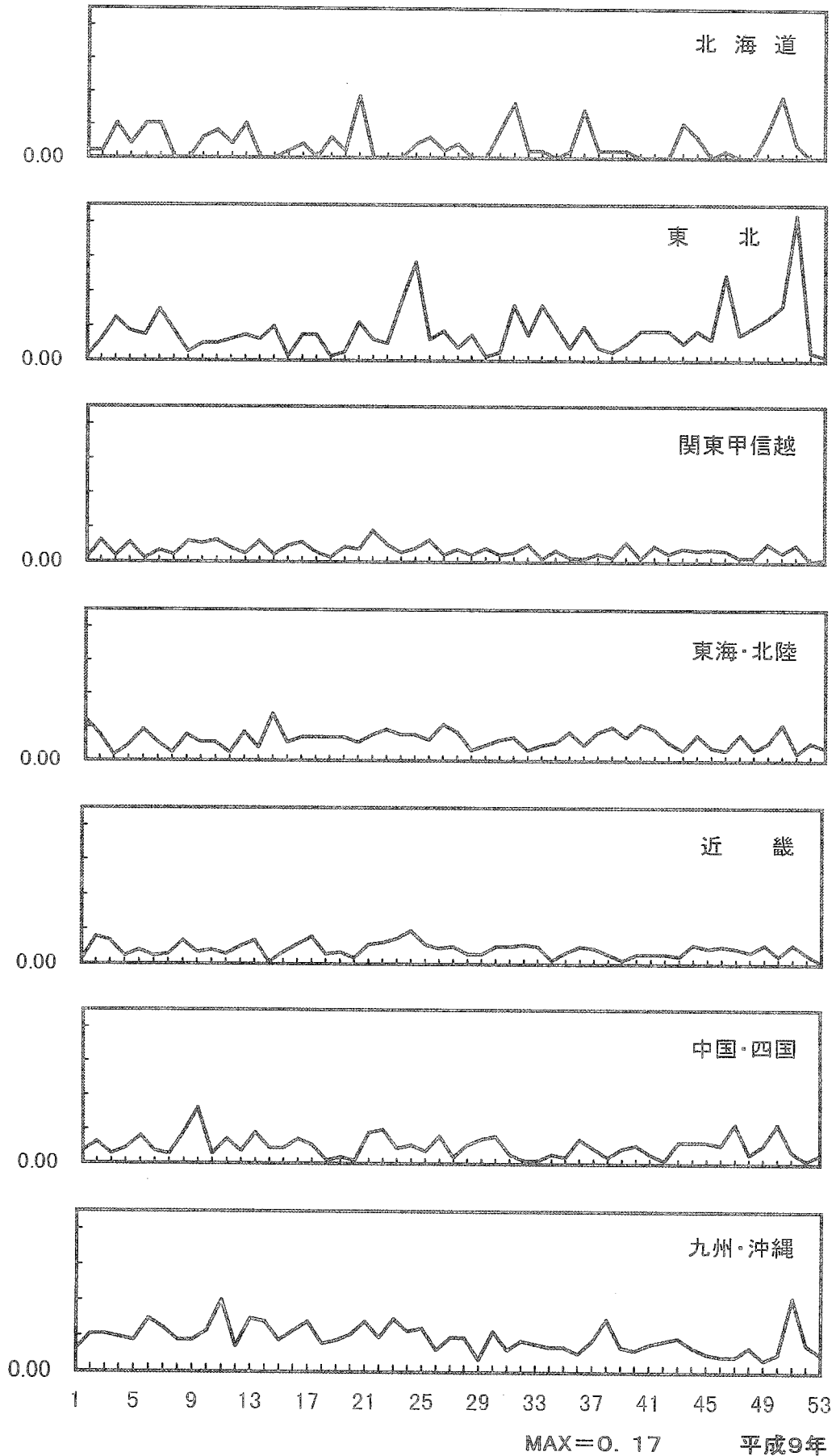
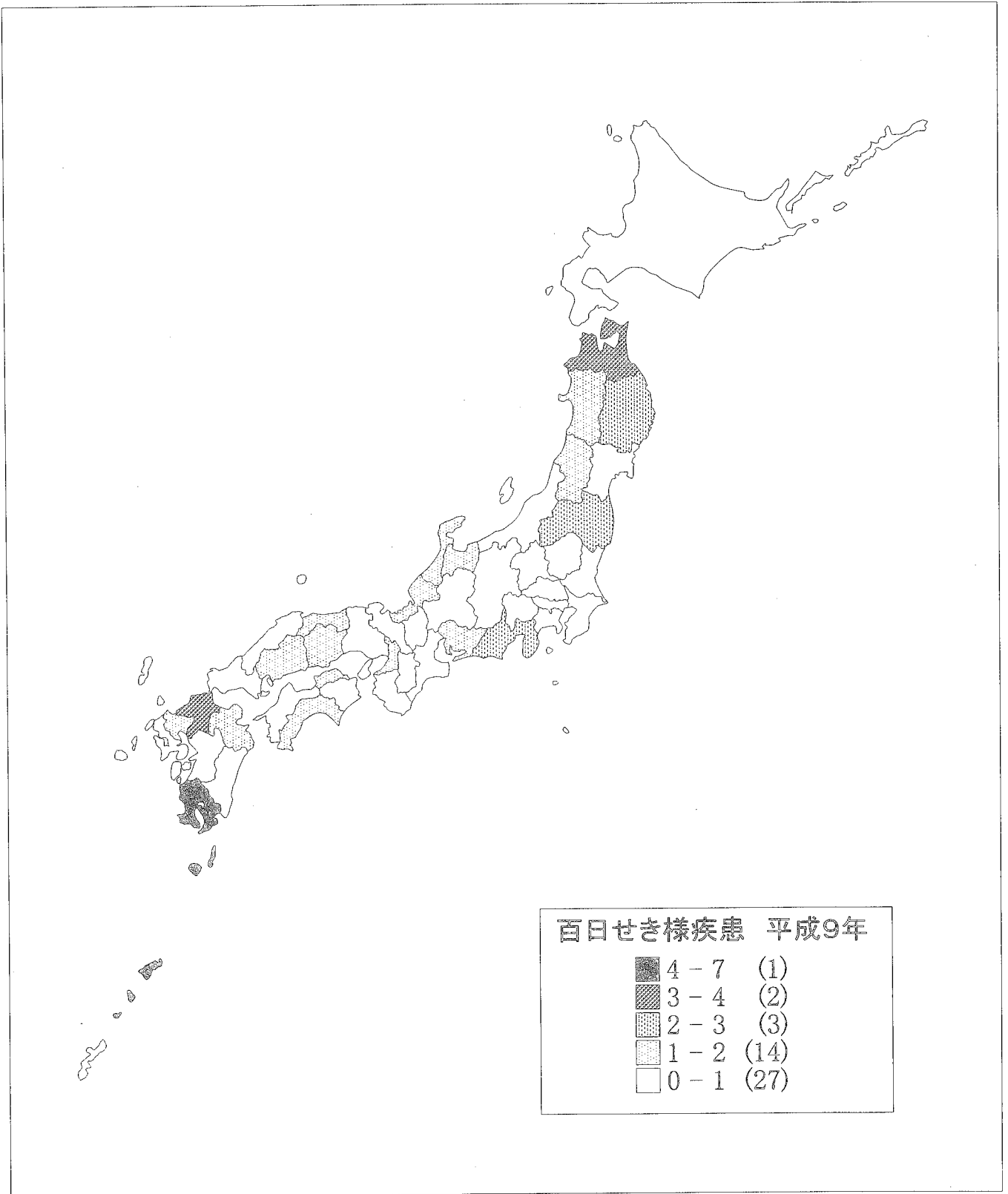


図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of pertussis per reporting clinic, by prefecture, 1997.



## 6. 溶連菌感染症

本年の発生は高く、年末には、これまでにない高い発生ピークを作った。サーベイランス開始以来、ほぼ一定の発生パターンを続けていたが、1993年～1994年シーズンに増加がみられ、1995年は一旦減少したが、増加に転じ、1997年は6月のピークも高く、年末には急増し、第50週定点当たり1.52人に達した。これまでの年末のピークは1.0～1.2人程度であった。

ブロック別発生は、これまで北海道が多く次いで東北であったが、本年は北海道に次いで中国・四国、九州・沖縄ブロックの順となった。

県別にみると、全国平均定点当たり34.93人に対して、鳥取110.00人と特に多く、次いで宮崎80.00人で、北海道、富山、高知の各県が70人以上であった。

年齢別分布は、特に変わりはみられなかった。

図6-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

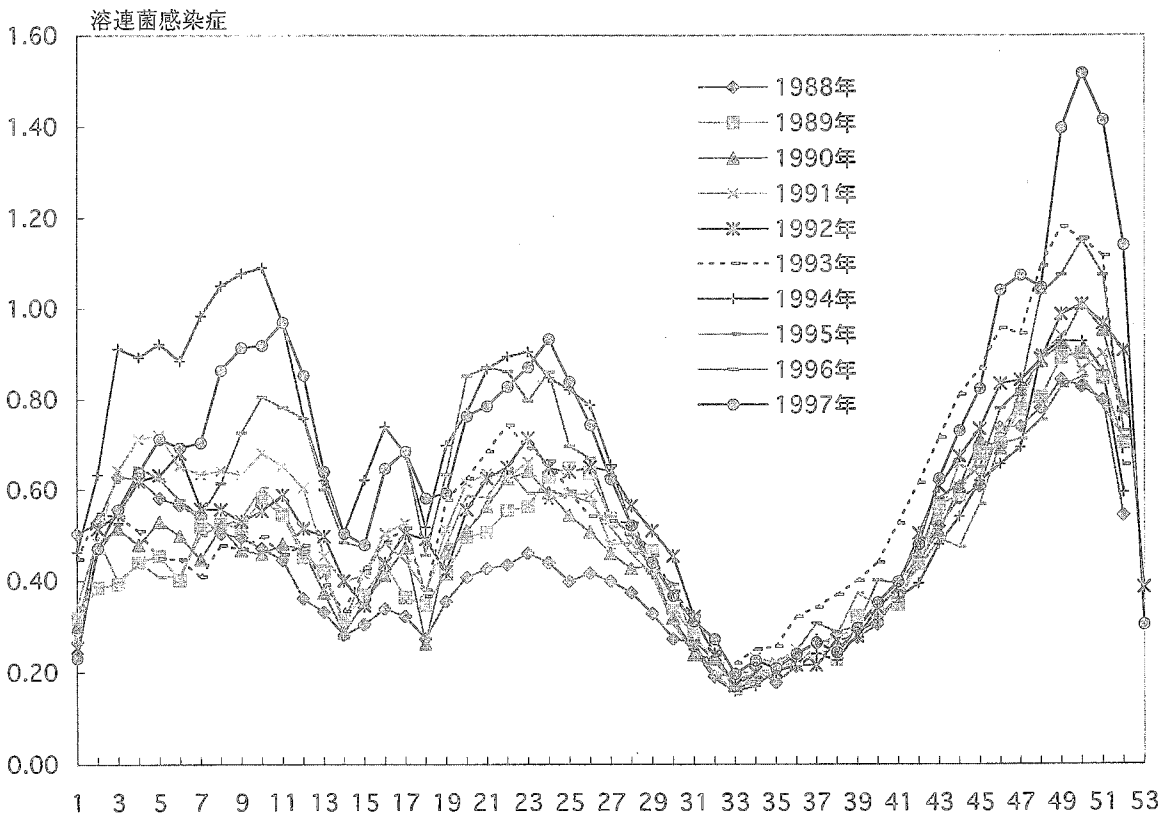


図6-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of streptococcal infection, Japan, 1996-1997.

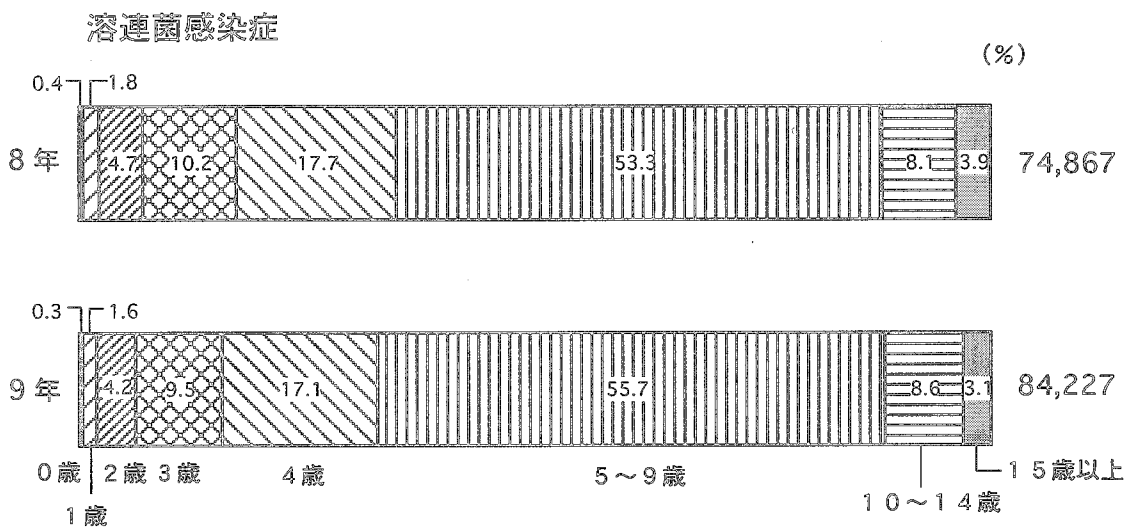


図6-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, by geographical area, 1997.

溶連菌感染症

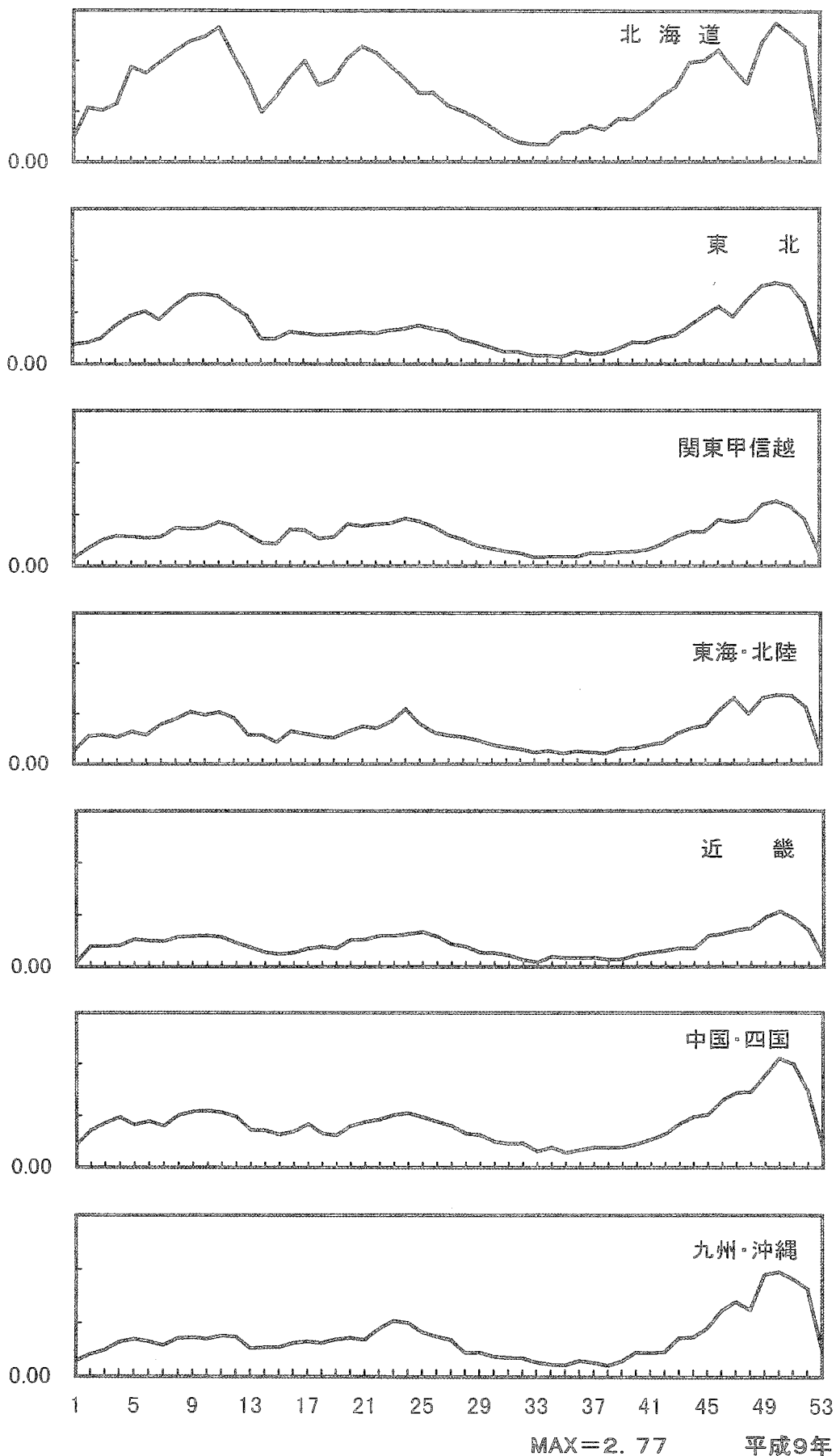


図6-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of streptococcal infection per reporting clinic, by prefecture, 1997.

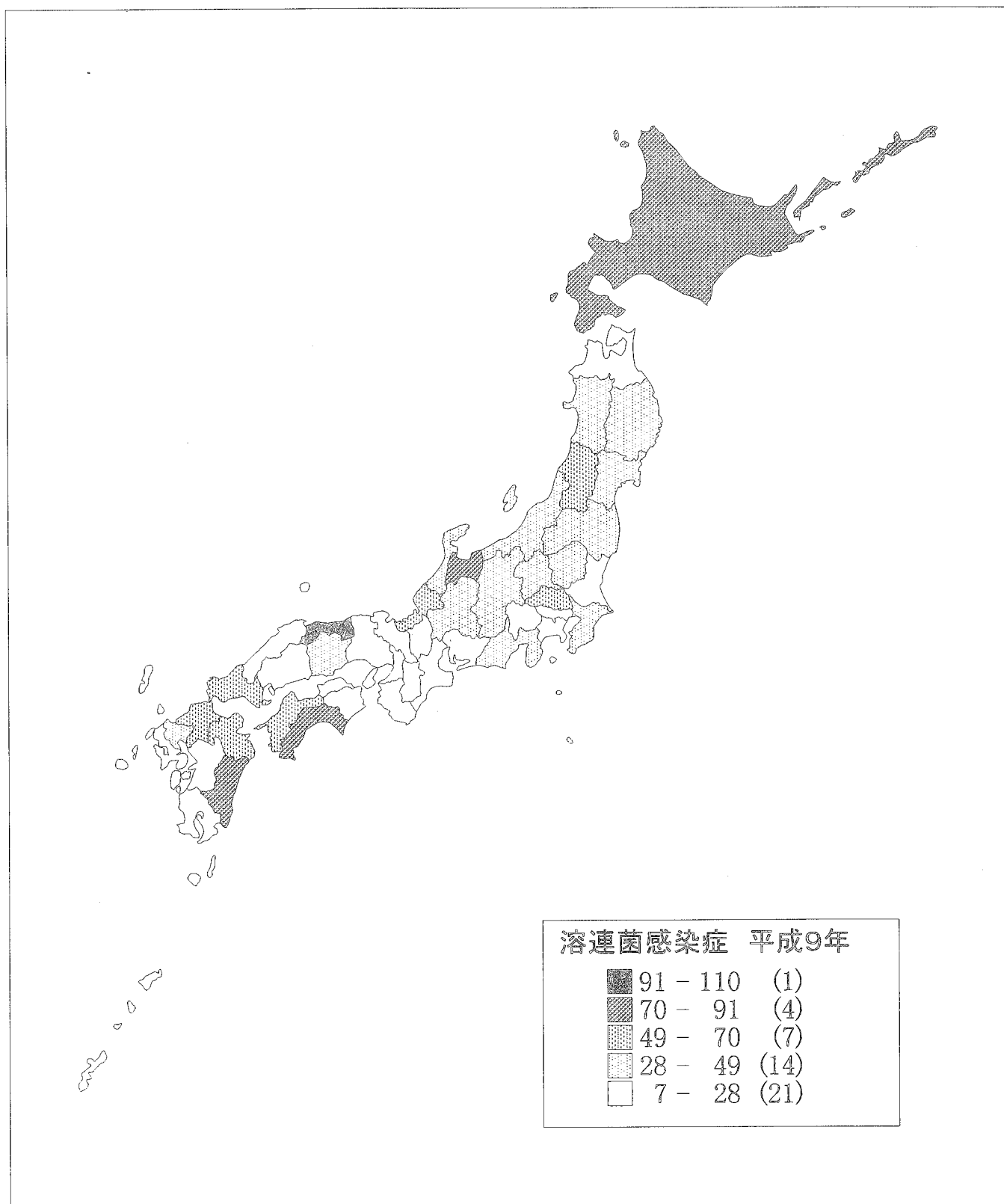
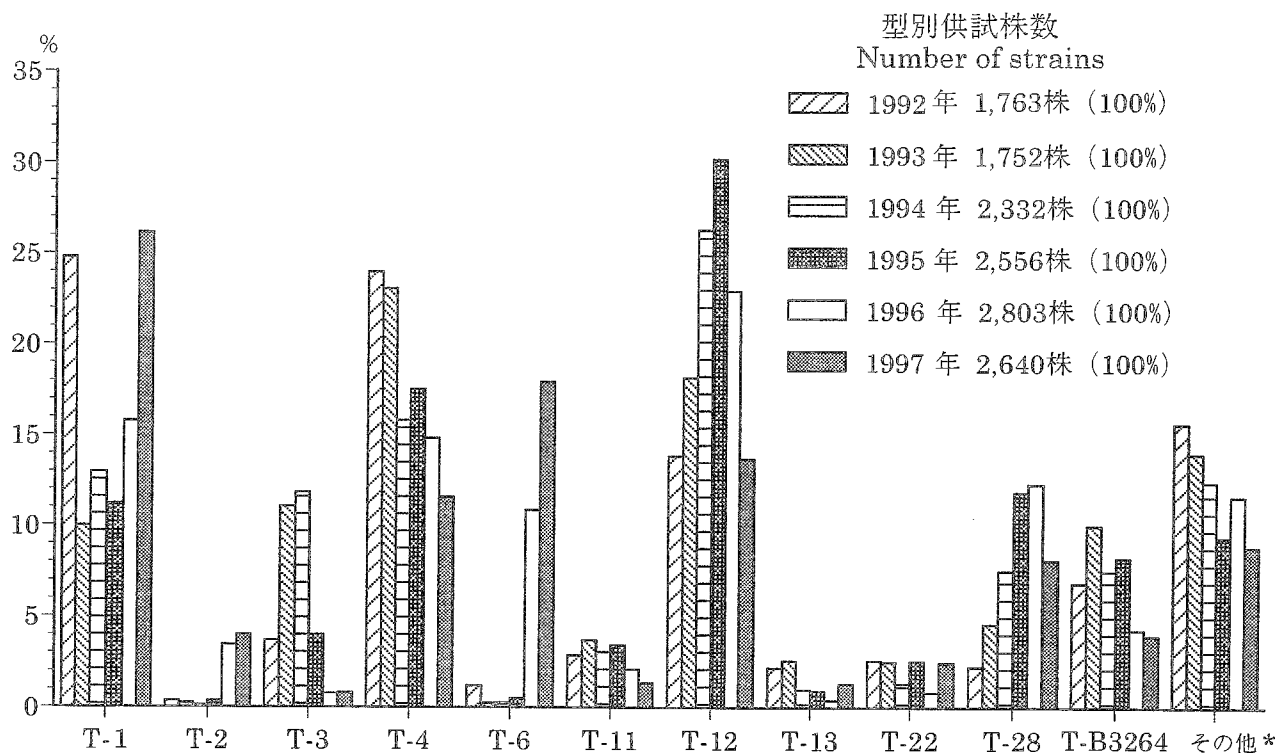


図6-5 A群レンサ球菌T型別分布、1992-1997年

Percentage distribution of group A *Streptococcus* T serotypes, Japan, 1992-1997.



(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

\* 型別不能を含む  
\* Other types including untypable strains



## 7. 異型肺炎

4年ごとの流行といわれていたが、流行年に当たる1992年の山は小さく、1996年の山も目立たなくなり、本年の発生も少ない。

ブロック別では東海・北陸が多く、次いで中国・四国で、近畿、関東甲信越と北海道は少なかった。県別では、全国平均定点当たり9.24人に対し20人以上は、山形、岐阜、静岡、鳥取の各県及び福岡市であった。

年齢別分布は、特に大きな変わりはない。

図7-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

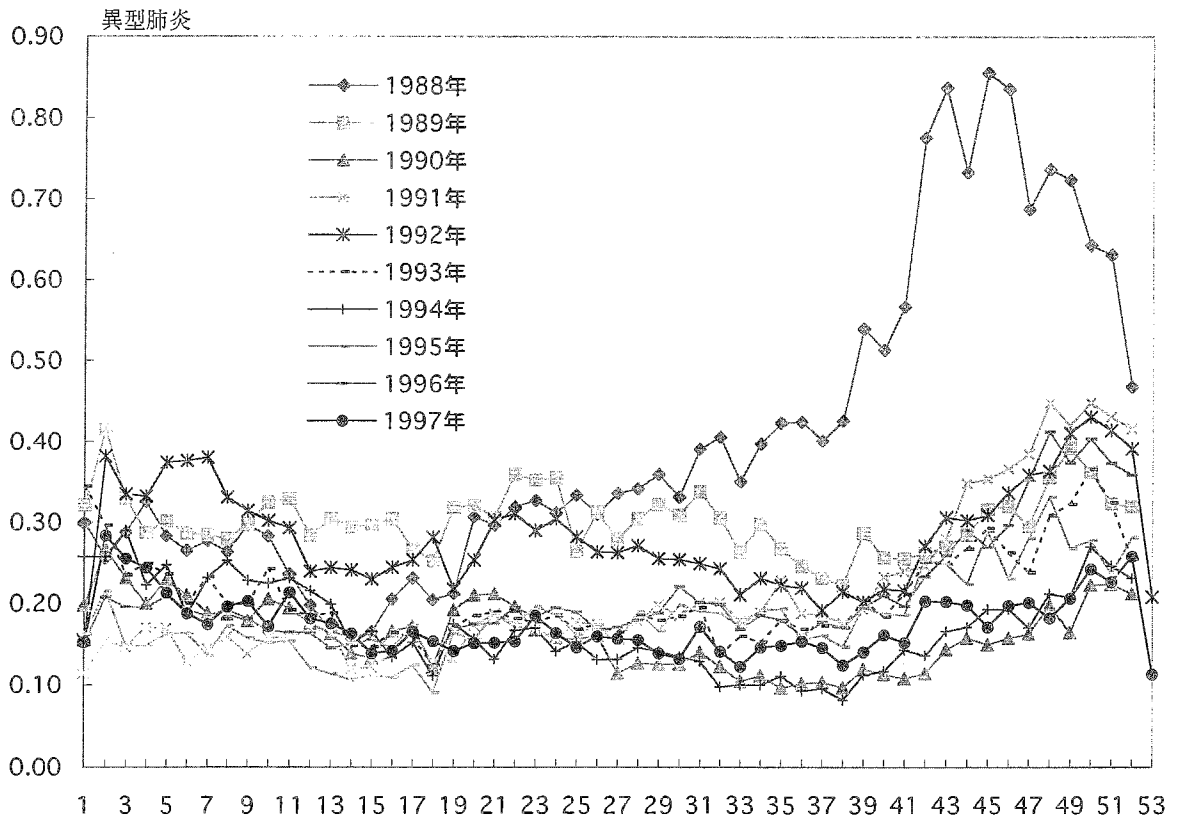


図7-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of atypical pneumonia, Japan, 1996-1997.

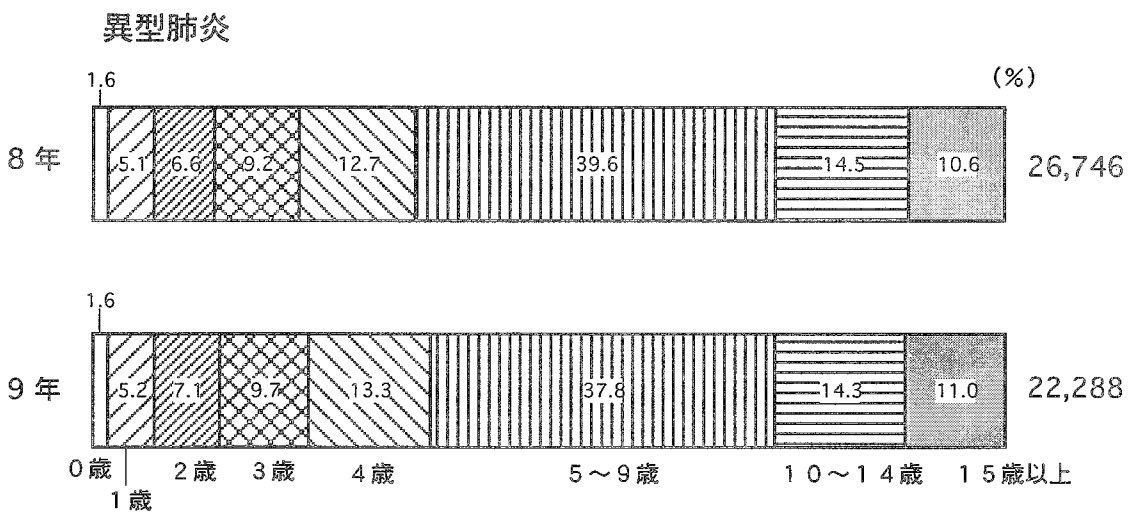


図7-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic, by geographical area, 1997.

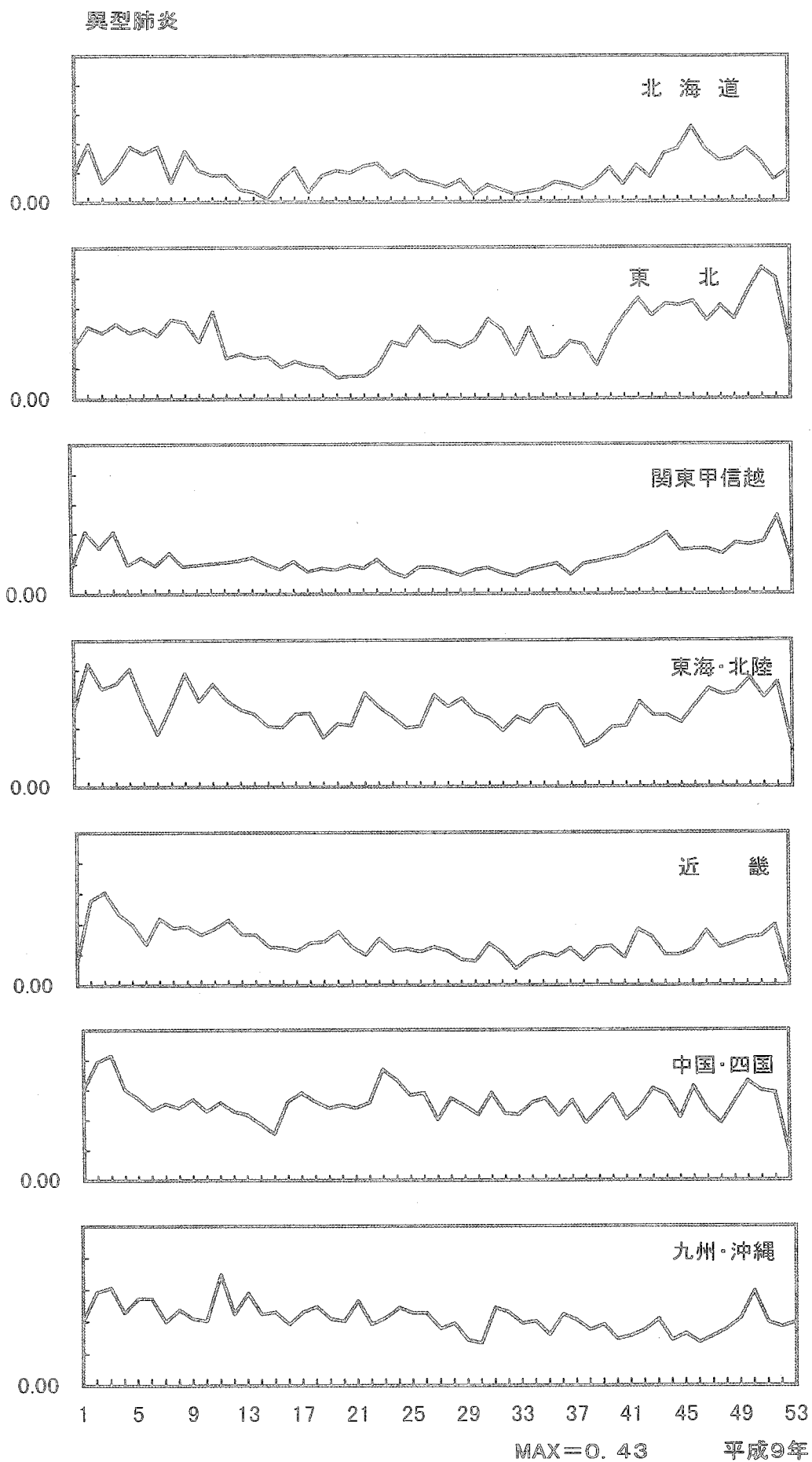
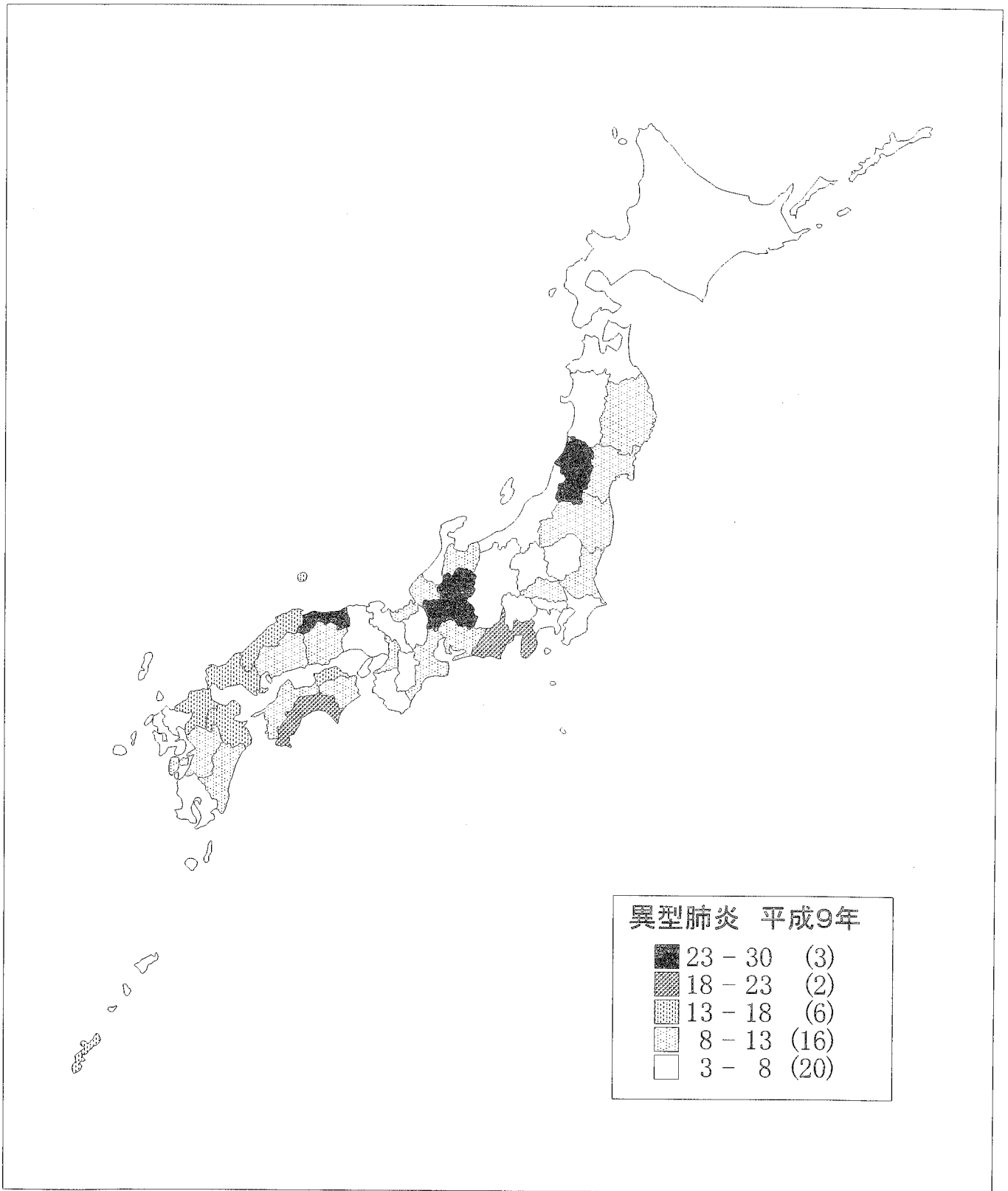


図7-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of atypical pneumonia per reporting clinic, by prefecture, 1997.



## 8. 感染性胃腸炎

本年の年間報告数は定点当たり 175.28 人で、昨年(1995)年の 162.72 人を越える報告であった。1996～97 年シーズンは 12 月の発生が少なく、1～2 月の発生も中程度であった。後半は 10 月末から急速に立ち上がり第 51 週 9.19 人のピークを作った。これは 1995 年第 48 週の 10.24 人に次ぐ高いピークである。

県別では、鳥取県が定点当たり 409.93 人と特に多く、次いで宮崎県 312.92 人、山口県 308.84 人、大分県 280.37 人、山形県 272.15 人となっていた。

ブロック別では、中国・四国 204.94 人、近畿 202.77 人、九州・沖縄 188.31 人の順であり、例年の如く北海道は 52.12 人と他地区の 3 分の 1 の報告数であった。

年齢分布は例年と差はなく、4 歳代をピークとくに 1～4 歳に広く罹患者が分布していた。

図8-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infectious gastroenteritis per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

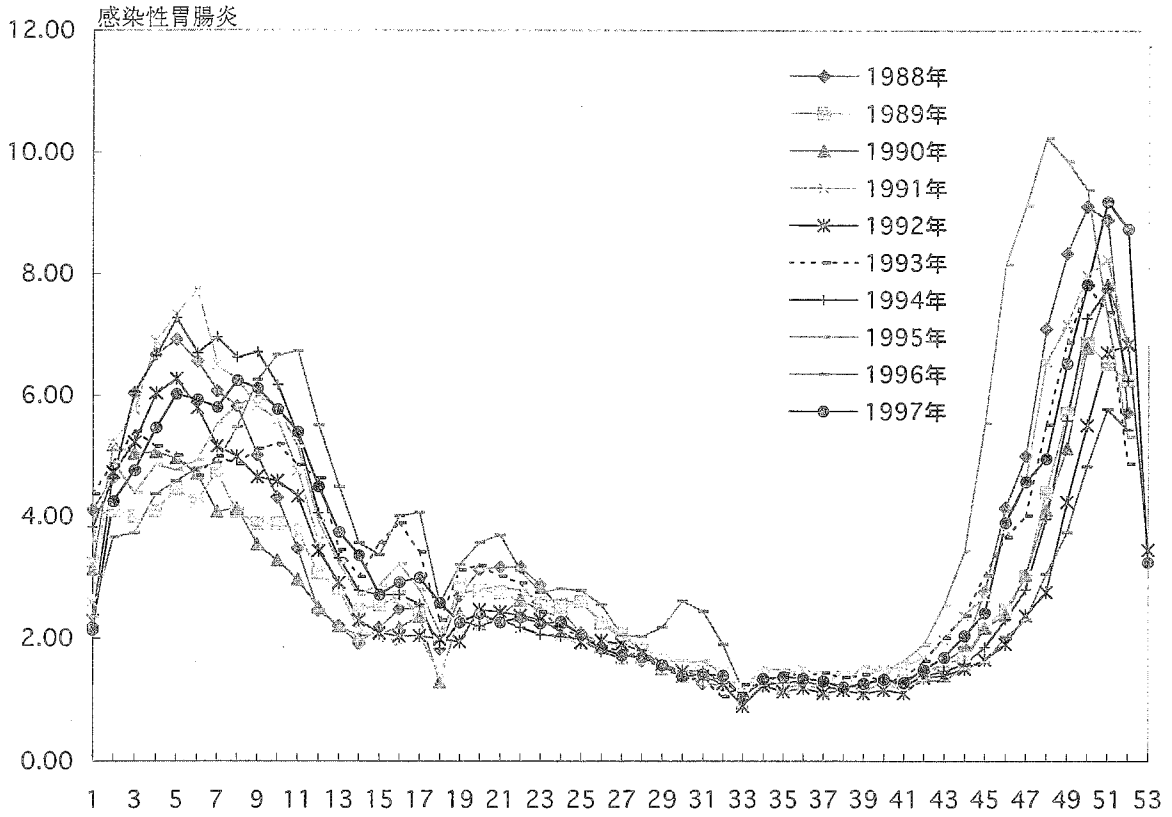


図8-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infectious gastroenteritis, Japan, 1996-1997.

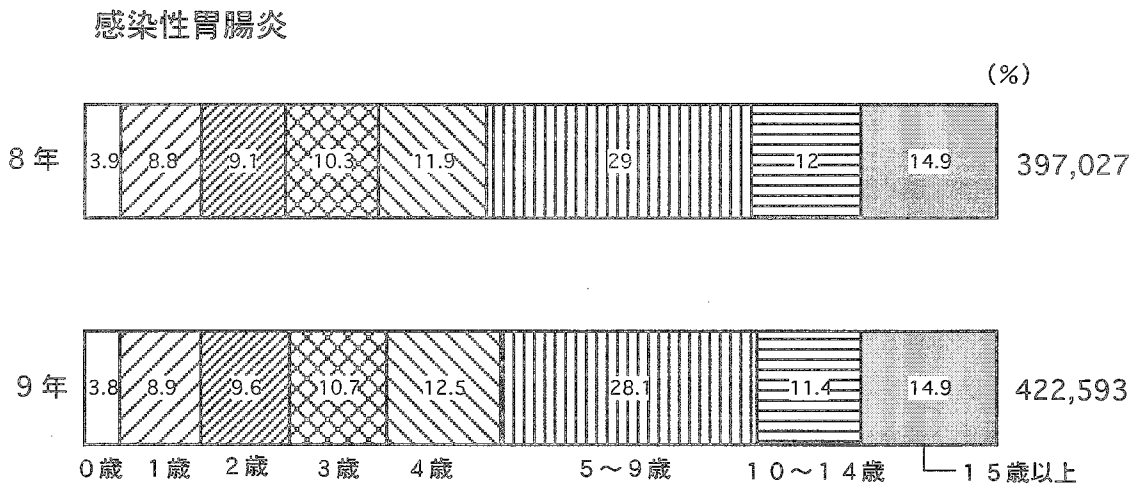


図8-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infectious gastroenteritis per reporting clinic, by geographical area, 1997.

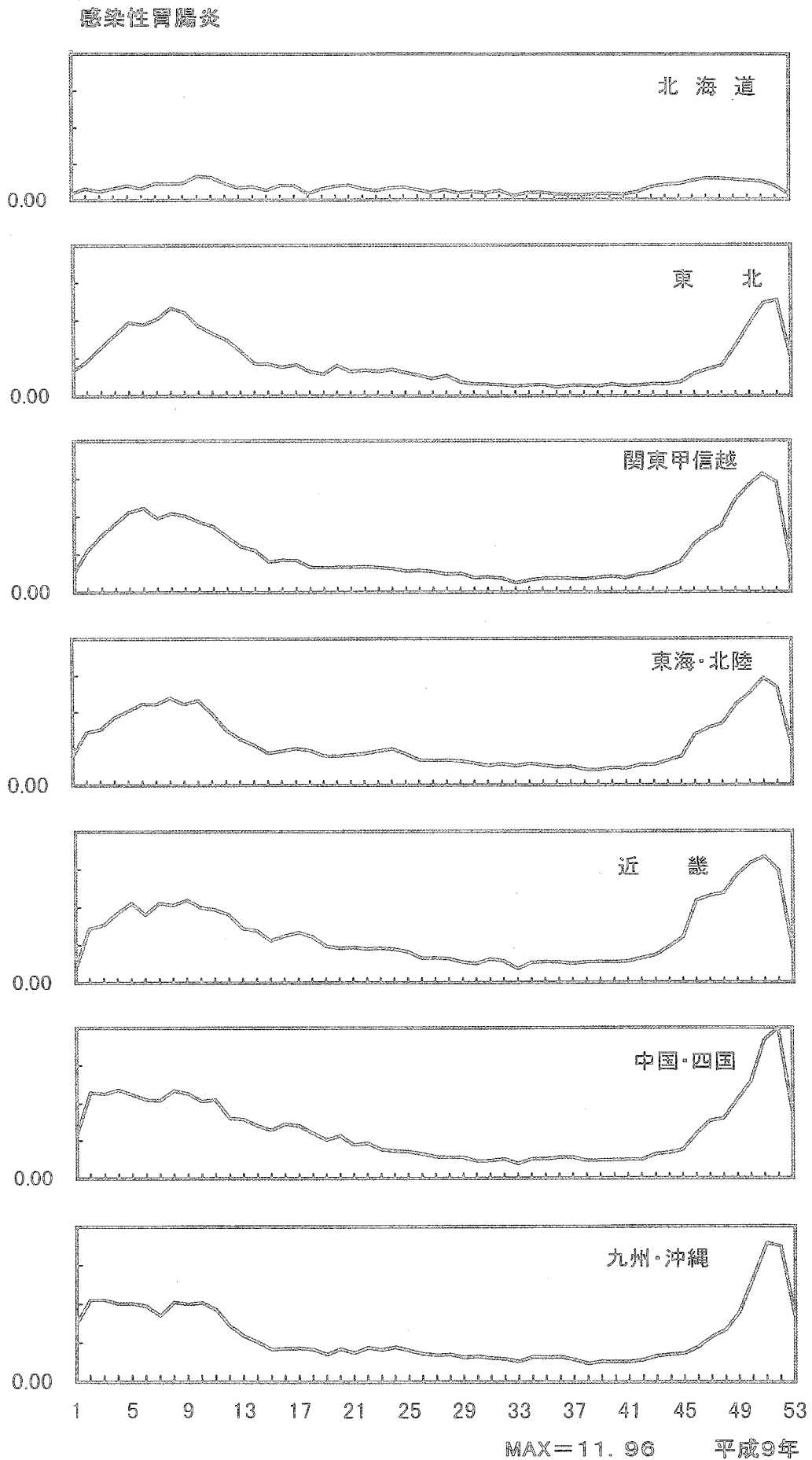


図8-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of infectious gastroenteritis per reporting clinic, by prefecture, 1997.

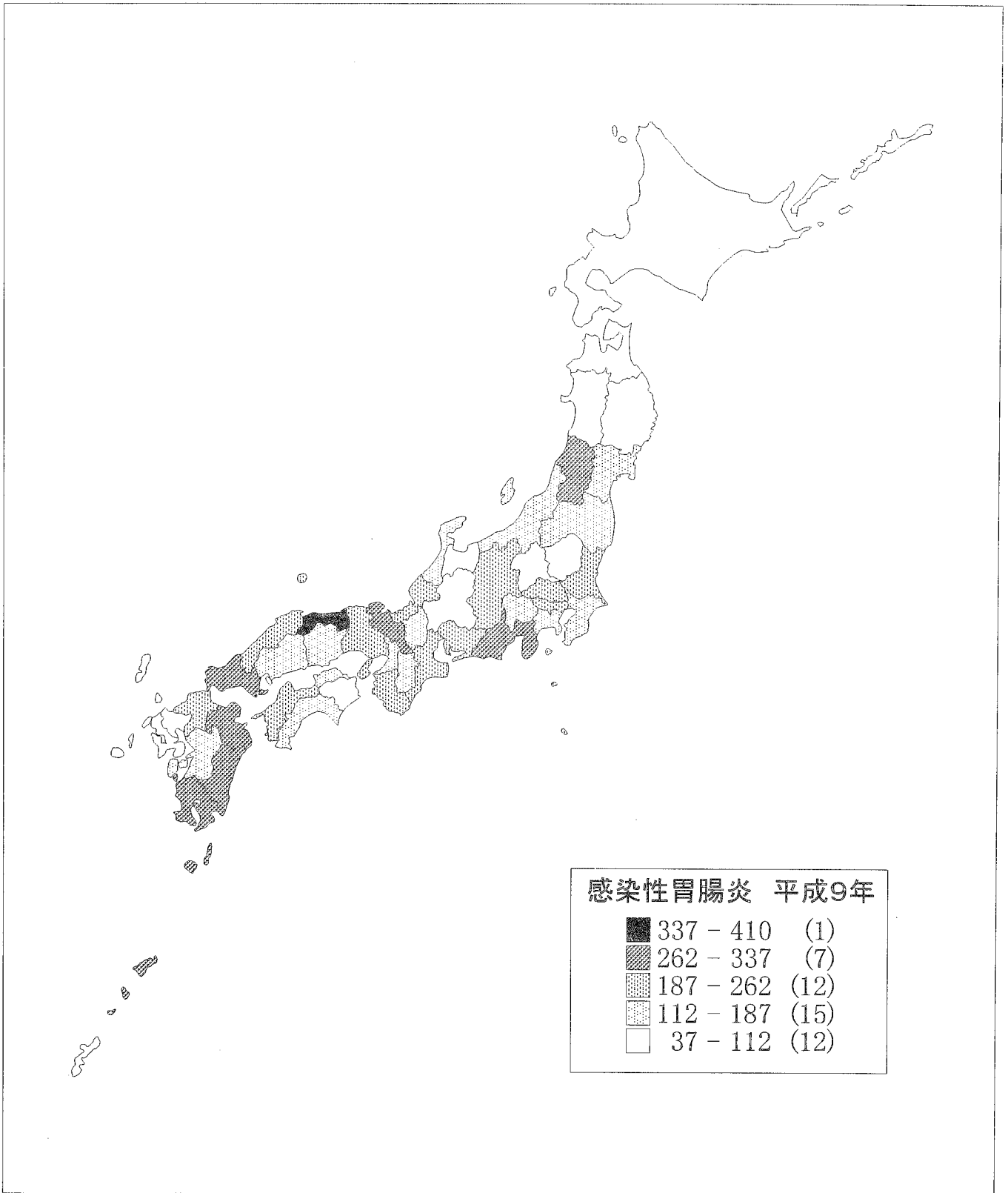
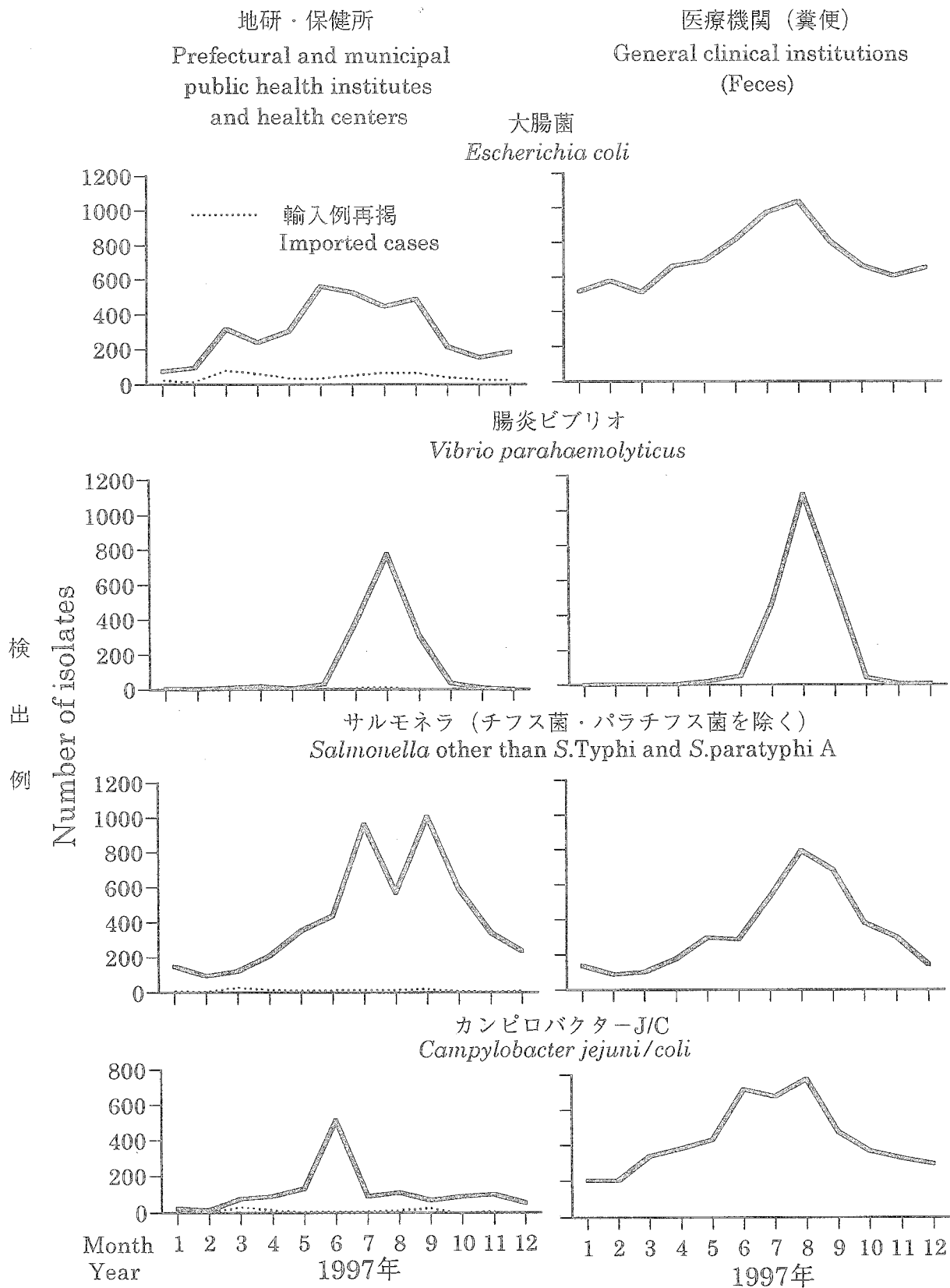




図8-5 主な胃腸炎関連病原菌の月別分離状況、1997年

Monthly reports of isolation of major enteropathogenic bacteria, Japan, 1997.



(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

## 9. 乳児嘔吐下痢症

本症は感染性胃腸炎と類似した動きを示す年もあるが、年によりかなり変わる。本年の動向は少し異なり、第5～13週の山は小さかったが、年末は第51週 1.83人、第52週 1.91人と報告数は増加したが、中程度の発生であった。年間平均では定点当たり 35.05人であった。

県別では福岡県が定点当たり 108.65人と最高で、次いで宮崎県 106.14人、大分県 99.11人、愛媛県 89.00人、山口県 60.82人の順であった。

ブロック別では九州・沖縄 64.15人、中国・四国 45.30人、東海・北陸 37.54人の順であり、北海道は 11.26人で最低報告数であった。

年齢分布も例年と特に変化はなく、1歳以下で 75%を占めた。

図9-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

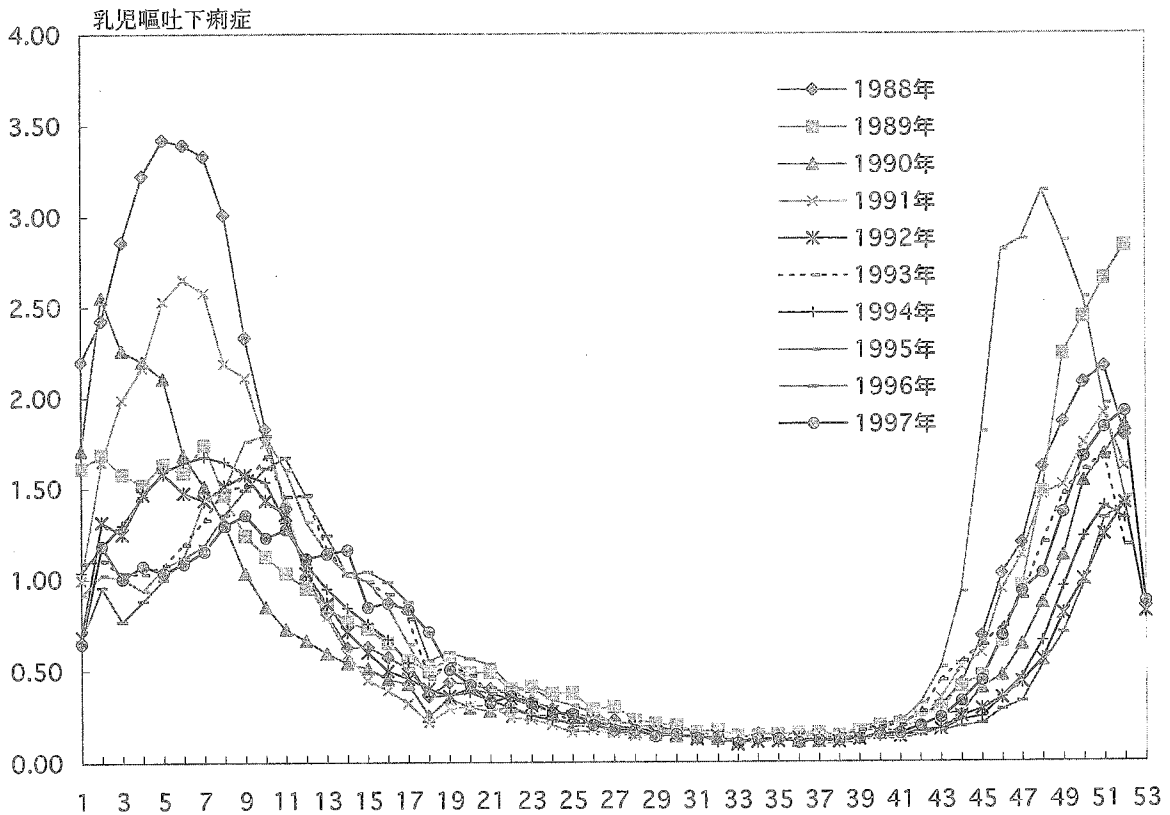


図9-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infantile vomiting and diarrhea, Japan, 1996-1997.

乳児嘔吐下痢症

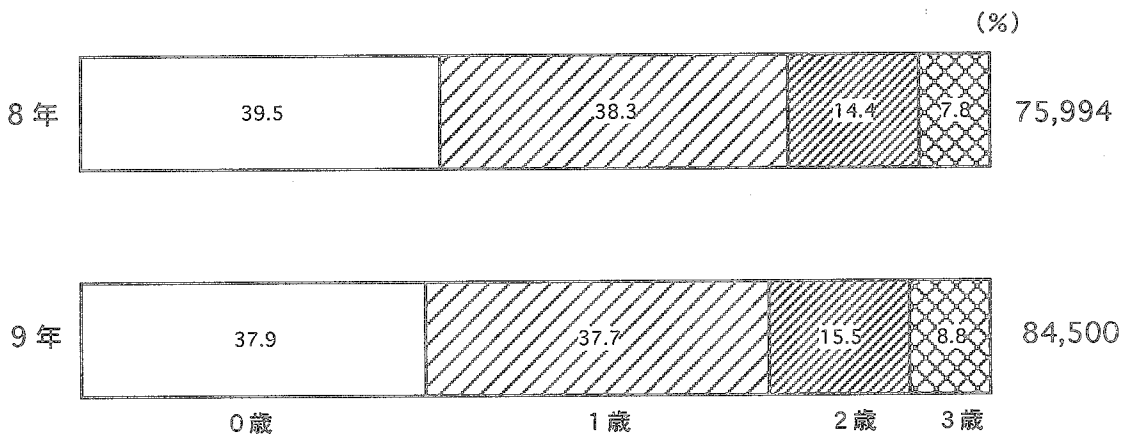


図9-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by geographical area, 1997.

乳児嘔吐下痢症

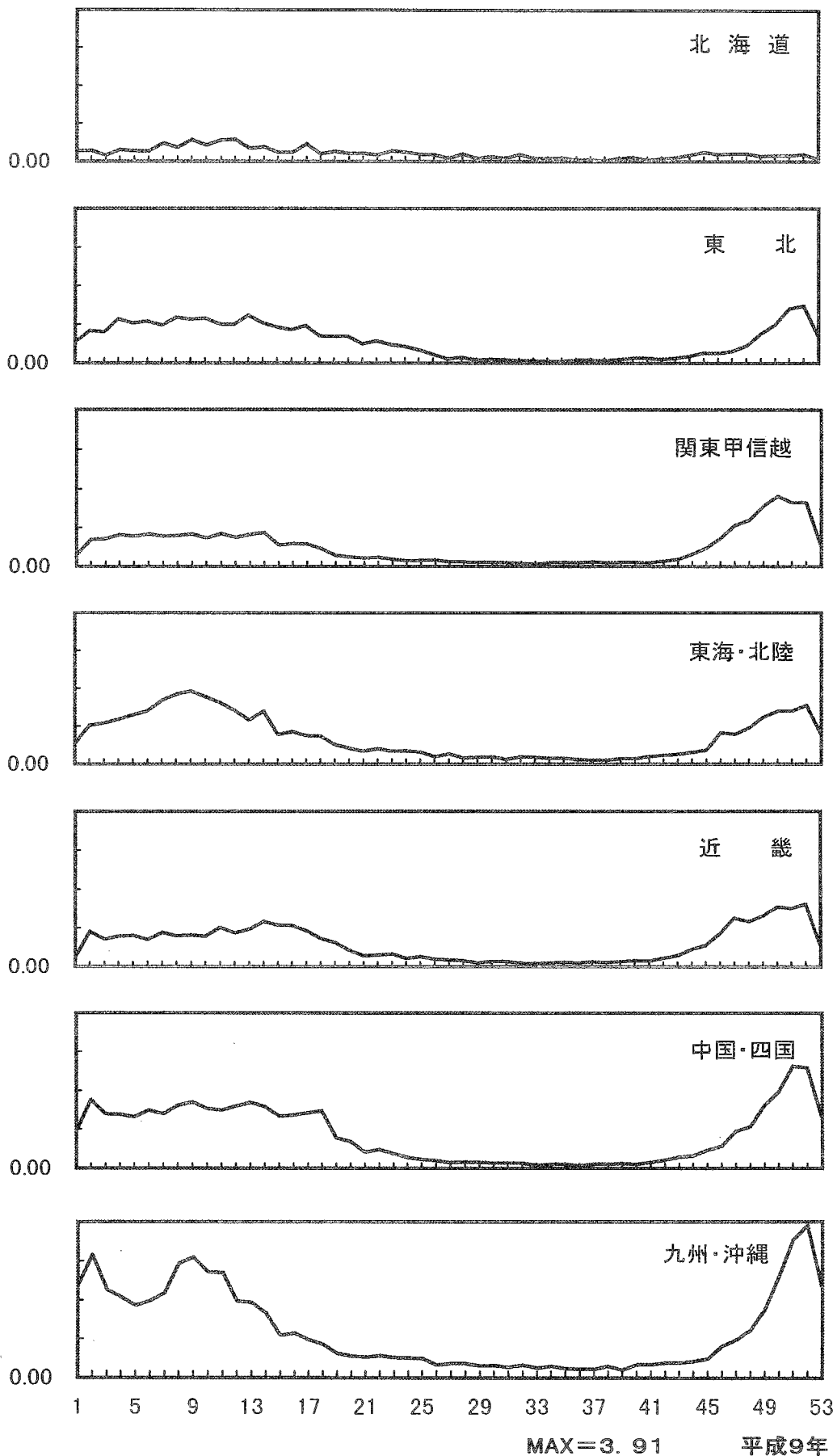


図9-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by prefecture, 1997.

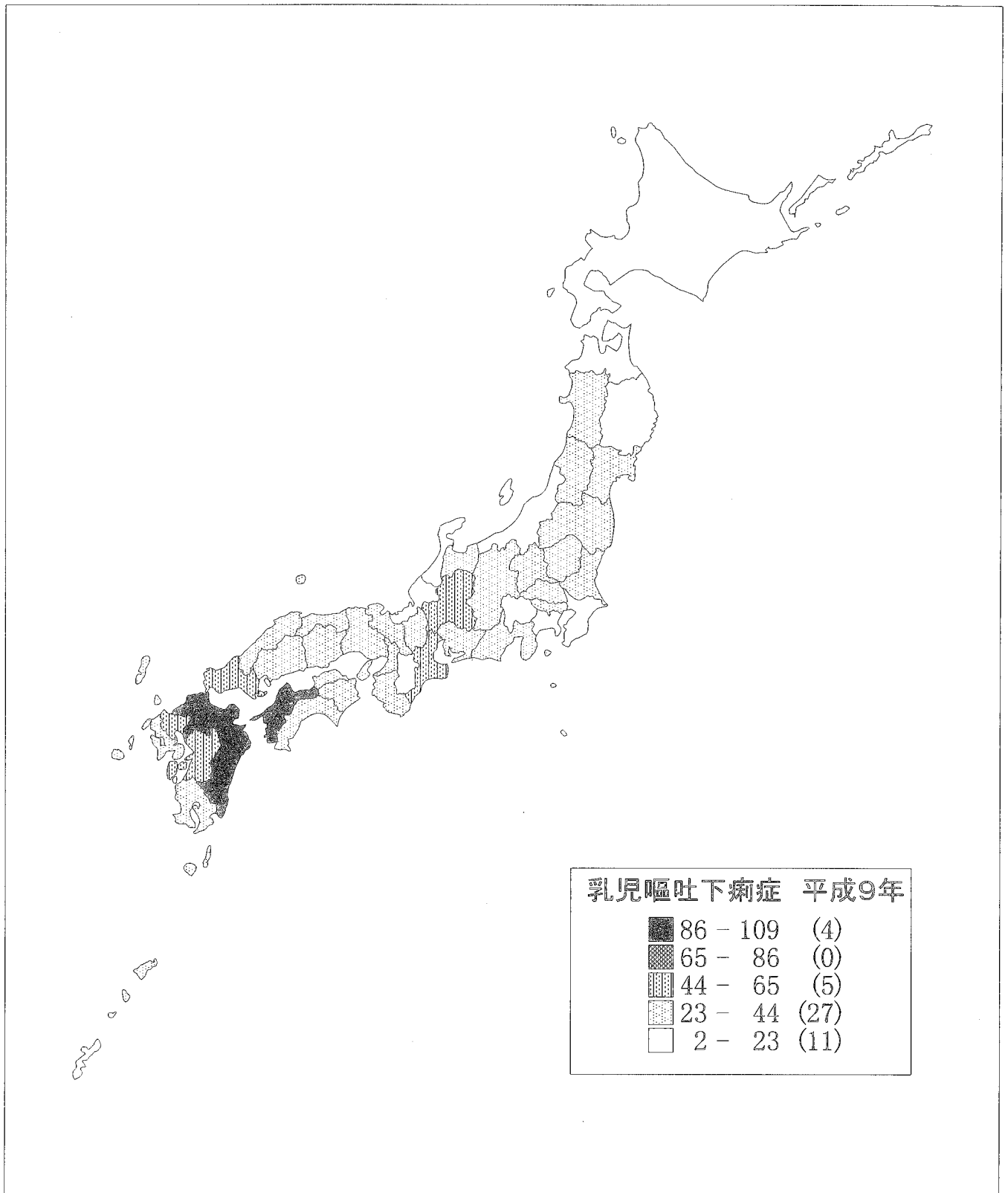
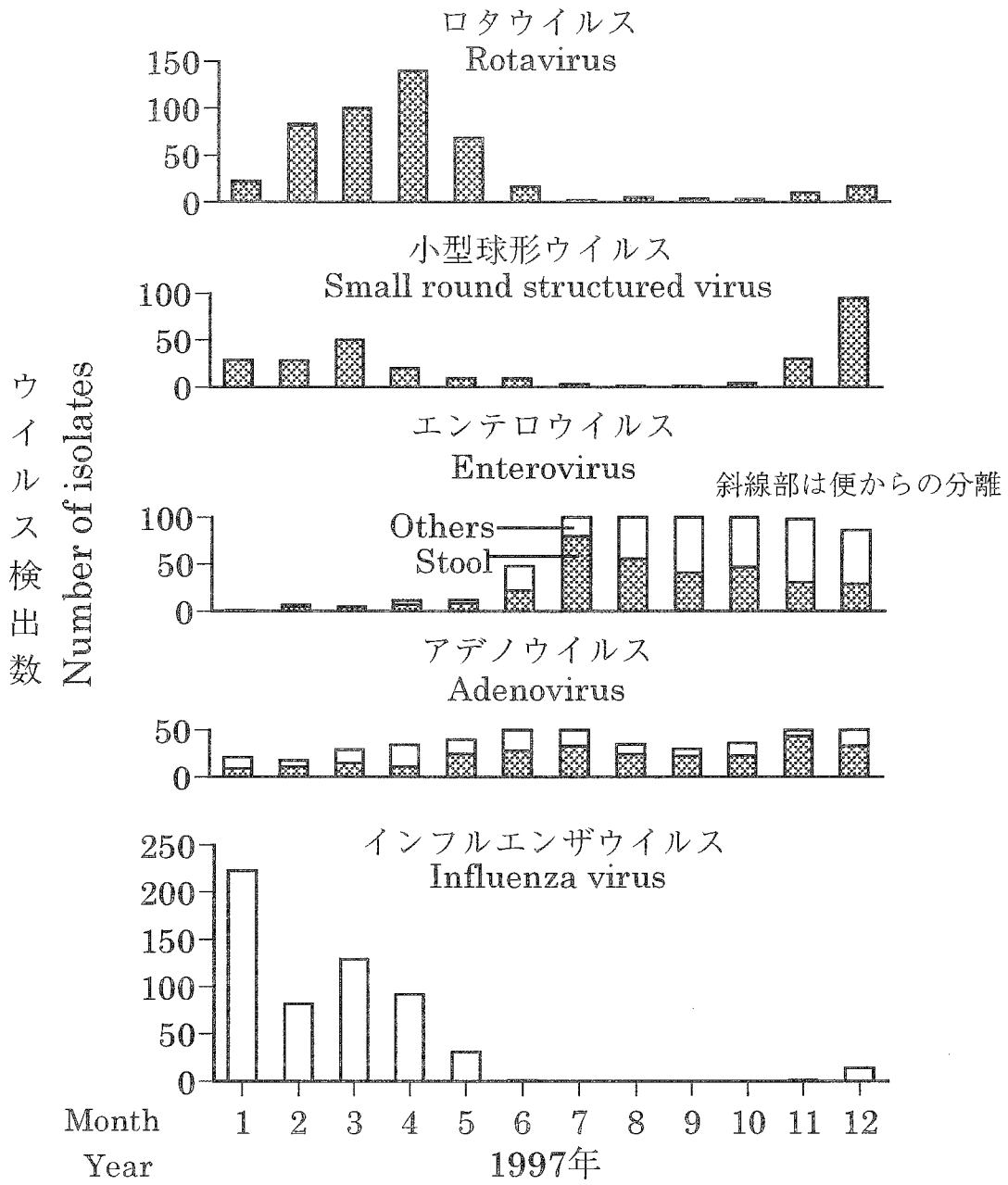
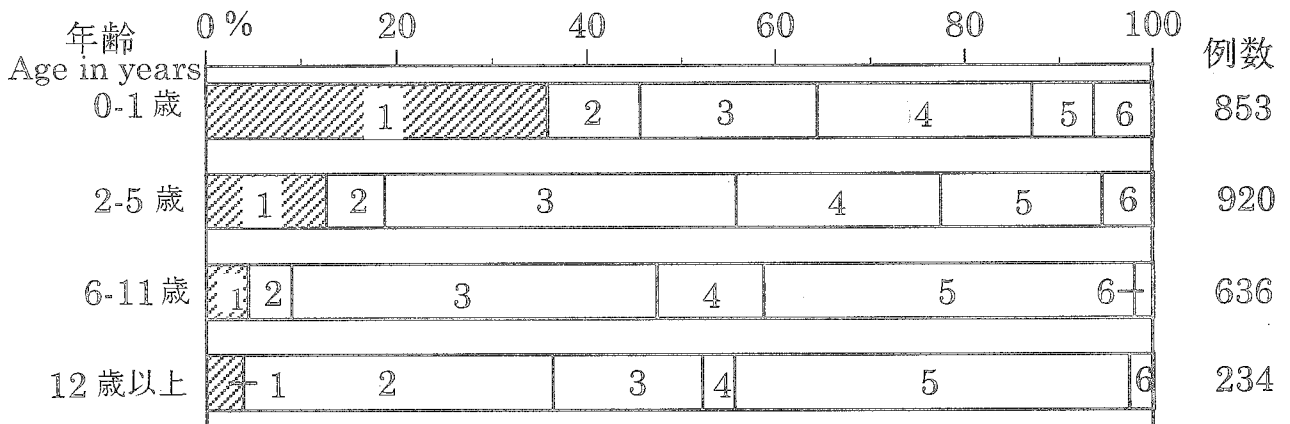
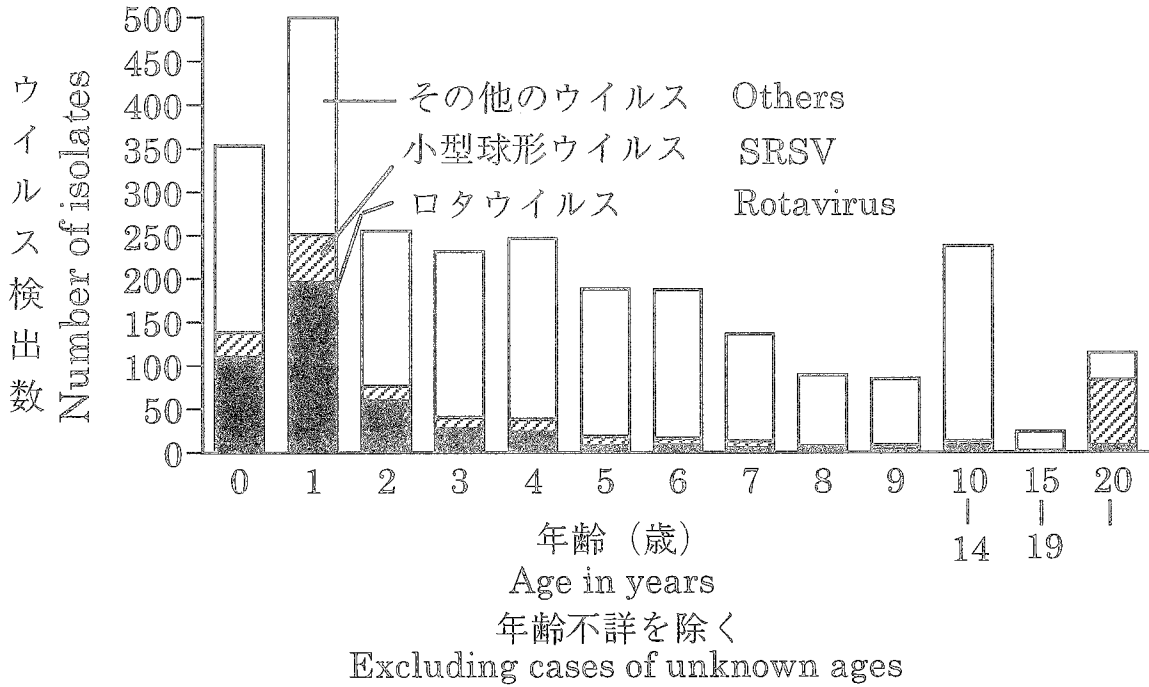


図9-5 胃腸炎症状のあった例からの月別ウイルス検出状況、1997年  
 Monthly reports of isolation of viruses from gastroenteritis cases, Japan, 1997.



(病原微生物検出情報)  
 (Infectious Agents Surveillance Report)

図9-6 胃腸炎症状のあった例からの年齢別ウイルス検出状況、1997年  
 Detection of viruses from gastroenteritis cases, by age, Japan, 1997.



- |    |             |                              |
|----|-------------|------------------------------|
| 1. | ロタウイルス      | Rotavirus                    |
| 2. | 小型球形ウイルス    | Small round structured virus |
| 3. | エンテロウイルス    | Enterovirus                  |
| 4. | アデノウイルス     | Adenovirus                   |
| 5. | インフルエンザウイルス | Influenza virus              |
| 6. | その他のウイルス    | Others                       |

(病原微生物検出情報)  
 (Infectious Agents Surveillance Report)

表9-1 胃腸炎症状のあった例からのウイルス検出状況、1997年

Detection of viruses from gastroenteritis cases, Japan, 1997.

	検出総数 Total reported (%)	胃腸炎症状の記載による集計 Detection from (%)		臨床診断名による集計 Clinical diagnosis (%)	
		胃腸炎症状の あった例からの 検出数 Cases with gastroenteritis	胃腸炎症状の あった例の便からの 検出数 Stools from cases with gastroenteritis	「乳児嘔吐下痢症」 患者からの 検出数 Infantile vomiting & diarrhea	「感染性胃腸炎」 患者からの 検出数 Infectious gastroenteritis
ロタ (Rota)	514 ( 4.2 )	469 ( 17.2 )	469 ( 34.0 )	205 ( 66.2 )	249 ( 30.0 )
小型球形ウイルス (SRSV)	297 ( 2.4 )	279 ( 10.2 )	279 ( 20.2 )	29 ( 9.4 )	206 ( 24.8 )
エンテロ (Entero)	3,868 ( 31.4 )	805 ( 29.5 )	331 ( 24.0 )	21 ( 6.8 )	118 ( 14.2 )
アデノ (Adeno)	2,087 ( 16.9 )	482 ( 17.6 )	278 ( 20.1 )	42 ( 13.6 )	217 ( 26.1 )
インフルエンザ (Influenza)	4,554 ( 37.0 )	573 ( 21.0 )	- ( 0.0 )	4 ( 1.3 )	22 ( 2.6 )
その他のウイルス (Others)	1,000 ( 8.1 )	123 ( 4.5 )	23 ( 1.7 )	8 ( 2.6 )	19 ( 2.3 )
合計 (Total)	12,320 ( 100.0 )	2,731 ( 100.0 )	1,380 ( 100.0 )	309 ( 100.0 )	831 ( 100.0 )

(病原微生物検出情報)

(Infectious Agents Surveillance Report)

表9-2 ロタと小型球形ウイルス検出例の年齢別分布、1997年

Age distribution of cases yielding rotavirus or small round structured virus, Japan, 1997.

年 齢 Age in years	ロ タ Rota (%)	小型球形ウイルス SRSV (%)
0 歳	109 ( 23.8 )	29 ( 11.8 )
1	196 ( 42.8 )	55 ( 22.4 )
2	59 ( 12.9 )	17 ( 6.9 )
3	27 ( 5.9 )	13 ( 5.3 )
4	23 ( 5.0 )	15 ( 6.1 )
5~9	27 ( 5.9 )	36 ( 14.7 )
10~14	8 ( 1.7 )	5 ( 2.0 )
15~19	1 ( 0.2 )	0
20~29	2 ( 0.4 )	26 ( 10.6 )
30~	6 ( 1.3 )	49 ( 20.0 )
合計 (Total)	458 ( 100.0 )	245 ( 100.0 )

年齢不詳を除く

Excluding cases of unknown ages

(病原微生物検出情報)

(Infectious Agents Surveillance Report)



## 10. 手足口病

定点当たりの年間報告数は 31.14 人で、小規模の発生であった 1996 年の 10.07 人の約 3 倍であった。これまでのサーベイランス報告数とくらべると中程度の発生であった。流行の時期は例年とほぼ同じ第 29 週で定点当たり 2.24 人であったがその後の低下は緩徐で年末まで発生が続いた。

県別では富山県が最高で定点当たり 75.05 人が報告され、次いで群馬県 74.22 人、熊本県 69.76 人、福井県 63.00 人、山形県 60.33 人の順であった。

ブロック別では、九州・沖縄が 42.37 人と最高値で、東北 40.02 人、東海・北陸 38.13 人の順であった。

年齢別では過去の報告と大差なく、1 歳代、2 歳代が多くほぼ同数で、4 歳代までに 80% 以上が罹患していた。

図10-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

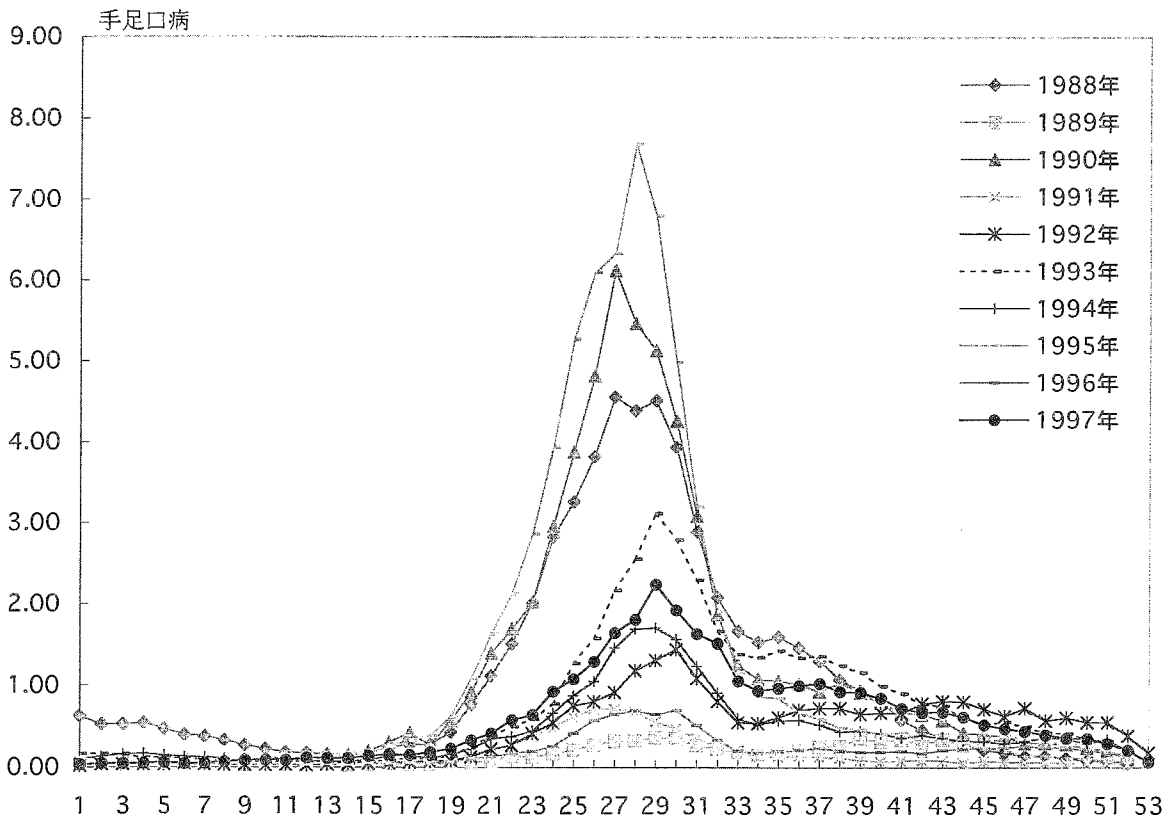


図10-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1996-1997.

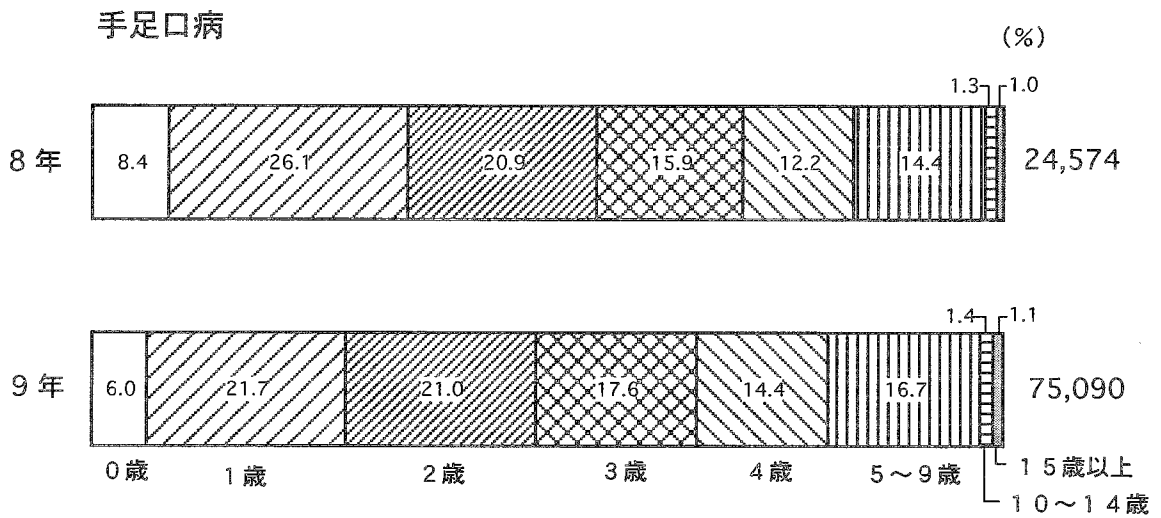


図10-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by geographical area, 1997.

手足口病

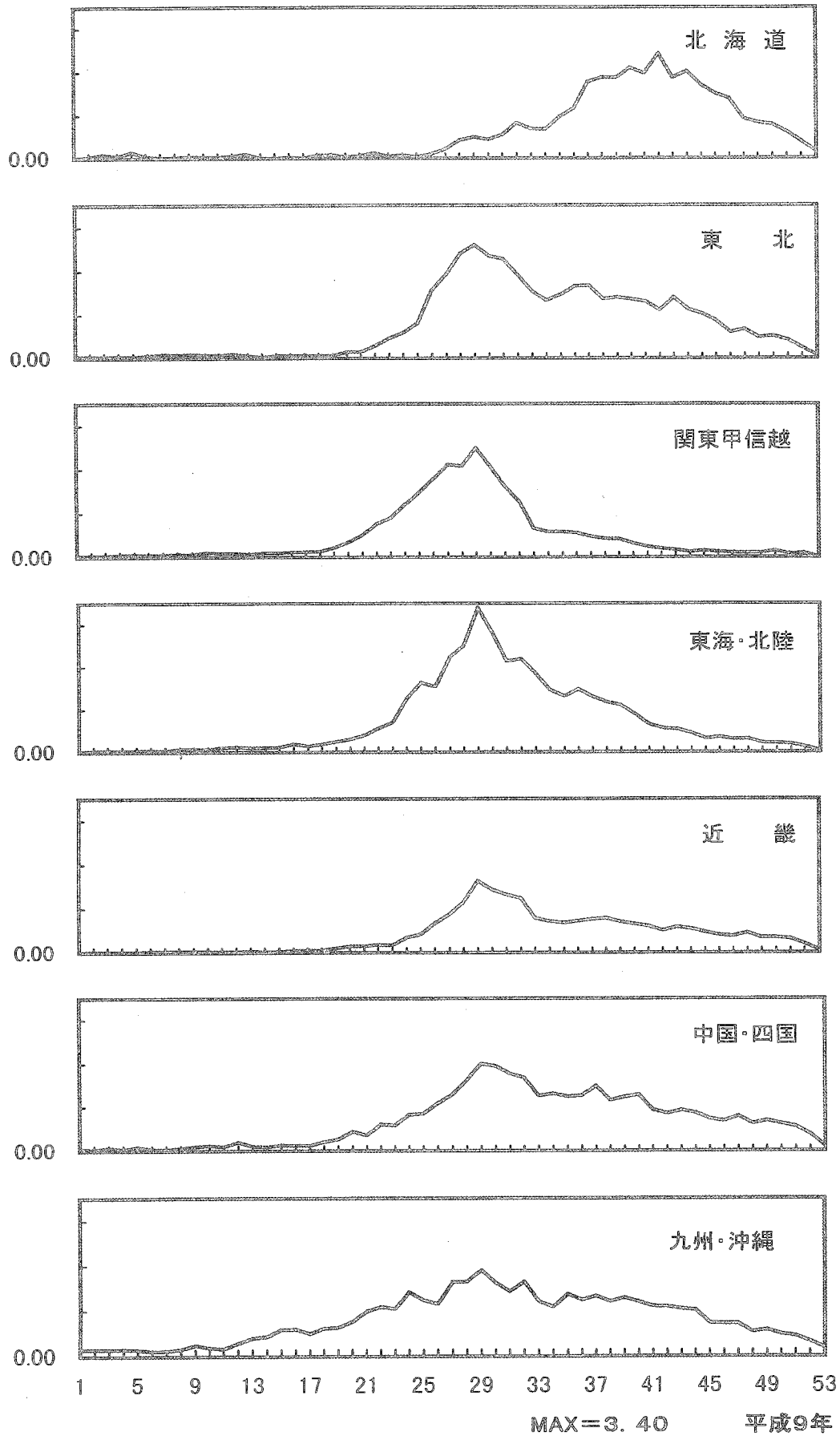


図10-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by prefecture, 1997.

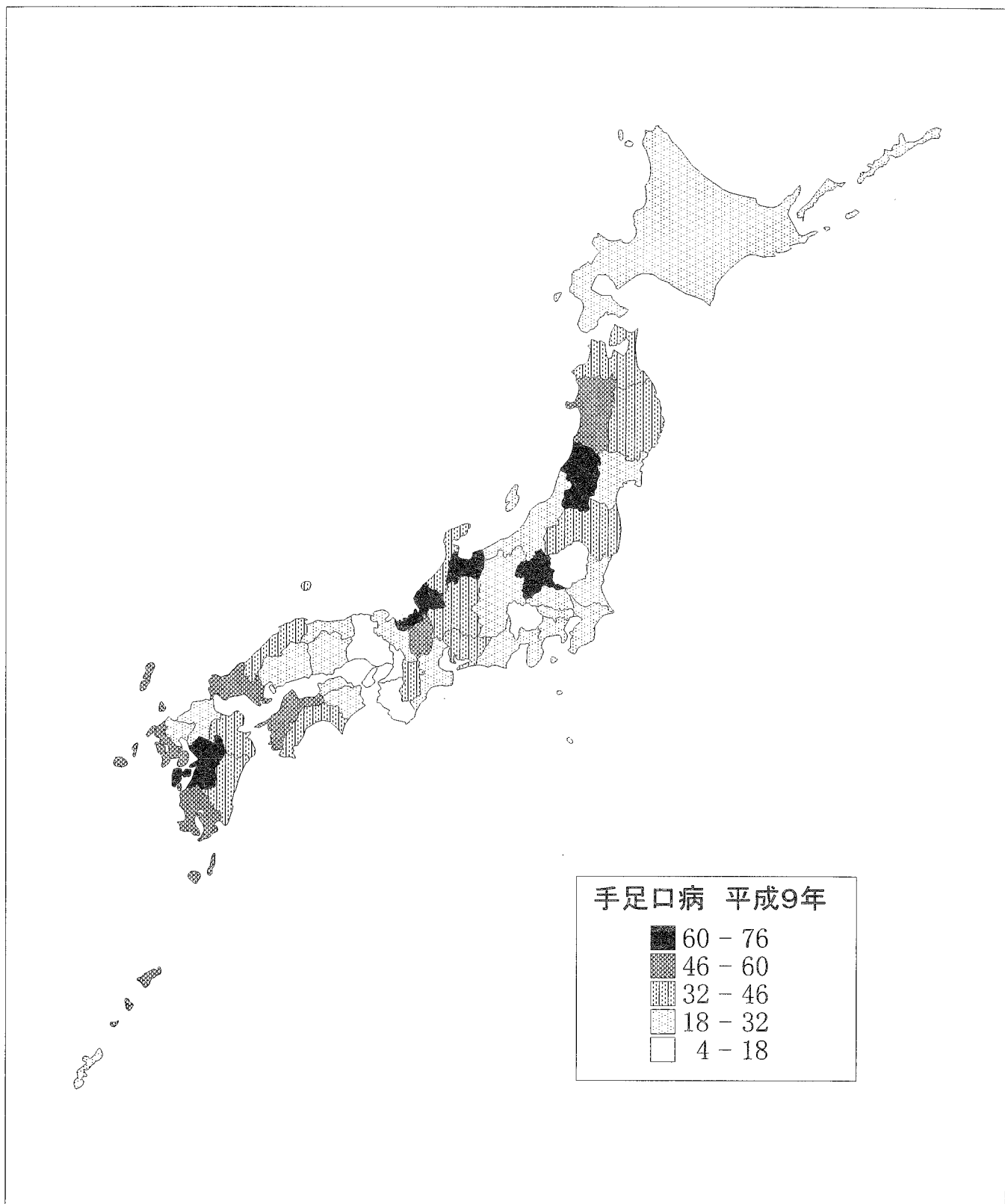
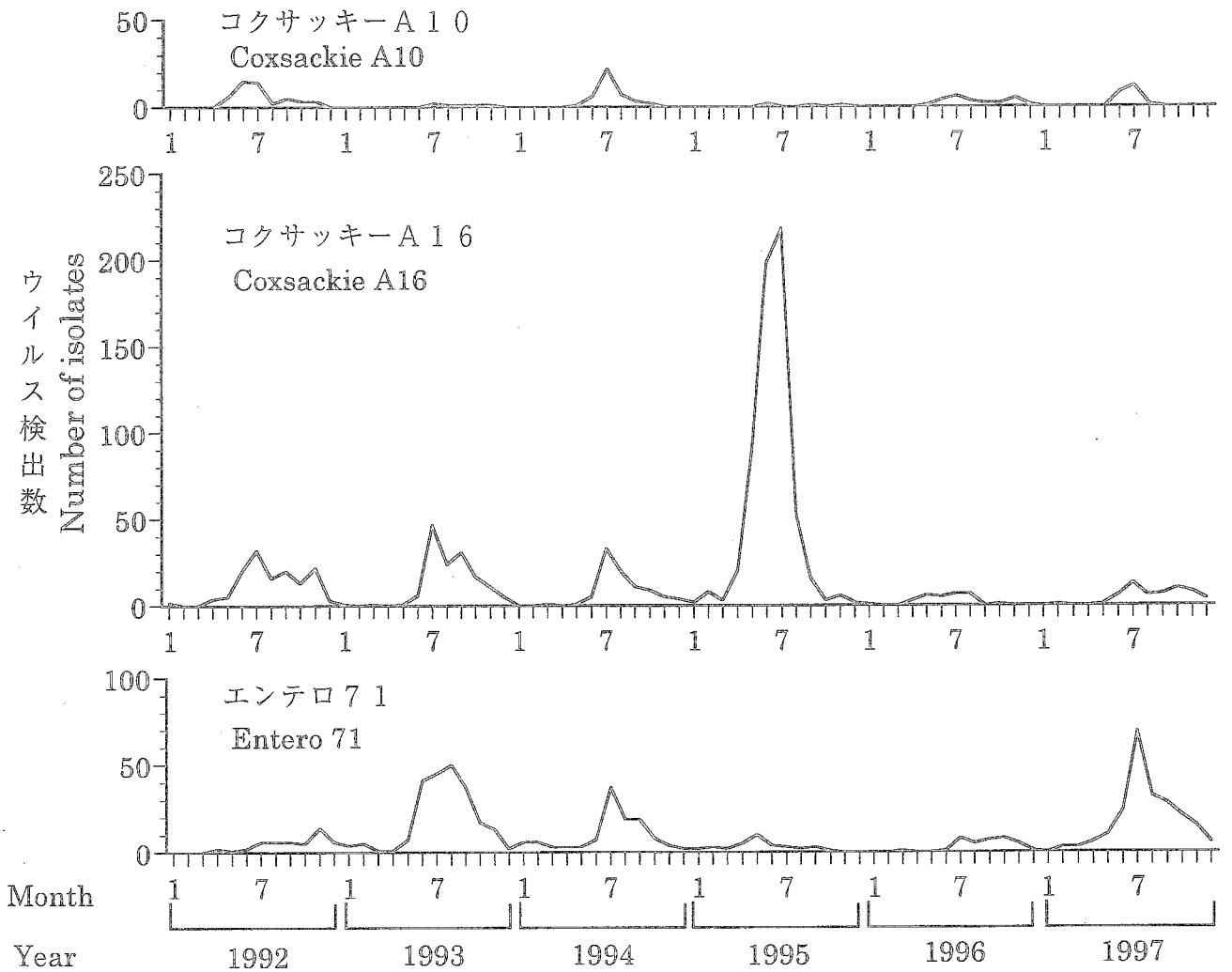


図10-5 手足口病患者からの月別ウイルス検出状況、1992年-1997年

Monthly reports of isolation of viruses from cases of hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1992-1997.



(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

## 11. 伝染性紅斑

本年は1987年、1992年に次ぐ流行であったが規模ははやや小さく、ピークの高さで約3分の2、年間報告数で約2分の1であった。本年の年間報告数は定点当たり22.90人であった。本年の流行には県別ではかなり地域差が認められ、多い地域では宮崎県53.32人、山形県51.11人、鳥取県43.87人、少ない地域では、沖縄県1.76人、新潟県8.10人、青森県10.33人であり、全国平均の22.90人以下の県が27都府県と半数以上に認められた。

ブロック別で見ると比較的平均しており、最高は東北29.31人、次いで東海・北陸27.95人、中国・四国26.31人、最低は関東甲信越18.45人であった。

昨年は東北、北海道が多かったが、本年も続いたところが多く、また本年は西日本に流行が拡大した。

図11-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

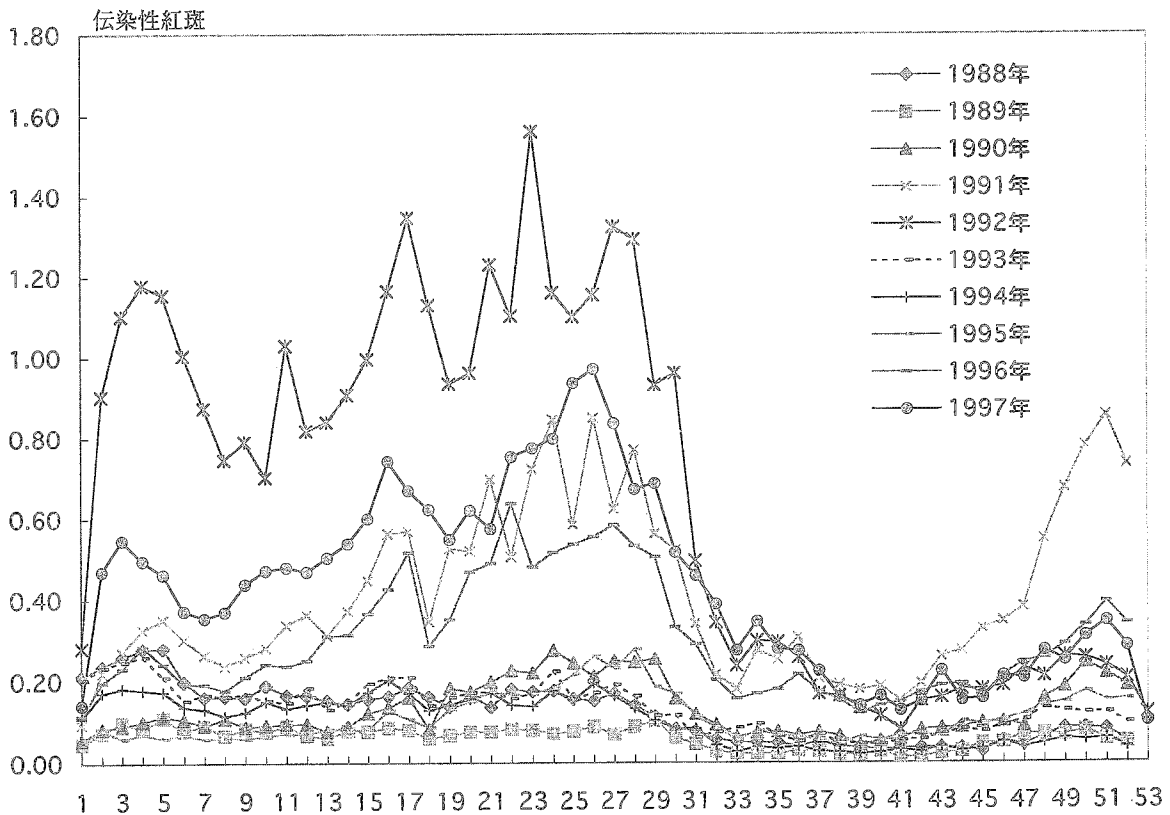


図11-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of erythema infectiosum, Japan, 1996-1997.

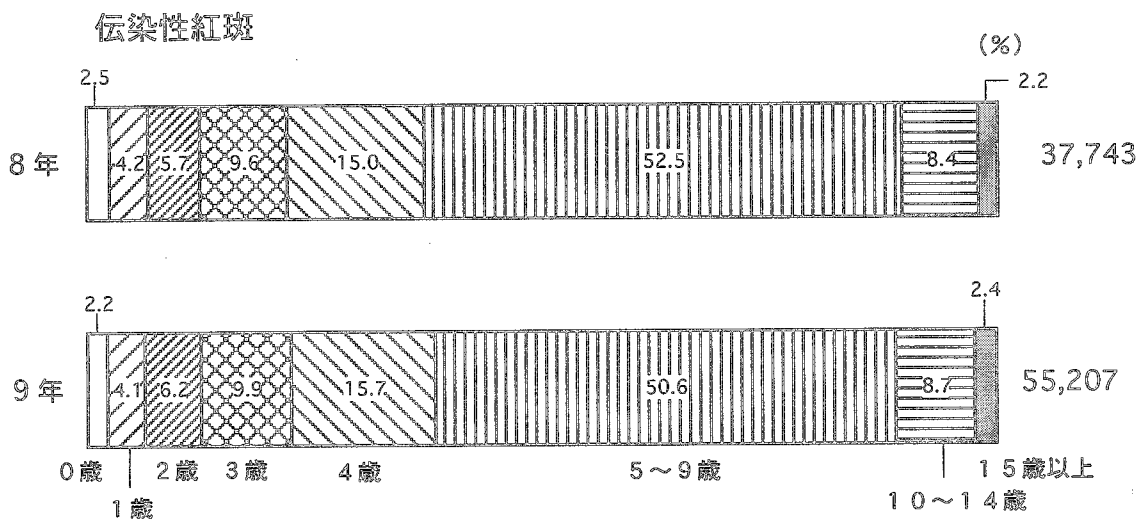


図11-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic, by geographical area, 1997.

伝染性紅斑

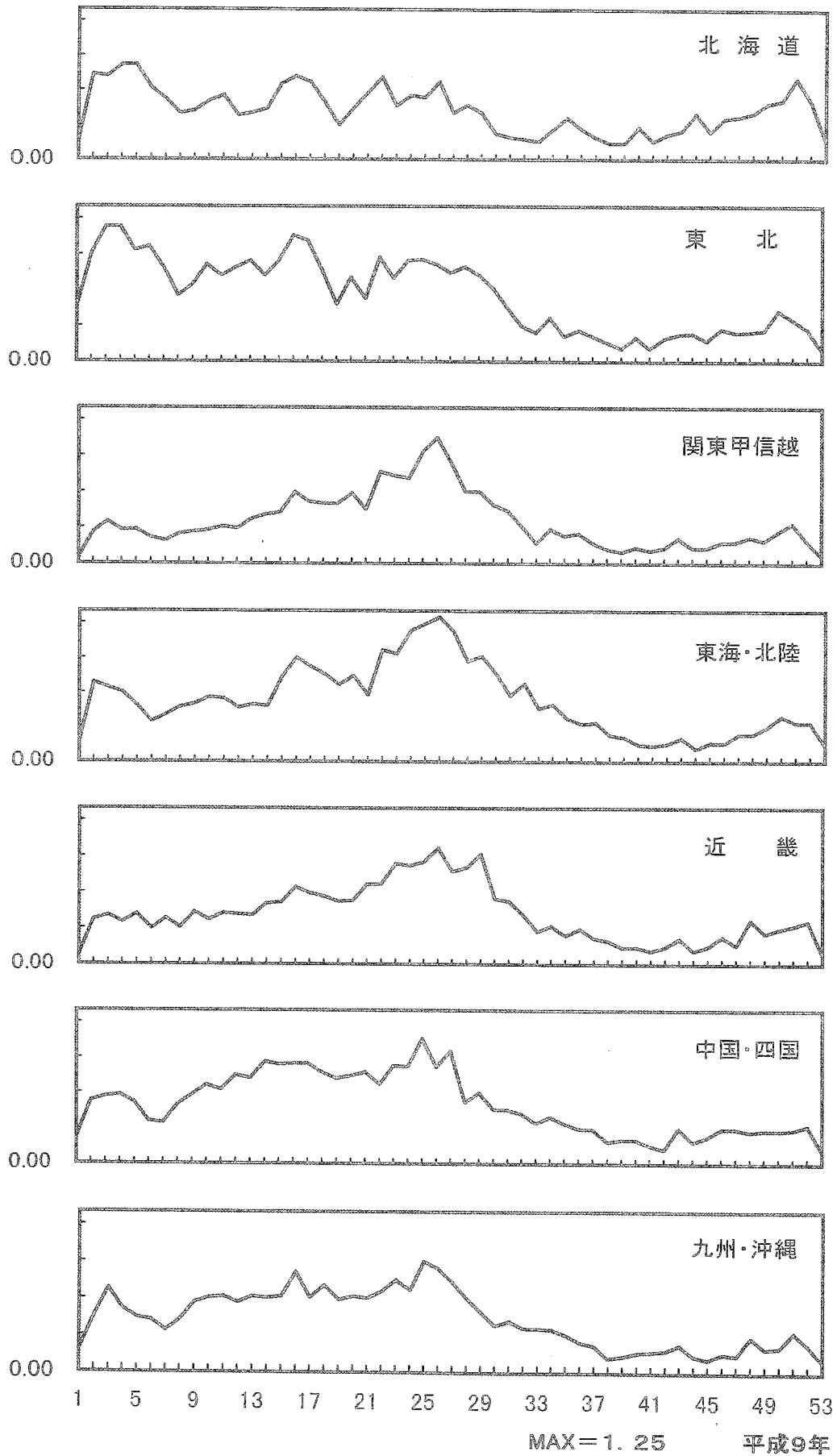
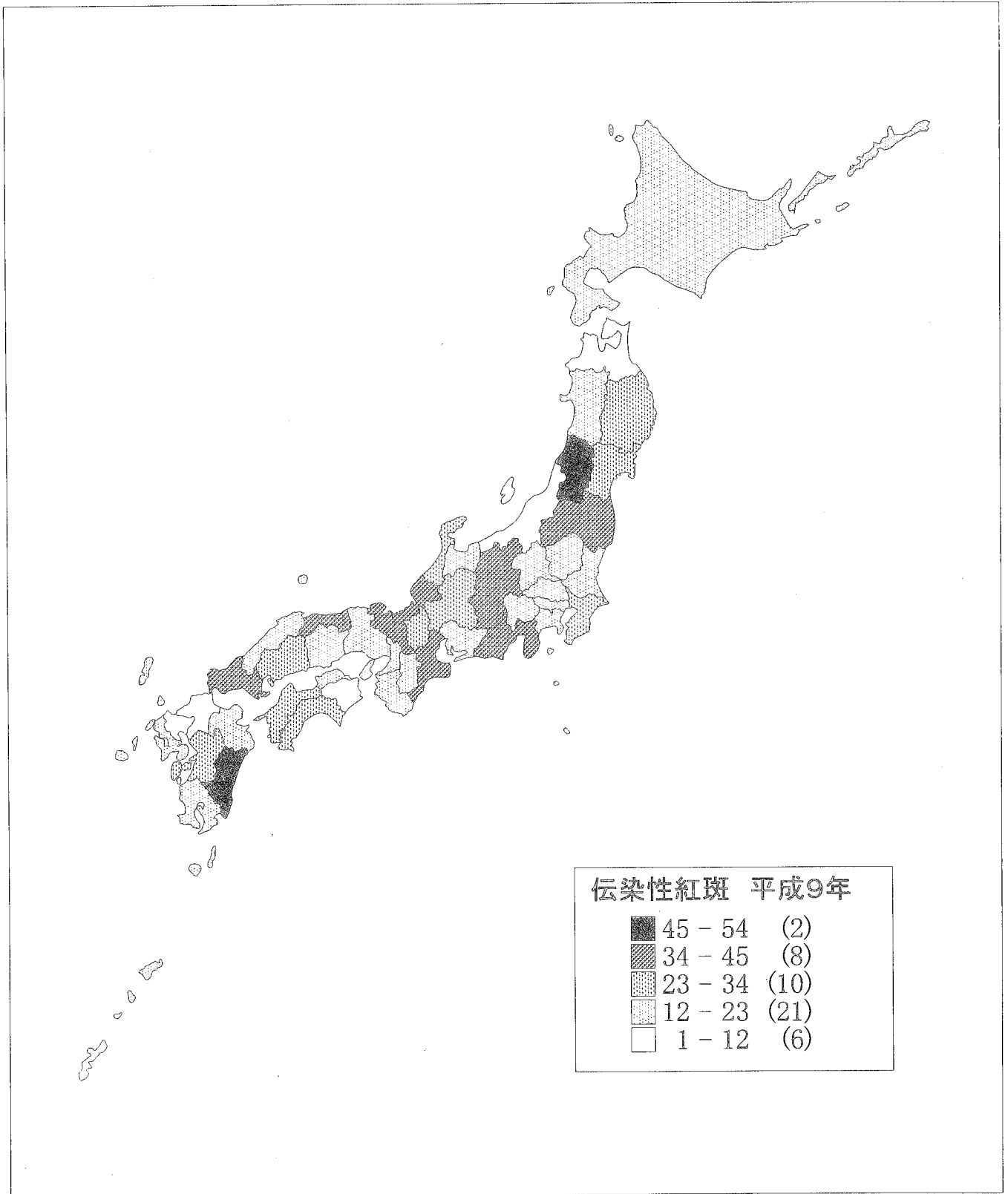




図11-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of erythema infectiosum per reporting clinic, by prefecture, 1997.



## 12. 突発性発しん

定点当たりの平均報告数は 35.86 人で、昨年 of 34.32 人とほぼ同数であった。県別の報告数にも大差はないが、多い県は大分県 80.96 人、鳥取県 67.60 人、熊本県 59.73 人、宮崎県 58.35 人、福岡県 58.29 人となっており、少ない県は山梨県 14.97 人、沖縄県 17.72 人、新潟県 21.22 人であった。

県別の報告状況の傾向は昨年同様である。

図12-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthen subitum per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

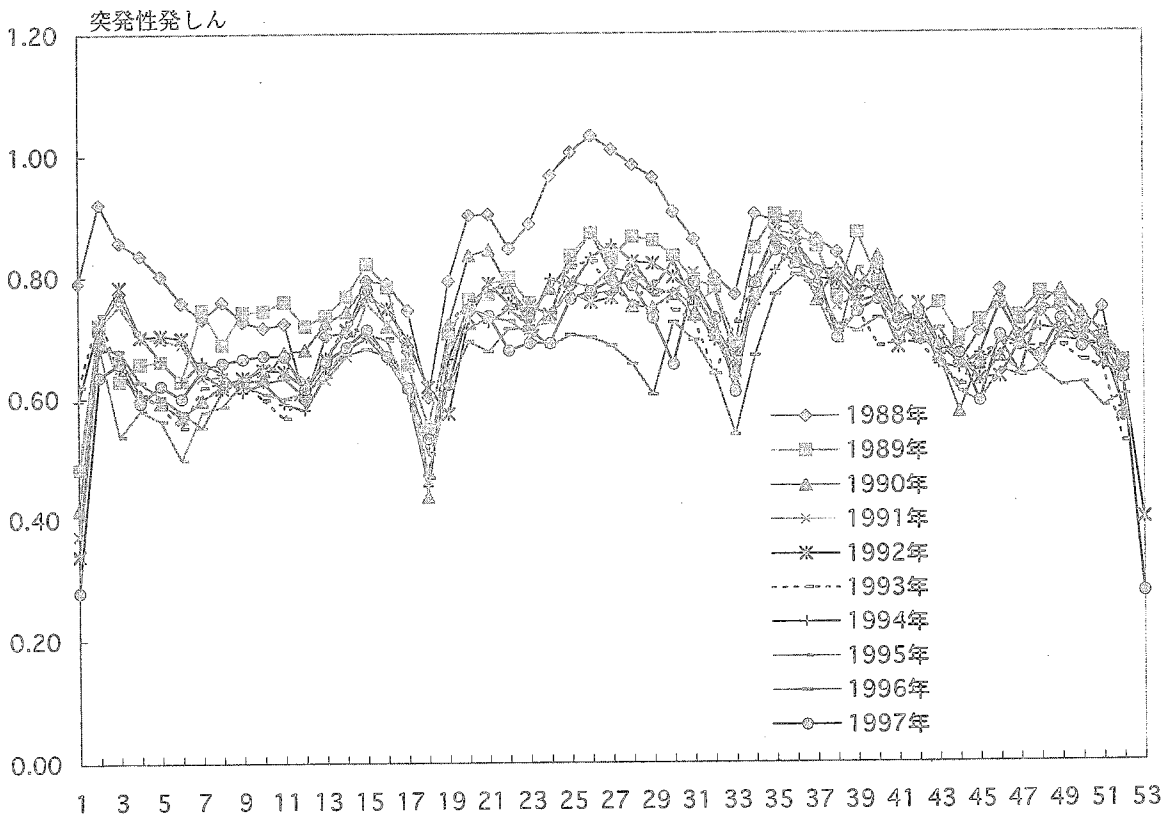


図12-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of exanthen subitum, Japan, 1996-1997.

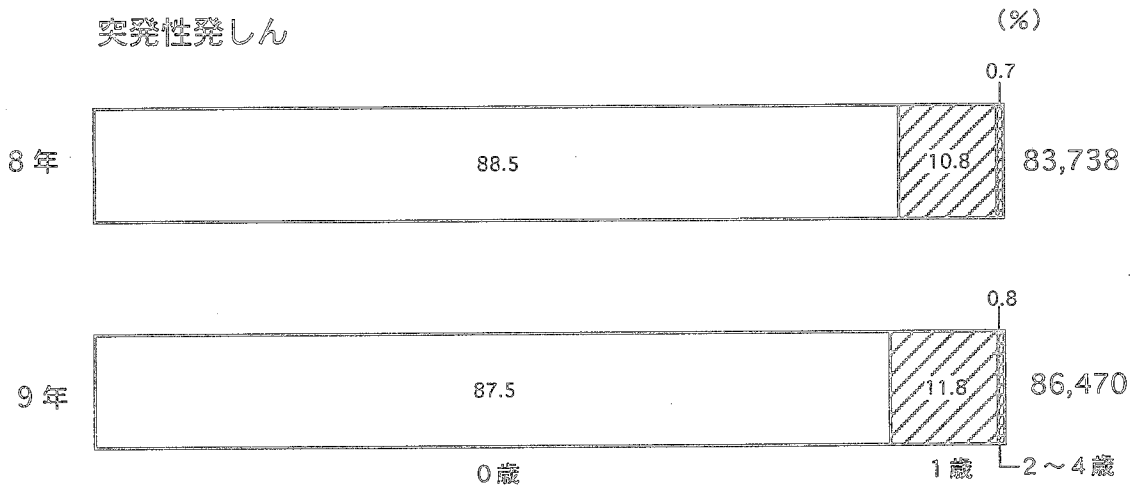


図12-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthem subitum per reporting clinic, by geographical area, 1997.

突発性発しん

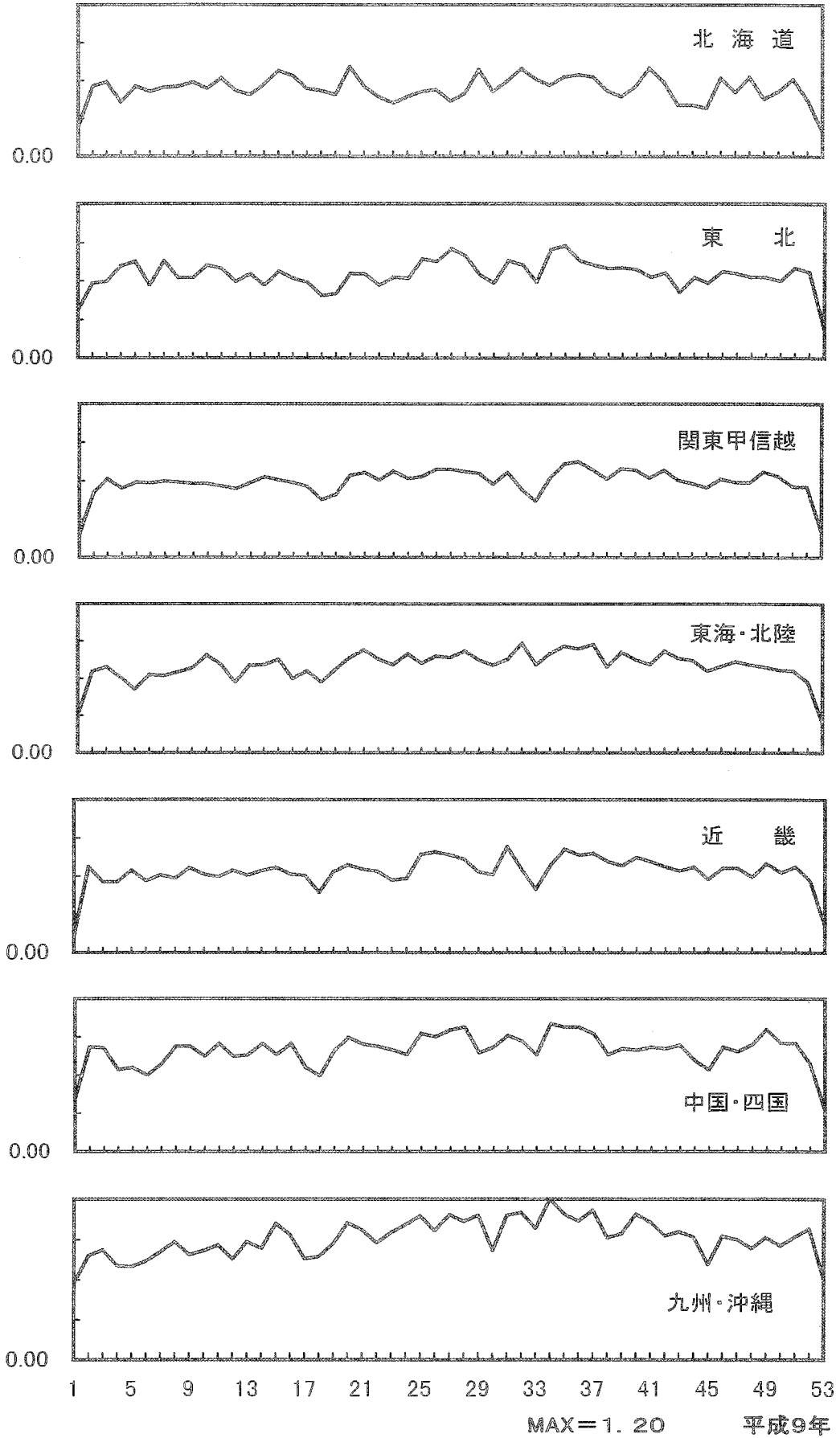
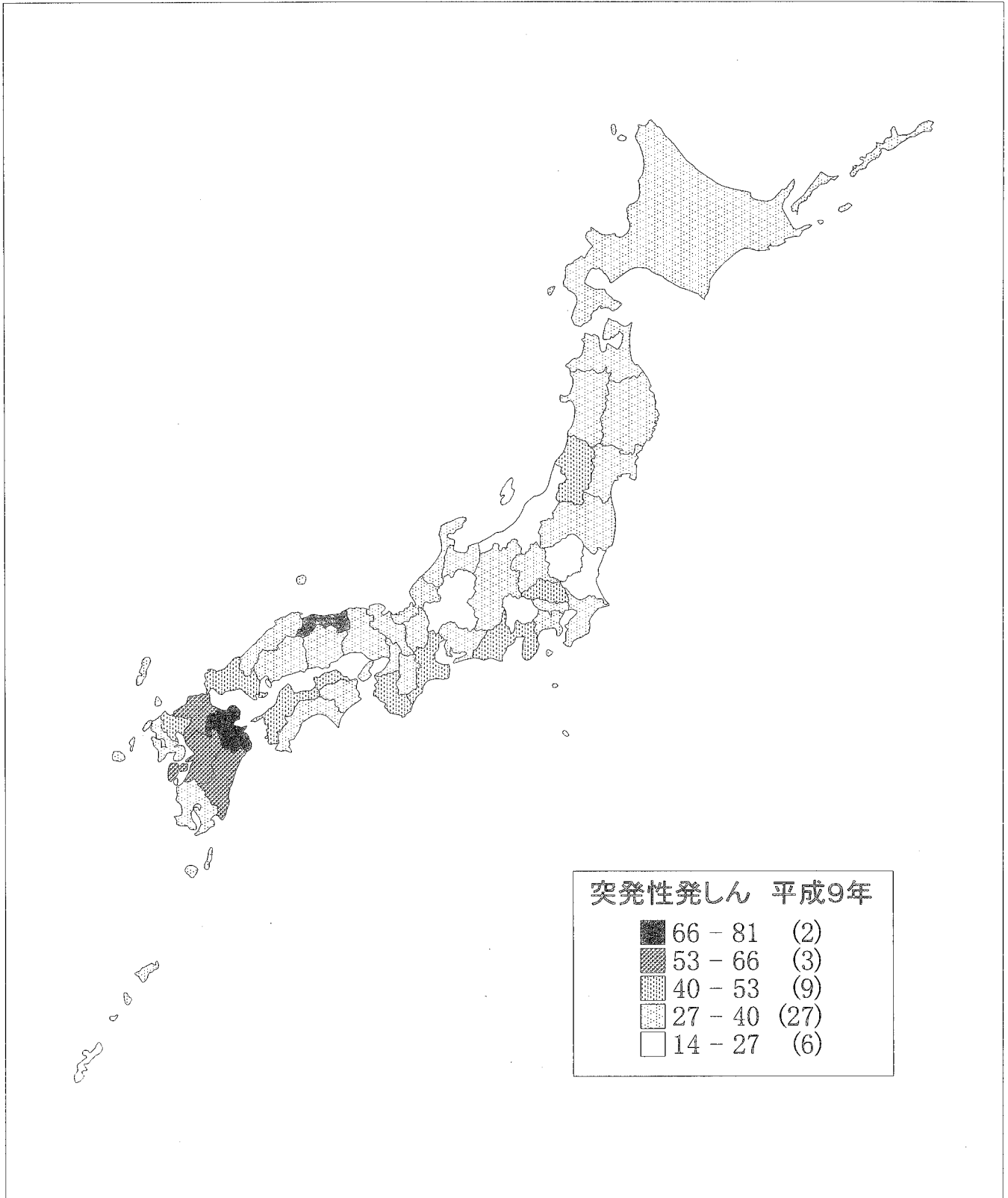


図12-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of exanthem subitum per reporting clinic, by prefecture, 1997.



### 13. ヘルパンギーナ

これまでの年間報告数は1984年のみ定点当たり97人と特に多かったが、その後は32人から47人程度の発生が続いている。本年は定点当たり36.44人で1996年の39.60人に比べると少ないが中程度の発生であった。流行のピークは第28週定点当たり4.64人で、第20週から流行が始まり、第39週でほぼ終息した。

県別では最高は大分県の83.26人、次いで静岡県69.24人、鳥取県60.73人、秋田県60.58人であった。

ブロック別では東北ブロックが44.23人と多く、東海・北陸43.24人、北海道42.72人の順であった。

年齢別では1歳が最高で、4歳代までで約80%を占めた。

図13-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

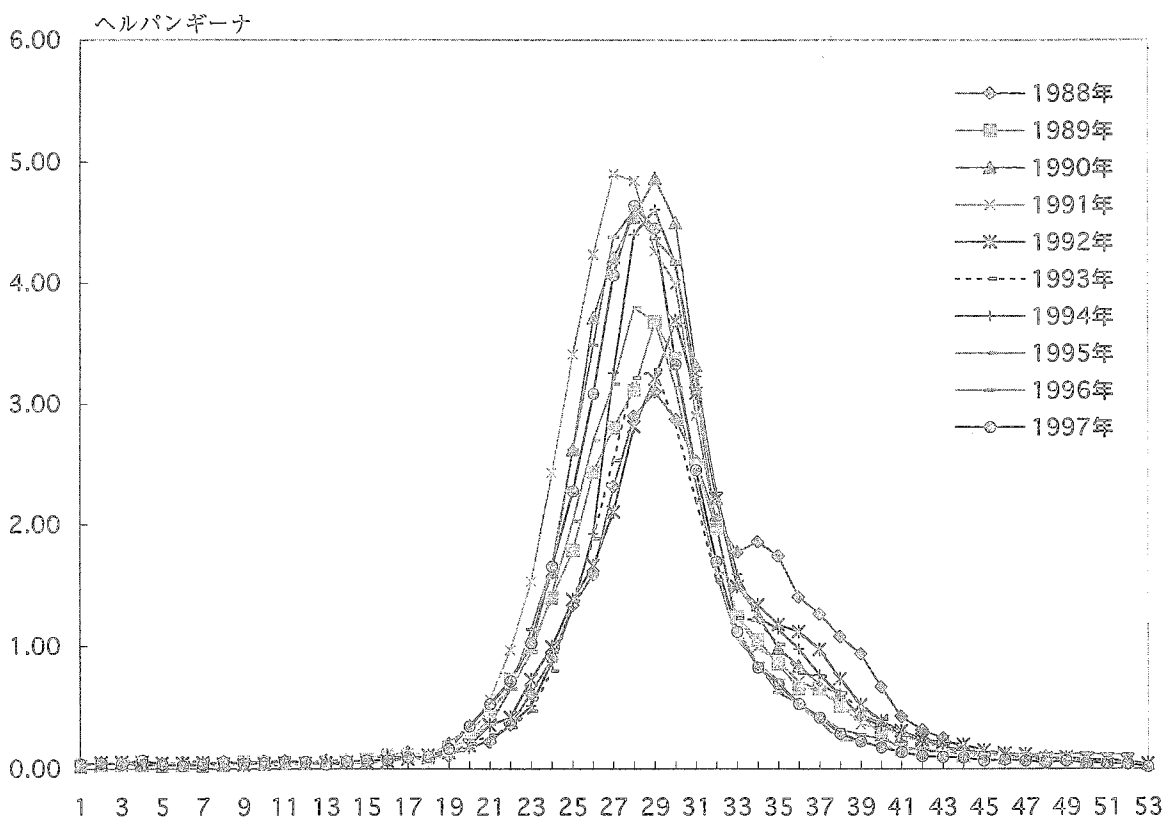


図13-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of herpangina, Japan, 1996-1997.

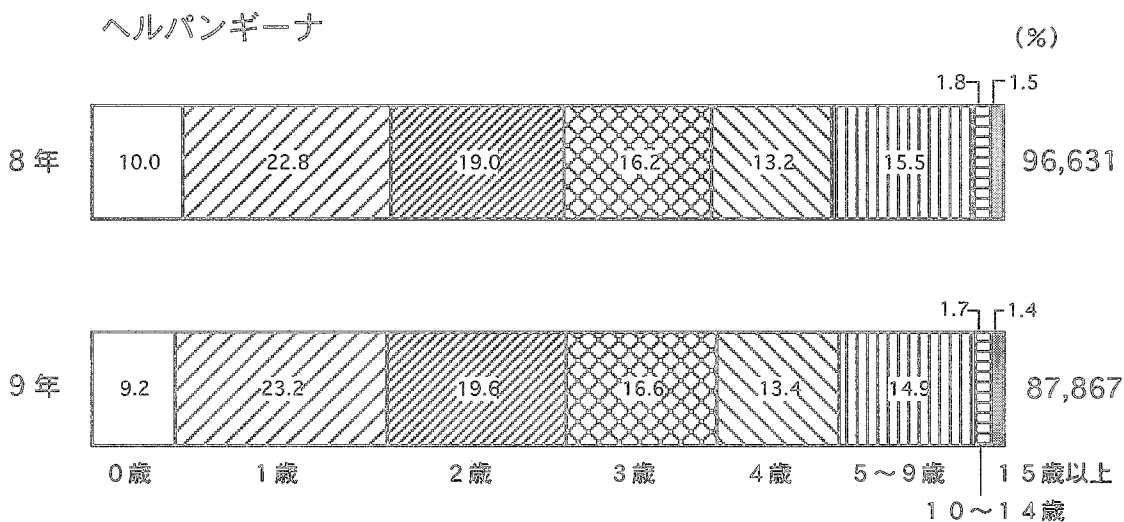


図13-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, by geographical area, 1997.

ヘルパンギーナ

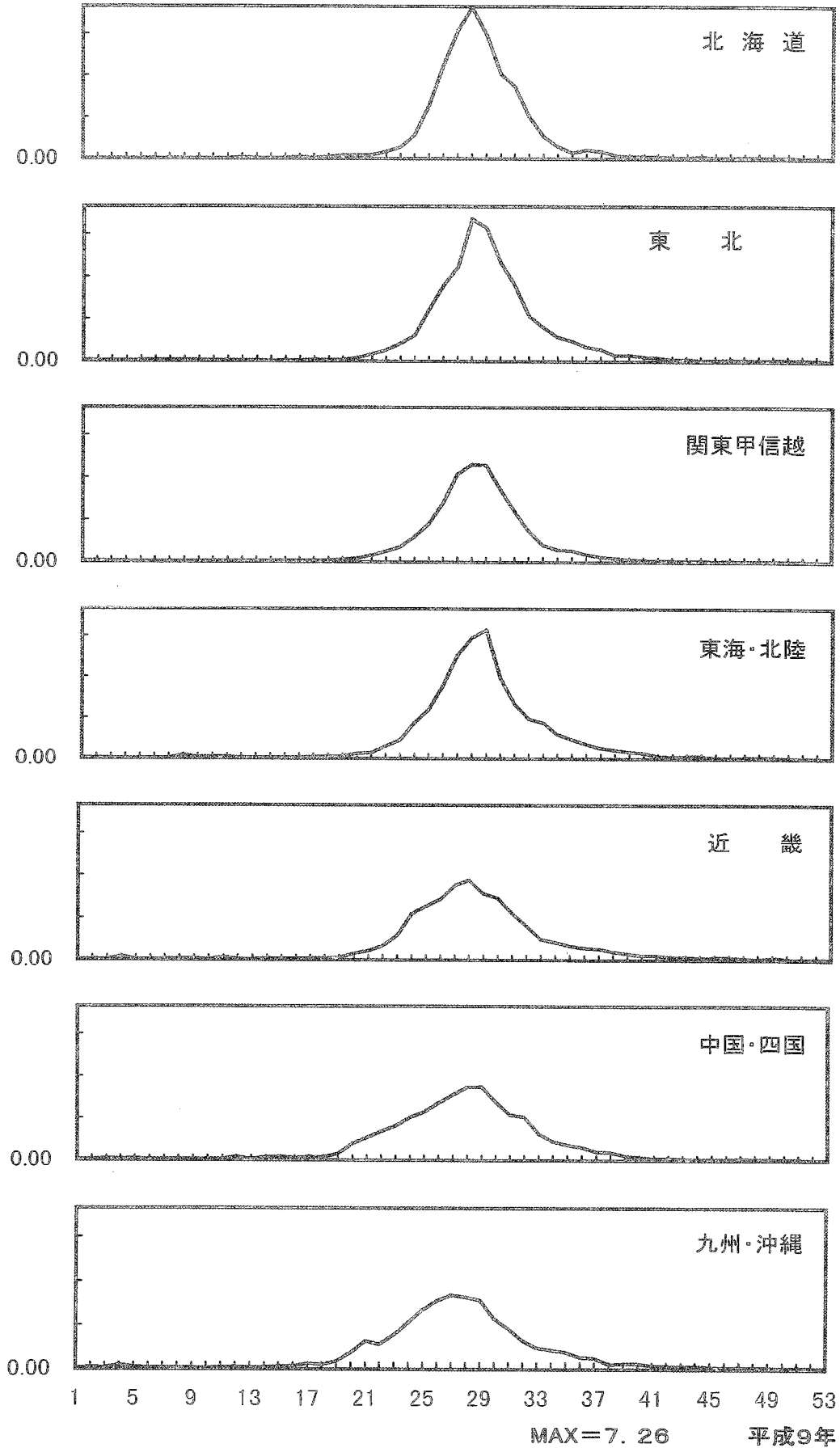




図13-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of herpangina per reporting clinic, by prefecture, 1997.

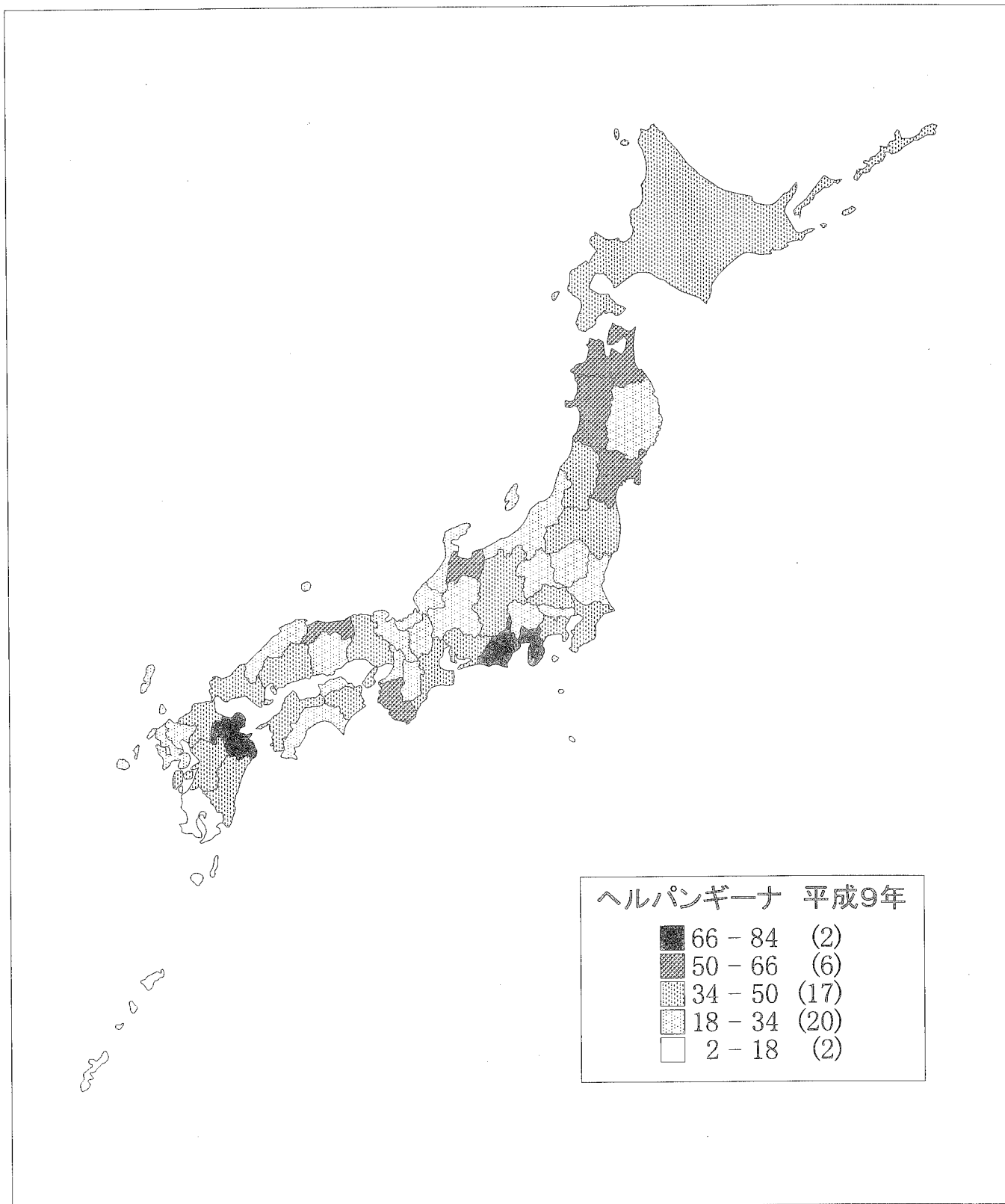
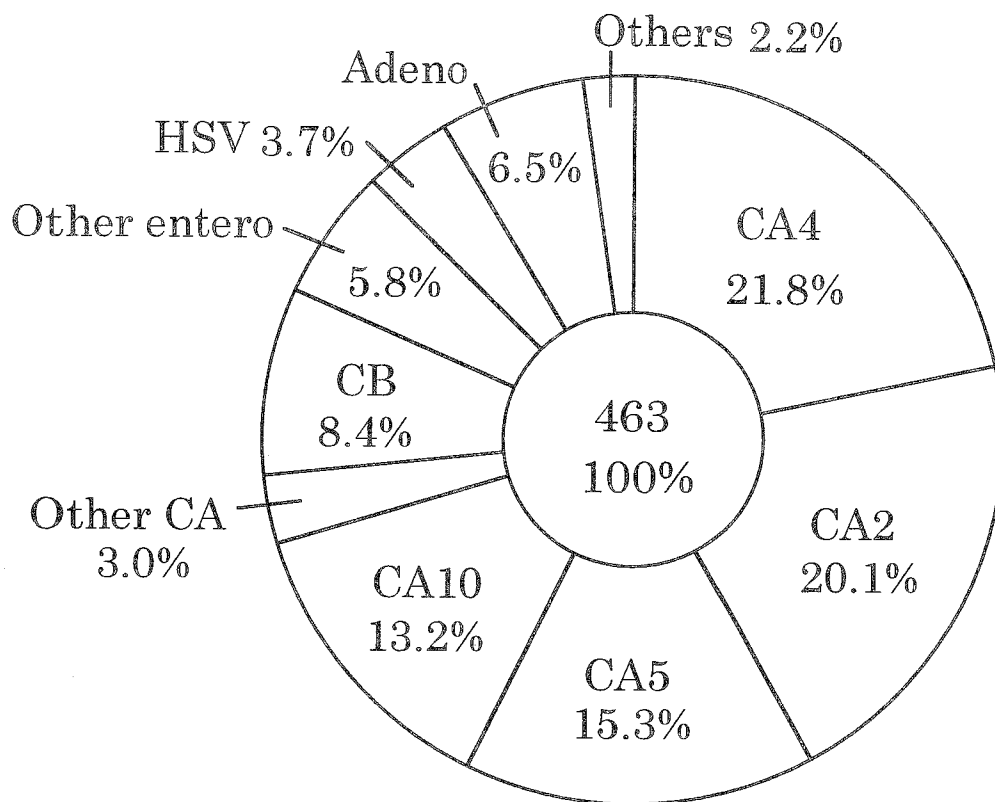


図13-5 ヘルパンギーナ患者からのウイルス検出状況、1997年

Isolation of viruses from herpangina cases, Japan, 1997.

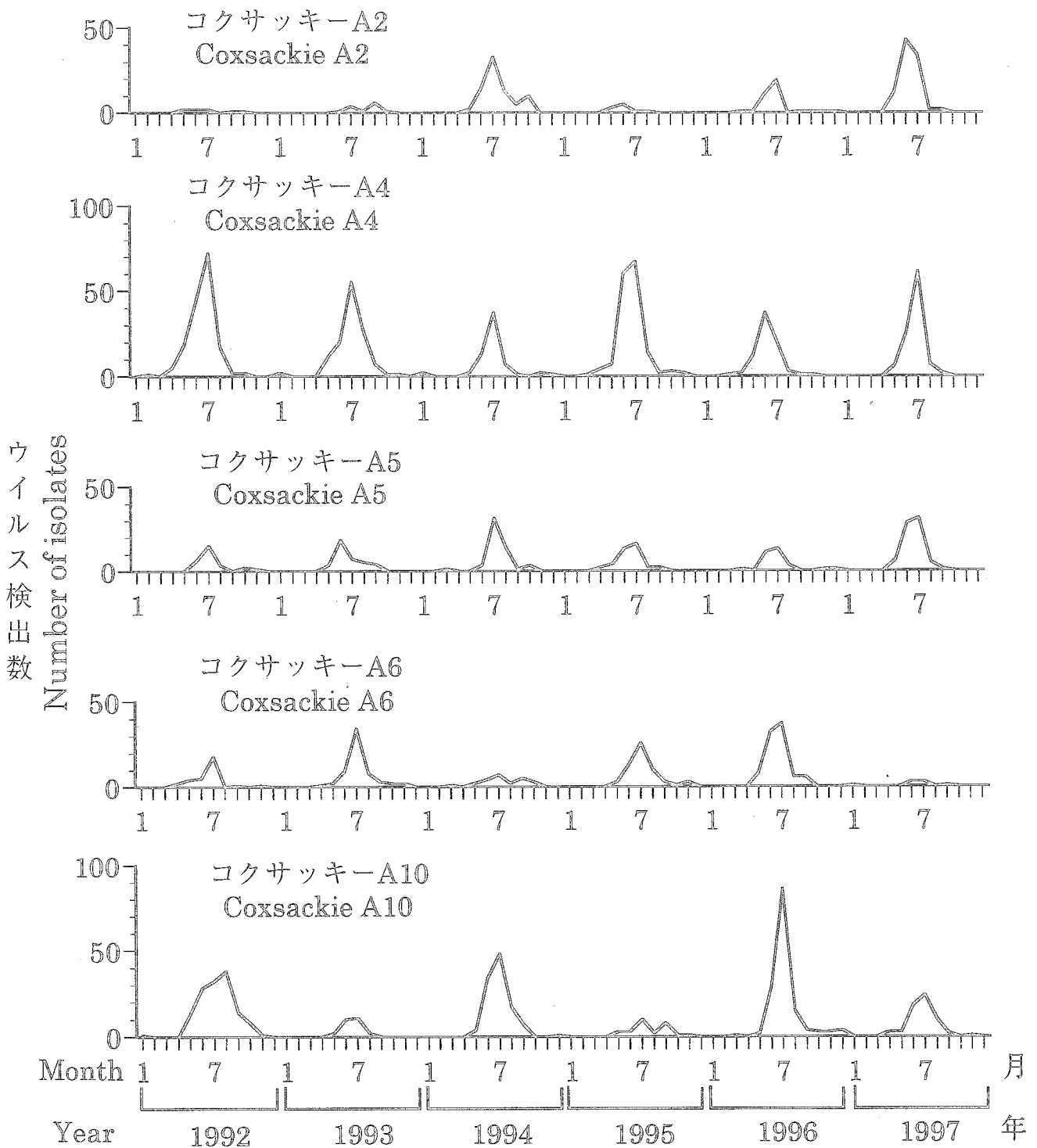


(CA:コクサッキーA; CB:コクサッキーB; HSV:単純ヘルペス)  
Coxsackie A      Coxsackie B      Herpes simplex

(病原微生物検出情報)

(Infectious Agents Surveillance Report)

図13-6 ヘルパンギーナ患者からの月別ウイルス検出状況、1992年-1997年  
 Monthly reports of isolation of viruses from herpangina cases, Japan, 1992-1997.



(病原微生物検出情報)  
 (Infectious Agents Surveillance Report)

#### 14. インフルエンザ様疾患

1996～97年シーズンは11月から東北で立ち上がり、本年に入って西日本に拡大した。

1997年の流行はあまり拡大は認められず、A香港型が主に分離され、第4週定点当たり24.00人のピークは昨年なみであったが、3月に入ってから再増加し、B型の流行となった。

1997～98年シーズンは第49週から増加しはじめたが第52週に定点当たり1.75人に達しただけで流行は1988年に持ち越された。

定点当たりの平均報告数は163.79人で、県別では最高は大分県の455.74人、次いで高知県329.12人、富山県314.24人、鳥取県308.00人であった。

ブロック別では中国・四国211.41人、九州・沖縄208.50人と西日本に多く認められた。

罹患年齢は例年と比較して1歳代、2歳代がそれぞれ6%、7%でやや多かったが、10歳以上が昨年と比べて増加したのが目立った。

図14-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of influenza per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

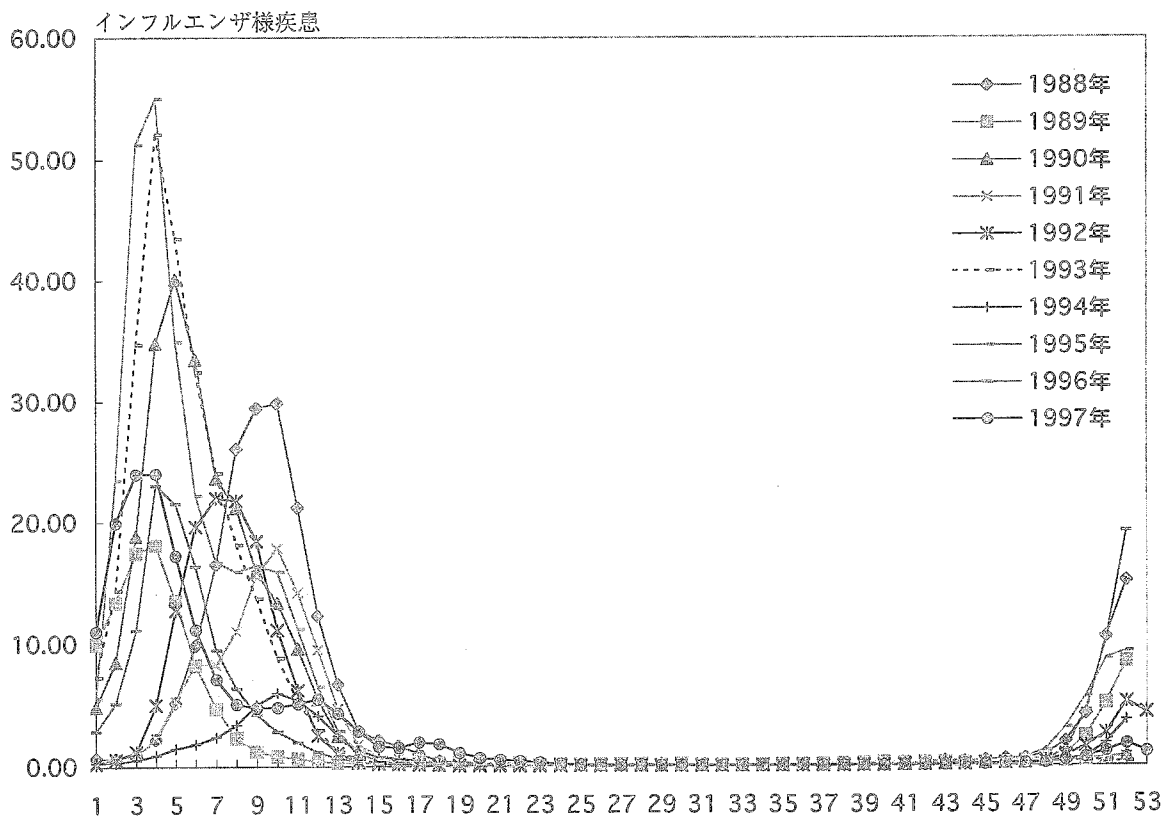


図14-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of influenza, Japan, 1996-1997.

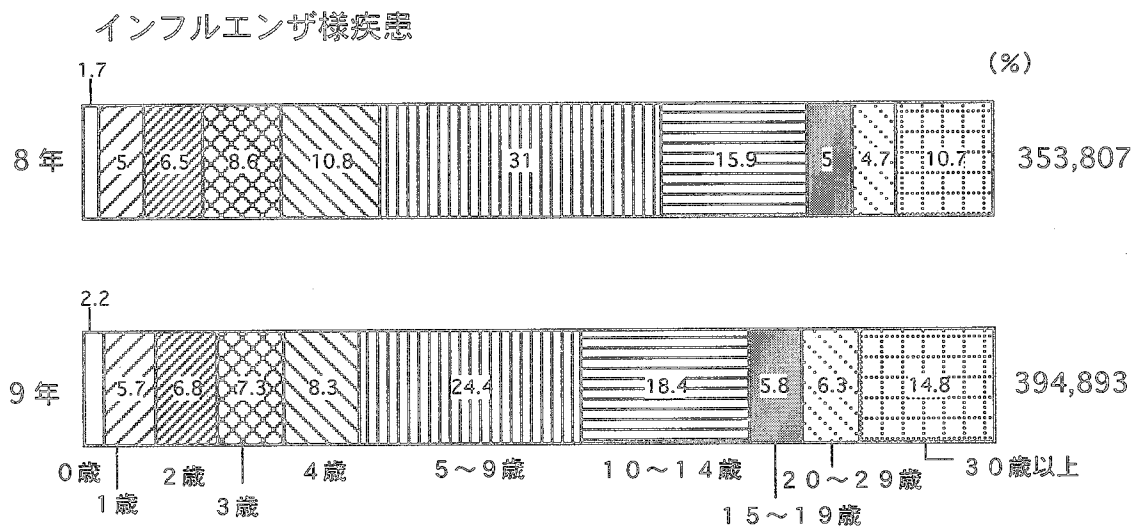


図14-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of influenza per reporting clinic, by geographical area, 1997.

インフルエンザ様疾患

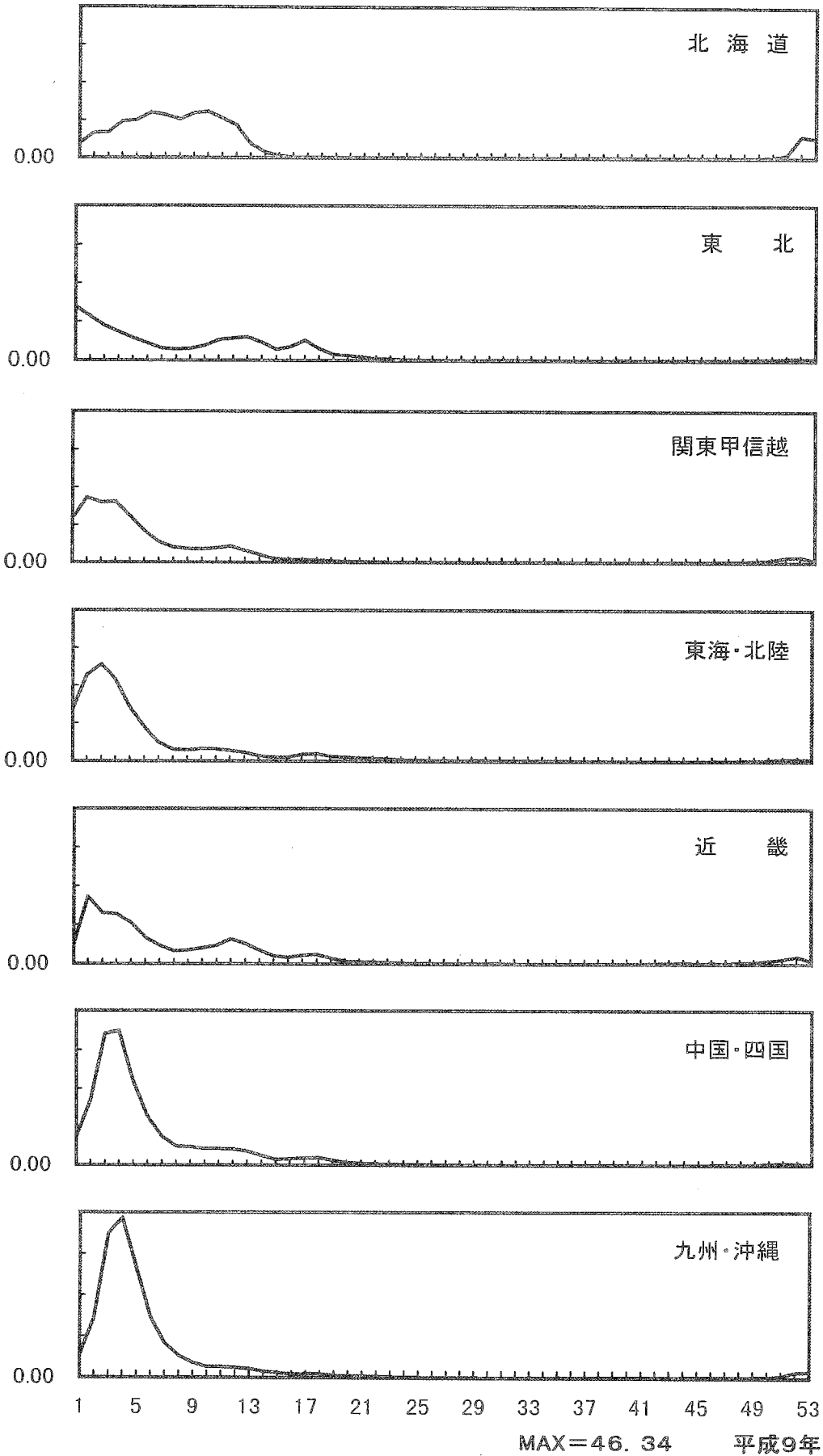
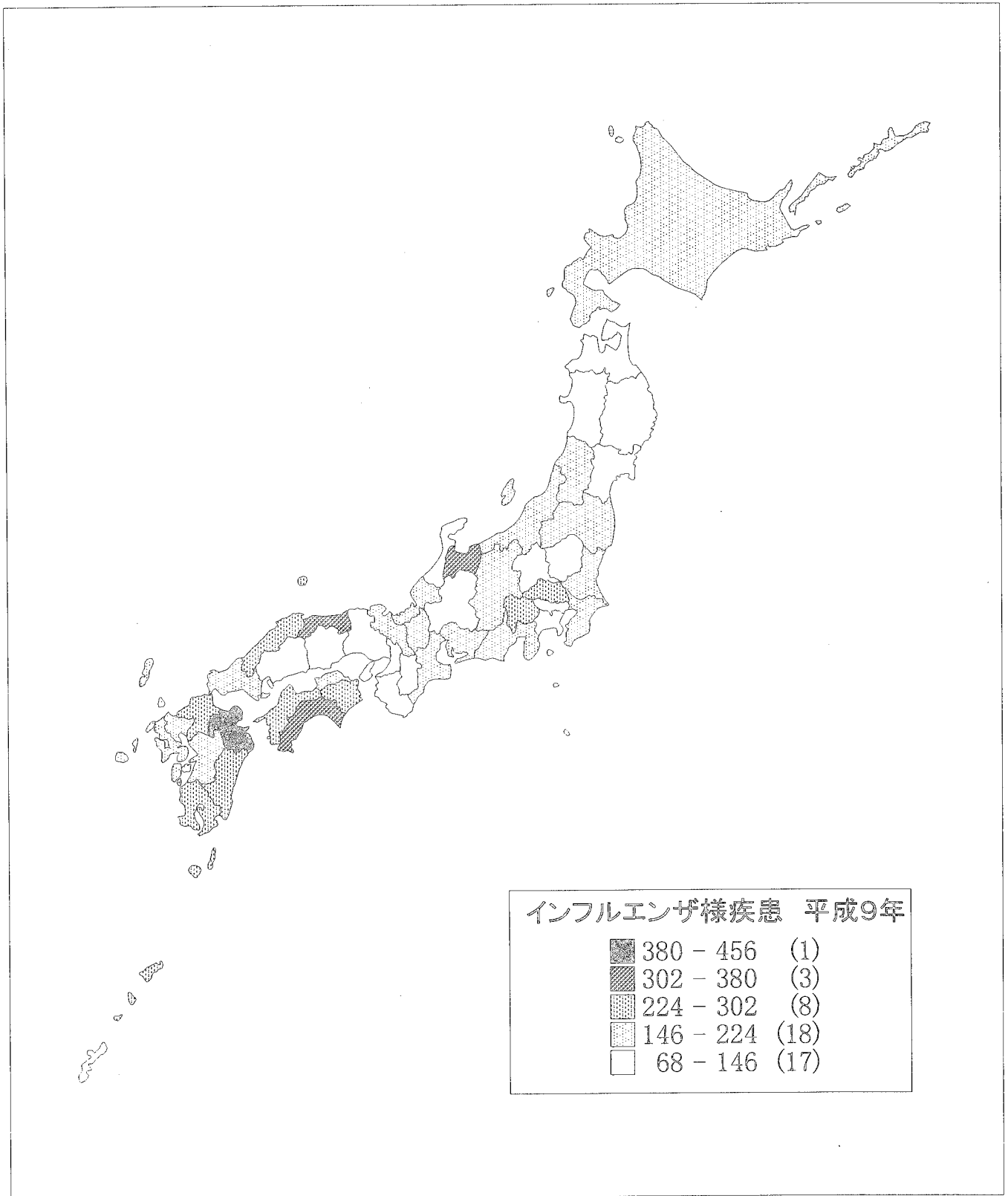


図14-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of influenza per reporting clinic, by prefecture, 1997.



## 15. MCLS (川崎病)

本年の小児科・内科定点当たりの報告数は0.59人で、1996年の0.56人とほぼ同様であった。また病院定点当たりの報告数は3.42人であり、昨年は3.43人であったことから、本年は昨年並みの報告であったと言えよう。最近は特に変動は明らかではない。

小児科・内科定点からみた県別では多少差があり、最高は静岡県の2.12人、最低は山梨県の0.11人であった。ブロック別では、昨年同様、東海・北陸が多く1.00人、次いで九州・沖縄0.73人であった。

病院定点では群馬県16.00人、千葉県9.63人、奈良県9.17人、福岡市23.33人が報告されたが、小児科・内科定点からの報告と一致していない。

年齢別では、小児科・内科定点では1歳がピークで、0～1歳で48%、4歳までで84%を占めた。



図15-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of MCLS (Kawasaki disease) per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

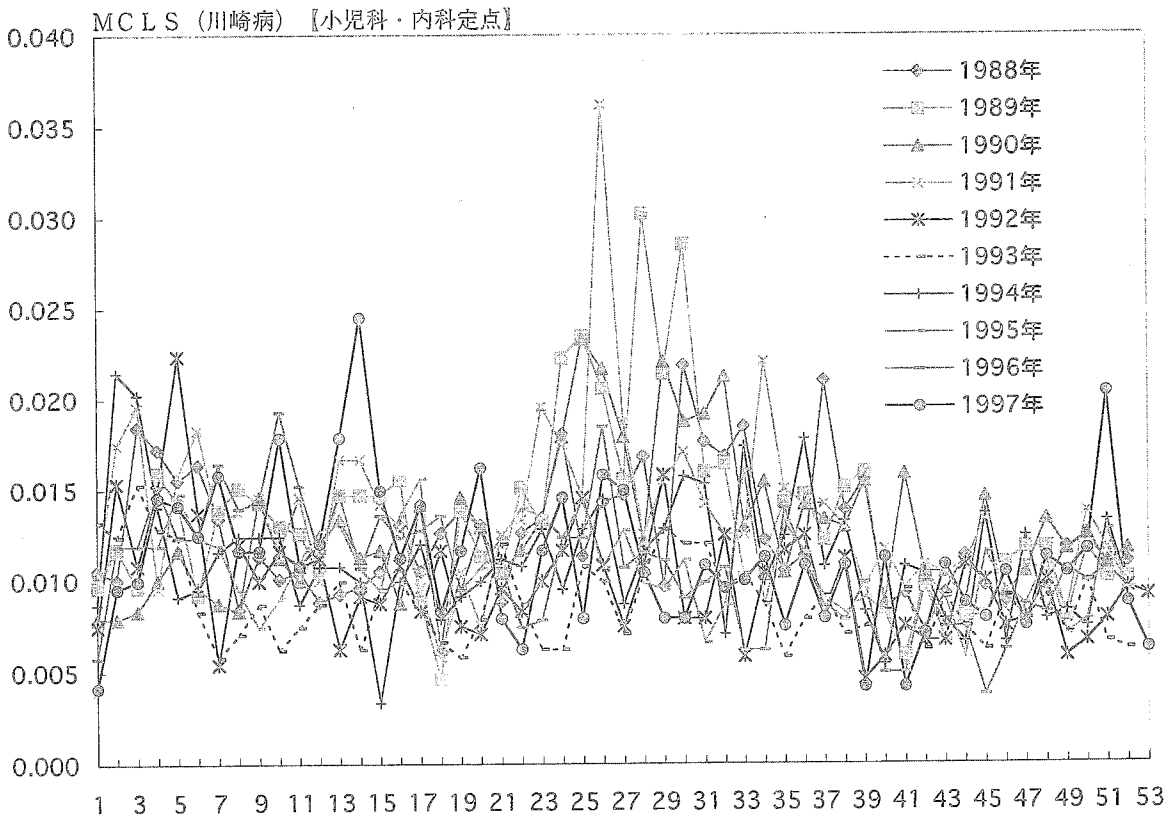


図15-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of MCLS (Kawasaki disease) per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

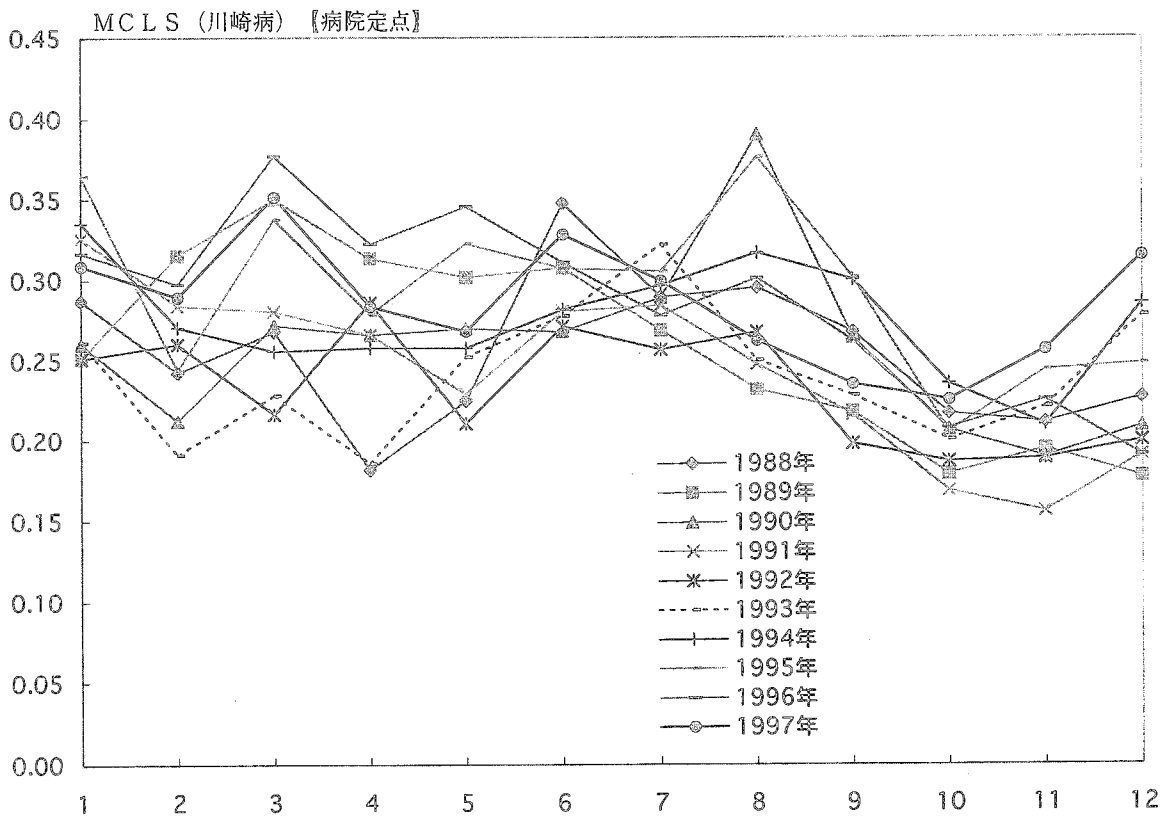


图15-3 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of MCLS (Kawasaki disease), Japan, 1996-1997.

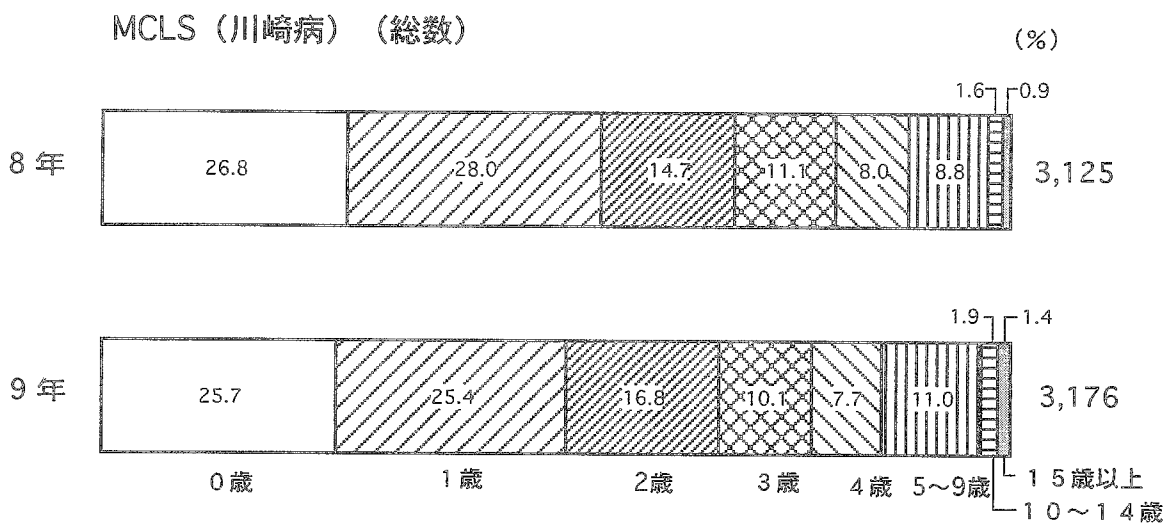


图15-4 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of MCLS (Kawasaki disease), Japan, 1996-1997.

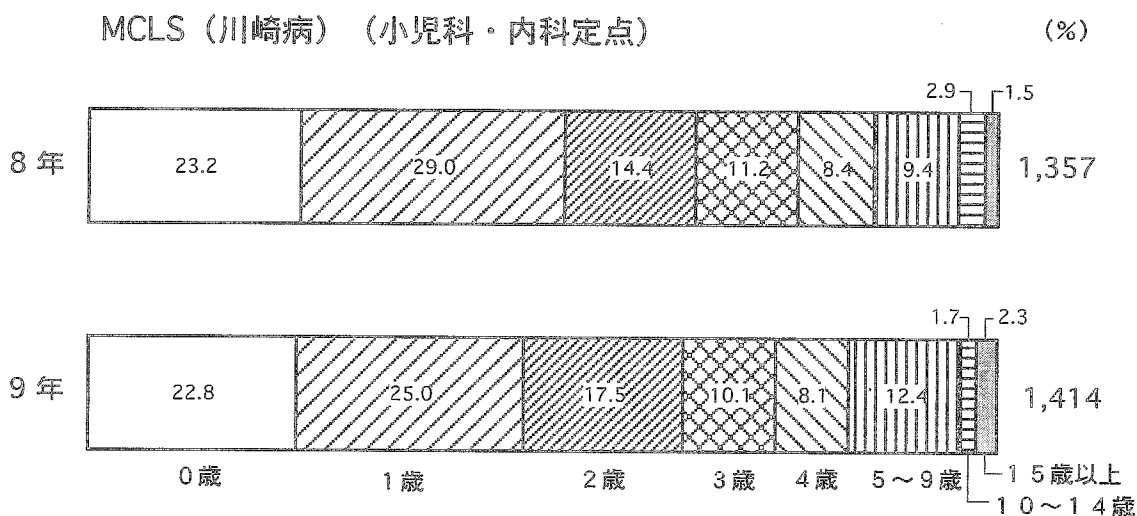


图15-5 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of MCLS (Kawasaki disease), Japan, 1996-1997.

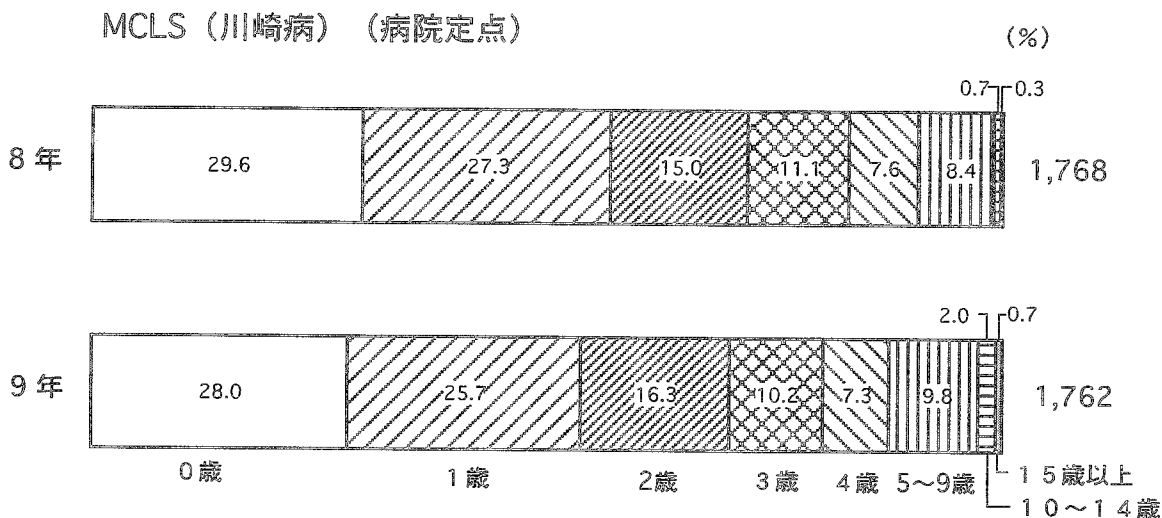


図15-6 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of MCLS (Kawasaki disease) per reporting clinic, by geographical area, 1997.

MCLS(川崎病)(小児科・内科定点)

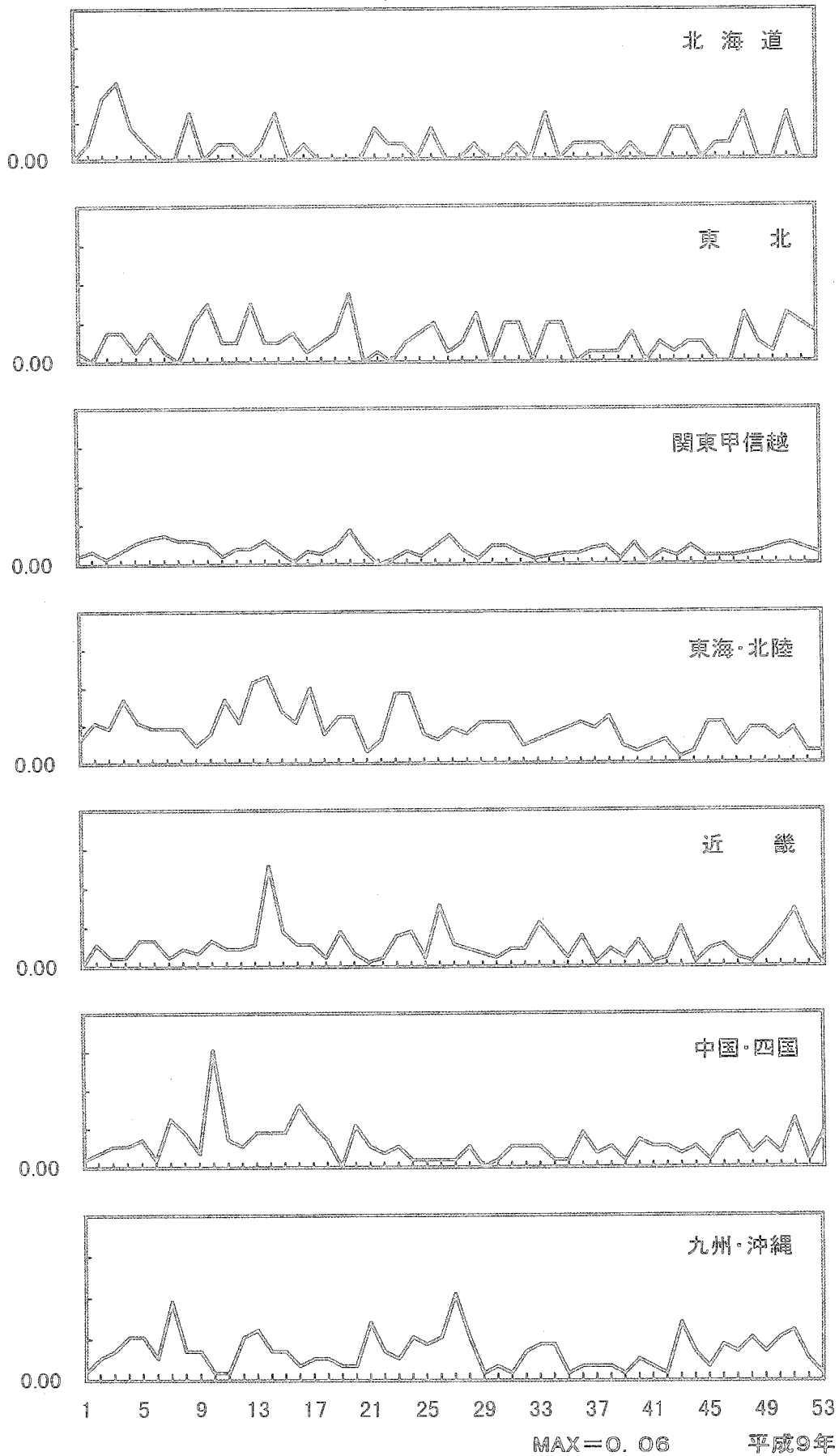


図15-7 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of MCLS (Kawasaki disease) per reporting hospital, by geographical area, 1997.

MCLS(川崎病)(病院定点)

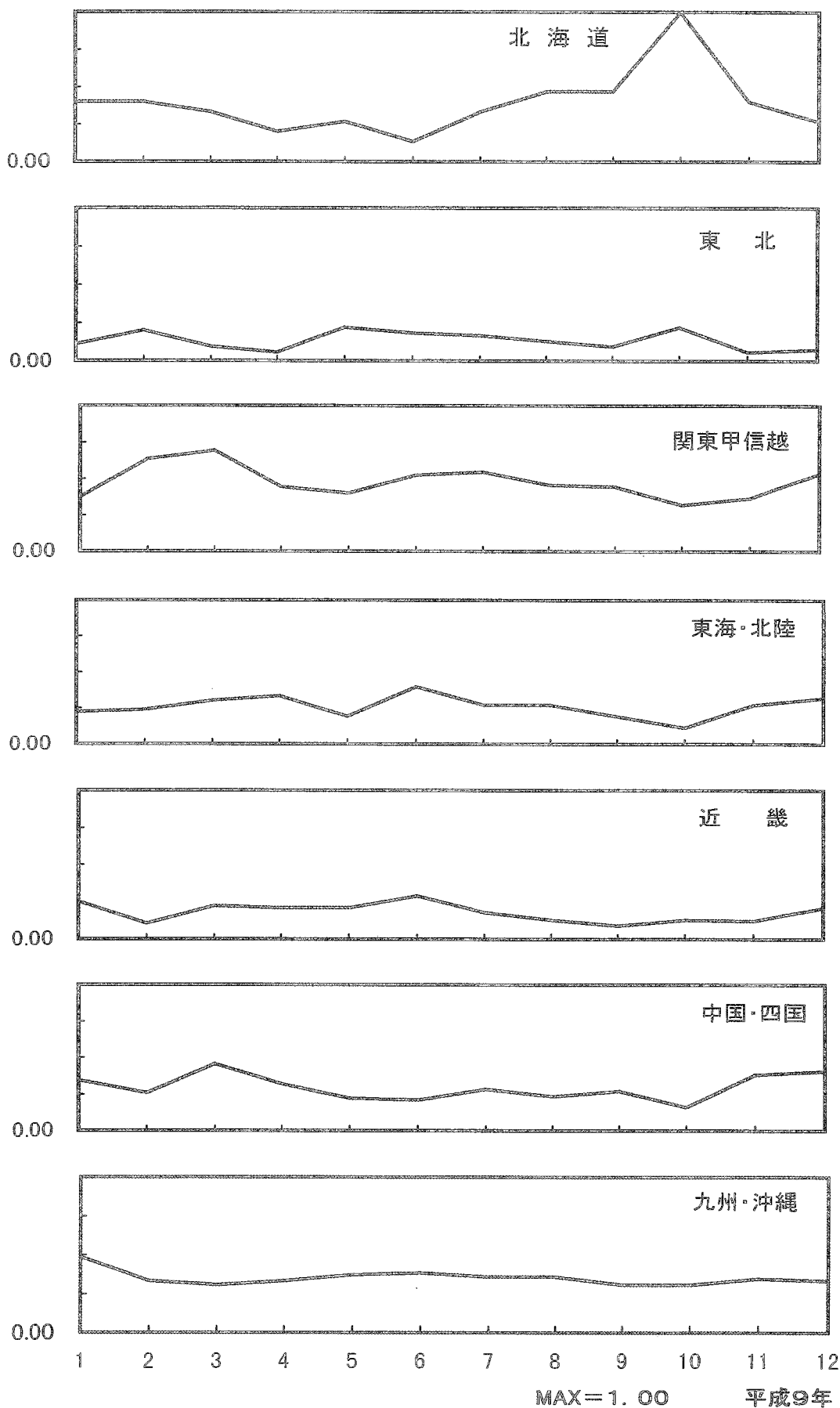


図15-8 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of MCLS (Kawasaki disease) per reporting clinic, by prefecture, 1997.

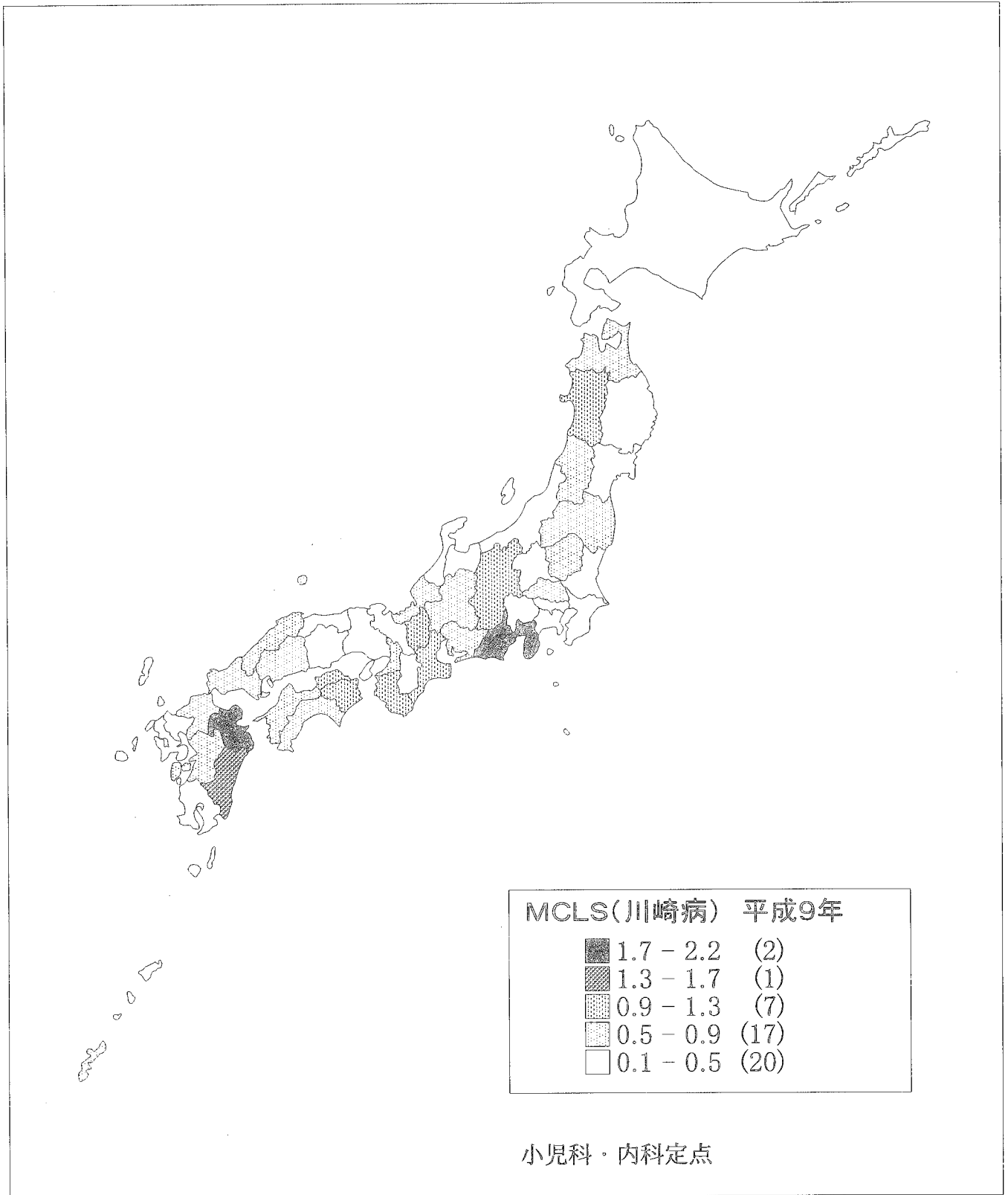
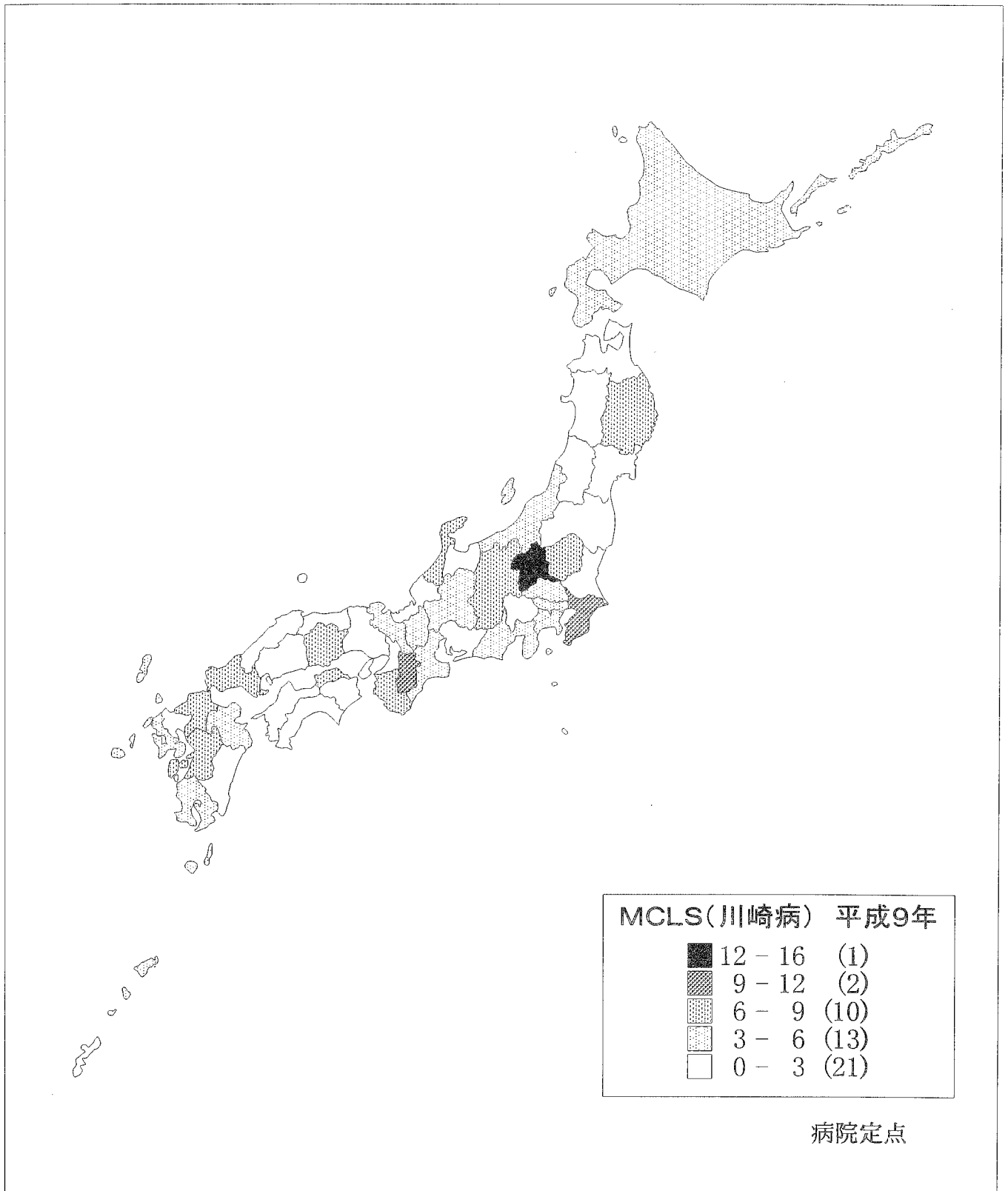


図15-9 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of MCLS (Kawasaki disease) per reporting hospital, by prefecture, 1997.



## 16. 感染性髄膜炎

1997年は例年と流行パターンを異にしピークが7月から8月にずれ、かつ7月～11月にわたる幅広い流行がみられた。この原因は主に無菌性髄膜炎の流行に依存したものであった。

定点当たりの報告数は年平均感染性髄膜炎は7.22人で、内訳は細菌性髄膜炎0.57人(昨年0.52人)、無菌性髄膜炎6.65人(昨年3.02人)で無菌性髄膜炎が昨年の約2倍の発生となった。

ブロック別では、細菌性髄膜炎は関東甲信越で報告が多く、定点当たり0.93人、次いで九州・沖縄で0.91人であった。無菌性髄膜炎では中国・四国が最高値で、定点当たり11.95人、近畿9.42人、東北5.56人の順であった。

図16-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of meningitis per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

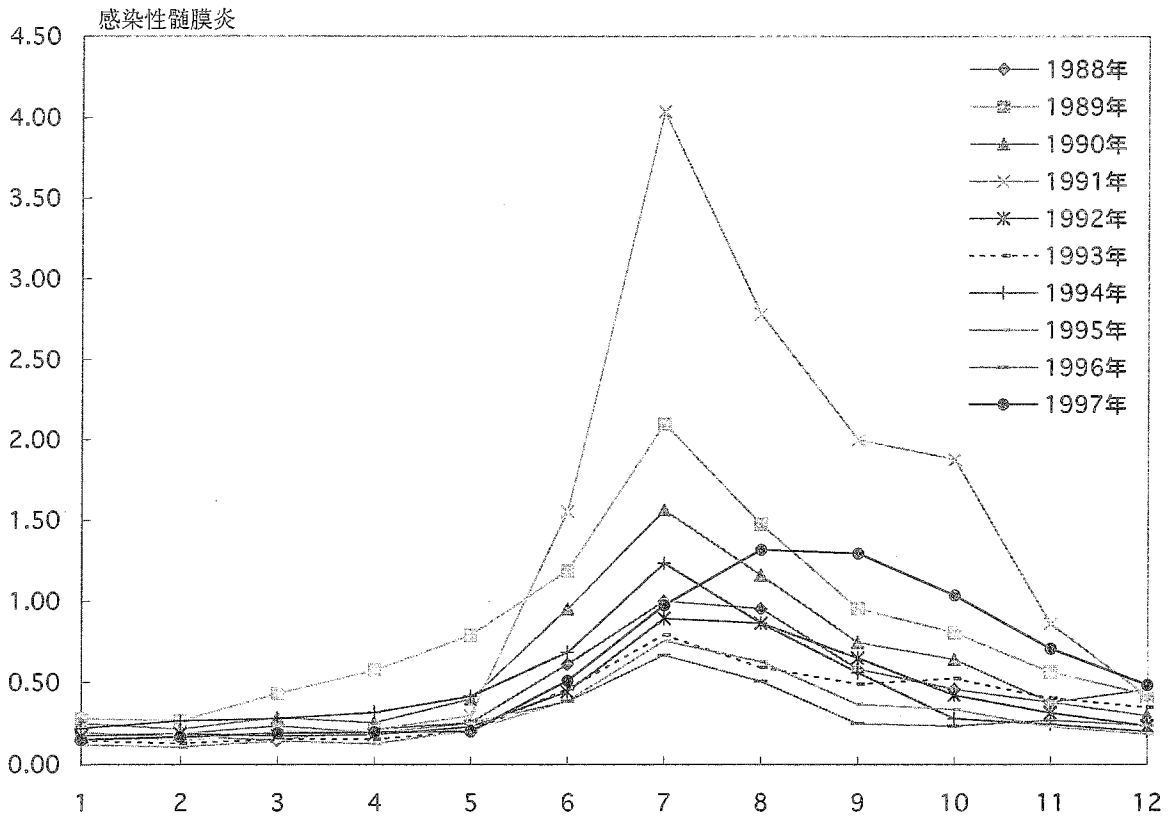


図16-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of septic meningitis per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

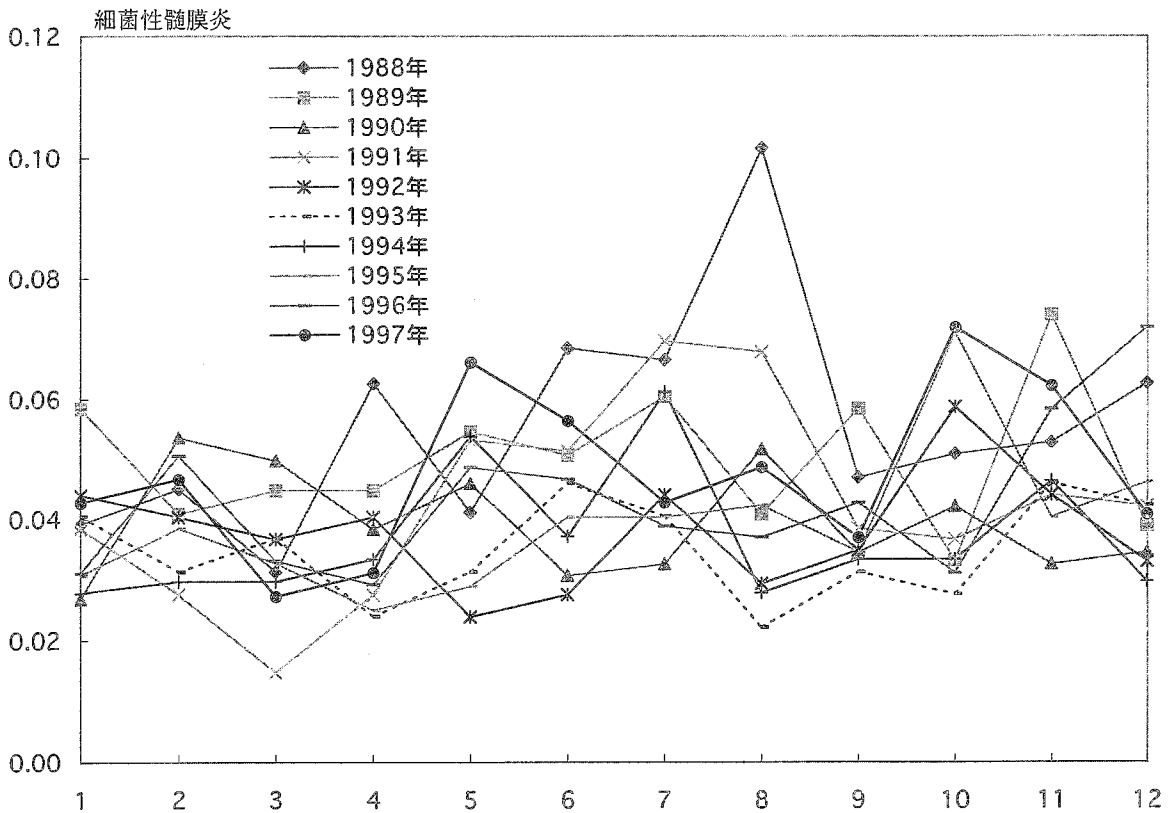




図16-3 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of aseptic meningitis per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

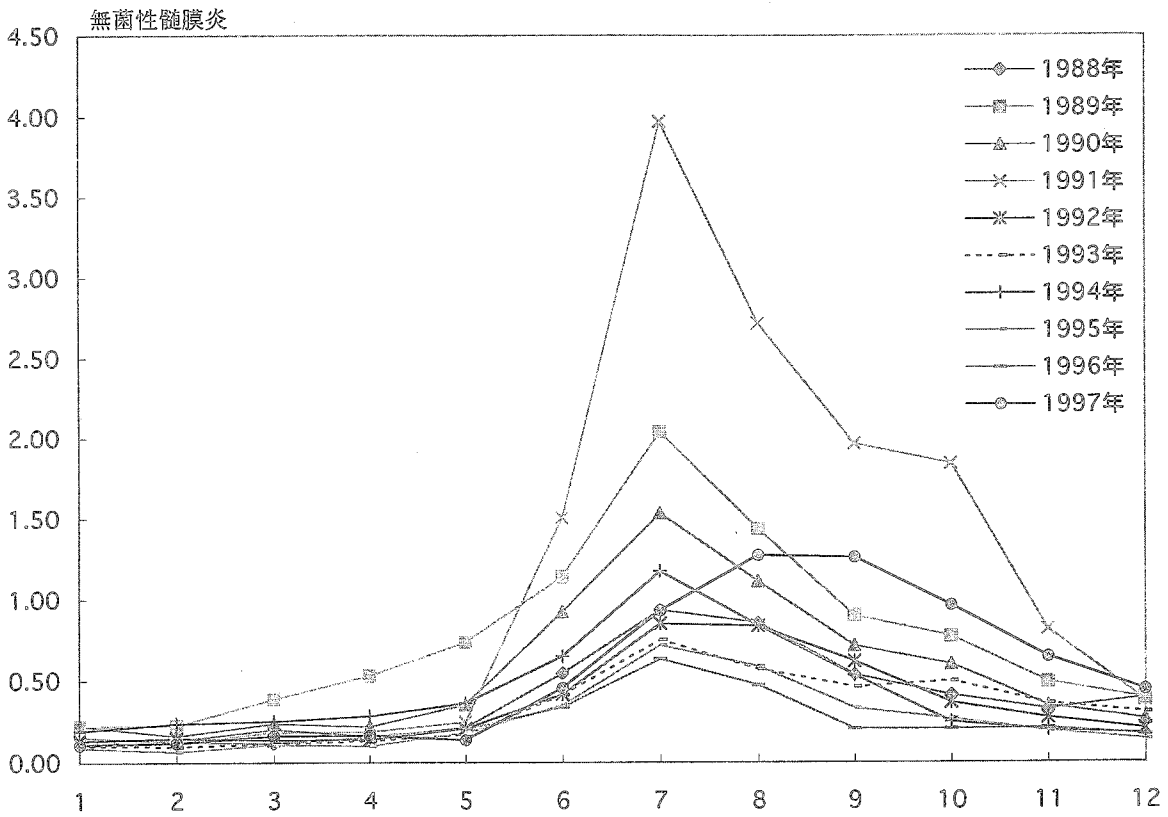


図16-4 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of meningitis, Japan, 1996-1997.

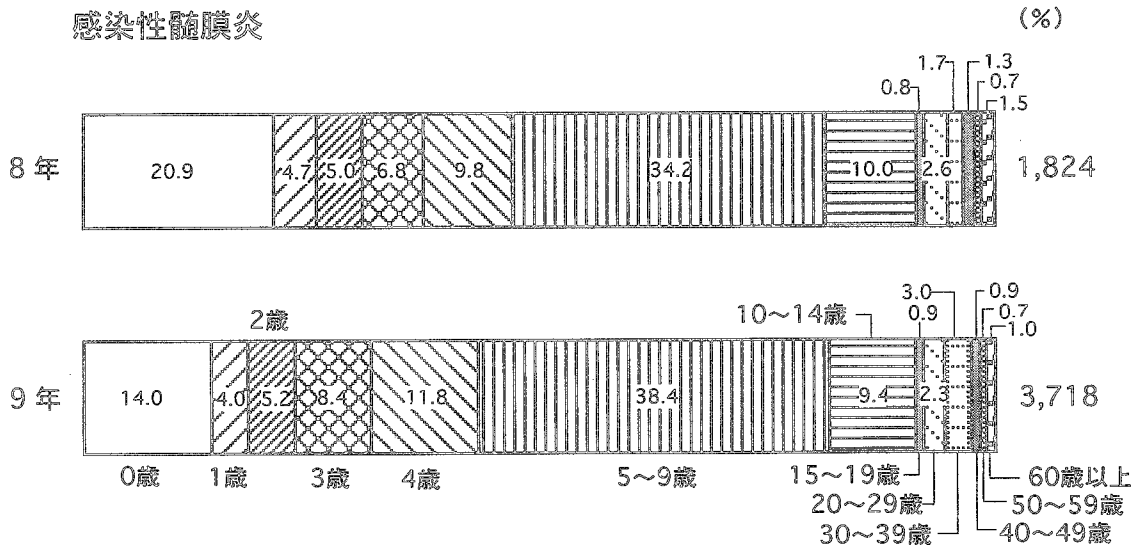


図16-5 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of septic meningitis, Japan, 1996-1997.

細菌性髄膜炎

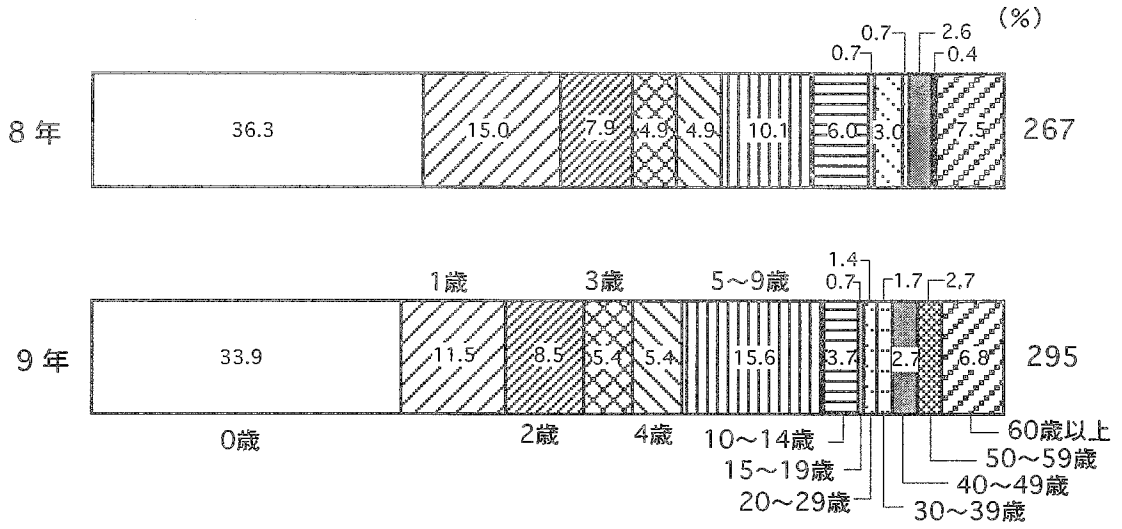


図16-6 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of aseptic meningitis, Japan, 1996-1997.

無菌性髄膜炎

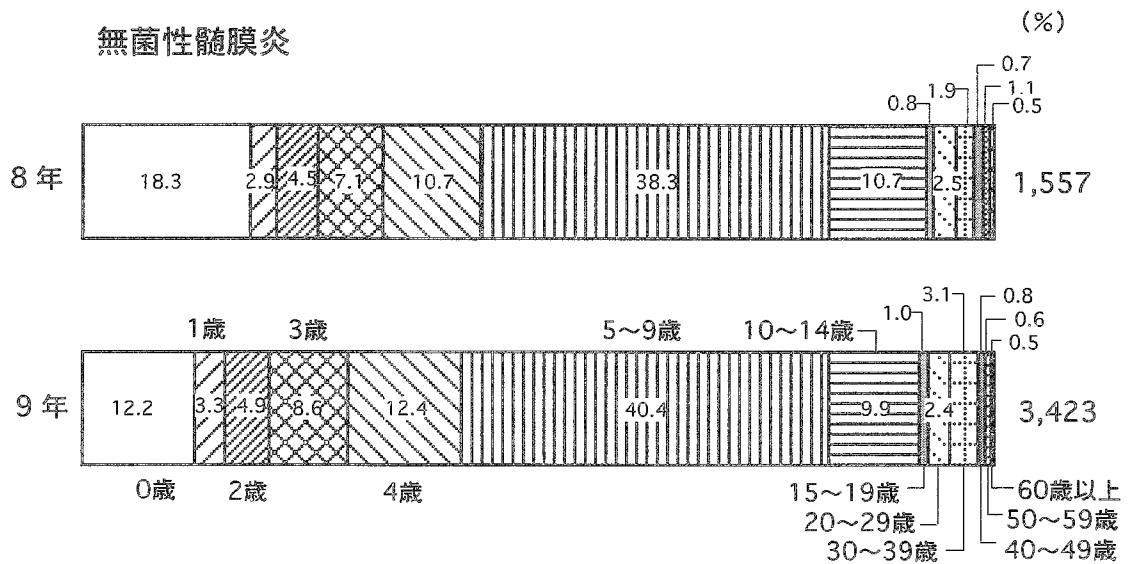


図16-7 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1997.

感染性髄膜炎

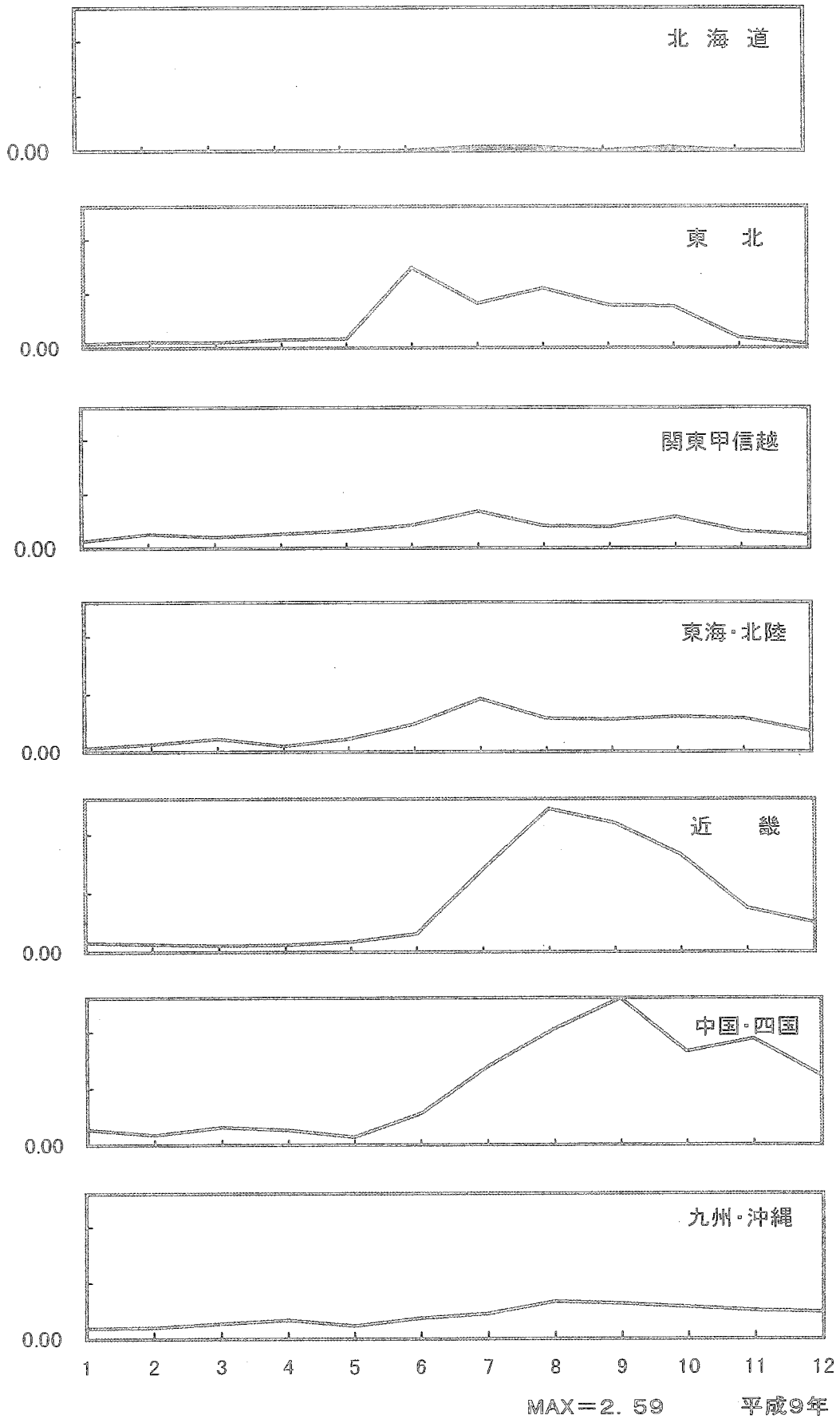


図16-8 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of septic meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1997.

細菌性髄膜炎

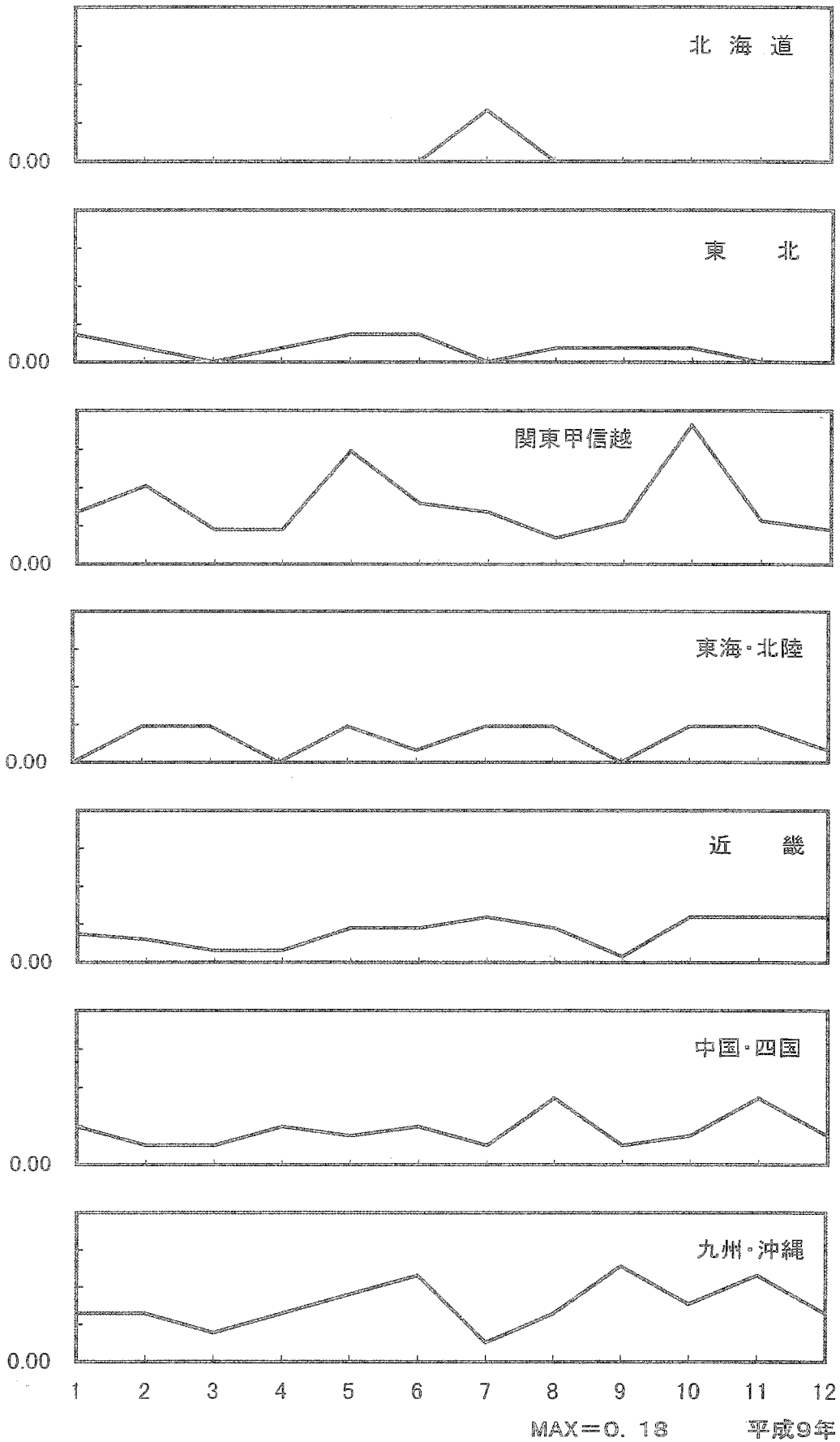


図16-9 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of aseptic meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1997.

無菌性髄膜炎

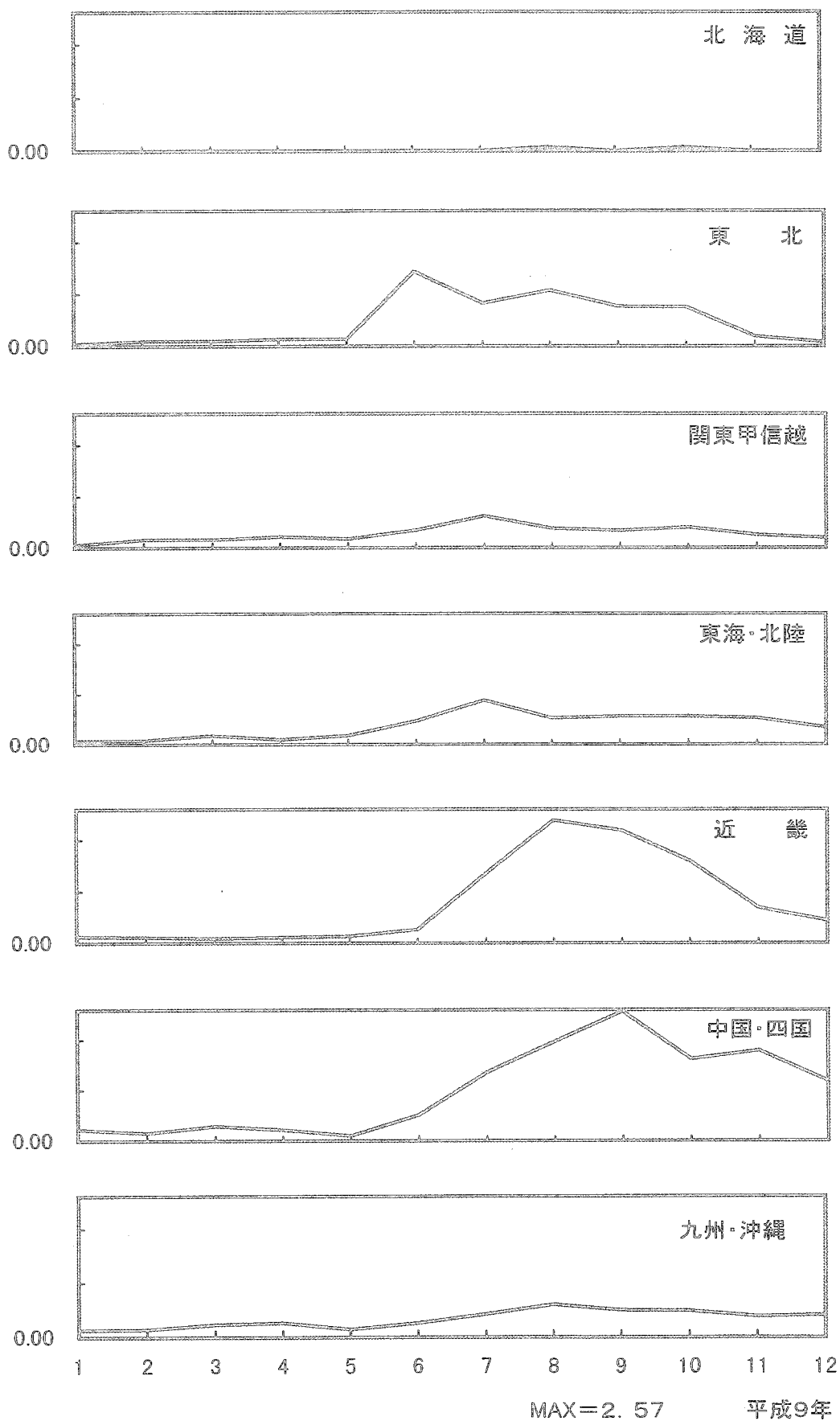


図16-10 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1997.

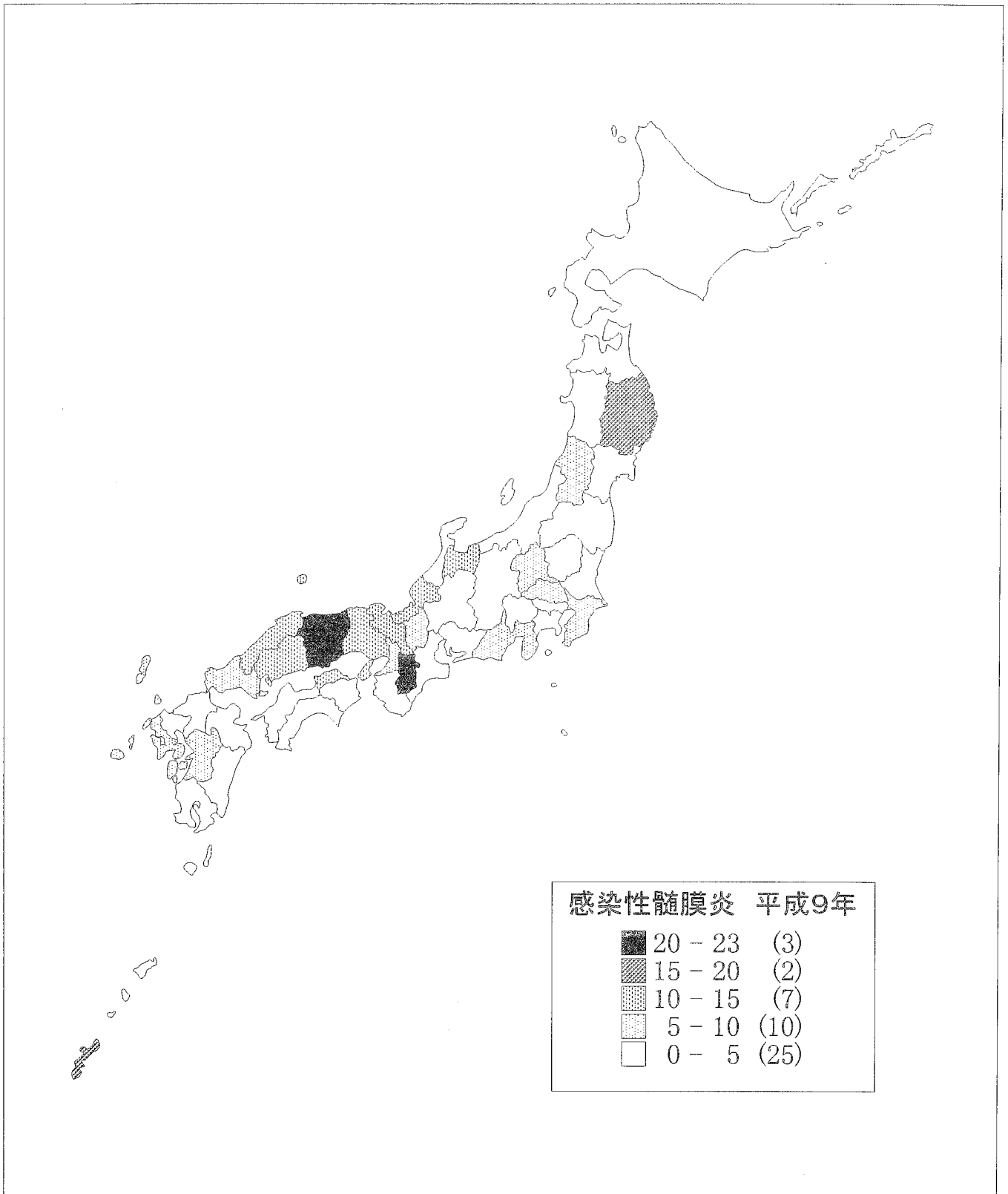


図16-11 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of septic meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1997.



図16-12 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of aseptic meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1997.

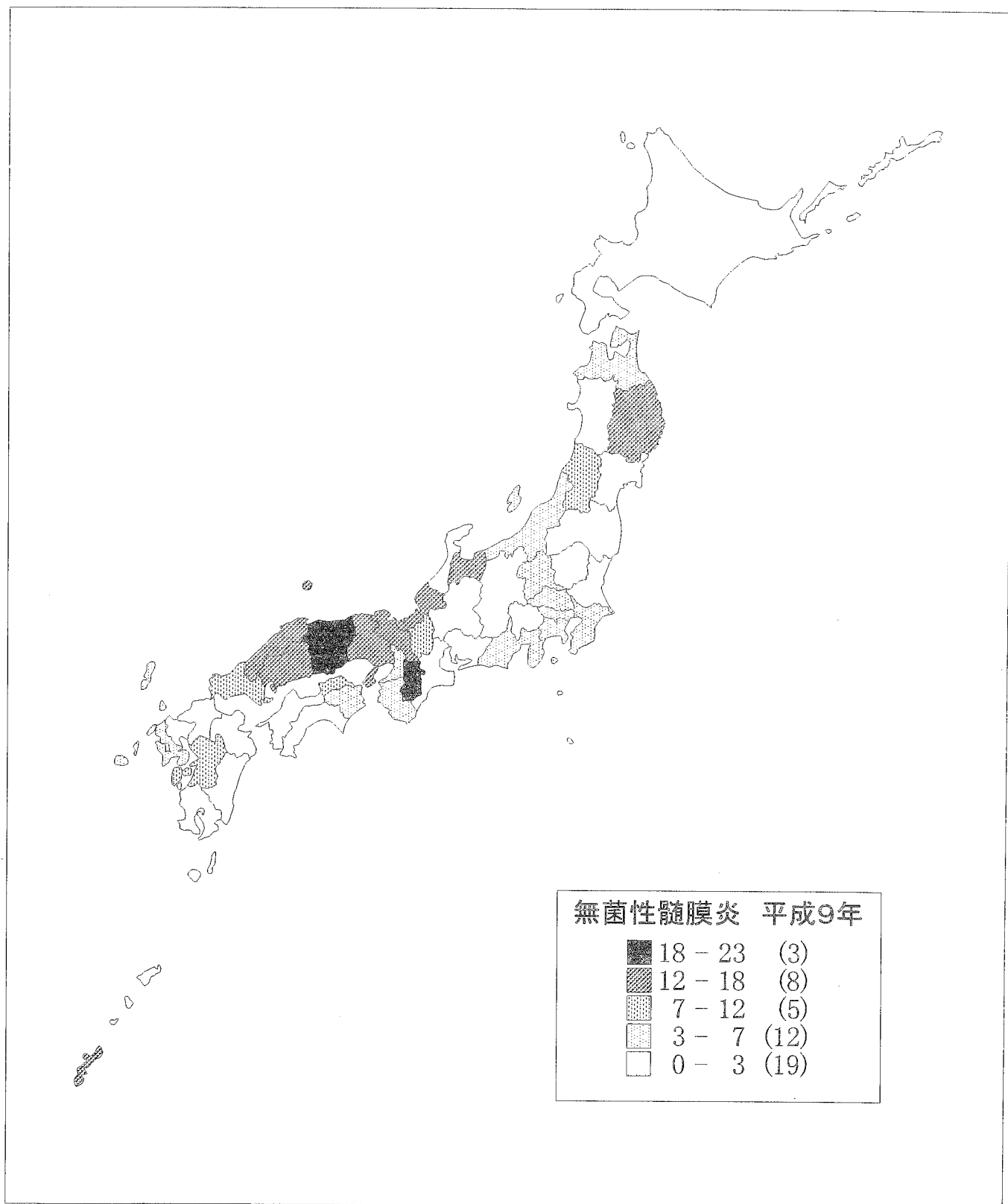
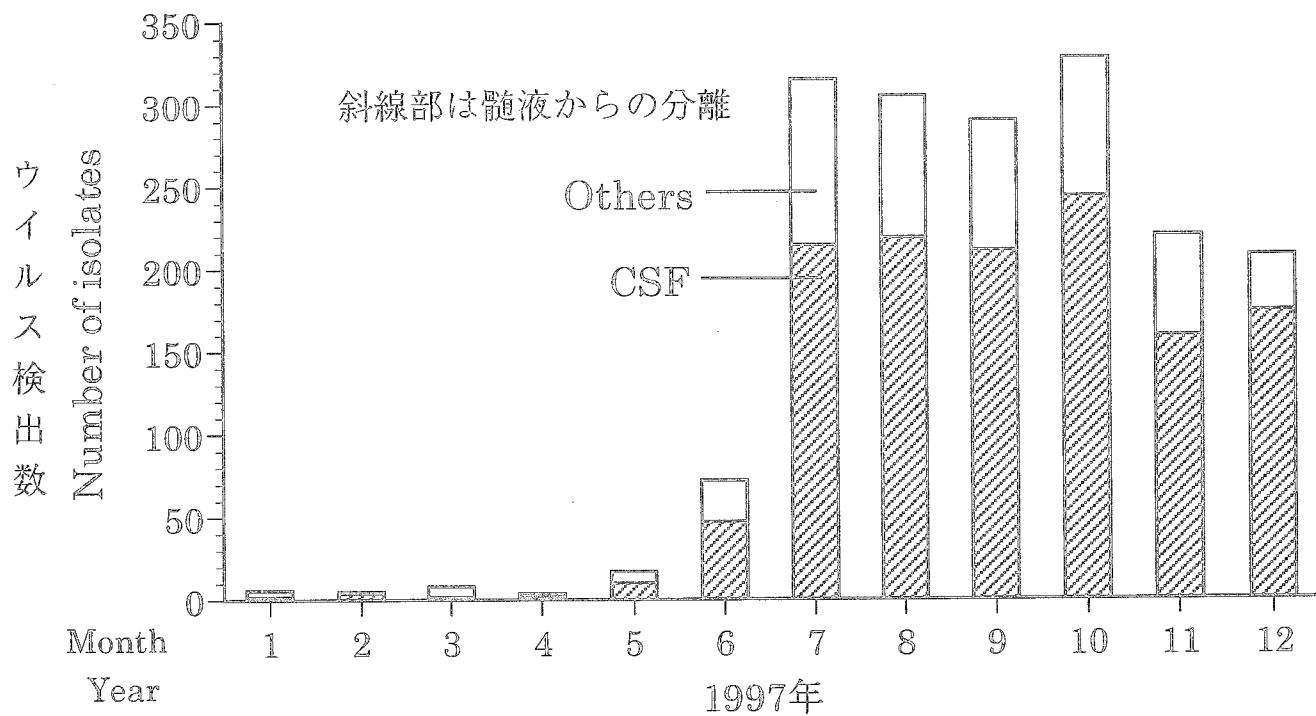




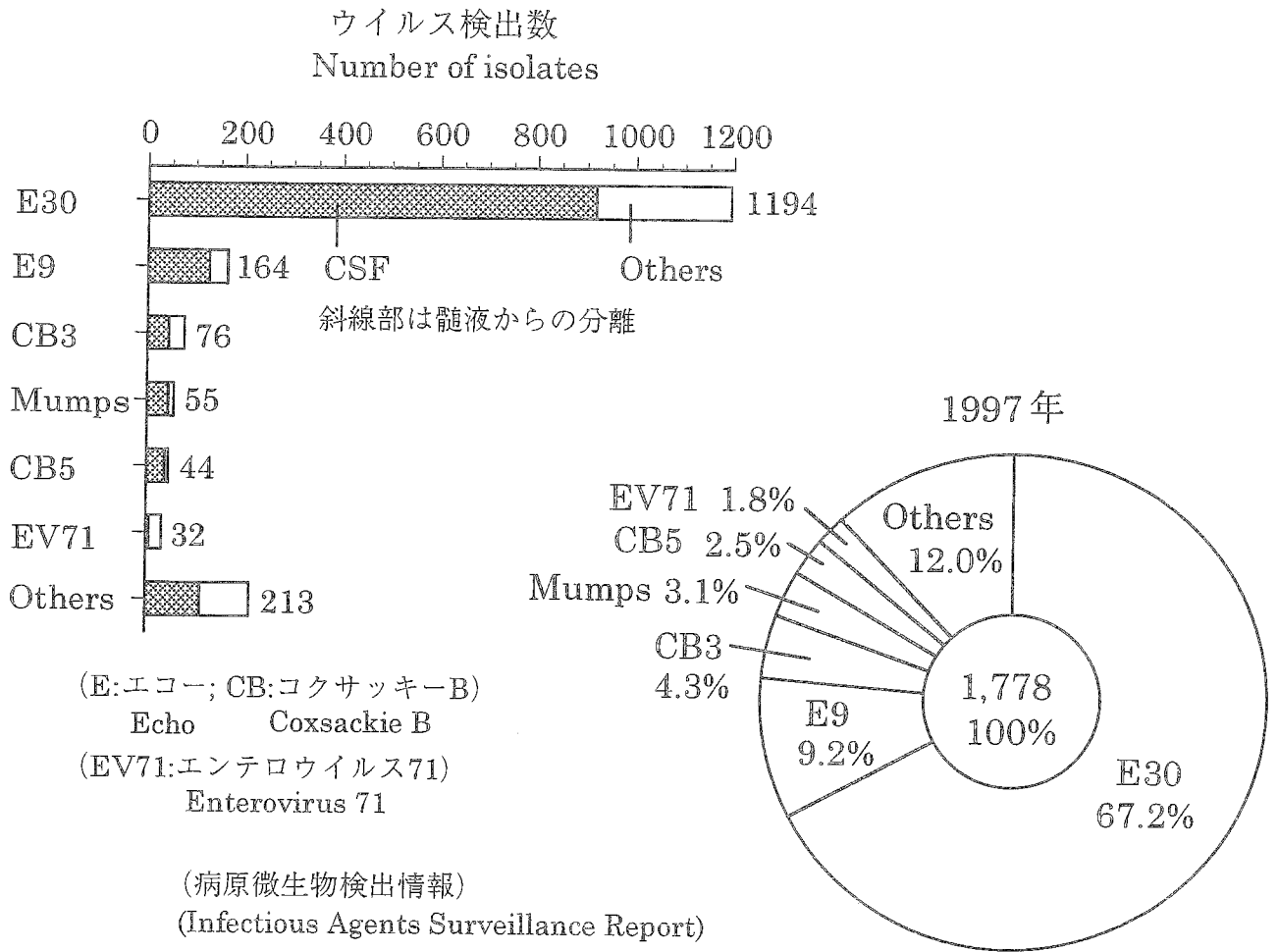
図16-13 無菌性髄膜炎患者からの月別ウイルス検出状況、1997年

Monthly reports of isolation of viruses from cases of aseptic meningitis, Japan, 1997.



(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

図16-14 無菌性髄膜炎患者からのウイルス検出状況、1997年  
Isolation of viruses from cases of aseptic meningitis, Japan, 1997.



## 17. 脳・脊髄炎

本年の報告数は 199 人で病院定点当たり 0.39 人で昨年と同程度であった。そのうち脳炎が 118 人で 59%を占め、次いで脳症 63 人 (32%)、ライ症候群 8 人 (4%)、脊髄炎 10 人 (5%) であった。

図17-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalomyelitis per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

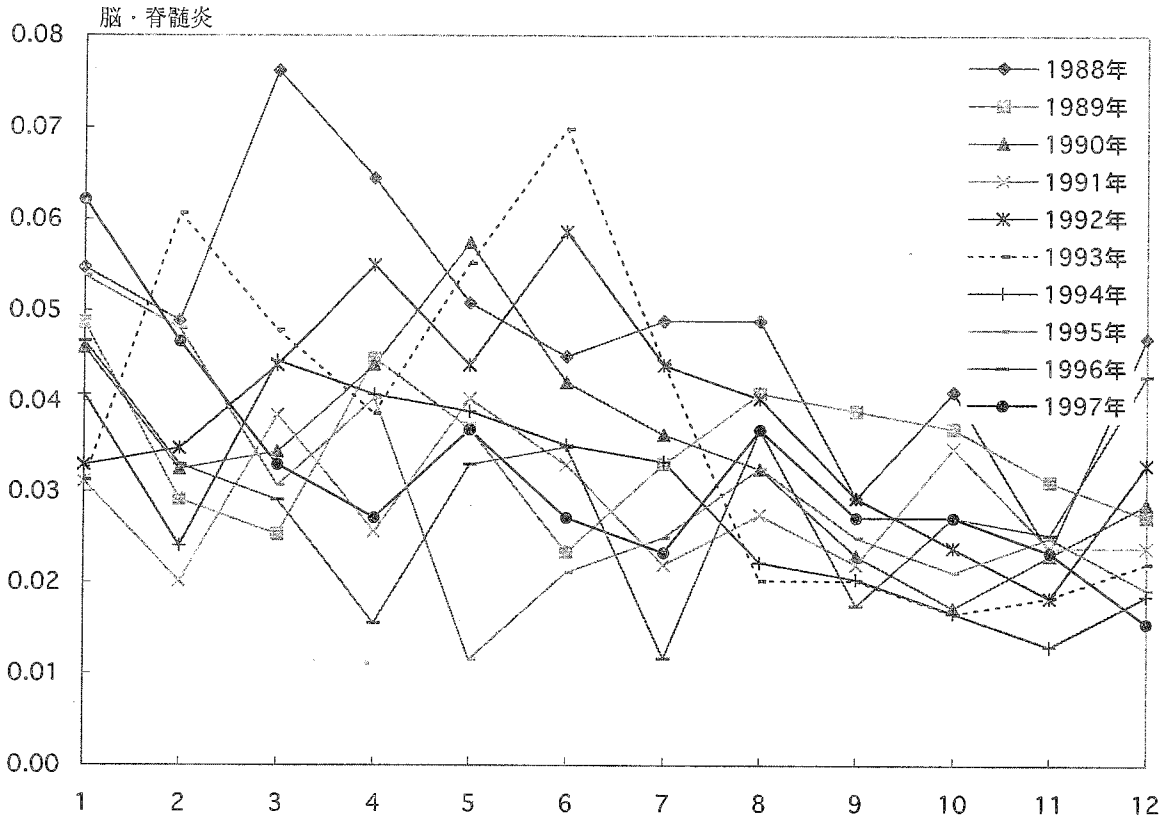


図17-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalitis per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

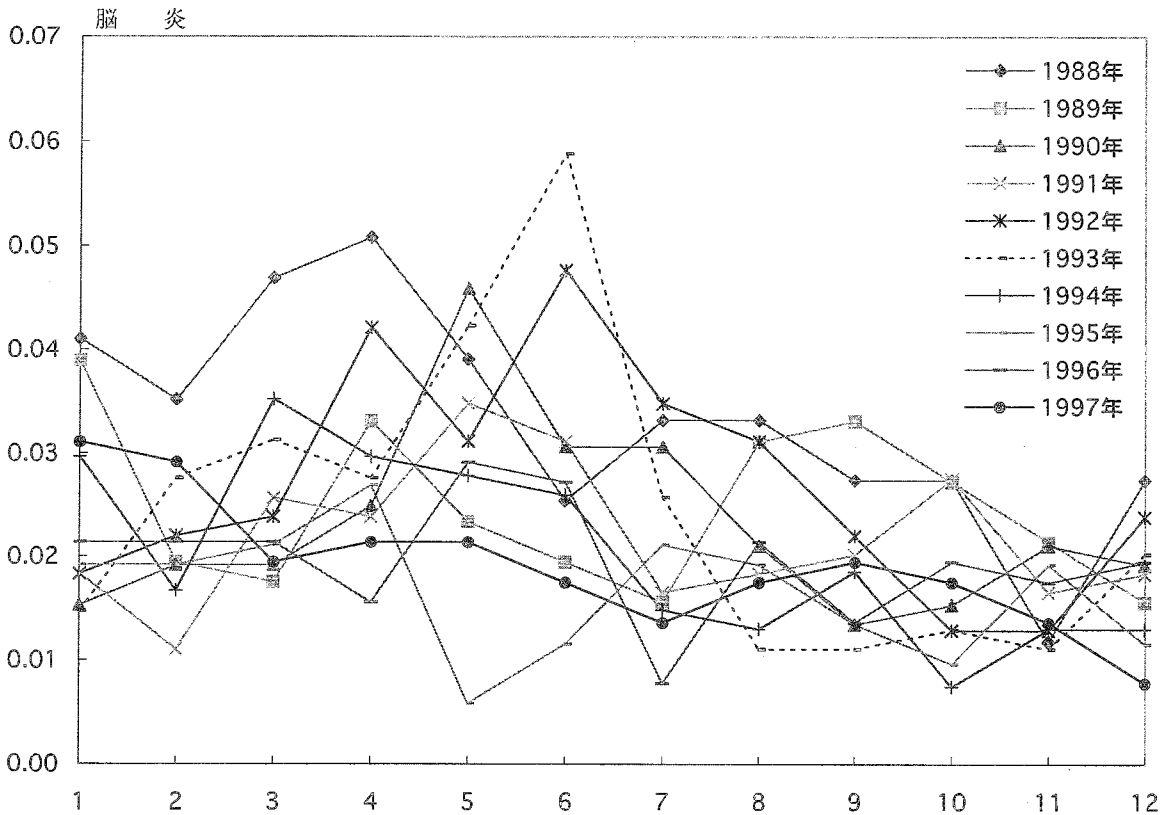


図17-3 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalopathy per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

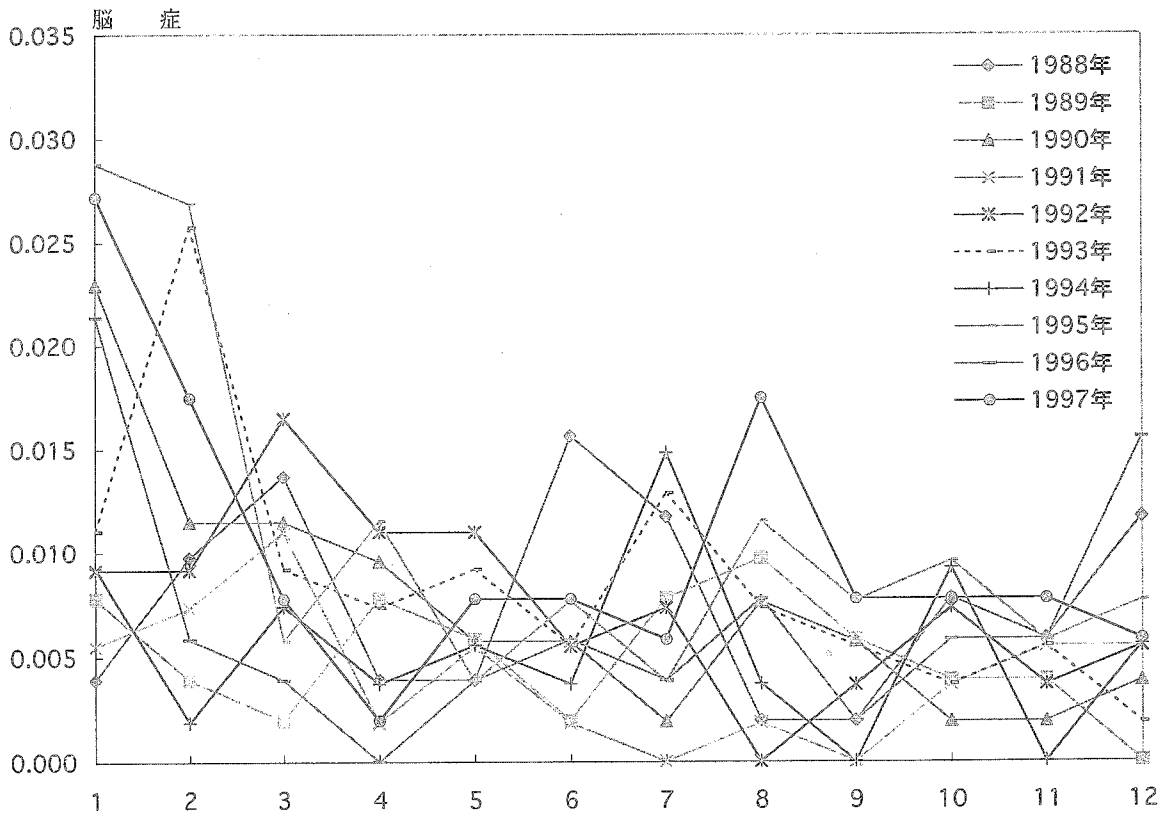


図17-4 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of Reye syndrome per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

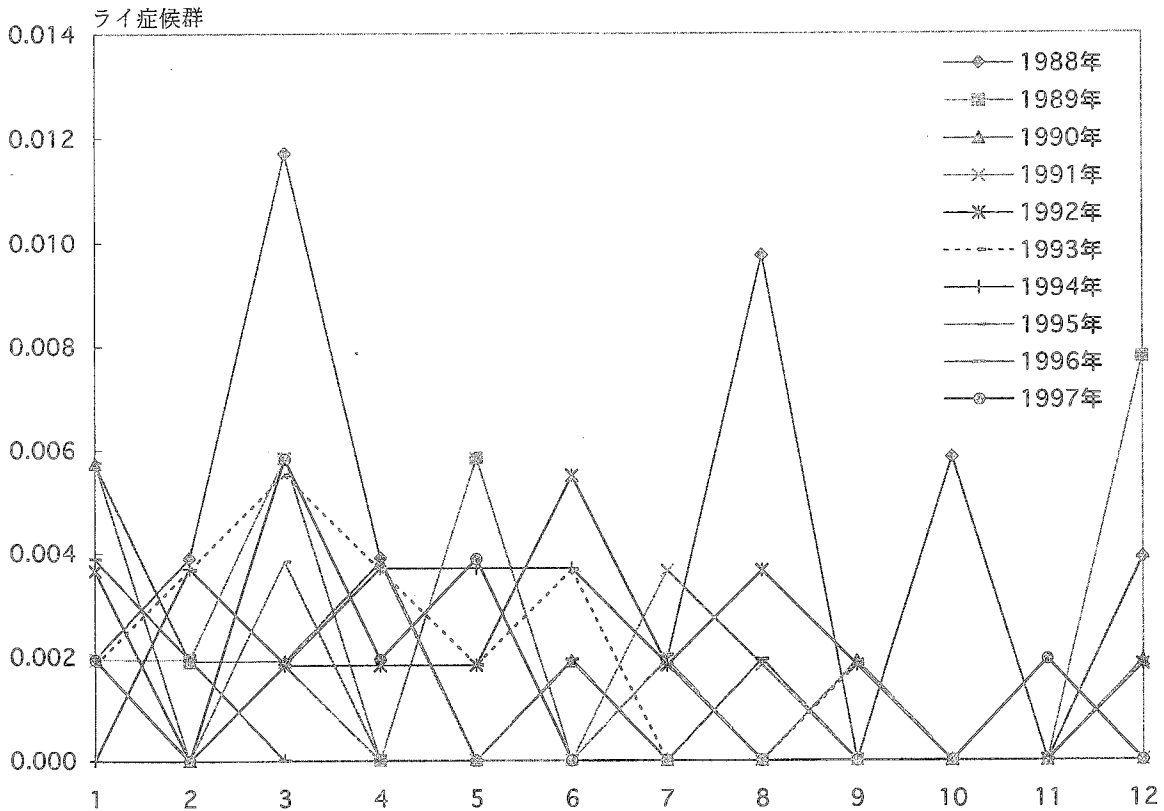


図17-5 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of myelitis per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

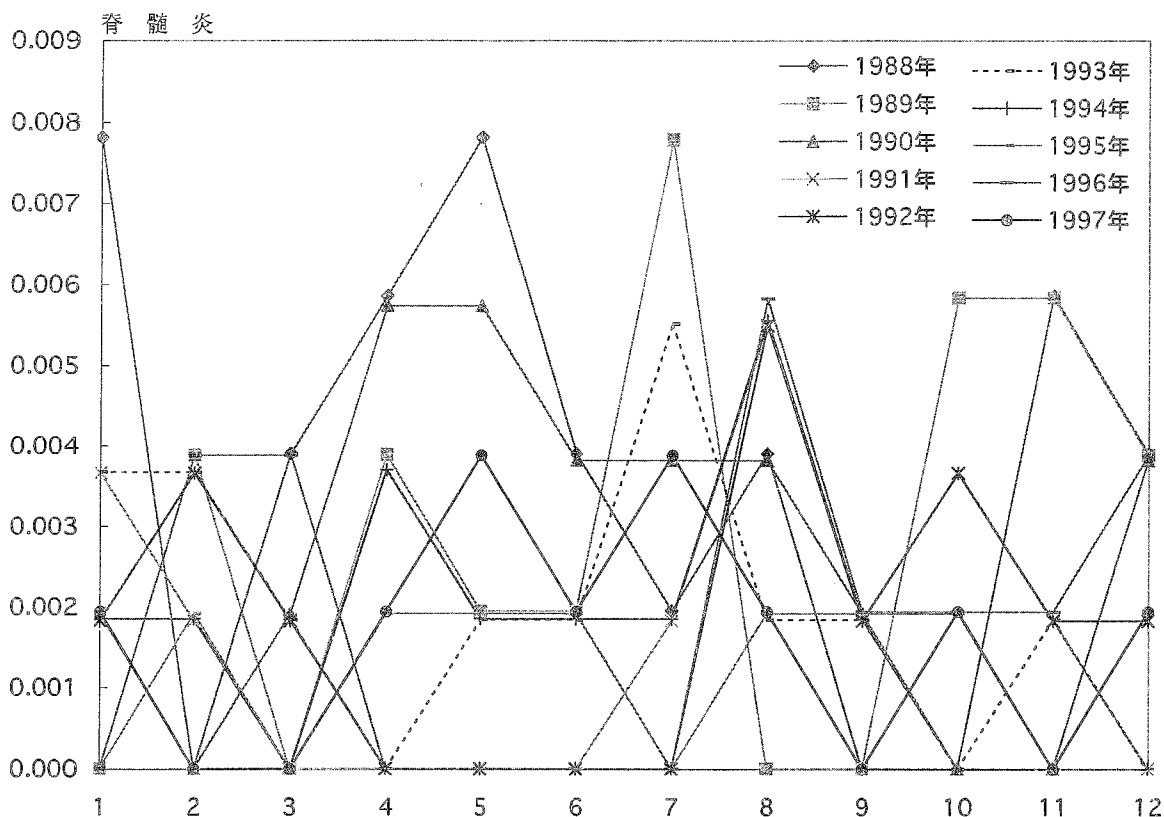


図17-6 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalomyelitis, Japan, 1996-1997.

脳・脊髄炎

(%)

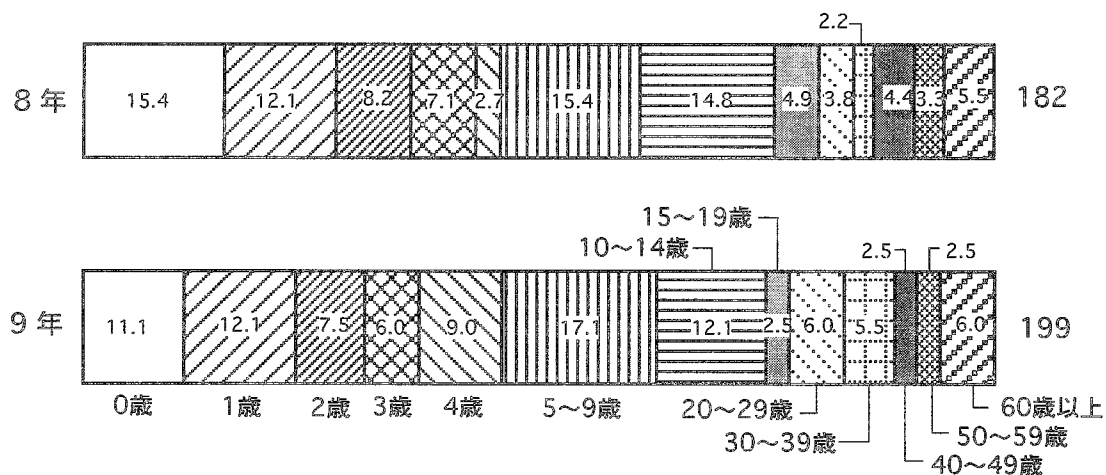


图 17-7 年齡区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalitis, Japan, 1996-1997.

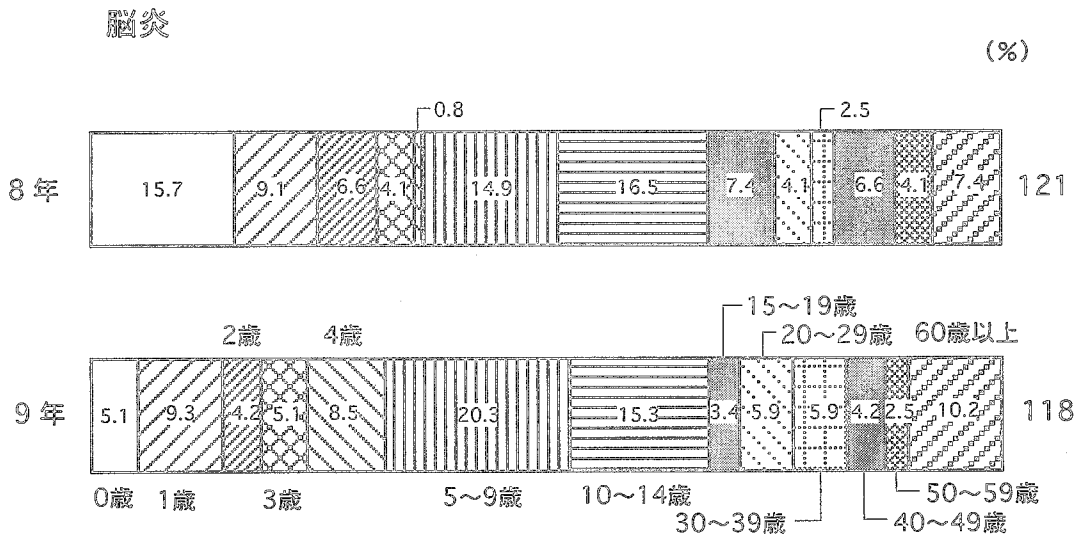


图 17-8 年齡区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalopathy, Japan, 1996-1997.

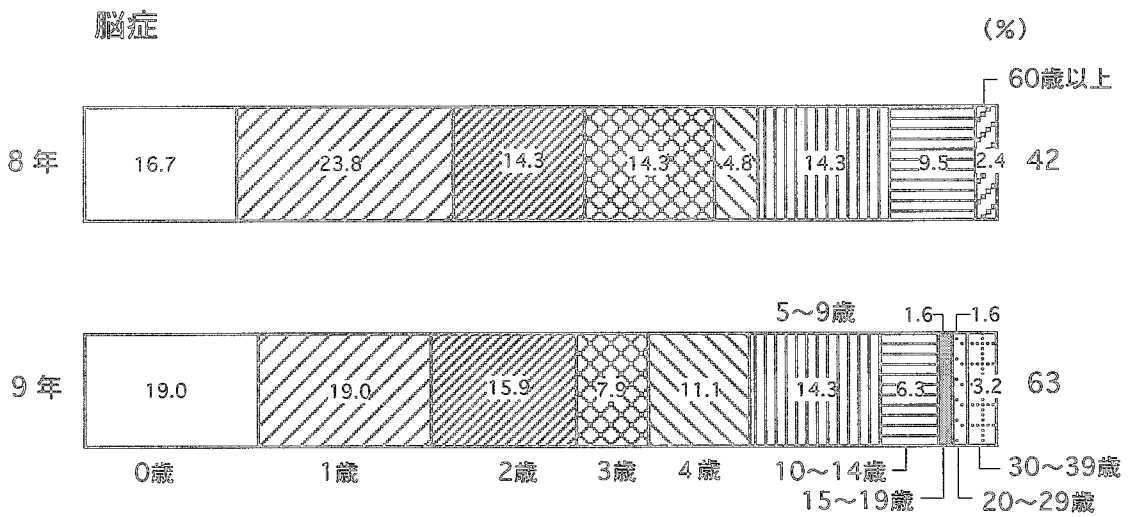


図17-9 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of Reye syndrome, Japan, 1996-1997.

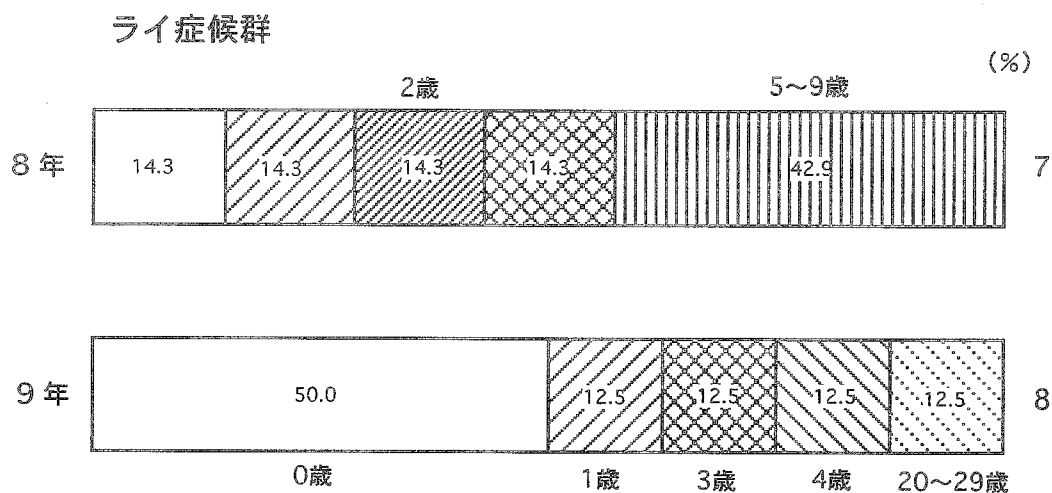


図17-10 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of myelitis, Japan, 1996-1997.

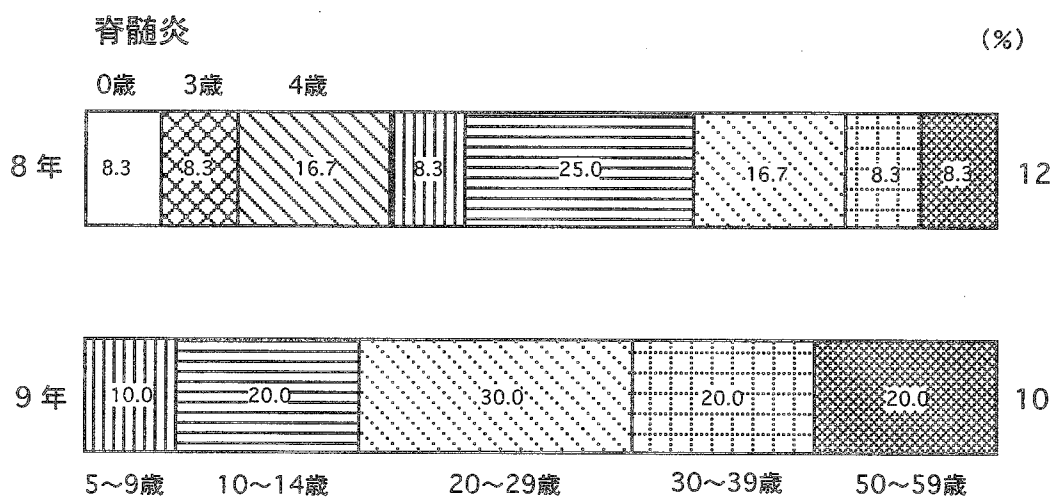




図17-11 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalomyelitis per reporting hospital, by geographical area, 1997.

脳・脊髄炎

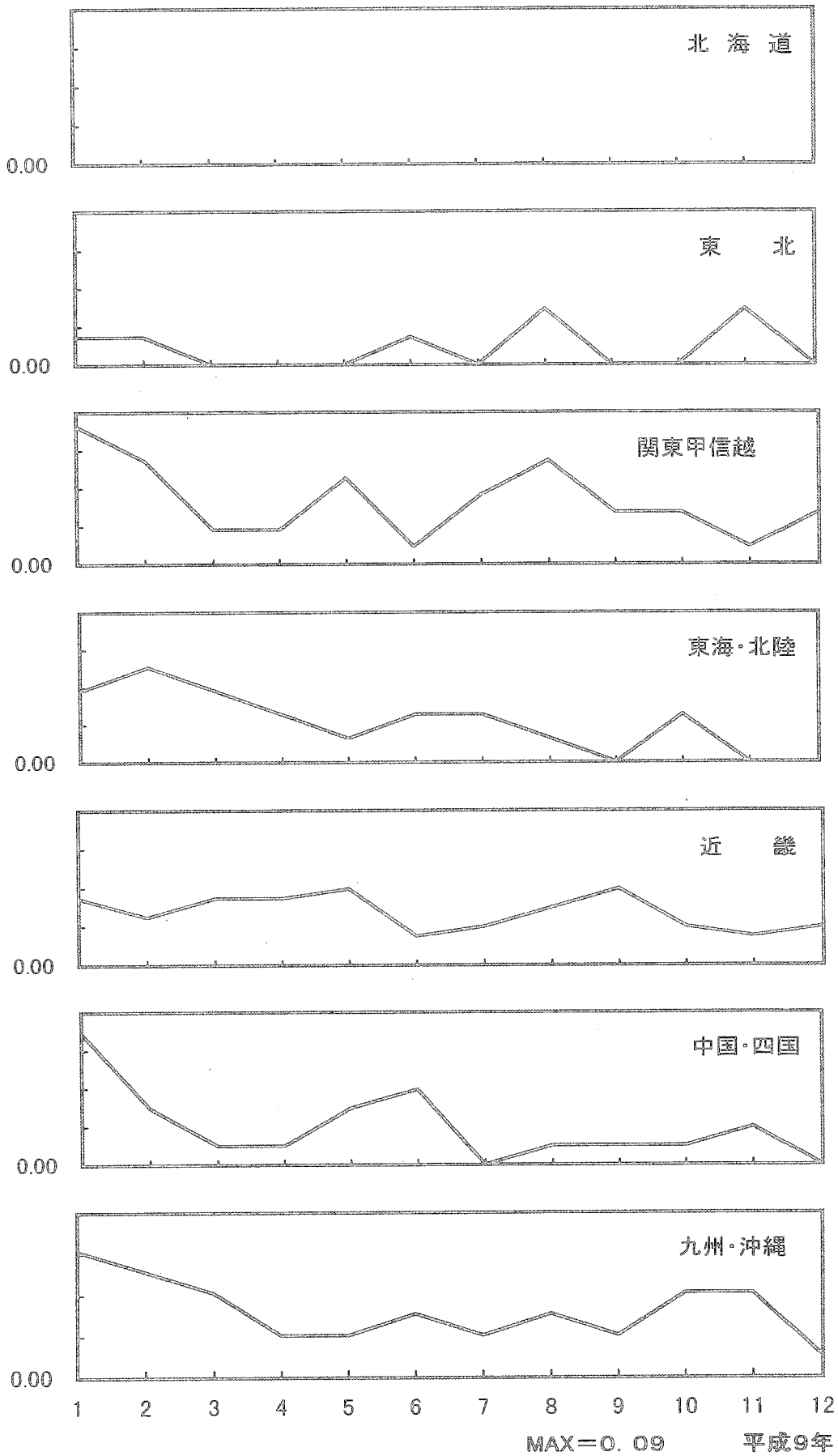


図17-12 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalitis per reporting hospital, by geographical area, 1997.

脳 炎

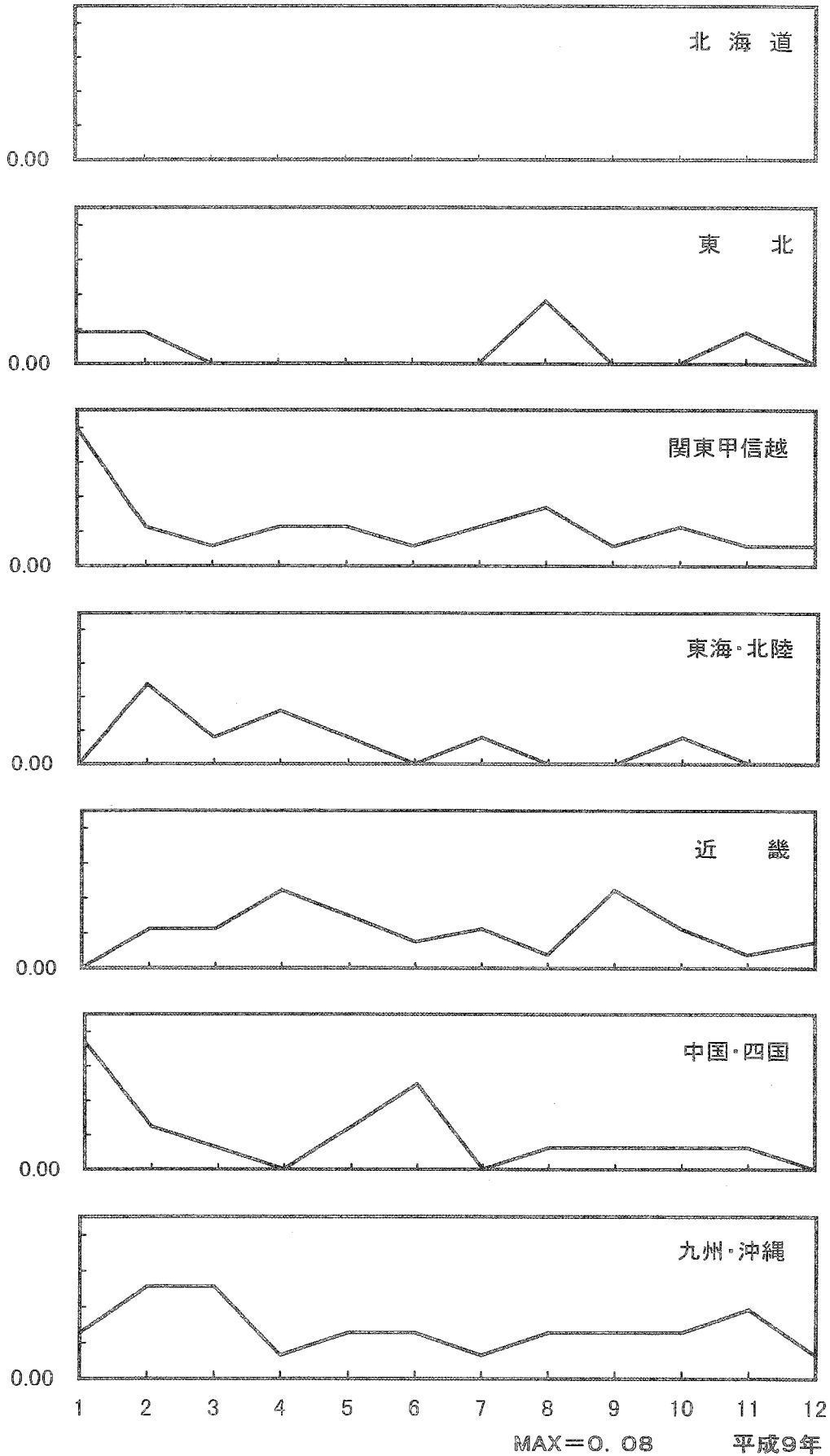


図17-13 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalopathy per reporting hospital, by geographical area, 1997.

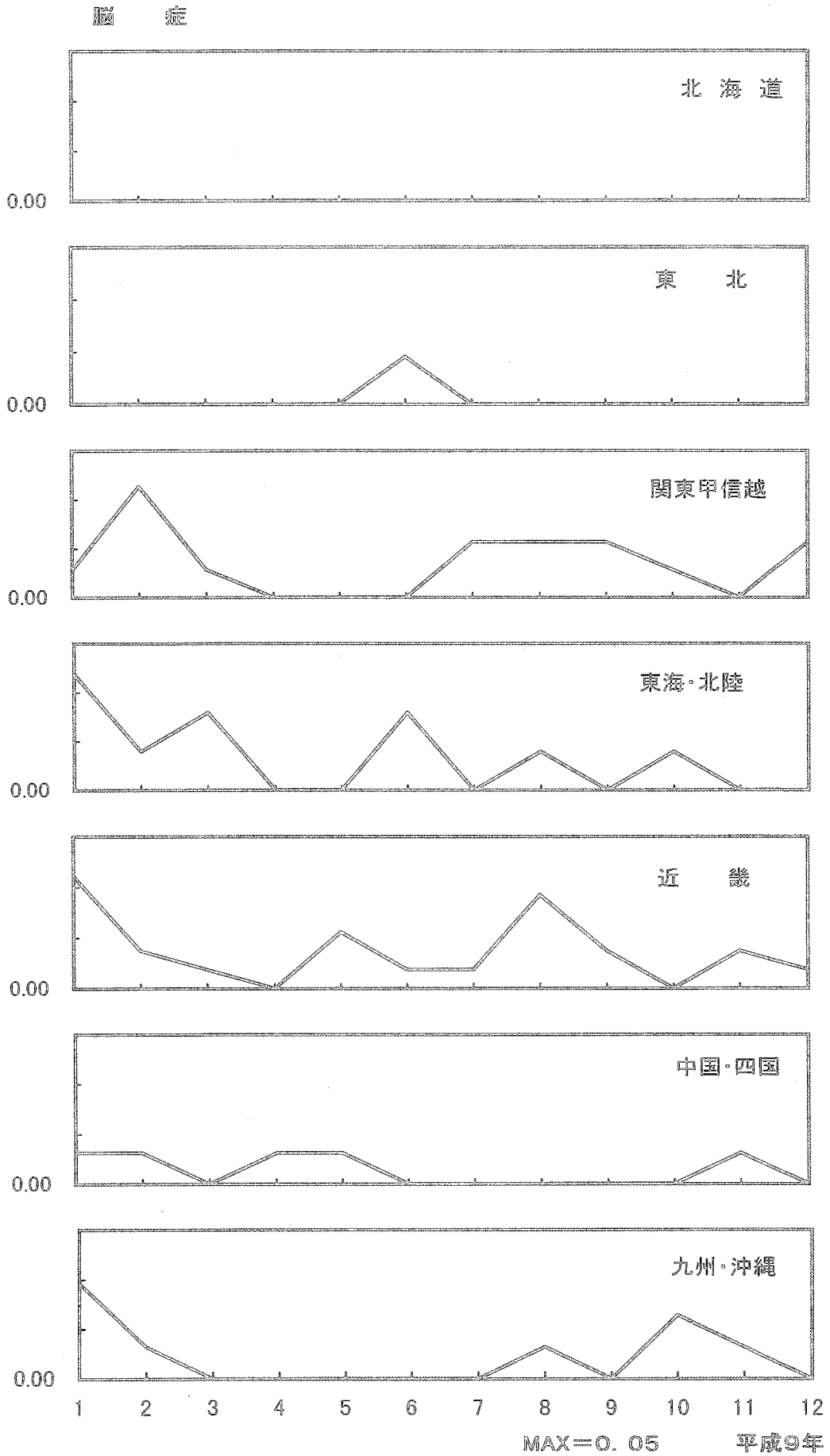


図17-14 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of Reye syndrome per reporting hospital, by geographical area, 1997.

ライ症候群

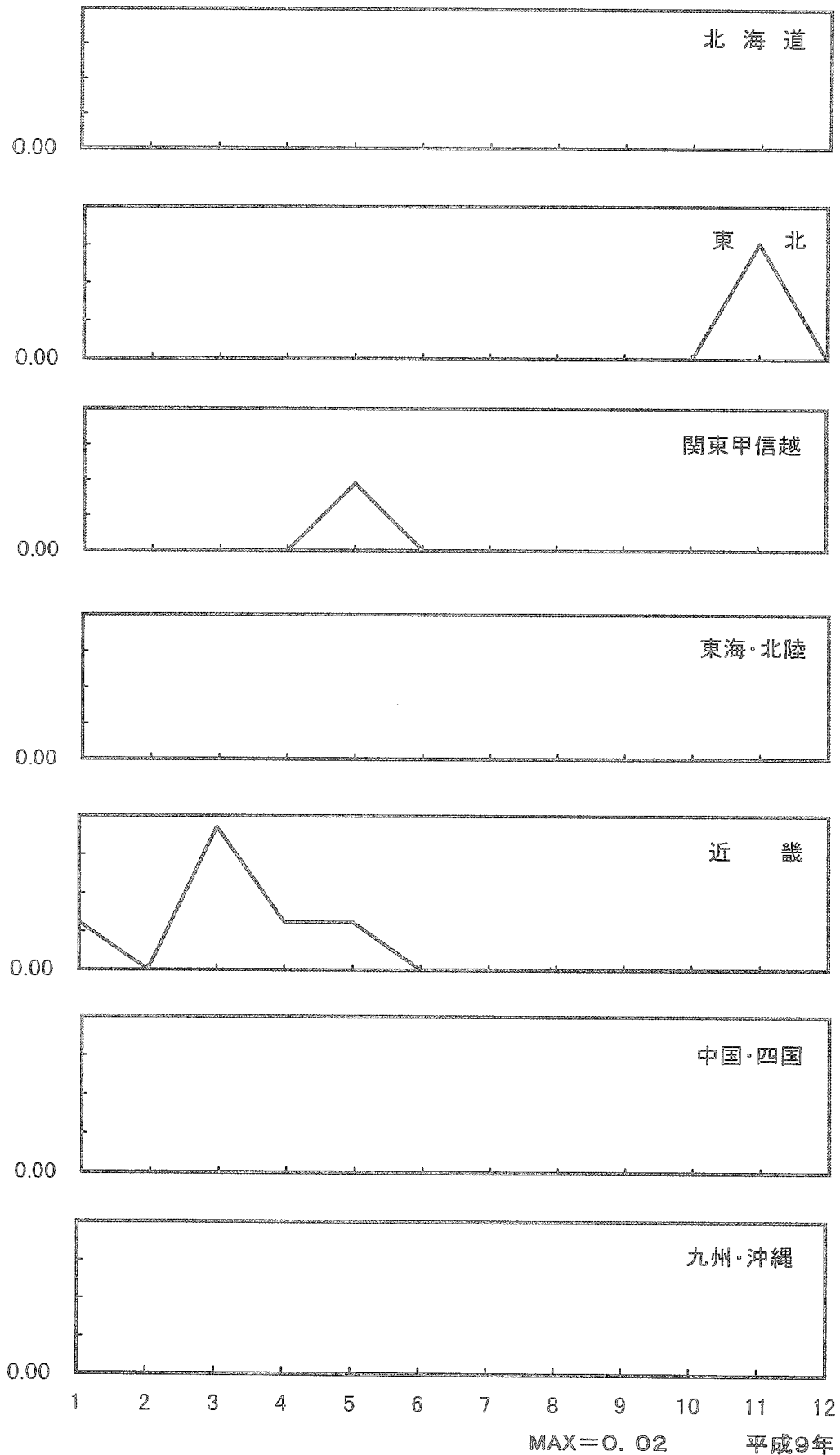


図17-15 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of myelitis per reporting hospital, by geographical area, 1997.

脊髄炎

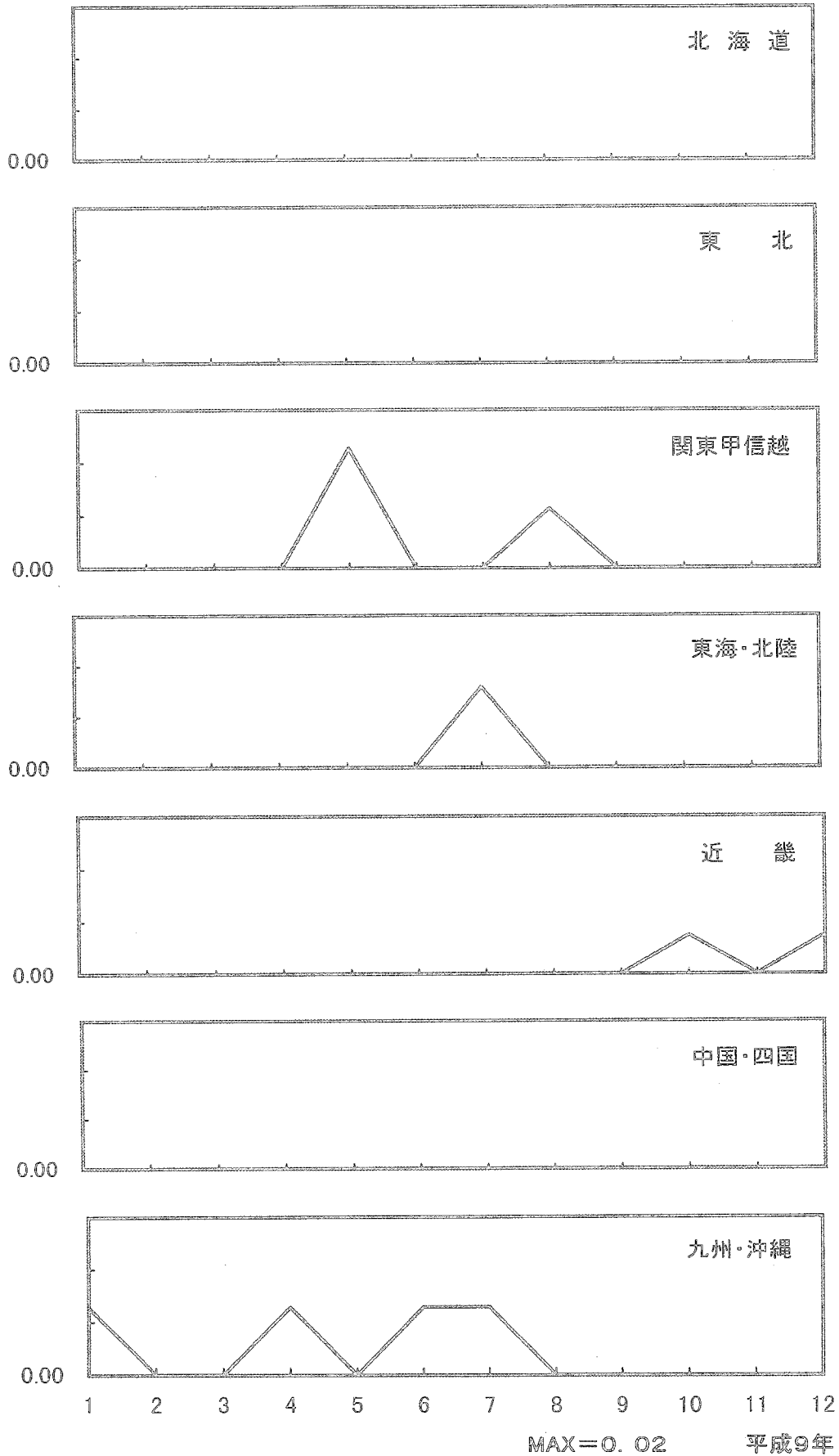


図17-16 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of encephalomyelitis per reporting hospital, by prefecture, 1997.

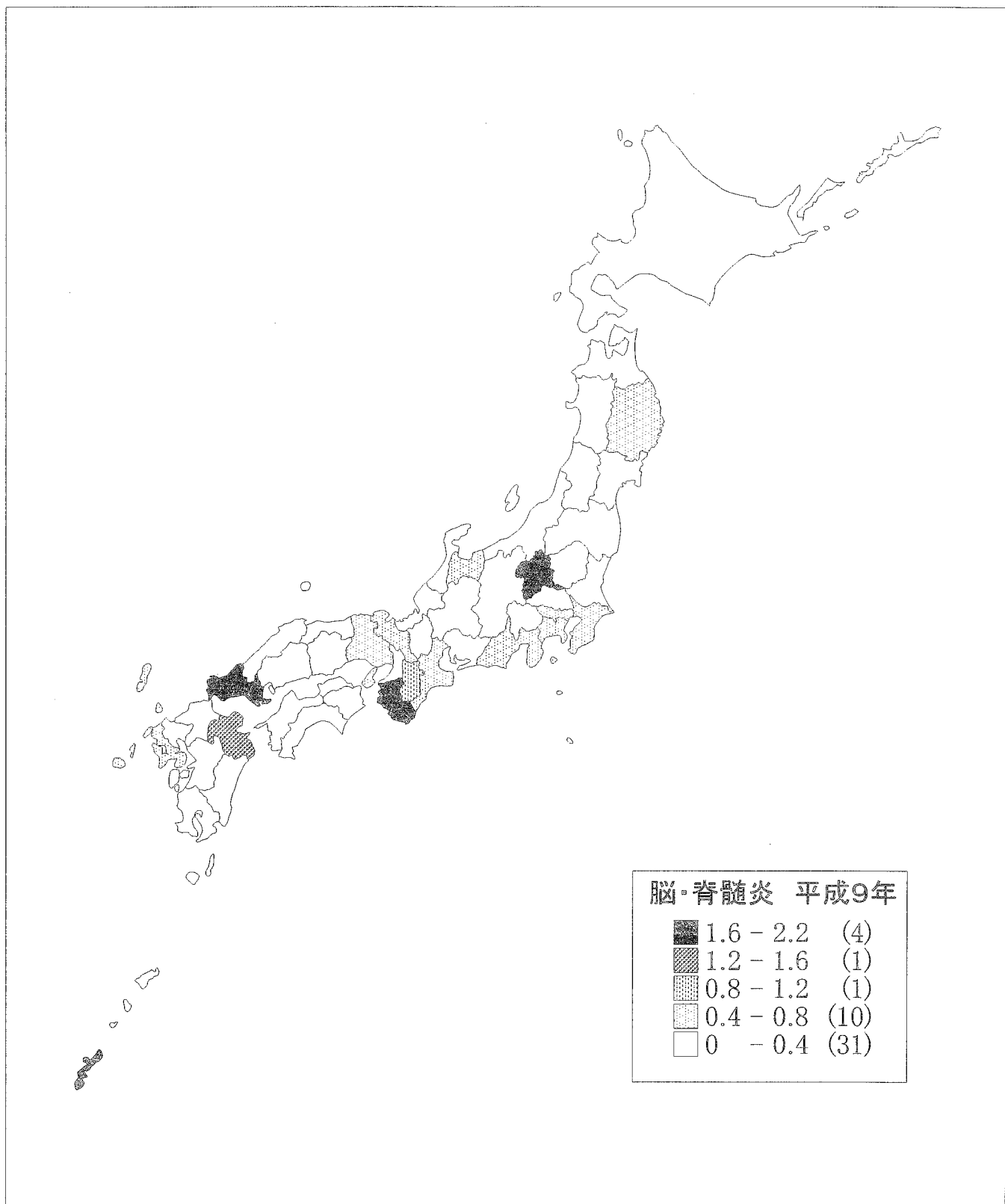


図17-17 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of encephalitis per reporting hospital, by prefecture, 1997.

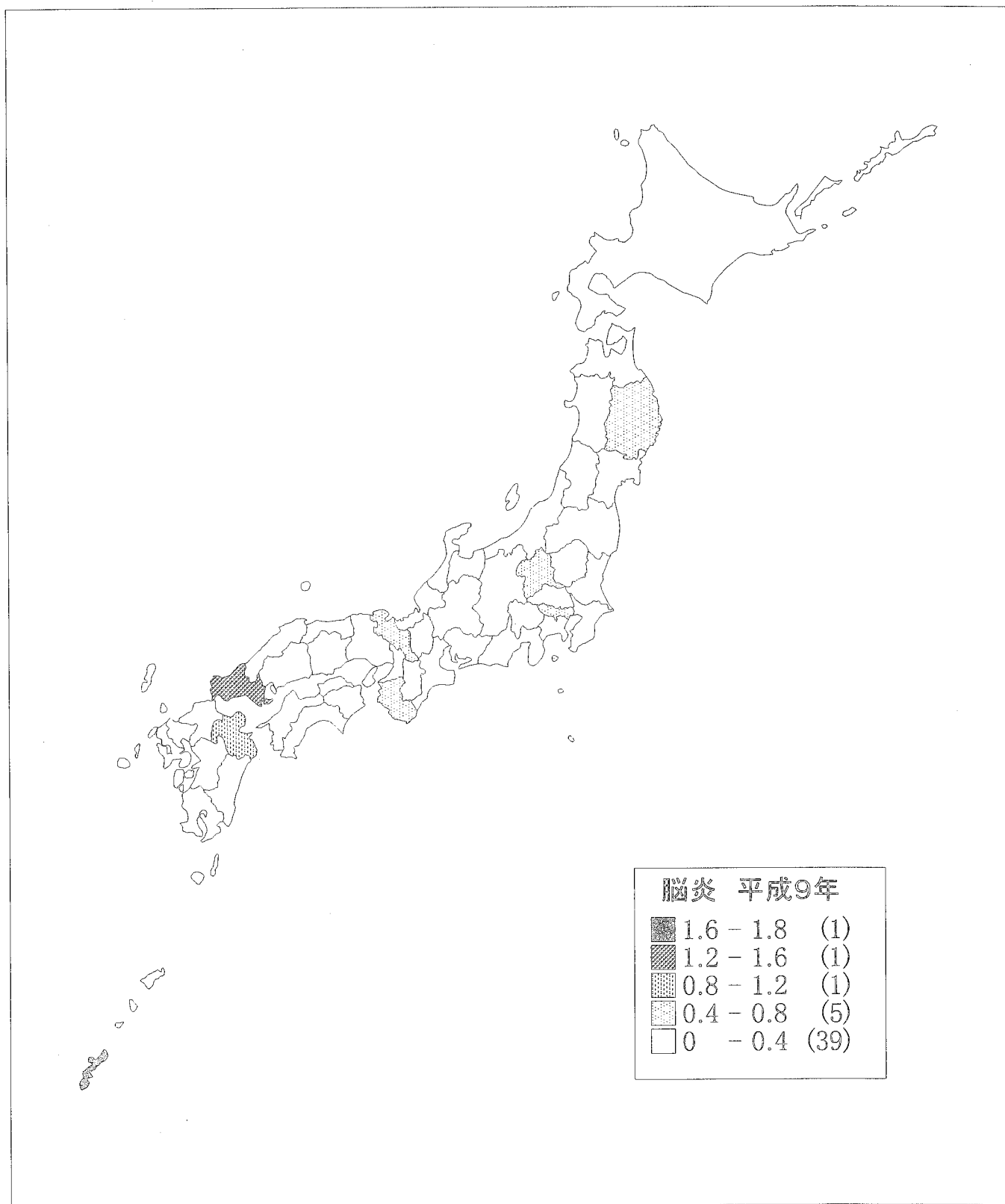


图17-18 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of encephalopathy per reporting hospital, by prefecture, 1997.

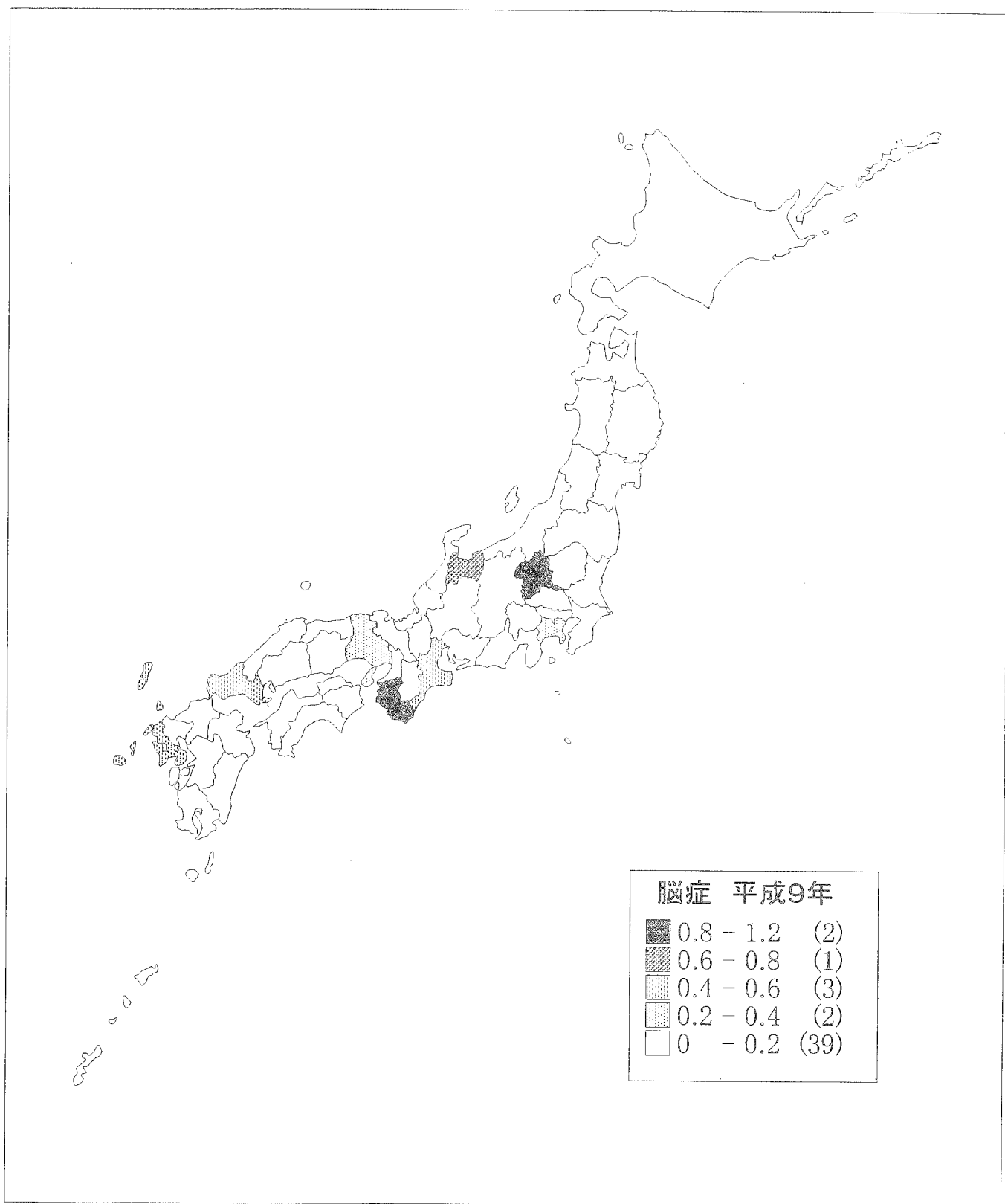




図17-19 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of Reye syndrome per reporting hospital, by prefecture, 1997.

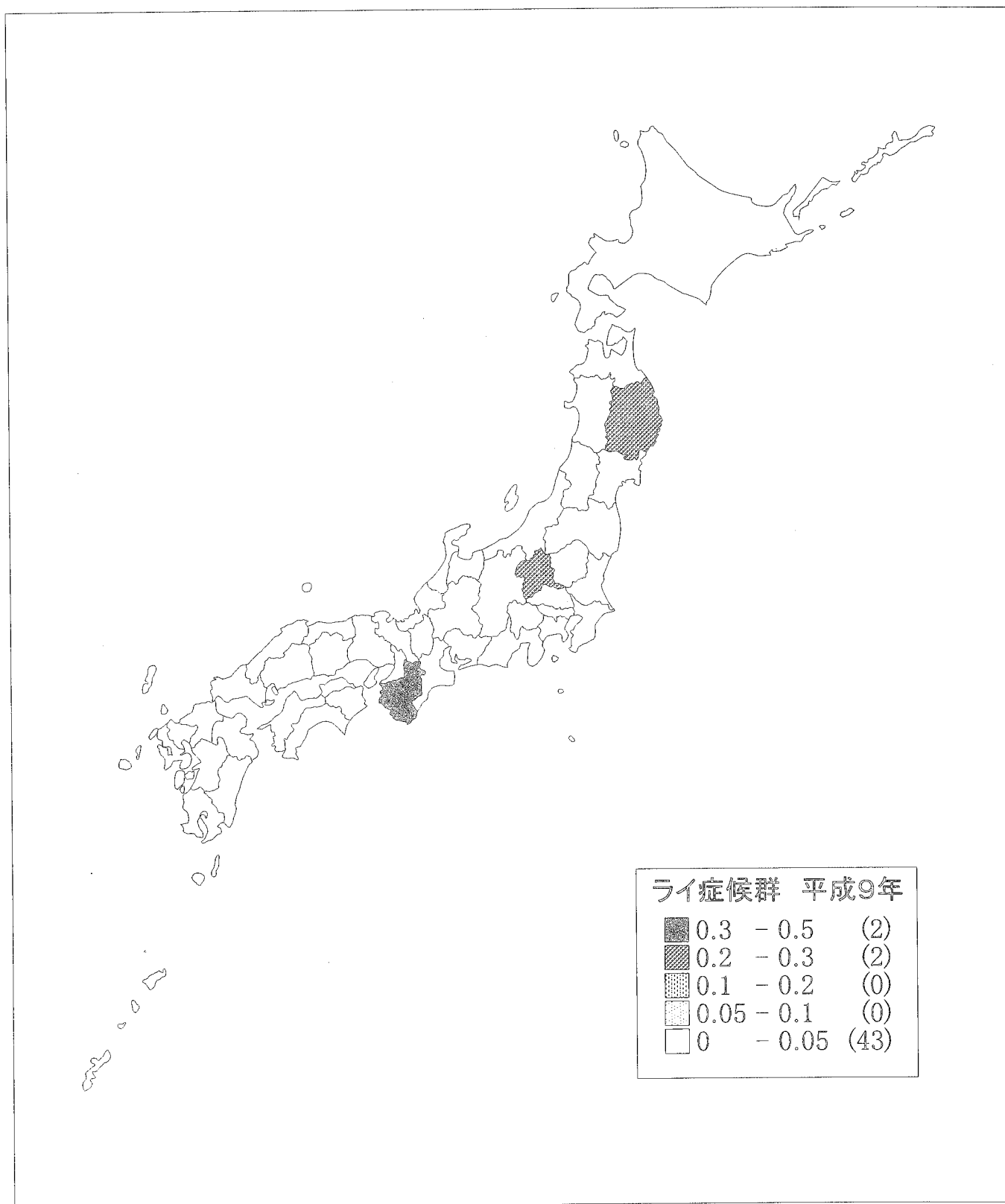


図17-20 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of myelitis per reporting hospital, by prefecture, 1997.



## II. 眼感染症

### 1. 咽頭結膜熱（PCF）

小児科・内科定点における報告数は、1997年は5,564名と1996年の5,906名より減少した。四半期毎の内訳は第1四半期529名、第2四半期1,083名、第3四半期3,041名、第4四半期911名で、第3四半期に患者が多かった。

定点当たりの報告数が多かったのは、山口県11.04、鳥取県8.13であった。

眼科定点では1997年は685名と1996年の739名より減少した。

1997年は1年を通して小児科・内科定点、眼科定点が一致して多発したという報告は見られなかった。

### 2. 流行性角結膜炎（EKC）

1997年の流行性角結膜炎患者報告数は18,964名と前年の20,002名より減少した。四半期毎では、第1四半期3,851名、第2四半期4,805名、第3四半期6,074名、第4四半期4,234名と第3四半期に患者が多かった。

EKCの患者報告数は、サーベイランス事業開始以来、1993年の13,207名に次いで少ない数が前年から続いている。年間を通して、定点当たりの報告数が100を越えたのは、滋賀県、福岡県、長崎県、熊本県、宮崎県、沖縄県、福岡市であった。

本年は、流行が数週と比較的短期で消退した県が多く、局所的発生の数が持続せず、全体の患者発生数が昨年より減少した。

### 3. 急性出血性結膜炎（AHC）

1997年は403名と前年の429名とほぼ同数であり、特別の多発はみられなかった。四半期毎では、第1四半期90名、第2四半期130名、第3四半期109名、第4四半期74名であった。定点当たりの報告数が多かったのは、大阪市6.64、愛媛県5.00、千葉県4.13であった。

図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

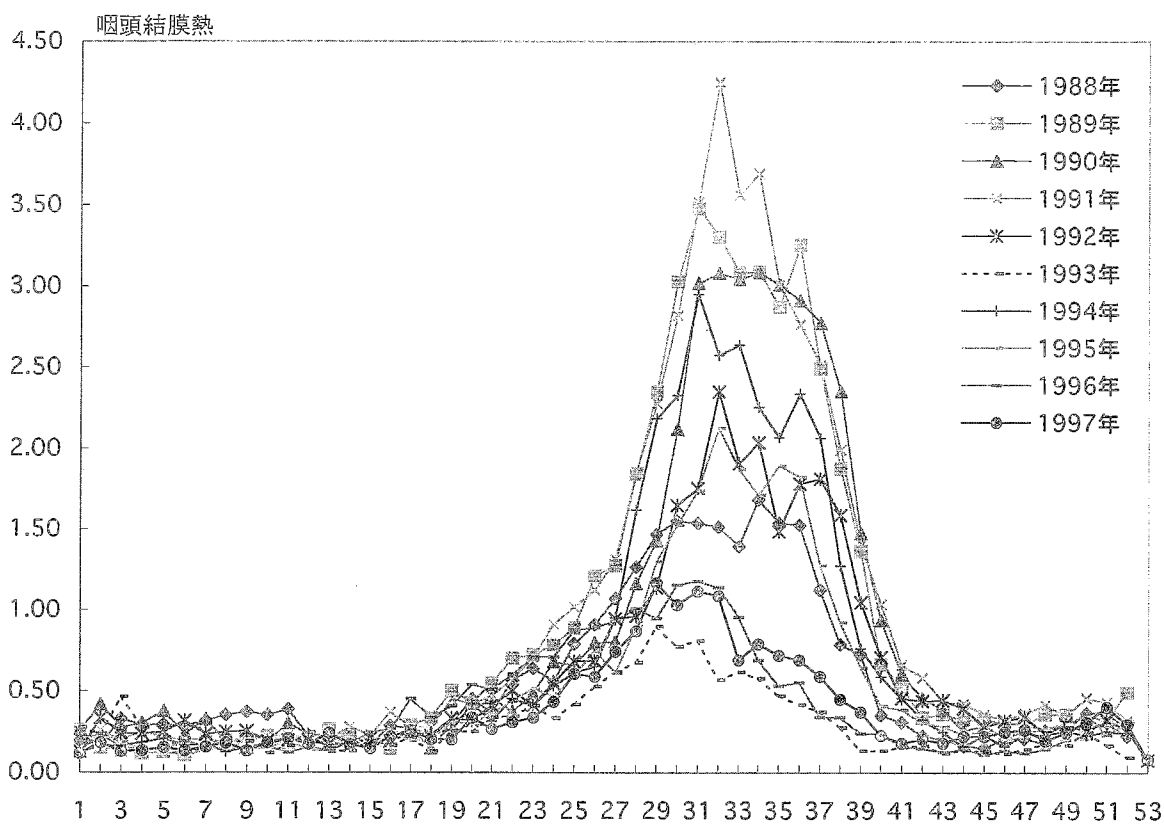


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pharyngo-conjunctival fever, Japan, 1996-1997.

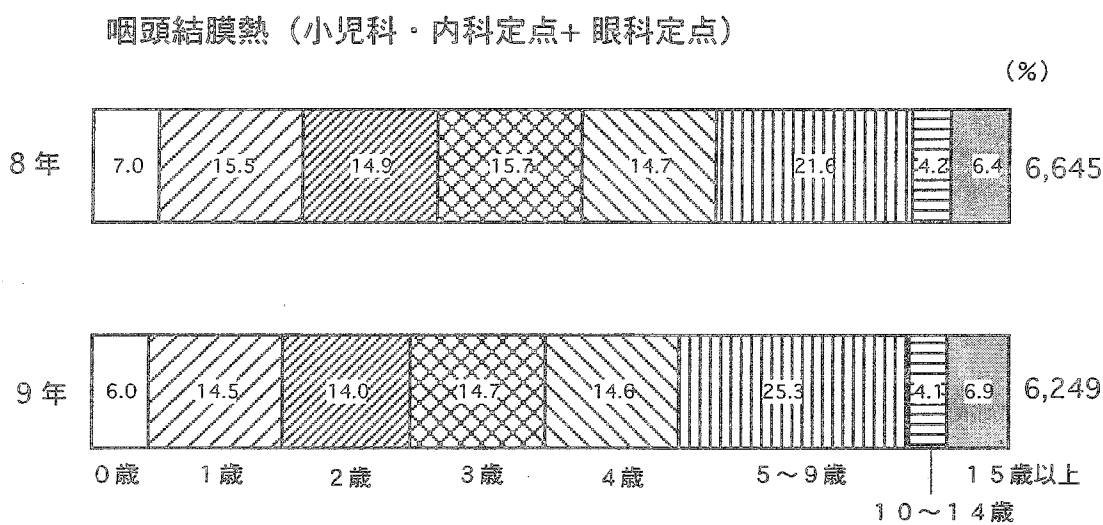


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by geographical area, 1997.

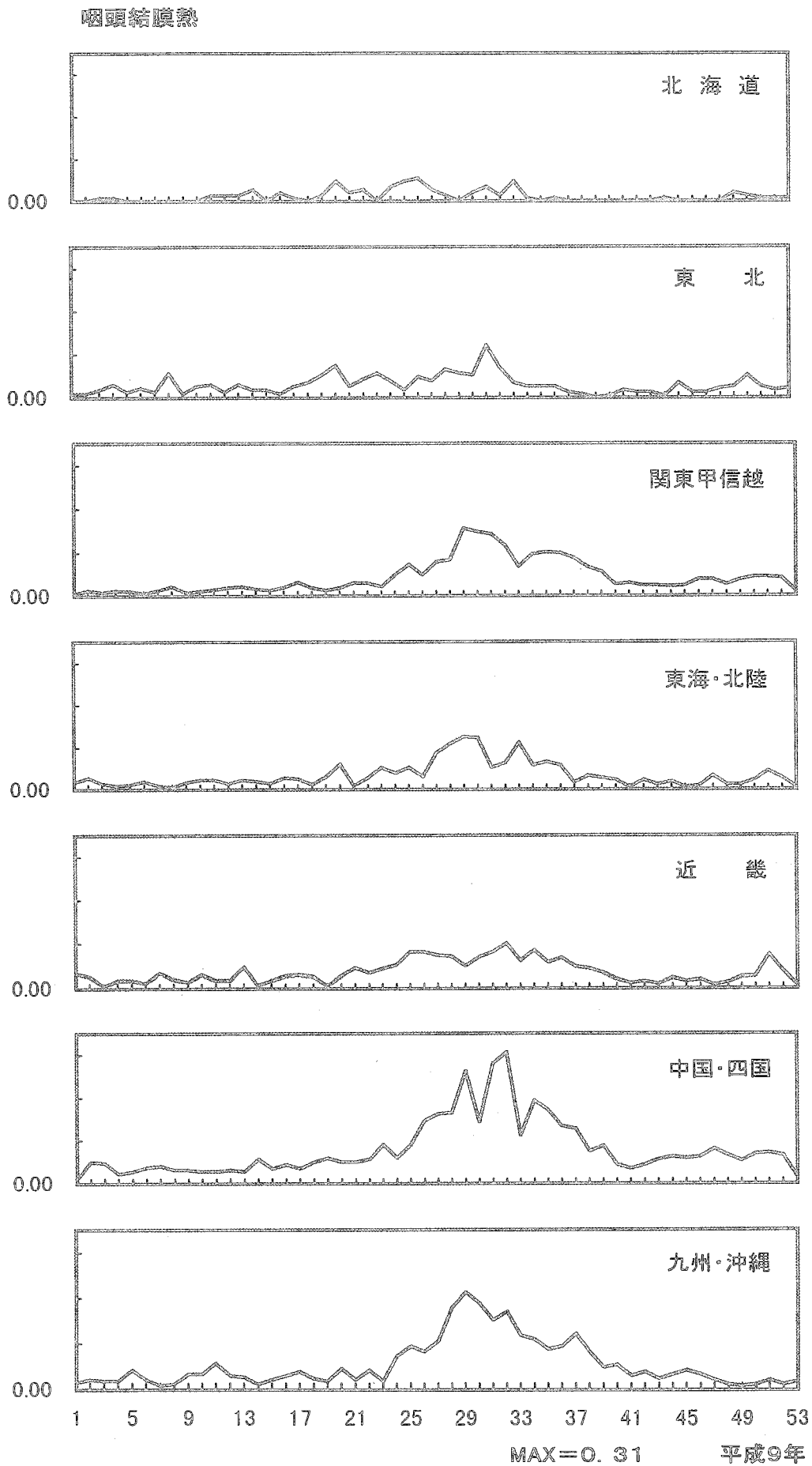


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by prefecture, 1997.

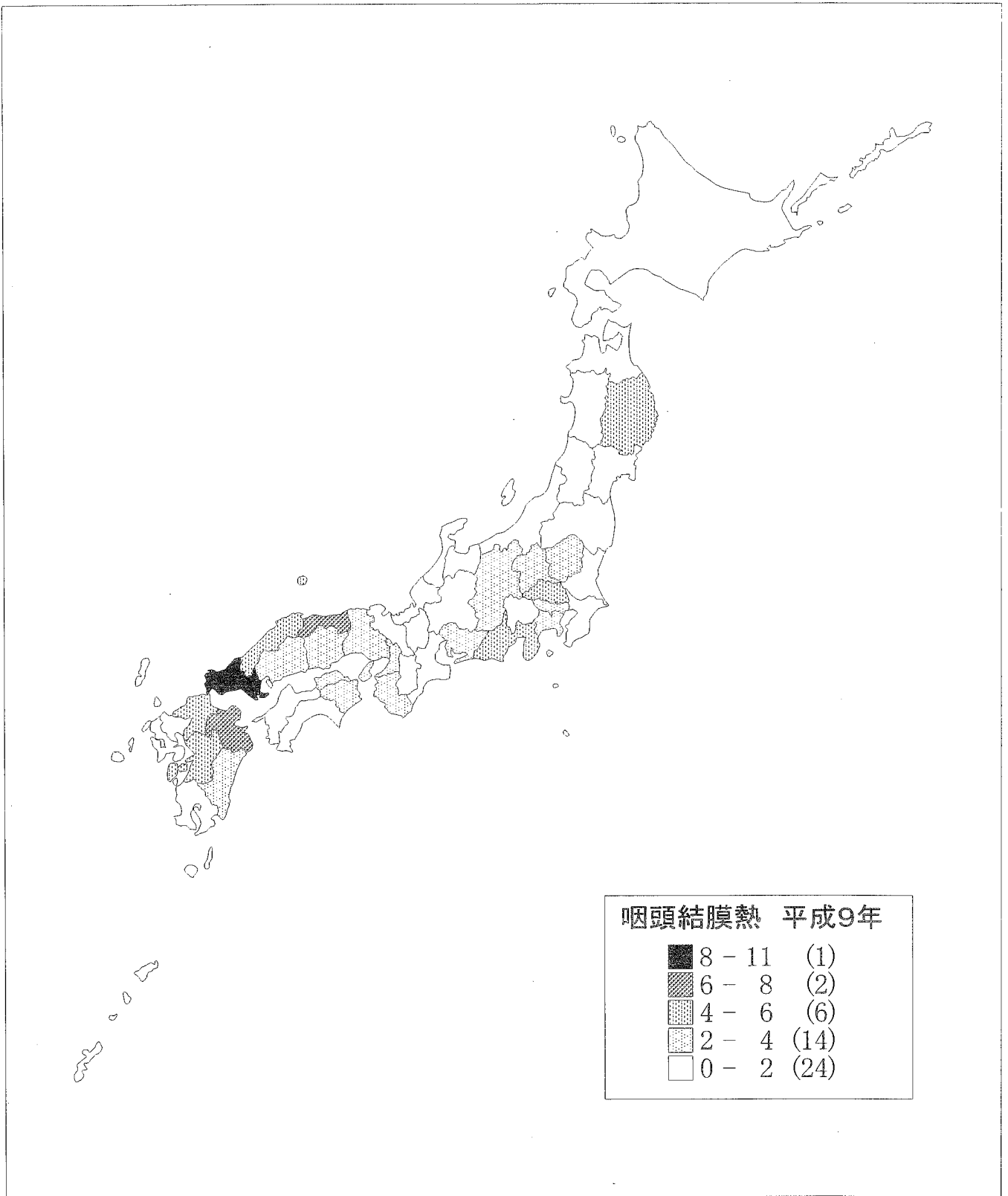


図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

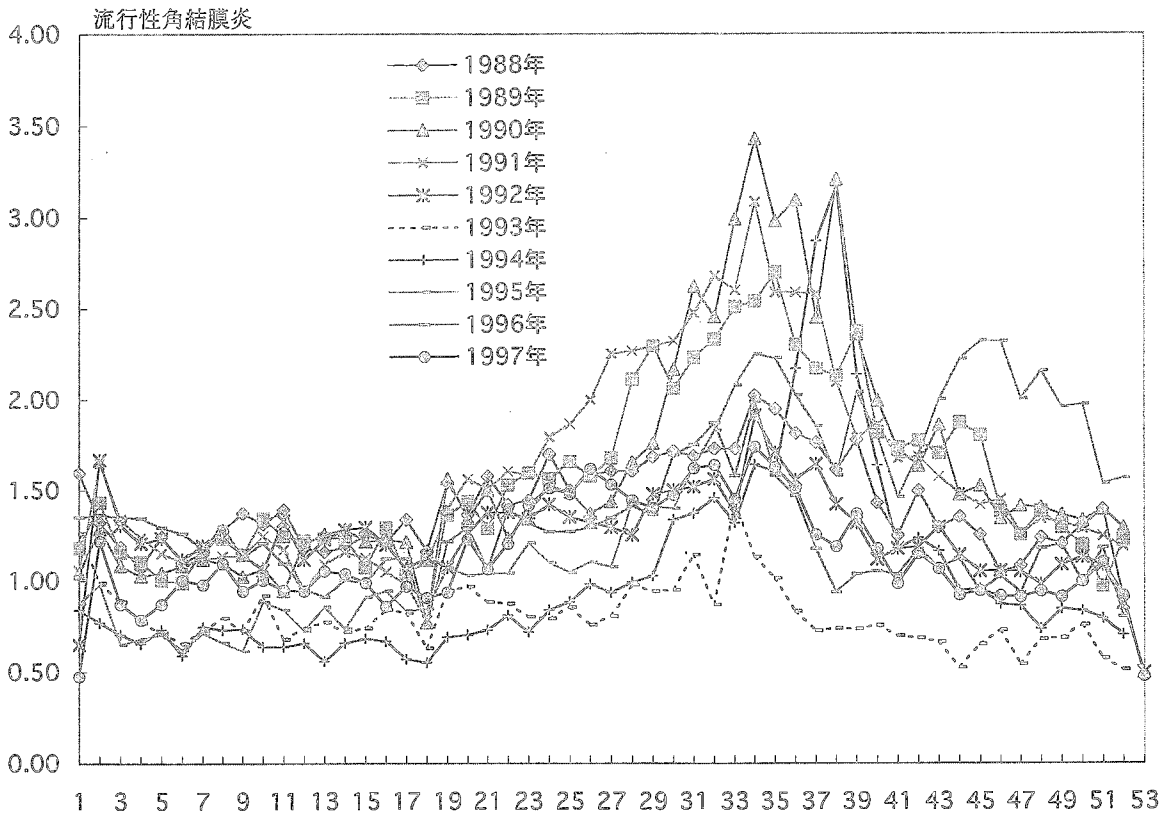


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of epidemic keratoconjunctivitis, Japan, 1996-1997.

流行性角結膜炎

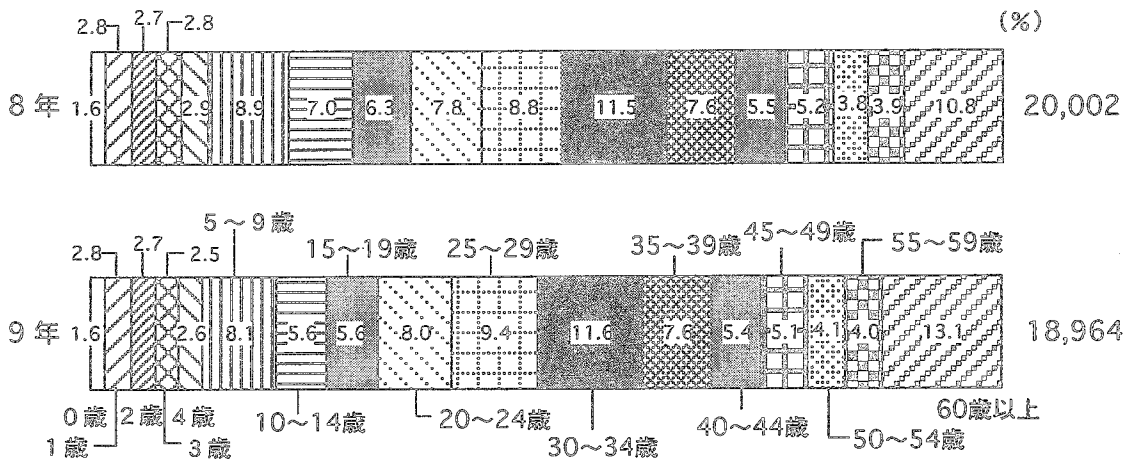


図2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by geographical area, 1997.

流行性角結膜炎

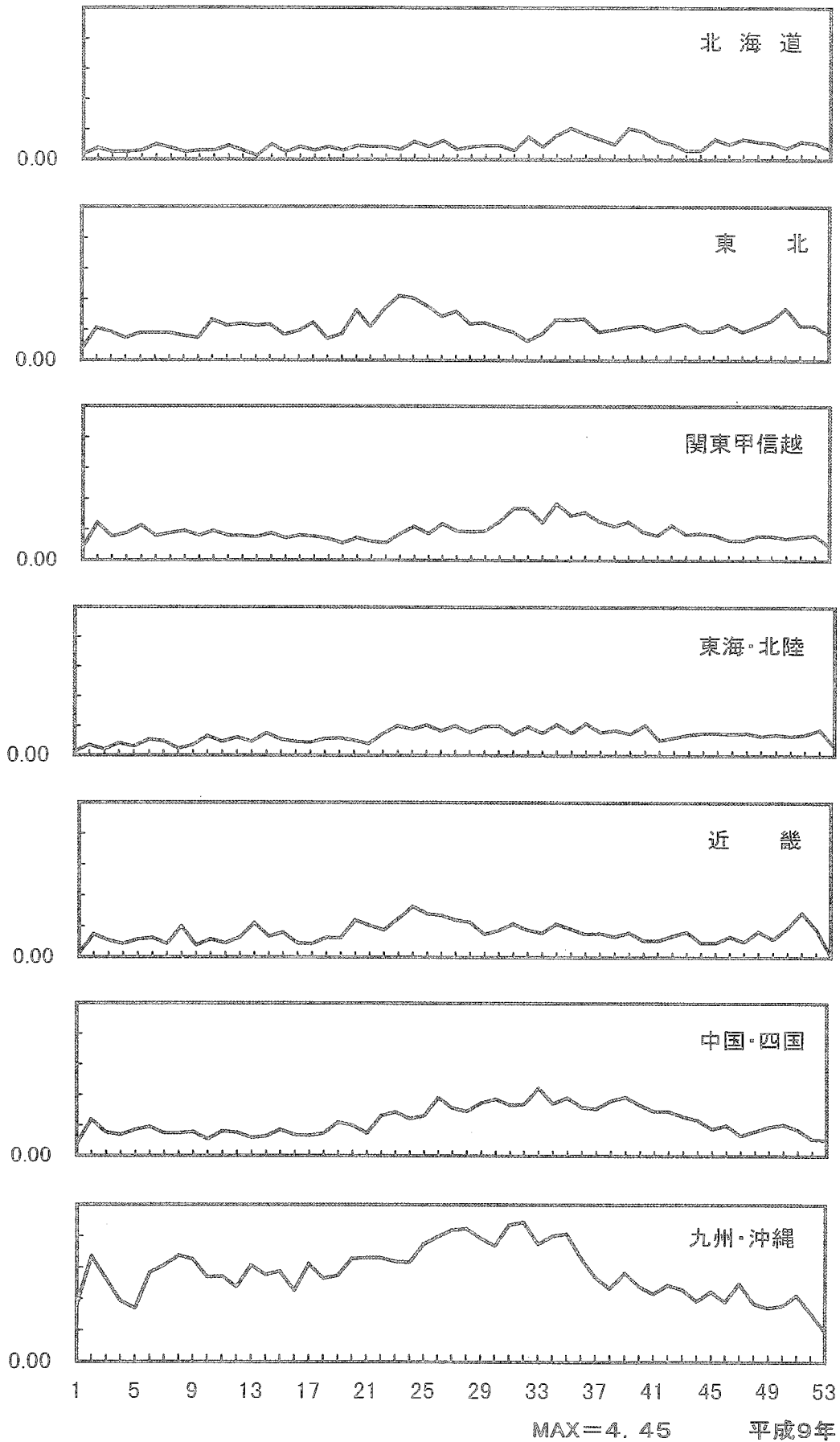




図2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by prefecture, 1997.



図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

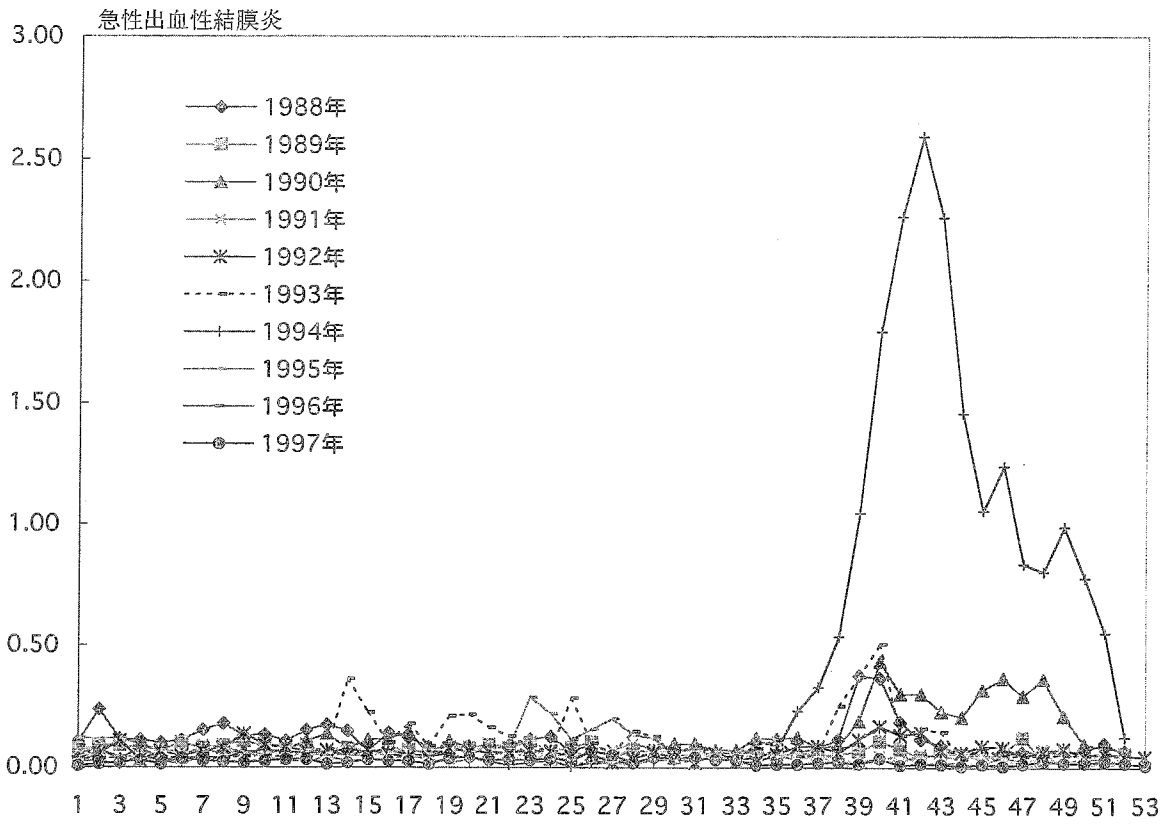


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis, Japan, 1996-1997.

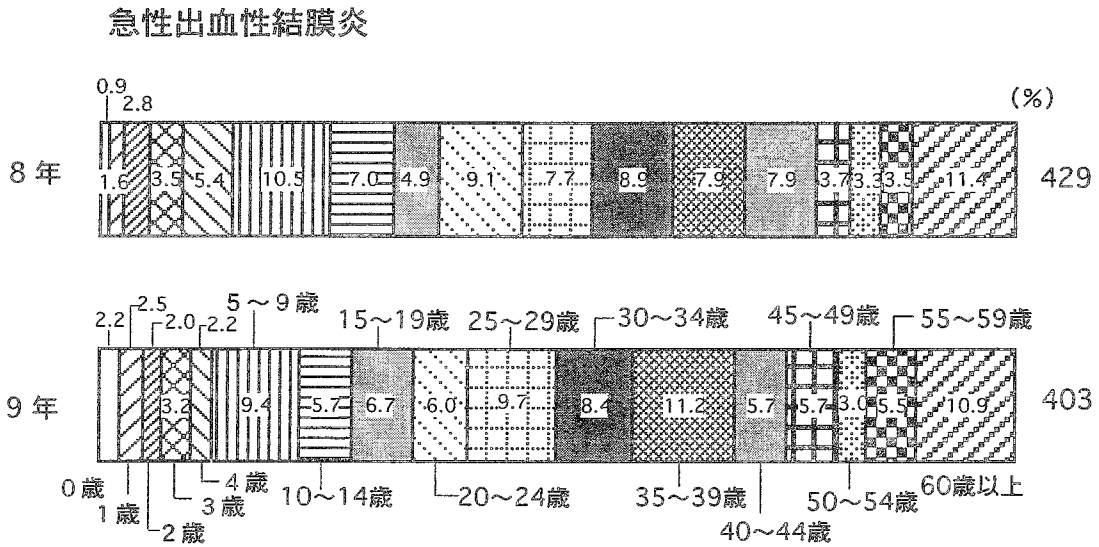


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, by geographical area, 1997.

急性出血性結膜炎

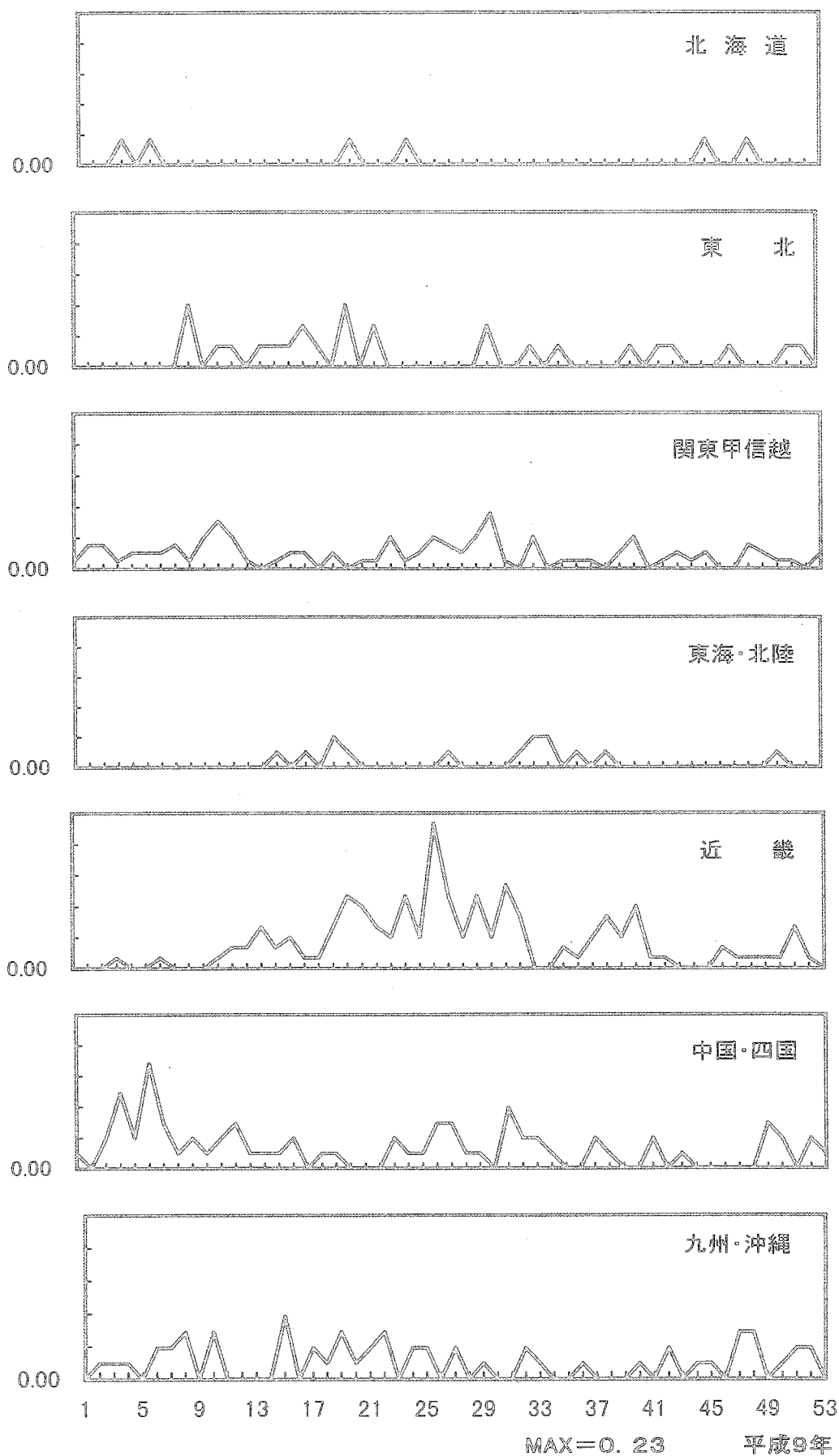


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic, by prefecture, 1997.

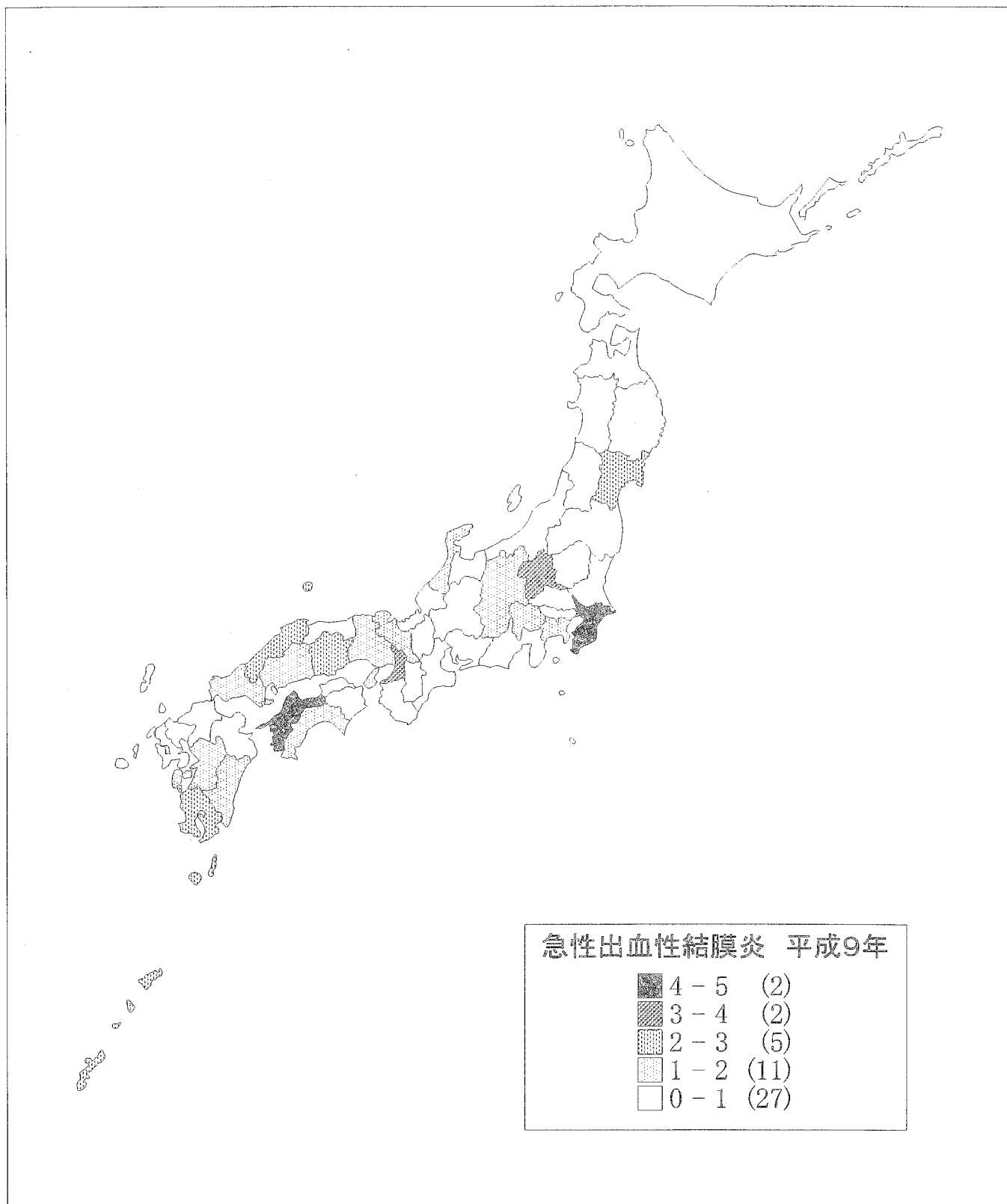
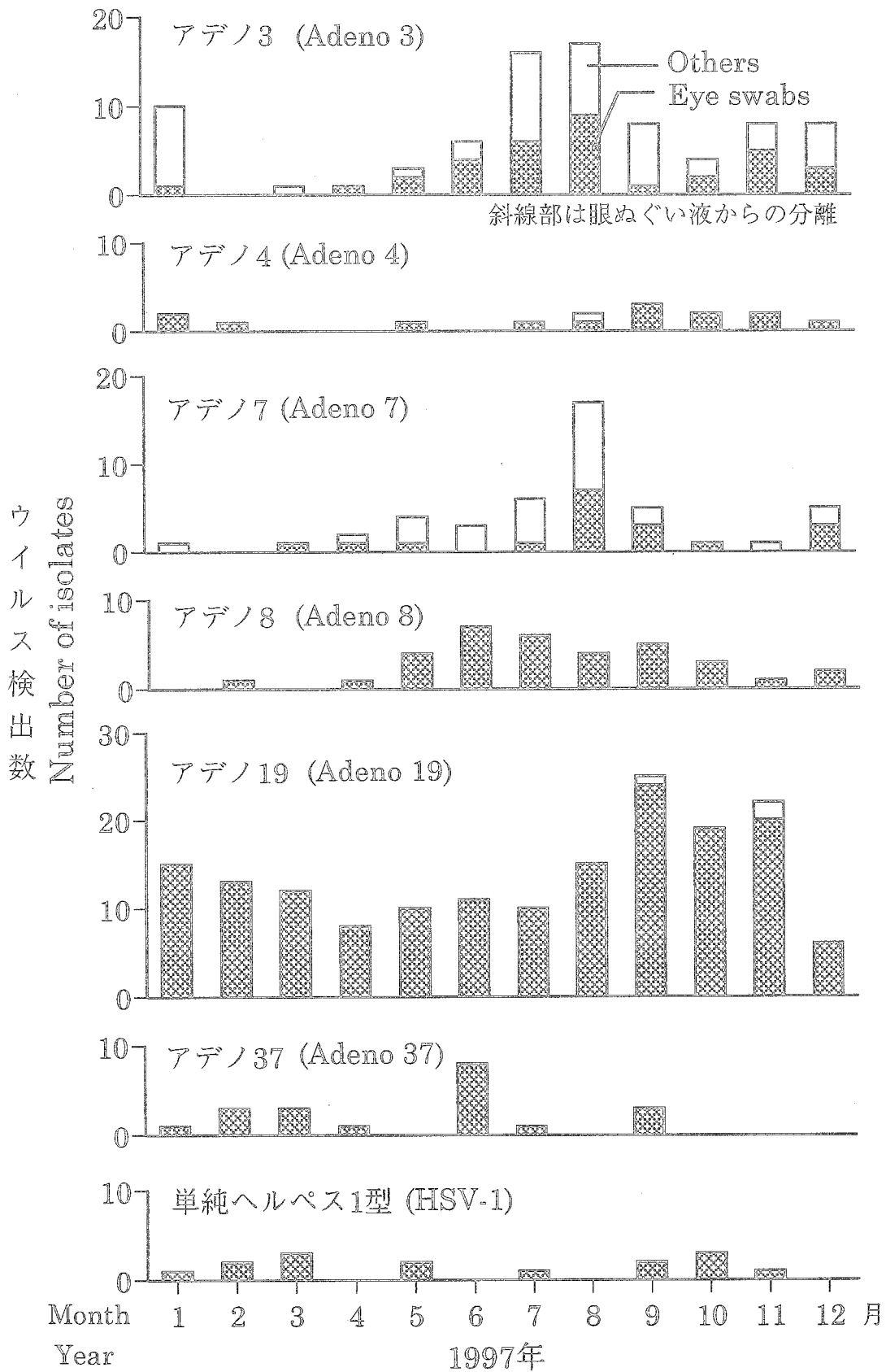


図4 角膜炎・結膜炎の症状のあった例からの主なウイルスの月別検出状況、1997年  
 Monthly reports of isolation of viruses from cases of keratitis/conjunctivitis, Japan, 1997.



(病原微生物検出情報)  
 (Infectious Agents Surveillance Report)

### Ⅲ. ウイルス肝炎

ウイルス肝炎全体としてみた場合、1997年は、最低であった1995年より多く二番目に少なかった昨年より5.5%の減少であった。しかし、男性では3.7%の増であり、女性が15.8%減で、女性での減少が全体の減少の原因であった。

#### 1. A型肝炎

A型肝炎は2月にピークを認めた後は減少し、これまでの最低であった。

1995年、1996年よりさらに減少した（昨年の71%）。男性での減少は19%、女性での減少は38%であった。年齢別にみた場合、小児期の山が消えたことが減少に関与しており、この数年来の傾向として30歳代と40歳代後半の2つのピークが出現するようになったことに特徴がみられた。地域的にみて、流行を考えさせるような多発地域はみられなかった。

#### 2. B型肝炎

B型肝炎は年初は最低でその後8月にピークをみた後、減少した（昨年の82%）。

男性では昨年より14%の減、女性では23%の減であった。年齢別にみた場合に20歳代でのピークは他の性感染症と同じであるが、4歳以下および30歳以降にみられる報告数は大きく異なっている。この点は4歳以下の部分の意味は不明であるが、成人の部分はキャリア例の報告が続いていることを想像させる。これは地域的にみた場合に特定の地域から異常に高い頻度で報告されることから推定される。例えば、埼玉県、島根県、福島県、北海道、広島市、沖縄県などがあり、少ない地域の数10倍である。

#### 3. その他のウイルス肝炎

数年来になく報告数が増加し、昨年の5.2%増であった。特に、夏に多く報告された。

男性では16%の増、一方、女性では7%の減であった。年齢分布は従来と同様であり、40歳以降で急増しており、日本におけるC型肝炎ウイルスキャリアと同様の分布を示している。地域的にも従来と同様で特定の地域で高率である。例えば、愛知県、埼玉県、宮崎県、岐阜県、島根県、北海道などで、少ない地域の50倍以上となっている。

#### 4. 輸血後肝炎

今年は、10例の報告がなされた。男性5例、女性5例で、山梨県から男性3例と女性1例、東京都から男性1例、女性2例、山形県及び石川県から女性1例、山口県から男性1例が報告された。

図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of viral hepatitis per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

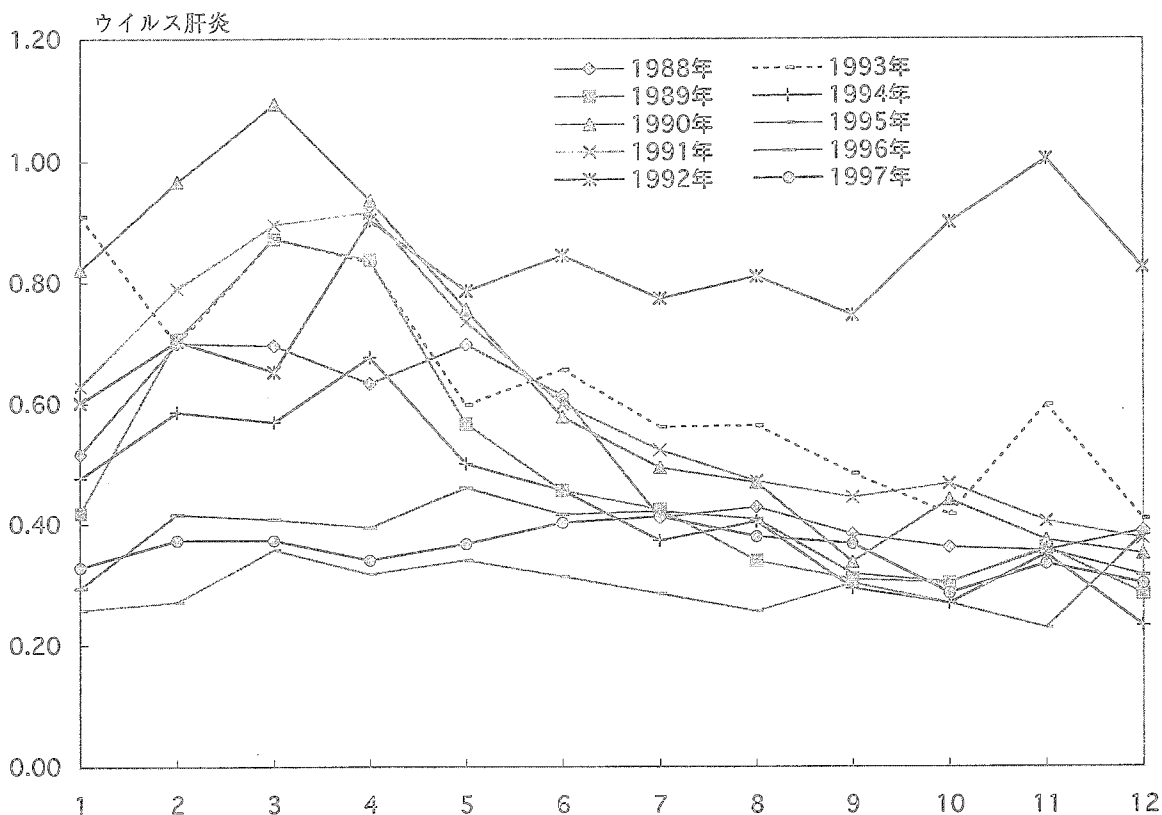


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of viral hepatitis, Japan, 1996-1997.

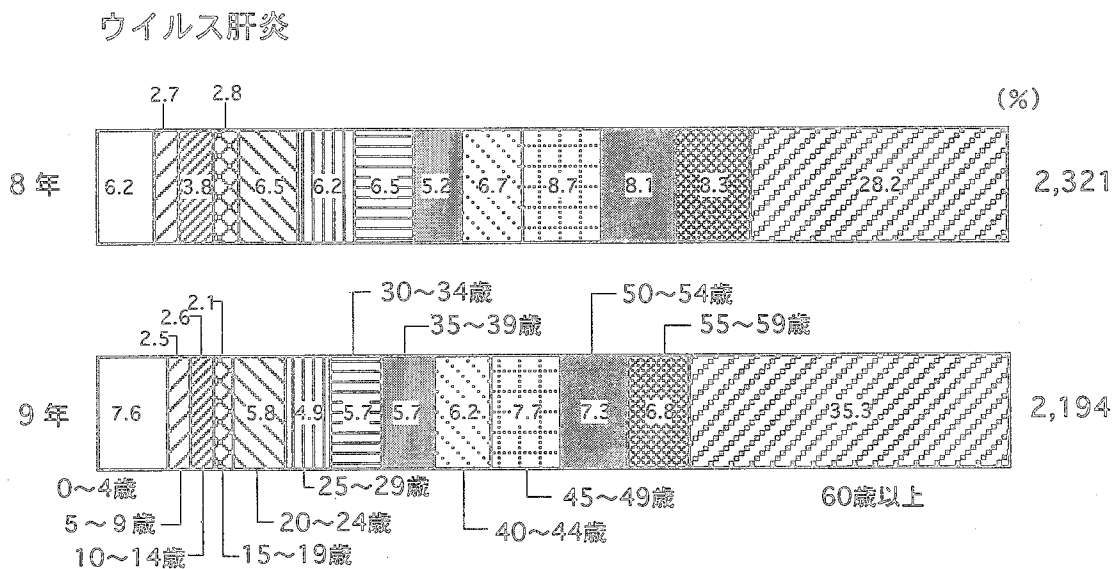


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of viral hepatitis per reporting hospital, by geographical area, 1997.

ウイルス肝炎

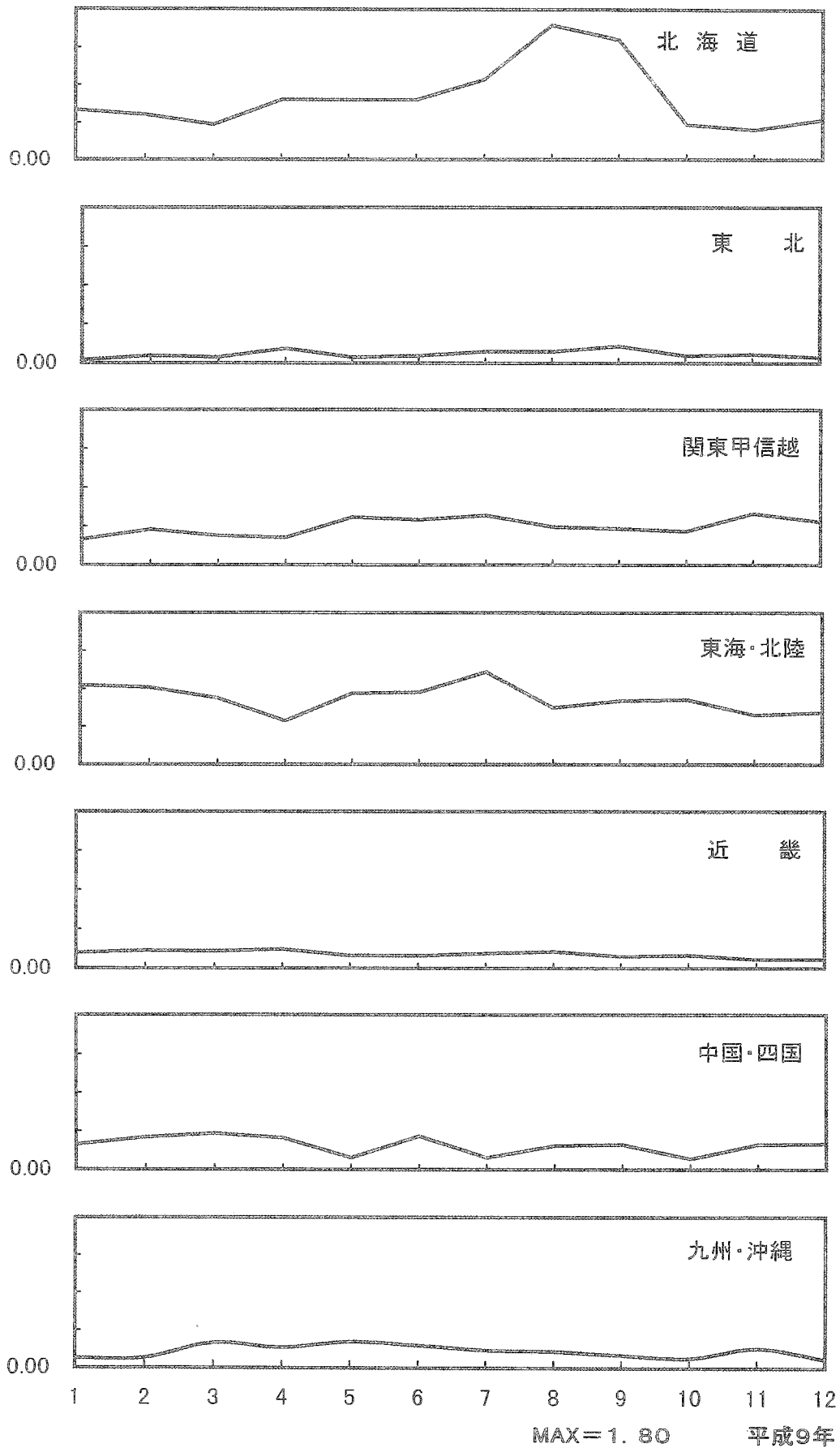




図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of viral hepatitis per reporting hospital, by prefecture, 1997.



図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis A per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

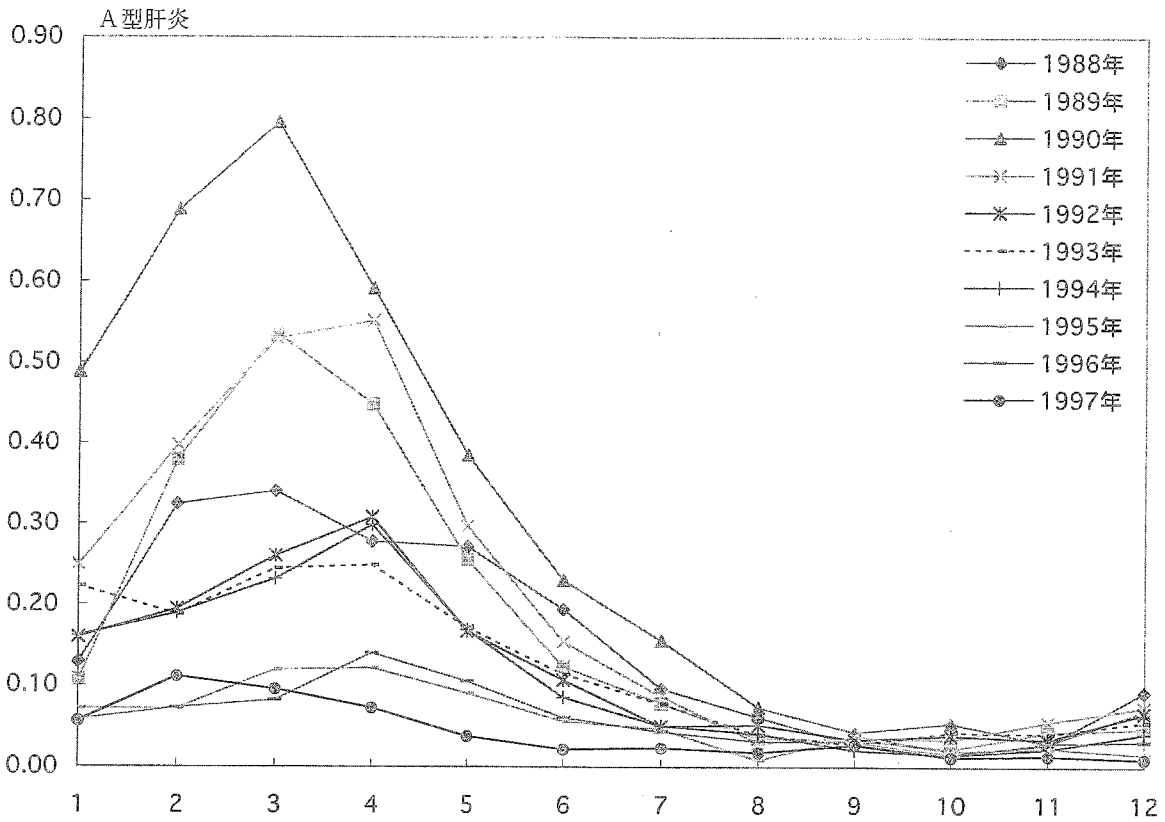


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hepatitis A, Japan, 1996-1997.

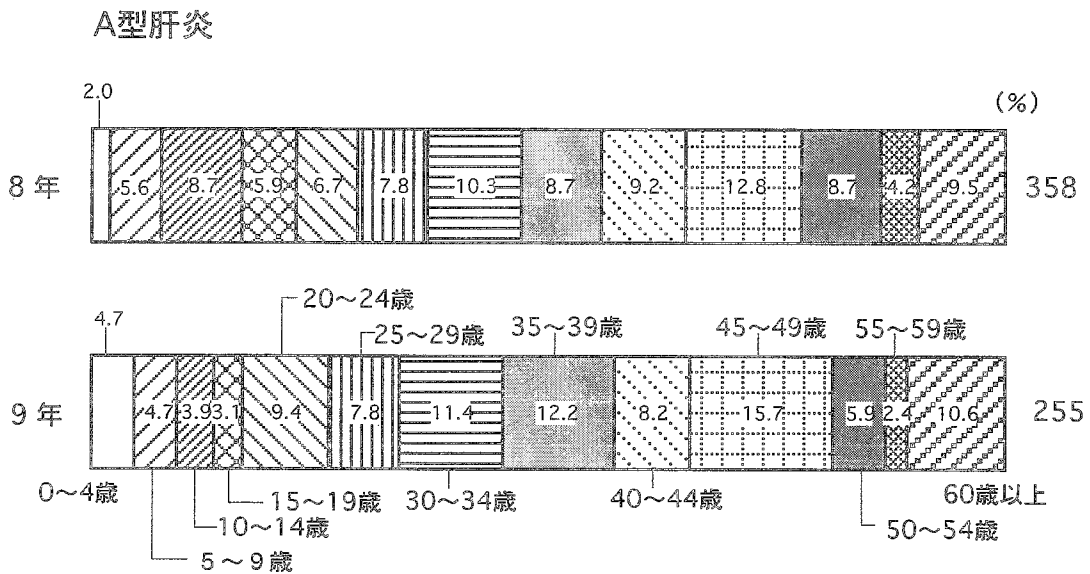


図2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis A per reporting clinic, by geographical area, 1997.

A型肝炎

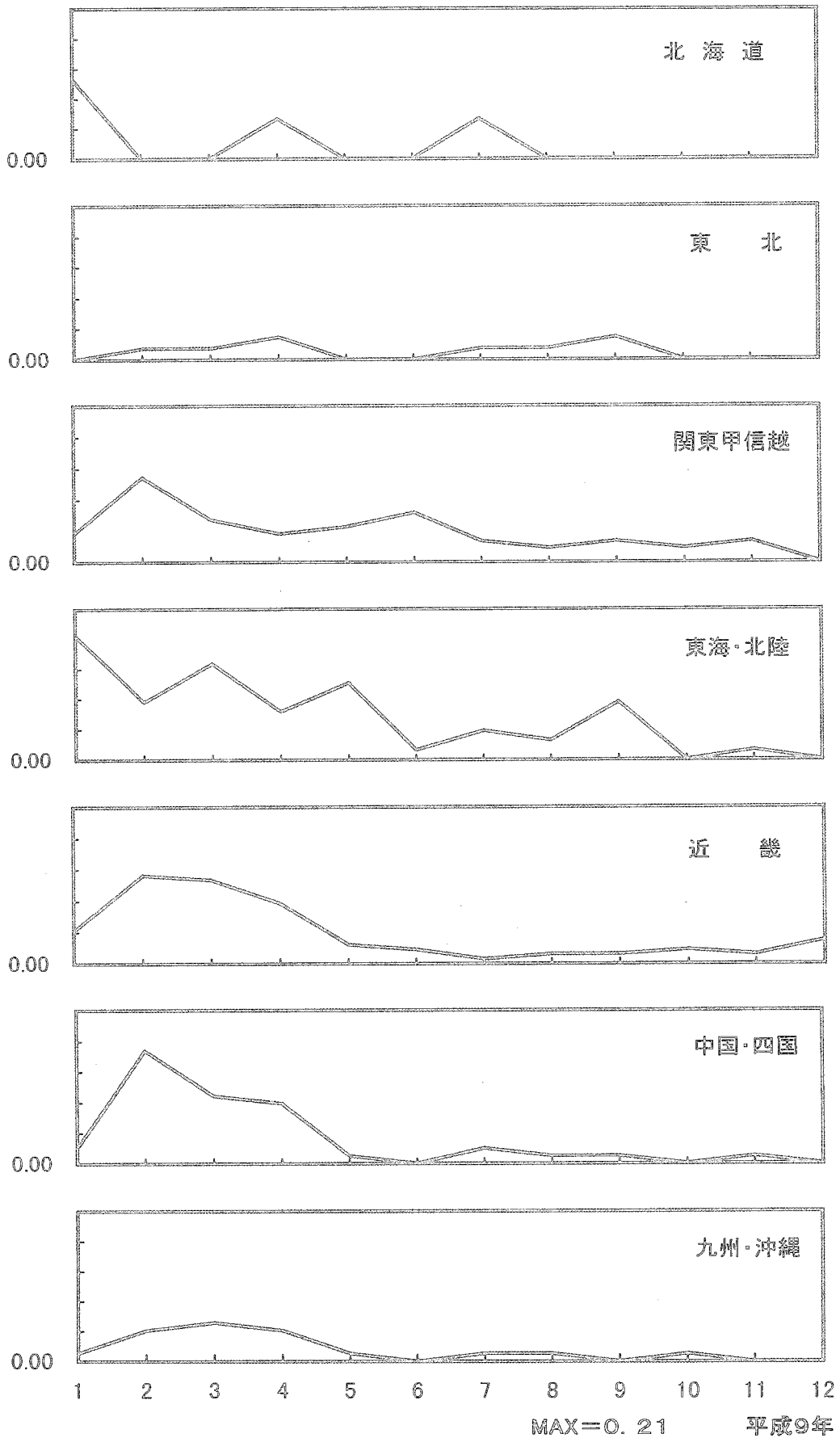


図2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of hepatitis A per reporting hospital, by prefecture, 1997.

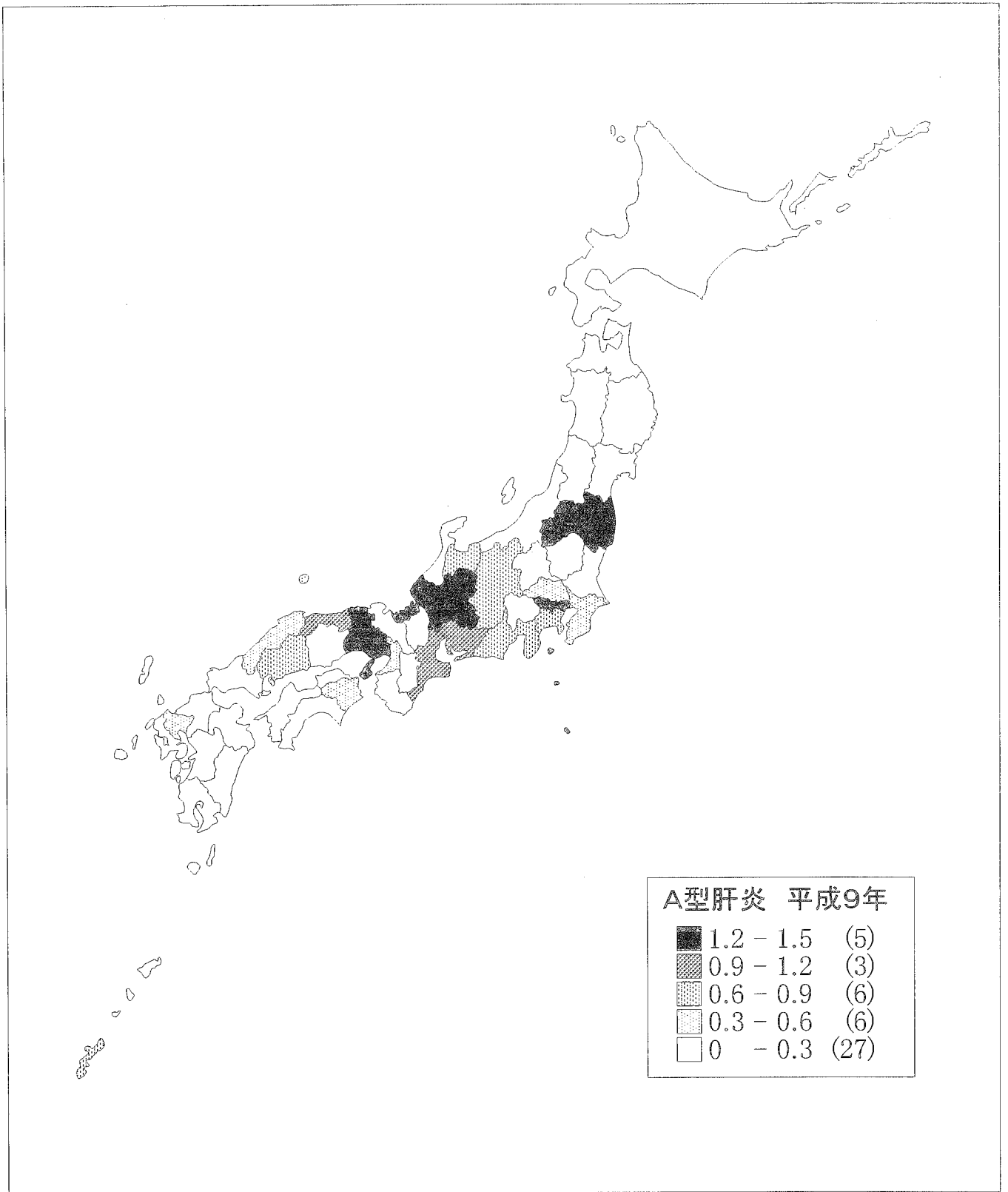


图3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis B per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

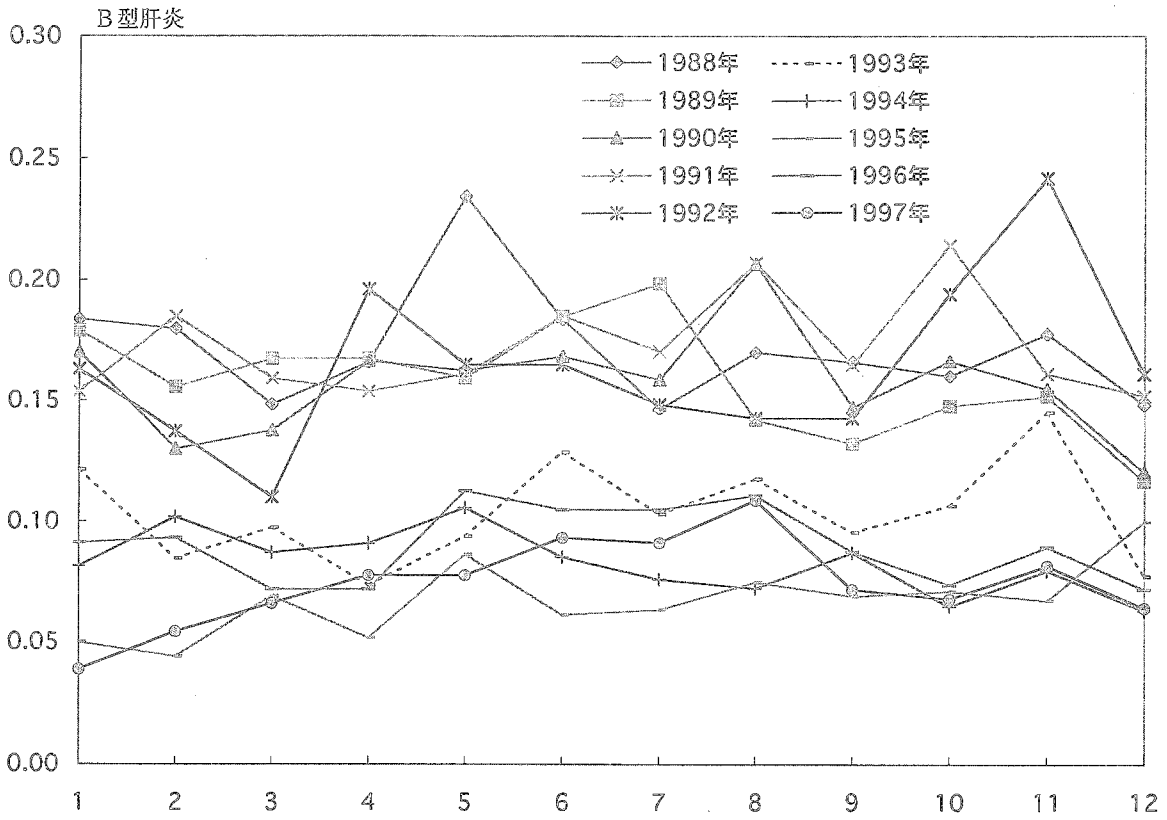


图3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hepatitis B, Japan, 1996-1997.

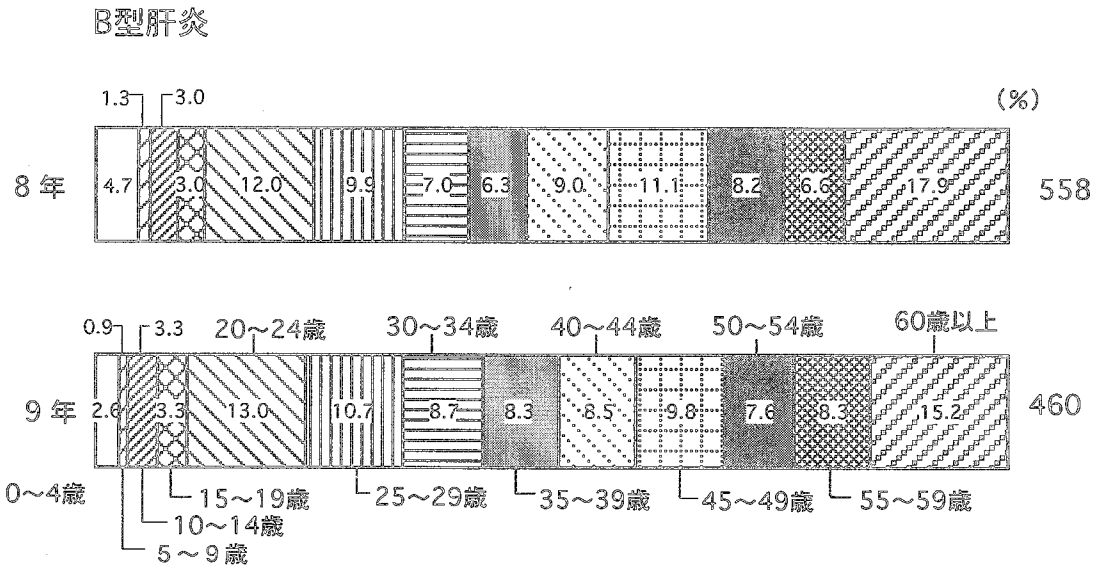


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of hepatitis B per reporting clinic, by geographical area, 1997.

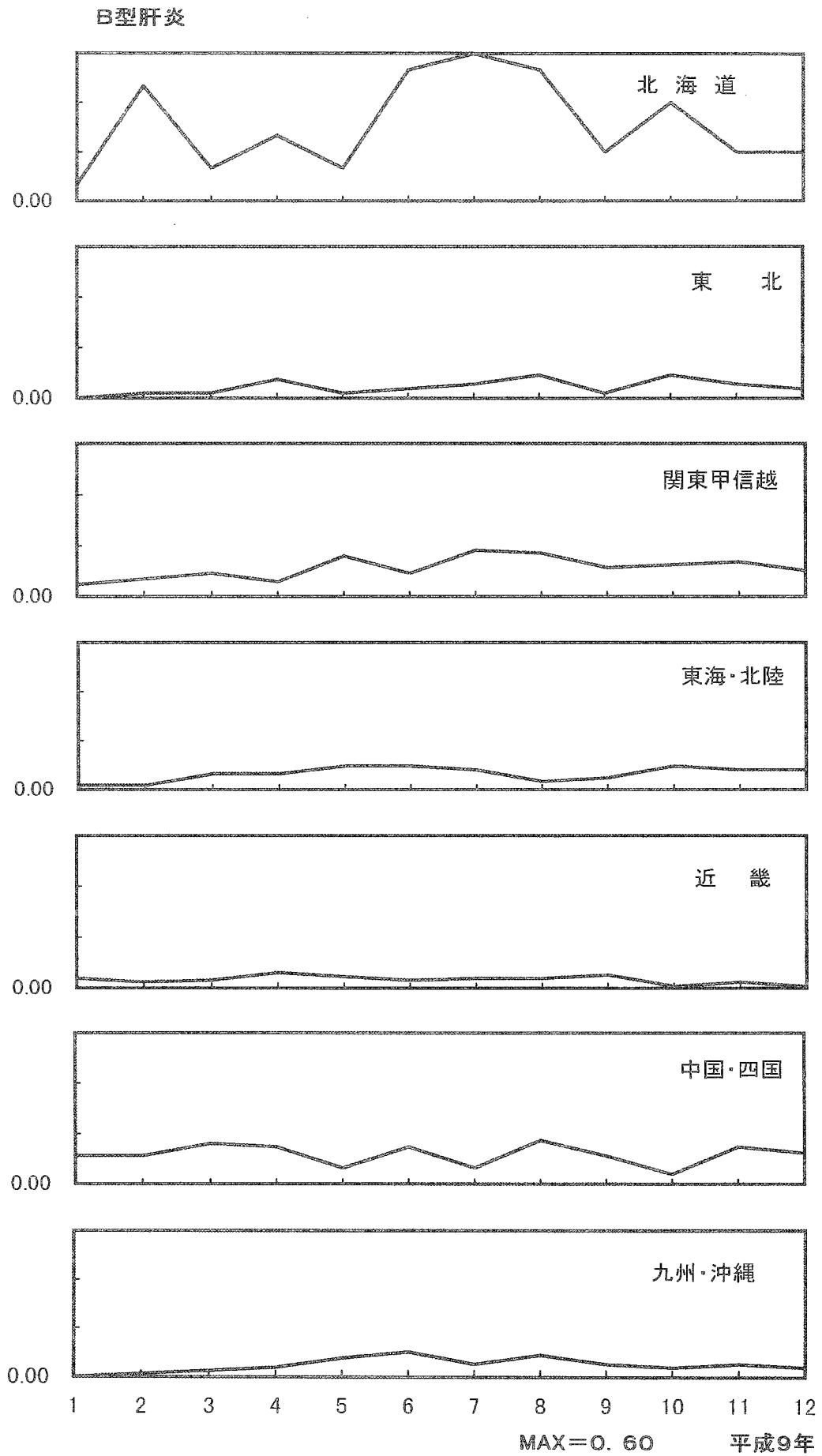


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of hepatitis B per reporting hospital, by prefecture, 1997.

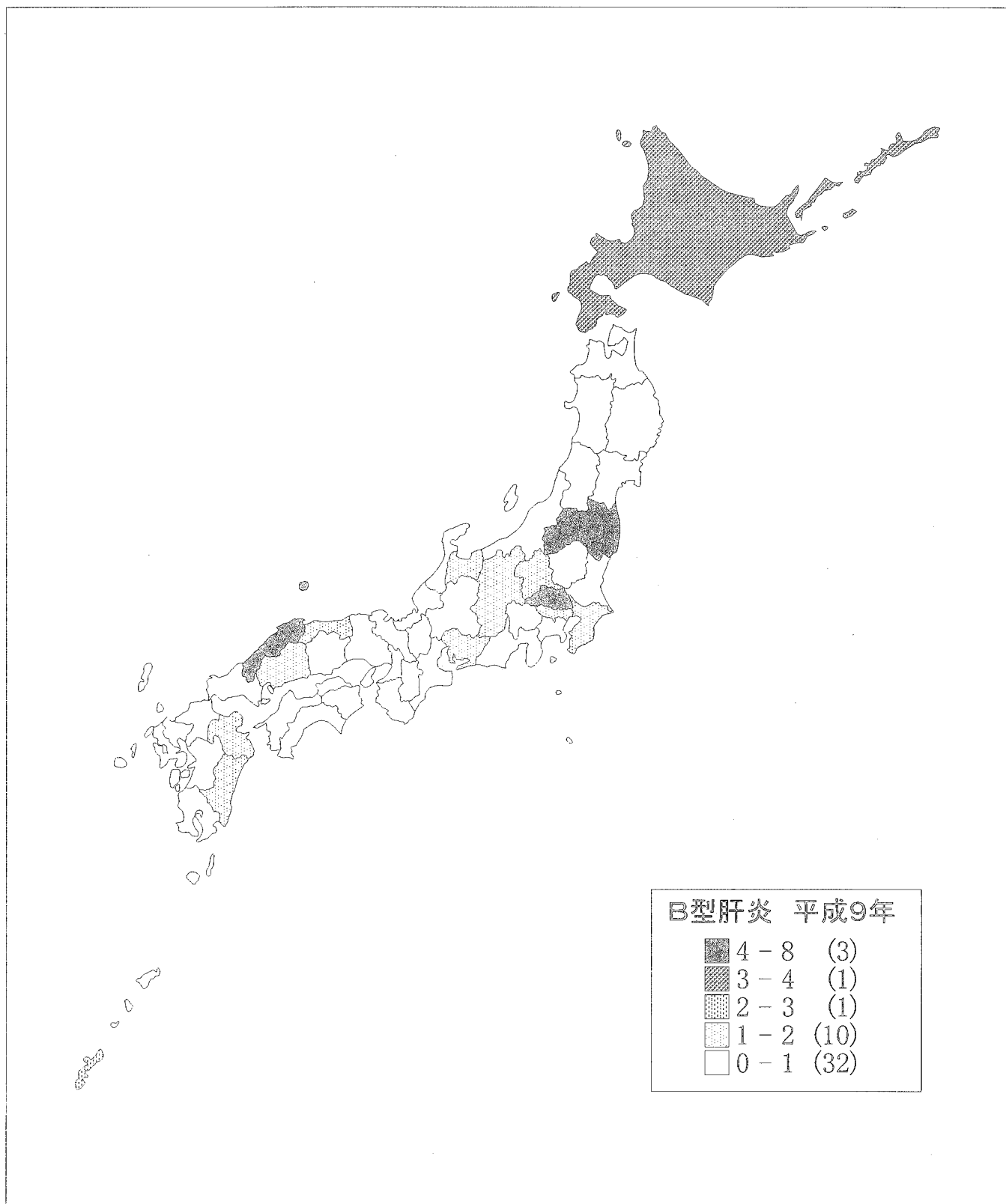


図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of non-A, non-B hepatitis per reporting hospital, Japan, 1988-1997.

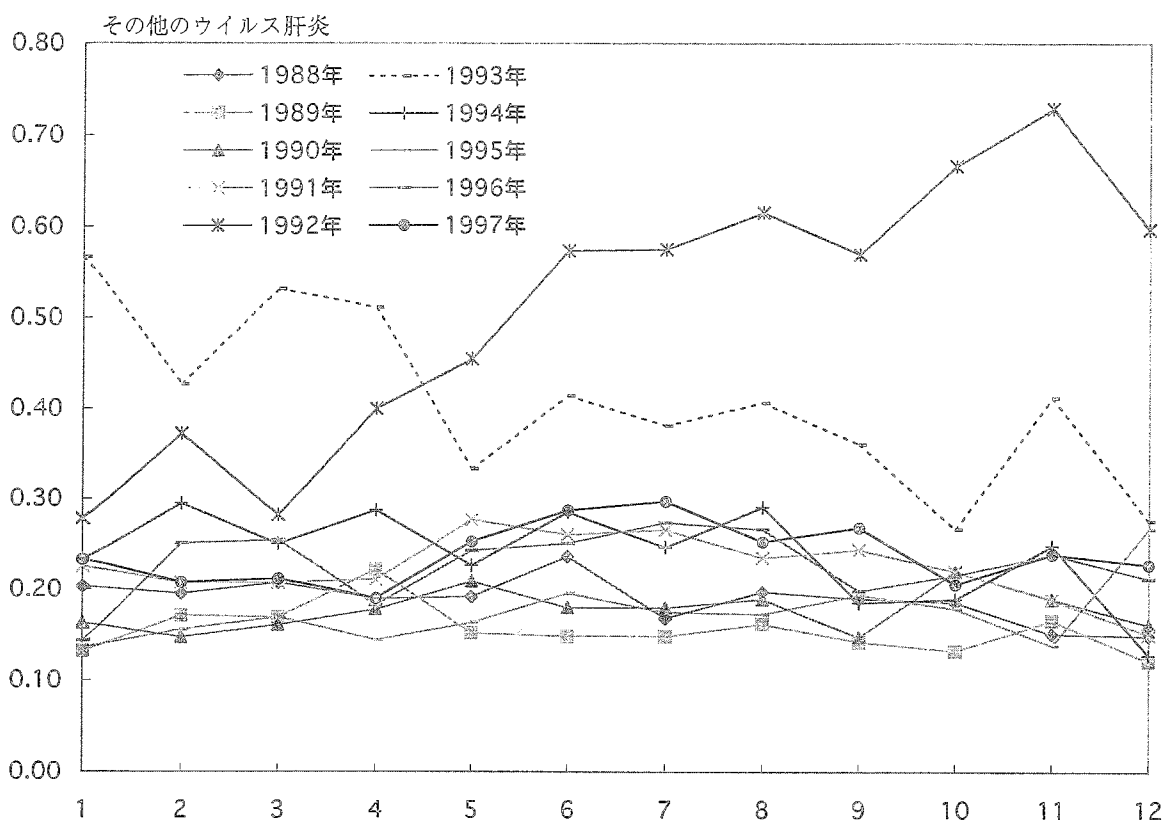


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of non-A, non-B hepatitis, Japan, 1996-1997.

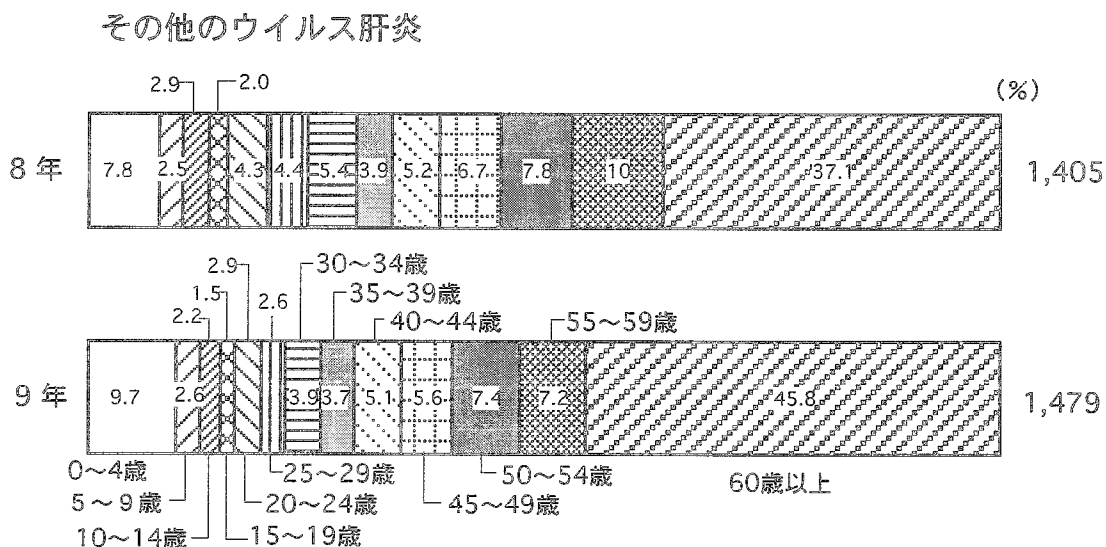




図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of non-A, non-B hepatitis per reporting hospital, by geographical area, 1997.

その他のウイルス肝炎

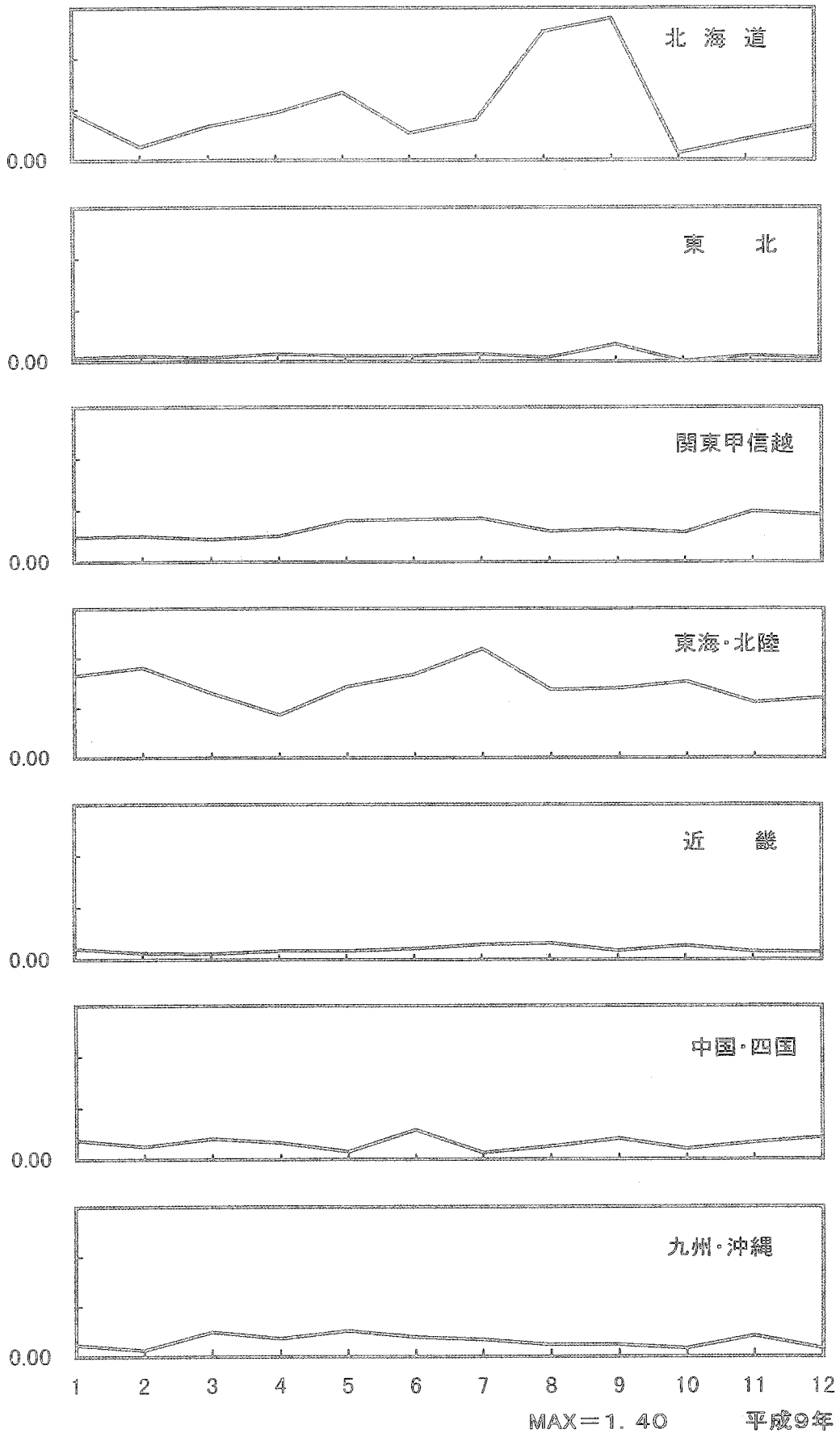
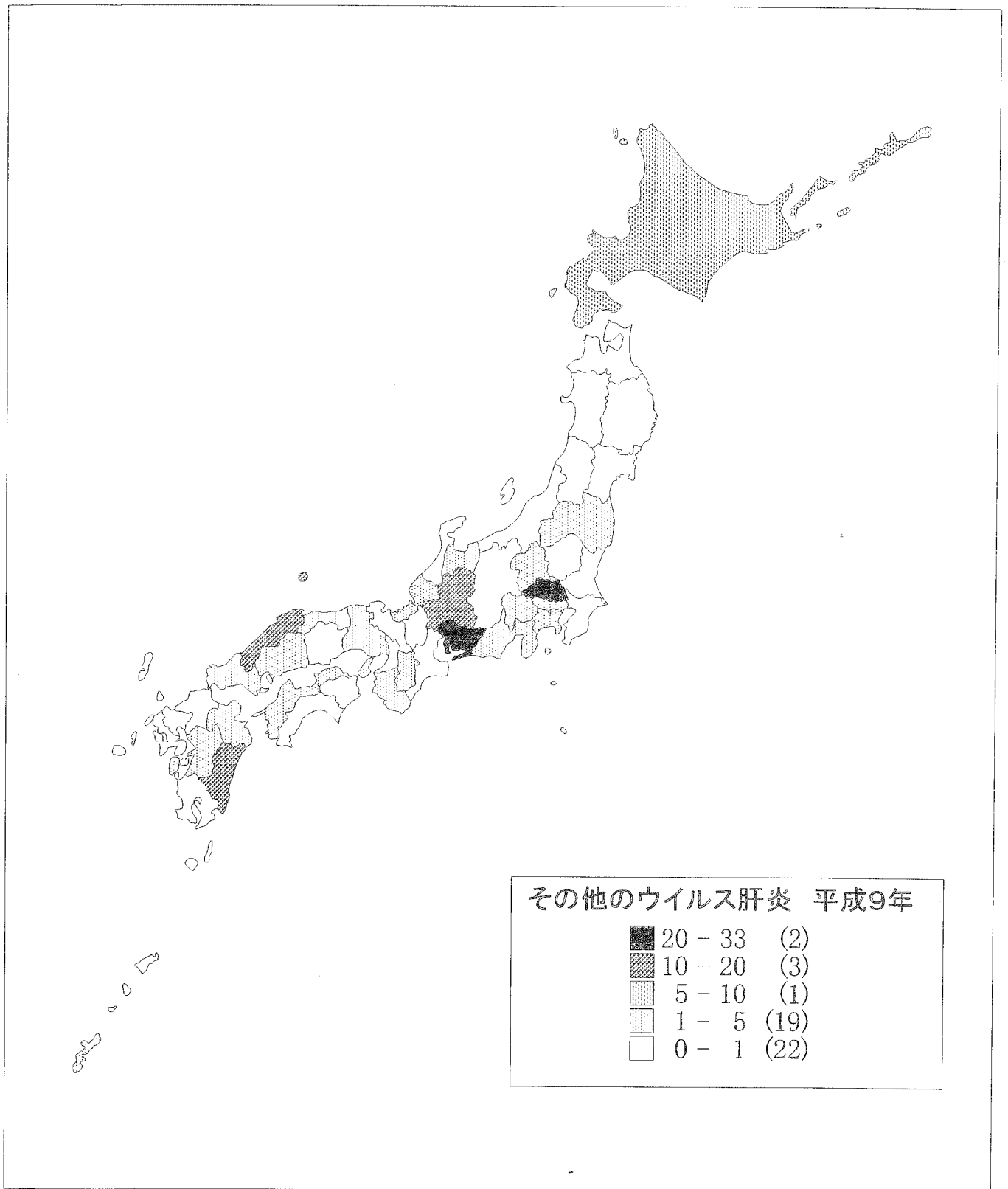


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of non-A, non-B hepatitis per reporting hospital, by prefecture, 1997.



## Ⅳ. 性感染症

最近の HIV 感染症サーベイランスで、STD としての、ことに異性間感染による症例増加が著しいことが注目されている。

その STD としての HIV 感染症の拡散には他の STD とかなり密接な関連性があることから、本邦における各種 STD の動向に関心が集まっている。

ところが、その本邦における各種 STD、ことに淋病様疾患及び陰部クラミジア感染症が顕著な急増傾向にあることが明らかで、HIV 感染症の動向と共に公衆衛生学的見地から本邦が大きな問題を抱えていると言つてよい。

### 1. 淋病様疾患

男性症例数は 1992 年に急激な減少をみせた後、1994 年で下げ止まりとなり、1995 年から再び著明な増加傾向を示している。

女性症例数は、報告数が男性症例のほぼ 10 分の 1 に止まるため、症例数の年次変動は男性症例数に比して微動であるが、変動パターンはほぼ男性症例と同じ様な動きを示している。

### 2. 陰部クラミジア感染症

男性症例の年次変動はやはり 1992 年から、それまでの増加傾向が下降に転換していたが、1996 年から再び上昇傾向が明らかになって来ている。この変動パターンは男性淋病様疾患の年次変動のそれとほぼ同様な流れであると解釈している。

女性症例は、1992 年まで急カーブの上昇していたものが、いったん 1993 年から 1995 年までプラトーに抑えられていた。この所見は、この時期下降傾向を示した男性陰部クラミジア感染症の変動とはやや趣を異にしているが、それだけ女性での陰部クラミジア感染症のひそかな蔓延力が、女性側の臨床症状が極めて弱いことも反映して、強力であることを示している。そして、この女性陰部クラミジア感染症も 1996 年より再び、男女の淋病様疾患や男性陰部クラミジア感染症と同様に上昇傾向を示し始めている。

### 3. 陰部ヘルペス

男性の陰部ヘルペスの変動は、全体として症例数が少なく、あまり明確な動きが出ていないが、1992 年をピークに、その後は徐々に減数傾向にある。前項の淋菌やクラミジアの様な 1996 年以後の上昇傾向の兆しは認められていない。

一方女性の陰部ヘルペスは、1988 年以來のゆるい上昇傾向が現在まで、ほぼ連続的に続いており、今まで述べた他の STD の年次推移とはやや異なったパターンになっている。女性での陰部ヘルペスが徐々にではあるが上昇を続け、1988 年に比して 1997 年が 1.5 倍になって来ていることは、他の STD とは違った流行のパターンとして注目すべき問題点と考える。

#### 4. 尖圭コンジローム

男性症例は、1987年に著しく激減し、また1992年～1993年にかけて再び著しい減数を見ている。その後はほぼプラトーに症例数カーブは推移している。

女性症例は、男性症例の半数弱であるため、その変動はかなり微小になってはいるものの、その年次変動は男性症例群のそれとほぼ同様なパターンを示している。

#### 5. トリコモナス感染症

トリコモナス感染症は男女共減数傾向が1987年以来続いており、1987年に比して、男女共報告例は約3分の1減少している。

#### 《参考》

以上の全国的な各疾患別の年次推移を都市別という地域別の観点から、年次変動の著しい淋病様疾患および陰部クラミジア感染症について、男女別に比較検討してみた。

##### 1. 淋病様疾患

大都市での男性症例は、全国平均よりかなり症例数が多いことが目立つが、同時にまた全国平均でみられる最近の増加上昇傾向が、かなり早い時点から著明に出現している。

女性症例でも症例数が少ないながら、同様な傾向が見られている。ただ注目すべきは、札幌は男性症例数が全国一に多いのに女性症例数が少なく、全国平均よりも少ない点である。これは、札幌での定点がすべて泌尿器科医で、産婦人科側よりの報告がないことによると考えられ、定点選択の偏りがこのようなデータの偏向となって来ることを如実に示している。定点選択の問題として今後検討を要するところである。

##### 2. 陰部クラミジア感染症

陰部クラミジア感染症も都市での症例数が多いこと、その年次推移が全国平均のそれより先行し、かつ著明であるという所見になっている。

また同時に、男女の報告数の偏りがやはり定点の偏りにより、より顕著にみられることも注目する必要がある。

#### 《まとめ》

昨年に引き続き、淋病様疾患・陰部クラミジア感染症などが、明らかな増加傾向を示している。このことは異性間感染によるHIV感染症の増加が注目されている現状で、極めて憂慮すべき事態であると言って過言ではない。

ピル解禁も近づきつつある現在、この資料を基にSTD予防キャンペーンとしての正しいコンドーム使用のための強力な啓発運動の必要性が示唆されていると考える。

図1 全国淋病様疾患に対する性感染症発生比率

Ratio of sexually transmitted disease cases to gonorrhoea cases, Japan, 1997.

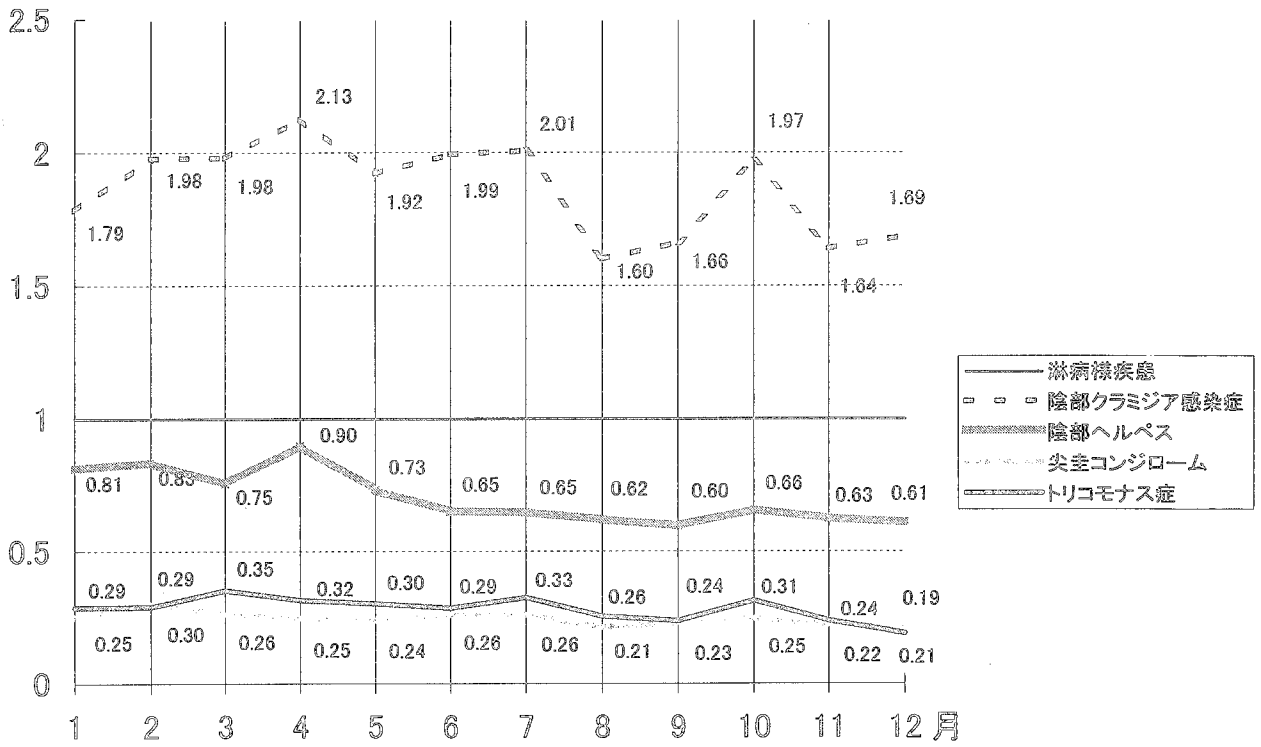
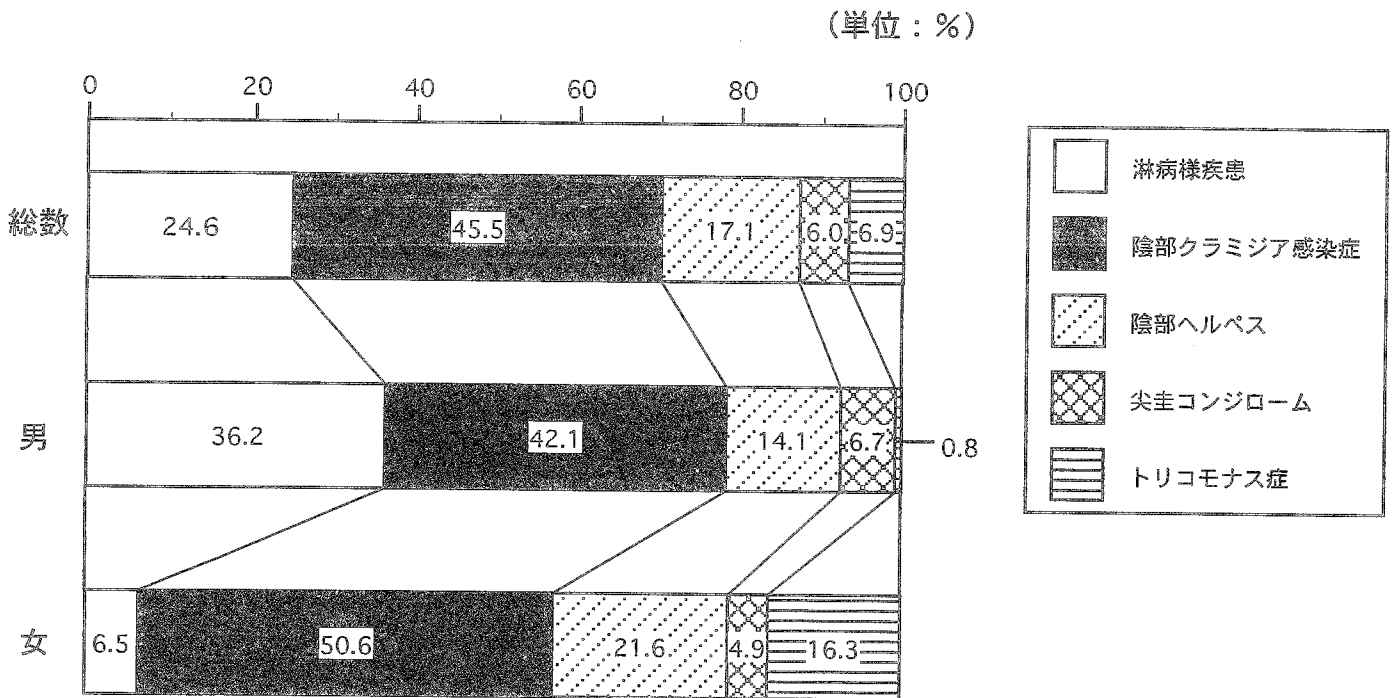


図2 平成9年、全国性別疾患発生割合

Proportion of reported cases of sexually transmitted disease, Japan, 1997.



	総数	男	女
淋病様疾患	8,609	7,711	898
陰部クラミジア感染症	15,923	8,974	6,949
陰部ヘルペス	5,977	3,010	2,967
尖圭コンジローム	2,099	1,425	674
トリコモナス症	2,417	174	2,243

図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of gonorrhoea per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

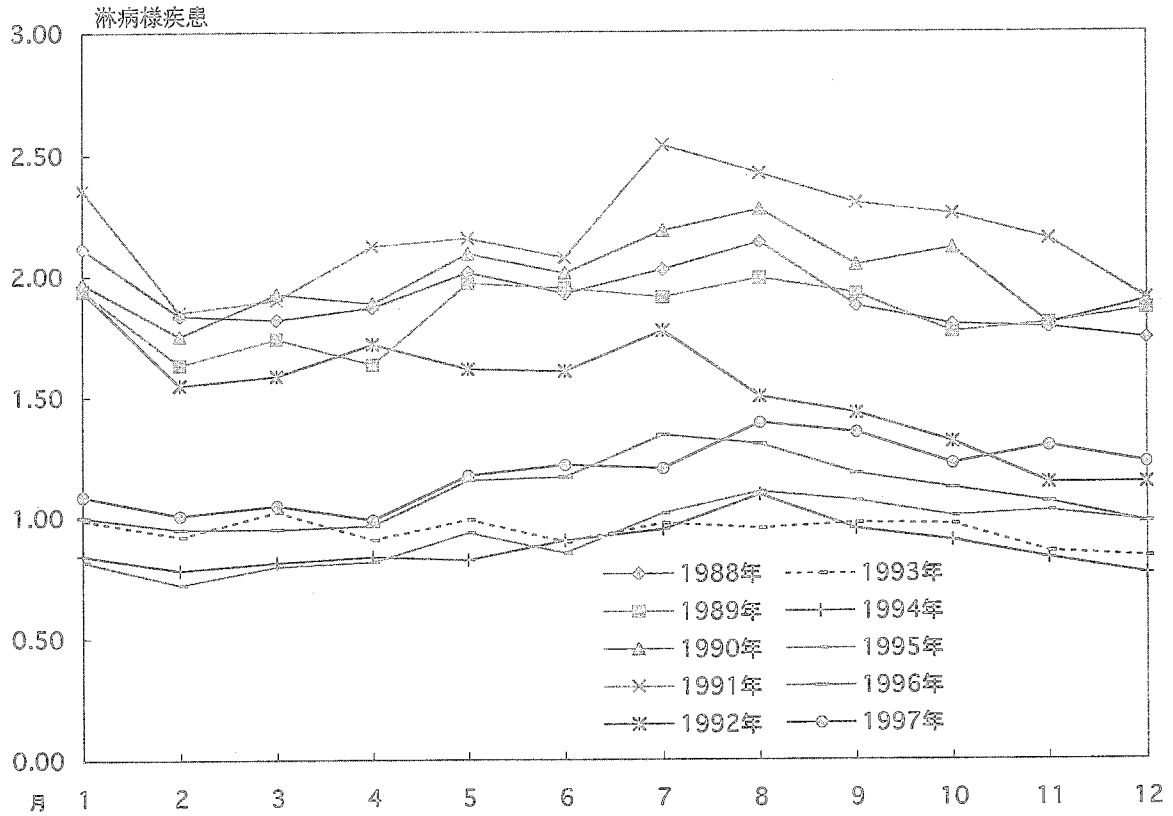


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of gonorrhoea, Japan, 1996-1997.

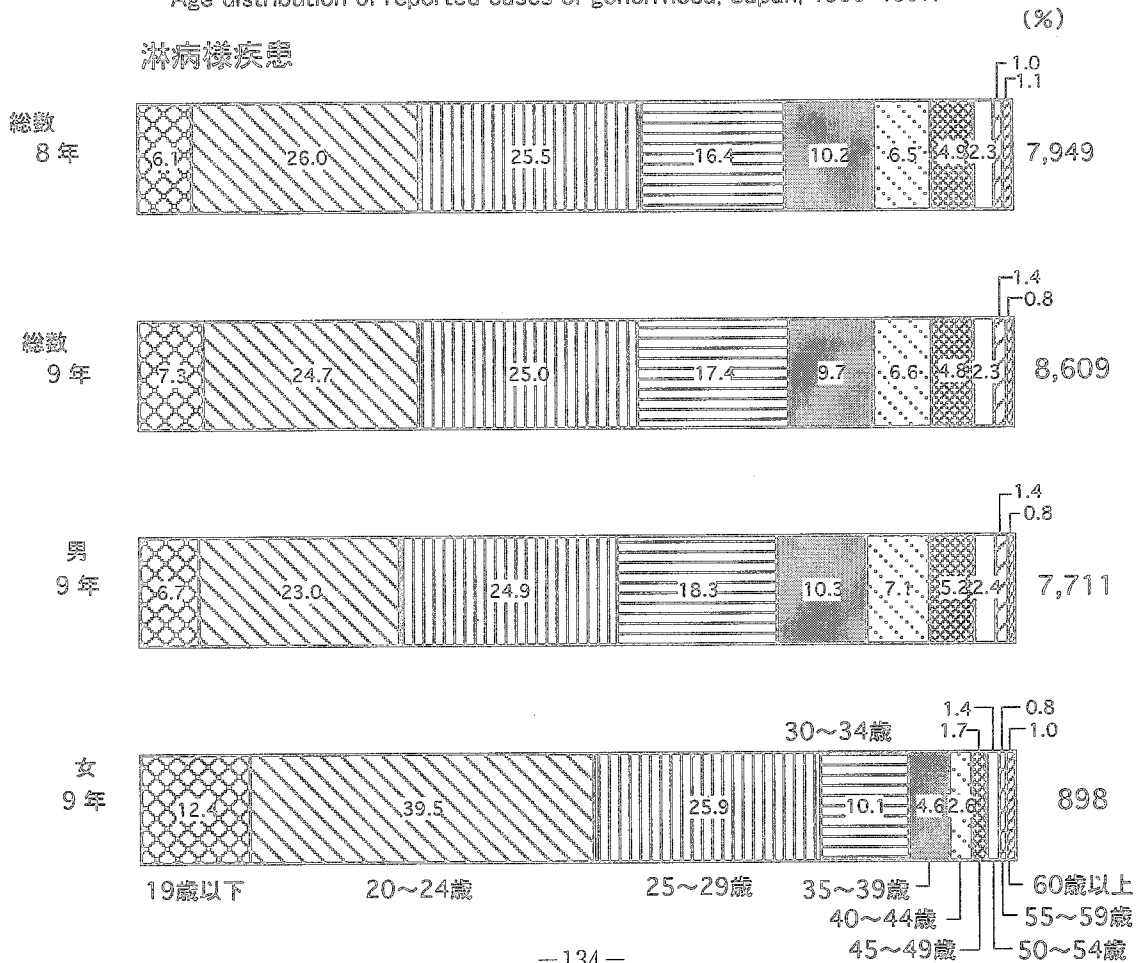


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of gonorrhoea per reporting clinic, by geographical area, 1997.

淋病様疾患

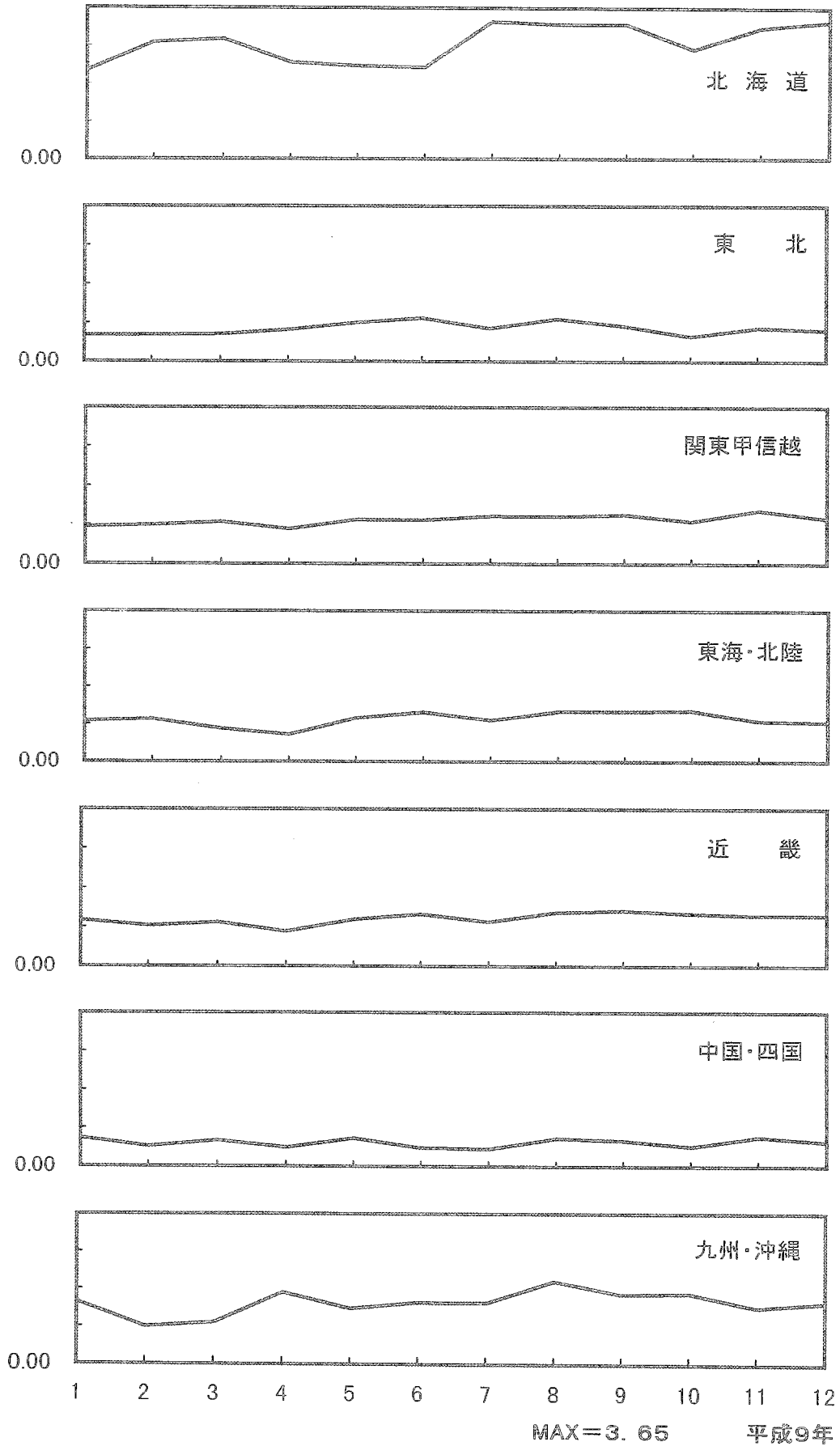




図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of gonorrhoea per reporting clinic, by prefecture, 1997.

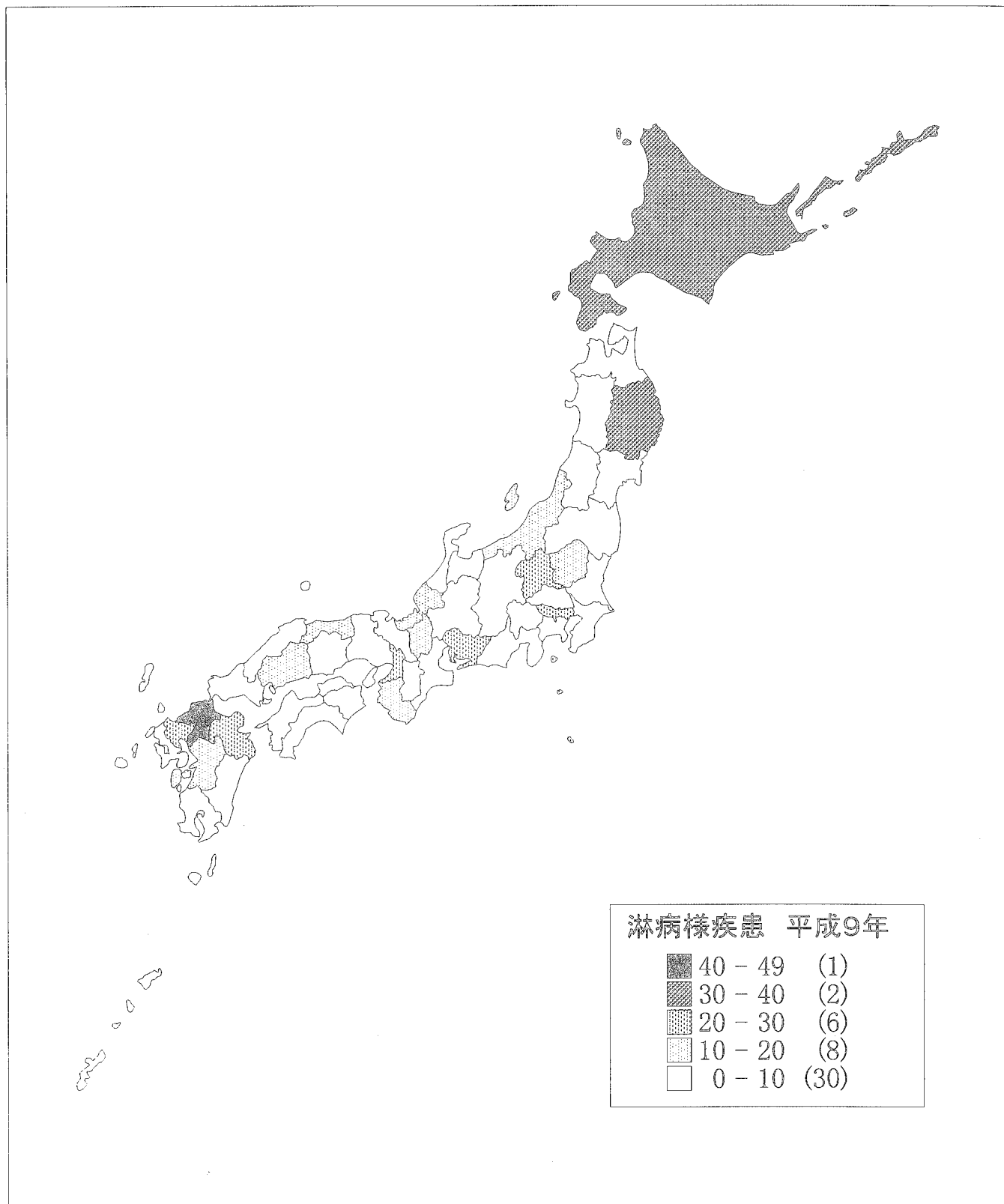


図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital chlamydial infection per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

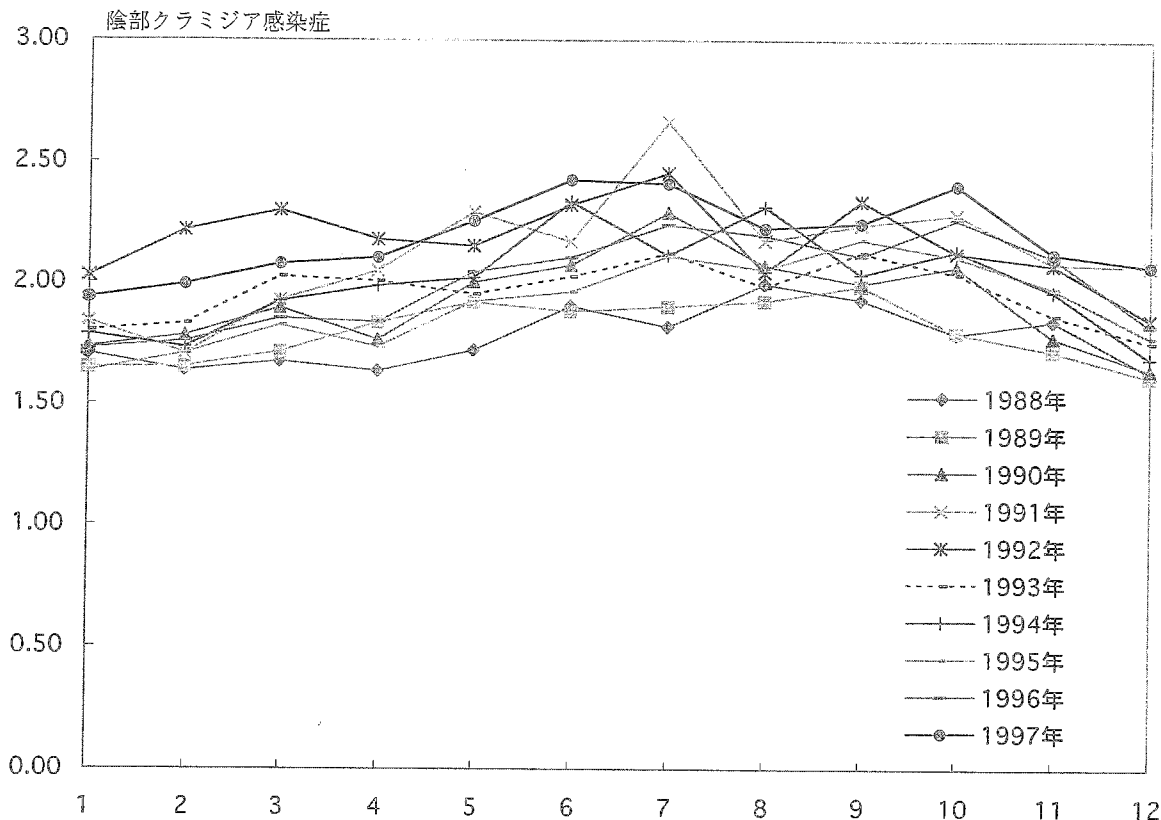


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of genital chlamydial infection, Japan, 1996-1997.

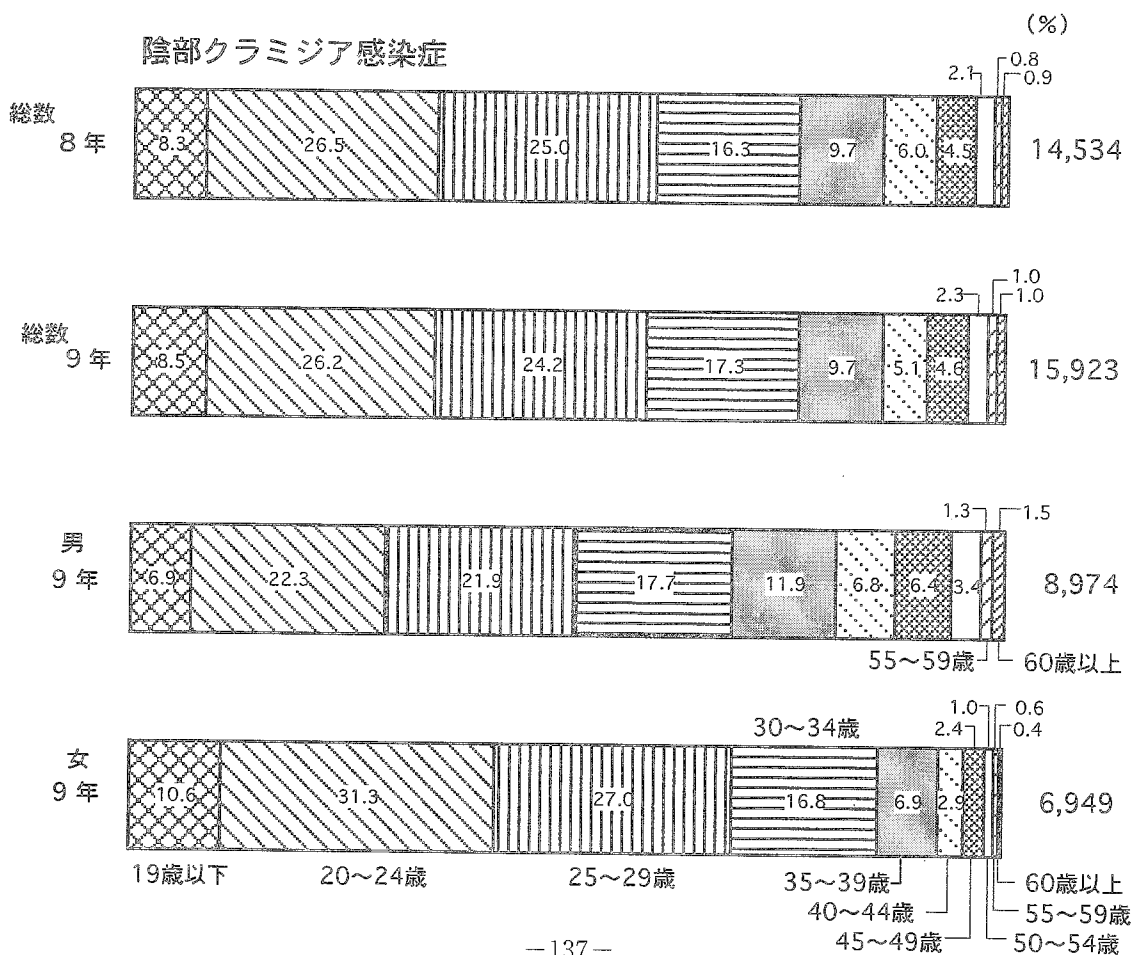


図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital chlamydial infection per reporting clinic, by geographical area, 1997.

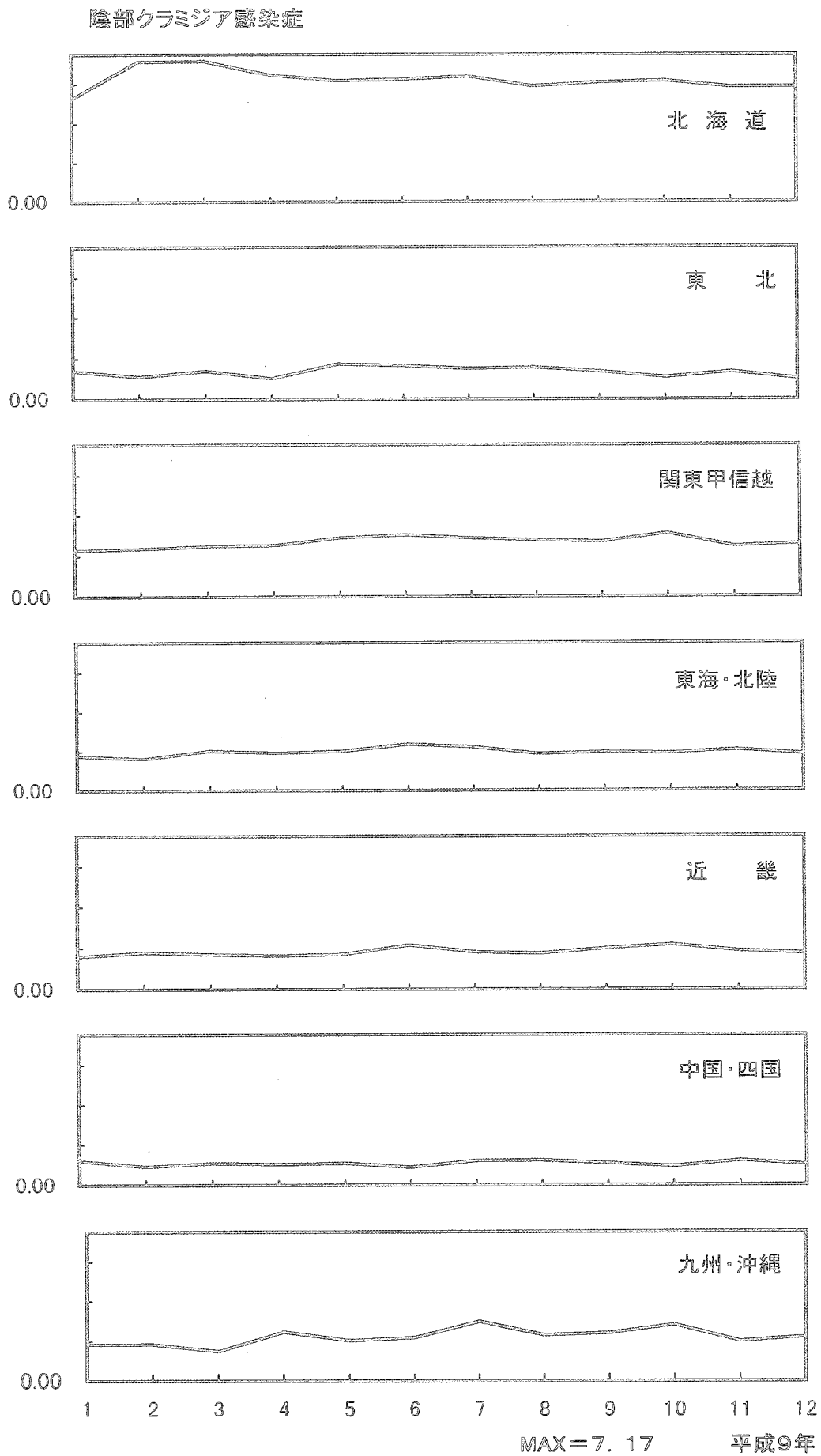


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of genital chlamydial infection per reporting clinic, by prefecture, 1997.

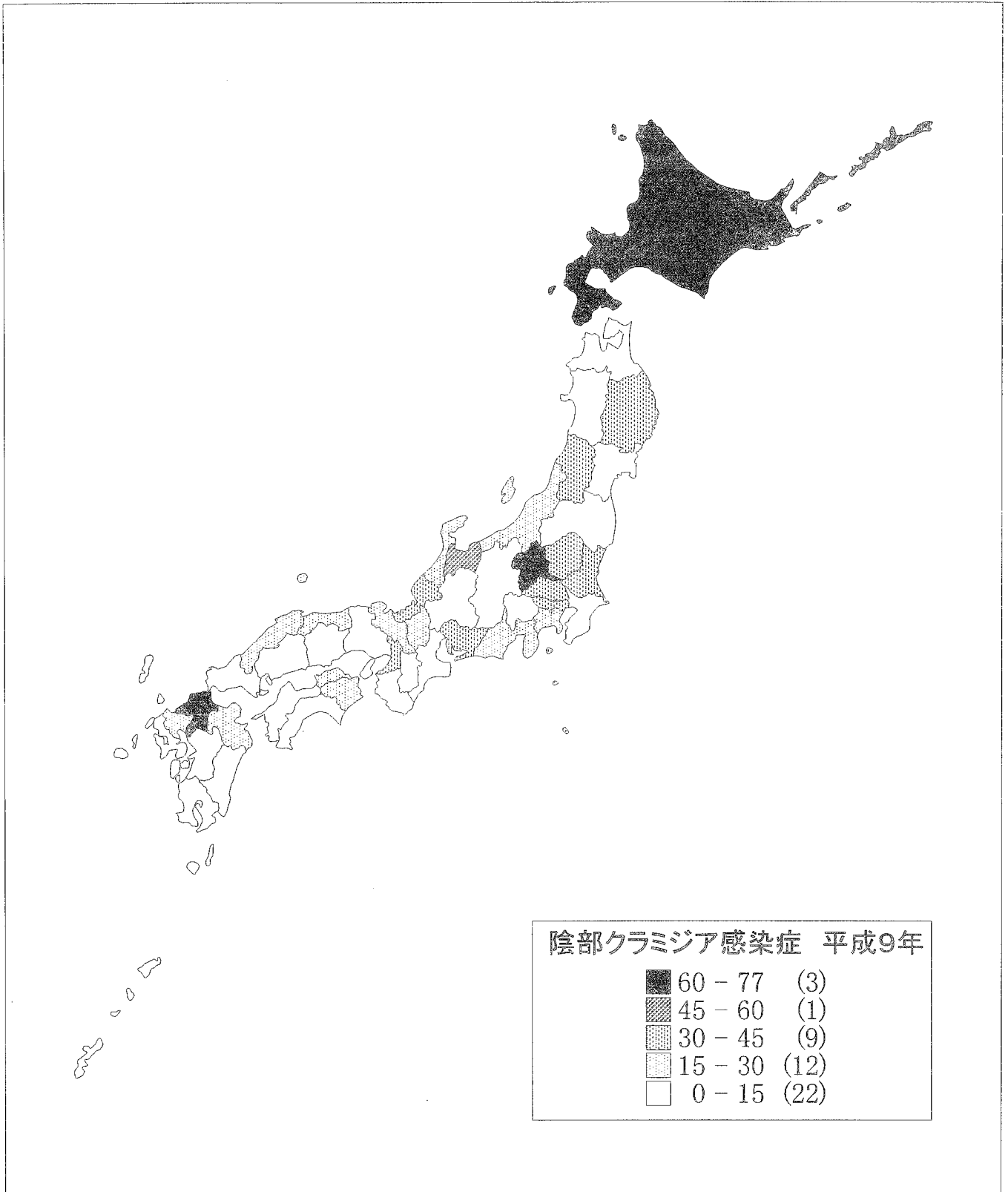
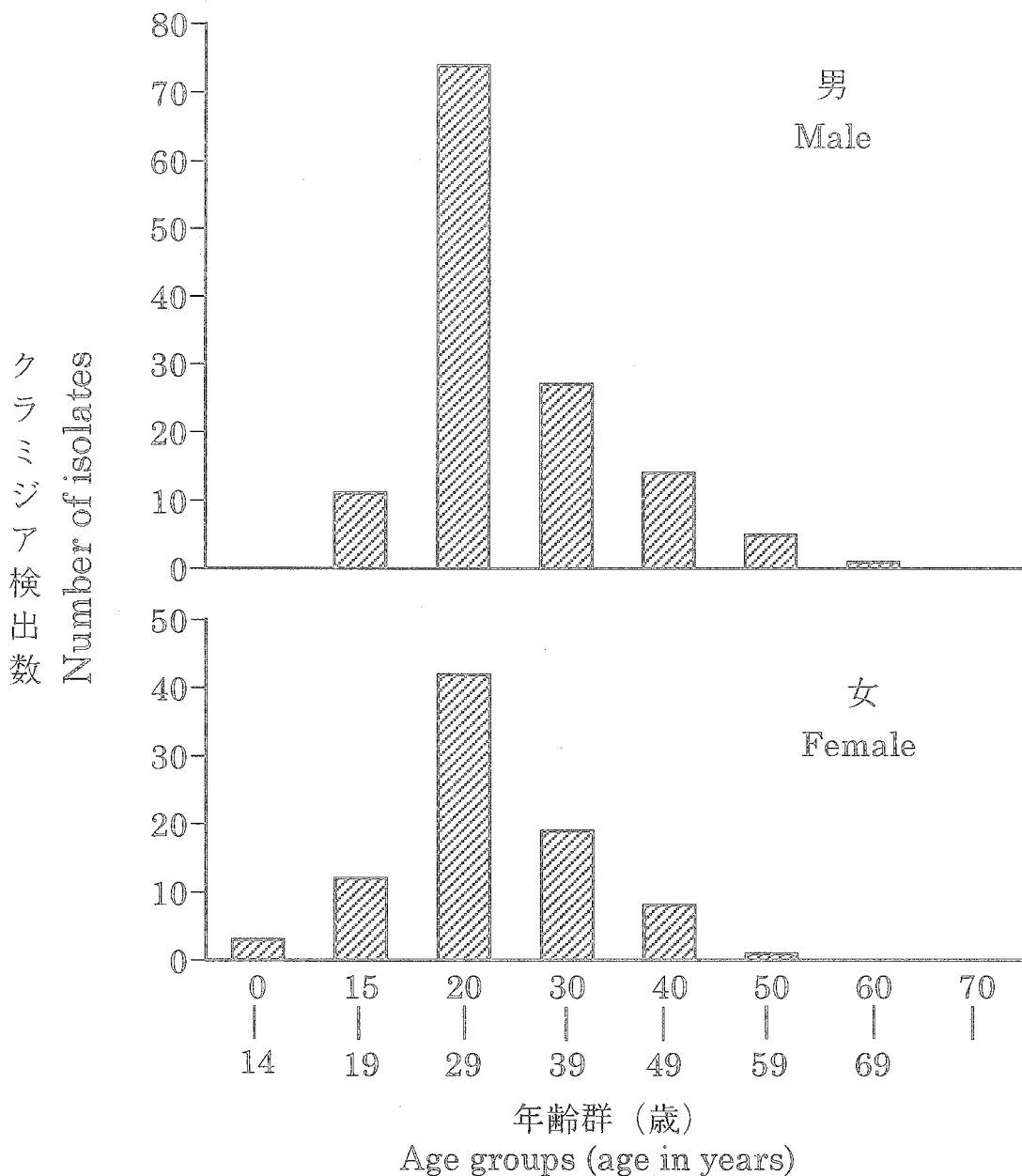


図4-5 泌尿生殖器由来の性別年齢別クラミジア検出状況、1997年

Detection of chlamydia from genitourinary sources, by age and sex of cases, Japan, 1997.



注) 検体が陰部尿道頸管擦過 (分泌) 物の例を集計した年齢不詳を除く

Chlamydia isolation from genitourinary sources  
Excluding cases of unknown ages

(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

図5-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital herpes per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

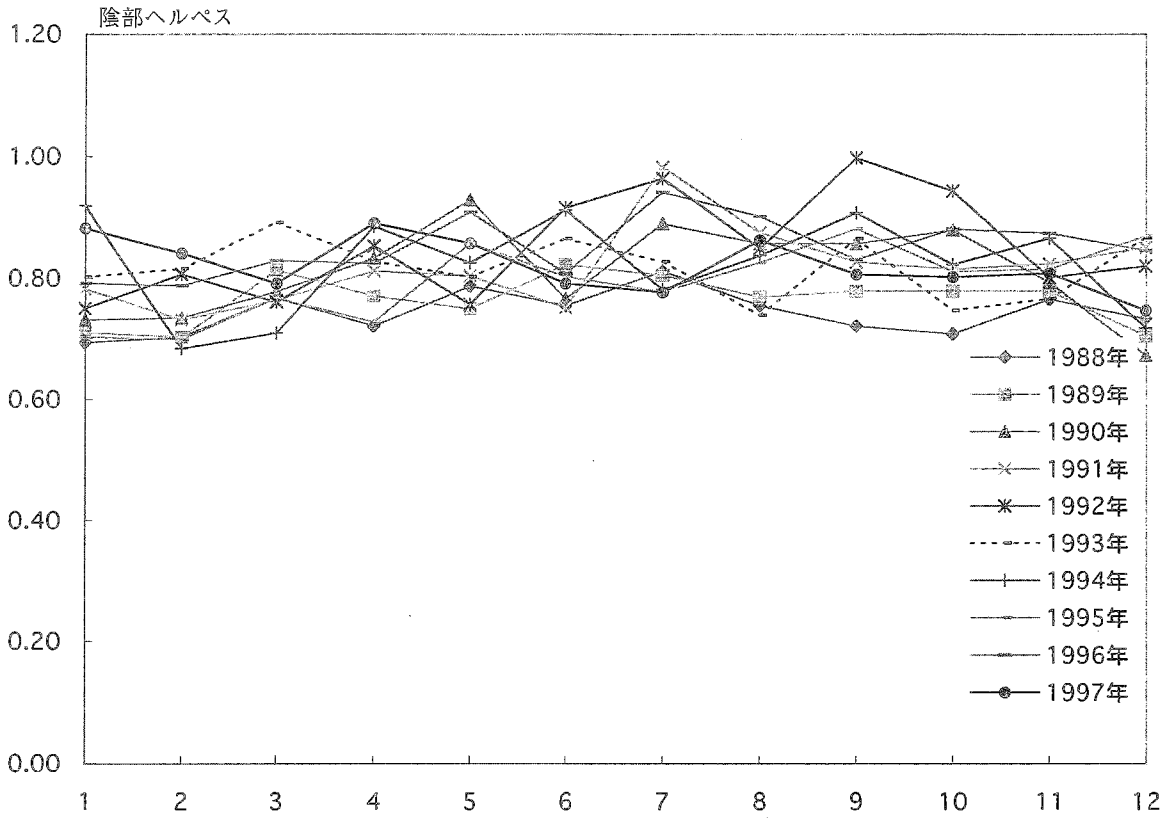


図5-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of genital herpes, Japan, 1996-1997.

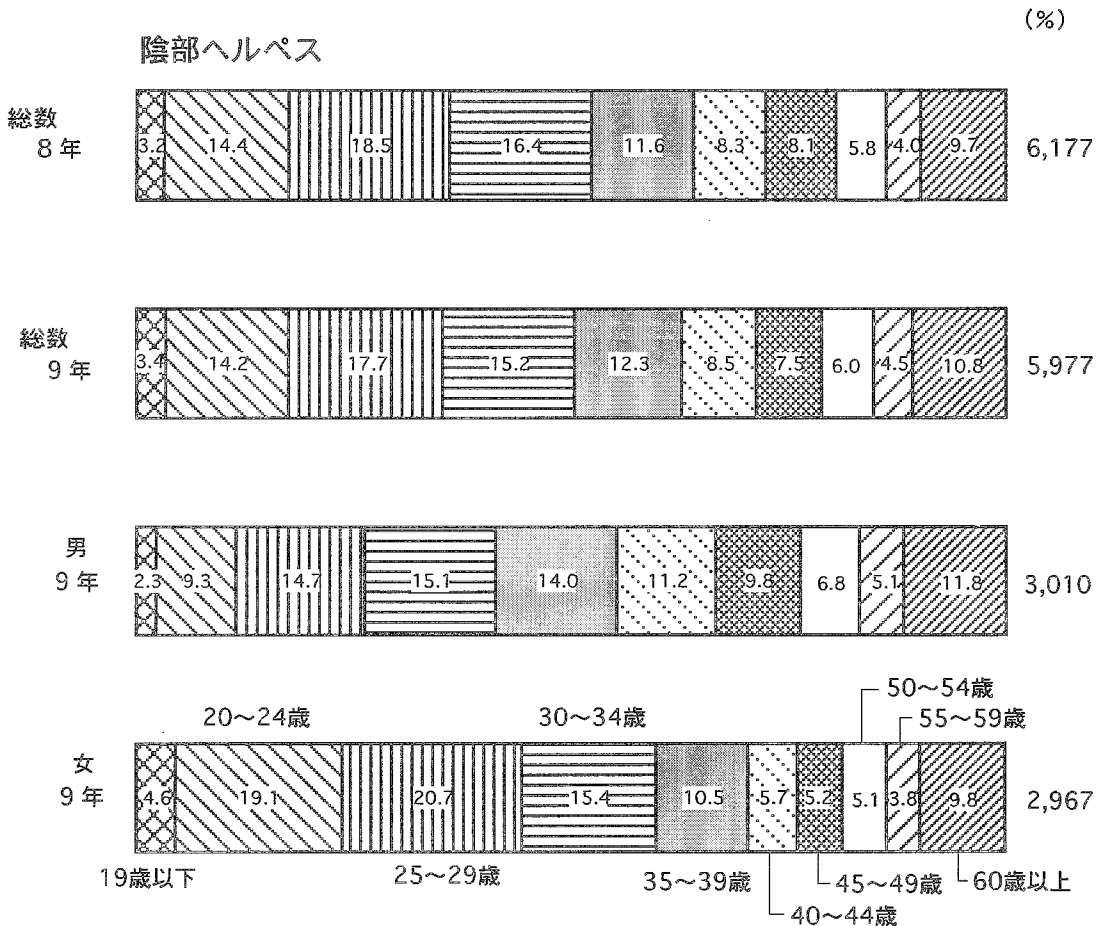


図5-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital herpes per reporting clinic, by geographical area, 1997.

陰部ヘルペス

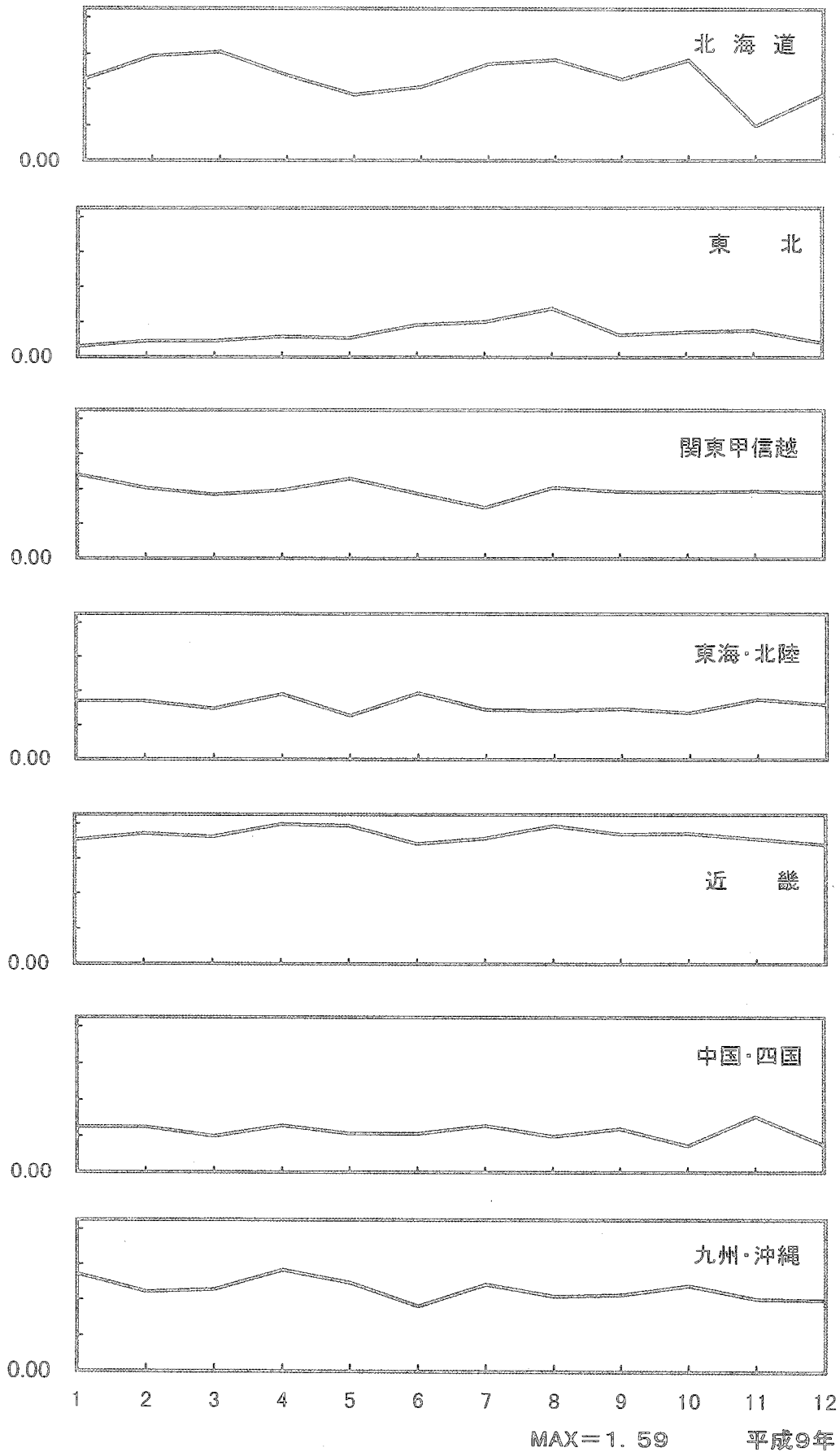


図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況  
 Incidence of genital herpes per reporting clinic, by prefecture, 1997.

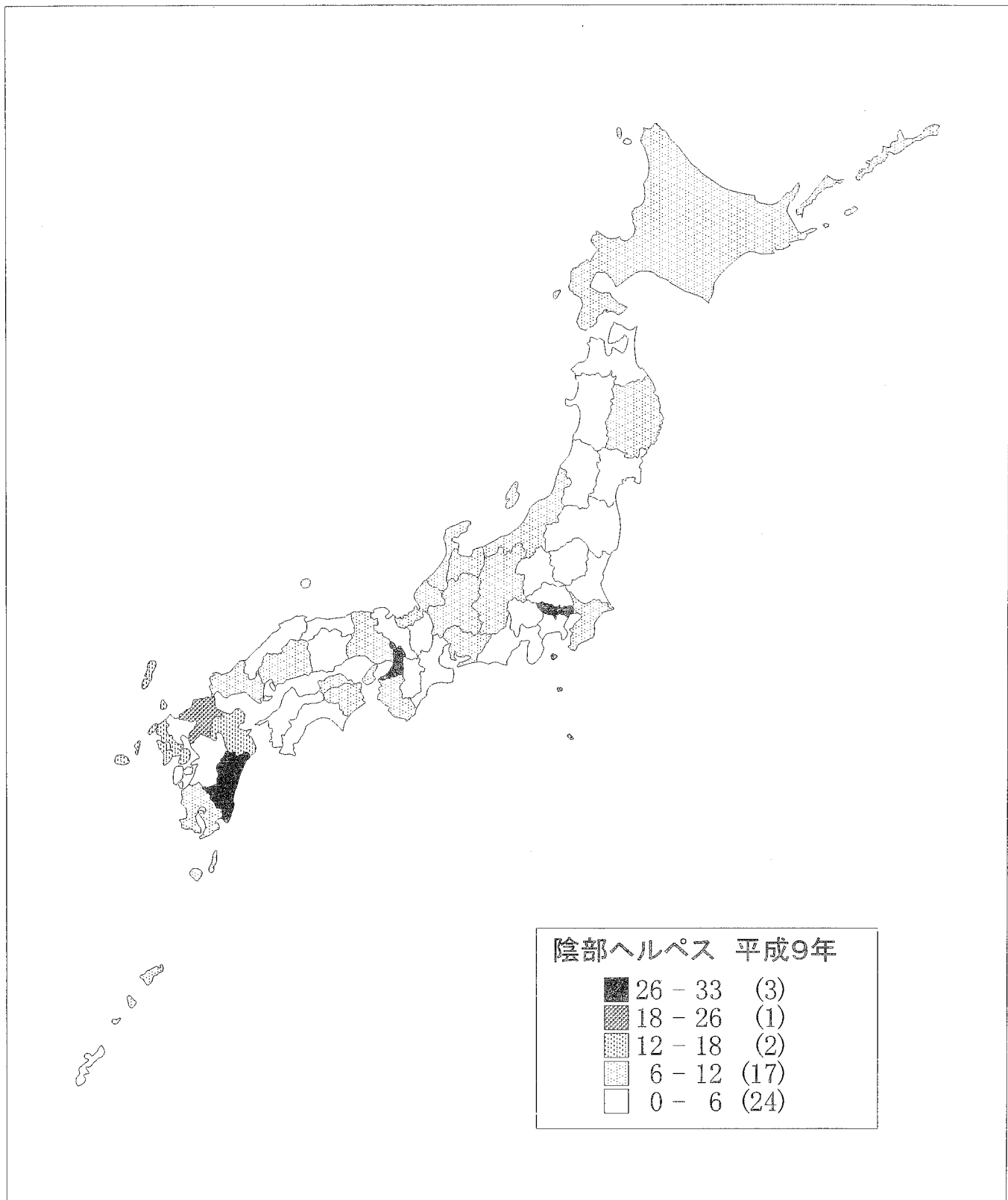
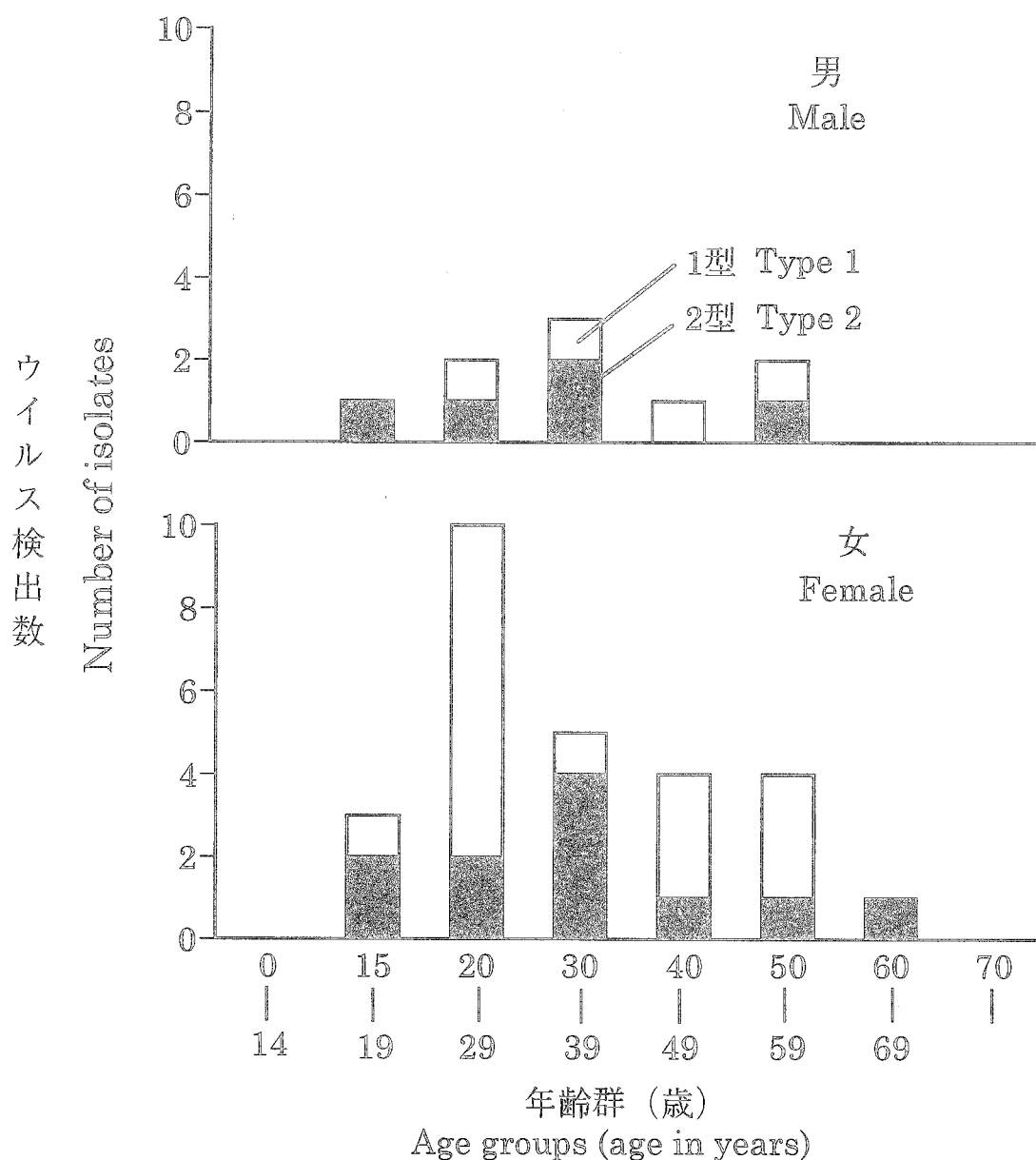




図5-5 泌尿生殖器由来の性別年齢別単純ヘルペスウイルス検出状況、1997年

Detection of herpes simplex viruses from genitourinary sources, by age and sex of cases, Japan, 1997.



注) 検体が陰部尿道頸管擦過 (分泌) 物の例を集計した年齢不詳を除く

HSV isolation from genitourinary sources  
Excluding cases of unknown ages

(病原微生物検出情報)  
(Infectious Agents Surveillance Report)

図6-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

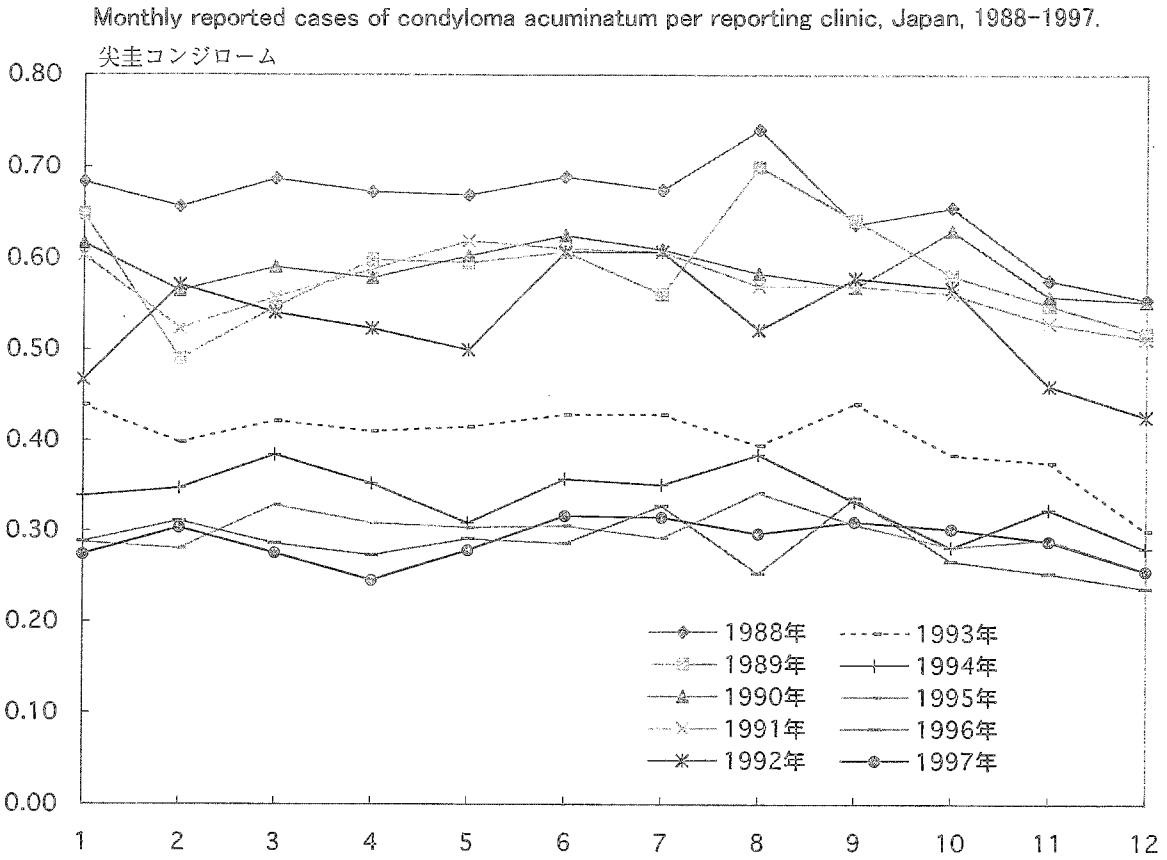


図6-2 年齢区分別患者発生状況

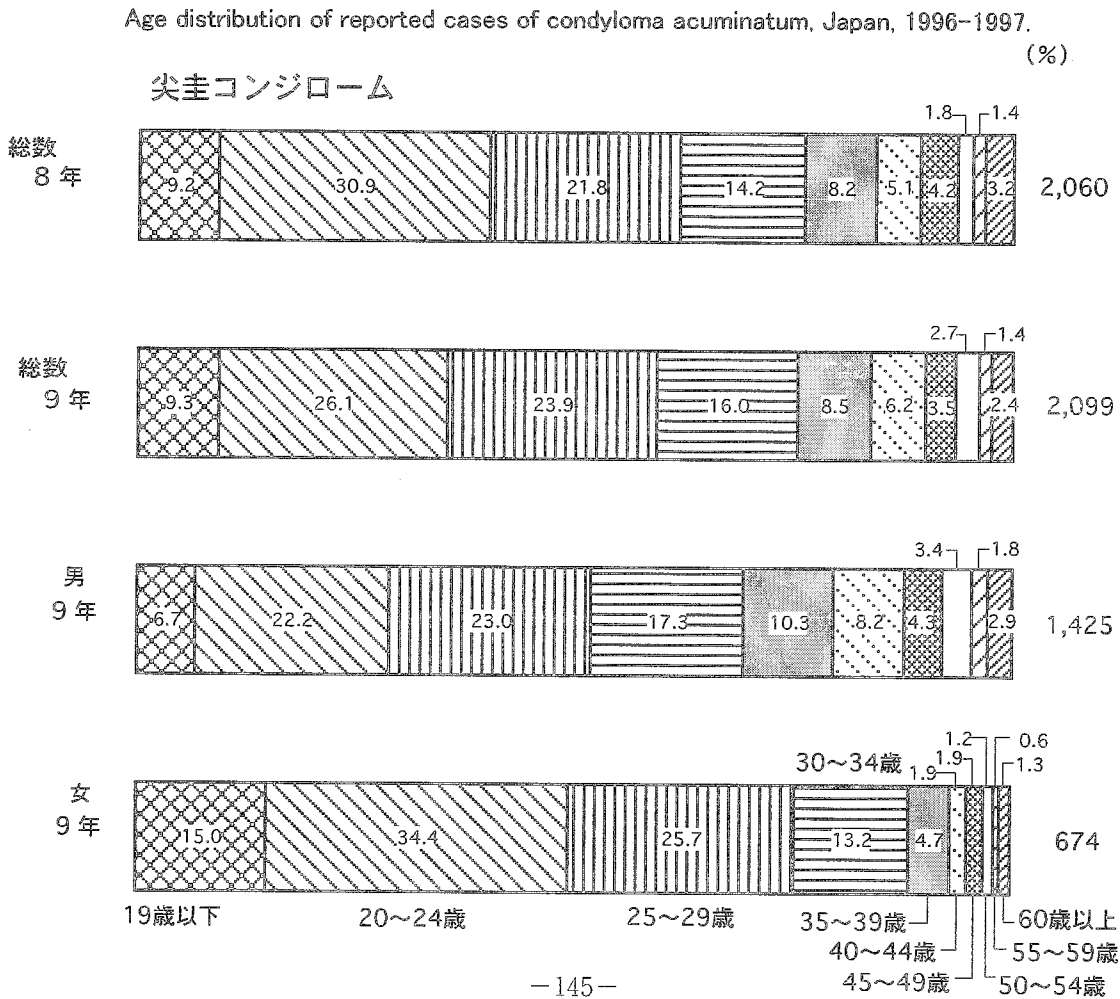
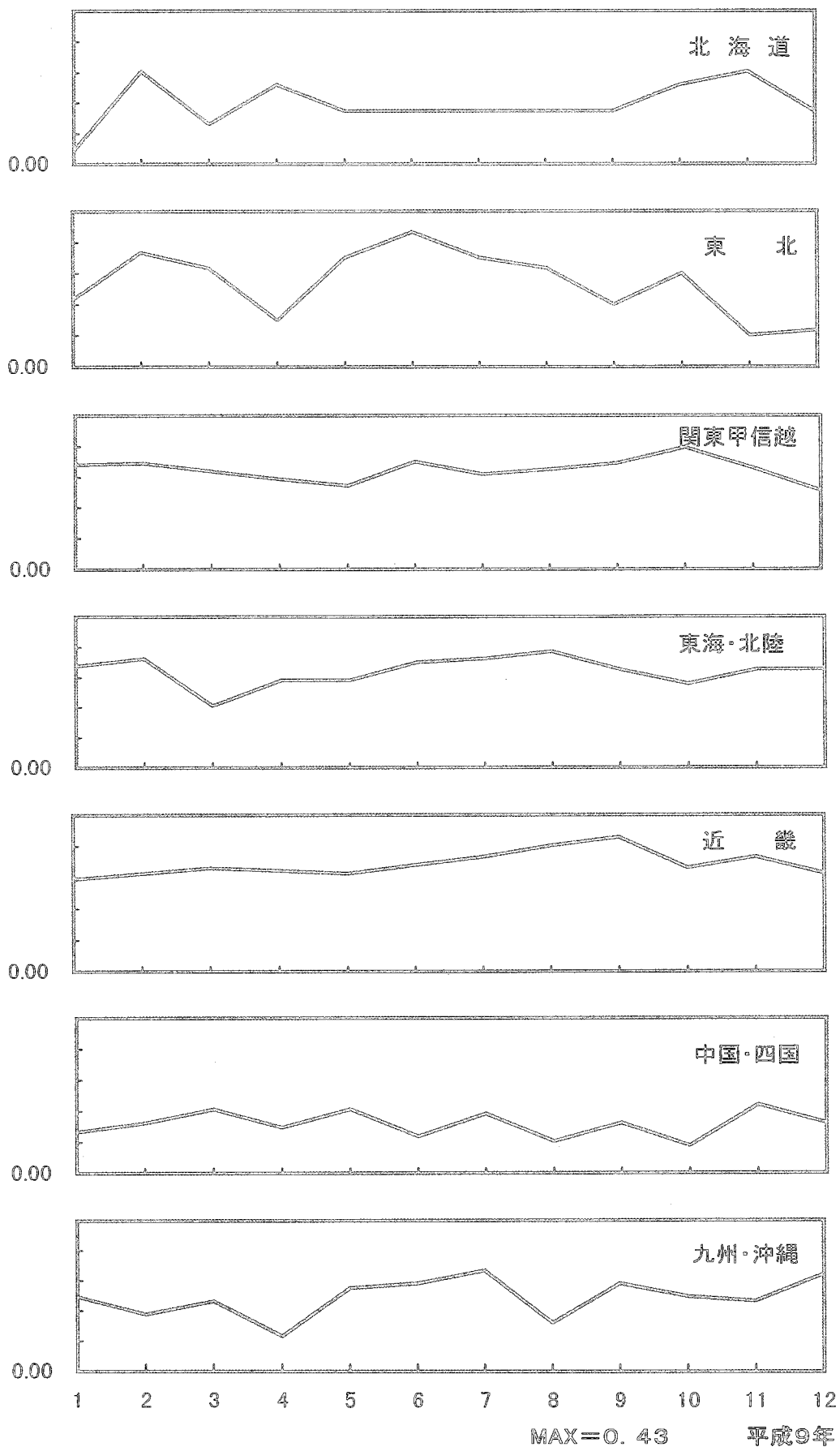


図6-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, by geographical area, 1997.

尖圭コンジローム



MAX=0.43 平成9年

図6-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of condyloma acuminatum per reporting clinic, by prefecture, 1997.

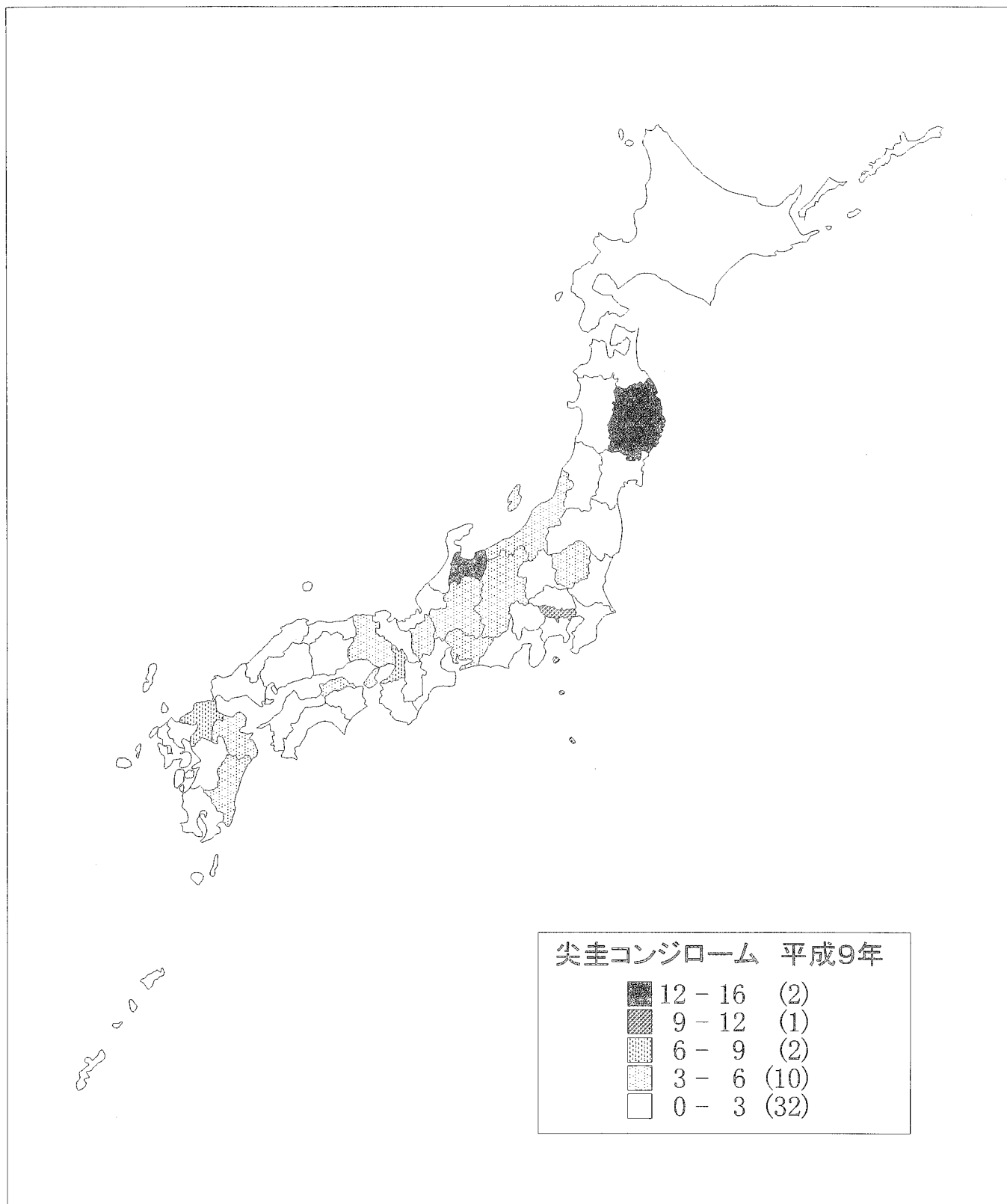


図7-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of trichomoniasis per reporting clinic, Japan, 1988-1997.

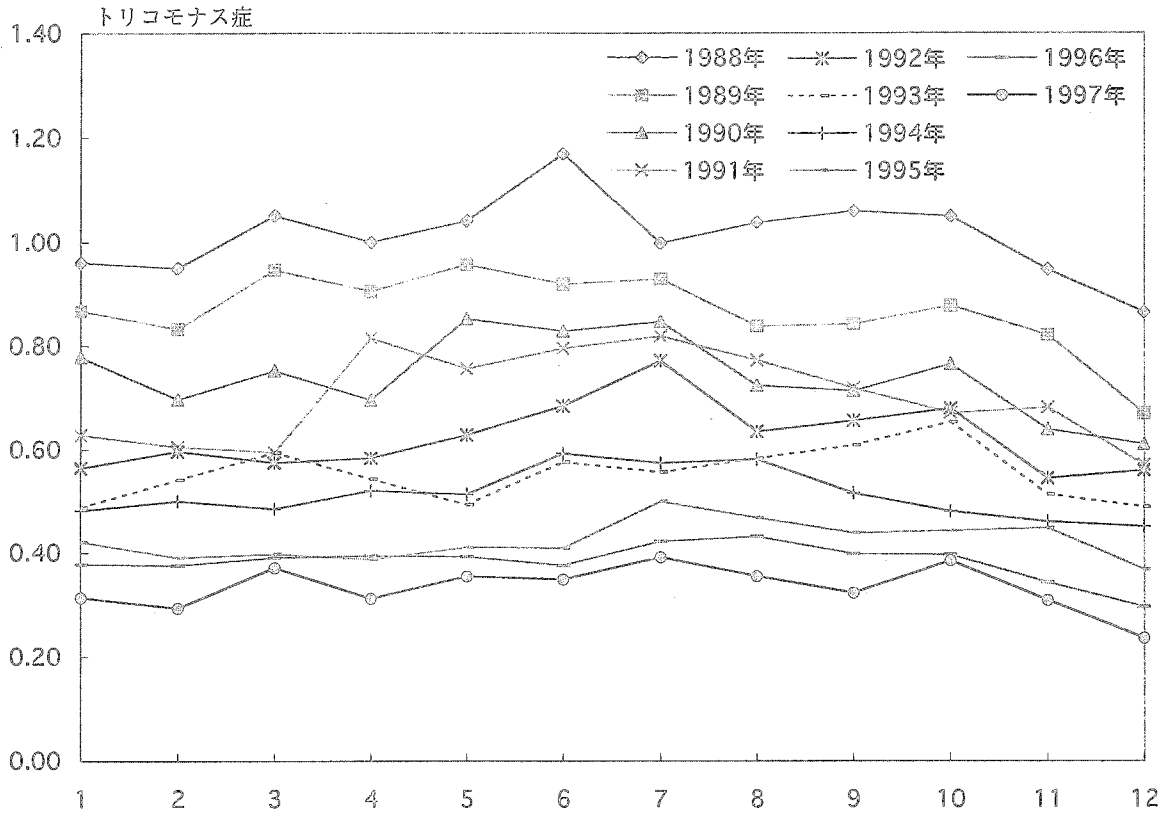


図7-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of trichomoniasis, Japan, 1996-1997.

(%)

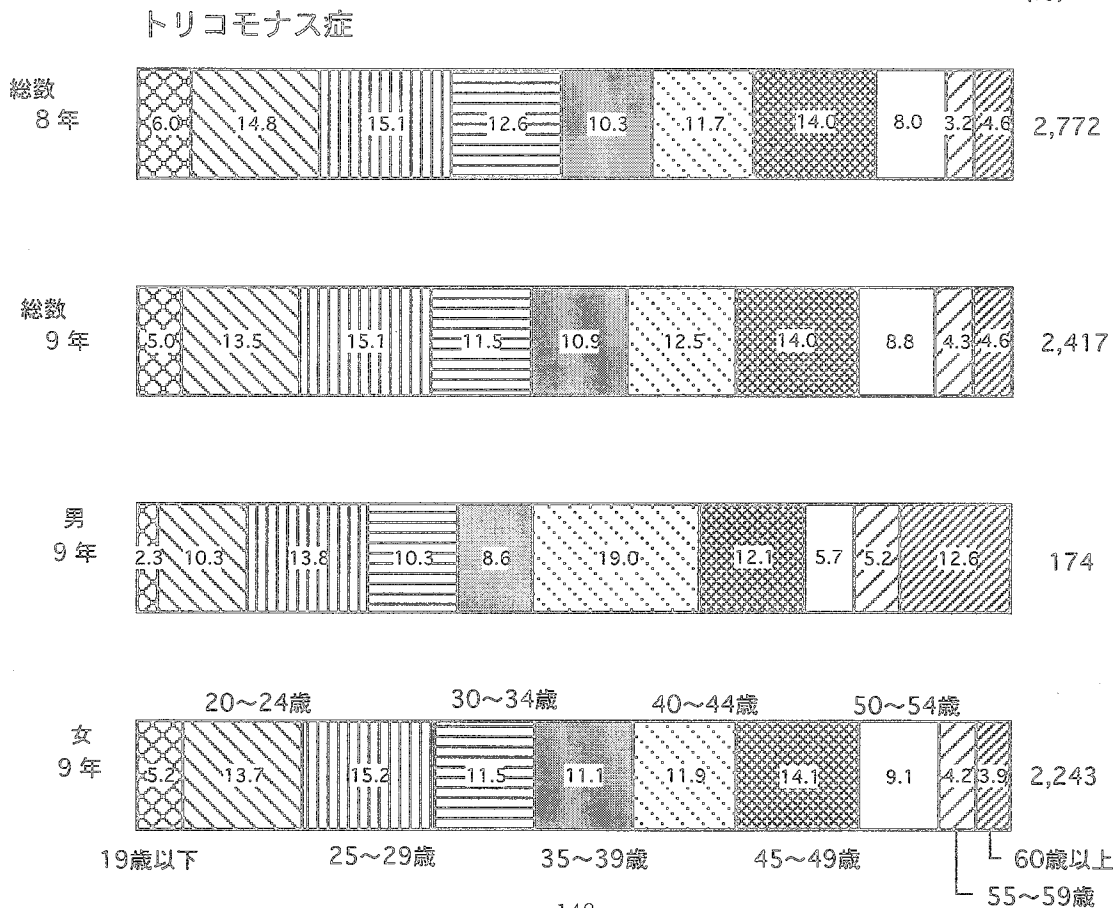


図7-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of trichomoniasis per reporting clinic, by geographical area, 1997.

トリコモナス症

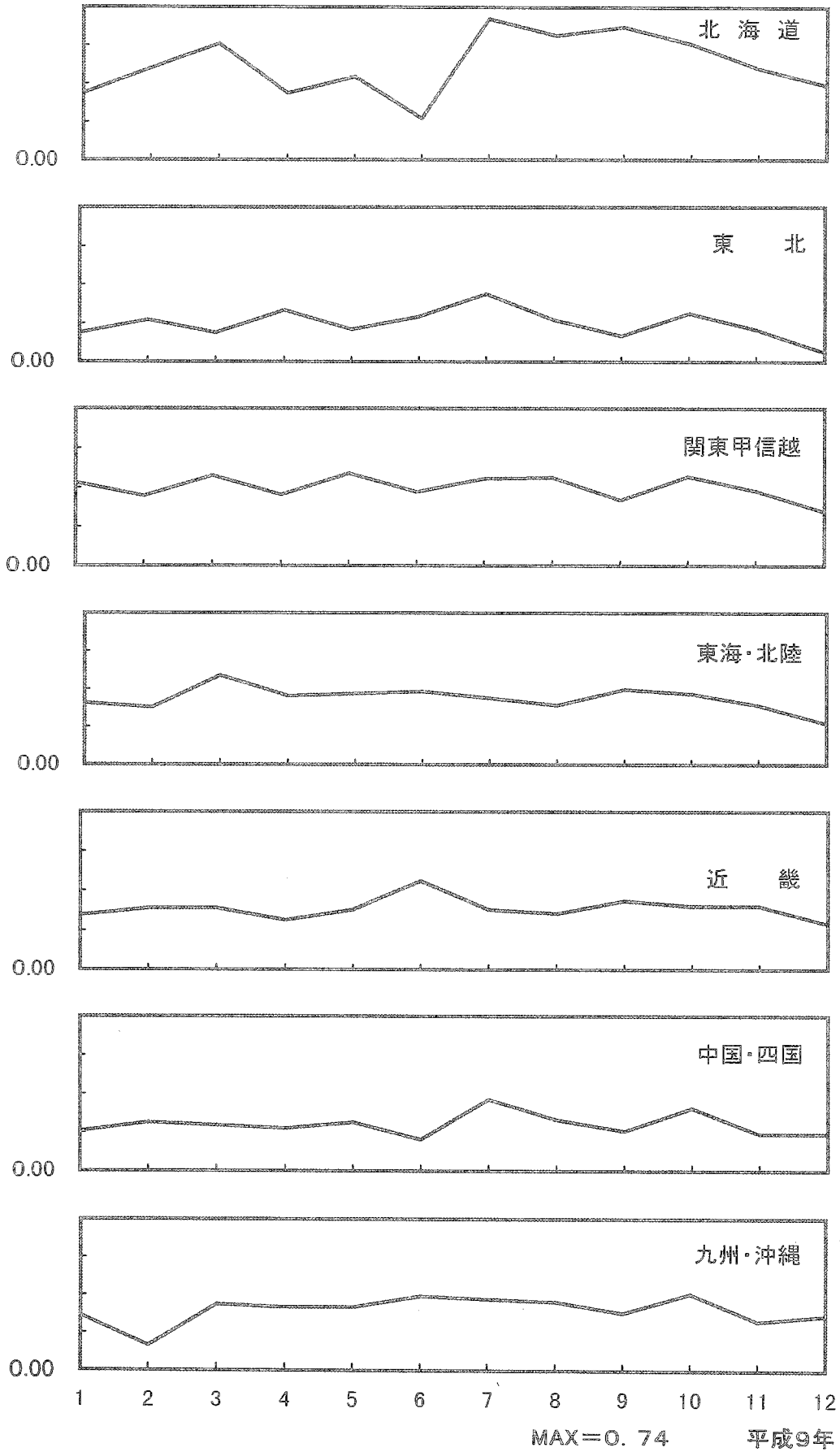
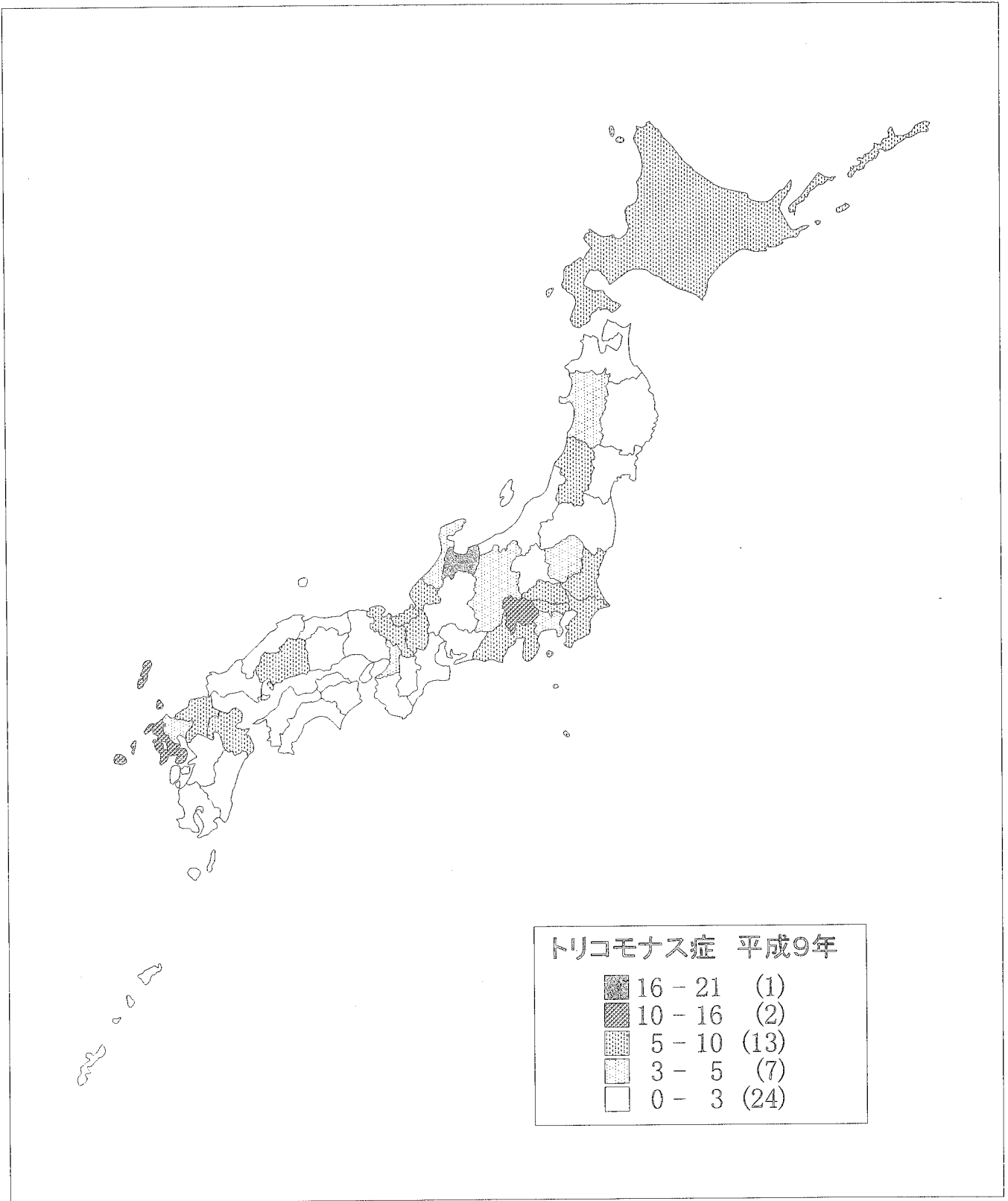


図7-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of trichomoniasis per reporting clinic, by prefecture, 1997.



## 第2章 病原体情報について



## 第2章 病原体情報について

### 1. 病原体情報収集還元システム

病原体情報は「微生物検査情報のシステム化に関する研究」班（1979～1982、班長：井上裕正・愛知県衛生研究所長・当時）によって「病原微生物検出情報」として収集還元が開始され、関係機関の協力を得てシステムが確立された。本システムは、1981年に感染症サーベイランス事業が発足するにあたって検査情報部門として患者情報部門と並んで両輪を成すものと位置づけられた。しかし、病原体情報の報告は患者発生情報より遅れるのが一般的で、またその収集のためには技術的および専門的な対応が要求される。このため、本システムは患者情報とは別に、二つの運営委員会、すなわち、国立感染症研究所（感染研、旧国立予防衛生研究所）・病原体情報委員会と衛生微生物技術協議会・検査情報委員会のもとで運営され、情報センター業務は感染研・感染症情報センター内に置かれた病原微生物検出情報事務局（感染研・病原体情報事務局）が平常業務として担当している。

1987年に本事業の患者情報部門がオンライン化されたのに対し、検査情報部門のオンライン化は「病原微生物検出情報のコンピュータ・オンライン化に関する研究」班（1988～1991、班長：大橋誠・東京都立衛生研究所長・当時）で検討された後、懸案となっていたが、3年間（1994～1996年）の試行を経て、1997年1月から厚生省統計情報部が提供する厚生行政総合情報システム（WISH）とVAN回線網を利用した「感染症検査情報オンラインシステム」として運用を開始した。地研・検疫所と感染研間のオンライン化によって、電子メール・電子掲示板も利用した迅速な情報交換が可能となった。

本報告書はオンラインシステムで収集された病原体情報データを集計・作表した最初の年報である。

#### （1）情報の内容と収集

病原体情報が報告される病原体は、細菌、真菌、スピロヘータ、原虫、ウイルス、リケッチア、クラミジアである。集計は便宜上、病原細菌（真菌、クラミジア、スピロヘータ、原虫を含む）とウイルス（リケッチア、クラミジア、マイコプラズマを含む）の2群に大きく分けて取り扱っている。

病原細菌については4系統の機関から検査情報が収集され、別々に集計されている。すなわち、1. 地方衛生研究所（地研）および保健所、2. 一般医療機関、3. 検疫所、4. 伝染病院である。それぞれの機関は独自の検査目的をもつために、検査対象とする病原細菌の種類が異なる（324～330ページ様式6&7参照）。

地研・保健所からは公衆衛生の立場から、感染症流行や集団食中毒発生時の調査、食品の安全性検査、環境汚染調査、サーベイランス事業の病原体検査など、行政目的をもって実施される検査の

成績が主として報告される。これに対し、一般医療機関からは疾病の診断および治療を目的とした検査の成績が報告される。

地研は地域の検査情報センターとしての役割を担当し、地研で行った検査の成績だけではなく地区内の保健所および協力医療機関で行った病原細菌検査の成績を収集し、「地研・保健所集計」（病原微生物検出報告書書式3A、324～325ページ様式6）および「医療機関集計」（書式3B、326～330ページ様式7）にまとめて月ごとに感染研・病原体情報事務局に送信している。サルモネラとA群レンサ球菌についてはさらに詳細な血清型別の成績を年ごとにまとめて集計しているが、この報告のみ従来どおり郵送している。地研・保健所はこの他に、「細菌個別情報」（検出されたEHEC/VTECの血清型・毒素型・菌陽性者の臨床症状などの情報をはじめ、劇症型A群レンサ球菌感染症など重要と思われる症例からの病原菌検出情報を報告するための書式）、「流行・集団発生情報」、「食品検査情報」、「環境汚染調査情報」、および「その他の情報」（上記に該当しない情報をフリーに記載できる書式）を随時送信している。医療機関集計用の書式3Bでは1990年から報告を分離材料別に区分し、各分離材料において、病因である可能性の高い病原細菌に限定して検出数を集計し報告している。さらに、検出された黄色ブドウ球菌（*Staphylococcus aureus*）のメチシリン感受性の内訳も「MRSA・MSSA情報」として報告している。

検疫所からは海外旅行者（輸入例）の法定伝染病、とくに腸管感染症を対象とした検査の成績が報告される。各検疫所（および一部の検疫所については厚生省生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室）は「細菌個別情報」による個別データを随時送信し、さらに月ごとに検出数をまとめて「検疫所集計」（書式3C、324～325ページ様式6）として送信している。

伝染病院からは感染性腸炎で入院した保菌者を含むすべての症例の病原診断を目的とした検査の成績が、年齢、臨床症状、推定感染地、薬剤感受性試験成績などの詳細な情報とともに報告される。伝染病院はオンライン化の対象となっていないため、従来通り、各症例の検出病原体ごとに1枚の個票（マークシート）を作成し、月ごとに郵送している。

さらに腸チフス・パラチフスA菌に関しては上記4系統の検出報告とは別に、厚生省公衆衛生局長通知「腸チフス対策の推進について」（衛発第788号、1966年11月16日）によって、発生情報が収集され、これにもとづいて各機関から提出された分離菌株のファージ型別試験が感染研・細菌部外来性細菌室で実施され、その成績が報告されている。

ウイルスについては地研から、病原診断を目的とした検査（感染症サーベイランス事業による病原体検査を含む）、伝染病流行予測事業、地研独自の定点観測調査・特定研究などによる検査の成績が報告される。これ以外に一部の国立病院からも病原診断を目的とした検査の成績が報告される。地研は検査終了次第、分離・検出されたウイルスごとの個別データを「ヒトからの病原体検出報告」（331ページ様式8）に入力し、随時送信している（国立病院は入力したデータをフロッピーで郵送している）。「ヒトからの病原体検出報告」では、検体提供者の居住地、年齢、臨床症状、検体採取年月日、検査材料の種類、検査方法などが報告されている。また、オンライン化によって迅速な情報交換が可能になった利点を生かして、非細菌性胃腸炎患者が特定集団で2人以上発生した事例

を把握した場合、「ウイルス起因を疑う胃腸炎集団発生事例別情報」に、事例ごとのデータを入力し、随時送信している。この他にヒト以外の動物、食品、環境（河川水、下水など）から検出されたウイルスについて「ヒト以外の病原体検出報告」に入力し、随時送信している。

## （２）情報提供機関

本システムでは全国 47 都道府県の地研および 24 の政令市の地研が病原体情報を提供している。1997 年中には、病原細菌検出報告には地研の他に所轄の保健所および、41 都府県市における合計 259 の医療機関、12 検疫所、13 都市における合計 16 の伝染病院の協力があった。協力医療機関数は県または市によって異なるが数機関のところが多い。さらに 1997 年は、地研の他に 2 国立病院からウイルス検出報告が提供された。各協力機関名は 155～ 159 ページに記載した。

## （３）情報の還元と利用

報告された病原体情報は、随時、感染研・病原体情報事務局で速報としてまとめたものを WISH の病原体情報フォーラム（細菌担当者の広場、ウイルス担当者の広場）に掲載し、月末に 1 ヶ月分の全国データの一次情報を還元ファイルとして作成し、情報提供者である地研・検疫所にオンラインで還元している。さらに、全国データの二次情報である集計・作表結果は従来同様「病原微生物検出情報・月報（IASR）」に継続して掲載され、協力機関をはじめ関係各方面に配布されている。この IASR には病原体情報と患者情報を併せて解析した特集記事が、和文とともに英訳されて毎月掲載されている（160 ページ～ 183 ページ参照）。また、インターネットが普及し、感染研でも利用可能となったので、広く情報を公開するため、IASR の記事について HTML 版を作成し、感染研ホームページに掲載している（<http://idsc.nih.gov.jp/iasr/index-j.html>）。このホームページには集計表の一部および病原体の動向をわかりやすく示す検出速報グラフも掲載している。

一方、病原体情報は国内外で資料として高く評価されており、貴重なデータを記録し残すために年報が作成されている。1979～1982 年の 4 年間は各年の情報が「病原微生物検出情報年報」（病原微生物検出情報のシステム化に関する研究班）として発行された。1983 年以降は本感染症サーベイランス事業年報に毎年掲載されるとともに、感染研発行の「Japanese Journal of Medical Science and Biology, Supplement」として英語版の年報がまとめられている。

さらにウイルス検出報告のうち、インフルエンザウイルスの情報は、WHO インフルエンザ協カセンター（感染研・ウイルス第一部）を通じて WHO Influenza Center に報告されており、WHO がインターネットを利用して構築した FluNet（<http://oms2.b3e.jussieu.fr/flunet/activity.html>）上にデータがアップロードされている。

## 2. 病原体情報の利用上の注意

本報告書の病原体情報は、主に病原診断あるいは公衆衛生上の目的で実施された病原微生物検査によって検出された病原体に関する集計である。本報告書に掲載された病原体情報の解析、引用に

あたっては、下記の点を考慮する必要がある。

(1) 陽性例のみの報告である。

本システムでは検出陽性例についての報告のみが収集されており、実施された検査件数、または陰性例に関する情報は収集されていない。報告された検出数は実施された検査の総数を反映している場合とそうでない場合がある。地域別の比較などを行う場合、このことを考慮する必要がある。

(2) 疾病、臨床症状との関連が特定できない場合がある。

検査室診断の一般的問題として、疾病または病原体によっては、検出された病原体が疾病または臨床症状の直接の原因であると特定できない場合がある。一般に、髄液、血液、水疱、生検、剖検材料など、病巣材料から病原体が検出されたときは疾病との関連がほぼ確定的であるが、糞便、咽頭ぬぐい液、尿などからの検出の場合、しばしば当該疾患と直接関係のない潜在感染、不顕性感染、あるいはたまたま居合わせた病原体が検出される場合がある\*。したがって、検出病原体と疾病または臨床症状との関連は、流行状況、検査材料、検出方法など、その他の検査成績と照合の上、個別に検討を要する場合がある。

\*1997年よりPCRによる検出も報告可能となったが、PCRの場合は特に上記の問題が未だ解決されていない部分があるため、本報告書ではPCRのみで検出されたウイルスについては区別して集計・作表を行った。

(3) 同一人からの検出が複数機関から重複して報告される場合がある。

各機関から提出される検査報告のうち、とくに法定伝染病に関しては、同一人からの病原体検出が複数の機関から重複して報告される場合があり、この重複を除外する作業は行っていない。したがってこれらの病原体については、それぞれの機関からの報告数を合計することは意味がない。

(4) 既に発行された「年報」に掲載された過去の年の検出数も更新されている。

感染研・病原体事務局の集計ファイルは過去の年についても追加情報によって逐次更新されているので、本報告書 284～292 および 309～310 ページに参考として掲載した年別集計数の 1992～1996 年の数字は過去に発行された年報の数字と一致しないことがある。この不一致は病原細菌検出報告では例外的であるが、ウイルス検出報告についてはほとんどの年の場合にみられている。ただし、全体の動向に影響を与えるほど大きい変更に至ってはいない。

本報告書に掲載した検出報告数は 1999 年 11 月 12 日までに感染研・病原体情報事務局に到着した検出報告を集計した。

協力機関一覧 1997年

協力地方衛生研究所

List of prefectural and municipal public health institute participating in the reporting system, 1997

Code number	県・市	Prefecture /city	地方衛生研究所	Institute
011	北海道	Hokkaido P.	北海道立衛生研究所	Hokkaido Institute of Public Health
012	札幌市	Sapporo C.	札幌市衛生研究所	Sapporo City Institute of Public Health
013	函館市	Hakodate C.	函館市衛生試験所	Hakodate City Institute of Public Health Research
021	青森県	Aomori P.	青森県環境保健センター	Aomori Prefectural Institute of Public Health and Environment
031	岩手県	Iwate P.	岩手県環境保健センター	Research Institute for Environmental Sciences and Public Health of Iwate Prefecture
041	宮城県	Miyagi P.	宮城県保健環境センター	Miyagi Prefectural Institute of Public Health and Environment
042	仙台市	Sendai C.	仙台市衛生研究所	Sendai City Institute of Public Health
051	秋田県	Akita P.	秋田県衛生科学研究所	Akita Prefectural Institute of Public Health
061	山形県	Yamagata P.	山形県衛生研究所	Yamagata Prefectural Institute of Public Health
071	福島県	Fukushima P.	福島県衛生公害研究所	Fukushima Institute for Public Health and Environmental Science
081	茨城県	Ibaraki P.	茨城県衛生研究所	Ibaraki Prefectural Institute of Public Health
091	栃木県	Tochigi P.	栃木県保健環境センター	Tochigi Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
101	群馬県	Gunma P.	群馬県衛生環境研究所	Gunma Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
111	埼玉県	Saitama P.	埼玉県衛生研究所	Saitama Institute of Public Health
121	千葉県	Chiba P.	千葉県衛生研究所	Public Health Laboratory of Chiba Prefecture
122	千葉市	Chiba C.	千葉市環境保健研究所	Chiba City Institute of Health and Environment
131	東京都	Tokyo M.	東京都立衛生研究所	Tokyo Metropolitan Research Laboratory of Public Health
141	神奈川県	Kanagawa P.	神奈川県衛生研究所	Kanagawa Prefectural Public health Laboratory
142	横浜市	Yokohama C.	横浜市衛生研究所	Yokohama City Institute of Health
143	川崎市	Kawasaki C.	川崎市衛生研究所	Public Health Research Institute of The City of Kawasaki
144	横須賀市	Yokosuka C.	横須賀市衛生試験所	Yokosuka City Institute of Public Health
151	新潟県	Niigata P.	新潟県保健環境科学研究所	Niigata Prefectural Research Laboratory for Health and Environment
152	新潟市	Niigata C.	新潟市衛生試験所	Niigata City Institute of Public Health
161	富山県	Toyama P.	富山県衛生研究所	Toyama Institute of Health
171	石川県	Ishikawa P.	石川県保健環境センター	Ishikawa Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
181	福井県	Fukui P.	福井県衛生研究所	Fukui Prefectural Institute of Public Health
191	山梨県	Yamanashi P.	山梨県衛生公害研究所	Yamanashi Institute for Public Health
201	長野県	Nagano P.	長野県衛生公害研究所	Nagano Research Institute for Health and Pollution
211	岐阜県	Gifu P.	岐阜県保健環境研究所	Gifu Prefectural Institute of Health and Environmental Sciences
212	岐阜市	Gifu C.	岐阜市衛生試験所	Hygienic Laboratory of Gifu City
221	静岡県	Shizuoka P.	静岡県環境衛生科学研究所	Shizuoka Institute of Environment and Hygiene
222	静岡市	Shizuoka C.	静岡市衛生試験所	Shizuoka City Institute of Public Health
223	浜松市	Hamamatsu C.	浜松市保健環境研究所	Hamamatsu City Institute of Public Health

231	愛知県	Aichi P.	愛知県衛生研究所	Aichi Prefectural Institute of Public Health
232	名古屋市	Nagoya C.	名古屋市衛生研究所	Nagoya City Public Health Research Institute
241	三重県	Mie P.	三重県科学技術振興センター 保健環境研究部	Public Health and Environment Research Division, Mie Prefectural Science and Technology Promotion Center
251	滋賀県	Shiga P.	滋賀県立衛生環境センター	Shiga Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
261	京都府	Kyoto P.	京都府保健環境研究所	Kyoto Prefectural Institute of Hygienic and Environmental Sciences
262	京都市	Kyoto C.	京都市衛生公害研究所	Kyoto City Institute of Health and Environmental Sciences
271	大阪府	Osaka P.	大阪府立公衆衛生研究所	Osaka Prefectural Institute of Public Health
272	大阪市	Osaka C.	大阪市立環境科学研究所	Osaka City Institute of Public Health and Environmental Sciences
273	堺市	Sakai C.	堺市衛生研究所	Sakai City Institute of Public Health
281	兵庫県	Hyogo P.	兵庫県立衛生研究所	Hyogo Prefectural Institute of Public Health
282	神戸市	Kobe C.	神戸市環境保健研究所	Public Health Research Institute of Kobe City
283	姫路市	Himeji C.	姫路市環境衛生研究所	Himeji City Research Institute of Public Health
284	尼崎市	Amagasaki C.	尼崎市立衛生研究所	Amagasaki City Institute of Public Health
291	奈良県	Nara P.	奈良県衛生研究所	Nara Prefectural Institute of Public Health
301	和歌山県	Wakayama P.	和歌山県衛生公害研究センター	Wakayama Prefectural Research Center of Environment and Public Health
302	和歌山市	Wakayama C.	和歌山市衛生研究所	Wakayama City Institute of Public Health
311	鳥取県	Tottori P.	鳥取県衛生研究所	Tottori Prefectural Public Health Laboratory
321	島根県	Shimane P.	島根県保健環境科学研究所	Shimane Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
331	岡山県	Okayama P.	岡山県環境保健センター	Okayama Prefectural Institute for Environmental Sciences and Public Health
341	広島県	Hiroshima P.	広島県保健環境センター	Hiroshima Prefectural Institute of Health and Environment
342	広島市	Hiroshima C.	広島市衛生研究所	Hiroshima City Institute of Public Health
351	山口県	Yamaguchi P.	山口県環境保健研究センター	Yamaguchi Prefectural Research Institute of Health
361	徳島県	Tokushima P.	徳島県保健環境センター	Tokushima Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
371	香川県	Kagawa P.	香川県衛生研究所	Kagawa Prefectural Institute of Public Health
381	愛媛県	Ehime P.	愛媛県立衛生環境研究所	Ehime Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
391	高知県	Kochi P.	高知県衛生研究所	Public Health Institute of Kochi Prefecture
401	福岡県	Fukuoka P.	福岡県保健環境研究所	Fukuoka Institute of Health and Environmental Sciences
402	福岡市	Fukuoka C.	福岡市保健環境研究所	Fukuoka City Institute for Hygiene and Environment
403	北九州市	Kitakyushu C.	北九州市環境科学研究所	Kitakyushu City Institute of Environmental Sciences
411	佐賀県	Saga P.	佐賀県衛生研究所	Saga Prefectural Institute of Public Health
421	長崎県	Nagasaki P.	長崎県衛生公害研究所	Nagasaki Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
422	長崎市	Nagasaki C.	長崎市保健環境試験所	Nagasaki Municipal Public Health and Environment Laboratory
431	熊本県	Kumamoto P.	熊本県保健環境科学研究所	Kumamoto Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
432	熊本市	Kumamoto C.	熊本市環境総合研究所	Kumamoto City Environmental Research Institute
441	大分県	Oita P.	大分県衛生環境研究センター	Oita Prefectural Institute of Health and Environment
451	宮崎県	Miyazaki P.	宮崎県衛生環境研究所	Miyazaki Prefectural Institute for Public Health and Environment
461	鹿児島県	Kagoshima P.	鹿児島県環境保健センター	Kagoshima Prefectural Institute for Environmental Research and Public Health
471	沖縄県	Okinawa P.	沖縄県衛生環境研究所	Okinawa Prefectural Institute of Health and Environment

P.: Prefecture C.: City M.: Metropolitan

協力検疫所	List of quarantine stations participating in the reporting system, 1997
024 小樽検疫所函館空港出張所	Hakodate Airport Detached Office, Otaru Quarantine Station
041 仙台検疫所仙台空港出張所	Sendai Airport Detached Office, Sendai Quarantine Station
121 成田空港検疫所	Narita Airport Quarantine Station
131 東京検疫所東京空港支所	Tokyo Airport Branch Office, Tokyo Quarantine Station
152 新潟検疫所新潟空港出張所	Niigata Airport Detached Office, Niigata Quarantine Station
234 名古屋検疫所名古屋空港支所	Nagoya Airport Branch Office, Nagoya Quarantine Station
273 関西空港検疫所	Kansai Airport Quarantine Station
332 広島検疫所水島支所岡山空港出張所	Okayama Airport Detached Office, Hiroshima Quarantine Station
344 広島検疫所広島空港支所	Hiroshima Airport Branch Office, Hiroshima Quarantine Station
372 広島検疫所高松空港出張所	Takamatsu Airport Detached Office, Hiroshima Quarantine Station
403 福岡検疫所福岡空港支所	Fukuoka Airport Branch Office, Fukuoka Quarantine Station
472 那覇検疫所那覇空港支所	Naha Airport Branch Office, Naha Quarantine Station

協力病院 List of participating laboratories other than prefectural and municipal public health institutes in the virus reporting system, 1997

602 国立京都病院	Kyoto National Hospital Virus Research Center
607 国立仙台病院	Sendai National Hospital Virus Research Center

協力都市立伝染病院 List of Infectious Diseases Hospitals participating in the reporting system, 1997

市立札幌病院南ヶ丘分院	Minamigaoka Branch of Sapporo City General Hospital
仙台市立病院	The Sendai City Hospital
千葉市立病院	Chiba Municipal Hospital
東京都立豊島病院	Tokyo Metropolitan Toshima General Hospital
東京都立駒込病院	Tokyo Metropolitan Komagome General Hospital
東京都立墨東病院	Tokyo Metropolitan Bokuto General Hospital
東京都立荏原病院	Tokyo Metropolitan Ebara General Hospital
川崎市立川崎病院	Kawasaki Municipal Hospital
横浜市長市民病院	Yokohama Municipal Citizen's Hospital
名古屋市立東市民病院	Nagoya City Higashi General Hospital
京都市立病院	Kyoto City Hospital
大阪市立総合医療センター・感染症センター	Infectious Disease Center of Osaka City General Hospital
神戸市立中央市民病院	Kobe Municipal Central Hospital
広島市立舟入病院	Hiroshima City Funairi Hospital
北九州市立医療センター	Kitakyushu Municipal Medical Center
福岡市立こども病院感染症センター	Medical Center for Sick Children and Infectious Disease Fukuoka City

## 協力医療機関

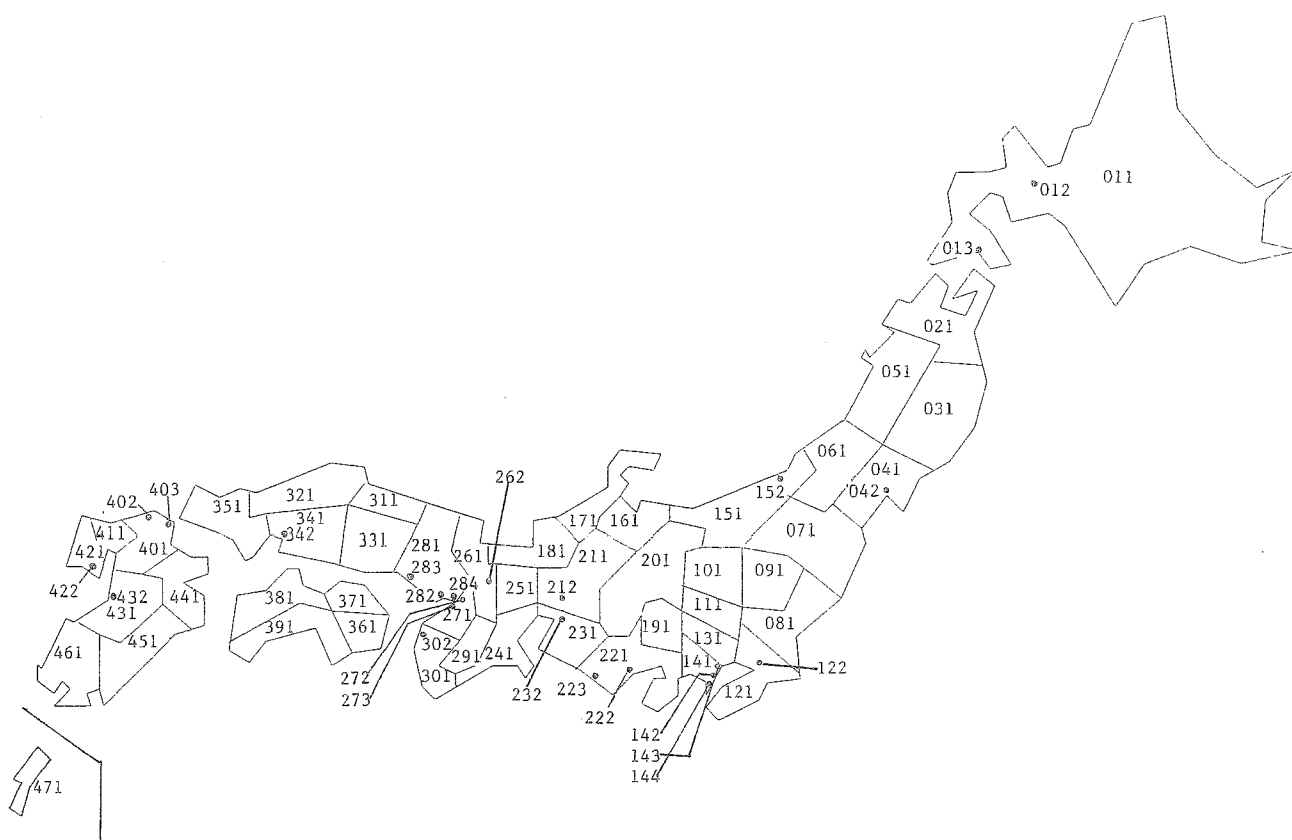
札幌医科大学病院、北海道大学医学部附属病院、国立札幌病院、市立札幌病院、札幌臨床検査センター、勤医協中央病院、N T T札幌病院、大給臨床検査所、五所川原市立西北中央病院、むつ総合病院、八戸市立市民病院、弘前市医師会成人病検診センター、青森県立中央病院、平鹿総合病院、山本組合総合病院、鶴岡市立荘内病院、山形県立新庄病院、北村山公立病院、山形県立中央病院、篠田総合病院、至誠堂総合病院、小白川至誠堂病院、東北中央病院、山形市立病院済生館、山形市医師会市民保健センター、山形大学医学部附属病院、山形県立河北病院、米沢市立病院、長井市立総合病院、南陽市立総合病院、公立高島病院、三友堂病院、山形県立日本海病院、酒田市立病院、済生会宇都宮病院、栃木県南総合病院、珪肺労災病院、がんセンター東毛病院、館林厚生病院、伊勢崎市民病院、前橋赤十字病院、群馬中央総合病院、国立高崎病院、原町赤十字病院、富岡厚生病院、川口市立病院、防衛医科大学病院、亀田総合病院、千葉市立病院、頸南病院、長岡赤十字病院、県立ガンセンター新潟病院、新潟市民病院、黒部市民病院、上市厚生病院、県立中央病院、富山市民病院、富山赤十字病院、済生会富山病院、富山医薬大附属病院、新湊市民病院、高岡市民病院、厚生連高岡病院、市立砺波総合病院、北陸中央病院、金沢医科大学病院、社会保険鳴和総合病院、石川県立中央病院、金沢市立病院、金沢赤十字病院、市立輪島病院、石川県医師会臨床検査センター、石川県予防医学協会、石丸研究所微生物検査センター、エスアールエル北陸、松任石川中央医療施設組合公立松任石川中央病院、国民健康保険小松市民病院、加賀山中医療施設組合公立加賀中央病院、ファルコバイオシステムズ、福井県立病院、福井市医師会臨床検査センター、福井赤十字病院、公立小浜病院、済生会病院、山梨県立中央病院、甲府市立甲府病院、富士吉田市立病院、沼津市立病院、国立東静岡病院、富士中央病院、富士宮市立病院、総合病院清水厚生病院、共立蒲原総合病院、県立総合病院、県立こども病院、静岡赤十字病院、焼津市立総合病院、市立島田市民病院、榛原総合病院、共立菊川病院、磐田市立総合病院、浜松赤十字病院、遠州総合病院、聖隷浜松病院、寺村小児科医院、静岡厚生病院、藤枝市立志太総合病院、祖父江内科医院、静岡済生会総合病院、社会保険桜ヶ丘総合病院、静岡市立静岡病院、豊橋市民病院、愛知県厚生農業協同組合連合会更生病院、市立岡崎病院、名古屋市立東市民病院、名古屋市立城北病院、名古屋市立城西病院、名古屋市立緑市民病院、名古屋市立守山市民病院、名古屋市立大学病院、大津市民病院、近江八幡市民病院、長浜赤十字病院、郡立高島病院、大阪府立羽曳野病院、市立泉佐野病院、松下記念病院、箕面市立病院、市立吹田市民病院、市立堺病院、ちぬが丘診療所、加納医院、山手医院、佐道医院、八木医院、梅沢医院、広永医院、山口医院、天川医院、かわの医院、吉村医院、岸田医院、貴田医院、溝口医院、岡藤小児科、吉川産婦人科医院、森脇医院、播磨病院、姫路赤十字病院、甲南病院、兵庫県予防医学協会、神戸海星病院、神鋼病院、神戸労災病院、神戸大学医学部附属病院、社会保険神戸中央病院、神戸市医師会医療センター、川崎病院、三菱神戸病院、市立西市民病院、県立こども病院、須磨赤十字病院、国立神戸病院、中央市民病院、西市民病院、西神戸医療センター、兵庫県予防医学協会、渡辺小児科、姫路市立御立病院、県立奈良病院、県立五条病院、土庫病院、県立奈良医大附属病院、天理よろづ相談所病院、吉田病院、奈良市医師会検査センター、大和高田市立病院、国立奈良病院、県立三室病院、社会保険紀南総合病院、鳥取県立中央病院、鳥取県立厚生病院、博愛病院、鳥取県立中央病院、松江赤十字病院、倉敷中央病院、総合病院岡山赤十字病院、三菱水島病院、津山中央病院、笠岡第一病院、栗原医院、新見中央病院、金田病院、セントラルシティ病院、のうの小児科医院、中島内科小児科医院、大本眼科、広島市立舟入病院、国立呉病院、国立福山病院、広島大学医学部中央検査部、県立広島病院、広島赤十字、原爆病院、広島市民病院、広島市立安佐市民病院、広島総合病院、府中総合病院、広島共立病院、マツダ病院、日本鋼管福山病院、広島市医師会臨床検査センター、福山市医師会臨床検査センター、福山市民病院、中国中央病院、三原赤十字病院、国立療養所広島病院、呉市医師会臨床検査センター、尾道総合病院、中国労災病院、双三中央病院、安芸地区医師会臨床検査センター、三原市医師会臨床検査センター、公立みつぎ病院、尾道市民病院、山口県立中央病院、香川県立中央病院、高松赤十字病院、高松市民病院、社会保険栗林病院、香川県厚生農業協同組合連合会屋島総合病院、国立善通寺病院、佐賀県立病院好生館、社会保険佐賀病院、国



立佐賀病院、国立療養所東佐賀病院、唐津赤十字病院、国立嬉野病院、佐賀県医師会成人病予防センター、長崎大学医学部附属病院、長崎市立病院成人病センター、大村市立病院、佐世保共済病院、佐世保総合病院、国立熊本病院、熊本市市民病院、大分医科大学附属病院、大分県立病院、大分県立三重病院、大分県厚生連鶴見病院、大分赤十字病院、沖縄県立名護病院、沖縄県立那覇病院、沖縄県立南部病院、沖縄県立宮古病院、沖縄県立八重山病院、那覇市立病院、中頭病院、沖縄県立中部病院

協力地方衛生研究所所在地

Prefectural and municipal public health institutes participating in the reporting system



# 病原微生物検出情報



Vol. 19 No. 1 (No. 215)  
1998年1月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
http://www.nih.go.jp/yoken/iasr/index-j.html

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒162-0852 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁、無断転載)

SRSV 胃腸炎施設内集団発生: 大阪市3, 小児科定点の散发性 SRSV 検出状況: 愛媛県4, 効果的な RT-PCR 法の検討: 秋田県5, SRSV の PCR と マイクロハイブリダイゼーション法6, 食品衛生法施行規則の一部改正6, CA12 の分離: 鳥取県7, アデノウイルス7h 型の検出8, 牧場牛舎での EHEC O157:H7 感染: 富山県9, 今シーズンインフルエンザウイルス分離速報: 奈良県10, エコー30による無菌性髄膜炎: 大阪市10, 川崎市10, エコー3 & 25 の分離: 川崎市11, 1996年つつが虫病・紅斑熱患者集計11, トリインフルエンザの人からの分離: 香港13, 生カキによるウイルス性胃腸炎: 米国14, オーストラリア14, VTEC O157: 英国14, 世界のヒトバスター14, 薬剤耐性菌情報15, 感染症発生動向調査情報16

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検査所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> ウイルス性胃腸炎集団発生, 1997.1~10

わが国では、1995年に「食品媒介ウイルス性胃腸炎集団発生全国実態調査研究班」が、1990年9月~1994年8月の5年間に908件の非細菌性胃腸炎集団発生事例があり、360件で原因ウイルスが同定され、うち330件が小型球形ウイルス (SRSV; small round structured virus) であったことを報告している (本月報 Vol. 17, No. 2 参照)。また、英国や米国などでも近年、ウイルス性胃腸炎集団発生のサーベイランスが行われている (本月報 Vol. 17, No. 11, 本号14ページ参照)。

SRSV は電子顕微鏡像が直径25~35nmの球形ウイルスで、今のところ増殖する培養細胞は見つかっていない。1972年に胃腸炎集団発生の患者から発見された Norwalk ウイルスが原型で、最近遺伝子のクローニングが行われ、RNA ウイルスの Calici ウイルス科として分類されるようになった。

1997年1月から地方衛生研究所と感染症情報センター (IDSC) 間の病原体検出報告の収集還元がオンライン化され、これを契機に新たに「ウイルス起因を疑う胃腸炎集団発生事例別情報」の収集が開始された。本特集では1997年11月21日までに報告された198事例をまとめた。

表1に月別発生状況を、推定伝播経路別および食品媒介が疑われた事例の推定媒介食品別に示した。食品媒介 (単一暴露) が疑われる胃腸炎集団発生事例の報

告は1~3月に集中し、特に生カキによると推定された事例は1~2月に多い。人→人 (逐次) 伝播が疑われた事例は3件であった。食品媒介と推定された事例の39% (59/152)、さらに SRSV 陽性事例に限れば52% (37/71) で生カキが媒介食品と推定された。その他に給食、にぎりずしなどが報告された。

198件中101件で患者からウイルスが検出されている。ウイルスの種別は SRSV 97件、A群ロタウイルス (表2 No. 19)、C群ロタウイルス (表2 No. 15)、コクサッキーウイルス A9型、コロナウイルス各1件であった。

198件中患者数が報告された事例は64件で、2~4人15件、5~9人14件と、小規模事例が多いが、100人以上の大規模事例も3件報告された (図1)。

198件中 SRSV が陽性となった事例97件について感染・摂食場所をみると、飲食店が45%を占め、ホテル・旅館14%、学校12%、家庭8%であった (図2)。患者数20人以上の事例は、学校、企業内、老人ホーム、飲食店、ホテル・旅館、保育所、身体障害者授産施設、寮、病院などで起こっている (表2)。

食品媒介が疑われた事例は発生期間が2~3日であるのに対し、人→人伝播が疑われた事例は2~3週と長い。施設内などではいったん患者が発生すれば、入所者間のみならず介護者などを介する人→人感染によ

表1. ウイルス起因を疑う胃腸炎集団発生事例月別発生状況, 1997年1~10月

発生開始	合計	推定伝播経路						不明
		小計	食品媒介				人→人伝播	
			推定媒介食品					
			生カキ	給食	その他*	不明		
1月	61 (25)	52 (20)	25 (12)	2 (2)	8 (2)	17 (4)	-	9 (5)
2月	67 (41)	50 (30)	27 (20)	2 (2)	3 (1)	18 (7)	2 (2)	15 (9)
3月	46 (20)	34 (15)	7 (5)	5 (2)	3 (1)	19 (7)	-	12 (5)
4月	17 (6)	13 (3)	-	2 (1)	4 (1)	7 (1)	1	3 (3)
5月	2 (1)	-	-	-	-	-	-	2 (1)
6月	2 (2)	1 (1)	-	-	1 (1)	-	-	1 (1)
7月	1	-	-	-	-	-	-	1
8月	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-	-	-
10月	2 (2)	2 (2)	-	1 (1)	1 (1)	-	-	-
合計	198 (97)	152 (71)	59 (37)	12 (8)	20 (7)	61 (19)	3 (2)	43 (24)

( ) 内は SRSV が検出された事例数 (病原微生物検出情報: 1997年11月21日現在報告数)

\* にぎりずし8(3)、仕出し弁当3(1)、ピザ2、かつ煮定食1(1)、パスタ料理1(1)、ファーストフード1(1)、うなぎ1、たいやき1、ピロシキ1、牛丼1

(特集つぎ)

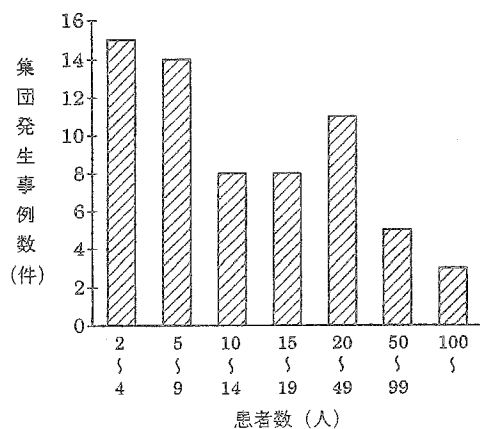
表2. ウイルス起因を疑う胃腸炎集団発生事例 (患者数20人以上), 1997年1月~10月

No.	発生期間	感染・摂食場所	推定伝播経路	患者数	摂食者数	年齢(歳)	陽性者数/被験者数	推定起因ウイルス
1	1.7~	飲食店	食品媒介(給食)	82	106	43~	2/4	SRSV
2	1.13~1.14	病院	食品媒介(生カキ)	20	33	20~80	12/17	SRSV
3	1.31~2.2	ホテル・旅館*	食品媒介(旅館の食事)	41	53	-	1/8	SRSV
4	2.9~2.10	飲食店	食品媒介(生カキ)	20	50	-	4/12	SRSV
5	3.21~3.24	仕出し屋	食品媒介(仕出し弁当)	141	683	20~68	0/12	不明
6	3.21~3.24	飲食店	食品媒介(生カキ)	38	55	21~64	3/4	SRSV
7	6.4~	飲食店	食品媒介(仕出し弁当)	25	53	-	4/10	SRSV
8	10.24~10.27	学校	食品媒介(給食)	58	-	-	7/11	SRSV
9	2.1~	学校	不明	26	-	-	7/12	SRSV
10	2.18~2.19	企業内	不明	155	-	18~59	15/19	SRSV
11	3.8~	ホテル・旅館*	不明	22	-	-	2/4	SRSV
12	3.14~3.18	小・中学校	不明	398	-	-	2/7	SRSV
13	4.3~4.4	身体障害者授産施設	不明	23	-	22~56	5/12	SRSV
14	4.28~5.1	寮	不明	21	-	16~18	5/12	SRSV
15	5.13~5.15	学校	不明	46	-	6~33	9/9	C群ロタウイルス
16	6.12~6.13	学校	不明	82	-	6~58	3/12	SRSV
17	2.6~3.4	老人ホーム**	人→人伝播	57	-	-	2/11	SRSV
18	2.13~2.28	老人ホーム***	人→人伝播	93	-	-	4/10	SRSV
19	4.4~4.18	保育所	人→人伝播	33	-	0~24	4/6	A群ロタウイルス

\*宴会場を除く、\*\*IASR Vol. 18, No. 6参照、\*\*\*本号3ページ参照、( )内は推定媒介食品、-:不明

(病原微生物検出情報: 1997年11月21日現在報告数)

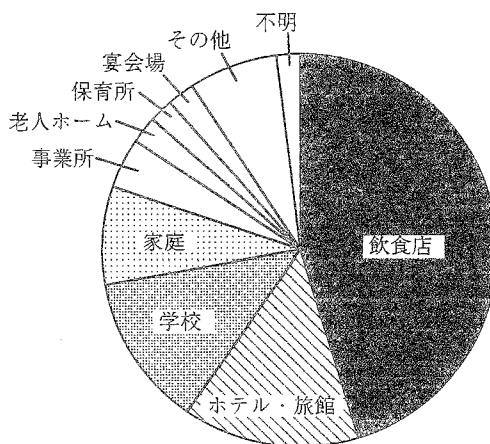
図1. ウイルス起因を疑う胃腸炎集団発生の患者規模別分布\*, 1997年1~10月



\*患者数が報告された64事例を示す

(病原微生物検出情報: 1997年11月21日現在報告数)

図2. SRSVが検出された胃腸炎集団発生事例の感染・摂食場所, 1997年1~10月



97事例

(病原微生物検出情報: 1997年11月21日現在報告数)

て、大規模発生に発展する危険性があり、食品衛生上の注意とともに、施設内感染としての対応も必要とされる(本月報 Vol. 18, No. 5 & 6, 本号3ページ参照)。また患者の吐物からも SRSV が検出され、糞便だけでなく嘔吐物も感染源となり得るので(本月報 Vol. 17, No. 2 参照)、注意が必要である。

SRSV 胃腸炎の臨床症状は、1~2日と持続は短い激しい嘔吐が特徴であり、遅れて下痢がみられる。SRSV 陽性事例97件のうち平均潜伏時間が記載されていた12件についてみると、34~39時間8件、42~47時間3件、25時間1件であった。

最近、RT-PCR (PCR) が SRSV の検出に応用可能となり、電子顕微鏡 (EM) と併用されるようになってきた(本月報 Vol. 17, No. 2 参照)。SRSV 陽性事例97件中57件は EM と PCR の両方法で、22件は PCR、18件は EM によって SRSV が検出された。PCR 法は感度においては EM の検出限界を上回ると考えられるが、現在でも依然 SRSV 検出の標準法は EM である(本号6ページ参照)。また、複数の株由来のプライマーを用いて PCR を行うことによって検出率が高くなる

ことが報告されている(本号5ページ参照)。

厚生省食品保健課が都道府県に依頼した調査によると、1997年1~4月に全国33都道府県市で149件の非細菌性食中毒事例があった。IDSC への報告と重複する事例が含まれ、報告の概要は同様である。原因と疑われる食品の PCR 検査が行われた事例38件中1件で生カキ31検体中3検体が SRSV 陽性であった。

これまでの食品衛生法ではその報告様式(施行規則)においてウイルスは食中毒の病因物質として明示されていなかったが、食品衛生調査会による審議を経て1997年6月1日施行規則が一部改正され、SRSV とその他のウイルスが食中毒病因物質として明示された。さらに通知中にある「細菌」という用語は、ウイルスの概念を含む「微生物」に改められた(厚生省生活衛生局長 衛食第 155号, 本号6ページ参照)。これを受けて1997年11月、国立公衆衛生院において、地研職員等を対象とした SRSV 検査法の技術研修会が開催された(本号6ページ参照)。

# 病原微生物検出情報



Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

http://www.nih.go.jp/yoken/iasr/index-j.html

マイコプラズマ肺炎の診断と治療 3, *M. pneumoniae* 菌型の動向 4, レプトスピラ病: 山形県 5, *S. Enteritidis* 卵料理喫食による集団発生: 鹿児島県 6, 死亡例の報告 6, 麻疹流行: 東京都 7, 新生児 CB ウイルス感染症: 雲知県 7, 免疫抑制下患者からのアデノ35型分離: 京都府 8, 集団かぜ患者からのインフルエンザ A/H3 ウイルス分離: 神奈川県 8, RS ウイルス分離: 米国 8, ヒトのサル痘: 旧ザイル 9, 温水プール関連 A 型肝炎発症: オーストラリア 9, 宗廟理ハム関連黄色ブドウ球菌食中毒発症: 米国 9, ハンセン病: 英国 10, 薬剤耐性菌情報 10, 日本のエイズ患者・HIV 感染者 11, 感染症発生動向調査情報 13

Vol. 19 No. 2 (No. 216)

1998年2月発行

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒162-0640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

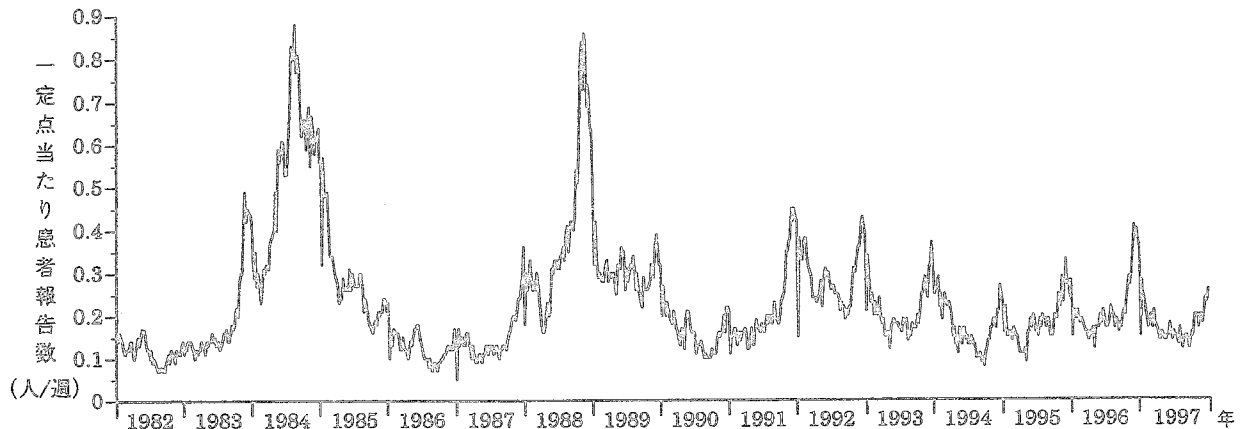
E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁、無断転載)

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検査所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> マイコプラズマ肺炎

図1. 異型肺炎患者報告数の推移 (感染症サーベイランス情報)



異型肺炎は、細菌性の定型肺炎と対比させるための名称で、胸部 X 線写真で一過性の肺浸潤像を呈する非細菌性肺炎という概念で包括されている。報告によっても異なるが、通常、異型肺炎の30~40%、流行年には60%程度が肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) によると言われている。*M. pneumoniae* 以外には、アデノウイルスや、クラミジア等によっても起こる。

マイコプラズマは自己増殖可能な最小の微生物で生物学的には細菌に分類されるが、他の細菌と異なり細胞壁を欠くため多形態性を示し、ペニシリン、セフェム等の細胞壁合成阻害剤には感受性を示さない。ヒトからよく分離されるマイコプラズマは7種あるが、このうち病原性が明らかなのは *M. pneumoniae* のみであり上気道炎、気管支炎、肺炎などの呼吸器感染症を起こす。肺炎は *M. pneumoniae* 感染者の約3~5%に起こり、細菌性感染の場合に見られる膿性の喀痰は伴わず、症状がかなり遷延して頑固な乾性咳嗽が続く特徴がある。また、発熱、頭痛、咽頭痛、悪寒、全身倦怠など通常の呼吸器感染症以外に、下痢、嘔吐などの消化器症状が認められることが多い。*M. pneumoniae* 感染症の潜伏期間は10~15日と長い。神奈川県

県衛生研究所が *M. pneumoniae* の家族内感染を調査した報告によると、初発者発病から続発者発病までの間隔は7日以内~28日で、15~21日が最も多く(43例中21例)、平均14日であった(本月報 Vol. 18, No. 12 参照)。さらに、多彩な合併症が報告されており、中でも髄膜炎、脳炎、ギランバレー症候群等を含む中枢神経系症状、発疹等の皮膚病変が小児例に多く、肝機能障害は成人例に比較的多い。

日本におけるマイコプラズマ肺炎の流行は、実験室診断による疫学調査(新津泰孝他, 抗酸菌病研究雑誌, 30: 57-64, 1978) がなされた1968年~1978年までは、オリンピック開催年に重なって4年おきに流行したことより「オリンピック病」とも呼ばれてきた。近年、細菌性肺炎が激減した中で肺炎全体に占めるマイコプラズマ肺炎の比率は高まっており、小児科の患者では発生頻度の高い感染症の一つに数えられる。細菌性肺炎は乳幼児および65歳以上の高齢者に多発するのに対し、マイコプラズマ肺炎は幼児、学童および青年期年齢に多い。マイコプラズマ肺炎の患者発生数には男女差はない。

病原診断として咽頭材料から *M. pneumoniae* の分離を行う培養法は特殊な培地と日数(2~4週間)を

(特集つづき)

必要とし、操作もやや煩雑で、雑菌増殖による検査不能例が5～10%発生するため、歓迎されていない。現在、実験室診断の主流を占めるのは血清抗体測定法である。種々の抗体測定法の中で、間接担体凝集キットが数種市販されており、これらを使用すれば極めて簡便で迅速な検査ができるが、発病1週間以内では陰性を示す例も多い。最近、PCR法による*M. pneumoniae*検出が可能となり、次第に多くの機関で使用されるようになってきている(本号3ページ参照)。

マイコプラズマ肺炎は臨床的にクラミジア肺炎と類似しているため、治療においては両者に有効なテトラサイクリン系やマクロライド系の抗生物質が一般に使用されているが、小児に対してはその副作用の危惧からテトラサイクリン系薬剤は第一選択薬剤とはならない。これまでのところこれらの抗生物質に対する*M. pneumoniae*の耐性株は認められていない。

わが国のマイコプラズマ肺炎に関する疫学データとして、以下に1982～97年の16年間の感染症サーベイランスによる異型肺炎患者発生状況および病原微生物検出情報に報告された*M. pneumoniae*分離成績の集計を示す。

1) 厚生省感染症サーベイランス事業ではマイコプラズマ肺炎を目標として異型肺炎の患者情報を収集している。図1にサーベイランス定点医療機関(主として小児科)から報告された週別患者数の推移を示す。1984年と88年に大きなピークがあったが、1992年以降この周期性が崩れ、最近は「オリンピック病」という呼び方はあまり使われなくなっている。1991年以降は晩秋から早春にかけて規則正しく小さなピークが認められる。大流行がみられなくなった原因としては、マイコプラズマ肺炎の早期診断、早期治療により家族内感染や学校などでの集団感染が減少したことも一因であると考えられる。

異型肺炎患者は学童年齢での報告が多く、最も患者の多かった1984年には5～9歳の占める割合が高かった(図2)。

2) *M. pneumoniae*の分離を行っている地方衛生研究所は限られており、報告数は少ない。培養法による咽頭材料からの*M. pneumoniae*分離報告は、1982～1997年に615例であった。臨床症状は気管支炎・肺炎などの下気道炎が337例(55%)と半数以上を占め、上気道炎は180例(29%)と少ない。これは、臨床医

図2. 異型肺炎患者年齢分布の年別比較, 1982～1997年(感染症サーベイランス情報)

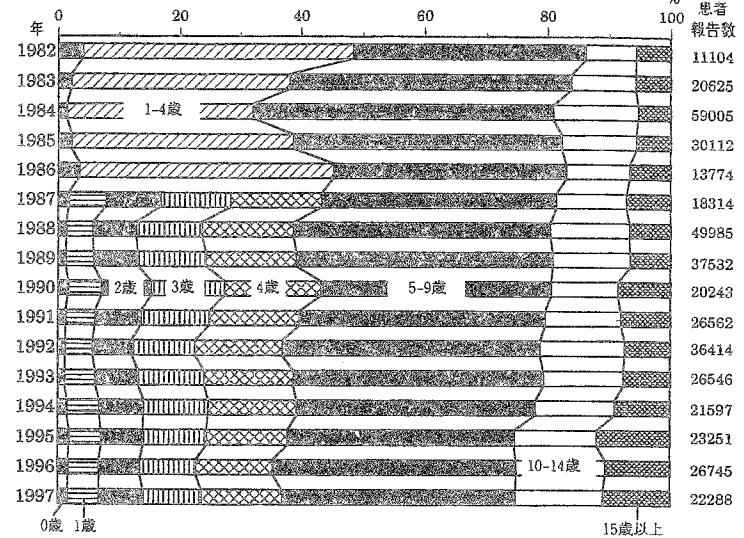
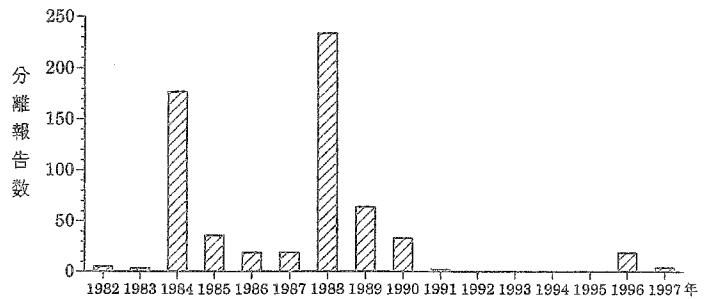
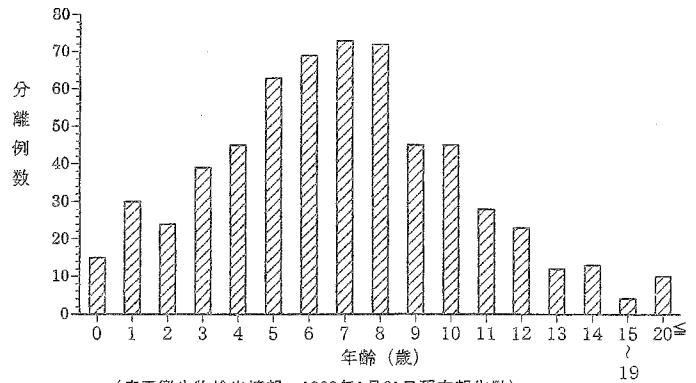


図3. *Mycoplasma pneumoniae*の年別分離報告数の推移



(病原微生物検出情報, 1998年1月21日現在報告数)

図4. *Mycoplasma pneumoniae*分離例の年齢分布, 1982～1997年



(病原微生物検出情報, 1998年1月21日現在報告数)

の病原体検索の関心が主として重篤な症状を呈した患者に向けられたためと考えられる。分離報告数の推移を図3に示す。1984年および1988年にピークがあり、これは図1で異型肺炎患者が大きく増加した年に一致しているが、1991年以降の分離報告数は極めて少なくなっている。その理由としては、PCRや簡便な抗体測定法による早期診断が可能になったこと、また、早期診断により適切な抗生物質が早期に使用され*M. pneumoniae*の分離が困難となっているためと考えられる。

*M. pneumoniae*分離例の年齢分布を図4に示す。1～4歳で年齢とともに増加し、5～8歳が最も多く、15歳以上は少なかった。

# 病原微生物検出情報

月刊

Vol.19 No. 3 (No.217)

1998年3月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒162-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail [iasr-c@nih.go.jp](mailto:iasr-c@nih.go.jp)

(禁、無断転載)

パルボウイルス B19: 血漿分画製剤と感染リスク3, 日本の母子感染の状況3, 日本で発見された新しい肝炎ウイルス (TTV) 4, A型肝炎家族内感染: 東京都5, EV71感染によると考えられた死亡例: 大阪市6, 保育園・家庭内のアデノウイルス感染の広がり: 和歌山県6, 循環式浴槽におけるレジオネラ分布調査: 神奈川県7, 出前寿司関連 EHEC O157:H7 集団下痢症: 群馬県8, インフルエンザ B型分離速報: 長野県9, 滋賀県9, エコ-30 無菌性髄膜炎地域流行: 埼玉県9, 前シーズン世界のインフルエンザ9, ヒトの狂犬病: 米国9, 髄膜炎菌性疾患: 英国10, 薬剤耐性菌情報11, 感染症発生動向調査情報12

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 伝染性紅斑

図1. 伝染性紅斑患者報告数の推移 (感染症サーベイランス情報)

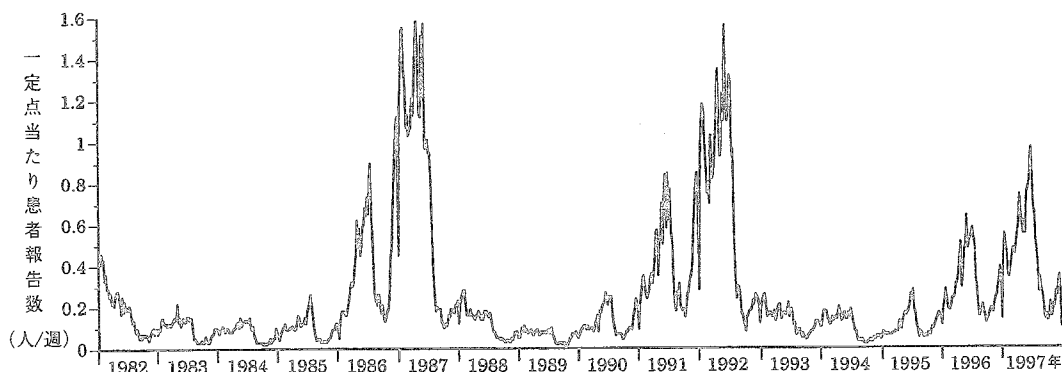
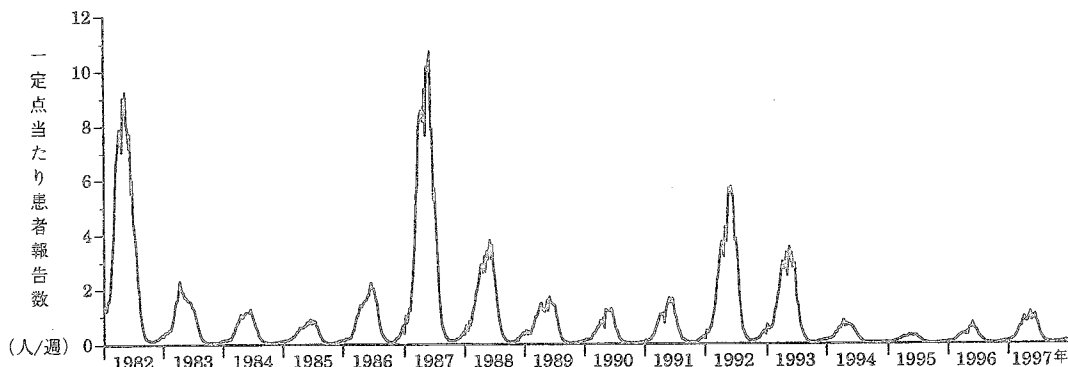


図4. 風疹患者報告数の推移 (感染症サーベイランス情報)



伝染性紅斑 (erythema infectiosum: 以下 EI) は第5病 (fifth disease) とよばれ、小児を中心としてみられる伝染性発疹性疾患で、頬部に出現する紅斑、次いで上肢・下肢に出現する多形性紅斑が次第に融合し、レース状・網目状・環状などと表現される紅斑を特徴とする。本症の病因はヒトパルボウイルス B19 (human parvovirus B19: 以下 B19) 感染であろうことが英国 PHLS (Public Health Laboratory Service) のグループより1983年に提唱され (CDSC, CDR, 83/23; 本報 Vol. 4, No. 7, 1983 参照), その後の研究により両者の関係は確実なものとなった。病因が明らかになるのに伴って本症の周辺には多くの非定型発疹例や不顕性感染例のあること、多彩な臨床像があること、気道感染が主であるが、血液を介する感染があ

ることなども明らかになった。

感染症サーベイランス事業では1981年7月より定点医療機関からの EI の報告を集計している。それ以前は約10年の周期で春～初夏にかけての小流行があり、1980年には全国的な規模での流行が確認されている。最近の流行周期は図1のようにほぼ5年ごととなり、季節性も少なくなってきた。感染症サーベイランスの中で得られた患者の年齢分布をみると5～9歳での発生がもっとも多く、ついで1～4歳が多い (次ページ図2)。本サーベイランスでは小児科定点からの報告が中心であるため成人における発生状況は不明であるが、IASRには、看護学校学生・看護婦などの病院内感染による成人集団発生事例が報告されている (本報 Vol. 12, No. 7, 1991, Vol. 18, No. 12, 1997 参

(特集つづき)

照)。

B19 ウイルスの分離培養は困難であり、診断用検査薬の開発が遅れていたが、最近遺伝子組換えにより発現させた B19 粒子抗原を利用した抗体測定試薬がわが国でも開発された。同測定試薬を利用して調査された 1993 年の健康人の年齢群別 IgG 抗体保有状況は、図 3 のように、0～4 歳は 10% 程度で低いが、5～14 歳では約 60%、15～29 歳ではそれより低く、30 歳以降再び上昇、年齢が高いほど抗体保有率は高くなっている。男女間に有意差はなかった(松永ら、感染症学雑誌, Vol. 69: 1371, 1995)。

EI は当初異型の風疹として発表され(1889 年)、その後独立疾患であることが確立された。これまで EI と風疹の流行時期は重なることが多く、前ページ図 4 は、感染症サーベイランス事業による風疹報告数の推移を EI (図 1) と比較したものであるが、両者とも 1987、1992 年にピークがみられ、発生パターンが近似している。典型的な EI で臨床診断を誤ることはないが、非典型例は風疹様発疹との鑑別が困難である。英国において行われた血清調査では、風疹と診断された患者の半数が B19 感染であったことが述べられている(CDSC, CDR, Vol. 3, No. 28; 本月報 Vol. 14, No. 10, 1993 参照)。近年、B19 抗体測定試薬がキット化され、抗体検査が簡便になったので、両者の鑑別がより実験室診断に基づいて行われるようになることが期待される。

EI は典型的な B19 感染症で予後良好な疾患であるが、B19 感染症は単に EI にとどまらない。溶血性貧血患者が B19 感染を受けると重症の貧血発作 (aplastic crisis) が生ずるが、その他にも急性関節炎、血小板減少症、顆粒球減少症、血球貪食症候群 (VAHS/HPS)、免疫異常者における持続感染などの存在も知られるようになってきた。

B19 感染症で注意すべきものの一つとして、妊婦感染による胎児水腫などの胎児の異常がある。英国では妊婦の B19 感染の頻度はおよそ 1/400 で、このうち約 9% に胎児死亡が生じるという報告がある (CDSC, CDR, Vol. 4, Review No. 9; 本月報 Vol. 15, No. 9, 1994 参照)。死産児での奇形の報告はあるが、生存児での先天奇形は知られていない。福岡市の EI 流行年における胎児水腫の発生頻度は出生 1,000 対 2 前後であり、その多くは死亡している (本号 3 ページ参照)。したがって妊婦の風疹感染と異なり奇形児出産の恐れは少ないが、超音波断層検査等で胎児の状態をよく把

図 2. 伝染性紅斑患者年齢分布の年別比較, 1982～1997年 (感染症サーベイランス情報)

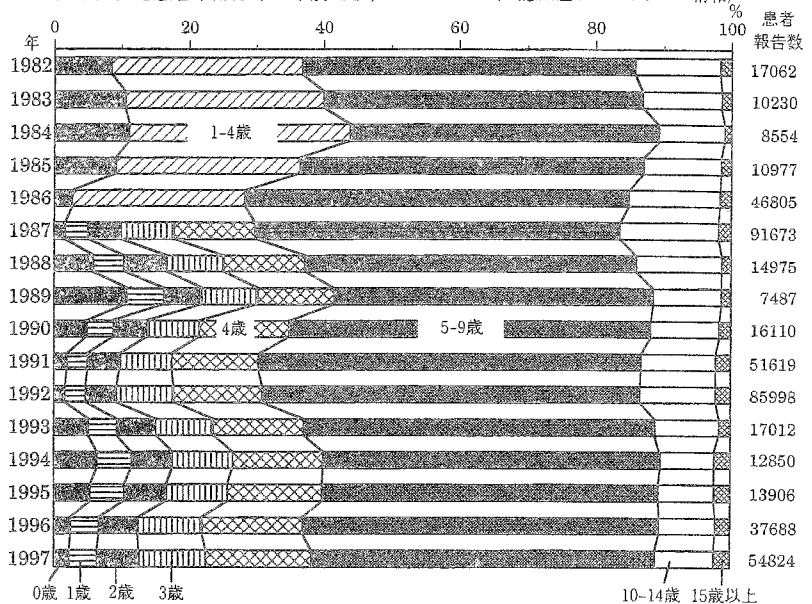
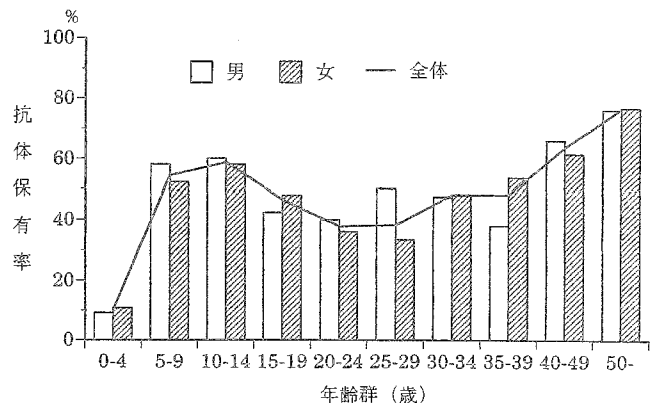


図 3. パルボウイルス B 19 年齢群別抗体保有率, 1993年



(松永ら、感染症学雑誌, Vol. 69: 1371, 1995)

握すること、ウイルス学的診断を確実に行うことが必要である。

B19 は、ウイルス粒子が 18～26nm と小さくフィルターによる除去が難しく、エンベロープ (脂質膜) が無いため有機溶媒や界面活性剤などでの不活化が困難で、耐熱性も強い。血漿分画製剤中に B19 DNA が検出される場合があり、本剤の投与により B19 に感染する危険性を否定できないため、「投与後の経過を十分に観察すること」、「溶血性・失血性貧血の患者、免疫不全・免疫抑制状態の患者では発熱と急激な貧血、持続性の貧血を起こすことがあること」、「妊婦または妊娠の可能性のある婦人には治療上の有益性が危険性を上回ると判断された場合にのみ投与すること」と添付文書に加えられ、血漿分画製剤の使用にあたっての注意が喚起された (医薬品副作用情報 No. 141, 平成 9 年 1 月, 本号 3 ページ参照)。なお免疫グロブリン製剤については、製剤中の抗体によって感染性が失われている可能性があるが、確固たるデータが無いため、他の血漿分画製剤と同様に使用上の注意事項が変更された。

# 病原微生物検出情報



Vol. 19 No. 4 (No. 218)

1998年4月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)

http://idsc.nih.gov.jp/iasr/index-j.html

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒162-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.gov.jp

(禁、無断転載)

PCRによるHIV-1サブタイプ(BとE)の鑑別3, HIV-1薬剤耐性ウイルスの検索3, 児のAIDS発症をきっかけに明らかとなったHIV家族感染3, インフルエンザ脳炎・脳症感染からのウイルス分離状況:千葉県4, 千葉県4, 大阪市5, インフルエンザウイルスA(H1N1)型の分離:群馬県6, アデノウイルス7型の流行:川崎市6, 滋賀県7, 頭皮の良性腫瘍に感染した破傷風菌8, 造園業者の*L. longbeachae*重症肺炎8, HIV/AIDS流行の現状:世界9, シンガポール10, 台湾10, 新しい狂犬病ワクチン:米国10, 薬剤耐性菌情報11, 日本のエイズ患者・HIV感染者12, 感染症発生動向調査情報14, チフス菌・パラチフス菌のファージ型別成組16

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 日本におけるAIDS/HIVサーベイランス 1985~1997

わが国におけるエイズ発生動向調査(エイズ・サーベイランス)は1984年から開始された。1989年には「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律」が施行され、凝固因子製剤による感染の各症例については別個の研究班「HIV感染者発症予防・治療に関する研究班」で審査・解析されるようになり、上記エイズサーベイランス委員会には凝固因子製剤感染例を除くHIV感染確認者とAIDS患者が報告されている。

HIV感染者(AIDS未発症者)あるいはAIDS患者を診断した医師は、都道府県・政令市に「エイズ病原体感染者報告票」を診断後7日以内に提出することが義務づけられており、その報告票は厚生省保健医療局エイズ疾病対策課に集められる。報告票に医師によって記載される事項は、HIVの実験室診断検査結果(確認検査は必須)、主な症状と病名、性別、年齢、国籍、居住地(都道府県・政令市名)、感染経路、感染場所、診断年月日、報告年月日などである。

さらに初回報告票が既に提出されたHIV感染者あるいはAIDS患者に病状の変化(HIV→AIDSまたはAIDS→死亡)があった場合には、「病変報告票」が同様の流れで集められる。

1997年末に厚生省エイズ動向委員会(旧称エイズサーベイランス委員会、委員長:国立感染症研究所長・山

崎修道)は、新たにAIDS/HIV年報作成作業部会を設け、1985~1997年末までのすべてのデータ解析を再検討して報告書を取りまとめた。以下1, 2にその要約を述べる。

1. 1997年のAIDS/HIV状況: 1997年のHIV感染者(以下HIVと省略)は397例、AIDS患者(以下AIDSと省略)は250例が報告され、いずれも前年(それぞれ375例、235例)を上回った。AIDS報告数はサーベイランス開始以来最高の年間報告数を記録した。

(1) 感染経路別では、性的接触による感染(HIV 77%, AIDS 64%), 国籍・性別では、日本人の男性(HIV 59%, AIDS 68%)が多数を占め、感染場所別では日本人の大半が国内感染(HIV 75%, AIDS 61%)であった。

(2) 1997年の男女比はHIVで2.5(283:114)、AIDSで5.1(209:41)である。

(3) AIDS/HIVの報告は関東甲信越ブロック、特に東京からの報告が最も多い。1997年の全国からの報告のうち、HIVの76%, AIDSの75%が当ブロックから報告された。同性間性的接触による感染例はとりわけ東京都に集中している。

(4) 日本人のHIV感染者を年齢別にみると、男性異性間性的接触による感染は45~49歳、男性同性

表1. HIV感染者の届出状況 1985~1997年  
(厚生省エイズ動向委員会)

	男性	女性	合計
異性間の性的接触	567(124)	654(472)	1,221(596)
同性間の性的接触*	573(78)	-(-)	573(78)
静注薬物濫用	14(10)	-(-)	14(10)
母子感染	8(1)	11(6)	19(7)
その他	26(10)	23(5)	49(15)
不明	236(125)	378(359)	614(484)
小計	1,424(348)	1,066(842)	2,490(1,190)
凝固因子製剤**	1,475...	20...	1,495...***
感染者合計	2,899(348)	1,086(842)	3,985(1,190)

(1997年12月末現在)

単位:人、( )内は外国人再帰数

\* 男性両性愛者(29人)を含む

\*\* 平成9年10月末現在における「HIV感染者発症予防・治療に関する研究班」からの中間報告による数字である。

\*\*\* 患者 628名を含む

表2. エイズ患者の届出状況 1985~1997年  
(厚生省エイズ動向委員会)

	男性	女性	合計
異性間の性的接触	375(75)	82(42)	457(117)
同性間の性的接触*	264(37)	-(-)	264(37)
静注薬物濫用	11(7)	-(-)	11(7)
母子感染	7(1)	3(1)	10(2)
その他	16(5)	8(2)	24(7)
不明	236(89)	54(39)	290(128)
小計	909(214)	147(84)	1,056(298)
凝固因子製剤**	619...	9...	628...
患者合計	1,528(214)	156(84)	1,684(298)

(1997年12月末現在)

単位:人、( )内は外国人再帰数

\* 男性両性愛者(22人)を含む

\*\* 平成9年10月末現在における「HIV感染者発症予防・治療に関する研究班」からの中間報告による数字である。



(特集つづき)

図1. HIV感染者およびAIDS患者の国籍・性別年次推移、1985～1997年  
(厚生省エイズ動向委員会)

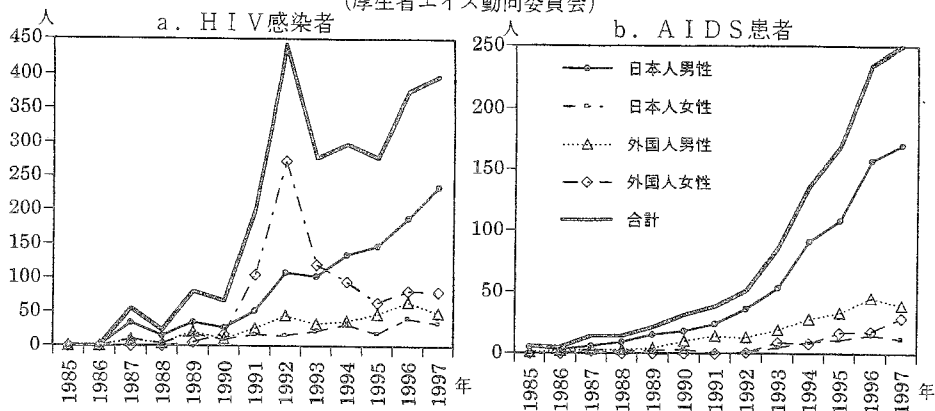


図2. 日本人におけるHIV感染者の性的接触による感染場所別(国内・海外)年次推移、1985～1997年(厚生省エイズ動向委員会)

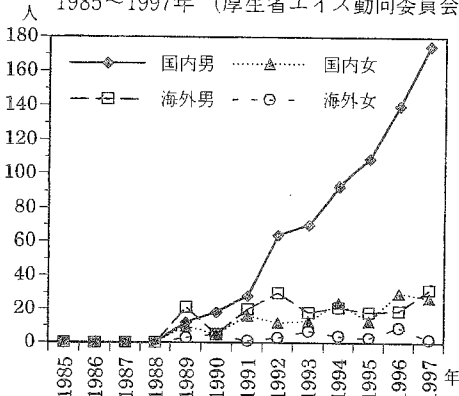
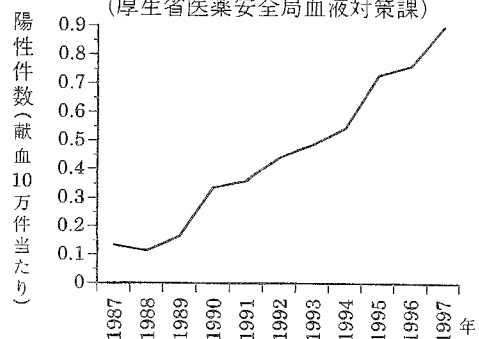


図3. 献血におけるHIV抗体確認検査陽性件数、1987～1997年  
(厚生省医薬安全局血液対策課)



間性的接触による感染は25～29歳、女性異性間性的接触による感染は20～24歳がピークとなっている。

(5) HIV抗体スクリーニング開始(1986年11月)後、わが国では輸血による感染例はなかったが、本年、HIV感染国内献血血液で感染した症例が初めて報告された。これは抗体産生前(ウインドウ・ピリオド中)の感染者血液によるものである。

2. 1985～1997年末までのAIDS/HIVの概要: 過去13年間の凝固因子製剤感染者を除く累積報告数は、HIV 2,490例(表1)、AIDS 1,056例(死亡528例)(表2)に達した。(なお、加熱製剤導入前の汚染血液凝固因子製剤によって感染した血友病患者は、HIV 1,495例で、HIV合計の38%である。AIDSは628例[死亡485例]で、AIDS合計の37%を占める。)

(1) 感染経路別で見ると、HIV(表1)では、異性間性的接触49%、同性間性的接触23%、静注薬物濫用0.6%、母子感染0.8%、その他2.0%、不明25%である。AIDS(表2)においても、感染経路別の比率はHIVにほぼ近い。

(2) HIV、AIDS報告数の年次推移を図1に示す。わが国では欧米諸国と異なり、依然として感染の拡大傾向が続いている。HIVの国籍別では、日本人男性43%、女性9.0%、外国人男性14%、女性34%。AIDSでは、それぞれ66%、6.0%、20%、8.0%となっている。国籍・性別の年次推移を図1a(HIV)と図1b

(AIDS)に示す。1992年のHIVのピークは、外国人女性であり、主として東南アジアからの若い女性によるものである。

(3) 日本人は異性間・同性間性的接触ともに1991年以降増加を続けている。感染場所別では1992年以降、日本人男性の国内における感染が増加し続けていることが注目される(図2)。

(4) 献血血液のスクリーニングはすべて日本赤十字血液センターで行われているが、確認検査で陽性であった献血者の数は1990年以来わずかながら毎年増加し続けている。1997年は約600万の献血件数のうち、54件(うち女性5件)がHIV陽性と判定され、献血10万件当たり0.9件に達した(図3)。

3. 日本で流行するHIV-1サブタイプ: 血液製剤による感染者と1993年以前の異性間性的接触による日本人男性からはサブタイプBが検出されたが、1994年以降はほとんどサブタイプE(タイA型)のみが検出され、最近の日本における異性間性的接触によるHIV感染は主としてサブタイプEによるものであることが示唆されている(本号3ページ参照)。

まとめ: HIV感染がほぼピークに達した欧米諸国と異なり、日本ではHIV感染者が現在増加しつつある。特に日本人男性の性的接触による国内での感染が増えていること、および献血者のHIV抗体陽性率が上昇傾向にあることに十分注意して、有効な予防手段を講ずることが現在の緊急課題である。

# 病原微生物検出情報

月報

Vol. 19 No. 5 (No. 219)  
1998年5月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
http://idsc.nih.gov.jp/iasr/index-j.html

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒162-3640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.gov.jp

(禁、無断転載)

海外渡航歴のないコレラ患者から分離したコレラ菌の分子疫学的解析 3. 国内における1997年コレラ発生状況 5, ポリオ根絶のためのサーベイランス 6, B型インフルエンザウイルス分離: 山形県 8, エコー30型による無菌性髄膜炎: 岡山県 8, 福岡県 9, SRSV 食中毒事例: 滋賀県 10, 福岡市 11, *Bolbosoma* 属鉤頭虫の人体感染例 11, *Campylobacter* 腸炎集団事例: 米国 12, 輸血に伴う重症合併症: 英国 12, 寒シーズン用インフルエンザワクチン推奨株: WHO 13, 開発途上の風疹と CRS のコントロール 13, 麻疹ワクチンは命を救う: 英国 13, 輸入メジナ虫症: 米国 14, 薬剤耐性菌情報 14, 感染症発生動向調査情報 15

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> コレラ 1975~1997

コレラはもともとガンジス河デルタ地帯の風土病であった。それが1817年以降西欧との通商が盛んになるに伴って、世界各地へ拡大し、1923年までに6回にわたる世界流行を起こしたが、その後この古典型コレラは世界的流行をみていない。

ところが、これとは異なるインドネシアに土着していたコレラが、1961年頃から近隣の東南アジア、インド亜大陸、中近東、アフリカ、近年さらに南米へと波及した。これがコレラの第7次世界的流行、エルトルコレラで、いまだ猛威を振るっている。

### 1. わが国におけるコレラの発生状況

1975年~1997年までのわが国におけるコレラ発生事例を図1に示す。わが国におけるコレラの発生はかつてはコレラ流行地からの帰国者にほとんど限られていたが、近年海外渡航歴のない人々の事例が目立つようになった。

これまでの国内流行事例としては、1977年フィリピンからの帰国者とその発端となった和歌山県有田市のコレラ流行、翌1978年東京池之端の結婚式場でのインドネシア産ロブスターを原因食とするコレラ集団事例を経験している。また、1989年には名古屋市中心とした集団発生があり、患者は7都府県と広域にまたがった。さらに1991年には首都圏コレラ事例が発生した(本月報 Vol. 15, No. 6, 1994参照)。

特記される輸入事例としては、1995年に発生したバリ島帰国者コレラ事例がある。バリ島への観光ツアー帰国者にコレラ患者が爆発的に発生し、患者数は296名にも達し、患者発生は37都道府県にも及んだ(本月報 Vol. 17, No. 4, 1996参照)。

図2. 1997年の海外渡航歴のないコレラ発生事例(厚生省結核感染症課)

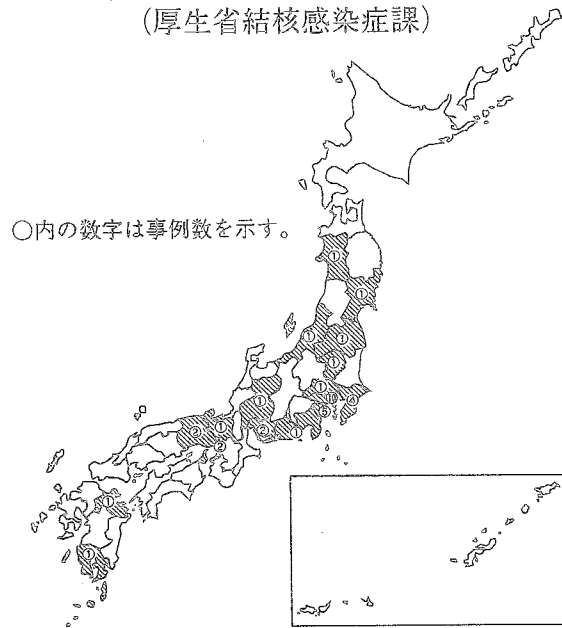


図1. わが国におけるコレラ発生事例(厚生省結核感染症課)

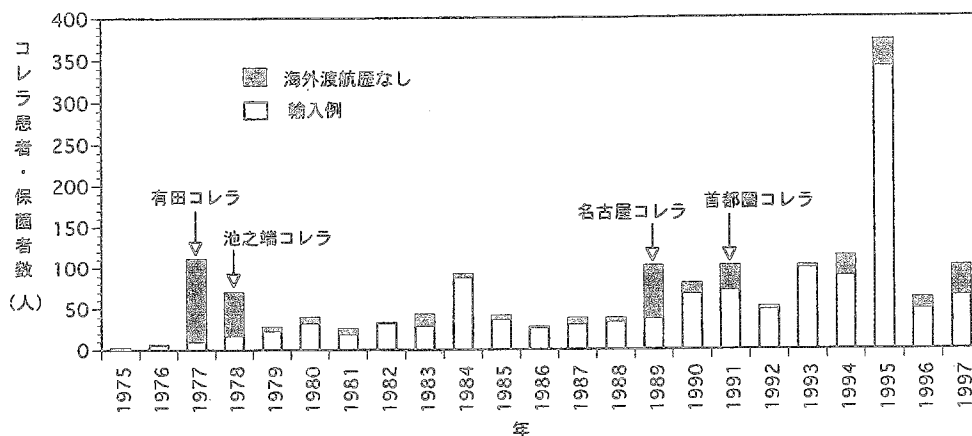
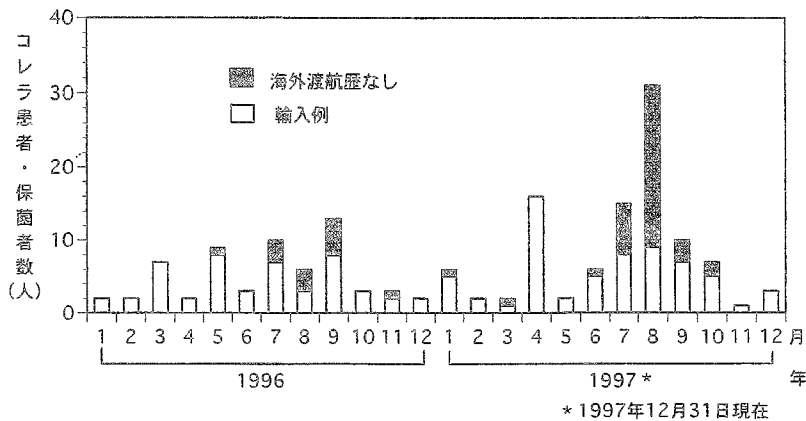


図3. 月別コレラ発生状況, 1996年1月~1997年12月 (厚生省結核感染症課)



1996年のコレラ発生事例は62名で、輸入例49名(79%)、海外渡航歴のない国内発生13名(21%)であり(本月報 Vol. 18, No. 8, 1997参照)、前年(377名)と比べ激減した。これはバリ帰国者コレラの発生が極端に減少(3名)したことによるものである。

1997年のコレラ発生事例は101名である(本号5ページ参照)。このうち海外渡航歴のない人にみられたコレラの発生は36名、17都府県(宮城県, 秋田県, 福島県, 栃木県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 大分県, 鹿児島県)にも及び(前ページ図2)、この年の全発生事例の36%をも占め、特に8月に最大のピークが観察された。次いで7月が多く、腸炎ビブリオ食中毒の発生状況と同様な様相を呈した(図3)。一方、輸入例をみると4月が突出している(患者16名)。これはタイへの観光ツアー2組(患者11名)に集団発生がみられたことに起因する。

患者の年齢層では、海外渡航歴のないコレラ患者は13~86歳(平均60歳)にわたり、そのうち60歳以上の人が約51%と、半数以上を占めた。それに対し、海外渡航歴のある事例では年齢分布は6~72歳(平均46歳)であったが、60歳以上は約17%でしかなかった。海外渡航歴のないものの発生は高齢者に多かったが、その家族等にはコレラ患者の発生が認められなかった。

1997年の海外渡航歴のないヒトから分離されたコ

レラ菌34株について、ファージ型、薬剤感受性および遺伝子型をNotI制限酵素切断後のパルスフィールド電気泳動(PFGE)により解析したところ、これらのほとんどすべてが同一または極めて類似したパターン(型)を示した。一方、ここでみられた型は近年東南アジア等で流行している株と同一の型を示したが、過去の国内集団発生事例の菌株の型とは異なっていた(本号3ページ参照)。しかしながら、これらの解析結果から感染経路を特定することは困難であった。

## 2. わが国における *Vibrio cholerae* O139 の発生状況

1993年4月、埼玉県でインドへの旅行者から初めて *V. cholerae* O139 が検出され、7月には長野県でもネパールからの来訪者から本菌が検出された(表1)。これら2事例はいずれも重症のコレラ症状を呈したが、10月のインド由来の栃木県の事例では軽度の下痢であった。1994年2月~4月までに報告された4事例はいずれもタイで感染した。8月にはインド亜大陸由来2事例、さらに10月にはインドおよび中国からの帰国者2名から本菌が分離された。

その後しばらくO139事例報告は途絶えていたが、1997年9月、ネパールからの帰国者(24歳男性)にその発生をみた。(本菌に関する詳細は本月報 Vol. 14, No. 5, p.97 および No. 6, p.125, 1993参照)。

表1. わが国で検出された *Vibrio cholerae* O139 (コレラ毒素産生性) 事例の概要

報告機関	検体採取日	年齢・性	臨床症状	渡航歴
埼玉県衛研	1993. 4.21	55歳・男	水様性下痢	インド
長野県衛研	1993. 7.12	28歳・男	水様性下痢、嘔吐、脱水	ネパールからの来訪者
栃木県衛研	1993.10.12	22歳・男	泥状便、発熱	タイ、インド
青森県衛研	1994. 2.25	52歳・女	水様性下痢	タイ
大阪空港検疫所	1994. 3.13	20歳・女	水様性下痢	タイ、インドネシア
神奈川県衛研	1994. 3.22	61歳・女	下痢、嘔吐	タイ
山口県衛研	1994. 4.12	42歳・男	水様性下痢	タイ
川崎市衛研	1994. 8. 5	23歳・女	水様性下痢	インド
栃木県衛研	1994. 8. 6	64歳・男	下痢、嘔吐	バングラデシュ
東京都衛研	1994.10.11	28歳・男	下痢、頭痛	インド
成田空港検疫所	1994.10.21	60歳・男	水様性下痢	中国
関西空港検疫所	1997. 9.28	24歳・男	下痢(軟便)、腹痛	ネパール

(病原微生物検出情報)

# 病原微生物検出情報 月報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html

Vol.19 No. 6 (No. 220)

1998年6月発行

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁、無断転載)

腸管出血性大腸菌 O157 のファージ型別 3, O157 保有ハエ類に関する全国調査 4, O26 の発生状況: 沖縄県 6, 保育園で多発した O26 感染症: 富山県 7, 4 小学校で発生した *S. Enteritidis* 集団食中毒: 神奈川県 8, 集団発生からのインフルエンザ 8 型の分離: 栃木県 9, 石川県 9, コクサッキーウイルス A3 型の分離: 大分県 9, インフルエンザの流行と脳炎・脳症: 新潟県 10, SRSV による食中毒: 兵庫県 11, 眼科疾患患者からのアデノウイルス検出状況: 静岡県 11, 三日熱マラリアの再出現: 韓国 12, マラリア: シンガポール 12, デング熱: シンガポール 13, AFP とボリオ娘絶: 英国 13, バルガ B19 感染の増加: 英国 13, ジフテリア菌の実験室内感染: 英国 13, *B. abortus* RB51 株: 米国 14, 結核罹患率: 米国 14, 薬剤耐性菌情報 14, 日本のエイズ患者・HIV 感染者 15, 感染症発生動向調査情報 18, テフス菌・パラテフス菌のファージ型別成績 23

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 腸管出血性大腸菌 (Vero 毒素産生性大腸菌) 感染症 1996~1998.4

腸管出血性大腸菌 (Enterohemorrhagic *Escherichia coli*: EHEC,あるいは Vero 毒素産生性大腸菌: VTEC, 志賀毒素産生性大腸菌 Shiga toxin-producing *E. coli*: STECとも呼ばれている) による感染症は、1990年の本菌による集団下痢症により患者319名のうち2名の幼稚園児が溶血性尿毒症症候群 (HUS) で死亡する事件 (本月報 Vol. 13, No. 10 参照) を契機に注目され、EHEC の検出情報の収集が開始された。1991~1995年までは、年間の検出数が100前後であったものが1996年5月以降、血清型 O157 を中心に爆発的に増加した。

厚生省食品保健課によると、O157 に感染したと推定される患者数は、1996年は17,877名、1997年1,576名、1998年は5月8日現在100名となっている。1996年以降のO157:H7による食中毒事例で有症者数10名以上のものを表1に示す (本月報 Vol. 18, No. 7も参照)。1996年に小学校、保育園、老人ホーム等で多発した集団事例は、給食が汚染原因と推定されるが、その中で岐阜市のサラダ、盛岡市のサラダおよびシーフードソース、帯広市のサラダから菌が分離され、汚染原因食品が特定された。また、堺市の事例では疫学調査からカイワレ大根が汚染原因食品として推定された。1997年の事例では、柏市でメロン (本月報 Vol. 18, No. 12)、伊勢崎市ではマグロの血合 (本月報 Vol. 19, No. 3)、岡山市では日本そばから菌が分離された。これらの食中毒事例から分離された菌は、すべて血清型 O157:H7 で2事例を除いて17事例すべて VT1 & VT2 であった。また、XbaI 制限酵素切断後のパルスフィールド電気泳動 (PFGE) による遺伝子型別から、1996年の事例から分離された菌と同一パターンを示す菌による食

表1. 腸管出血性大腸菌O157:H7による食中毒事例 (有症者10名以上のもの) 1996年&1997年 (1998年5月8日現在) (厚生省生活衛生局食品保健課)

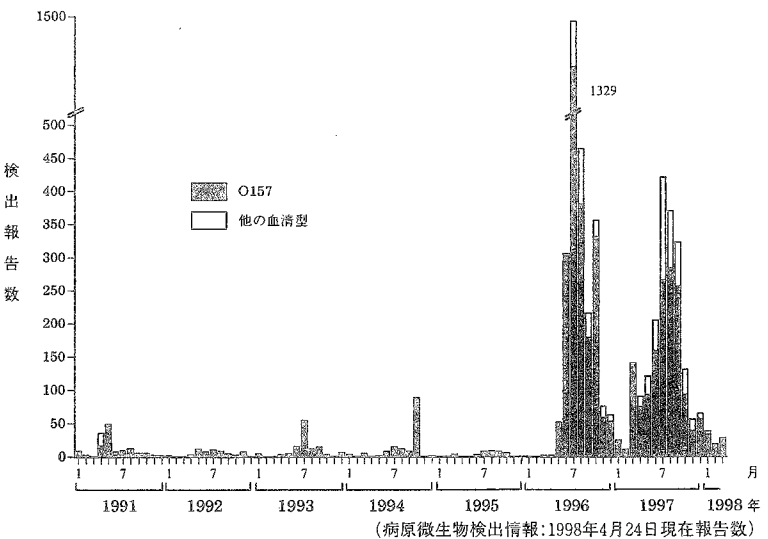
発生地	発生日月	有症者数 (死者数)	発生施設	毒素型	PFGEタイプ*	菌陽性者数**
岡山県邑久郡邑久町	1996年5月	468 (2)	小学校	VT1+VT2	Ic	39
広島県比治郎町	1996年5月	185	小学校	VT1+VT2	Ia	不明
岐阜県岐阜市	1996年6月	395	小学校	VT1+VT2	Ib	133
群馬県佐波郡境町	1996年6月	138	小学校	VT2	IV	10
岡山県新見市	1996年6月	360	小学校	VT1+VT2	Ib	不明
愛知県	1996年6月	30	不明	VT1+VT2	Ib	17
東京都板橋区	1996年6月	191	仕出し屋	VT1+VT2	IId	不明
大阪府河内長野市	1996年6月	40	保育園	VT1+VT2	Ib	21
大阪府堺市	1996年7月	7,966 (3)	小学校	VT1+VT2	IIa	1,682
京都府京都市	1996年7月	47 (1)	会社	VT1+VT2	IIa	4
和歌山県御坊市	1996年7月	18	老人ホーム	VT1+VT2	IIa	18
和歌山県西牟婁郡本町	1996年7月	15	老人ホーム	VT1+VT2	IIa	15
和歌山県橋本町	1996年7月	12	老人ホーム	VT1+VT2	IIa	12
大阪府羽曳野市	1996年7月	98	老人ホーム	VT1+VT2	IIa	32
岩手県盛岡市	1996年9月	121	小学校	VT1+VT2	IIj	185
北海道帯広市	1996年10月	158	幼稚園	VT2	IIIh	169
千葉県柏市	1997年6月	36	保育園	VT1+VT2	Ile	32
群馬県伊勢崎市	1997年8月	15	寿司屋	VT1+VT2	IIa	7
岡山県岡山市**	1997年6月	171	病院	VT1+VT2	Ia	81

\*国立感染症研究所細菌部

\*\*病原微生物検出情報への報告 (無症者からの菌の分離も含む)

\*\*\*現在調査中暫定値

図1. 腸管出血性大腸菌月別検出状況, 1991年1月~1998年3月



中毒事例が1997年にも発生していることが明らかになった (表1)。6月下旬の岡山市の病院で発生した事例では、患者と給食の日本そばから分離された菌が、1996年の広島県東城町の事例で分離された菌と同じPFGE Ia型を示した。さらに、散発事例においても、1997年3月に関東南部および東海地域において発生した、時間的・地理的集積性が認められた事例では、1996年の堺市等で発生した集団事例由来株と同じPFGE

(特集つづき)

IIa型を示し、ファージ型も同じ32(本号3ページ参照)であった。

病原微生物検出情報に報告されたEHEC検出状況を前ページ図1に示す。1991~1995年までは毎年100前後の検出報告数であったが(本月報 Vol.17, No.1), 1996年には3,022, 1997年には1,959と増加した。1996年の爆発的な増加は小学校において多発した集団事例を反映するものであるが, 1997年では小学校での集団事例は発生せず, 集団事例そのものの数も減少した(表1)にもかかわらず, 依然として検出報告数が多かった。これは, 家族内感染事例を主とした散発事例の増加によるものであり, 病原微生物検出情報に報告された家族内感染事例数は, 1991~1995年まで毎年数事例であったものが1996年には106事例, 1997年には199事例に増加している。

検出されたEHECの血清型および毒素型を表2に示した。最も多く検出される血清型はO157:H7であり, 1996年は76%(2,309/3,022), 1997年は67%(1,319/1,959), 1998年(4月末現在)は79%(67/85)となっている。次いで, O26:H11は1991~1995年まで1.5%, 1996年が3.4%, 1997年は13%にまで増加したが, 1998年は4月末現在まだ報告されていない。non-O157で, その他に分離頻度の高い血清型は, O26:H-, O26:HNT, O111:H-, O111:HNTなどがあり, 1996年にはO118:H2が増加したが(本月報 Vol.17, No.10), 1997年には分離されなかった。O157:H7の毒素型をみると, 1996年には87%がVT1&VT2の両毒素を保持していたが, 1997年は67%に減少し, 1998年は61%に留まっている。一方, VT2のみを保持する分離菌は, 1996年13%, 1997年31%, 1998年39%と増加している。その他の血清型では, VT1単独の傾向を示す。

EHEC検出症例の年齢分布を見てみると, 15歳以下が1995年以前では86%であったものが(本月報 Vol.17, No.1), 1996年には76%(本月報 Vol.18, No.7), 1997年には54%にまで減少した(表3)。一方, 無症状者の比率は, 1996年に15歳以下では23%, 16歳以上で33%であったものが(本月報 Vol.18, No.7), 1997年にはそれぞれ, 23%, 53%となった(表3)。したがって, EHEC感染が必ずしも若年層に限られない傾向が続いているものの, 有症率は若年層が高い傾向にある。

1996年10月, 佐賀県において, 患者発生施設の内外で採集されたイエバエから, 患者と同じ血清型・毒素型のO157が分離された。これをうけて, 1997年には感染研を中核として, O157保有バエの全国調査が実

表2. 腸管出血性大腸菌の血清型と毒素型

血清型	1991~1995年				1996年				1997年				1998年		
	VT1	VT2	VT1&2	不明	VT1	VT2	VT1&2	不明	VT1	VT2	VT1&2	不明	VT1	VT2	VT1&2
O157:H7	5	62	355	14	8	292	2,009	-	18	410	887	4	-	26	41
O157:H-	-	7	11	1	-	27	11	-	3	34	47	-	-	3	2
O157:HNT	-	5	11	5	3	29	308	2	1	26	61	1	-	1	2
O26:H7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
O26:H11	8	-	-	-	96	1	7	-	250	-	8	-	-	-	-
O26:H20	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
O26:H-	1	-	1	-	19	-	1	-	42	-	8	-	-	-	1
O26:HNT	2	-	-	-	19	1	-	-	39	-	3	2	1	-	-
O11:H20	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
O1:H-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-
O1:HNT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
O6:H34	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O8:H19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
O8:HNT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
O18:H2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O18:H-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O25:H-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
O28ac:H28	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
O103:H2	-	-	-	-	3	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-
O111:H21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
O111:H40	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
O111:H49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
O111:H-	3	3	15	1	14	-	3	-	35	2	11	-	3	-	1
O111:HNT	-	-	-	-	3	-	5	-	9	1	3	-	-	-	-
O114:H19	-	1	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-
O114:H42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
O114:H-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O114:HNT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O115:H10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
O118:H2	-	-	-	-	134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O119:HNT	1	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
O121:H19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
O128:H2	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
O128:H-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
O128:HNT	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-
O142:HNT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
O145:H-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O150:H8	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O165:H-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
OUT:H2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
OUT:H4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
OUT:H7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
OUT:H16	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
OUT:H19	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
OUT:H21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
OUT:H-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-
OUT:HNT	2	-	-	-	1	-	1	-	6	1	-	-	-	-	1
計	27	82	395	21	307	360	2,352	3	417	497	1,038	7	7	30	48

(病原微生物検出情報: 1998年4月24日現在報告数)

表3. 腸管出血性大腸菌検出例の年齢と臨床症状 1997年

	年齢(歳)							計
	≤1	2-5	6-15	16-39	≥40	不明		
検出例数	234	446	346	476	409	48	1,959	
EHEC O157	97	307	272	413	371	32	1,492	
HUS	-	12	3	2	4	-	21	
血便	31	111	86	73	85	5	391	
下痢	53	158	136	113	98	3	561	
腹痛	7	46	52	52	37	1	195	
発熱	10	25	16	13	6	-	70	
無症状	18	50	53	195	191	7	514	
記載なし	10	30	31	54	27	22	174	
他の血清型	137	139	74	63	38	16	467	
HUS	-	-	-	-	-	-	-	
血便	25	25	9	1	9	-	69	
下痢	86	67	40	12	11	-	216	
腹痛	2	10	18	-	2	-	32	
発熱	11	6	6	-	-	-	23	
無症状	18	30	34	22	9	-	113	
記載なし	20	21	15	13	5	16	90	

(病原微生物検出情報: 1998年4月24日現在報告数)

施された。調査された15道府県のうち8道府県(北海道, 東北, 関東, 中部, 九州・沖縄の各地区)でO157保有バエが広く確認された。15地区での調査地点総数はのべ217地点に及び, そのうちの15地点(牛舎, 屠畜場)でO157等保有バエが確認された。この15地点における採集バエ数に対するO157等保有バエ数の割合(O157等保有率)は7.2%であった(本号4ページ参照)。

本年に入ってからEHEC検出例数は, 4月まで比較的少なく推移しているが, 5月に入ってからやや報告例が増えている。O157に関しては上記のごとくハエ類による伝搬が指摘されており, これから夏場にかけてさらなる警戒が必要である。

# 病原微生物検出情報

月刊

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html

Vol.19 No. 7 (No.221)

1998年7月発行

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒162-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁、無断転載)

マレーシアにおける手足口病と小児の急性死3, マレーシアと日本で分離されたEV71の分子疫学的解析3, EV71の分離:滋賀県4, 今シーズンの手足口病患者からのウイルス分離速報:鳥取県, 岩手県, 鳥取県5, アデノ7型肺炎の全国調査結果6, アデノウイルスによる咽頭結膜熱患者:兵庫県7, 麻疹流行:群馬県8, 5月のインフルエンザB型集発:埼玉県9, 脳症患者髄液からのインフルエンザ検出:茨城県9, 散発下痢症からの腸管系病原体検出:東京都10, 硫化水素非産生性S. Enteritidis:山口県10, Y. pseudotuberculosisの散発:香川県11, EV71感染による幼児死亡例:台湾11, 鼠咬症:米国12, ルワンダ難民のコレラ流行:コンゴ12, 薬剤耐性菌情報12, 感染症発生動向調査情報14

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 手足口病

手足口病は、口腔粘膜および四肢末端に現れる水疱性の発疹を主症状とし、幼児を中心に夏期に流行する、ありふれた急性ウイルス性感染症で、わが国では1967年ごろからその存在が明らかになった。手足口病の主な病原ウイルスは、エンテロウイルスであるコクサッキーA16型 (CA16)、エンテロウイルス71型 (EV71)、コクサッキーA10型 (CA10) が良く知られているが、いずれのウイルスに感染しても現れる症状は同じなので、病原診断は基本的にウイルス分離・型同定によって行われている。人-人伝播は主として咽頭から排泄されるウイルスによって起こるが、エンテロウイルスの特徴として、主な症状が消失した後も3～4週間は糞便中にウイルスが排泄される。急性髄膜炎が時に見られるが、これまでの報告ではそのほとんどは予後は良い。ただし、EV71は、中枢神経合併症の発生率が他のウイルスより高いことが知られている。

感染症サーベイランス情報による、1982～1997年までのわが国の手足口病患者報告数の推移を図1に示した。最近では1995年に大きい流行が見られた。流行のピークは夏期であるが秋から冬にかけても手足口病が発生している様子が分かる。1993～1997年の都道府県別患者発生状況を次ページ図3に示した。年によって発生状況には地域差が見られるが、おしなべてどこの地域でも本症は見られている。手足口病患者の年齢は、次ページ図4に見るように2歳以下が半数を占める。

地方衛生研究所などで手足口病の主な病原ウイルスであるCA16、EV71、CA10が分離された例についてその臨床診断名を見ると(次ページ表1)、CA16では手足口病が89%で最も多く、ついでヘルパンギーナ

図1. 手足口病患者報告数の推移, 1982～1997年 (感染症サーベイランス情報)

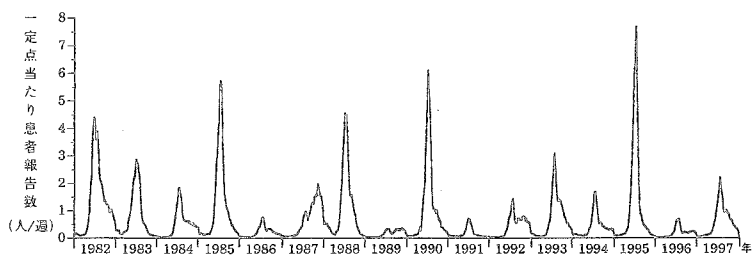
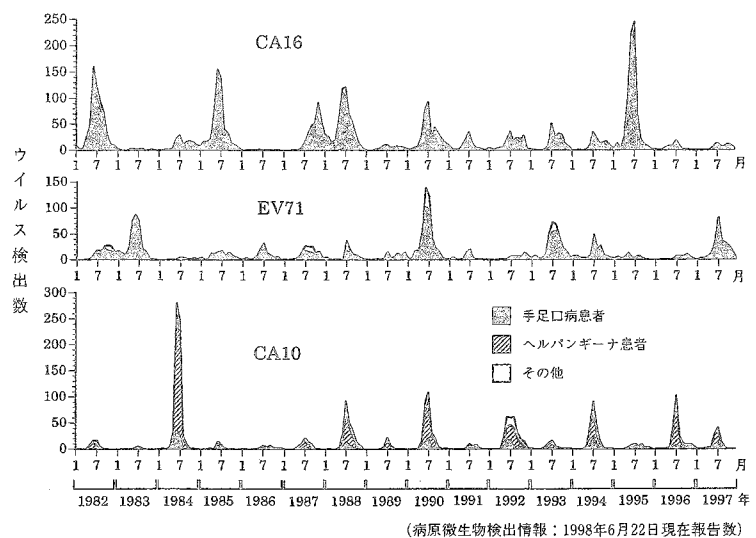


図2. コクサッキーウイルスA16型、エンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA10型の月別検出状況, 1982～1997年



が3.3%であった。EV71では手足口病が83%で最も多く、ついで髄膜炎11%、ヘルパンギーナは1.2%であった。CA10ではヘルパンギーナが79%と最も多く、手足口病は16%と低く、髄膜炎は2.6%であった。

1982年以降の月別ウイルス分離状況(図2)からも、手足口病の流行年に一致してCA16あるいはEV71のいずれかが多数分離され、一方、CA10の分離報告は手足口病とは必ずしも一致していないことがわかる。3年前の1995年の流行はCA16によるもので、1997年にはEV71が主に分離された(本号4ページ参照)。

(特集つづき)

### 手足口病の合併症

マレーシア東部のサラワク州(ボルネオ島)では、1997年2月ごろより小児の間で手足口病の大流行があり、その中で幼児30人の死亡例が発生した。最終結論は得られていないが、手足口病の経過中には急性死があること、剖検所見からは中枢神経系合併症、ことに脳幹脳炎などの重篤なものが見られていること、病原ウイルスとしてEV71がその原因の一部となっている可能性があること、などが明らかとなった(本号3ページ参照)。

1997年大阪市では例年をやや下回る程度の手足口病の流行があった。その中で、手足口病もしくはEV71感染に関係があると思われる3例の小児の急性死が報告された(本報Vol.19, No.3, 1998参照)。大阪府立公衆衛生研究所で分離されたウイルスについて感染研で塩基配列を決定し、従来の分離株と比較した。ここ1~2年間に日本で分離されたEV71は大きく分けて2種類(メジャーとマイナー)に区別され、大阪での死亡者から分離されたEV71株はマイナー型に分類されるものであった。昨年サラワクで得られたEV71株も、このマイナー型に類似するものであった(本号3ページ参照)。

IASRへの報告では1982~1997年にEV71が分離された2,337例中14例に脳炎が報告されている。また、ウイルスは分離されていないが1993年に手足口病の経過中に脳炎を合併して死亡した例が富山県から報告された(本報Vol.14, No.11, 1993参照)。

最近の学会などでの報告によると、手足口病に伴った以下の重症例がある: 1995年岡山でのEV71感染によると思われる(血清診断)限局性脳炎例(小児感染症10:19-22, 1998)、1997年滋賀でのEV71感染によると思われる(血清診断)脳炎7例(1998年日本小児科学会)、1997年大阪での15例の手足口病経過中の急性小脳失調症例(1998年日本小児神経学会)。

1998年5月から台湾では手足口病あるいはEV71感染に伴ったと思われる幼児の死亡例が増加し、問題となっている(本号11ページ参照)。感染研では台湾側と情報交換を行い、病原体に関する共同調査を進めている。台湾衛生当局によれば、6月24日の時点で手足口病およびその関連が疑われた死亡例は50例、重症例は248例が登録されている。年齢は1~3歳にピーク、0~15歳まで裾野がある。衛生当局は、一般的公衆衛生対策の強化、子どもの行事(キャンプ等)中止の勧告を行い、サーベイランスの強化および積極的疫学調査の開始を決定した。

図3. 都道府県別手足口病患者発生状況, 1993~1997年. (感染症サーベイランス情報)

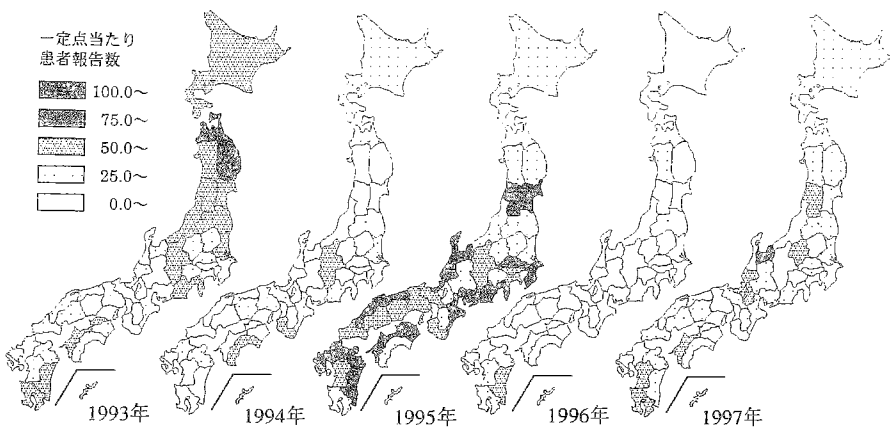


図4. 手足口病患者年齢分布の年別比較, 1982~1997年 (感染症サーベイランス情報)

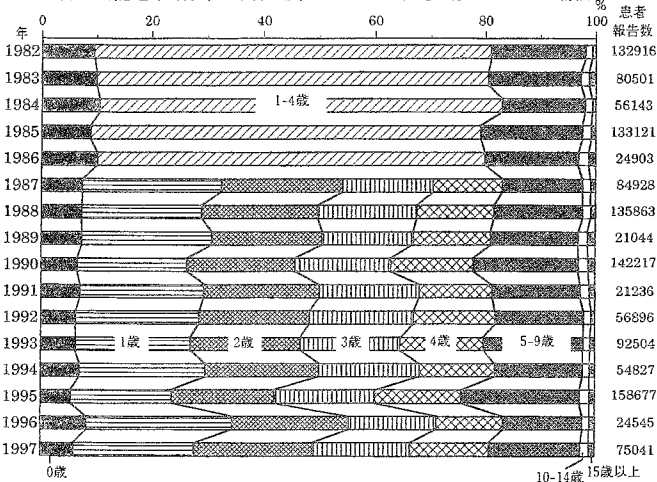


表1. CA16, EV71, CA10分離例の臨床診断名, 1995~1997年

臨床診断名	CA16	EV71	CA10
合計*	787 (100%)	324 (100%)	308 (100%)
手足口病**	701 (89.1%)	269 (83.0%)	48 (15.6%)
髄膜炎	5 (0.6%)	36 (11.1%)	8 (2.6%)
脳炎	-	2 (0.6%)	-
ヘルパンギーナ	26 (3.3%)	4 (1.2%)	242 (78.6%)
その他	55 (7.0%)	13 (4.0%)	10 (3.2%)

\*臨床診断名の記載がない例を除く、\*\*髄膜炎との重複例を除く。  
(病原微生物検出情報: 1998年6月22日現在報告数)

日本の厚生省は1998年6月8日、日本医師会に対して事務連絡として、手足口病のわが国での状況、マレーシア・台湾での報告例など、EV71に関する情報提供を行った。手足口病は基本的には自然回復する予後良好な疾患で、目下のところ重症合併症の発生は極めて稀なことである。しかし、今夏日本の手足口病の発生状況と病原ウイルスの種類(CA16, EV71)を注意深く監視する必要がある。感染症情報センターでは手足口病の地域別発生状況およびウイルス分離速報をインターネットホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>)に載せている。

速報: 1998年は、これまでに大きな流行が見られた年(1995, 1990, 1988)と同様に手足口病患者発生の立ち上がり早い(第23週現在)。ウイルスはCA16が岩手(4~5月)と島根(4~5月)で、EV71が鳥取(4月~)で、いずれも手足口病患者から分離されている(本号5ページ参照)。

# 病原微生物検出情報

月報

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html

Vol. 19 No. 8 (No. 222)

1998年8月発行

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒102-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁、無断転載)

イクラを原因としたEHEC O157:H7感染症の多発3, 各地におけるエコー30による無菌性髄膜炎の流行4, ヘルパンギーナの流行とウイルス分離:大阪府6, 初夏に起きたB型インフルエンザ発症:静岡県6, CaCo-2細胞を用いたインフルエンザウイルスの分離6, 呼吸器疾患散発例からのアデノ7の分離:山梨県7, 単純ヘルペルウイルス2型による髄膜炎7, 第1期, 第2期梅毒:米国8, 類鼻疽サーベイランス:シンガポール8, *B. cepacia*の農産物への応用とヒトへの影響9, 業務上のHIV感染9, 出生前クリニックにおけるHIV検査施行のすめ:英国9, AIDS世界の情勢10, 薬剤耐性菌情報10, 日本のエイズ患者HIV感染者11, 感染症発生動向調査情報14, チフス菌・パラチフス菌のファージ型別成績19

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検査所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> エコーウイルス30型による無菌性髄膜炎の流行, 1997~1998

エコーウイルス30型 (E30) による無菌性髄膜炎の全国的流行は感染症サーベイランス\* 開始後2度あり, 1回目は1983年 (本月報Vol. 4, No. 10 参照), 2回目は1989~1991年 (本月報Vol. 12, No. 8, Vol. 13, No. 8 参照) であった。1997年から3回目の全国流行が起きている。本特集では今回の流行について述べる。

1997年の無菌性髄膜炎患者発生報告は6月から増加し始め8~9月が最も多かった。流行状況は前回流行同様、通常とは異なり10~12月にもかなりの患者発生が報告された (図1)。1997年の年間患者報告数は3,328人 (一定点当たり6.46人) で, 1991年の7,672人 (同14.05人), 1989年の4,753人 (同9.25人), 1990年の3,485人 (同6.66人) に次いで過去4番目に多かった。1997年の患者の年齢は0~4歳42%, 5~9歳39%, 10~14歳9.8%, 15歳以上8.4%であった。

1998年の無菌性髄膜炎患者発生報告は5月に急増 (一定点当たり1.00人), さらに6月 (同1.88人) にも大きく増加しており, それぞれ1989年5月 (同0.73人), 1991年6月 (同1.50人) を上回って, これらの月の報告数としては1987年以降最高である (図1)。

髄膜炎患者から分離されたウイルス報告数の推移を図2に示す。髄膜炎の起因ウイルスはエコーウイルス, コクサッキーB群ウイルスなどが主であるが, 特に大きな髄膜炎の流行となった1991年はE30が主因であった。E30は1989~1991年の流行では6月から分離報告が増加し, 7~8月がピークであったが, 1997年は7月以降増加して10月が最も多かった。その後もE30の分離は続いていたが, 1998年5月から再び急増している。

今回の流行の地域性をみるため, 都道府県別の無菌

図1. 無菌性髄膜炎患者報告数の推移と主な病原ウイルス, 1987年1月~1998年6月 (感染症サーベイランス情報)

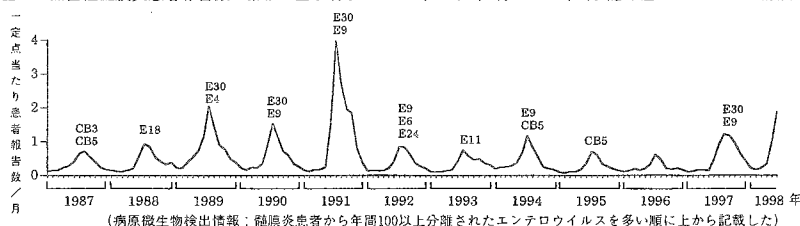
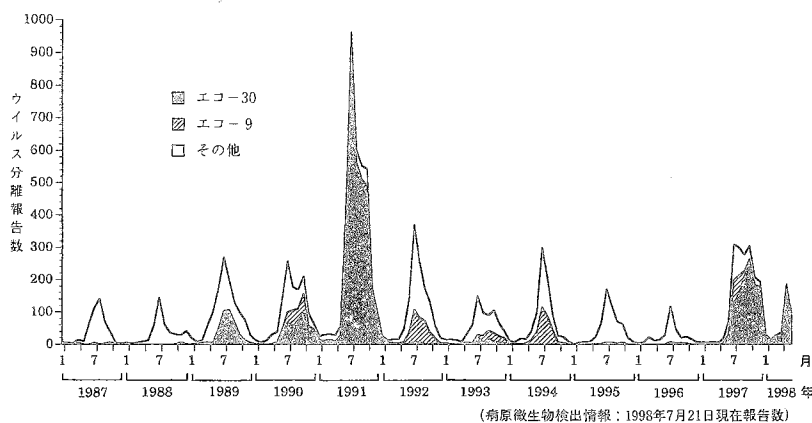


図2. 髄膜炎患者からの月別ウイルス分離状況, 1987年1月~1998年6月



性髄膜炎患者発生状況およびE30分離状況を次ページ図3と図4に示した。E30は1997年6月に福島県 (本月報Vol. 18, No. 9 参照), 大阪府, 奈良県, 広島県で分離された。7月以降, 奈良県, 岡山県, 鳥取県, 島根県などで患者報告が増加するとともに各地で分離が相次ぎ, 12月までに29都府県 (34機関) から分離が報告された (本月報Vol. 18, No. 11&12, Vol. 19, No. 1 & 2 参照)。E30は1998年1月以降も, 中国・四国・九州を中心に各地で分離が続き, 4月以降患者報告が増加している熊本県, 香川県, 佐賀県, 高知県など20都県 (22機関) から分離が報告されている (本月報Vol. 19, No. 5 & 本号4~5ページ参照)。1998年のウイルス分離報告は速報であり, 今後の追加が見込まれる。一方, 1997年6月に岩手県で患者報告が増加したが, 患者から分離されたウイルスはE9であった (本月報Vol. 18, No. 8 参照)。E9は1997年に3年ぶりに増加し, 7月がピークであった (図2)。1998年



(特集つづき)

に入っのE9分離報告は現在のところまだ少ない。患者発生とウイルス分離の最新動向は、感染症情報センターのホームページ (<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) に掲載されている。

1997年1～12月にE30は1,335例から分離された。臨床診断名は髄膜炎が1,128例(84%)でこれまでの流行と同様に高い割合を占めた(表1)(本月報Vol.13, No.8参照)。この他6例(2, 4, 7, 7, 12, 13歳)に脳炎/脳・脊髄炎, 1例(3歳)に脳症が報告された(過去の報告をみると, 1982～1996年にE30が分離された7,675例中37例に脳炎/脳・脊髄炎が報告されている)。年齢分布は前回の流行(1989～1991年)とほぼ同様で(本月報Vol.13, No.8参照), 5歳をピークに3～7歳が62%を占めている(図5)。前回の流行後に生まれた幼児を中心にE30感染が起きていると考えられるが, 15歳以上も3.9%報告され, 1997年に成人(20～50歳代)の髄膜炎患者(37例)から分離されたウイルスはすべてE30であった。また, E30分離例44例は家族内発生, 52例は集団発生と報告されている(本月報Vol.18, No.9, Vol.19, No.1, 3 & 5および本号4ページ参照)。

E30は髄液からの分離が多いのがこれまでの特徴で, 今回も925例(69%)は髄液からの分離で, 鼻咽喉材料は544例(41%), 便は282例(21%)であった(同一人の異なる材料からの分離を含む)。

E30はこれまでRD-18S細胞を用いて分離されることが多く, 次いでFL細胞やHEp-2細胞などが用いられていたが, 最近CaCo-2細胞も感受性が良いために使用されている(本月報Vol.19, No.1 & 本号4 & 6ページ参照)。E30分離株はエコーウイルスプール血清「EP95」(本月報Vol.18, No.3参照)などで血清型別されているが, 市販の抗血清では同定不能であったという報告が一部みられる(本月報Vol.18, No.9, Vol.19, No.5参照)。現在の流行株の遺伝子塩基配列および中和抗原性についての解析が地研および感染研で進行中である。

図3. 都道府県別無菌性髄膜炎患者発生状況, 1997年6月～1998年6月 (感染症サーベイランス情報)

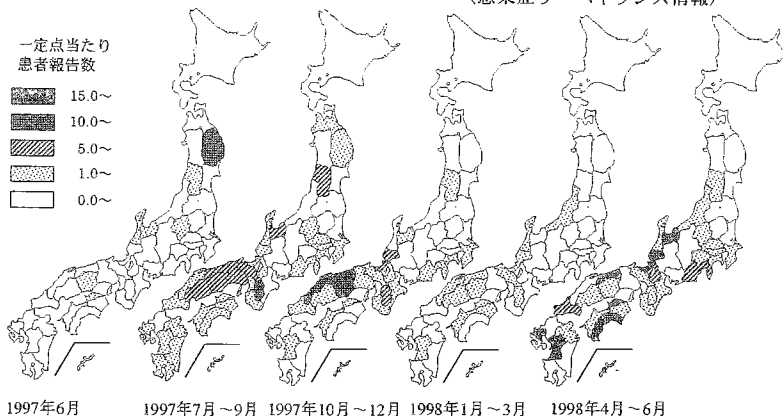


図4. 都道府県別エコー30型分離状況, 1997年6月～1998年6月 (病原微生物検出情報: 1998年7月21日現在)

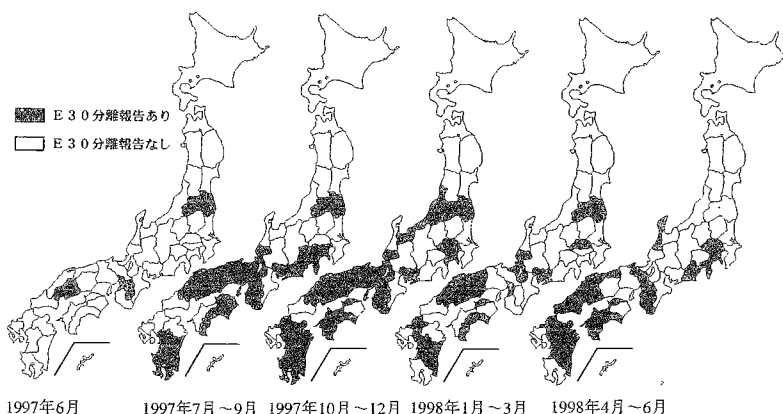
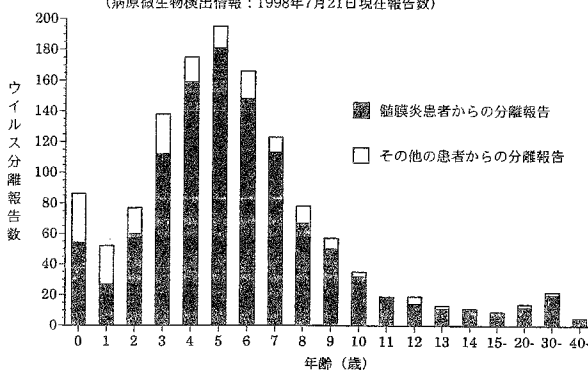


図5. エコーウイルス30型分離例の年齢, 1997年1月～12月 (病原微生物検出情報: 1998年7月21日現在報告数)



\*厚生省感染症サーベイランスでは, 約500の病院定点が無菌性髄膜炎患者発生状況を臨床診断に基づいて毎月報告するとともに, 病原体サーベイランスのため検査材料を採取する。地方衛生研究所(地研)は無菌性髄膜炎の起因ウイルスの分離同定を行って, その分離陽性結果を病原微生物検出情報に報告している。

表1. エコーウイルス30型年別分離報告数 (病原微生物検出情報: 1998年7月21日現在報告数)

年	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
報告総数	9	615	66	1	102	10	12	525	573	4063	63	93	8	4	4	1335	432
髄膜炎例数	4	477	57	-	78	10	9	384	411	2977	38	71	1	-	2	1128	323

# 病原微生物検出情報



Vol.19 No. 9 (No.223)

1998年9月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.gov.jp/iasr/index-j.html>

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒162-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.gov.jp

(禁、無断転載)

STD 動向調査情報: 東京都 3, 淋菌の薬剤感受性の動向: 神奈川県 4, *C. trachomatis* の血清型 5, 第12回国際エイズ会議報告 7, イクラからの EHEC O157:H7 の検出: 神奈川県 7, ヘルパンギーナからのウイルス分離遠報: 京都市 8, 高知県 9, エコーウイルス分離遠報: 群馬県 9, 集団かぜからのアデノ7分離: 滋賀県 10, エコー30による無菌性髄膜炎の流行: 佐賀県 10, 夏季のインフルエンザ B 型流行: 仙台市 11, 手足口病流行に伴う小児の死亡: 台湾 11, 食品由来クリプトスポリジウム症発生: 米国 11, カンピロバクター感染: 英国 12, 建設作業員の破傷風: 英国 12, 類鼻疽: 台湾 12, クラミジア: 英国 12, 薬剤耐性菌情報 13, 感染症発生動向調査情報 14

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 性感染症 最近の動向

表1. 年別性感染症患者発生状況 (厚生省感染症サーベイランス情報)

定点数	1993年			1994年			1995年			1996年*			1997年*		
	患者数	(%)	比**	患者数	(%)	比**	患者数	(%)	比**	患者数	(%)	比**	患者数	(%)	比**
淋病様疾患	6,723	(20.4)	1.00	6,288	(19.3)	1.00	6,720	(21.4)	1.00	7,928	(23.8)	1.00	8,572	(24.6)	1.00
性器クラミジア感染症	13,787	(41.8)	2.05	14,332	(44.0)	2.28	13,771	(43.9)	2.05	14,487	(43.4)	1.83	15,840	(45.4)	1.85
性器ヘルペス	5,753	(17.4)	0.86	5,887	(18.1)	0.94	5,715	(18.2)	0.85	6,154	(18.4)	0.78	5,959	(17.1)	0.70
尖圭コンジローム	2,832	(8.6)	0.42	2,409	(7.4)	0.38	2,147	(6.8)	0.32	2,060	(6.2)	0.28	2,085	(6.0)	0.24
トリコモナス症	3,886	(11.8)	0.58	3,872	(11.3)	0.58	3,041	(9.7)	0.45	2,740	(8.2)	0.35	2,412	(6.9)	0.28
総 数	32,981	(100.0)		32,588	(100.0)		31,394	(100.0)		33,369	(100.0)		34,868	(100.0)	

\*暫定数 \*\*淋病様疾患を1とした比

厚生省結核・感染症サーベイランス事業による性感染症 (STD) サーベイランスは1987年に開始された。対象疾病は1997年まで5種 (表1, 図1参照) であったが, 1998年から梅毒様疾患が追加されている。また, 1998年から陰部クラミジア感染症は性器クラミジア感染症に, また陰部ヘルペスは性器ヘルペスに改称されている。患者情報は都道府県および指定都市に設けられたおよそ600の医療機関 (診療所・病院, 以下定点) から収集される。定点の標榜する診療科目は泌尿器科, 産婦人科, 皮膚科, 性病科などであるが, 9道府県では産婦人科定点が置かれていない (北海道, 宮城, 滋賀, 大阪, 鳥取, 岡山, 徳島, 宮崎, 沖縄)\*。

STD 患者報告総数はサーベイランスが開始された1987年には44,470であった。その後増減があるものの1992年までは4万人台が維持されていたが, 淋病様疾患の急激な減少により, 1993年にはおよそ33,000となった。減少傾向はその後1995年まで続いたが, 1996~97年は再び増加傾向にある (表1)。本特集では主要3疾患の1993年以降の動向について述べる。

淋病様疾患: 患者数はサーベイランス開始以降1991年にピークに達したが, その後急激に減少し1994年にはピーク時の40%にまで低下した。これはエイズ患者発生にともなうキャンペーンの影響とされている。しかし, 1995年からふたたび増加に転じ, 1996~97年は引き続き増加傾向にある (図1)。その

図1. 性感染症患者報告数の推移 (男女合計)、1987~1997年 (感染症サーベイランス情報)

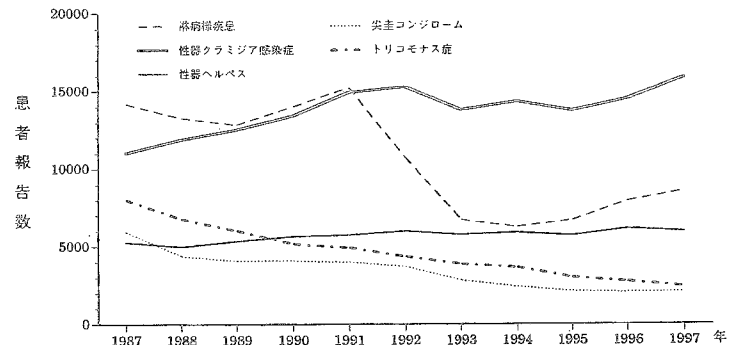
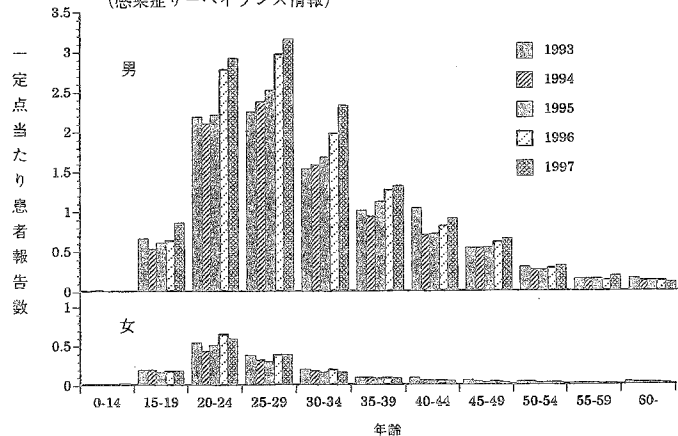


図2 a. 年齢別淋病様疾患患者発生状況、1993~1997年 (感染症サーベイランス情報)



ため, 全 STD 患者数に占める割合も1994年の19%から1997年には25%になった (表1)。1993年以降の患者発生動向を性別・年齢別にみると (図2a), 男性の25~34歳では1994年も微増している。1996~97年は60歳以上を除く年齢層で増加しており, 特に20~34

(特集つづき)

歳で著しい。女性では1996～97年に20～24歳でやや増加がみられる。淋菌の主要薬剤に対する感受性の動向は本号4ページを参照。

性器クラミジア感染症：患者数はサーベイランス開始以降漸次増加傾向にあるものの、1992～95年は増加がやや鈍っていた。しかし、1996～97年は再度増加傾向を示している(図1)。また、1996～97年は淋病様疾患増加のため対淋病様疾患比は小さくなっているが、全STD患者数に占める割合は1997年に45%を超えた(表1)。1993年以降の患者発生動向を性別・年齢別にみると(図2b)、男性の24歳以下では漸次増加傾向にある。1997年は40～44歳を除き全年齢層で増加しているが、20～24歳、30～34歳で著明である。また、患者年齢のピークは1996年までは25～29歳であったが、1997年には20～24歳に移行している。女性では39歳以下で1995年にわずかに減少しているものの、1996年から再び増加傾向にある。患者年齢のピークは20～24歳で、この年齢層以下では男性患者発生数を上回っている(本報 Vol. 11, No. 9, 1990; Vol. 14, No. 8, 1993; Vol. 17, No. 10, 1996参照)。

病原微生物検出情報へは1993～1997年に地方衛生研究所(地研)より陰部と尿からの*Chlamydia trachomatis* 検出例が1,151報告された。一部の地研では分離*C. trachomatis*の血清型別が行われているが、年次による血清型の推移が考えられている(本号6ページ参照)。

性器ヘルペス：患者数は1989～96年の間微増傾向にあるが、1997年はやや減少している(図1)。全STD患者数に占める割合も1996年には18%であったが、1997年は17%に減少した(表1)。1993年以降の患者発生動向を性別・年齢別にみると(図2c)、男性では35～39歳、55歳以上を除いて減少傾向にある。しかし、女性では全年齢層にわたって横ばいあるいは増加傾向にある。また、29歳以下では女性患者発生数は男性に比べて多い。

1993～97年に地研および一部民間検査機関より性器からの単純ヘルペスウイルス(HSV)検出例が282報告された。年齢不詳10を除く272について性別・年齢別に検出されたHSVの型をみた(図3)。報告のおよそ8割は女性であり、患者情報の性比とは異なる。感染HSVは男性では2型は1型の約2倍、女性は1型と2型がほぼ同数であった。また、60歳以上では男女とも2型が主であることから、この年齢層の発症は再発によるものと思われる。

速報：感染症サーベイランス情報によると、1996年1～6月のSTD患者数を100とすると、1997年同期は106、1998年同期は109となり、明らかに増加している。とくに淋病様疾患および性器クラミジア感染症はそれ

図2 b. 年齢別性器クラミジア感染症患者発生状況、1993～1997年(感染症サーベイランス情報)

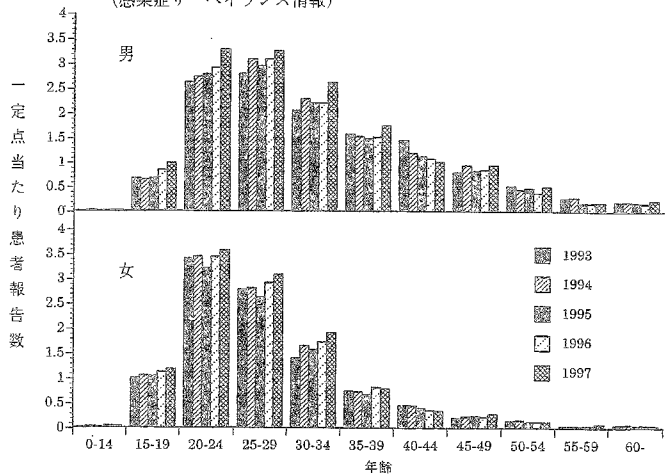


図2 c. 年齢別性器ヘルペス患者発生状況、1993～1997年(感染症サーベイランス情報)

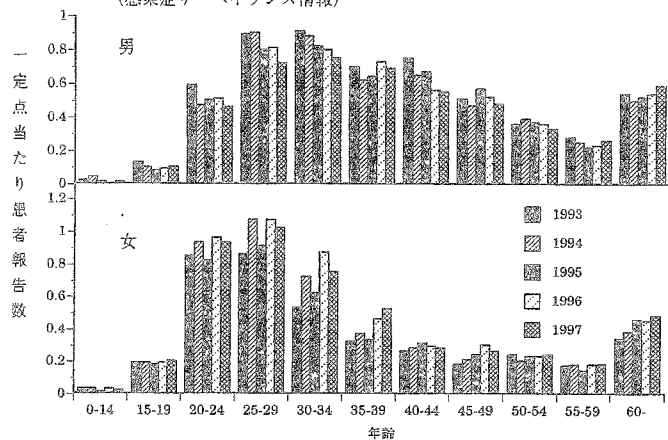
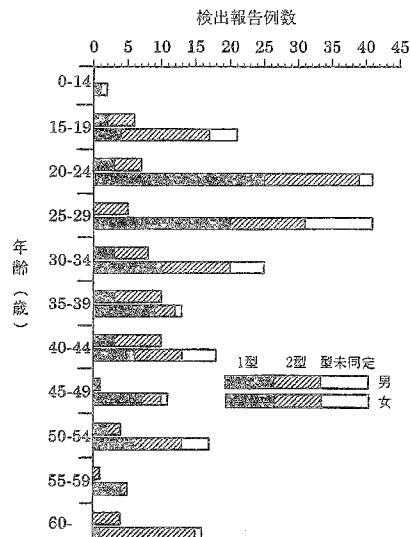


図3. 陰部からのHSV検出例の性別年齢分布と感染HSVの型、1993～1997年



(病原微生物検出情報：1998年7月21日現在報告数)

ぞれ18%増となっている。しかし、性器ヘルペスは1997年以降男女ともやや減少している。

\*伝染病予防法改正に伴って定点配置の見直しが行われる予定である。

# 病原微生物検出情報

月報

Vol. 19 No. 10 (No. 224)

1998年10月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

専務局 感染症情報センター

〒102-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.go.jp

ジフテリア検査体制: 秋田県3, イクラ醤油漬のEHEC O157汚染調査: 北海道3, EHEC O121:H19の性状: 秋田県4, EHEC O26:H11とS. Albany集団混合感染: 秋田県5, S. Corvallis集団食中毒: 東京都5, 新しいエンテロトキシン産生と推定されるウェルシュ菌食中毒: 東京都6, アデノウイルス7型の流行: 三重県7, 神戸市8, ジフテリア: 英国9, ニューゼaland9, サウナ等を汚染源とするレジオネラ症集発: オランダ他10, 5歳以下小児のインフルエンザ菌感染: 米国10, 周産期B群レンサ球菌感染症予防: 米国11, シガテラ毒中絶: 米国11, 薬剤耐性菌情報11, 日本のエイズ患者・HIV感染者12, 感染症発生動向調査情報15, チフス菌・パラチフス菌のファージ型別成續19

(禁、無断転載)

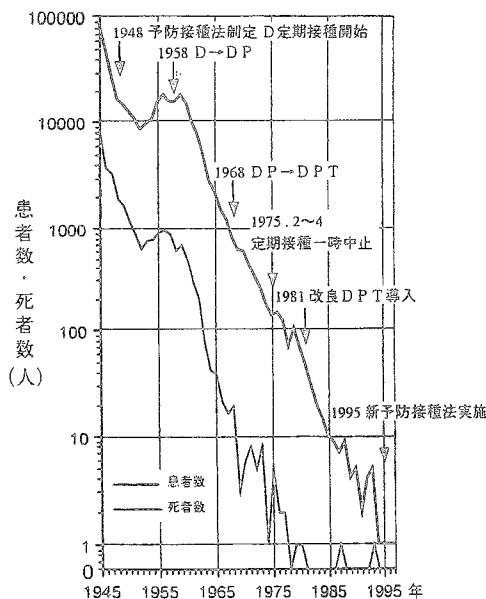
本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> ジフテリア

ジフテリアは、日本ではワクチン接種の普及に伴い激減し、最近ではほとんど発生していない。しかし1990年以降、旧ソビエト連邦では大流行があり、ジフテリアのサーベイランスとワクチン接種の重要性が再認識された。

わが国では厚生省伝染病流行予測調査事業によって、国民のジフテリアに対する免疫状況を監視している。この事業では、全国約10の地方衛生研究所（地研）において、0～9歳の健常児血清（全体で約1,000検体）について2～3年に1回ジフテリア抗体を測定し、国立感染症研究所・感染症情報センター予防接種室が全国データを集計する。抗体測定は、マイクロプレートに培養した細胞を使ってジフテリア毒素を中和する抗体（抗毒素）を定量する（Miyamura, K., et al.: J. Biol. Standard. 2: 203-209, 1974）。この調査によって、以下に示すように、わが国ではワクチン接種により小児のジフテリア抗毒素保有率がきわめて高く維持されていることが確認されており、これがジフテリアの発生を抑えていると思われる。

図1. ジフテリア届出患者数および死者数の推移, 1945～1997年  
(厚生省伝染病統計・人口動態統計)

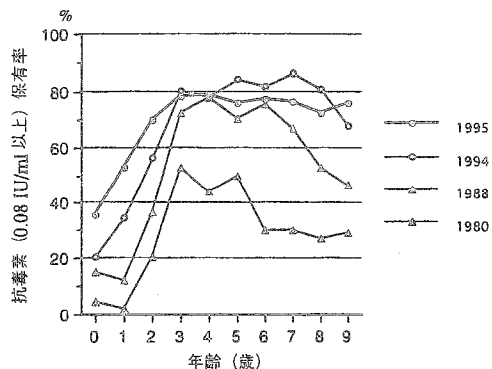


### 1. 患者発生状況と予防接種の歴史

日本におけるジフテリア患者の届け出数は、1945年には約8万6千人（うち約1/10が死亡）であったが、ここ10年間（1988～1997年）は33人（うち死亡1）と著しく減少している（図1）。最近では、1992年に秋田県の知的障害児施設で患者2名が発生し、5名からgravis型のジフテリア菌が分離された。患者2名はワクチン未接種であった（IASR Vol.14, No. 7, 1993, 本号3ページ参照）。また1993年には大分県で臨床診断により2名の患者が報告されたが、いずれもワクチン未接種であった。

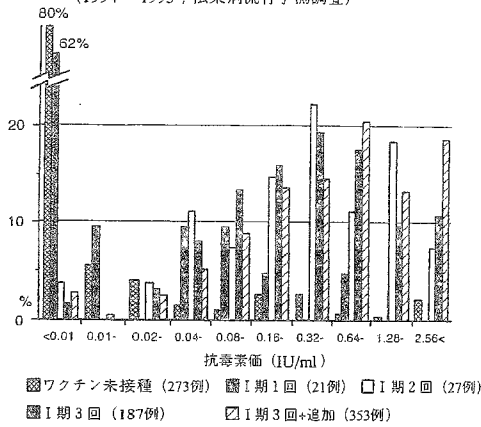
わが国のジフテリア予防接種の歴史を見ると、1948年にジフテリア単味ワクチン（D）が、1958年にはジフテリア・百日咳混合ワクチン（DP）が、1968年以降は破傷風トキソイド（T）の加わったDPTが、定期予防接種に採用された。1975年には百日咳菌成分によるDPT接種後の死亡事故があり、定期接種は3カ月間中止された。1981年には改良DPT（百日咳死菌の代わりに精製百日咳菌蛋白を使用）が導入された。さらに1995年4月、新しい予防接種法が実施され、DPTの標準的な接種スケジュールは次のようになった。I期初回接種として、生後3カ月以上12カ月未満の間に3～8週間隔で3回、I期追加接種として初回接種終了12～18カ月後に1回注射を受ける。II期接種として、11～12歳時にDTを1回受ける。

図2. ジフテリア抗毒素保有状況の年別比較  
(伝染病流行予測調査)



(特集つづき)

図3. DPTワクチン接種歴別のジフテリア抗毒素価レベル (1994～1995年伝染病流行予測調査)



## 2. 年齢別抗毒素保有状況

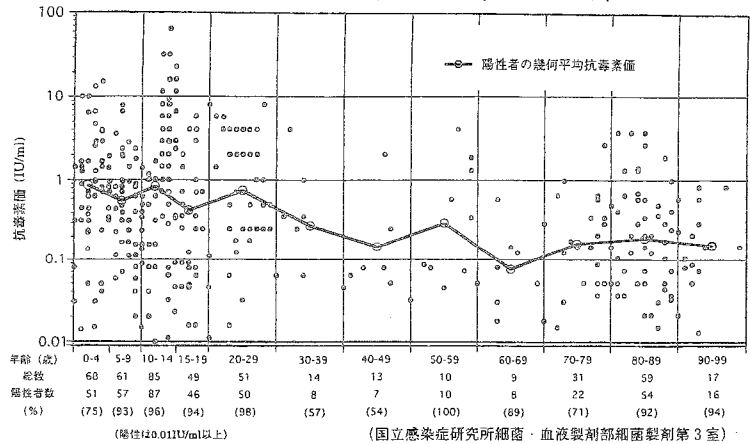
年齢別ジフテリア抗毒素保有状況を血清採取年別に前ページ図2に示した。0～9歳について0.08IU/ml以上の抗毒素保有率を見ると、いずれの年も3歳まで抗毒素保有率は直線的に上昇している。1980年においては各年齢で保有率が低いが、これは1975年のDPT定期接種一時中止後の接種率低下による影響と思われる。1988年の抗毒素保有率は0～1歳で低いが、これは1975～88年には集団接種における接種開始年齢が2歳であったためであり、7～9歳で抗毒素保有率が低いのは1980年代前半の低い接種率が影響したためであろう。1994年および1995年の抗毒素保有率の上昇は、1981年に改良DPTが導入され、接種率が上昇したことを示している。1988年12月に厚生省は、DPTは生後3カ月からの個別接種を基本とし、集団接種においても生後3カ月から接種ができることを通知した。しかし、全国的に乳児が接種を受けるようになったのは1995年4月の改正予防接種法実施後のことである。図2で、0～2歳児の抗毒素保有率が1988～95年にかけて上昇しているのは、この移行期における乳児の接種率の上昇を反映していると思われる。

## 3. 接種回数と抗毒素価

1994年および1995年に調査した血清のうち予防接種歴が記載されていた930検体についての接種回数別の抗毒素保有状況を図3に示す。ワクチン未接種者および1回接種者の抗毒素価は大半が0.01IU/ml以下であった。一方、ワクチン接種回数が2、3回になると0.32IU/mlをピークとする分布となる。また、初回接種3回の後に1回の追加接種を受けたI期接種完了群でのピークは0.64IU/mlとなり、2.56IU/ml以上の高い抗毒素価を保有している人の割合も多く見られた。

発症阻止に必要な抗毒素価レベルは0.01IU/mlが指標とされていたが、最近では十分な阻止に必要な抗毒素価は0.1IU/ml以上の報告がある (Hasselhorn, H. M., et al.: Vaccine Vol.16, No.1, pp.70-75, 1998)。本調査で0.08IU/ml以上の価を示した割合は、

図4. 年齢別ジフテリア抗毒素価レベル, 1994～1995年



2回接種群では81%，3回接種群では87%，I期追加接種完了群では90%であった。

## 4. 高齢者の抗毒素保有

次に、全年齢層の抗毒素保有率 (感染研・細菌血液製剤部による調査) について述べる。測定に用いた血清は、感染症情報センター血清銀行保管の1994年採取0～57歳血清258検体と、中高年齢層50～99歳血清の209検体 (聖マリアンナ医科大学提供)、あわせて467検体である。図4に示すように、13～14歳ではDTワクチンの追加接種によるブースター効果で、高い抗毒素価保有者が多い。またジフテリア定期予防接種開始前に出生した50歳以上の高齢群でもジフテリア抗毒素保有率が高い結果であった。わが国では戦中、戦後にジフテリアの流行が報告されており、高齢者における抗毒素保有は感染の既往を示すものと考えられる。しかし50歳以上の年齢で持続的に抗毒素を保有していることは、市中に毒素産生菌が存在し持続的な暴露が起こっている可能性もあり、今後の調査が必要である。

予防は治療に勝る。旧ソビエト連邦では、1990～95年の間に125,000人のジフテリア患者と4,000人以上の死者が確認されている。これは、この期間に世界中で報告されたジフテリア患者の約90%を占めたが (WHO WER Vol. 71, No. 33, p.245, 1996; 本月報 Vol. 18, No.5, 外国情報参照)、ワクチン接種の強化により旧ソ連での流行は終息に向かっている。ジフテリアワクチン未接種で海外渡航する若い人には、出発前の接種が勧められる。

国内にジフテリアが無くなるとジフテリアを診断できる医師がいなくなり、また、菌の分離同定の技術も消える。現在、ジフテリア発生の緊急時に備えて、臨床医の協力を得て、感染研と地研とが共同で、臨床診断、病原診断、治療のための対策マニュアルを作成中である。

# 病原微生物検出情報



Vol. 19 No.11 (No. 225)

1998年 11月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>

国立感染症研究所  
 厚生省保健医療局  
 結核感染症課

事務局 感染症情報センター

〒162-8640 新宿区戸山1-23-1

Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177

E-mail iasr-c@nih.go.jp

(禁、無断転載)

SRSV 中空粒子の産生と応用3, 修学旅行で発生した SRSV 集団食中毒事例: 岡山県 3, 給食弁当による SRSV 集団食中毒事例: 静岡県 4, 小学校における C 群ロタ胃腸炎集団発生: 北海道 5, コロナ様ウイルスによる急性胃腸炎流行: 三重県 6, 今シーズンのインフルエンザウイルス分離速報: 福岡市 7, エコー17型分離: 広島市 7, アデノ7型分離: 北九州市 7, 腸炎ビブリオ食中毒と血清型別動向: 埼玉県 8, 給食従事者からの STEC 分離状況: 秋田県 8, ロタウイルス経口ワクチン: 米国 9, 高齢者のインフルエンザワクチン接種: 米国 9, 英国 10, レプトスピラ症 10, B 群髄膜炎菌性疾患発生: 米国 10, 旧ソ連でのジフテリア流行 11, 抗生剤処方指針: 英国 11, 薬剤耐性菌情報 11, 感染症発生動向調査情報 13

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課検査所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> 小児のウイルス性胃腸炎 1993~1998

厚生省感染症発生動向調査(旧感染症サーベイランス)事業では、全国約2,500の小児科・内科定点からロタウイルス起因を疑う0~3歳の胃腸炎が「乳児嘔吐下痢症」として臨床診断に基づいて報告されている。一方、地方衛生研究所では上記定点の一部で採取され

た胃腸炎患者(「乳児嘔吐下痢症」を含む)の便材料からウイルスの検出を行っており、その検出成績が病原体サーベイランスによるデータとして病原微生物検出情報に蓄積されている。このデータから、わが国の乳幼児の胃腸炎の流行を起こしている主要な病原ウイルスはロタウイルスと SRSV

(small round structured virus)であり、両者の流行パターンが明らかとなってきた。

1987/88~1997/98シーズンの「乳児嘔吐下痢症」の一定点当たり患者報告数の推移をみると(図1), 毎シーズン冬季に大きく増加しているが、春季にもかなりの患者発生がみられる。特に1997/98シーズンは1998年第6~8週(2月下旬)に一時減少した後、第14週(4月上旬)をピークとする第2の流行が明瞭にみられた。

胃腸炎の病原ウイルスとして知られる、ロタウイルス、SRSV、アストロウイルス、アデノウイルス40/41型、について病原微生物検出情報に報告された1993年10月~1998年9月の検出数を流行シーズン別に表1に示した。これらの胃腸炎ウイルスは培養が困難で、主に電子顕微鏡(EM), EIA, RPHA, Latex凝集反応により検出されている。このうちA群ロタの検出数は各シーズン約400~700が報告されている。C群ロタの検出報告は少ないが、小学校などにおける集団発生の報告がある(本号5ページ&Vol. 18, No. 12参

図1. 乳児嘔吐下痢症患者報告数の推移(感染症サーベイランス情報)

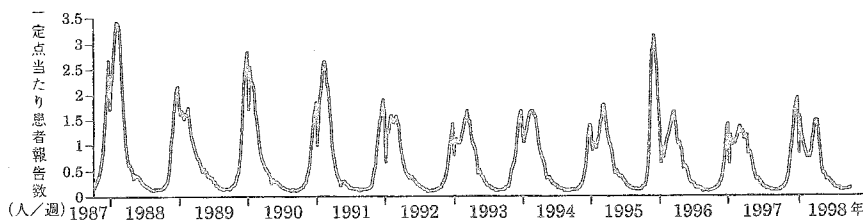


図2. ロタウイルス、SRSV、アデノウイルス40/41型検出報告数の推移、1993~1998年

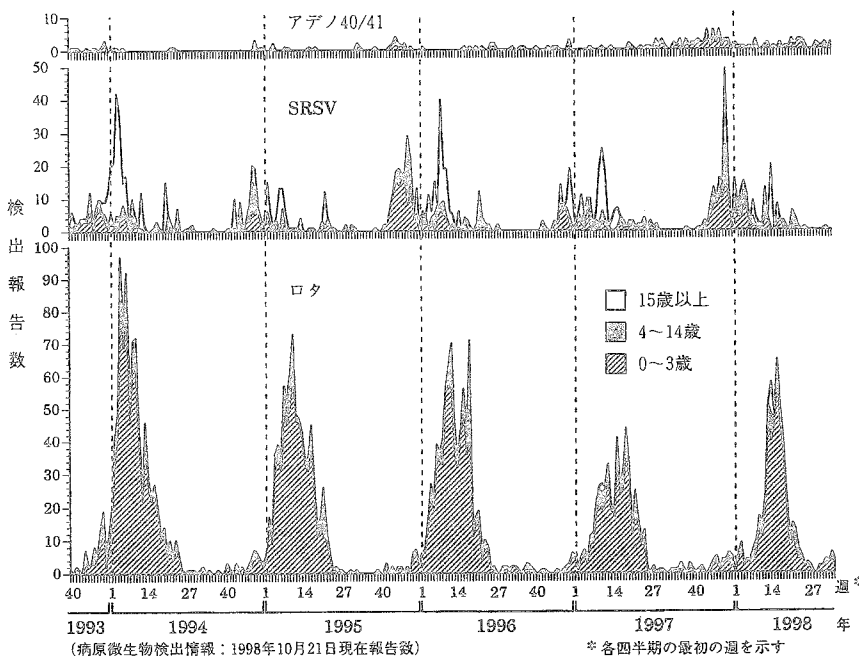


表1. ロタウイルス、SRSV、アストロウイルス、アデノウイルス40/41型検出報告数

ウイルス	1993年10月 ~1994年9月	1994年10月 ~1995年9月	1995年10月 ~1996年9月	1996年10月 ~1997年9月	1997年10月 ~1998年9月
ロタ A群	725	622	635	389	442
ロタ C群	-	-	18	-	5
ロタ 群不明	212	176	143	122	105
SRSV	307	176	343	218	277
アストロ	3	5	3	22	13
アデノ40/41型	15	14	25	34	77

(病原微生物検出情報: 1998年10月21日現在報告数)

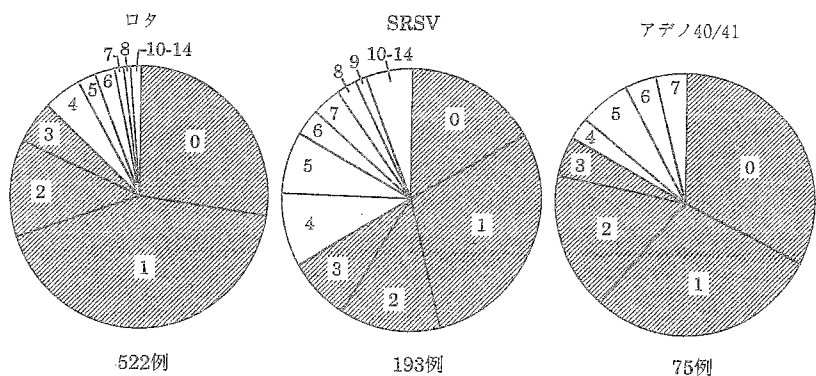
(特集つづき)

照)。B群ロタ検出はこれまで全く報告がない。SRSVは主にEMによる検出で約200~300余りが報告されている。アストロの検出数は最近は少ないが、1991年には小学校での集団発生が報告されている(本月報 Vol.13, No.4参照)。アデノ40/41型は抗原検出キットが普及するに伴い最近徐々に検出数が増加しており、1997/98シーズンには77であった。

ロタ, SRSV, アデノ40/41型について1993年10月~1998年9月の週別検出数の推移を図2に示す。検出例の年齢で0~3歳, 4~14歳と15歳以上に分けて示した。1993/94シーズンまでは、「乳児嘔吐下痢症」の患者発生ピークとはほぼ一致してロタの検出報告が増加していたが(本月報 Vol.12, No.5, Vol.14, No.3, Vol.16, No.2特集参照), 1994/95シーズンには年末の患者の増加に比べロタの検出報告が少なかった。さらに1995/96シーズン前半(1995年第4四半期)には例年より早く患者の増加が見られたにもかかわらずロタの検出報告は非常に少なく, SRSVが検出されたことから, SRSVがこの時の「乳児嘔吐下痢症」の主な病原ウイルスであったことが明らかとなった(本月報 Vol.17, No.2特集参照)。その後1995/96シーズン後半(1996年上半期)には0~3歳からのロタ検出が増加している。この傾向は1996/97, 1997/98シーズンも同様で, 冬季の小児の胃腸炎患者からはSRSV, 春季にはロタが主に検出されている。特に1997/98シーズンに「乳児嘔吐下痢症」患者発生が明瞭な2つのピークを呈した(図1)原因は, 第1のピークにSRSV, 第2のピークにロタが関与していたことを示している。アデノ40/41型の検出は1997年後半からわずかに増加しているが明瞭な季節性はみられない(図2)。

1997/1998シーズン(1997年10月~1998年9月)にロタ, SRSV, アデノ40/41型が検出された小児(0~14歳)の年齢分布を見ると, 図3のように, ロタとSRSVは1歳からの検出が最も多く, アデノ40/41型は0歳からの検出が最も多い。0~3歳の占める割合

図3. ロタウイルス, SRSV, アデノウイルス40/41型が検出された小児の年齢, 1997年10月~1998年9月



(病原微生物検出情報: 1998年10月21日現在報告数)

はロタ87%, SRSV66%, アデノ40/41型85%で, SRSVは4歳以上, 特に年長児から検出される割合がロタやアデノ40/41型に比べ大きい。

1997/1998シーズンにロタ, SRSV, アデノ40/41型が検出された小児についての臨床症状を比較すると(表2), ロタ検出例では発熱が0~3歳, 4~14歳とも多くみられた。胃腸炎症状を細かくみると, SRSV検出例では嘔気・嘔吐のみを呈したものが4~14歳で14%あり, 0~3歳6.5%より多かった。

SRSVは生カキなどの食品を介して成人の胃腸炎集団発生を起こしていることが既に知られており(本月報 Vol.19, No.1参照), 図2に示された15歳以上のSRSV検出例の多くはそのような集団発生事例からのものである。

便材料中のSRSVの検出は, 従来は主に電子顕微鏡で行われ, 近年はRT-PCR法が普及してきている。現在, より簡便な抗原検出法の研究・開発が進められている(本号3ページ参照)。

ロタについては既に1998年8月, 米国食品医薬品局(FDA)が経口生ワクチン(RRV-TV: tetravalent rhesus-human reassortant rotavirus vaccine)の米国内での使用を, 小児の下痢症を減らし対費用効果を発揮するとして認可している(CDC, EID, Vol.4, No.4, 1998および本号9ページ外国情報参照)。日本でもロタウイルスワクチンの必要性について臨床疫学的検討が行われている。

表2. ロタウイルス, SRSV, アデノウイルス40/41型が検出された小児の臨床症状, 1997年10月~1998年9月

臨床症状	0~3歳			4~14歳	
	ロタ	SRSV	アデノ40/41型	ロタ	SRSV
発熱	285 (66.4%)	47 (38.2%)	22 (35.5%)	39 (65.0%)	29 (45.3%)
熱性けいれん	1 (0.2%)	-	-	-	-
上気道炎	81 (18.9%)	7 (5.7%)	6 (9.7%)	12 (20.0%)	7 (10.9%)
下気道炎	7 (1.6%)	4 (3.3%)	2 (3.2%)	-	-
胃腸炎	400 (93.2%)	119 (96.7%)	58 (93.5%)	58 (96.7%)	63 (98.4%)
再掲	嘔気・嘔吐+下痢	179 (41.7%)	33 (26.8%)	19 (30.6%)	25 (41.7%)
	下痢のみ	66 (15.4%)	10 (8.1%)	15 (24.2%)	11 (18.3%)
その他の症状	嘔気・嘔吐のみ	6 (1.4%)	8 (6.5%)	2 (3.2%)	2 (3.1%)
	詳細不明	149 (34.7%)	68 (55.3%)	22 (35.5%)	1 (1.7%)
例数*	429 (100.0%)	123 (100.0%)	62 (100.0%)	60 (100.0%)	64 (100.0%)

\*不詳を除く、2つ以上の臨床症状が報告された例を含む。(病原微生物検出情報: 1998年10月21日現在報告数)

# 病原微生物検出情報

月報

Vol.19 No.12(No.226)  
1998年12月発行

Infectious Agents Surveillance Report (IASR)  
http://idsc.nih.gov.jp/iasr/index-j.html

国立感染症研究所  
厚生省保健医療局  
結核感染症課

事務局 感染症情報センター  
〒162-8640 新宿区戸山1-23-1  
Tel 03(5285)1111 Fax 03(5285)1177  
E-mail iasr-c@nih.gov.jp

(禁、紙断転載)

昨シーズンのインフルエンザウイルスの性状と今シーズンの流行予測3、1998/99用インフルエンザワクチン株4、今季インフルエンザ分譲遠報・A(H1N1)型:石川県4、B型:静岡県4、インフルエンザ爆発発からのエコー-17分譲:鳥根県5、インフルエンザ抗体保有率調査遠報5、香港におけるトリ型インフルエンザ6、S. Enteritidis PT18 集団下痢症:長野県7、S. Infantis 大規模食中毒:香川県7、仕出し弁当によるA群レンサ球菌集団感染:茨城県8、STEC O121とE. coli O114 群免疫血清反応:秋田県8、A群口夏期の検出:大阪府9、エコー-6分譲:福岡府9、世界のインフルエンザ10、噴水関連クリプトスポリジウム症:米国10、AIDS&HIV:台湾10、香港11、AIDS世界の情勢11、薬剤耐性菌情報11、日本のエイズ患者・HIV感染者12、感染症発生動向調査情報15

本誌に掲載した統計資料は、衛生微生物技術協議会、感染性腸炎研究会、生活衛生局食品保健課疫所業務管理室などを通じて収集された各地の地方衛生研究所、医療機関、検疫所、一部伝染病院、民間検査所など協力検査機関および国立感染症研究所における検査成績を感染症情報センターにおいて集計したものである。

## <特集> インフルエンザ 1997/98

1997/98シーズンのインフルエンザについて、1) 全国約2,500の小児科・内科定点から報告されたインフルエンザ様疾患患者の発生状況、2) 全国約60の地方衛生研究所などから国立感染症研究所感染症情報センター (IDSC) に報告されたインフルエンザウイルス分離状況および急性脳炎・脳症などの中枢神経系合併例を中心にまとめた。

感染症サーベイランス情報による最近11シーズンのインフルエンザ様疾患患者週別発生状況を図1aに示した。1997/98シーズンの状況を見ると11、12月にはほとんどインフルエンザ様疾患の発生報告がなく、1998年第3週から急激に増加、第5週は29都道府県で定点あたり患者数は50人を超え、全国の定点医療機関から合計136,929人の患者数が報告され、1987年に本疾患のサーベイランスを開始して以来最高の報告数となった。しかしこれをピークに第7週からは低下傾向に転じ、10~12週にかけて流行は消退した。最近のわが国のインフルエンザの流行状況は毎年11月下旬~12月上旬頃より年末まで小流行がみられ、その後1~3月頃にかけて大きい流行となり、4~5月にかけて減少していくというパターンであることが多いが、1997/98シーズンは1998年1~2月の極めて短い期間に爆発的に全国的な大流行がみられたという点が特徴的であった(図2)。

1998年第1四半期(第1~13週)にインフルエンザ様疾患として報告された患者の年齢をみると(図3a)、1~9歳ではどの年齢もほぼ同数であり、0歳はこれらの年齢層に比較し1/3~1/4と少ない。現行のサーベイランスでは10~14歳は5歳階級の年齢区分であ

図1 a. インフルエンザ様疾患患者報告数の推移, 1987年第36週~1998年第36週 (感染症サーベイランス情報)

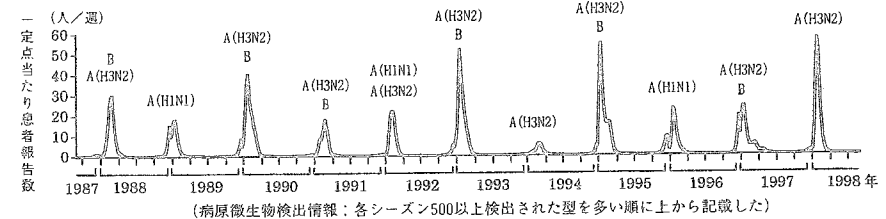


図1 b. 脳・脊髄炎\*患者報告数の推移, 1987年9月~1998年8月 (感染症サーベイランス情報)

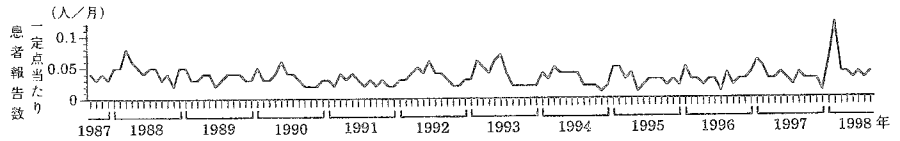


図1 c. 脳・脊髄炎\*患者から検出されたインフルエンザウイルス報告数の推移, 1987年9月~1998年8月 (病原微生物検出情報: 1998年10月21日現在報告数)

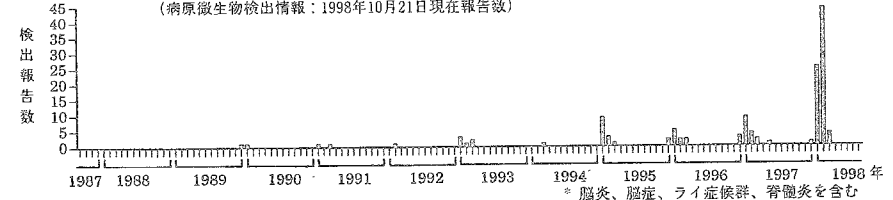
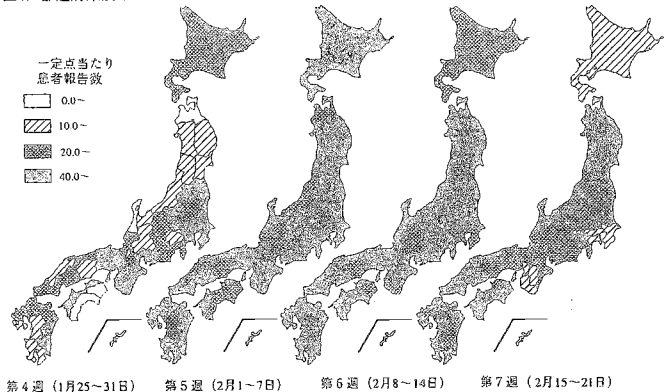


図2. 都道府県別インフルエンザ様患者発生状況, 1998年第4~7週 (感染症サーベイランス情報)



り、また定点の多くは小児科診療所であるため15歳以上の患者の報告数は少なく、これらの年齢層の詳細は不明である。

次に、IDSCに寄せられたインフルエンザウイルス分離報告数について述べる。この中には上記サーベイランス定点で採取された検体以外に、幼稚園・小中学校などにおける集団発生時の調査などで採取された検



(特集つづき)

体の分離成績も含まれている。1997/98シーズンのインフルエンザウイルス分離数は6,144株であり、1996/97シーズンの6,072株を上回る過去最高の報告数で、そのほとんど(98%)がA(H3N2)型であった。A(H1N1)型は1998年第2～8週にかけて12株が、B型は同じく第2週～第26週(6月末)にかけて114株が分離された。インフルエンザの流行が一旦終息した後、5月に埼玉県の小学校・静岡県の中学校、6月には仙台市の小学校などで小規模なB型の集団発生がみられた(本月報 Vol. 19, No. 7 & 8 & 9 参照)。各地方衛生研究所より国立感染症研究所ウイルス第一部に送付されたA(H3N2)型分離株の抗原分析の結果では、A/武漢/359/95様変異株(1997/98シーズンワクチン株)とA/佐賀/128/97様変異株(世界各地で流行がみられたA/シドニー/5/97株の類似株)がほぼ同じ割合であった(本号3ページ参照)。

小児におけるインフルエンザの重篤な合併症として脳炎・脳症などの中枢神経合併症があり、近年これらの重症例の報告が増加している(本月報 Vol. 18, No. 12 特集参照)。図1bは、この11シーズンの全国約500の病院定点から報告された脳・脊髄炎患者報告数を示したものである(脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎が報告対象であるが、そのほとんどは急性脳炎および脳症)。これまではインフルエンザ様疾患患者報告数(図1a)との間に明らかな関係はみられていなかったが、1998年1～2月にはインフルエンザ様疾患の急激な増加と脳・脊髄炎の増加の一致が明瞭に見られている。両者は病原微生物を検出した上での診断ではないが、1997/98インフルエンザシーズンにおける急性脳炎・脳症の増加を示している。

1997/98シーズン中にインフルエンザウイルスが分離同定あるいはRT-PCRによりウイルスゲノムが検出されたと報告された急性脳炎・脳症患者数は74例(ライ症候群1例を含む)であり、1996/97シーズンの19例を上回る過去最高の報告数であった(図1c)。74例中髄液から分離されたものは13例、RT-PCRのみ陽性1例、肺・気管支から分離されたものが1例で、残りの59例は鼻咽喉からの分離であった(各地方衛生研究所からの報告は本月報 Vol. 19, No. 4 & 6 & 7 を参照)。年齢は1～3歳が43例(58%)で5歳以上は少ない(図3c)。また報告された時点で死亡が明らかであったものは、74例中11例であった。ちなみに本年開催された厚生省「インフルエンザと脳炎・脳症に関する研究班」では、1997/98シーズンにおけるわが国のインフルエンザ脳炎・脳症による死亡者は100～200人程度であったと推計している。

1998/99シーズン用のわが国のワクチン株は分離株の抗原分析により、A/北京/262/95(H1N1)、A/シドニー/5/97(H3N2)、B/三重/1/93の3株が用いられることになった(本号4ページ参照)。わが国におけ

図3a. インフルエンザ様疾患患者の年齢、1998年第1四半期(感染症サーベイランス情報)

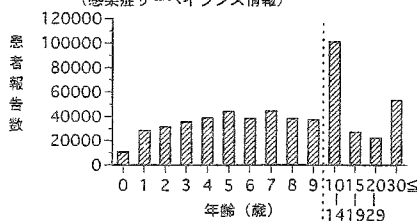


図3b. インフルエンザA(H3N2)ウイルス検出例の年齢、1997/98シーズン(病原微生物検出情報:1998年10月21日現在報告数)

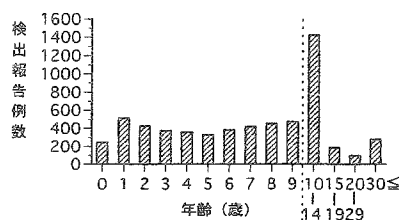
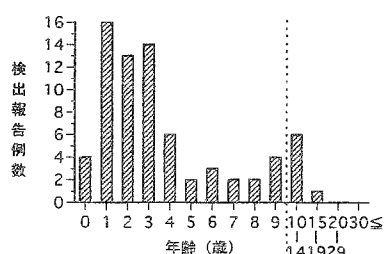


図3c. 脳炎、脳症などが報告されたインフルエンザA(H3N2)ウイルス検出例の年齢、1997/98シーズン(病原微生物検出情報:1998年10月21日現在報告数)



るインフルエンザワクチンは幼稚園児から中学生を対象とした集団接種が主に行われていたが、1994年の予防接種法改正に伴い、対象を全年齢、特に幼稚園児から中学生および高齢者とし、任意の個別接種に改められている。欧米では高齢者のインフルエンザは肺炎などを合併して死に至る可能性が高いとして、特に高齢者に対するワクチン接種を積極的に勧めている(本月報 Vol. 19, No. 11 外国情報参照)。

遠報: 伝染病流行予測事業では1998年秋に採取された健康人血清について地方衛生研究所がインフルエンザ抗体を測定している。IDSCで集計中の速報によると、A/シドニー/5/97(H3N2)に対する抗体保有率は低年齢層では比較的高いが、高齢者では低いこと、A/北京/262/95(H1N1)およびB型変異株B/北京/243/97に対する抗体保有率は全体に低いことが結果として得られている(本号5ページ参照)。

1998/99シーズン初めて福岡市で9月末にA/シドニー/5/97株類似のA(H3N2)型1株が分離された(本月報 Vol. 19, No. 11 参照)。その後11月に入り、小学校における集団発生から石川県でA(H1N1)型が2株、静岡県でB型が7株分離されている(本号4ページ参照)。また、神奈川県でも2歳児よりA(H3N2)型が分離された(1998年12月8日現在)。なおIDSCでは1997年11月よりインターネットのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp>)上で流行期間中の国内のインフルエンザ発生状況を地図上で表し、迅速な情報提供を行っている。

### 第3章 患者情報集計

1. 平成9年 全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数  
 Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1997.

総数	1. 麻疹様疾患 measles		2. 風しん rubella		3. 水痘 chickenpox		4. 流行性耳下腺炎 mumps		5. 百日せき瘧疾患 pertussis		6. 溶連菌感染症 streptococcal infection		7. 異型肺炎 atypical pneumonia		8. 感染性胃腸炎 infectious gastroenteritis	
	報告数 reported cases	定点点当り incidence	報告数 reported cases	定点点当り incidence	報告数 reported cases	定点点当り incidence	報告数 reported cases	定点点当り incidence	報告数 reported cases	定点点当り incidence	報告数 reported cases	定点点当り incidence	報告数 reported cases	定点点当り incidence	報告数 reported cases	定点点当り incidence
1週	77	0.03	130	0.05	3477	1.44	1383	0.57	34	0.01	557	0.23	367	0.15	5142	2.13
2週	239	0.10	336	0.14	6379	2.65	3295	1.37	68	0.03	1137	0.47	683	0.28	10225	4.24
3週	173	0.07	298	0.12	4674	1.94	2260	0.94	49	0.02	1340	0.56	615	0.26	11456	4.75
4週	203	0.08	300	0.12	4576	1.90	1762	0.73	52	0.02	1537	0.64	588	0.24	13158	5.46
5週	257	0.11	460	0.19	4116	1.71	2312	0.96	52	0.02	1715	0.71	513	0.21	14488	6.01
6週	205	0.09	471	0.20	3972	1.65	1730	0.72	59	0.02	1669	0.69	452	0.19	14281	5.92
7週	286	0.12	625	0.26	4250	1.76	2012	0.83	38	0.02	1696	0.70	420	0.17	13966	5.79
8週	285	0.12	766	0.32	4355	1.81	2530	1.05	62	0.03	2081	0.86	473	0.20	15041	6.24
9週	350	0.15	987	0.41	4427	1.84	2426	1.01	64	0.03	2203	0.91	488	0.20	14733	6.11
10週	383	0.16	1284	0.53	4357	1.81	2660	1.10	57	0.02	2214	0.92	414	0.17	13902	5.77
11週	353	0.15	1528	0.63	4446	1.84	2900	1.20	58	0.02	2336	0.97	514	0.21	12983	5.39
12週	487	0.20	1581	0.66	4423	1.83	2623	1.09	50	0.02	2055	0.85	437	0.18	10818	4.49
13週	418	0.17	1853	0.77	4230	1.75	2764	1.15	67	0.03	1543	0.64	422	0.18	9004	3.73
14週	474	0.20	2062	0.86	4699	1.95	3113	1.29	54	0.02	1213	0.50	393	0.16	8088	3.35
15週	469	0.19	2257	0.94	3943	1.64	2601	1.08	44	0.02	1152	0.48	335	0.14	6530	2.71
16週	445	0.18	1985	0.82	3795	1.56	2561	1.06	65	0.03	1559	0.65	341	0.14	7014	2.91
17週	529	0.22	1966	0.82	3792	1.57	2334	0.97	59	0.02	1649	0.68	398	0.17	7195	2.96
18週	508	0.21	1620	0.91	3251	1.56	2343	1.05	32	0.01	1401	0.58	369	0.15	6208	2.57
19週	645	0.27	2421	1.00	4935	2.05	2543	1.07	43	0.02	1426	0.59	341	0.14	5436	2.25
20週	571	0.24	2724	1.13	4999	2.07	2960	1.23	52	0.02	1838	0.76	364	0.15	5774	2.39
21週	586	0.24	2068	0.86	4411	1.83	2944	1.22	78	0.03	1891	0.78	365	0.15	5439	2.26
22週	582	0.24	2393	0.99	5017	2.08	3234	1.34	64	0.03	1996	0.83	369	0.15	5627	2.33
23週	563	0.23	2111	0.88	4852	2.01	3536	1.47	445	0.03	2098	0.87	394	0.16	5398	2.24
24週	534	0.22	2498	1.04	5308	2.20	3403	1.41	83	0.03	2247	0.93	394	0.16	5447	2.26
25週	615	0.26	2033	0.84	4861	2.02	3718	1.54	63	0.03	2021	0.84	352	0.15	4949	2.06
26週	483	0.20	1857	0.77	5179	2.15	3900	1.52	52	0.02	1791	0.74	385	0.15	4401	1.83
27週	535	0.22	1539	0.64	3918	1.63	3836	1.59	49	0.02	1502	0.62	377	0.16	4137	1.66
28週	504	0.21	1028	0.43	3379	1.40	3870	1.61	38	0.02	1257	0.52	373	0.15	4055	1.68
29週	412	0.17	790	0.33	2597	1.08	3901	1.62	36	0.01	1059	0.44	334	0.14	3757	1.56
30週	339	0.14	627	0.26	2246	0.93	3391	1.41	51	0.02	882	0.37	318	0.13	3310	1.37
31週	298	0.12	431	0.18	2256	0.94	4014	1.66	57	0.02	749	0.31	413	0.17	3461	1.41
32週	242	0.10	335	0.14	1759	0.73	3452	1.43	47	0.02	654	0.27	413	0.17	3348	1.39
33週	237	0.10	203	0.08	1430	0.59	2637	1.09	42	0.02	471	0.20	295	0.12	2484	1.03
34週	261	0.11	210	0.09	1488	0.62	3310	1.37	38	0.02	542	0.22	352	0.15	3206	1.33
35週	217	0.09	195	0.08	1168	0.48	2608	1.08	35	0.01	500	0.21	357	0.15	3286	1.36
36週	224	0.09	144	0.06	1142	0.47	2176	0.90	47	0.02	578	0.24	369	0.15	3228	1.34
37週	135	0.06	163	0.07	970	0.40	2395	0.99	45	0.02	639	0.26	351	0.15	3131	1.30
38週	167	0.07	123	0.05	926	0.38	2385	0.96	44	0.02	585	0.24	299	0.12	2880	1.19
39週	138	0.06	118	0.05	992	0.41	2236	0.93	46	0.02	713	0.30	339	0.14	3037	1.26
40週	107	0.04	111	0.05	1114	0.46	2393	0.96	42	0.02	847	0.35	389	0.16	3193	1.32
41週	81	0.03	113	0.05	1217	0.50	2218	0.92	50	0.02	957	0.40	365	0.15	3067	1.27
42週	92	0.04	116	0.05	1718	0.71	2637	1.12	37	0.02	1154	0.48	488	0.20	3580	1.48
43週	125	0.05	125	0.05	1993	0.83	2625	1.09	47	0.02	1506	0.62	487	0.20	4065	1.69
44週	88	0.04	136	0.06	2287	0.95	2796	1.16	55	0.02	1758	0.73	477	0.20	4902	2.03
45週	110	0.05	139	0.06	2384	0.99	2788	1.15	42	0.02	1984	0.82	412	0.17	5815	2.41
46週	102	0.04	143	0.06	3537	1.47	3119	1.29	55	0.02	2507	1.04	475	0.20	9389	3.89
47週	94	0.04	163	0.07	3340	1.39	3144	1.30	46	0.02	2587	1.07	484	0.20	11015	4.57
48週	84	0.03	226	0.09	4224	1.75	3211	1.33	33	0.01	2523	1.05	484	0.20	11015	4.57
49週	86	0.04	222	0.09	4700	1.95	3627	1.40	57	0.03	3370	1.30	497	0.21	15727	6.52
50週	134	0.06	260	0.11	4625	1.92	3381	1.50	67	0.03	3658	1.52	583	0.24	18663	7.82
51週	146	0.06	274	0.11	5511	2.29	3586	1.49	92	0.04	3409	1.41	545	0.23	22169	9.19
52週	131	0.05	344	0.14	5066	2.10	3625	1.50	25	0.01	2745	1.14	521	0.26	21085	8.75
53週	55	0.02	127	0.05	2757	1.14	1652	0.69	19	0.01	730	0.30	272	0.11	7820	3.24

9. 乳児嘔吐下痢症 infantile vomiting and diarrhea		10. 手足口病 hand-foot-and-mouth disease		11. 伝染性紅斑 erythema infectiosum		12. 突発性発しん exanthem subitum		13. ヘルパンギーナ herpangina		14. インフルエンザ influenza		15. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphnode syndrome		16. 咽頭結核炎(小・内) pharyngo-conjunctival fever (pediatrics and internal medicine)	
報告数	定点当たり reported cases incidence	報告数	定点当たり reported cases incidence	報告数	定点当たり reported cases incidence	報告数	定点当たり reported cases incidence	報告数	定点当たり reported cases incidence	報告数	定点当たり reported cases incidence	報告数	定点当たり reported cases incidence	報告数	定点当たり reported cases incidence
1週	84500	75090	31.14	55207	22.90	86470	35.86	87867	36.44	394993	163.79	1414	0.59	5564	2.31
2週	1561	83	0.03	342	0.14	673	0.28	86	0.04	26487	10.99	10	0.00	29	0.01
3週	2844	103	0.04	1133	0.47	1532	0.64	106	0.04	48027	19.92	23	0.00	48	0.02
4週	2411	111	0.05	1316	0.55	1585	0.66	88	0.04	57768	23.96	24	0.01	28	0.01
5週	2582	122	0.05	1193	0.49	1427	0.59	185	0.07	57889	24.00	35	0.01	39	0.01
6週	2492	146	0.06	1113	0.46	1497	0.62	88	0.04	41506	17.22	34	0.01	35	0.01
7週	2611	108	0.05	895	0.37	1445	0.60	56	0.02	26920	11.17	30	0.01	32	0.01
8週	2776	115	0.05	853	0.35	1561	0.65	77	0.03	17087	7.09	38	0.02	37	0.02
9週	3109	129	0.07	890	0.37	1587	0.66	136	0.06	12163	5.04	28	0.01	47	0.02
10週	3255	202	0.08	1057	0.44	1603	0.66	99	0.04	11455	4.75	28	0.01	36	0.01
11週	2954	212	0.09	1136	0.47	1615	0.67	107	0.04	11589	4.81	43	0.02	45	0.02
12週	3063	198	0.08	1155	0.48	1611	0.67	145	0.06	12233	5.07	26	0.01	52	0.02
13週	2678	273	0.11	1128	0.47	1482	0.61	133	0.06	13155	5.46	29	0.01	46	0.02
14週	2737	254	0.11	1213	0.50	1592	0.66	82	0.03	10378	4.30	43	0.02	64	0.03
15週	2794	263	0.11	1296	0.54	1647	0.68	145	0.06	8683	2.83	59	0.02	42	0.02
16週	2031	327	0.14	1446	0.60	1718	0.71	160	0.07	3920	1.63	36	0.01	56	0.02
17週	2090	381	0.16	1739	0.74	1612	0.67	161	0.07	3640	1.51	27	0.01	56	0.02
18週	2002	350	0.15	1613	0.67	1484	0.62	227	0.09	4700	1.95	34	0.01	65	0.03
19週	1710	428	0.18	1499	0.62	1281	0.53	232	0.10	4318	1.79	20	0.01	52	0.02
20週	1211	548	0.23	1321	0.55	1498	0.62	380	0.16	2597	1.08	28	0.01	47	0.02
21週	1009	784	0.33	1494	0.62	1799	0.75	831	0.34	1663	0.69	39	0.02	87	0.04
22週	777	985	0.41	1383	0.57	1773	0.74	1265	0.52	1239	0.51	15	0.01	75	0.03
23週	859	1378	0.57	1815	0.75	1634	0.63	1719	0.71	1033	0.43	19	0.01	84	0.03
24週	770	1534	0.64	1866	0.77	1663	0.69	2466	1.02	736	0.31	26	0.01	93	0.04
25週	647	2217	0.92	1923	0.80	1663	0.69	3985	1.65	450	0.19	35	0.01	110	0.05
26週	624	2582	1.07	2255	0.94	1838	0.76	5477	2.27	290	0.12	19	0.01	172	0.07
27週	418	3101	1.29	2340	0.97	1868	0.77	7423	3.08	187	0.08	38	0.02	164	0.07
28週	408	3946	1.64	2013	0.83	1912	0.79	9794	4.06	142	0.06	36	0.01	217	0.09
29週	329	4341	1.80	1630	0.67	1989	0.78	1181	4.64	244	0.10	25	0.01	258	0.11
30週	357	4633	1.92	1655	0.69	1799	0.73	10726	4.45	162	0.07	19	0.01	347	0.14
31週	304	3922	1.63	1105	0.46	1905	0.79	8018	3.33	164	0.07	19	0.01	310	0.13
32週	317	3643	1.51	933	0.39	1762	0.73	5904	2.45	118	0.05	26	0.01	330	0.14
33週	240	2532	1.05	661	0.27	1466	0.61	4076	1.69	92	0.04	23	0.01	328	0.14
34週	294	2246	0.93	831	0.34	1890	0.79	2692	1.12	84	0.03	24	0.01	199	0.08
35週	292	2310	0.96	668	0.28	2029	0.84	1989	0.82	114	0.05	27	0.01	222	0.09
36週	249	2394	0.99	659	0.27	1977	0.82	90	0.04	90	0.04	18	0.01	211	0.08
37週	277	2460	1.02	539	0.22	1945	0.81	1264	0.52	97	0.04	26	0.01	203	0.08
38週	298	2214	0.92	395	0.16	1681	0.70	690	0.41	59	0.02	19	0.01	177	0.07
39週	298	2197	0.91	334	0.14	1784	0.74	535	0.22	78	0.03	26	0.01	133	0.06
40週	357	2037	0.84	389	0.16	1832	0.76	418	0.17	108	0.04	10	0.00	108	0.04
41週	366	1733	0.72	306	0.13	1752	0.73	325	0.13	119	0.05	27	0.01	67	0.03
42週	463	1614	0.67	361	0.15	1775	0.74	241	0.10	104	0.04	10	0.00	45	0.02
43週	572	1621	0.67	540	0.22	1647	0.68	191	0.08	191	0.08	17	0.01	57	0.02
44週	789	1378	0.61	366	0.15	1615	0.67	222	0.09	224	0.09	26	0.01	49	0.02
45週	1059	1239	0.51	375	0.16	1425	0.59	214	0.08	374	0.16	21	0.01	58	0.02
46週	1649	1131	0.44	509	0.21	1687	0.70	154	0.06	293	0.12	19	0.01	59	0.02
47週	2232	1053	0.44	485	0.21	1646	0.68	174	0.07	450	0.19	25	0.01	68	0.03
48週	2475	946	0.39	659	0.27	1608	0.67	155	0.06	435	0.18	18	0.01	77	0.03
49週	3275	850	0.35	600	0.25	1750	0.73	155	0.06	579	0.24	27	0.01	58	0.02
50週	4014	841	0.35	744	0.31	1639	0.68	105	0.04	1096	0.45	25	0.01	68	0.03
51週	4401	697	0.29	832	0.35	1647	0.68	99	0.04	1619	0.67	28	0.01	81	0.03
52週	4616	495	0.21	681	0.28	1512	0.63	87	0.04	2753	1.14	49	0.02	113	0.05
53週	2092	146	0.06	241	0.10	665	0.28	37	0.02	4208	1.75	21	0.01	85	0.04

週 数	17.咽頭結膜熱(眼)		18.流行性角結膜炎		19.急性出血性結膜炎	
	報告数	定点当たり incidence	報告数	定点当たり incidence	報告数	定点当たり incidence
1週	7	0.02	150	0.47	2	0.01
2週	10	0.03	385	1.22	4	0.01
3週	13	0.04	275	0.87	6	0.02
4週	13	0.04	248	0.78	9	0.03
5週	13	0.04	275	0.87	4	0.01
6週	10	0.03	317	1.00	12	0.04
7週	12	0.04	309	0.98	8	0.03
8週	10	0.03	346	1.09	7	0.02
9週	6	0.02	298	0.94	6	0.02
10週	13	0.04	317	1.00	8	0.03
11週	14	0.04	300	0.95	10	0.03
12週	9	0.03	298	0.94	10	0.03
13週	12	0.04	333	1.05	4	0.01
14週	12	0.04	328	1.04	6	0.02
15週	10	0.03	312	0.99	10	0.03
16週	13	0.04	271	0.86	8	0.03
17週	16	0.05	306	0.97	8	0.03
18週	12	0.04	286	0.91	4	0.01
19週	16	0.05	296	0.94	12	0.04
20週	19	0.06	388	1.23	13	0.04
21週	8	0.03	336	1.06	9	0.03
22週	13	0.04	380	1.20	10	0.03
23週	13	0.04	447	1.41	9	0.03
24週	27	0.09	477	1.51	12	0.04
25週	19	0.06	467	1.48	8	0.03
26週	21	0.07	511	1.62	21	0.07
27週	17	0.05	483	1.53	16	0.05
28週	18	0.06	456	1.44	6	0.02
29週	21	0.07	442	1.40	13	0.04
30週	16	0.05	465	1.47	12	0.04
31週	22	0.07	512	1.62	13	0.04
32週	15	0.05	517	1.64	10	0.03
33週	19	0.06	458	1.45	10	0.03
34週	27	0.09	549	1.74	3	0.01
35週	16	0.05	513	1.62	4	0.01
36週	15	0.05	476	1.51	4	0.01
37週	9	0.03	396	1.25	6	0.02
38週	9	0.03	375	1.19	7	0.02
39週	9	0.03	432	1.37	5	0.02
40週	5	0.02	371	1.17	12	0.04
41週	12	0.04	311	0.98	3	0.01
42週	8	0.03	363	1.15	5	0.02
43週	8	0.03	337	1.07	4	0.01
44週	12	0.04	291	0.92	2	0.01
45週	11	0.03	298	0.94	4	0.01
46週	6	0.02	289	0.91	2	0.01
47週	4	0.01	287	0.91	5	0.02
48週	4	0.01	297	0.94	8	0.03
49週	9	0.03	288	0.91	6	0.02
50週	17	0.05	375	1.00	6	0.02
51週	14	0.04	348	1.10	8	0.03
52週	8	0.03	289	0.91	6	0.02
53週	6	0.02	150	0.47	3	0.01

2. 平成9年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1997. (Total)

疾病名 Disease Name	報告数 reported cases	1997年 月別報告数 1997 by month reported cases													
		1月 Jan	2月 Feb	3月 Mar	4月 Apr	5月 May	6月 Jun	7月 Jul	8月 Aug	9月 Sep	10月 Oct	11月 Nov	12月 Dec		
1. 急性腸炎 acute enteritis	報告数	1762	159	149	181	146	154	135	121	116	107	116	132	162	98
	一定点当たり incidence	3.42	0.31	0.29	0.35	0.28	0.30	0.26	0.23	0.23	0.26	0.21	0.26	0.31	0.19
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数	2194	169	192	192	175	207	212	189	147	156	172	155	162	162
	一定点当たり incidence	4.26	0.33	0.37	0.37	0.34	0.40	0.41	0.38	0.37	0.29	0.33	0.30	0.30	0.31
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数	255	29	57	49	37	11	12	9	6	7	7	5	16	5
	一定点当たり incidence	0.50	0.06	0.11	0.10	0.07	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数	460	20	28	34	40	48	47	56	35	38	42	33	37	33
	一定点当たり incidence	0.89	0.04	0.05	0.07	0.08	0.09	0.09	0.11	0.07	0.07	0.08	0.06	0.06	0.07
5. その他ウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数	1479	120	107	109	98	148	153	130	106	111	123	117	109	117
	一定点当たり incidence	2.87	0.23	0.21	0.21	0.19	0.29	0.30	0.25	0.21	0.21	0.24	0.23	0.23	0.21
6. 感染性髄膜炎 meningitis	報告数	3710	77	85	97	100	263	591	679	533	364	249	249	122	122
	一定点当たり incidence	7.22	0.15	0.17	0.19	0.19	0.51	0.97	1.32	1.03	0.71	0.48	0.48	0.24	0.24
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数	295	22	24	14	16	29	22	25	37	32	21	21	37	37
	一定点当たり incidence	0.57	0.04	0.05	0.03	0.03	0.06	0.04	0.05	0.04	0.07	0.06	0.04	0.04	0.07
8. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数	3423	55	61	83	84	234	479	654	496	332	228	228	85	85
	一定点当たり incidence	6.65	0.11	0.12	0.16	0.16	0.45	0.93	1.27	0.96	0.64	0.44	0.44	0.17	0.17

	報告数 reported cases	97年 96年	1月 32 24	2月 24 17	3月 17 15	4月 14 8	5月 19 17	6月 14 18	7月 12 6	8月 19 19	9月 14 9	10月 14 14	11月 12 13	12月 8 22
9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	97年 96年	0.06 0.05	0.03 0.03	0.03 0.03	0.03 0.02	0.04 0.03	0.03 0.03	0.02 0.01	0.04 0.04	0.03 0.02	0.03 0.03	0.02 0.03	0.02 0.04
	定点点当たり incidence	97年 96年	0.18 0.12	0.15 0.11	0.10 0.11	0.11 0.08	0.11 0.15	0.09 0.14	0.07 0.04	0.09 0.11	0.10 0.07	0.09 0.10	0.07 0.09	0.04 0.10
10. 脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	97年 96年	0.23 0.23	0.03 0.02	0.02 0.02	0.02 0.02	0.02 0.03	0.02 0.03	0.01 0.01	0.02 0.02	0.02 0.01	0.02 0.02	0.01 0.02	0.01 0.02
	定点点当たり incidence	97年 96年	0.63 0.42	0.09 0.03	0.02 0.02	0.02 0.02	0.03 0.03	0.03 0.03	0.01 0.01	0.02 0.02	0.02 0.01	0.02 0.02	0.01 0.02	0.01 0.02
11. 脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	97年 96年	0.12 0.08	0.03 0.02	0.01 0.00	0.00 -	0.01 0.00	0.01 0.01	0.01 0.00	0.02 0.01	0.01 0.00	0.01 0.01	0.01 0.01	0.01 0.02
	定点点当たり incidence	97年 96年	0.08 0.01	0.02 0.00	0.01 -	0.00 -	0.01 0.00	0.01 0.01	0.01 0.00	0.02 0.01	0.01 0.00	0.01 0.01	0.01 0.01	0.01 0.02
12. ライ症候群 Reye syndrome	報告数 reported cases	97年 96年	8 7	1 2	3 -	1 -	2 -	1 -	- -	1 1	- -	- -	1 -	2 -
	定点点当たり incidence	97年 96年	0.02 0.01	0.00 0.00	0.01 -	0.00 -	0.00 -	0.00 -	0.00 -	0.00 0.00	0.00 -	0.00 -	0.00 -	0.00 0.00
13. 脊髄炎 myelitis	報告数 reported cases	97年 96年	10 12	1 -	2 2	1 -	2 -	1 -	2 -	1 3	1 1	1 1	1 1	2 2
	定点点当たり incidence	97年 96年	0.02 0.02	0.00 -	0.00 -	0.00 -	0.00 -	0.00 -	0.00 -	0.00 0.01	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
14. 淋病 gonorrhoea	報告数 reported cases	97年 96年	8609 7949	658 604	611 573	599 582	711 696	737 704	728 809	843 787	819 713	740 677	784 641	743 590
	定点点当たり incidence	97年 96年	14.21 13.16	1.09 1.00	1.01 0.95	0.99 0.96	1.17 1.15	1.22 1.17	1.20 1.34	1.39 1.30	1.35 1.18	1.22 1.12	1.29 1.06	1.23 0.98
15. 陰部クラミジア感染症 genital chlamydial infection	報告数 reported cases	97年 96年	15923 14534	1175 1044	1208 1061	1274 1109	1367 1235	1470 1271	1461 1353	1350 1327	1362 1276	1457 1366	1286 1273	1254 1100
	定点点当たり incidence	97年 96年	26.28 24.06	1.94 1.73	2.08 1.76	2.10 1.84	2.26 2.04	2.43 2.10	2.41 2.24	2.23 2.20	2.25 2.11	2.40 2.26	2.12 2.11	2.07 1.82
16. 陰部ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	97年 96年	5977 6177	535 478	510 476	540 498	520 549	480 488	471 569	523 545	489 502	486 532	490 528	453 511
	定点点当たり incidence	97年 96年	9.86 10.23	0.88 0.79	0.84 0.79	0.89 0.82	0.86 0.91	0.79 0.81	0.78 0.94	0.86 0.90	0.81 0.83	0.80 0.88	0.81 0.87	0.75 0.85
17. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数 reported cases	97年 96年	2099 2060	166 174	184 188	149 165	169 176	192 173	191 198	180 153	188 203	163 161	175 153	155 143
	定点点当たり incidence	97年 96年	3.46 3.41	0.27 0.29	0.30 0.31	0.25 0.27	0.28 0.29	0.32 0.29	0.32 0.33	0.30 0.25	0.31 0.34	0.30 0.27	0.29 0.25	0.26 0.24
18. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	97年 96年	2417 2772	190 228	178 227	189 238	215 237	211 227	237 255	215 260	195 240	233 239	187 207	142 178
	定点点当たり incidence	97年 96年	3.99 4.59	0.31 0.38	0.29 0.38	0.31 0.39	0.35 0.39	0.35 0.38	0.39 0.42	0.35 0.43	0.32 0.40	0.38 0.40	0.31 0.34	0.23 0.29

2. 平成9年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数 (男)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1997. (Male)

	報告数 reported cases	定 点 当 た り incidence	月											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. 髄膜炎(崎崎病) acute febrile mucocutaneous lymphnode syndrome	97年 96年	1276 1231	0.20 0.15	0.20 0.22	0.21 0.21	0.18 0.20	0.22 0.25	0.23 0.21	0.25 0.25	0.24 0.25	0.23 0.17	0.18 0.14	0.19 0.17	0.15 0.18
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	97年 96年	141 174	10 11	28 15	28 25	18 27	16 28	16 28	5 13	8 11	9 10	5 6	3 7	4 6
3. A型肝炎 hepatitis A	97年 96年	0.27 0.34	0.02 0.02	0.05 0.03	0.05 0.05	0.03 0.05	0.03 0.05	0.03 0.05	0.01 0.03	0.02 0.02	0.02 0.02	0.01 0.01	0.01 0.01	0.01 0.01
4. B型肝炎 hepatitis B	97年 96年	272 315	16 27	15 28	21 19	16 18	23 29	27 31	28 28	36 39	27 30	25 14	23 24	15 28
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	97年 96年	0.53 0.61	0.03 0.05	0.03 0.05	0.03 0.04	0.03 0.04	0.03 0.03	0.04 0.06	0.05 0.05	0.07 0.08	0.05 0.06	0.05 0.03	0.04 0.05	0.03 0.05
6. 感染性髄膜炎 meningitis	97年 96年	863 742	77 40	59 70	60 64	57 56	75 70	85 61	94 86	80 77	80 48	65 54	72 58	59 58
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	97年 96年	1.68 1.44	0.15 0.08	0.11 0.14	0.12 0.12	0.11 0.11	0.15 0.14	0.17 0.12	0.17 0.12	0.16 0.15	0.16 0.09	0.13 0.10	0.14 0.11	0.11 0.11
8. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	97年 96年	2287 1177	45 51	49 65	56 76	56 64	58 79	155 138	316 223	439 174	412 87	311 72	224 76	156 72
	97年 96年	4.44 2.29	0.09 0.10	0.10 0.13	0.11 0.15	0.11 0.12	0.11 0.15	0.32 0.27	0.61 0.43	0.85 0.34	0.80 0.17	0.60 0.14	0.43 0.15	0.30 0.14
	97年 96年	161 163	12 12	12 19	6 11	6 8	18 15	14 15	11 10	17 11	11 18	24 8	19 21	11 15
	97年 96年	0.31 0.32	0.02 0.02	0.02 0.04	0.01 0.02	0.01 0.02	0.03 0.03	0.03 0.03	0.02 0.02	0.03 0.02	0.02 0.03	0.05 0.02	0.04 0.04	0.02 0.03
	97年 96年	2126 1014	33 39	37 46	50 65	50 56	40 64	151 123	305 213	422 163	401 69	287 64	205 55	145 57
	97年 96年	4.13 1.97	0.06 0.08	0.07 0.09	0.10 0.13	0.10 0.11	0.08 0.12	0.29 0.24	0.59 0.41	0.82 0.32	0.76 0.13	0.56 0.12	0.40 0.11	0.28 0.11





2. 平成9年 全国、疾病別・月別・性別報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by month, disease and sex, 1997. (Female)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. 10L5(川崎病) acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome	報告数 reported cases	97年 918	66	90	83	84	75	90	83	71	73	74	77
	定点当たり incidence	96年 1090	73	101	102	102	110	107	90	83	75	82	95
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数 reported cases	97年 1,78	0.13	0.17	0.16	0.16	0.15	0.17	0.16	0.14	0.14	0.14	0.15
	定点当たり incidence	96年 2,12	0.14	0.20	0.20	0.20	0.21	0.21	0.17	0.16	0.15	0.16	0.18
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数 reported cases	97年 114	19	29	21	19	3	6	5	1	5	4	1
	定点当たり incidence	96年 184	19	22	17	45	26	16	9	5	6	8	10
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数 reported cases	97年 0.22	0.04	0.06	0.04	0.04	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00
	定点当たり incidence	96年 0.36	0.04	0.04	0.03	0.09	0.05	0.03	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数 reported cases	97年 188	4	13	13	24	17	21	19	20	10	19	18
	定点当たり incidence	96年 243	20	20	18	19	29	23	26	18	15	22	9
6. 髄膜炎 meningitis	報告数 reported cases	97年 0.37	0.01	0.03	0.03	0.05	0.03	0.04	0.04	0.04	0.02	0.04	0.03
	定点当たり incidence	96年 0.47	0.04	0.04	0.03	0.04	0.06	0.04	0.05	0.03	0.03	0.04	0.02
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	97年 516	43	48	49	41	55	63	59	50	58	51	58
	定点当たり incidence	96年 663	34	59	67	38	55	68	55	60	54	65	51
8. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	97年 1,20	0.08	0.09	0.10	0.08	0.11	0.12	0.11	0.10	0.11	0.10	0.11
	定点当たり incidence	96年 1,29	0.07	0.11	0.13	0.07	0.11	0.13	0.11	0.12	0.10	0.13	0.10
9. 髄膜炎 meningitis	報告数 reported cases	97年 1292	27	32	39	43	42	42	41	228	223	132	84
	定点当たり incidence	96年 602	23	29	42	27	41	58	107	82	38	46	48
10. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	97年 2,51	0.05	0.06	0.08	0.08	0.08	0.18	0.34	0.44	0.43	0.26	0.16
	定点当たり incidence	96年 1,17	0.04	0.06	0.08	0.05	0.08	0.11	0.21	0.16	0.07	0.09	0.09
11. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数 reported cases	97年 123	8	11	8	10	15	11	11	8	8	12	8
	定点当たり incidence	96年 96	4	7	6	5	8	9	7	4	4	9	20
12. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	97年 0.24	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
	定点当たり incidence	96年 0.19	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.04
13. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	97年 1,169	19	21	31	33	27	80	166	220	215	120	76
	定点当たり incidence	96年 506	19	22	36	22	33	49	98	75	34	52	28
14. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	報告数 reported cases	97年 2,27	0.04	0.04	0.06	0.06	0.05	0.16	0.32	0.43	0.42	0.23	0.15
	定点当たり incidence	96年 0,98	0.04	0.04	0.07	0.04	0.06	0.10	0.19	0.15	0.07	0.10	0.05

9. 脳・脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	97年 96年	総数														
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
	報告数	85	17	8	7	5	8	9	7	8	7	5	7	6	5	3	7
	定点点当り incidence	0.17	0.03	0.02	0.01	0.02	0.00	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01
	報告数	53	12	3	5	4	4	5	4	4	3	3	4	4	4	4	1
	定点点当り incidence	0.10	0.02	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
	報告数	23	4	5	2	1	1	2	1	3	1	1	2	2	2	1	1
	定点点当り incidence	0.04	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
	報告数	3	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
	定点点当り incidence	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00
	報告数	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	定点点当り incidence	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00
	報告数	898	70	66	75	54	73	75	83	83	84	86	87	87	82	79	81
	定点点当り incidence	1.48	0.12	0.11	0.12	0.09	0.12	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.12	0.13	0.13
	報告数	6849	512	541	558	601	600	602	678	553	549	553	589	649	663	536	556
	定点点当り incidence	10.84	0.84	0.89	0.82	0.82	0.99	0.99	1.12	0.92	0.91	0.91	0.98	1.07	1.09	0.88	0.92
	報告数	2967	261	248	232	288	210	264	216	232	267	243	250	242	261	261	235
	定点点当り incidence	4.90	0.43	0.41	0.38	0.42	0.48	0.44	0.36	0.38	0.44	0.40	0.41	0.45	0.40	0.43	0.39
	報告数	674	52	60	60	48	59	58	61	55	69	56	68	62	55	45	45
	定点点当り incidence	1.11	0.09	0.08	0.10	0.08	0.10	0.10	0.10	0.09	0.11	0.10	0.11	0.10	0.10	0.09	0.07
	報告数	2243	176	169	210	176	217	191	200	210	217	180	224	222	178	132	165
	定点点当り incidence	3.70	0.29	0.28	0.35	0.29	0.36	0.32	0.33	0.35	0.36	0.30	0.37	0.37	0.29	0.22	0.22

3. 平成9年 都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture and disease, 1997.

総数	風しん 県報告数	風しん 一定点当り	水痘 県報告数	水痘 一定点当り	流行性耳下腺炎 県報告数	流行性耳下腺炎 一定点当り	百日咳 県報告数	百日咳 一定点当り	溶連菌感染症 県報告数	溶連菌感染症 一定点当り	異型肺炎 県報告数	異型肺炎 一定点当り	感染性胃腸炎 県報告数	感染性胃腸炎 一定点当り
15864	47599	19.74	185940	77.12	150513	62.43	2708	1.12	84225	34.93	22288	9.24	422593	175.28
471	1443	11.93	11732	96.98	7362	65.80	106	0.88	9451	78.11	639	5.28	6306	52.12
43	463	16.10	2248	74.93	2287	76.23	100	3.33	122	122.33	1202	4.07	1202	40.07
76	126	4.50	2680	95.71	4298	153.50	63	2.25	1003	35.82	285	10.54	2759	98.54
98	52	1.13	3389	73.24	2962	64.39	18	1.00	2077	45.15	433	9.41	7909	171.83
50	107	4.46	1916	79.83	1030	42.92	24	1.00	690	28.73	171	7.13	2685	111.88
35	240	8.89	2617	96.93	2224	82.37	50	1.85	1481	54.11	713	26.41	7348	272.15
19,228	292	6.21	4336	92.26	3765	80.13	113	2.40	1421	30.23	489	10.40	6750	143.62
392	541	11.04	3554	72.53	5465	111.53	48	0.98	1142	23.31	413	8.43	3988	191.59
94	212	4.51	2469	52.53	2214	47.11	34	0.72	1348	28.68	205	4.36	3508	74.64
80	187	5.84	2601	81.28	2088	65.25	17	0.53	1199	37.47	196	6.19	3001	93.78
268	1646	20.57	6290	78.63	6582	82.27	79	0.99	4015	50.19	791	9.89	18953	236.91
299	1203	16.71	6005	83.40	4244	58.94	69	0.96	3374	46.86	380	5.28	12308	170.94
331	2259	15.91	7409	92.96	6304	44.39	75	0.53	2878	20.27	903	6.36	2878	202.66
251	796	1.61	8259	52.94	6435	41.25	103	0.66	3505	22.47	613	3.83	22632	145.08
247	132	2.71	5824	84.00	7789	85.70	65	0.71	3286	35.89	630	6.92	12759	140.21
511	220	10.43	1953	94.90	4274	203.52	26	1.24	1480	70.48	232	11.05	2077	98.90
213	330	12.69	2062	79.31	2614	100.54	32	1.68	994	38.23	101	3.68	3754	144.38
91	780	41.05	1742	91.68	2501	131.63	24	0.63	943	49.63	234	12.32	4177	219.84
22	1510	39.74	1942	51.11	2781	73.16	24	0.48	556	15.42	177	4.66	5785	152.24
241	105	2.50	3680	87.62	3109	74.02	23	0.55	1771	42.17	219	5.21	7559	189.50
939	185	4.87	2974	78.26	3040	80.00	36	0.95	1163	30.61	923	24.29	2403	63.24
308	1025	20.92	5290	107.96	4260	97.35	126	2.57	2061	42.06	1048	21.99	12941	264.10
1616	1455	12.94	9709	83.70	8519	73.44	149	1.28	3117	26.87	1330	11.47	21735	187.37
167	804	14.36	3963	70.77	2166	38.68	41	0.73	1423	25.41	161	7.32	13410	239.46
804	1140	51.82	2040	92.73	764	34.73	19	0.86	583	25.59	161	5.79	2795	127.05
1387	3438	44.08	4708	60.37	2987	38.29	65	1.16	1803	23.12	452	10.32	24487	313.94
1853	1778	17.78	7385	53.13	3391	24.40	161	0.42	2697	19.40	1434	6.54	22654	162.98
810	458	23.15	10810	66.02	3433	32.01	112	0.78	3677	23.57	1021	5.96	31814	203.94
179	1683	62.33	2026	75.04	911	33.74	13	0.48	702	26.90	161	5.21	3998	144.74
63	250	9.62	2881	110.81	1245	47.88	21	0.81	663	25.50	85	3.27	5181	199.27
27	229	15.27	1620	108.00	244	16.27	16	1.07	1650	110.00	439	29.27	6149	409.93
103	143	5.96	1898	79.08	681	26.38	15	0.63	539	22.46	327	13.63	4543	199.29
106	1740	48.33	2773	77.03	880	24.44	42	1.17	1154	32.06	368	10.22	6412	178.11
311	3072	57.96	4222	79.66	2815	53.11	92	1.74	1255	23.88	636	12.00	8911	168.13
265	588	11.76	4989	99.78	3533	70.66	47	0.94	2993	59.86	651	13.02	15442	308.84
91	82	5.47	1319	87.93	287	19.13	7	0.47	312	20.80	150	10.00	1392	92.80
196	97	4.04	2016	84.00	1677	69.86	31	1.29	625	26.04	389	16.21	3915	163.12
93	216	7.45	2755	95.03	1401	48.31	13	0.45	1509	52.03	233	8.03	5773	199.07
270	1489	45.12	2429	73.61	457	13.85	33	1.00	2334	70.73	620	18.79	4641	140.64
456	357	7.44	4629	96.44	5652	117.75	160	3.33	2625	54.99	822	17.13	11713	244.02
155	167	9.28	1560	86.67	1129	62.72	20	1.11	722	40.11	97	5.39	675	37.50
35	349	7.43	3519	74.87	2490	52.98	40	0.85	907	19.30	367	7.81	5217	111.00
1030	2620	53.47	5516	112.57	4874	99.47	39	0.80	1160	23.67	457	9.33	6666	136.04
111	97	3.59	3459	126.11	3234	119.78	32	0.86	1428	52.99	392	14.52	7570	280.37
267	438	14.24	4096	110.70	3685	105.00	32	0.86	2980	80.00	446	12.11	11578	312.52
57	429	12.17	2623	72.86	2326	64.61	220	6.11	715	19.98	253	7.03	9585	266.25
237	118	17.16	2501	100.04	3273	130.92	18	0.72	194	7.76	379	15.16	1041	41.64
18	389	12.55	2629	94.61	1291	41.65	10	0.32	1064	60.13	430	13.87	5569	179.65
62	19	0.86	1172	53.27	1252	56.91	4	0.18	1217	55.22	164	7.45	1755	109.77
17	174	17.40	624	62.40	235	29.50	3	0.30	194	19.40	39	3.90	1755	175.50
110	301	4.85	3000	48.39	2650	42.74	56	0.90	1171	18.89	340	5.48	7726	124.61
39	151	4.87	1520	49.03	1334	43.03	13	0.42	1119	36.10	59	1.90	4465	144.03
601	1115	15.93	4035	57.64	3303	47.19	85	1.21	1536	21.94	215	3.07	13000	185.71
991	2105	42.96	2775	56.63	1536	31.95	40	0.82	1495	19.90	250	5.10	13101	267.37
784	3335	115.00	2970	102.41	1238	42.69	85	2.93	704	49.83	449	15.48	8814	308.93
193	2370	27.56	3038	35.33	1621	16.85	32	0.37	1495	8.19	213	7.08	12334	183.42
53	618	30.90	1561	79.55	934	46.70	31	1.55	502	26.10	141	2.46	2673	133.85
82	118	5.64	1032	93.62	1565	136.82	74	0.73	443	40.27	80	7.27	2361	214.64
124	118	8.85	1498	107.60	1720	122.96	43	3.07	796	56.56	324	23.14	3497	249.79

乳児嘔吐下痢 累積報告数	手足口病 累積報告数	伝染性紅斑 累積報告数	免疫性疱疹 累積報告数	ヘルパンギーナ 累積報告数	インフルエンザ 累積報告数	MCL S 累積報告数	(川崎病) 定点当り	咽頭結核熱 累積報告数	(小・内) 定点当り
総数	75090	55206	86470	87867	394893	1414	0.59	5564	2.31
北海道	3851	2747	3426	5169	19131	50	0.41	79	0.65
青森県	1109	310	839	1673	2148	19	0.63	2	0.07
岩手県	1159	840	2729	3212	114.71	11	0.39	9	0.32
宮城県	1263	1380	1682	2333	5059	14	0.30	45	0.98
秋田県	403	16.79	750	31.25	2949	22	0.92	7	0.29
山形県	48.67	1380	1390	60.58	4078	22	0.74	60	2.22
福島県	60.33	51.11	1520	35.67	9016	33	0.70	69	1.47
茨城県	37.36	1607	32.34	1683	191.83	30	0.39	42	0.86
栃木県	1419	1105	1134	1002	8595	19	0.39	42	0.45
群馬県	28.96	685	23.14	24.62	3222	15	0.57	115	2.45
埼玉県	74.22	725	39.53	886	4148	27	0.47	113	3.53
千葉県	2537	1803	3634	2865	18577	48	0.60	379	4.74
東京都	1533	1962	2486	2756	11333	24	0.33	103	1.43
神奈川県	3717	1746	3978	28.01	4941	48	0.34	348	2.15
新潟県	3386	2808	5625	6603	18470	15	0.27	336	2.15
富山県	21.01	8.10	1931	21.22	15115	15	0.16	54	0.59
石川県	13.74	737	815	1935	15115	7	0.33	17	0.81
福井県	34.90	265	707	38.81	6599	8	0.31	6	0.23
岐阜県	15.46	643	24.92	64.0	2951	16	0.84	8	0.42
静岡県	38.00	730	518	642	2840	16	0.11	28	0.74
愛知県	63.00	840	642	33.79	8868	4	0.11	28	0.74
長野県	4.34	598	14.97	690	8868	40	0.95	167	3.98
	24.71	1552	39.52	1953	6361	33	0.22	16	0.59
	40.11	1177	891	921	3697	32	0.84	21	0.55
岐阜県	27.78	1794	2430	3393	8644	104	2.12	236	4.82
静岡県	35.92	2514	4259	4519	176.41	89	0.77	188	1.62
愛知県	57.45	1956	36.72	2557	19403	70	1.25	60	1.07
三重県	30.91	628	2412	497	12489	27	1.23	32	1.45
京都府	30.91	3376	835	22.59	3950	32	0.41	53	0.68
大阪府	13.30	43.28	2582	2164	14278	32	0.62	334	2.40
兵庫県	13.30	1895	4491	4359	19958	86	0.44	417	2.67
奈良県	14.99	1895	32.31	5941	19194	68	0.44	417	2.67
和歌山県	42.85	603	5299	876	3192	6	0.22	16	0.59
	16.92	468	1100	1315	3452	33	0.22	16	0.59
	29.47	658	1014	911	4620	5	0.33	122	8.13
鳥取県	34.00	443	932	697	6188	15	0.63	149	6.21
島根県	29.33	598	1088	680	4385	11	0.31	102	2.83
岡山県	1088	16.61	30.22	1883	7006	37	0.70	204	3.85
広島県	28.91	1300	2645	2339	11140	25	1.07	552	11.04
山口県	49.20	1895	52.90	2645	222.80	16	0.50	15	1.00
徳島県	20.47	175	499	33.27	3474	28	1.17	54	2.25
香川県	27.17	326	393	41.38	4605	28	0.76	29	1.25
愛媛県	20.47	652	41.38	642	6704	22	0.52	53	1.61
高知県	51.59	497	1519	52.38	6704	17	0.52	53	1.61
福岡県	38.30	958	1139	944	10861	36	0.75	243	5.06
	22.96	542	2798	1976	11493	36	0.75	243	5.06
	25.39	206	819	434	2894	5	0.28	6	0.33
佐賀県	46.36	935	1509	1252	7241	19	0.40	66	1.40
熊本県	69.76	1940	2927	2182	7296	25	0.51	226	4.61
大分県	40.30	585	80.96	2248	12305	48	1.78	189	7.00
宮崎県	41.54	1973	2159	1570	8535	48	1.43	101	2.73
鹿児島県	50.50	678	985	507	8263	6	0.17	31	0.86
沖縄県	22.40	44	443	58	1813	17	0.68	31	0.94
指定都市 (再掲)									
札幌市	1114	642	1400	1675	8006	25	0.81	75	2.42
仙台市	280	389	706	871	1448	6	0.27	15	0.50
宇都宮市	181	286	310	161	1783	5	0.50	15	1.50
新潟市	1147	564	2326	2700	8696	3	0.32	133	2.15
川崎市	940	776	1147	1345	2559	20	0.10	156	5.03
名古屋市	1937	1151	2125	1345	5989	26	0.37	77	1.10
京都市	27.67	2402	49.02	1240	141.94	20	0.41	33	0.67
大阪市	31.63	282	52.48	1860	5955	15	1.34	218	7.52
神戸市	28.52	726	1522	1240	259.62	2	0.10	94	1.08
広島市	7.12	794	1270	1866	94.17	15	0.10	25	1.25
仙台市	13.85	411	767	607	2185	8	0.73	25	1.18
北九州市	19.09	50	571	522	3131	13	1.14	13	1.18
福岡市	25.57	95	790	700	2851	16	1.14	37	2.64

總 数	咽頭結核菌 県種報告数		(咽)		流行性角結膜炎 県種報告数		急性結膜炎 県種報告数		急性結膜炎 定点当り	
	685	2.17	18984	60.01	403	1.28	403	1.28		
北海道	7	0.29	594	24.75	6	0.25	6	0.25		
青森県	125	-	294	58.80	1	0.20	1	0.20		
岩手県	32	25.00	327	65.40	3	0.60	3	0.60		
宮城県	7	6.40	224	44.80	14	2.80	14	2.80		
秋田県	7	1.40	99	19.80	3	0.60	3	0.60		
山形県	2	0.40	381	76.20	2	0.40	2	0.40		
福島県	-	-	471	94.20	3	0.60	3	0.60		
茨城県	-	-	504	72.00	-	-	-	-		
栃木県	11	2.20	247	49.40	1	0.20	1	0.20		
群馬県	5	1.25	331	82.75	13	3.25	13	3.25		
埼玉県	49	6.13	386	88.25	4	0.50	4	0.50		
千葉県	10	1.25	559	69.88	33	4.13	33	4.13		
東京都	9	0.64	618	44.14	12	0.86	12	0.86		
神奈川県	74	5.28	446	31.86	19	1.36	19	1.36		
新潟県	8	0.89	460	51.11	4	0.44	4	0.44		
富山県	-	-	94	31.33	-	-	-	-		
石川県	3	0.60	286	71.50	4	1.00	4	1.00		
福井県	3	0.60	117	23.40	3	0.60	3	0.60		
岐阜県	14	2.80	130	26.00	6	1.20	6	1.20		
長野県	7	1.40	231	46.20	6	1.20	6	1.20		
岐阜県	2	0.40	164	32.80	-	-	-	-		
静岡県	1	0.20	150	30.00	-	-	-	-		
愛知県	67	6.09	348	31.64	1	0.09	1	0.09		
三重県	40	5.71	233	33.29	6	0.86	6	0.86		
滋賀県	-	-	406	101.50	3	0.75	3	0.75		
京都府	3	0.50	347	57.83	7	1.17	7	1.17		
大阪府	16	0.67	879	36.63	87	3.63	87	3.63		
兵庫県	24	1.26	711	37.42	33	1.74	33	1.74		
奈良県	-	-	43	14.33	-	-	-	-		
和歌山県	-	-	76	19.00	2	0.50	2	0.50		
鳥取県	5	1.67	73	24.33	2	0.67	2	0.67		
島根県	5	1.25	159	39.75	10	2.50	10	2.50		
岡山県	17	3.40	272	54.40	11	2.20	11	2.20		
広島県	8	1.14	508	72.57	13	1.86	13	1.86		
山口県	5	1.00	264	52.80	8	1.60	8	1.60		
徳島県	33	6.60	151	30.20	-	-	-	-		
香川県	4	1.33	234	78.00	-	-	-	-		
愛媛県	-	-	351	87.75	20	5.00	20	5.00		
高知県	1	0.20	458	91.60	7	1.40	7	1.40		
福岡県	9	1.00	955	106.11	7	0.78	7	0.78		
佐賀県	2	0.67	267	89.00	-	-	-	-		
熊本県	34	6.80	891	222.75	3	0.75	3	0.75		
大分県	10	2.50	536	107.20	5	1.00	5	1.00		
宮崎県	36	9.00	98	24.50	1	0.25	1	0.25		
鹿児島県	-	-	668	167.00	6	1.50	6	1.50		
沖縄県	-	-	268	53.60	13	2.60	13	2.60		
埼玉県	-	-	2655	331.87	21	2.63	21	2.63		
指定都市 (再掲)										
札幌市	6	0.67	480	53.33	5	0.56	5	0.56		
仙台市	25	8.33	37	12.33	3	1.00	3	1.00		
宇都宮市	69	13.80	100	20.00	1	0.20	1	0.20		
千葉市	1	0.33	106	35.33	1	0.33	1	0.33		
川崎市	60	10.00	118	19.67	1	0.17	1	0.17		
名古屋市	3	1.00	111	37.00	5	1.67	5	1.67		
京都市	8	0.73	343	31.18	73	6.64	73	6.64		
大阪市	19	2.11	284	31.56	3	0.33	3	0.33		
神戸市	1	0.33	51	17.00	5	1.57	5	1.57		
広島市	1	3.00	84	42.00	5	2.50	5	2.50		
北九州市	6	0.33	440	146.67	2	0.57	2	0.57		

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1997. (Total)

数	M.C.L.S. 累積報告数	(山崎) 定 点当り	ウイルス肝炎 累積報告数	定 点当り	A型肝炎 累積報告数	定 点当り	B型肝炎 累積報告数	定 点当り	その他の肝炎 累積報告数	定 点当り	感染性髄膜炎 累積報告数	定 点当り	細菌性髄膜炎 累積報告数	定 点当り	無菌性髄膜炎 累積報告数	定 点当り
北海道	1762	3.42	2194	4.26	255	0.50	460	0.99	1479	2.87	3718	7.22	295	0.57	3423	6.65
青森県	70	4.67	150	10.00	4	0.27	56	3.73	90	6.00	3	0.20	1	0.07	2	0.13
岩手県	14	0.93	8	0.53	-	-	3	0.20	5	0.33	63	4.20	3	0.07	62	4.13
宮城県	33	6.60	3	0.60	-	-	1	0.20	2	0.40	75	15.00	3	0.60	72	14.40
秋田県	3	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	35	1.94	18	1.00	2	0.11	2	0.11	14	0.78	1	0.20	1	0.20	-	-
福島県	2	0.40	44	8.80	6	1.20	22	4.40	16	3.20	173	9.61	4	0.22	169	9.39
茨城県	4	0.57	6	0.86	-	-	1	0.14	5	0.71	5	1.00	2	0.40	3	0.60
栃木県	38	7.60	6	4.00	-	-	-	-	5	0.43	3	0.43	1	0.14	2	0.29
群馬県	80	16.00	20	4.00	1	0.20	6	1.20	13	2.60	6	1.20	2	0.40	4	0.80
埼玉県	38	4.75	258	32.25	4	0.50	58	7.25	196	24.50	71	8.88	29	3.63	42	5.25
千葉県	77	9.63	15	1.88	3	0.38	8	1.00	4	0.50	54	6.75	8	1.00	46	5.75
東京都	95	5.28	120	6.67	26	1.44	29	1.61	65	3.61	77	4.28	18	1.00	59	3.28
神奈川県	98	5.44	72	4.00	14	0.78	7	0.39	51	2.83	85	4.72	14	0.78	71	3.94
新潟県	22	3.67	-	-	-	-	-	-	-	-	25	4.17	2	0.33	23	3.83
富山県	11	2.20	15	3.00	3	0.60	5	1.00	7	1.40	65	13.00	-	-	65	13.00
石川県	36	7.20	4	0.80	2	0.40	2	0.40	2	0.40	17	3.40	3	0.60	14	2.80
福井県	12	2.40	15	3.00	6	1.20	2	0.40	7	1.40	65	13.00	1	0.20	64	12.80
岐阜県	22	2.75	19	2.38	3	0.60	3	0.38	16	2.00	13	1.63	1	0.20	13	1.63
長野県	30	6.00	13	2.60	3	0.60	6	1.20	4	0.80	7	1.40	2	0.40	5	1.00
静岡県	21	4.20	60	12.00	7	1.40	3	0.60	50	10.00	7	1.40	2	0.40	5	1.00
愛知県	91	3.10	91	4.55	16	0.80	14	0.70	61	3.05	118	5.90	14	0.70	104	5.20
岐阜県	13	1.00	454	34.92	13	1.00	18	1.38	423	32.54	3	0.23	2	0.08	2	0.15
三重県	41	4.10	16	1.60	10	1.00	4	0.40	2	0.20	26	2.60	2	0.20	24	2.40
滋賀県	20	4.00	6	1.20	1	0.20	1	0.20	4	0.80	39	7.80	2	0.40	37	7.40
京都府	37	3.36	14	1.27	3	0.27	1	0.09	10	0.91	148	13.45	6	0.55	142	12.91
大阪府	33	0.52	92	1.46	19	0.30	19	0.30	54	0.86	354	5.62	19	0.30	335	5.32
兵庫県	105	2.33	157	3.49	55	1.22	31	0.69	71	1.58	639	14.20	28	0.62	611	13.58
奈良県	55	9.17	8	1.33	1	0.17	-	-	7	1.17	132	22.00	8	1.33	124	20.67
和歌山県	37	7.40	7	1.40	-	-	-	-	7	1.40	24	4.80	1	0.20	23	4.60
鳥取県	29	2.90	36	3.60	10	1.00	13	1.30	13	1.30	222	22.20	2	0.20	220	22.00
島根県	10	1.67	111	18.50	3	0.50	43	7.17	65	10.83	85	14.17	2	0.20	85	14.17
岡山県	42	8.40	6	1.20	13	1.00	2	0.40	4	0.80	115	23.00	4	0.80	111	22.20
広島県	75	2.78	98	3.63	22	0.81	49	1.81	27	1.00	401	14.85	9	0.33	392	14.52
山口県	41	8.20	21	4.20	2	0.20	1	0.20	19	3.80	40	8.00	5	1.00	35	7.00
徳島県	13	2.60	5	1.00	2	0.40	-	-	3	0.60	21	4.20	2	0.40	21	4.20
香川県	44	7.33	11	1.83	1	0.20	-	-	11	1.83	74	12.33	3	1.33	66	11.00
愛媛県	11	2.20	7	1.40	1	0.20	-	-	6	1.20	17	3.40	2	0.60	14	2.80
高知県	23	1.92	10	0.83	1	0.08	5	0.42	4	0.33	36	3.00	12	1.00	24	2.00
福岡県	147	8.17	1	0.06	1	0.06	-	-	4	0.33	2	0.11	2	0.11	-	-
佐賀県	10	0.67	10	0.67	6	0.40	-	-	4	0.27	45	3.00	5	0.33	40	2.67
熊本県	27	3.86	2	0.29	-	-	-	-	2	0.29	36	5.14	4	0.57	32	4.57
大分県	79	6.08	56	4.31	3	0.23	10	0.85	42	3.23	129	9.92	18	1.38	111	8.54
宮崎県	31	3.44	30	3.33	2	0.22	11	1.11	18	2.00	27	3.00	2	0.22	25	2.78
鹿児島県	9	2.25	55	13.75	1	0.25	7	1.75	47	11.75	10	2.50	3	0.75	7	1.75
沖縄県	16	3.20	2	0.40	-	-	-	-	2	0.40	11	2.20	1	0.20	11	2.20
東京都	11	1.57	48	6.86	5	0.71	17	2.43	26	3.71	121	17.29	37	5.29	84	12.00
指定都市 (府)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
札幌市	-	-	1	1.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
仙台市	23	3.63	23	4.60	11	2.20	3	0.60	9	1.80	15	2.50	7	1.17	8	1.33
宇都宮市	56	11.57	7	1.17	-	-	-	-	-	-	64	12.80	6	1.20	58	11.60
新潟市	25	4.17	29	1.04	1	0.17	5	0.18	6	1.00	90	15.00	4	0.67	86	14.33
北上市	29	2.23	41	3.15	15	0.54	8	0.62	9	0.32	219	7.82	13	0.96	206	7.36
宇都宮市	70	5.38	72	5.54	13	1.30	8	0.62	16	1.23	139	10.69	11	0.85	128	9.85
北九州市	25	8.33	25	5.54	13	1.00	42	3.23	17	1.31	163	12.54	4	0.31	159	12.23
福岡市	70	23.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-





総数	淋病・梅毒 累積報告数	淋病・梅毒 定点当り	クラミジア 累積報告数	クラミジア 定点当り	陰部ヘルペス 累積報告数	陰部ヘルペス 定点当り	コンジリウム 累積報告数	コンジリウム 定点当り	トリコモナス 累積報告数	トリコモナス 定点当り	B型肝炎 累積報告数	B型肝炎 定点当り	再帰・輸血後 累積報告数	再帰・輸血後 定点当り	その他の肝炎 累積報告数	その他の肝炎 定点当り
北海道	849	36.91	1720	74.78	258	11.22	54	2.35	138	6.00	-	-	-	-	-	-
青森県	41	4.56	30	3.33	44	4.89	5	0.56	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	390	39.00	308	30.80	99	9.90	155	15.50	27	2.70	-	-	-	-	-	-
宮城県	54	4.15	87	6.69	17	1.31	5	0.38	14	1.08	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	55	6.88	7	0.88	6	0.75	24	3.00	-	-	-	-	-	-
山形県	48	5.33	337	37.44	13	1.44	5	0.56	55	6.11	-	-	-	-	-	0.11
福島県	78	7.09	141	12.82	15	1.36	17	1.55	21	1.91	-	-	-	-	-	-
茨城県	172	9.56	590	32.78	90	5.00	40	3.64	104	5.78	-	-	-	-	-	-
栃木県	167	15.18	435	39.55	17	1.55	40	3.64	46	4.18	-	-	-	-	-	-
群馬県	284	20.29	897	64.07	79	5.54	13	0.93	18	1.29	-	-	-	-	-	-
埼玉県	147	6.39	846	36.78	53	2.30	45	1.96	122	5.30	-	-	-	-	-	-
千葉県	122	8.13	200	13.33	100	6.67	35	2.33	76	5.07	-	-	-	-	-	-
東京都	1108	27.02	1796	43.80	1096	26.73	393	9.59	272	6.63	-	-	-	3	0.07	-
神奈川県	316	8.78	945	26.25	139	3.86	63	1.75	163	4.53	-	-	-	-	-	-
新潟県	179	10.53	257	15.12	125	7.35	54	3.18	36	2.12	-	-	-	-	-	-
富山県	69	9.86	375	53.57	64	9.14	97	13.86	144	20.57	-	-	-	-	-	-
石川県	58	5.80	173	17.30	68	6.80	20	2.00	30	3.00	-	-	-	-	-	0.10
福井県	44	11.00	123	30.75	34	8.50	4	1.00	31	7.75	-	-	-	-	-	-
岐阜県	2	0.50	4	1.00	6	1.50	6	1.50	40	10.00	-	-	-	-	-	-
長野県	64	5.33	178	14.83	96	8.90	53	4.42	39	3.25	-	-	-	-	-	1.00
静岡県	132	9.43	95	6.79	102	7.29	53	3.79	11	0.79	-	-	-	-	-	-
愛知県	21	3.33	49	16.33	13	4.33	4	1.33	19	6.33	-	-	-	-	-	-
岐阜県	731	22.84	1045	32.66	299	9.34	120	3.75	93	2.91	-	-	-	-	-	-
三重県	134	5.62	103	7.92	50	3.85	20	1.54	19	1.46	-	-	-	-	-	-
滋賀県	31	1.72	291	19.29	27	3.86	22	3.14	36	5.14	-	-	-	-	-	-
京都府	1096	24.36	1513	33.62	1455	5.39	17	0.94	134	7.44	-	-	-	-	-	-
大阪府	268	9.24	426	14.69	301	32.33	315	7.00	137	3.04	-	-	-	-	-	-
兵庫県	7	1.75	9	2.25	4	1.00	92	3.17	86	2.97	-	-	-	-	-	-
奈良県	94	10.44	63	7.00	87	9.67	15	1.67	22	2.44	-	-	-	-	-	-
和歌山県	41	13.67	51	17.00	4	1.33	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	21	5.25	74	18.50	14	3.50	3	0.75	6	1.50	-	-	-	-	-	-
徳島県	49	4.90	92	9.20	22	2.20	8	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	204	10.74	245	12.89	146	7.68	35	1.84	154	8.11	-	-	-	-	-	-
広島県	59	7.38	81	10.13	59	7.38	14	1.75	8	1.00	-	-	-	-	-	0.13
山口県	29	7.25	83	20.75	43	10.75	6	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	38	5.43	174	24.86	45	6.43	35	5.00	17	2.43	-	-	-	-	-	-
香川県	38	4.75	22	2.75	16	2.00	23	2.88	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	19	3.80	39	7.80	17	3.40	5	1.00	10	2.00	-	-	-	-	-	-
高知県	778	48.63	1224	76.50	293	18.31	98	6.13	105	6.56	-	-	-	-	-	-
福岡県	139	23.17	159	26.50	22	3.67	11	1.83	26	4.33	-	-	-	-	-	-
佐賀県	24	3.43	91	13.00	105	15.00	14	2.00	76	10.86	-	-	-	-	-	-
熊本県	164	10.93	38	2.53	69	4.60	10	0.67	7	0.47	-	-	-	-	-	-
大分県	107	21.40	99	19.80	67	13.40	23	4.60	40	8.00	-	-	-	-	-	-
宮崎県	24	6.00	52	13.00	112	28.00	18	4.50	9	2.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	87	7.25	162	13.50	88	7.33	22	1.83	1	0.08	-	-	-	-	-	-
沖縄県	20	5.00	11	2.75	-	-	6	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
指定都市 (再掲)																
札幌市	714	89.25	868	108.50	170	21.25	36	4.50	79	9.88	-	-	-	-	-	-
仙台市	28	7.00	32	8.00	-	-	14	7.00	1	0.50	-	-	-	-	-	-
宇都宮市	13	6.50	14	7.00	20	10.00	16	0.89	10	0.56	-	-	-	-	-	-
横浜市長	148	8.22	93	5.17	47	2.61	26	3.71	39	5.57	-	-	-	-	-	-
川崎市	35	5.00	541	77.29	48	6.86	40	3.08	5	0.38	-	-	-	-	-	-
名古屋市	432	33.23	497	38.23	122	9.38	13	1.08	68	5.67	-	-	-	-	-	-
京都市	16	1.33	171	14.25	70	5.83	13	1.08	93	5.47	-	-	-	-	-	-
大阪市	782	45.00	1046	61.53	1235	72.55	203	11.94	16	1.78	-	-	-	-	-	-
神戸市	64	7.11	141	15.67	157	17.44	41	4.56	16	1.11	-	-	-	-	-	-
広島市	156	17.33	146	16.22	93	17.44	18	2.00	10	1.11	-	-	-	-	-	-
北九州市	80	20.00	78	19.50	70	17.50	19	4.75	10	2.50	-	-	-	-	-	-
福岡市	590	98.33	1003	167.17	183	30.50	71	11.83	31	5.17	-	-	-	-	-	-



総数	脳・髄膜炎		脳症		ライム病		黄熱炎	
	累積報告数	定点当り	累積報告数	定点当り	累積報告数	定点当り	累積報告数	定点当り
114	0.22	0.13	40	0.08	5	0.01	4	0.01
道	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	2	0.40	-	-	1	0.20	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	2	0.11	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	4	0.80	2	0.40	1	0.20	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	0.13	-	-	-	-	-	-
千葉県	6	0.33	1	0.06	-	-	-	-
東京都	7	0.39	3	0.17	-	-	1	0.06
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-
富山県	1	0.20	-	-	-	-	-	-
石川県	1	0.20	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	5	0.25	2	0.10	-	-	1	0.05
静岡県	4	0.40	3	0.30	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	3	0.27	5	0.08	-	-	-	-
奈良県	10	0.16	8	0.18	-	-	-	-
和歌山県	20	0.44	12	0.27	2	0.33	-	-
兵庫県	3	0.50	1	0.17	1	0.20	-	-
徳島県	8	1.60	1	0.20	-	-	-	-
香川県	1	0.10	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.20	1	0.10	-	-	-	-
高知県	5	0.80	2	0.07	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	3	0.20	1	0.07	-	-	-	-
熊本県	4	0.57	3	0.43	-	-	-	-
大分県	3	0.23	1	0.08	-	-	-	-
宮崎県	6	0.67	1	0.11	-	-	1	0.11
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-
指定都市	9	1.29	7	1.00	-	-	1	0.14
(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-
札幌市	-	-	-	-	-	-	-	-
仙台市	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-
さいたま市	3	0.60	2	0.40	-	-	-	-
新潟市	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎市	2	0.33	2	0.33	-	-	-	-
名古屋市	9	0.82	4	0.14	-	-	-	-
京都市	12	0.62	8	0.62	-	-	-	-
大阪市	3	0.23	2	0.15	-	-	-	-
神戸市	-	-	-	-	-	-	-	-
北九州市	-	-	-	-	-	-	-	-

総 数	7711	12.72	8974	14.81	3010	4.97	1425	2.35	174	0.29	-	5	0.01
累積報告数	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数
滋病疾病	隆クマミ	ミア	降部ヘル	ベス	コソジロ	ム	トリコモ	ナス	白型肝	炎	再掲	輸血	後
累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り	累積報告数	定 点 当 り
北海道	830	36.09	1357	59.00	231	10.04	47	2.04	27	1.17	-	-	-
青森県	41	4.56	26	2.89	36	4.00	4	0.44	-	-	-	-	-
岩手県	386	38.60	193	19.30	57	5.70	133	13.30	-	-	-	-	-
宮城県	52	4.00	64	4.92	4	0.31	1	0.08	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	2	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	43	4.78	153	17.00	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-	-
福島県	78	7.09	57	5.18	3	0.27	9	0.82	1	0.09	-	-	-
茨城県	162	9.00	277	15.39	45	2.50	21	1.17	12	0.67	-	-	-
栃木県	158	14.36	153	13.91	8	0.73	26	2.36	3	0.27	-	-	-
群馬県	273	19.50	818	58.43	76	5.43	9	0.64	1	0.07	-	-	-
埼玉県	142	6.17	179	7.78	17	0.74	22	0.96	1	0.04	-	-	-
千葉県	118	7.87	94	5.60	59	3.93	27	1.80	2	0.13	-	-	-
東京都	858	20.93	1179	28.76	384	9.37	254	6.20	18	0.44	-	-	0.02
神奈川県	304	8.44	222	6.17	60	1.67	37	1.03	15	0.42	-	-	-
新潟県	159	9.35	157	9.24	43	2.53	37	2.18	1	0.06	-	-	-
富山県	56	8.00	105	15.00	21	3.00	16	2.29	1	0.14	-	-	-
石川県	57	5.70	105	10.50	22	2.20	18	1.80	1	0.10	-	-	-
福井県	42	10.50	32	8.00	4	1.00	3	0.75	-	-	-	-	-
岐阜県	2	0.50	1	0.25	5	1.25	3	0.75	-	-	-	-	-
長野県	54	4.50	39	3.25	30	2.50	39	3.25	-	-	-	-	-
岐阜県	130	9.29	84	6.00	52	3.71	48	3.43	-	-	-	-	-
静岡県	10	3.33	13	4.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-
愛知県	697	21.78	687	21.47	215	6.72	94	2.94	11	0.34	-	-	-
三重県	70	5.38	52	4.00	20	1.54	15	1.15	1	0.08	-	-	-
滋賀県	114	16.29	76	10.86	19	2.71	16	2.29	2	0.29	-	-	-
京都府	26	1.44	33	1.83	4	0.22	2	0.11	2	0.11	-	-	-
大阪府	825	18.33	1035	23.00	759	16.87	236	5.24	19	0.42	-	-	-
兵庫県	262	9.03	212	7.31	121	4.17	70	2.41	2	0.07	-	-	-
奈良県	7	1.75	4	1.00	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	94	10.44	57	6.33	48	5.33	12	1.33	2	0.22	-	-	-
徳島県	34	11.33	44	14.67	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-
香川県	21	5.25	59	14.75	12	3.00	3	0.75	-	-	-	-	-
岡山県	44	4.40	78	7.80	20	2.00	7	0.70	-	-	-	-	-
広島県	197	10.37	97	5.11	57	3.00	24	1.26	5	0.26	-	-	-
山口県	56	7.00	49	6.13	46	5.75	11	1.38	1	0.13	-	-	0.13
徳島県	15	3.75	81	20.25	41	10.25	6	1.50	-	-	-	-	-
香川県	38	5.43	39	5.57	38	5.43	27	3.86	3	0.43	-	-	-
愛媛県	38	4.75	22	2.75	16	2.00	14	1.75	-	-	-	-	-
高知県	19	3.80	19	3.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	670	41.88	603	37.69	175	10.94	60	3.75	5	0.31	-	-	-
佐賀県	127	21.17	142	23.67	11	1.83	11	1.83	1	0.17	-	-	-
長崎県	24	3.43	4	0.57	39	5.57	1	0.14	-	-	-	-	-
熊本県	160	10.67	23	1.53	40	2.67	10	0.67	-	-	-	-	-
鹿児島県	103	20.60	91	18.20	61	12.20	20	4.00	35	7.00	-	-	-
宮城県	22	5.50	29	7.25	43	10.75	3	0.75	1	0.25	-	-	-
鹿児島県	77	6.42	127	10.58	62	5.17	21	1.75	1	0.08	-	-	-
沖縄県	16	4.00	11	2.75	-	-	6	1.50	-	-	-	-	-
指定都市	702	87.75	837	104.63	159	19.88	34	4.25	26	3.25	-	-	-
(府県)	28	7.00	31	7.75	17	8.50	-	-	-	-	-	-	-
札幌市	13	6.50	11	5.50	34	1.89	12	6.00	5	0.28	-	-	-
仙台市	139	7.72	66	3.67	13	1.86	15	1.57	1	0.14	-	-	-
宇都宮市	35	5.00	47	34.08	105	8.08	36	2.77	3	0.23	-	-	-
川崎市	424	32.82	443	34.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名古屋市	12	1.00	18	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市	522	30.71	576	33.88	573	33.71	125	7.35	4	0.24	-	-	-
大阪市	622	6.89	52	5.78	35	3.89	30	3.33	-	-	-	-	-
神戸市	150	18.67	80	8.89	46	5.11	17	1.89	3	0.33	-	-	-
広島市	72	18.00	73	18.25	50	12.50	15	3.75	1	0.25	-	-	-
北九州市	495	82.50	465	77.50	94	15.67	41	6.83	3	0.50	-	-	-

4. 平成9年 都道府県別・疾病別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by prefecture, disease and sex, 1997. (Female)

MCLIS (川崎病)	ウイルス肝炎	A型肝炎	B型肝炎	その他の肝炎	感染性髄膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	MCLIS (川崎病)		ウイルス肝炎		A型肝炎		B型肝炎		その他の肝炎		感染性髄膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		
								報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数
総数	918	1.78	114	0.22	180	0.37	616	1.20	1292	2.51	123	0.24	1169	2.27										
北海道	73	4.87	1	0.07	26	1.73	46	3.07	2	0.13	1	0.07	1	0.07										
青森県	4	0.27	-	-	1	0.07	3	0.20	28	1.87	-	-	28	1.87										
岩手県	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	25	5.00	2	0.40	23	4.60										
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
秋田県	10	0.56	2	0.11	1	0.06	7	0.39	55	3.06	2	0.11	53	2.94										
山形県	21	4.20	3	0.60	9	1.80	9	1.80	-	-	1	0.14	-	-										
福島県	3	0.43	-	-	3	0.43	3	0.43	1	0.14	1	0.14	-	-										
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
栃木県	8	1.60	-	-	4	0.80	4	0.80	8	1.60	1	0.20	7	1.40										
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
埼玉県	115	14.38	1	0.13	25	3.13	89	11.13	23	2.88	10	1.25	13	1.63										
千葉県	8	1.00	1	0.13	4	0.50	3	0.38	21	2.63	6	0.75	15	1.88										
東京都	45	2.50	13	0.72	9	0.50	23	1.28	30	1.67	6	0.33	24	1.33										
神奈川県	40	2.22	6	0.33	4	0.22	30	1.67	29	1.61	5	0.28	24	1.33										
新潟県	5	1.00	-	-	-	-	-	-	12	2.00	1	0.17	11	1.33										
富山県	3	0.60	-	-	2	0.40	5	1.00	20	4.00	-	-	20	4.00										
石川県	5	1.00	-	-	-	-	-	-	6	1.20	1	0.20	5	1.00										
福井県	5	1.00	3	0.60	1	0.20	7	0.88	31	6.20	1	0.20	30	6.00										
山梨県	7	0.88	-	-	-	-	-	-	4	0.80	1	0.20	4	0.50										
長野県	7	1.40	1	0.20	4	0.80	2	0.40	3	0.60	1	0.20	2	0.40										
岐阜県	25	5.00	4	0.80	1	0.20	20	4.00	3	0.60	-	-	3	0.60										
静岡県	34	11.31	6	0.30	4	0.20	24	1.20	43	2.15	7	0.35	36	1.80										
愛知県	147	7.70	8	0.62	7	0.54	132	10.15	2	0.15	1	0.08	1	0.08										
三重県	2	0.40	4	0.40	3	0.30	2	0.30	17	1.70	-	-	17	1.70										
滋賀県	6	0.55	1	0.09	1	0.09	4	0.40	9	1.80	4	0.36	44	1.80										
京都府	35	0.56	10	0.16	9	0.14	16	0.25	48	4.36	4	0.36	44	4.00										
大阪府	69	1.53	24	0.53	10	0.22	35	0.78	125	1.98	10	0.16	115	1.83										
兵庫県	4	0.67	-	-	-	-	4	0.67	45	7.50	3	0.50	175	3.89										
奈良県	4	0.80	-	-	-	-	4	0.80	11	2.20	-	-	42	7.00										
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
鳥取県	25	2.50	8	0.80	9	0.90	8	0.80	80	8.00	1	0.10	79	7.90										
島根県	57	9.50	2	0.33	19	3.17	36	6.00	34	5.67	1	0.10	34	5.67										
岡山県	39	1.44	9	0.33	17	0.63	13	0.48	36	7.20	4	0.20	35	7.00										
広島県	8	1.60	-	-	-	-	8	1.60	134	4.96	4	0.15	130	4.81										
徳島県	5	0.83	-	-	-	-	5	0.83	13	2.60	1	0.20	12	2.40										
香川県	1	0.20	-	-	-	-	1	0.20	9	1.80	-	-	9	1.80										
愛媛県	4	0.83	-	-	-	-	4	0.83	33	5.50	4	0.67	29	4.83										
高知県	4	0.33	-	-	1	0.08	3	0.25	4	0.80	-	-	4	0.80										
福岡県	1	0.06	1	0.06	-	-	-	-	19	1.58	9	0.75	10	0.83										
佐賀県	2	0.13	2	0.13	-	-	-	-	11	0.73	2	0.13	9	0.60										
熊本県	1	0.14	-	-	-	-	-	-	15	2.14	3	0.43	12	1.71										
大分県	23	1.77	1	0.08	4	0.31	18	1.38	47	3.62	10	0.77	37	2.85										
宮崎県	12	1.33	-	-	2	0.22	10	1.11	10	1.11	1	0.11	9	1.00										
鹿児島県	23	5.75	-	-	-	-	23	5.75	2	0.50	-	-	2	0.50										
沖縄県	2	0.40	3	0.43	-	-	2	0.40	5	1.00	16	2.29	5	1.00										
埼玉県	27	3.86	3	0.43	10	1.43	14	2.00	56	8.00	-	-	40	5.71										
指定都市(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
札幌市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
仙台市	1	1.00	-	-	1	1.00	-	-	4	0.67	1	0.17	3	0.50										
宇都宮市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
新潟市	9	1.80	5	1.00	1	0.20	3	0.60	23	4.60	4	0.80	19	3.80										
名古屋市	3	0.50	-	-	-	-	3	0.50	26	4.33	2	0.33	24	4.00										
京都市	14	0.50	8	0.29	1	0.04	5	0.18	89	3.18	6	0.29	81	2.89										
大阪市	19	1.46	8	0.62	2	0.15	9	0.69	61	4.69	2	0.15	59	4.54										
神戸市	31	2.38	6	0.46	15	1.15	10	0.77	51	4.69	2	0.15	59	4.54										
広島市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
北九州市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
福岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										

総数	脳脊髄炎 累積報告数	脳脊髄炎 定点当り	脳脊髄炎 累積報告数	脳脊髄炎 定点当り	脳脊髄炎 累積報告数	脳脊髄炎 定点当り	脳脊髄炎 累積報告数	脳脊髄炎 定点当り	脳脊髄炎 累積報告数	脳脊髄炎 定点当り	脳脊髄炎 累積報告数	脳脊髄炎 定点当り
北海道	1	0.07	1	0.07	23	0.04	3	0.01	6	0.01	-	-
青森県	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	0.06	-	-	1	0.06	-	-	-	-	-	-
山形県	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	5	1.00	2	0.40	3	0.60	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	3	0.39	2	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	7	0.33	6	0.33	1	0.13	-	-	-	-	-	-
埼玉県	6	0.33	4	0.22	2	0.11	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	0.40	1	0.17	2	0.40	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	3	0.38	-	-	1	0.13	-	-	2	0.25	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	4	0.20	3	0.15	1	0.05	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.20	1	0.10	1	0.10	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	3	0.27	3	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	4	0.06	4	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	10	0.22	3	0.07	4	0.09	1	0.02	2	0.04	-	-
大阪府	3	0.50	1	0.17	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-
兵庫県	2	0.40	1	0.20	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	5	0.19	4	0.15	1	0.04	-	-	-	-	-	-
岡山県	5	1.00	3	0.60	2	0.40	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	2	0.33	2	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	1	0.08	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	0.07	-	-	-	-	-	-	1	0.07	-	-
佐賀県	1	0.08	-	-	1	0.08	-	-	-	-	-	-
熊本県	5	0.56	5	0.56	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	6	0.86	5	0.71	-	-	-	-	1	0.14	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
札幌市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仙台市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宇都宮市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟市	4	0.80	2	0.40	2	0.40	-	-	-	-	-	-
富山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金沢市	2	0.33	2	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
石川市	3	0.11	3	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
名古屋市	5	0.38	4	0.31	1	0.08	-	-	-	-	-	-
京都市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神戸市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北九州市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

総数	肺炎報告数	肺炎報告数 定点当り	クラミア 累積報告数	クラミア 定点当り	陰部ヘルペス 累積報告数	陰部ヘルペス 定点当り	コンジローム 累積報告数	コンジローム 定点当り	トリコモナス 累積報告数	トリコモナス 定点当り	B型肝炎 累積報告数	B型肝炎 再掲・輸血後 定点当り	その他の肝炎 累積報告数	その他の肝炎 再掲・輸血後 定点当り
898	19	0.83	6949	11.47	2967	4.90	674	1.11	2243	3.70	-	-	5	0.01
-	4	0.40	4	0.44	8	1.17	7	0.30	111	4.83	-	-	-	-
2	2	0.15	115	11.50	42	0.89	1	0.11	-	-	-	-	-	-
5	5	0.56	53	6.63	13	4.20	22	2.20	27	2.70	-	-	-	-
10	10	0.56	184	20.44	12	1.00	6	0.31	24	3.00	-	-	-	-
9	9	0.82	84	17.64	12	0.88	4	0.44	55	6.11	-	-	1	0.11
11	11	0.79	313	37.39	45	1.33	8	0.73	20	1.82	-	-	-	-
5	5	0.22	282	25.64	9	1.09	19	1.06	92	5.11	-	-	-	-
4	4	0.27	79	5.64	3	2.50	14	1.27	43	3.91	-	-	-	-
250	12	6.33	657	29.00	36	0.21	4	0.29	17	1.21	-	-	-	-
20	13	1.86	116	7.73	41	1.57	23	1.00	121	5.26	-	-	-	-
1	2	0.50	617	15.05	712	2.73	8	0.53	74	4.93	-	-	-	-
10	10	0.83	723	20.08	82	17.37	139	3.39	254	6.20	-	-	2	0.05
2	2	0.10	100	38.57	43	4.82	17	0.72	148	4.11	-	-	-	-
2	2	0.50	68	6.80	30	4.33	81	11.57	35	2.06	-	-	-	-
2	2	0.50	91	22.75	46	6.14	2	0.20	143	20.43	-	-	-	-
10	10	0.83	3	0.75	30	4.60	3	0.25	29	2.90	-	-	1	0.10
2	2	0.14	139	11.58	66	7.50	14	1.17	40	10.00	-	-	1	0.25
34	3	2.86	11	0.79	50	5.50	5	0.33	39	3.25	-	-	-	-
20	5	6.02	36	12.00	13	3.57	3	0.36	11	0.79	-	-	-	-
6	6	0.21	358	11.19	84	4.33	5	0.36	19	6.33	-	-	-	-
7	7	2.33	51	3.92	30	2.63	3	1.00	82	2.56	-	-	-	-
108	5	0.50	59	8.43	8	2.31	26	0.81	18	1.38	-	-	-	-
12	4	0.27	258	14.33	93	1.14	5	0.38	34	4.86	-	-	-	-
4	4	0.80	478	10.62	180	5.17	15	0.85	132	7.33	-	-	-	-
10	10	0.83	214	7.38	696	15.47	79	1.76	116	2.62	-	-	-	-
4	4	1.00	5	0.67	2	6.21	22	0.76	84	2.90	-	-	-	-
108	7	2.33	6	0.67	39	4.33	3	0.33	1	0.25	-	-	-	-
12	5	0.50	7	2.33	1	0.33	-	-	6	1.50	-	-	-	-
4	4	0.27	15	3.75	2	0.50	1	0.10	-	-	-	-	-	-
2	2	0.38	148	7.79	89	4.68	11	0.58	149	7.84	-	-	-	-
14	14	3.50	32	4.00	13	0.38	3	0.38	7	0.88	-	-	-	-
108	7	2.33	135	19.29	7	1.00	8	1.14	14	2.00	-	-	-	-
12	12	2.00	20	4.00	17	3.40	9	1.13	10	2.00	-	-	-	-
4	4	1.00	621	38.81	118	7.38	38	2.38	100	6.25	-	-	-	-
12	12	2.00	17	2.83	11	1.83	13	1.86	25	4.17	-	-	-	-
4	4	0.27	87	12.43	66	9.43	7	0.60	76	10.86	-	-	-	-
2	2	0.50	15	1.00	29	1.93	3	0.38	7	0.47	-	-	-	-
10	10	0.83	23	5.75	6	1.20	15	3.75	5	1.00	-	-	-	-
4	4	1.00	35	2.92	26	2.17	1	0.08	8	2.00	-	-	-	-
12	12	2.00	31	3.68	11	1.38	2	0.25	53	6.63	-	-	-	-
9	9	0.50	1	0.25	3	1.50	2	1.00	1	0.50	-	-	-	-
8	8	0.62	27	1.50	13	0.72	1	0.06	5	0.28	-	-	-	-
250	2	0.22	494	70.57	35	5.00	4	2.14	38	5.43	-	-	-	-
6	6	0.67	54	4.15	17	5.83	13	4.08	2	0.15	-	-	-	-
8	8	0.62	153	12.75	70	38.94	78	1.59	68	5.67	-	-	-	-
10	10	0.83	470	27.65	662	13.56	11	1.22	89	5.24	-	-	-	-
4	4	1.00	89	9.89	122	5.22	1	0.11	16	1.78	-	-	-	-
108	8	0.67	66	7.33	47	5.00	4	1.00	7	0.78	-	-	-	-
108	95	15.83	538	89.67	89	14.83	30	5.00	9	2.25	-	-	-	-

5. 平成9年 疾病別・ブロック別年間報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area and disease, 1997.

疾病名	総数	地理区分										近畿	中国	四国	九州	沖縄
		北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	北陸	北陸	北陸	北陸					
麻しん様疾患	累積報告数 15864 定点点当り 6.58	471 3.89	1208 5.98	1300 6.44	8591 11.47	4799 14.77	3845 11.83	4296 9.59	1463 5.24	1463 5.24	4296 9.59	1463 5.24	1463 5.24	1463 5.24	2348 8.18	
風しん	累積報告数 47559 定点点当り 19.74	1443 11.93	644 5.31	1300 6.44	8591 11.47	4799 14.77	3845 11.83	4296 9.59	1463 5.24	1463 5.24	4296 9.59	1463 5.24	1463 5.24	1463 5.24	4984 17.37	
水痘	累積報告数 185942 定点点当り 77.12	11732 96.96	17166 84.98	48033 64.13	27733 38.53	24022 86.10	29351 86.10	24022 86.10	24022 86.10	24022 86.10	24022 86.10	24022 86.10	24022 86.10	24022 86.10	27903 97.22	
流行性耳下腺炎	累積報告数 150515 定点点当り 62.43	7962 65.80	16567 82.01	47021 62.78	27394 84.29	11975 42.82	12731 42.82	12731 42.82	11975 42.82	11975 42.82	11975 42.82	11975 42.82	11975 42.82	11975 42.82	26863 93.60	
百日せき様疾患	累積報告数 2708 定点点当り 1.12	106 0.88	368 1.82	537 0.72	442 1.36	391 1.06	391 1.06	391 1.06	391 1.06	391 1.06	391 1.06	391 1.06	391 1.06	391 1.06	568 1.98	
溶連菌感染症	累積報告数 84227 定点点当り 34.93	9451 78.11	7322 36.25	23084 30.82	11181 34.40	12371 44.34	10105 22.56	10105 22.56	12371 44.34	12371 44.34	10105 22.56	10105 22.56	10105 22.56	10105 22.56	10711 37.32	
異型肺炎	累積報告数 22208 定点点当り 9.24	639 5.28	2223 11.00	4529 6.05	1402 4.55	3813 13.57	3215 11.20	3215 11.20	3813 13.57	3813 13.57	3215 11.20	3215 11.20	3215 11.20	3215 11.20	3215 11.20	
感染性胃腸炎	累積報告数 422593 定点点当り 175.28	6306 52.12	28653 141.85	125075 166.99	60497 186.14	90839 204.94	202.77 188.31	202.77 188.31	90839 204.94	90839 204.94	202.77 188.31	202.77 188.31	202.77 188.31	202.77 188.31	54045 188.31	
乳児嘔吐下痢症	累積報告数 84500 定点点当り 35.05	1362 11.26	5858 29.50	20144 26.89	12201 37.54	13785 45.30	12639 45.30	13785 45.30	12639 45.30	12639 45.30	13785 45.30	12639 45.30	12639 45.30	12639 45.30	18411 64.15	
手足口病	累積報告数 75090 定点点当り 31.14	3851 31.83	8084 40.02	19120 25.53	13392 38.13	9459 21.11	9459 21.11	9459 21.11	10025 35.93	10025 35.93	9459 21.11	9459 21.11	9459 21.11	9459 21.11	12159 42.37	
伝染性紅斑	累積報告数 55207 定点点当り 22.90	2747 22.70	5920 29.31	13821 18.45	9084 27.95	7340 22.66	7340 22.66	7340 22.66	7340 22.66	7340 22.66	7340 22.66	7340 22.66	7340 22.66	7340 22.66	6503 22.66	
突発性発疹	累積報告数 86470 定点点当り 35.86	3426 28.31	6945 34.38	23439 31.29	12032 37.02	15065 42.03	15065 42.03	15065 42.03	11727 42.03	11727 42.03	15065 42.03	15065 42.03	15065 42.03	15065 42.03	13836 48.21	
ヘルパンギーナ	累積報告数 67867 定点点当り 36.44	5169 42.72	8934 44.23	24287 32.43	14052 43.24	10046 36.01	10046 36.01	10046 36.01	10046 36.01	10046 36.01	10046 36.01	10046 36.01	10046 36.01	10046 36.01	10227 35.63	
インフルエンザ	累積報告数 394893 定点点当り 163.79	19131 158.11	26462 131.00	109630 146.37	58923 174.84	64024 211.41	58983 211.41	64024 211.41	58983 211.41	58983 211.41	64024 211.41	58983 211.41	58983 211.41	58983 211.41	59040 208.50	
MCLS (川崎病)	累積報告数 1414 定点点当り 0.59	50 0.41	119 0.59	282 0.38	326 1.00	176 0.63	252 0.63	252 0.63	176 0.63	176 0.63	252 0.63	252 0.63	252 0.63	252 0.63	209 0.73	
咽頭結核熱 (小・内)	累積報告数 5564 定点点当り 2.31	79 0.65	182 0.95	1685 2.25	536 1.65	1280 4.59	929 2.07	929 2.07	1280 4.59	1280 4.59	929 2.07	929 2.07	929 2.07	929 2.07	863 3.01	
咽頭結核熱 (眼)	累積報告数 685 定点点当り 2.17	7 0.29	166 5.53	187 2.37	113 2.82	78 1.90	43 0.72	43 0.72	78 1.90	78 1.90	43 0.72	43 0.72	43 0.72	43 0.72	91 2.17	
流行性角結膜炎	累積報告数 18964 定点点当り 60.01	594 24.75	1786 59.87	3912 49.52	1392 34.80	2470 60.24	2470 60.24	2470 60.24	2470 60.24	2470 60.24	2470 60.24	2470 60.24	2470 60.24	2470 60.24	6338 150.90	
急性出血性結膜炎	累積報告数 403 定点点当り 1.28	6 0.25	26 0.87	98 1.24	14 0.35	71 1.73	132 2.20	132 2.20	71 1.73	71 1.73	132 2.20	132 2.20	132 2.20	132 2.20	56 1.33	



6. 平成9年 疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一地点当たり報告数(総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1997. (Total)

MCL S (川崎病)	総数	北海道	東	北	関東甲信越	東海	北陸	近	畿	中国	四国	九州	沖縄	累積報告数	
														総数	一地点当たり
ウイルス肝炎	1762 3.42	70 4.67	87 1.58	504 5.73	196 3.11	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62	18 0.23	45 0.58	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56
A型肝炎	255 0.50	4 0.27	8 0.15	51 0.58	55 0.87	79 0.59	40 0.49	40 0.49	18 0.23	45 0.58	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77
B型肝炎	460 0.89	56 3.73	28 0.51	118 1.34	48 0.76	52 0.39	113 1.40	113 1.40	45 0.58	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62
その他のウイルス肝炎	1479 2.87	90 6.00	37 0.67	354 4.02	552 8.76	153 1.13	152 1.88	152 1.88	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62	18 0.23
感染性髄膜炎	3718 7.22	3 0.20	317 5.76	369 4.19	301 4.76	1336 9.90	1011 12.48	1011 12.48	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62	18 0.23	45 0.58
細菌性髄膜炎	295 0.57	1 0.07	11 0.20	82 0.93	23 0.37	64 0.47	43 0.53	43 0.53	71 0.91	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62
無菌性髄膜炎	3423 6.65	2 0.13	306 5.56	287 3.26	278 4.41	1272 9.42	968 11.95	968 11.95	310 3.97	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62	18 0.23	45 0.58
脳・脊髄炎	199 0.39	-	7 0.13	44 0.50	20 0.32	66 0.49	24 0.30	24 0.30	38 0.49	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62
脳炎	118 0.23	-	5 0.09	25 0.28	9 0.14	34 0.25	19 0.23	19 0.23	26 0.33	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62
脳症	63 0.12	-	1 0.02	15 0.17	10 0.16	24 0.18	5 0.06	5 0.06	8 0.10	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62
ライ症候群	8 0.02	-	1 0.02	1 0.01	-	6 0.04	-	-	-	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62
脊髄炎	10 0.02	-	-	3 0.03	1 0.02	2 0.01	-	-	4 0.05	141 1.81	381 4.88	287 2.13	288 3.56	305 3.77	204 2.62
淋病様疾患	8609 14.21	849 36.91	611 10.18	2561 13.41	1117 13.46	1630 14.55	498 7.32	498 7.32	1343 19.46	1836 26.61	756 10.96	202 2.93	264 3.83	1343 19.46	1836 26.61
陰部クラミジア症	15923 26.28	1720 74.78	958 15.97	6148 32.19	1963 23.65	2437 21.75	861 12.66	861 12.66	1836 26.61	756 10.96	202 2.93	264 3.83	264 3.83	1836 26.61	756 10.96
陰部ヘルペス	5977 9.86	258 11.22	195 3.25	1801 9.43	630 7.59	1971 17.60	365 5.38	365 5.38	756 10.96	202 2.93	264 3.83	264 3.83	264 3.83	1971 17.60	365 5.38
尖差コンジローム	2099 3.46	54 2.35	193 3.22	742 3.88	318 4.12	461 4.12	129 1.90	129 1.90	202 2.93	264 3.83	264 3.83	264 3.83	264 3.83	461 4.12	129 1.90
トリコモナス症	2417 3.99	138 6.00	141 2.35	916 4.80	347 4.18	416 3.71	195 2.87	195 2.87	264 3.83	756 10.96	202 2.93	264 3.83	264 3.83	416 3.71	195 2.87

6. 平成9年 疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一地点当たり報告数 (男)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1997. (Male)

MCLS (川崎病)	累積報告数 定点当たり	総 数		北海道		東 京		北 関 東 甲 信 越 京 海 ・ 北 陸		近 畿 中 国 ・ 四 国		九 州 ・ 沖 縄	
		累積報告数 定点当たり	定点当たり	累積報告数 定点当たり	定点当たり	累積報告数 定点当たり	定点当たり	累積報告数 定点当たり	定点当たり	累積報告数 定点当たり	定点当たり	累積報告数 定点当たり	定点当たり
ウイルス肝炎	1276 2.48	77 5.13	37 0.67	290 3.30	429 6.81	164 1.21	166 2.05	113 1.45					
A型肝炎	141 0.27	3 0.20	3 0.05	29 0.33	30 0.48	44 0.33	21 0.26	11 0.14					
B型肝炎	272 0.53	30 2.00	16 0.29	68 0.77	30 0.48	32 0.24	67 0.83	29 0.37					
その他のウイルス肝炎	863 1.68	44 2.93	18 0.33	193 2.19	369 5.86	88 0.65	78 0.96	73 0.94					
感染性髄膜炎	2287 4.44	1 0.07	209 3.80	238 2.70	179 2.84	777 5.76	649 8.01	234 3.00					
細菌性髄膜炎	161 0.31	-	7 0.13	51 0.58	13 0.21	29 0.21	23 0.28	38 0.49					
無菌性髄膜炎	2126 4.13	1 0.07	202 3.67	187 2.13	166 2.63	748 5.54	626 7.73	196 2.51					
髄・脊髄炎	114 0.22	-	4 0.07	18 0.20	12 0.19	44 0.33	11 0.14	25 0.32					
脳 炎	65 0.13	-	3 0.05	10 0.11	5 0.08	22 0.16	9 0.11	16 0.21					
脳 症	40 0.08	-	-	6 0.07	6 0.10	19 0.14	2 0.02	7 0.09					
ライ症候群	5 0.01	-	1 0.02	1 0.01	-	3 0.02	-	-					
脊髄炎	4 0.01	-	-	1 0.01	1 0.02	-	-	2 0.03					
淋病様疾患	7711 12.72	830 36.09	600 10.00	2230 11.68	1062 12.80	1328 11.86	462 6.79	1199 17.38					
陰部クラミジア症	8974 14.81	1357 59.00	495 8.25	3109 16.28	1078 12.99	1417 12.65	488 7.18	1030 14.93					
陰部ヘルペス	3010 4.97	231 10.04	101 1.68	727 3.61	334 4.02	953 8.51	233 3.43	431 6.25					
尖圭コンジローム	1425 2.35	47 2.04	148 2.47	475 2.49	195 2.35	336 3.00	92 1.35	132 1.91					
トリコモナス症	174 0.29	27 1.17	1 0.02	53 0.28	14 0.17	27 0.24	9 0.13	43 0.62					

6. 平成9年 疾病別・ブロック別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)

Reported cases from clinics and hospitals, by geographical area, disease and sex, 1997. (Female)

MCLS (川崎病)	総数	地域							総数
		北海道	東北	関東甲信越	東海・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄	
ウイルス肝炎	918 1.78	73 4.87	36 0.65	233 2.65	225 3.59	120 0.89	139 1.72	91 1.17	
A型肝炎	114 0.22	1 0.07	5 0.09	22 0.25	25 0.40	35 0.26	19 0.23	7 0.09	
B型肝炎	188 0.37	26 1.73	12 0.22	50 0.57	18 0.29	20 0.15	46 0.57	16 0.21	
その他のウイルス肝炎	616 1.20	46 3.07	19 0.35	161 1.83	183 2.90	65 0.48	74 0.91	68 0.87	
感染性髄膜炎	1292 2.51	2 0.13	108 1.96	131 1.49	122 1.94	420 3.11	362 4.47	147 1.88	
細菌性髄膜炎	123 0.24	1 0.07	4 0.07	31 0.35	10 0.16	24 0.18	20 0.25	33 0.42	
無菌性髄膜炎	1169 2.27	1 0.07	104 1.89	100 1.14	112 1.78	396 2.93	342 4.22	114 1.46	
脳・脊髄炎	85 0.17	-	3 0.05	25 0.30	8 0.13	22 0.16	13 0.16	13 0.17	
髄炎	53 0.10	-	2 0.04	15 0.17	4 0.06	12 0.09	10 0.12	10 0.13	
髄症	23 0.04	-	1 0.02	9 0.10	4 0.06	5 0.04	3 0.04	1 0.01	
ライ症候群	3 0.01	-	-	-	-	3 0.02	-	-	
脊髄炎	6 0.01	-	-	2 0.02	-	2 0.01	-	2 0.03	
淋病梅毒患	898 1.48	19 0.83	11 0.18	331 1.73	55 0.66	302 2.70	36 0.53	144 2.09	
陰部クラミジア症	6949 11.47	363 15.78	483 7.72	3039 15.91	885 10.66	1020 9.11	373 5.49	806 11.66	
陰部ヘルペス	2867 4.90	27 1.17	94 1.57	1074 5.62	296 3.57	1018 9.09	133 1.96	325 4.71	
尖圭コンジローム	674 1.11	7 0.30	45 0.75	267 1.40	123 1.46	125 1.12	37 0.54	70 1.01	
トリコモナス症	2243 3.70	111 4.83	140 2.33	863 4.52	333 4.01	389 3.47	186 2.74	221 3.20	

7. 平成9年 疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数  
 Reported cases from clinics and hospitals, by age and disease, 1997.

疾病名	報告数 一定点当り	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳		10~14		15歳以上		45~49	50~54	55~59	60歳以上	
							報告数	一定点当り	報告数	一定点当り	報告数	一定点当り					報告数
麻疹様疾患	15864 6.58	2048 0.85	4183 1.73	2028 0.84	1466 0.61	1276 0.53	2753 1.16	1310 0.54	760 0.32								
風しん	47599 19.74	1264 0.52	3859 1.59	4276 1.77	5121 2.12	7096 2.94	16100 6.68	5690 2.44	3993 1.66								
水痘	18542 7.71	17972 7.45	32613 13.53	32473 13.47	32182 13.35	29814 12.37	35684 14.80	3269 1.36	1925 0.80								
流行性耳下腺炎	150515 62.43	788 0.33	6316 2.62	12536 5.20	21095 8.75	29778 12.35	64680 26.83	11335 4.70	3987 1.65								
百日せき様疾患	2708 1.12	723 0.30	351 0.15	217 0.09	288 0.12	300 0.12	583 0.24	125 0.05	121 0.05								
溶連菌感染症	84227 34.93	258 0.11	1350 0.56	3546 1.47	8027 3.33	14358 5.96	46876 19.44	7208 2.99	2594 1.08								
異型肺炎	22288 9.24	365 0.15	1150 0.48	1589 0.66	2161 0.90	2966 1.23	8433 3.50	3179 1.32	2445 1.01								
感染性胃腸炎	422593 175.28	16124 6.69	37481 15.55	40610 16.44	45385 18.82	52877 21.93	118999 49.32	48297 20.03	62920 26.10								
乳児嘔吐下痢症	84500 35.05	32040 13.29	31866 13.23	13107 5.44	7467 3.10	-	-	-	-								
手足口病	75090 31.14	4510 1.87	16323 6.77	15794 6.55	13187 5.47	10829 4.49	12549 5.20	1074 0.45	824 0.34								
伝染性紅斑	55207 22.90	1237 0.51	2289 0.95	3401 1.41	5489 2.28	9667 3.99	27955 11.59	4821 2.00	1348 0.56								
突発性発疹	86470 35.86	75620 31.36	10168 4.22	524 0.22	93 0.04	65 0.03	-	-	-								
ヘルパンギーナ	87867 36.44	8085 3.35	20356 8.44	17211 7.14	14605 6.06	11775 4.88	13132 5.45	1516 0.63	1187 0.49								
インフルエンザ	394893 163.79	8733 3.62	22606 9.38	26707 11.11	28660 11.90	32611 13.53	96476 40.01	72695 30.15	22909 9.50	24808 10.29	58588 24.30						
MCLS (川崎病)	1414 0.59	323 0.13	354 0.15	247 0.10	143 0.06	114 0.05	176 0.07	24 0.01	33 0.01								
咽頭結核熱 (小・内)	5564 2.31	336 0.14	829 0.34	792 0.33	870 0.36	854 0.35	1461 0.61	227 0.09	195 0.08								
咽頭結核熱 (眼)	685 2.17	39 0.12	75 0.24	80 0.25	50 0.16	61 0.19	110 0.37	27 0.09	235 0.74								
流行性高熱症	18964 60.01	308 0.97	530 1.68	509 1.61	483 1.53	497 1.57	1540 4.87	1070 3.39	1064 3.37	1517 4.80	1790 5.66	2199 6.96	969 3.07	785 2.48	768 2.43	2482 7.95	
急性出血性結核炎	403 1.28	9 0.03	10 0.03	8 0.03	13 0.04	9 0.03	38 0.12	23 0.07	27 0.09	24 0.08	39 0.12	34 0.11	23 0.07	12 0.04	22 0.07	44 0.14	

8. 平成9年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一地点当たり報告数 (総数)

Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1997. (Total)

MCL S (川崎病)	累積報告数 定点当り	0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5~9歳		10~14		15歳以上		55~59	60歳以上
		数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率		
ウイルス肝炎	総数 2194 4.26	0~4歳 167 0.32	15~19歳 45 0.09	20~24歳 127 0.25	25~29歳 107 0.21	30~34歳 126 0.24	35~39歳 124 0.24	40~44歳 135 0.25	45~49歳 168 0.33	50~54歳 160 0.31	55~59歳 150 0.29	60歳以上 174 1.50							
A型肝炎	累積報告数 255 0.50	0.02	0.02	0.02	0.04	0.05	0.06	0.05	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.01	0.05
B型肝炎	累積報告数 460 0.89	0.02	0.03	0.03	0.12	0.12	0.10	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	0.14
その他のウイルス肝炎	累積報告数 1479 2.87	1.43	0.28	0.07	0.38	0.06	0.32	0.04	0.38	0.07	0.38	0.07	0.55	0.11	0.75	0.15	0.83	0.16	1.31
感染性髄膜炎	累積報告数 3718 7.22	0歳 519 1.01	1歳 148 0.29	2歳 193 0.37	3歳 311 0.60	4歳 439 0.85	5~9歳 1429 2.77	10~14歳 350 0.68	15~19歳 35 0.07	20~29歳 87 0.17	30~39歳 110 0.21	40~49歳 34 0.07	50~59歳 27 0.05	60歳以上 36 0.07					
細菌性髄膜炎	累積報告数 295 0.57	0.19	0.07	0.05	0.16	0.03	0.15	0.03	0.09	0.02	0.09	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04
無菌性髄膜炎	累積報告数 3423 6.65	0.81	0.14	0.33	0.295	0.82	1.383	2.69	3.39	0.66	0.83	0.06	0.105	0.20	0.16	0.20	0.105	0.04	0.03
脳・脊髄炎	累積報告数 199 0.39	0.04	0.05	0.03	0.12	0.03	0.18	0.03	0.07	0.05	0.24	0.05	0.34	0.07	0.12	0.02	0.11	0.02	0.02
脳炎	累積報告数 118 0.23	0.01	0.02	0.01	0.06	0.01	0.10	0.02	0.05	0.18	0.03	0.04	0.24	0.05	0.07	0.02	0.07	0.01	0.02
脳症	累積報告数 63 0.12	0.02	0.02	0.02	0.05	0.02	0.07	0.02	0.02	0.04	0.01	0.01	0.09	0.02	0.01	0.00	0.02	0.00	0.00
ライ症候群	累積報告数 8 0.02	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
脊髄炎	累積報告数 10 0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
淋病様疾患	累積報告数 8609 14.21	0.00	0.00	0.01	0.02	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03
陰部クラミジア症	累積報告数 15923 26.28	0.02	0.03	0.03	0.18	0.09	0.4173	0.35	0.635	0.455	0.2756	0.455	0.3848	0.635	0.815	1.34	0.739	1.59	1.65
陰部ヘルペス	累積報告数 5977 9.86	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03
尖圭コンジローム	累積報告数 2099 3.46	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
トリコモナス症	累積報告数 2417 3.99	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01

8. 平成9年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(男)  
 Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1997. (Male)

MCLS (川崎病)	累積報告数 定点当り	年齢階級											15歳以上	60歳以上
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳	10~14	10~14	15歳以上	15歳以上	15歳以上		
ウイルス肝炎	総数 1276 2.48	0~4歳 94 0.18	5~9歳 31 0.06	10~14歳 33 0.06	15~19歳 16 0.03	20~24歳 63 0.12	25~29歳 66 0.13	30~34歳 73 0.14	35~39歳 63 0.12	40~44歳 69 0.13	45~49歳 108 0.21	50~54歳 101 0.20	55~59歳 97 0.19	60歳以上 462 0.90
A型肝炎	累積報告数 定点当り	7 0.01	6 0.01	6 0.01	-	11 0.02	12 0.02	18 0.03	14 0.03	10 0.02	23 0.04	12 0.02	4 0.01	18 0.03
B型肝炎	累積報告数 定点当り	2 0.00	2 0.00	10 0.02	8 0.02	31 0.06	31 0.06	22 0.04	22 0.04	16 0.03	29 0.06	22 0.04	26 0.05	44 0.09
その他のウイルス肝炎	累積報告数 定点当り	78 0.15	23 0.04	17 0.03	8 0.02	21 0.04	23 0.04	33 0.06	27 0.05	43 0.08	56 0.11	67 0.13	67 0.13	400 0.78
感染性髄膜炎	総数 2267 4.44	0歳 287 0.56	1歳 87 0.17	2歳 124 0.24	3歳 185 0.36	4歳 281 0.55	5~9歳 956 1.86	10~14歳 224 0.43	15~19歳 24 0.05	20~29歳 26 0.05	30~39歳 50 0.10	40~49歳 20 0.04	50~59歳 9 0.02	60歳以上 14 0.03
細菌性髄膜炎	累積報告数 定点当り	57 0.11	17 0.03	17 0.03	7 0.01	7 0.01	31 0.06	5 0.01	1 0.00	1 0.00	4 0.01	6 0.01	2 0.00	6 0.01
無菌性髄膜炎	累積報告数 定点当り	230 0.45	70 0.14	107 0.21	178 0.35	274 0.53	925 1.80	219 0.43	23 0.04	25 0.05	46 0.09	14 0.03	7 0.01	8 0.02
脳・脊髄炎	累積報告数 定点当り	14 0.03	12 0.02	9 0.02	8 0.02	6 0.01	21 0.04	13 0.03	4 0.01	8 0.02	5 0.01	2 0.00	3 0.01	9 0.02
脳炎	累積報告数 定点当り	4 0.01	4 0.01	2 0.00	4 0.01	3 0.01	14 0.03	8 0.02	4 0.01	6 0.01	3 0.01	2 0.00	2 0.00	9 0.02
脳症	累積報告数 定点当り	8 0.02	7 0.01	7 0.01	3 0.01	3 0.01	6 0.01	4 0.01	-	1 0.00	-	-	-	-
ライ症候群	累積報告数 定点当り	2 0.00	1 0.00	-	1 0.00	-	-	-	-	1 0.00	-	-	-	-
脊髄炎	累積報告数 定点当り	-	-	-	-	-	1 0.00	1 0.00	-	-	1 0.00	-	1 0.00	-
神経線維症	累積報告数 定点当り	0~4歳 771 12.72	5~9歳 -	10~14歳 3 0.00	15~19歳 514 0.85	20~24歳 1771 2.92	25~29歳 1920 3.17	30~34歳 1408 2.32	35~39歳 794 1.31	40~44歳 544 0.90	45~49歳 398 0.66	50~54歳 185 0.31	55~59歳 110 0.18	60歳以上 64 0.11
陰部クラミジア症	累積報告数 定点当り	6 0.01	-	4 0.01	4 0.01	2000 3.30	1969 3.25	1668 2.62	1064 1.76	611 1.01	571 0.94	302 0.50	114 0.19	138 0.23
陰部ヘルペス	累積報告数 定点当り	2 0.00	-	5 0.01	62 0.10	280 0.46	441 0.73	454 0.75	421 0.69	335 0.55	294 0.49	205 0.34	155 0.26	355 0.59
尖圭コンジローム	累積報告数 定点当り	3 0.00	2 0.00	2 0.00	88 0.15	316 0.52	328 0.54	246 0.41	147 0.24	117 0.19	61 0.10	48 0.08	25 0.04	42 0.07
トリコモナス症	累積報告数 定点当り	-	-	2 0.00	2 0.00	18 0.03	24 0.04	18 0.03	15 0.02	33 0.05	21 0.03	10 0.02	9 0.01	22 0.04

8. 平成9年 疾病別・年齢階級別・性別年間報告数及び一定点当たり報告数(女)  
 Reported cases from clinics and hospitals, by age, disease and sex, 1997. (Female)

MCLS (川崎病)	累積報告数 定点当り	年齢階級													60歳以上			
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳	10~14	15歳以上	15歳以上	15歳以上	15歳以上	15歳以上	15歳以上				
ウイルス肝炎	910 1.78	73 0.14	23 0.04	24 0.05	29 0.06	54 0.12	41 0.08	53 0.12	60 0.12	66 0.13	60 0.12	61 0.12	61 0.12	59 0.11	54 0.10	53 0.10	53 0.10	312 0.61
A型肝炎	114 0.22	5 0.01	6 0.01	4 0.01	8 0.02	13 0.03	8 0.02	11 0.02	11 0.02	11 0.02	17 0.03	17 0.03	17 0.03	3 0.01	3 0.01	2 0.00	2 0.00	9 0.02
B型肝炎	188 0.37	3 0.01	2 0.00	5 0.01	7 0.01	29 0.06	18 0.03	18 0.03	23 0.04	23 0.04	16 0.03	16 0.03	16 0.03	13 0.03	13 0.03	12 0.02	12 0.02	26 0.05
その他のウイルス肝炎	616 1.20	65 0.13	15 0.03	15 0.03	14 0.03	22 0.04	15 0.03	24 0.05	32 0.06	32 0.06	27 0.05	28 0.05	27 0.05	43 0.08	39 0.08	39 0.08	39 0.08	277 0.54
感染性髄膜炎	1292 2.51	229 0.44	58 0.11	66 0.13	121 0.23	148 0.29	425 0.83	111 0.22	111 0.22	139 0.27	411 0.80	7 0.01	8 0.01	46 0.09	46 0.09	14 0.03	14 0.03	60歳以上 15 0.03
細菌性髄膜炎	123 0.24	40 0.08	17 0.03	8 0.02	9 0.02	9 0.02	14 0.03	6 0.01	2 0.00	2 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	1 0.00	5 0.01	5 0.01	10 0.02
無菌性髄膜炎	1169 2.27	189 0.37	41 0.08	58 0.11	112 0.22	139 0.27	411 0.80	105 0.20	39 0.08	45 0.09	45 0.09	7 0.01	7 0.01	9 0.02	9 0.02	9 0.02	9 0.02	5 0.01
脳・脊髄炎	85 0.17	8 0.02	12 0.02	6 0.01	4 0.01	12 0.02	13 0.03	11 0.02	4 0.01	4 0.01	1 0.00	1 0.00	1 0.00	6 0.01	6 0.01	2 0.00	2 0.00	3 0.01
脳炎	53 0.10	2 0.00	7 0.01	3 0.01	2 0.00	7 0.01	10 0.02	10 0.02	1 0.00	4 0.01	4 0.01	-	-	3 0.01	3 0.01	1 0.00	1 0.00	3 0.01
脳症	23 0.04	4 0.01	5 0.01	3 0.01	2 0.00	4 0.01	3 0.01	-	-	1 0.00	1 0.00	-	-	-	-	-	-	-
ライ症候群	3 0.01	2 0.00	-	-	-	1 0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脊髄炎	6 0.01	-	-	-	-	-	-	1 0.00	3 0.01	1 0.00	-	-	-	-	-	1 0.00	1 0.00	-
淋病様疾患	898 1.48	-	1 0.00	4 0.01	106 0.17	355 0.59	233 0.38	91 0.15	23 0.04	45 0.09	35 0.07	35 0.07	35 0.07	13 0.02	13 0.02	7 0.01	7 0.01	60歳以上 9 0.01
陰部クラミジア症	6949 11.47	4 0.01	-	16 0.03	715 1.18	2173 3.59	1879 3.10	1168 1.93	204 0.34	479 0.79	479 0.79	313 0.52	313 0.52	155 0.25	155 0.25	45 0.07	45 0.07	27 0.04
陰部ヘルペス	2967 4.50	6 0.01	3 0.00	4 0.01	122 0.20	567 0.94	615 1.01	457 0.75	170 0.28	313 0.52	313 0.52	32 0.05	32 0.05	113 0.19	113 0.19	4 0.01	4 0.01	9 0.02
尖圭コンジローム	674 1.11	-	-	3 0.00	98 0.16	232 0.38	173 0.29	89 0.15	13 0.02	13 0.02	13 0.02	13 0.02	13 0.02	8 0.01	8 0.01	4 0.01	4 0.01	9 0.02
トリコモナス症	2243 3.70	-	-	3 0.00	113 0.19	308 0.51	341 0.56	259 0.43	268 0.44	249 0.41	249 0.41	249 0.41	249 0.41	203 0.33	203 0.33	94 0.16	94 0.16	88 0.15

## 第4章 感染症サーベイランス事業定点数



平成9年 感染症サーベイランス事業定点数

総数	小児科・内科	眼科	病院	性感染症	
総数	3848	2411	316	515	606
北海道	183	121	24	15	23
青森県	59	30	5	15	9
岩手県	48	28	5	5	10
宮城県	71	46	5	7	13
秋田県	42	24	5	5	8
山形県	59	27	5	18	9
福島県	68	47	5	5	11
茨城県	81	49	7	7	18
栃木県	68	47	5	5	11
群馬県	55	32	4	5	14
埼玉県	119	80	8	8	23
千葉県	103	72	8	8	15
東京都	215	142	14	18	41
神奈川県	224	156	14	18	36
新潟県	123	91	9	6	17
富山県	36	21	3	5	7
石川県	45	26	4	5	10
福井県	33	19	5	5	4
山梨県	55	38	5	8	4
長野県	64	42	5	5	12
岐阜県	62	38	5	5	14
静岡県	77	49	5	20	3
愛知県	172	116	11	13	32
三重県	86	56	7	10	13
滋賀県	38	22	4	5	7
京都府	113	78	6	11	18
大阪府	271	139	24	63	45
兵庫県	249	156	19	45	29
奈良県	40	27	3	6	4
和歌山県	44	26	4	5	9
鳥取県	31	15	3	10	3
島根県	38	24	4	6	4
岡山県	56	36	5	5	10
広島県	106	53	7	27	19
山口県	68	50	5	5	8
徳島県	29	15	5	5	4
香川県	40	24	3	6	7
愛媛県	46	29	4	5	8
高知県	55	33	5	12	5
福岡県	91	48	9	18	16
佐賀県	42	18	3	15	6
長崎県	65	47	4	7	7
熊本県	82	49	5	13	15
大分県	45	27	4	9	5
宮崎県	49	37	4	4	4
鹿児島県	58	36	5	5	12
沖縄県	44	25	8	7	4
(指定都市再掲)					
札幌市	54	31	9	6	8
仙台市	33	22	3	4	4
千葉市	14	10	1	1	2
横浜市	91	62	5	6	18
川崎市	46	31	3	5	7
名古屋市	96	70	6	7	13
京都市	70	49	3	6	12
大阪市	85	29	11	28	17
神戸市	117	86	9	13	9
広島市	45	20	3	13	9
北九州市	20	11	2	3	4
福岡市	26	14	3	3	6

## 第5章 病原体情報集計・病原細菌検出成績



## 第 5 章 病原細菌検出成績

### 1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1997年

#### 1. The number of bacteria isolated from human sources, Japan, 1997

##### 1-1. 地研・保健所、都市立伝染病院、検疫所

##### 1-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers, infectious diseases hospitals and quarantine stations

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	地研・保健所 Prefectural and Municipal Public Health Institute**	都市立伝染病院 Infectious Diseases Hospital	検疫所 Quarantine Station
TOTAL	16288 ( 1477)	1004 ( 556)	3270 ( 3270)
<i>Escherichia coli</i>	3584 ( 542)	92 ( 43)	20 ( 20)
<i>Shigella</i>			
<i>Shigella dysenteriae</i>	12 ( 9)	15 ( 11)	15 ( 15)
<i>Shigella flexneri</i>	63 ( 39)	80 ( 60)	65 ( 65)
<i>Shigella boydii</i>	12 ( 8)	12 ( 11)	21 ( 21)
<i>Shigella sonnei</i>	234 ( 187)	305 ( 262)	303 ( 303)
<i>Shigella</i> group unknown	5 ( 1)	18 ( 17)	-
<i>Salmonella</i>			
<i>Salmonella</i> Typhi	46 ( 21)	26 ( 22)	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	15 ( 9)	20 ( 13)	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	432 ( 24)	27 ( 8)	38 ( 38)
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	689 ( 37)	12 ( 5)	41 ( 41)
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	639 ( 32)	2 ( 1)	39 ( 39)
<i>Salmonella</i> O9(D1)	3059 ( 39)	102 ( 5)	49 ( 49)
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	9 ( 2)	2 ( 1)	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	94 ( 33)	3 ( 3)	27 ( 27)
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	28 ( 1)	-	2 ( 2)
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	20 ( 2)	-	3 ( 3)
<i>Salmonella</i> O18(K)	30 ( 1)	-	1 ( 1)
<i>Salmonella</i> other groups	33 ( 4)	-	3 ( 3)
<i>Salmonella</i> group unknown	20	2	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	12 ( 1)	1	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	46 ( 21)	19 ( 9)	8 ( 8)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3 ( 2)	-	8 ( 8)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	3 ( 2)	1 ( 1)	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	1 ( 1)	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(+)	-	-	1 ( 1)
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	-	4 ( 2)	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	35 ( 19)	-	131 ( 131)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	1585 ( 69)	41 ( 8)	625 ( 625)
<i>Vibrio fluvialis</i>	10	-	19 ( 19)
<i>Vibrio mimicus</i>	3 ( 2)	-	7 ( 7)
<i>Aeromonas hydrophila</i>	33 ( 17)	5 ( 3)	78 ( 78)
<i>Aeromonas sobria</i>	24 ( 18)	2 ( 1)	212 ( 212)
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	97 ( 82)	1 ( 1)	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	183 ( 130)	17 ( 15)	1554 ( 1554)
<i>Campylobacter jejuni</i>	1193 ( 69)	61 ( 17)	-
<i>Campylobacter coli</i>	48 ( 23)	7 ( 1)	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	87 ( 30)	1 ( 1)	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	407	-	-
<i>Clostridium perfringens</i>	449	3	-
<i>Clostridium botulinum</i> E	1	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	23	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	18	69 ( 14)	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	62	-	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	2	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	2665	-	-
<i>Streptococcus</i> group B	107	-	-
<i>Streptococcus</i> group C	24	-	-
<i>Streptococcus</i> group G	90	-	-
<i>Streptococcus</i> unknown	3	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	22	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	9	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	-	-
Others	7	54 ( 21)	-

## 1-1. Continued

## 病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	地研・保健所 Prefectural and Municipal Public Health Institute**	都市立伝染病院 Infectious Diseases Hospital	検疫所 Quarantine Station
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	66 ( 6)	3 ( 2)	3 ( 3)
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	670 ( 410)	27 ( 20)	2 ( 2)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	848 ( 81)	27 ( 14)	13 ( 13)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	1782 ( 5)	27 ( 1)	-
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	218 ( 40)	8 ( 6)	2 ( 2)

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

	地研・保健所 Prefectural and Municipal Public Health Institute**	都市立伝染病院 Infectious Diseases Hospital	検疫所 Quarantine Station
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	1 ( 1)	4 ( 2)	3 ( 3)
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	1 ( 1)	-	6 ( 6)
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	3 ( 3)	2 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	1 ( 1)	3 ( 3)	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 7	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	2 ( 1)	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 11	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	2 ( 2)	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	2	5 ( 4)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 1a	1 ( 1)	1	3 ( 3)
<i>Shigella flexneri</i> 1b	6 ( 5)	6 ( 6)	11 ( 11)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	23 ( 15)	27 ( 23)	21 ( 21)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1)	6 ( 4)	7 ( 7)
<i>Shigella flexneri</i> 3a	19 ( 10)	14 ( 12)	11 ( 11)
<i>Shigella flexneri</i> 4a	2	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	2 ( 2)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	3 ( 3)	7 ( 7)	8 ( 8)
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	3 ( 2)	5 ( 2)	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	3	13 ( 5)	4 ( 4)
<i>Shigella boydii</i> 1	1 ( 1)	1 ( 1)	3 ( 3)
<i>Shigella boydii</i> 2	1 ( 1)	1 ( 1)	6 ( 6)
<i>Shigella boydii</i> 3	-	-	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 4	2 ( 2)	1 ( 1)	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 6	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 7	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 8	1 ( 1)	2 ( 2)	3 ( 3)
<i>Shigella boydii</i> 10	2 ( 1)	2 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 14	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 17	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	3 ( 1)	2 ( 2)	3 ( 3)
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	1	1 ( 1)	-
<i>Shigella sonnei</i>	234 ( 187)	305 ( 262)	303 ( 303)
<i>Shigella</i> group unknown	5 ( 1)	-	-

\*\*Including health centers

1-2. 医療機関

1-2. General clinical institutions

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	分離材料 SPECIMEN							
	糞便 STOOL	穿刺液1) FLUID	髄液2) CSF	血液 BLOOD	咽頭3) NASOPH.	下気道4) L.RESP.	尿 URINE	陰部5) GENIT.
TOTAL	27191 ( 71)	5212	192	5448 ( 2)	35044	101166	126598	26386
<i>Escherichia coli</i>	8505 ( 11)	850	14	835	-	-	35705	-
<i>Shigella</i>								
<i>Shigella dysenteriae</i>	3	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	20 ( 5)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	50 ( 31)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella</i> group unknown	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>								
<i>Salmonella</i> Typhi	12 ( 3)	-	-	8 ( 2)	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	3 ( 1)	-	-	1	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> spp.	-	-	-	26	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	497 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	478 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	174	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O9(D1)	2555	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	30	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	24	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	9	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	7	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	5	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	61	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> group unknown	64	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	188	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	4	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	8 ( 7)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	20 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2276 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio fluvialis</i>	18	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	8	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	171 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	62	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	195 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	49 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	2141 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter coli</i>	50 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	3001	-	-	-	-	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	6289	1441	84	1589	-	38564	10857	-
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	-	881	-	2169	-	-	15653	-
<i>Clostridium perfringens</i>	190	-	-	-	-	-	-	-
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	2	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	17	-	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	2	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	-	-	-	-	10258	578	-	-
<i>Streptococcus</i> group B	-	-	7	79	-	4427	-	9018
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	75	46	140	9198	6913	-	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	-	-	-	-	-	-	-	1294
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	-	-	5	4	-	-	-	-
<i>Mycobacterium</i> spp.	-	14	-	-	-	-	-	-
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	-	-	-	-	-	4913	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	418	-	-	-	10755	8043	-
<i>Enterobacter</i> spp.	-	-	-	-	-	-	4498	-
<i>Enterococcus</i> spp.	-	-	-	-	-	-	27663	-
<i>Acinetobacter</i> spp.	-	-	-	-	-	-	1580	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	-	707	-	345	-	27635	16961	-
<i>Legionella pneumophila</i>	-	-	-	-	-	6	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	-	22	36	43	15577	7080	-	-
<i>Bordetella pertussis</i>	-	-	-	-	10	-	-	-
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	-	18	-	-	-	65	-	-
<i>Ureaplasma</i>	-	-	-	-	-	-	-	55
<i>Anaerobes</i>	-	786	-	207	-	230	-	-
<i>Plasmodium</i> spp.	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Candida albicans</i>	-	-	-	-	-	-	5638	13123
<i>Trichomonas vaginalis</i>	-	-	-	-	-	-	-	450
<i>Chlamydia trachomatis</i>	-	-	-	-	-	-	-	2446

1) 穿刺液：胸水、腹水、関節液など

FLUID : Needle biopsy (thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc.)

2) 髄液

CSF : Cerebrospinal fluid

3) 咽頭：咽頭および鼻咽喉からの材料

NASOPH : Nasopharyngeal source

4) 下気道：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

L.RESP. : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

5) 陰部：陰部尿道頸管擦過(分泌)物

GENIT. : Genitourinary source

2. 病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1997年

2. Isolation of bacteria from human sources, by month, Japan, 1997

2-1. 地研・保健所

2-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

( ) : 海外旅行者分再掲  
( ) : Imported cases included in the total

	T O T A L	1 J A N	2 F E B	3 M A R	4 A P R	5 M A Y	6 J U N
TOTAL	16288 ( 1477)	550 ( 72)	541 ( 55)	1196 ( 231)	965 ( 191)	1273 ( 130)	2033 ( 102)
<i>Escherichia coli</i>	3584 ( 542)	74 ( 26)	95 ( 14)	316 ( 80)	237 ( 65)	302 ( 37)	561 ( 34)
<i>Shigella</i>							
<i>Shigella dysenteriae</i>	12 ( 9)	-	-	2 ( 1)	-	2	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i>	63 ( 39)	4	1	5 ( 3)	12 ( 8)	-	9 ( 7)
<i>Shigella boydii</i>	12 ( 8)	-	1 ( 1)	7 ( 3)	1 ( 1)	1 ( 1)	-
<i>Shigella sonnei</i>	234 ( 187)	8 ( 8)	24 ( 21)	11 ( 8)	39 ( 37)	43 ( 40)	22 ( 17)
<i>Shigella group unknown</i>	5 ( 1)	-	-	-	5 ( 1)	-	-
<i>Salmonella</i>							
<i>Salmonella</i> Typhi	46 ( 21)	5 ( 1)	2	2 ( 1)	2 ( 2)	2 ( 2)	6 ( 3)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	15 ( 9)	-	-	-	2 ( 2)	4 ( 3)	1
<i>Salmonella</i> O4(B)	432 ( 24)	21 ( 1)	19	20 ( 6)	19 ( 2)	50 ( 4)	41 ( 2)
<i>Salmonella</i> O1(C1,C4)	689 ( 37)	29 ( 3)	27	21 ( 5)	30 ( 4)	58 ( 4)	58 ( 4)
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	639 ( 32)	19 ( 2)	12	15 ( 5)	12 ( 3)	18 ( 1)	27 ( 1)
<i>Salmonella</i> O9(D1)	3059 ( 39)	64 ( 2)	28 ( 4)	47 ( 6)	128 ( 4)	203 ( 3)	283 ( 4)
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	9 ( 2)	-	-	-	-	1	1
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	94 ( 33)	4 ( 2)	2 ( 1)	10 ( 8)	12 ( 6)	7 ( 2)	9 ( 2)
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	28 ( 1)	5 ( 1)	1	3	3	5	1
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	20 ( 2)	4	1	2	-	5 ( 1)	1
<i>Salmonella</i> O18(K)	30 ( 1)	-	4	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	33 ( 4)	1	-	3 ( 1)	1	4 ( 2)	9
<i>Salmonella</i> group unknown	20	-	-	-	2	1	4
<i>Yersinia enterocolitica</i>	12 ( 1)	-	-	-	-	-	9
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	46 ( 21)	-	1 ( 1)	-	9 ( 9)	-	2 ( 1)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	3 ( 2)	1 ( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	35 ( 19)	-	1 ( 1)	3 ( 3)	-	2 ( 2)	1 ( 1)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	1585 ( 69)	6 ( 6)	2 ( 2)	10 ( 10)	19 ( 8)	5 ( 3)	29 ( 5)
<i>Vibrio fluvialis</i>	10	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	33 ( 17)	-	1 ( 1)	3 ( 3)	-	1	3
<i>Aeromonas sobria</i>	24 ( 18)	-	3 ( 3)	5 ( 5)	1	4 ( 2)	2 ( 1)
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	97 ( 82)	4 ( 4)	-	21 ( 21)	6 ( 6)	6 ( 5)	4 ( 4)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	183 ( 130)	10 ( 10)	5 ( 5)	36 ( 34)	18 ( 17)	17 ( 17)	8 ( 6)
<i>Campylobacter jejuni</i>	1193 ( 69)	20 ( 5)	9 ( 1)	35 ( 4)	81 ( 12)	118 ( 4)	503 ( 7)
<i>Campylobacter coli</i>	48 ( 23)	-	-	8	3 ( 3)	5 ( 1)	6 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	87 ( 30)	1	1	29 ( 24)	3 ( 1)	8	3
<i>Staphylococcus aureus</i>	407	14	10	30	23	90	34
<i>Clostridium perfringens</i>	449	6	27	184	49	14	64
<i>Clostridium botulinum</i> E	1	1	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	23	-	-	-	3	-	5
<i>Entamoeba histolytica</i>	18	-	-	-	-	1	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	62	1	5	5	4	7	4
<i>Neisseria meningitidis</i>	2	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	2665	228	244	328	210	269	281
<i>Streptococcus</i> group B	107	7	12	16	16	9	13
<i>Streptococcus</i> group C	24	1	-	2	3	2	4
<i>Streptococcus</i> group G	90	9	1	11	8	9	12
<i>Streptococcus</i> group unknown	3	-	-	-	1	-	2
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	22	1	-	-	2	-	4
<i>Haemophilus influenzae</i>	9	-	1	1	1	-	2
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	1	1	4	-	-	3
Others	7	1	-	1	-	-	-

病原大腸菌の内訳  
*E. coli* categorized by pathogenicity

<i>Enteroinvasive Escherichia coli</i>	66 ( 6)	1 ( 1)	2	3 ( 1)	5	2 ( 1)	47
<i>Enterotoxigenic Escherichia coli</i>	670 ( 410)	16 ( 16)	12 ( 8)	67 ( 64)	52 ( 47)	108 ( 28)	117 ( 24)
<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i> serotype	848 ( 81)	35 ( 7)	66 ( 2)	109 ( 9)	95 ( 14)	53 ( 3)	144 ( 6)
<i>Verotoxin-producing Escherichia coli</i>	1782 ( 5)	16 ( 1)	5	116	76	116	231
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	218 ( 40)	6 ( 1)	10 ( 4)	21 ( 6)	9 ( 4)	23 ( 5)	22 ( 4)

赤痢菌血清型別の内訳  
*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	3 ( 3)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	1 ( 1)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	2 ( 1)	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	2 ( 2)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	2	-	-	1	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	1 ( 1)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	6 ( 5)	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	23 ( 15)	4	-	1	2 ( 2)	-	8 ( 6)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	19 ( 10)	-	1	1 ( 1)	2 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	2	-	-	-	2	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	2 ( 2)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	3 ( 3)	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	3 ( 2)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	3	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	1 ( 1)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	2 ( 2)	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	2 ( 1)	-	-	2 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 17	1 ( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 18	3 ( 1)	-	-	3 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	234 ( 187)	8 ( 8)	24 ( 21)	11 ( 8)	39 ( 37)	43 ( 40)	22 ( 17)
<i>Shigella</i> group unknown	5 ( 1)	-	-	-	5 ( 1)	-	-

2-1. Continued

( ): 海外旅行者分再掲  
 ( ): Imported cases included in the total

	7	8	9	10	11	12
	J	A	S	O	N	D
	U	U	E	C	O	E
	L	G	P	T	V	C
TOTAL	2314 ( 124)	2209 ( 163)	2139 ( 170)	1218 ( 98)	915 ( 76)	935 ( 65)
<i>Escherichia coli</i>	524 ( 53)	443 ( 68)	487 ( 66)	213 ( 43)	150 ( 29)	182 ( 27)
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	2 ( 2)	1 ( 1)	4 ( 4)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	5 ( 2)	9 ( 6)	8 ( 6)	6 ( 3)	3 ( 3)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i>	-	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella sonnei</i>	8 ( 4)	19 ( 7)	29 ( 24)	13 ( 6)	5 ( 4)	13 ( 11)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella</i> Typhi	5	8 ( 2)	5 ( 4)	4 ( 2)	3 ( 3)	2 ( 1)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	1	1 ( 1)	1	4 ( 2)	1 ( 1)	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	43 ( 1)	74 ( 3)	56 ( 3)	49	28 ( 2)	12
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	100 ( 6)	104 ( 2)	124 ( 6)	75 ( 3)	39 ( 1)	24 ( 3)
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	205 ( 4)	113 ( 4)	75 ( 5)	92 ( 2)	31 ( 1)	20 ( 4)
<i>Salmonella</i> O9(D1)	592 ( 1)	247 ( 6)	719 ( 3)	352 ( 3)	233 ( 1)	163 ( 2)
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	4 ( 1)	2	-	-	1 ( 1)
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	9 ( 4)	7 ( 1)	13 ( 4)	8 ( 2)	5	8 ( 1)
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	2	-	3	3	1	1
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	-	2	2 ( 1)	-	-	3
<i>Salmonella</i> O18(K)	3	7	7	7 ( 1)	1	1
<i>Salmonella</i> other groups	5	4 ( 1)	1	1	3	1
<i>Salmonella</i> group unknown	2	6	3	2	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	2 ( 1)	-	-	1	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	8 ( 2)	20 ( 3)	3 ( 2)	3 ( 3)	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	-	-	1	2 ( 2)	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	-	-	1	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	12 ( 2)	7 ( 3)	7 ( 5)	1 ( 1)	1 ( 1)	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	382 ( 8)	777 ( 13)	310 ( 5)	36 ( 4)	8 ( 5)	1
<i>Vibrio fluvialis</i>	1	7	2	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	1 ( 1)	-	2 ( 1)	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	4	2	3	15 ( 12)	1 ( 1)	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	2 ( 1)	-	5 ( 4)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	17 ( 16)	14 ( 14)	-	15 ( 2)	6 ( 6)	4 ( 4)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	18 ( 10)	22 ( 12)	26 ( 6)	8 ( 2)	11 ( 8)	4 ( 3)
<i>Campylobacter jejuni</i>	78 ( 5)	98 ( 8)	49 ( 11)	73	88 ( 7)	41 ( 5)
<i>Campylobacter coli</i>	2	4 ( 4)	13 ( 13)	-	3	4 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	7 ( 3)	7 ( 1)	2	14	7 ( 1)	5
<i>Staphylococcus aureus</i>	25	58	42	25	25	31
<i>Clostridium perfringens</i>	30	8	25	12	19	11
<i>Clostridium botulinum</i> E	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	1	10	-	1	-	3
<i>Entamoeba histolytica</i>	1	-	11	2	-	3
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1	14	3	4	4	10
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	-	1	-	1	-
<i>Streptococcus</i> group A	197	94	81	147	220	366
<i>Streptococcus</i> group B	6	5	3	4	8	8
<i>Streptococcus</i> group C	4	1	3	3	1	-
<i>Streptococcus</i> group G	5	4	9	12	4	6
<i>Streptococcus</i> group unknown	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	5	2	-	3	2	3
<i>Haemophilus influenzae</i>	1	-	1	-	-	2
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	2	-	-	1	-
Others	1	1	2	1	-	-

病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

<i>Enteroinvasive Escherichia coli</i>	-	1	3 ( 2)	-	-	1 ( 1)
<i>Enterotoxigenic Escherichia coli</i>	62 ( 46)	57 ( 52)	71 ( 46)	51 ( 36)	24 ( 21)	33 ( 22)
<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i> serotype	50 ( 5)	62 ( 9)	68 ( 13)	35 ( 6)	39 ( 3)	92 ( 4)
<i>Verotoxin-producing Escherichia coli</i>	393	308 ( 2)	321 ( 2)	109	47	44
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	19 ( 2)	15 ( 5)	24 ( 3)	18 ( 1)	39 ( 5)	12

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	2 ( 2)	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	2 ( 2)	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	2 ( 2)	2 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	2 ( 1)	3 ( 3)	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	3 ( 1)	5 ( 2)	4 ( 2)	-	3 ( 3)	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	-	1 ( 1)	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 8	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 17	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	8 ( 4)	19 ( 7)	29 ( 24)	13 ( 6)	5 ( 4)	13 ( 11)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-

2-2. 検疫所

2-2. Quarantine stations

海外旅行者

Imported cases

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O T A L	J A N	F E B	M A R	A P R	M A Y	J U N	J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C
TOTAL	3270	229	252	505	214	201	209	289	423	358	198	210	182
<i>Escherichia coli</i>	20	5	9	2	-	-	1	2	-	-	-	1	-
<i>Shigella</i>													
<i>Shigella dysenteriae</i>	15	1	-	2	1	1	2	-	6	2	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	65	4	5	11	3	4	3	4	9	11	6	3	2
<i>Shigella boydii</i>	21	3	1	4	4	1	-	1	-	2	2	1	2
<i>Shigella sonnei</i>	303	10	20	49	30	32	17	24	38	39	15	18	11
<i>Salmonella</i>													
<i>Salmonella</i> O4(B)	38	2	3	6	4	3	1	3	6	3	6	-	1
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	41	8	3	5	4	-	5	6	3	2	-	1	4
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	39	3	4	7	3	2	4	4	5	2	-	3	2
<i>Salmonella</i> O9(D1)	49	3	3	10	2	1	6	6	7	3	2	2	4
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	27	2	2	7	3	2	1	1	-	3	3	2	1
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Salmonella</i> other groups	3	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	8	1	-	-	1	-	1	2	-	1	-	-	2
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	8	-	-	-	-	-	1	1	-	2	3	1	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(+)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	131	11	8	27	10	5	7	12	15	11	6	12	7
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	625	39	55	107	33	42	46	63	73	53	41	36	37
<i>Vibrio fluvialis</i>	19	1	1	5	2	-	2	1	1	2	-	3	1
<i>Vibrio mimicus</i>	7	2	-	3	-	-	-	-	1	-	-	1	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	78	5	6	9	8	2	8	13	11	9	2	1	4
<i>Aeromonas sobria</i>	212	14	12	26	13	13	15	16	30	24	16	18	15
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	1554	114	120	225	92	92	89	129	218	187	96	105	87

病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	3	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	13	4	6	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	3	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	6	1	-	2	-	-	-	-	2	1	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 7	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	3	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	11	-	-	2	1	-	1	2	-	1	3	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	21	2	-	4	-	4	1	2	3	4	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 2b	7	-	-	-	1	-	-	-	3	2	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	11	-	2	2	-	-	-	-	1	1	3	1	1
<i>Shigella flexneri</i> 6	8	-	1	2	-	-	1	-	1	3	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	4	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella boydii</i> 2	6	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1	1
<i>Shigella boydii</i> 3	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 6	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	3	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	3	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	303	10	20	49	30	32	17	24	38	39	15	18	11



2-3. 都市立伝染病院  
2-3. Infectious diseases hospitals

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	T O T A L	1 J A N	2 F E B	3 M A R	4 A P R	5 M A Y	6 J U N
TOTAL	1004 ( 556)	42 ( 22)	41 ( 29)	107 ( 71)	78 ( 57)	75 ( 41)	123 ( 73)
<i>Escherichia coli</i>	92 ( 43)	3 ( 3)	4 ( 2)	15 ( 7)	5 ( 3)	6 ( 2)	11 ( 4)
<i>Shigella</i>							
<i>Shigella dysenteriae</i>	15 ( 11)	1	1 ( 1)	2 ( 1)	1 ( 1)	-	4 ( 4)
<i>Shigella flexneri</i>	80 ( 60)	3 ( 2)	5 ( 4)	12 ( 8)	8 ( 7)	5 ( 2)	10 ( 8)
<i>Shigella boydii</i>	12 ( 11)	-	-	5 ( 4)	2 ( 2)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella sonnei</i>	305 ( 262)	9 ( 9)	16 ( 15)	31 ( 28)	31 ( 30)	27 ( 20)	39 ( 36)
<i>Shigella</i> group unknown	18 ( 17)	-	-	3 ( 3)	1 ( 1)	3 ( 3)	1 ( 1)
<i>Salmonella</i>							
<i>Salmonella</i> Typhi	26 ( 22)	3 ( 3)	2 ( 2)	2 ( 2)	4 ( 4)	3 ( 2)	3 ( 1)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	20 ( 13)	2 ( 1)	2 ( 1)	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	27 ( 8)	1	2 ( 1)	-	3 ( 2)	8 ( 3)	3
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	12 ( 5)	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	1	1
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	2 ( 1)	-	-	-	-	-	1
<i>Salmonella</i> O9(D1)	102 ( 5)	5	1	5 ( 1)	2	3 ( 1)	11
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	2 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-	1	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	3 ( 3)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Salmonella</i> group unknown	2	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	19 ( 9)	-	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	4 ( 2)	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	41 ( 8)	-	-	-	-	1	8 ( 6)
<i>Aeromonas hydrophila</i>	5 ( 3)	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	2 ( 1)	-	-	1	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	1 ( 1)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	17 ( 15)	1 ( 1)	-	2 ( 2)	-	1 ( 1)	6 ( 5)
<i>Campylobacter jejuni</i>	61 ( 17)	5 ( 1)	-	6 ( 4)	8 ( 2)	5	8 ( 2)
<i>Campylobacter coli</i>	7 ( 1)	1	-	1 ( 1)	-	-	2
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Clostridium perfringens</i>	3	-	-	-	1	-	1
<i>Entamoeba histolytica</i>	69 ( 14)	3	1	6 ( 1)	6 ( 2)	5 ( 1)	7 ( 2)
Others	54 ( 21)	4 ( 1)	5 ( 1)	14 ( 7)	5 ( 2)	3 ( 3)	3

病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	27 ( 20)	-	2 ( 1)	5 ( 2)	2 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 2)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	27 ( 14)	3 ( 3)	-	4 ( 3)	3 ( 2)	3 ( 1)	1 ( 1)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> (EHEC/VTEC)	27 ( 1)	-	1	3	-	2	7 ( 1)
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	8 ( 6)	-	1 ( 1)	3 ( 2)	-	-	1

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	4 ( 2)	1	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	2 ( 1)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	3 ( 3)	-	-	-	-	-	2 ( 2)
<i>Shigella dysenteriae</i> 11	1 ( 1)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	5 ( 4)	-	1 ( 1)	1	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 1a	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	6 ( 6)	-	-	1 ( 1)	3 ( 3)	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	27 ( 23)	1	-	2 ( 1)	2 ( 2)	1	6 ( 6)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	6 ( 4)	1 ( 1)	1	2 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	14 ( 12)	-	2 ( 2)	4 ( 4)	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 4a	1 ( 1)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	7 ( 7)	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	-	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	5 ( 2)	-	-	1	-	2 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	13 ( 5)	-	1 ( 1)	1	2 ( 1)	1	1
<i>Shigella boydii</i> 1	1 ( 1)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 2	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 7	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	2 ( 2)	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 10	2 ( 1)	-	-	2 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 14	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	2 ( 2)	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	1 ( 1)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	305 ( 262)	9 ( 9)	16 ( 15)	31 ( 28)	31 ( 30)	27 ( 20)	39 ( 36)

\* 上記以外にロタウイルス72(1)例、アデノウイルス4例が報告された

In addition, rotaviruses and adenoviruses were detected in 72(1) and 4 cases, respectively.

## 2-3. Continued

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	7	8	9	10	11	12
	J	A	S	O	N	D
	U	U	E	C	O	E
	L	G	P	T	V	C
TOTAL	109 ( 47)	128 ( 53)	159 ( 89)	71 ( 43)	31 ( 15)	40 ( 16)
<i>Escherichia coli</i>	15 ( 4)	12 ( 4)	12 ( 10)	4 ( 2)	3 ( 1)	2 ( 1)
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	1	1 ( 1)	3 ( 2)	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	8 ( 7)	10 ( 9)	9 ( 6)	6 ( 5)	3 ( 2)	1
<i>Shigella boydii</i>	1 ( 1)	-	-	2 ( 2)	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	24 ( 21)	30 ( 22)	56 ( 49)	24 ( 18)	6 ( 6)	12 ( 8)
<i>Shigella</i> group unknown	1 ( 1)	3 ( 2)	1 ( 1)	1 ( 1)	3 ( 3)	1 ( 1)
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella</i> Typhi	-	1 ( 1)	3 ( 2)	4 ( 4)	-	1 ( 1)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	2 ( 1)	2 ( 1)	4 ( 2)	4 ( 4)	-	2 ( 1)
<i>Salmonella</i> O4(B)	1	5 ( 1)	2 ( 1)	-	-	2
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	1	2 ( 1)	4 ( 2)	1	-	-
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O9(D1)	17	25 ( 2)	19 ( 1)	10	3	1
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	-	-	2 ( 2)	-	-	-
<i>Salmonella</i> group unknown	-	2	-	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	1	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	5 ( 2)	7 ( 2)	3 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	1	3 ( 2)	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	9 ( 1)	13 ( 1)	10	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	2 ( 1)	-	2 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	-	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	3 ( 2)	1 ( 1)	2 ( 2)	-	-	1 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni</i>	3	7 ( 3)	8 ( 3)	4 ( 1)	5 ( 1)	2
<i>Campylobacter coli</i>	1	1	-	1	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	1	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	7 ( 3)	1	11	4	7 ( 2)	11 ( 3)
Others	5 ( 1)	1	6 ( 3)	3 ( 3)	1	4

## 病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	1	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	4 ( 3)	1	8 ( 8)	-	1 ( 1)	1 ( 1)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	3 ( 1)	2	1 ( 1)	4 ( 2)	2	1
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> (EHEC/VTEC)	7	5	2	-	-	-
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	3 ( 3)	-	-	-	-

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	1 ( 1)	1	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 11	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	6 ( 6)	4 ( 3)	3 ( 3)	2 ( 2)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	-	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	2 ( 1)	3 ( 3)	-	2 ( 2)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	-	1 ( 1)	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	1 ( 1)	3 ( 1)	-	2 ( 1)	1
<i>Shigella boydii</i> 1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 7	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 14	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	24 ( 21)	30 ( 22)	56 ( 49)	24 ( 18)	6 ( 6)	12 ( 8)

2-4. 医療機関

2-4. General clinical institutions

2-4-1. 分離材料:糞便

2-4-1. Specimen : Stool

( ): 海外旅行者分再掲  
( ): Imported cases included in the total

	TOTAL	1	2	3	4	5	6
	O T A L	J A N	F E B	M A R	A P R	M A Y	J U N
TOTAL	27191 ( 71)	1362	1435 ( 6)	1572 ( 3)	1894 ( 10)	2081 ( 17)	2556 ( 12)
<i>Escherichia coli</i>	8505 ( 11)	516	578 ( 3)	508	661 ( 3)	691	815
<i>Shigella</i>							
<i>Shigella dysenteriae</i>	3	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i>	20 ( 5)	2	2	2 ( 1)	2 ( 1)	4 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i>	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	50 ( 31)	-	-	5 ( 2)	4 ( 3)	13 ( 13)	11 ( 8)
<i>Shigella</i> group unknown	2 ( 1)	-	-	1	-	-	-
<i>Salmonella</i>							
<i>Salmonella</i> Typhi	12 ( 3)	2	1	1	-	-	2 ( 1)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	3 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	497 ( 2)	14	8	16	32	29	29 ( 1)
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	478 ( 2)	15	18 ( 1)	13	28	44	40 ( 1)
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	174	6	1	2	7	6	14
<i>Salmonella</i> O9(D1)	2555	90	51	58	92	193	192
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	30	2	-	4	2	9	3
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	24	1	2	2	2	3	-
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	9	1	2	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	7	1	1	2	1	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	5	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	61	4	1	1	3	3	3
<i>Salmonella</i> group unknown	64	1	3	3	6	10	5
<i>Yersinia enterocolitica</i>	188	4	8	10	11	15	13
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	4	1	2	1	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	8 ( 7)	-	-	-	2 ( 2)	2 ( 2)	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	20 ( 1)	2	1	-	1 ( 1)	-	1
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2276 ( 1)	1	4 ( 1)	3	3	23	52
<i>Vibrio fluvialis</i>	18	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	8	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	171 ( 1)	7	4 ( 1)	4	10	14	24
<i>Aeromonas sobria</i>	62	3	-	2	2	1	4
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	195 ( 1)	4	4	4	2	25 ( 1)	23
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	49 ( 1)	-	-	1	-	2	6 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni</i>	2141 ( 2)	49	109	177	160	164	315
<i>Campylobacter coli</i>	50 ( 1)	2	-	-	2	-	9
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	3001	153	95	162	220	268	393
<i>Staphylococcus aureus</i>	6289	469	531	559	605	533	572
<i>Clostridium perfringens</i>	190	12	5	29	36	28	27
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	2	-	1	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	17	-	2	2	-	-	3
<i>Entamoeba histolytica</i>	2	-	1	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	112 ( 1)	6	12	9	11 ( 1)	11	12
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	407	29	32	29	28	38	44
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	4040 ( 6)	281	263 ( 1)	213	311 ( 1)	355	376
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> (EHEC/VTEC)	332	5	1	13	15	14	34
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	3614 ( 4)	195	270 ( 2)	244	296 ( 1)	273	349

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	2	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	15 ( 4)	2	1	1	2 ( 1)	2 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	1	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	2	-	-	-	-	2	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	50 ( 31)	-	-	5 ( 2)	4 ( 3)	13 ( 13)	11 ( 8)
<i>Shigella</i> group unknown	2 ( 1)	-	-	1	-	-	-

## 2-4-1. Continued

( ): 海外旅行者分再掲  
( ): Imported cases included in the total

	7	8	9	10	11	12
	J	A	S	O	N	D
	U	U	E	C	O	E
	L	G	P	T	V	C
TOTAL	3380 ( 4)	4453 ( 9)	3157 ( 6)	2035 ( 2)	1694 ( 2)	1572
<i>Escherichia coli</i>	972 ( 2)	1037 ( 3)	806	664	604	653
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	1	-	-	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i>	-	7 ( 2)	1	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	5 ( 2)	4 ( 1)	5 ( 1)	1	1 ( 1)	1
<i>Shigella</i> group unknown	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella</i> Typhi	1	-	1	1 ( 1)	2 ( 1)	1
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	-	1	1 ( 1)	1	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	74	107 ( 1)	96	37	37	18
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	57	99	74	43	33	14
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	32	42	34	5	16	9
<i>Salmonella</i> O9(D1)	336	517	446	282	200	98
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	6	3	1	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	4	8	-	1	1	-
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	4	-	1	1	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	-	1	1	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	-	1	2	-	1	1
<i>Salmonella</i> other groups	9	1	20	7	9	-
<i>Salmonella</i> group unknown	11	10	7	3	2	3
<i>Yersinia enterocolitica</i>	16	37	36	18	12	8
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	-	-	4 ( 3)	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	6	5	3	1	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	465	1095	576	42	7	5
<i>Vibrio fluvialis</i>	4	8	5	1	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	1	5	2	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	33	29	23	16	3	4
<i>Aeromonas sobria</i>	12	17	11	6	3	1
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	29	46	21	20	11	6
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	11	14	8	3	-	4
<i>Campylobacter jejuni</i>	302	308 ( 1)	202 ( 1)	140	136	79
<i>Campylobacter coli</i>	10	9	4 ( 1)	7	1	6
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	363	458	268	222	190	209
<i>Staphylococcus aureus</i>	609	563	487	500	419	442
<i>Clostridium perfringens</i>	12	14	7	8	4	8
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	1	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	3	1	4	1	1
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	1	-	-	-	-

## 病原大腸菌の内訳

*E. coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i> (EIEC)	5	27	5	7	4	3
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> (ETEC)	47	44	41	29	23	23
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype (EPEC)	477 ( 2)	470 ( 2)	358	316	288	332
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> (EHEC/VTEC)	57	78	56	42	9	8
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	386	418 ( 1)	346	270	280	287

## 赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	6 ( 2)	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	5 ( 2)	4 ( 1)	5 ( 1)	1	1 ( 1)	1
<i>Shigella</i> group unknown	-	1 ( 1)	-	-	-	-

2-4-2. 分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

2-4-2. Specimen : Needle biopsy ( thoracic fluid , ascites , synovial fluid , etc . )

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
	L												
TOTAL	5212	441	382	372	405	413	422	456	452	495	493	445	436
<i>Escherichia coli</i>	850	66	63	61	63	72	77	70	81	92	68	69	68
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	418	23	22	29	36	30	37	38	29	32	39	47	56
<i>Haemophilus influenzae</i>	22	4	-	3	3	2	1	1	1	-	2	3	2
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	707	60	49	46	56	61	57	51	64	69	87	63	44
<i>Mycobacterium spp.</i>	14	-	-	5	-	-	3	5	-	-	-	1	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	1441	119	119	104	117	119	112	125	131	125	143	114	113
<i>Staphylococcus, coagulase(-)</i>	881	65	51	67	65	63	68	83	80	86	91	79	83
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	75	11	2	12	6	8	7	10	1	1	4	7	6
<i>Anaerobes</i>	786	75	76	45	59	58	60	73	65	90	59	62	64
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	18	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2-4-3. 分離材料: 髄液

2-4-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
TOTAL	192	12	14	15	10	19	15	23	21	10	18	22	13
<i>Escherichia coli</i>	14	2	1	2	1	2	1	1	1	1	-	1	1
<i>Haemophilus influenzae</i>	36	5	1	1	-	4	1	6	4	1	6	4	3
<i>Listeria monocytogenes</i>	5	-	1	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	84	3	4	7	7	10	9	7	8	5	9	9	6
<i>Streptococcus B</i>	7	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	-	2
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	46	2	7	4	1	3	2	6	6	3	3	8	1

2-4-4. 分離材料: 血液

2-4-4. Specimen : Blood

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
TOTAL	5448 ( 2)	476	350	394	431	427	463 ( 1)	538	586 ( 1)	488	472	438	385
<i>Escherichia coli</i>	835	69	52	56	67	66	88	65	84	79	71	75	63
<i>Salmonella Typhi</i>	8 ( 2)	-	-	-	1	2	1 ( 1)	-	2 ( 1)	1	1	-	-
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Salmonella spp.</i>	26	2	-	1	3	3	1	3	3	5	4	1	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	43	9	3	3	1	1	5	4	2	1	4	5	5
<i>Neisseria meningitidis</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	4	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	345	27	11	26	16	31	28	46	36	40	37	29	18
<i>Staphylococcus aureus</i>	1589	130	110	116	158	123	142	133	160	139	152	111	115
<i>Staphylococcus, coagulase(-)</i>	2169	186	133	162	149	163	174	250	255	193	161	180	163
<i>Streptococcus B</i>	79	10	14	6	3	4	4	14	8	5	5	4	2
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	140	20	12	8	16	13	10	6	9	6	16	16	8
<i>Anaerobes</i>	207	21	15	16	17	21	10	17	27	17	20	15	11
<i>Plasmodium spp.</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

2-4-5. 分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

2-4-5. Specimen : Nasopharyngeal source

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
	L												
TOTAL	35044	2994	2797	3490	2815	3498	3953	2599	1651	1889	2336	3268	3754
<i>Bordetella pertussis</i>	10	1	-	-	2	3	1	1	2	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	15577	1431	1250	1519	1248	1540	1797	1258	856	867	984	1302	1525
<i>Streptococcus A</i>	10258	813	838	1113	819	973	1080	626	389	456	628	1135	1388
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	9198	749	709	858	746	982	1075	714	404	566	724	830	841
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-

2-4-6. 分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

2-4-6. Specimen : Respiratory secretions ( sputum , tracheal aspirates , specimen of the lower respiratory tract )

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
TOTAL	101166	9985	7756	8445	8632	8835	9184	8234	7689	8856	8075	7982	7493
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4913	447	337	392	343	377	397	417	468	448	391	512	384
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10755	1071	694	789	902	856	987	960	940	1142	799	856	759
<i>Haemophilus influenzae</i>	7080	711	514	624	659	642	752	600	483	517	508	515	555
<i>Legionella pneumophila</i>	6	-	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	1
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	27635	2575	2051	2213	2210	2278	2380	2309	2285	2767	2403	2192	1972
<i>Staphylococcus aureus</i>	38564	3967	3236	3328	3400	3428	3454	3035	2739	3122	3003	2931	2921
<i>Streptococcus A</i>	578	41	98	45	59	66	41	39	29	37	35	50	38
<i>Streptococcus B</i>	4427	424	324	417	378	436	395	364	292	376	325	373	323
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	6913	688	498	614	673	723	760	472	431	422	591	534	507
<i>Anaerobes</i>	230	61	4	14	5	16	18	31	13	20	17	17	14
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	65	-	-	9	3	13	-	3	8	5	3	2	19

2-4-7. 分離材料:尿

2-4-7. Specimen : Urine

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
TOTAL	126598	10891	9259	10411	10590	10525	11545	11451	10848	12027	10294	9707	9050
<i>Escherichia coli</i>	35705	3003	2508	2882	2900	2943	3418	3352	3106	3469	2859	2644	2621
<i>Enterobacter spp.</i>	4498	319	268	361	328	371	402	453	424	543	379	348	302
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8043	723	548	547	580	628	709	681	776	893	751	661	546
<i>Acinetobacter spp.</i>	1580	101	83	113	114	135	158	173	178	174	147	100	104
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16961	1587	1248	1385	1343	1364	1461	1454	1460	1699	1387	1366	1207
<i>Staphylococcus aureus</i>	10857	1005	878	981	1019	904	933	882	854	1138	760	773	730
<i>Staphylococcus,coagulase(-)</i>	15653	1301	1123	1269	1303	1340	1524	1492	1341	1402	1296	1221	1041
<i>Enterococcus spp.</i>	27663	2364	2118	2431	2545	2381	2460	2455	2262	2178	2229	2132	2108
<i>Candida albicans</i>	5638	488	485	442	458	459	480	509	447	531	486	462	391

2-4-8. 分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

2-4-8. Specimen : Genitourinary source

	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
	T	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
	A	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
TOTAL	26386	2344	1784	2017	2097	2159	2515	2262	2323	2726	2027	2275	1857
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1294	77	78	77	100	93	85	106	128	129	133	143	145
<i>Streptococcus B</i>	9018	787	669	709	707	749	816	798	754	894	704	803	628
<i>Chlamydia trachomatis</i>	2446	169	169	192	190	228	218	197	233	216	227	199	208
<i>Ureaplasma</i>	55	23	6	3	5	1	3	1	2	5	1	4	1
<i>Candida albicans</i>	13123	1271	826	990	1069	1056	1368	1123	1173	1441	924	1069	813
<i>Trichomonas vaginalis</i>	450	17	36	46	26	32	25	37	33	41	38	57	62

2-4-9. 検出された *Staphylococcus aureus* のメチシリン感受性の内訳  
 2-4-9. *Staphylococcus aureus* categorized by sensitivity to methicillin

	TOTAL	1月 JAN.	2月 FEB.	3月 MAR.	4月 APR.	5月 MAY.	6月 JUN.	7月 JUL.	8月 AUG.	9月 SEP.	10月 OCT.	11月 NOV.	12月 DEC.
MRSA													
糞便	3544	263	268	336	373	327	320	350	248	299	275	218	267
穿刺液	661	60	63	47	44	56	46	59	50	51	87	53	45
髄液	58	1	3	6	5	7	7	6	4	4	4	7	4
血液	953	71	74	77	105	73	83	97	69	78	88	64	74
下気道	26077	2647	2239	2306	2326	2292	2385	2081	1731	2140	2186	1672	2072
尿管	6724	672	572	652	563	598	581	564	488	550	533	435	516
MSSA													
糞便	1912	151	135	161	194	148	150	172	200	138	180	131	152
穿刺液	628	46	45	35	49	41	52	56	75	70	57	41	61
髄液	22	1	1	-	1	1	2	1	4	1	6	2	2
血液	486	47	27	24	29	37	43	22	73	51	59	36	38
下気道	9703	1007	760	786	846	875	837	731	730	766	918	679	768
尿管	2825	251	212	247	275	222	268	263	258	257	225	170	177

FLUID : Needle biopsy ( thoracic fluid, ascites, synovial fluid, etc. )

CSF : Cerebrospinal fluid

L.RESP.: Respiratory secretions ( sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract )

MRSA : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 ( methicillin resistant *Staphylococcus aureus* )

MSSA : メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 ( methicillin sensitive *Staphylococcus aureus* )

3. 病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1997年

3. Isolation of bacteria from human sources, by participating laboratory, Japan, 1997

3-1. 地研・保健所

3-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers ( Refer to code map in page 155-159)

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

TOTAL 合計	011 北海道	012 札幌市	013 函館市	021 青森県	031 岩手県	041 宮城県	042 仙台市	051 秋田県	061 山形県	071 福島県	081 茨城県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	
TOTAL	16288 ( 1477)	23	77	59 ( 2)	154	128	182 ( 1)	123	145	44 ( 1)	624 ( 7)	218 ( 7)	204 ( 27)	208 ( 14)	1529 ( 210)
<i>Escherichia coli</i>	3584 ( 542)	2	22	12 ( 1)	14	56	20	16	37	29	142 ( 3)	91	15 ( 6)	78 ( 1)	237 ( 104)
<i>Shigella</i>															
<i>Shigella dysenteriae</i>	12 ( 9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 ( 2)	-
<i>Shigella flexneri</i>	63 ( 39)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	1	2 ( 1)	3 ( 3)	-
<i>Shigella boydii</i>	12 ( 8)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella sonnei</i>	234 ( 187)	-	-	-	-	-	-	-	3 ( 1)	5 ( 1)	3 ( 3)	-	5 ( 5)	29 ( 25)	-
<i>Shigella group unknown</i>	5 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>															
<i>Salmonella</i> Typhi	46 ( 21)	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	4 ( 3)	5 ( 4)	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	15 ( 9)	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2 ( 2)	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	432 ( 24)	1	-	-	-	-	-	-	1	11	6	27 ( 1)	4	32 ( 4)	-
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	689 ( 37)	10	4	1	-	-	-	-	-	1	23	29	7	55 ( 7)	-
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	639 ( 32)	1	1	-	-	24	-	-	-	-	6	22	2	29 ( 7)	-
<i>Salmonella</i> O9(D1)	3059 ( 39)	8	36	28	72	20	78	5	13	1	84	50	27 ( 3)	61	92 ( 4)
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	9 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	94 ( 33)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5 ( 1)	1	12 ( 8)	-
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	28 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	20 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2 ( 1)	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	30 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	1	-
<i>Salmonella</i> other groups	33 ( 4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 ( 1)	1	7 ( 1)	-
<i>Salmonella</i> group unknown	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	12 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	46 ( 21)	-	-	-	-	-	1 ( 1)	1	-	3 ( 2)	-	1	1	2 ( 1)	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 ( 2)	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	35 ( 19)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	1585 ( 69)	-	6	1 ( 1)	48	28	24	20	49	11	26	17	17 ( 2)	18	37 ( 8)
<i>Vibrio fluvialis</i>	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	33 ( 17)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	24 ( 18)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	97 ( 82)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Plasimonas shigelloides</i>	183 ( 130)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33 ( 32)
<i>Campylobacter jejuni</i>	1193 ( 69)	-	-	-	-	41	1	15	-	12	11	1	16	4	-
<i>Campylobacter coli</i>	48 ( 23)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10 ( 10)	1 ( 1)	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	87 ( 30)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	407	-	17	20	10	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-
<i>Clostridium perfringens</i>	449	-	8	-	-	-	3	-	-	7	-	27	-	96	-
<i>Clostridium botulinum</i> E	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	23	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	2665	1	-	-	-	8	66	17	-	285	-	-	-	725	-
<i>Streptococcus</i> group B	107	-	-	-	-	-	2	5	-	12	-	-	-	70	-
<i>Streptococcus</i> group C	24	-	-	-	-	-	2	5	-	1	-	-	-	7	-
<i>Streptococcus</i> group G	90	-	-	-	-	-	5	1	-	20	-	-	-	47	-
<i>Streptococcus</i> unknown	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	9	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Others	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳 *E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	66 ( 6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	670 ( 410)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1 ( 1)	12 ( 1)	136 ( 104)	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	848 ( 81)	-	2	9 ( 1)	6	-	6	1	-	125 ( 3)	23	3	49	-	-
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	1782 ( 5)	2	10	3	8	56	19	10	34	29	17	12	6	17	101
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	218 ( 40)	-	10	-	-	-	-	-	2	-	-	55	5 ( 5)	-	-

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	3 ( 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	2 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	6 ( 5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	23 ( 15)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	19 ( 10)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 4a	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	2 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	3 ( 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	2 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 10	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 17	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	3 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	234 ( 187)	-	-	-	-	-	-	-	3 ( 1)	5 ( 1)	3 ( 3)	-	5 ( 5)	29 ( 25)	-
<i>Shigella group unknown</i>	5 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



3-1. Continued-(1)

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	121 千 葉 県	122 千 葉 市	131 東 京 都	141 神 奈 川 県	142 横 浜 市	143 川 崎 市	144 横 須 賀 市	151 新 潟 県	152 新 潟 市	161 富 山 県	171 石 川 県	181 福 井 県
TOTAL	1330 ( 38)	70 ( 3)	2370 ( 692)	297 ( 4)	221 ( 13)	385 ( 123)	110 ( 26)	86 ( 10)	95 ( 1)	56 ( 11)	177 ( 7)	93 ( 7)
<i>Escherichia coli</i>	83 ( 2)	9 ( 1)	495 ( 277)	89	104 ( 2)	72 ( 41)	53 ( 13)	27 ( 6)	4 ( 1)	18 ( 2)	10	32 ( 6)
<i>Shigella</i>												
<i>Shigella dysenteriae</i>	1 ( 1)	-	5 ( 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	5	2	15 ( 10)	1 ( 1)	1	5 ( 5)	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	1 ( 1)	-	2 ( 1)	-	1	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	13 ( 10)	-	51 ( 39)	3 ( 2)	5 ( 3)	5 ( 5)	5 ( 4)	-	-	7 ( 7)	1 ( 1)	-
<i>Shigella group unknown</i>	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>												
<i>Salmonella</i> Typhi	2 ( 2)	1 ( 1)	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	4 ( 3)	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	28	3	70 ( 12)	2	5 ( 1)	12 ( 1)	1	2 ( 1)	2	1	31	-
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	31 ( 4)	1	153 ( 17)	19	5	13 ( 4)	5 ( 2)	2	6	5	4	15
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	11 ( 1)	-	301 ( 16)	2	2	1 ( 1)	2	1 ( 1)	3	2	-	-
<i>Salmonella</i> O9(D1)	82 ( 4)	21 ( 1)	313 ( 15)	11 ( 1)	34 ( 1)	22	7	2 ( 1)	4	10 ( 1)	6 ( 2)	29
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	-	5 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	11 ( 3)	-	20 ( 12)	1	1	2 ( 2)	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	4	-	7 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	-	-	9	-	1 ( 1)	-	1	-	-	1	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	5	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> group unknown	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	-	1 ( 1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	2 ( 1)	-	9 ( 1)	-	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	-	-	-	-	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	1 ( 1)	-	10 ( 9)	-	1	2 ( 2)	-	-	-	1	2 ( 1)	1 ( 1)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	60 ( 3)	3	151 ( 25)	26	35 ( 1)	54 ( 3)	9	40	18	5	120	13
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	-	12 ( 12)	5	-	5 ( 5)	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	-	6 ( 6)	1	-	13 ( 12)	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	95 ( 82)	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Plasmodium shigelloides</i>	2 ( 2)	-	97 ( 54)	-	-	35 ( 32)	4 ( 4)	-	-	-	3 ( 3)	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	4	29	172 ( 57)	11	16 ( 2)	122 ( 8)	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	16 ( 12)	5	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	-	30 ( 27)	-	-	1 ( 1)	8 ( 2)	-	-	5	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	13	-	133	6	-	-	14	-	-	-	-	-
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	65	9	-	-	-	-	58	-	-	-
<i>Clostridium botulinum</i> E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	3
<i>Entamoeba histolytica</i>	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	-	-	-	43	1	-	-	11	-	-	-	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	962	-	96	53	-	16	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group B	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group G	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Others	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳 *E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	-	5 ( 4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	2 ( 1)	1 ( 1)	259 ( 220)	1	6 ( 2)	-	11 ( 10)	6 ( 6)	1 ( 1)	2 ( 1)	-	6 ( 6)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	2 ( 1)	3	64 ( 51)	43	2	17 ( 9)	7 ( 1)	-	-	12 ( 1)	-	1
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	79	5	167 ( 2)	45	96	4	35 ( 2)	21	3	3	10	4
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	-	-	-	-	51 ( 32)	-	-	-	1	-	21

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1 ( 1)	-	2 ( 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	3 ( 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	-	2 ( 1)	1 ( 1)	1	5 ( 5)	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	5	2	4 ( 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	-	-	2 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	1 ( 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	13 ( 10)	-	51 ( 39)	3 ( 2)	5 ( 3)	5 ( 5)	5 ( 4)	-	-	7 ( 7)	1 ( 1)	-
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-1. Continued-(2)

( ): 海外旅行者分再掲  
( ): Imported cases included in the total

	191 山梨県	201 長野県	211 岐阜県	212 岐阜市	221 静岡県	222 静岡市	223 浜松市	231 愛知県	232 名古屋市	241 三重県	251 滋賀県	261 京都府	262 京都市	271 大阪市
TOTAL	62	246 ( 13)	63	18 ( 1)	159 ( 19)	31 ( 11)	123 ( 3)	178 ( 22)	101 ( 1)	43 ( 5)	338 ( 10)	82 ( 1)	230	627 ( 34)
<i>Escherichia coli</i>	12	80 ( 1)	3	4	32 ( 3)	19 ( 4)	25 ( 1)	50	43	25	54 ( 4)	44	174	164
<i>Shigella</i>														
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i>	1	1 ( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)	2	-	1 ( 1)	2	-	-	10 ( 9)
<i>Shigella boydii</i>	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella sonnei</i>	1	6 ( 6)	-	1 ( 1)	9 ( 8)	1 ( 1)	1	22 ( 20)	-	-	3 ( 3)	-	1	15 ( 14)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>														
<i>Salmonella</i> Typhi	1	1 ( 1)	1	-	3 ( 3)	1	-	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-	-	5 ( 2)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	-	1	-	2	5	-	3	15	5	-	9	-	-	5
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	5	4	4	4	8	-	5	19	5	4	32	-	-	2 24
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	1	1	3	1	7	1 ( 1)	2	25	2	7 ( 1)	19	-	-	9 ( 1)
<i>Salmonella</i> O9(D1)	38	106 ( 2)	-	-	41	-	56	24	20	1	144	15	32	68 ( 1)
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	1	-	1	-	-	-	-	6	-	1	3 ( 1)	-	-	7 ( 1)
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	-	-	-	-	2	-	1	5	-	1	-	-	-	3
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	-	1	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	1	-	-	3
<i>Salmonella</i> other groups	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-
<i>Salmonella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	1
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	-	-	1	-	1 ( 1)	2 ( 2)	-	-	-	-	1	-	-	1 ( 1)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	-	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	2 ( 1)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2	28	21	4	34 ( 3)	6 ( 3)	1	-	7	2 ( 2)	25	9 ( 1)	7	39 ( 1)
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Campylobacter jejuni</i>	-	-	5	-	-	-	7	-	-	-	33 ( 1)	6	4	30
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	-	3	11	-	-	-	5	-	10	-	9	-	-	3 38
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	13	-	14	-	4	-	6	-	-	8	-	10
<i>Clostridium botulinum</i> E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group A	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 130
<i>Streptococcus</i> group B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 14
<i>Streptococcus</i> group C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
<i>Streptococcus</i> group G	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 14
<i>Streptococcus</i> unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 21
<i>Haemophilus influenzae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Others	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
病原大腸菌の内訳 <i>E. coli</i> categorized by pathogenicity														
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	-	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	-	20	-	-	1 ( 1)	1	2 ( 1)	-	8	-	10 ( 4)	10	2	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	-	26	-	-	-	2 ( 2)	23	-	34	1	4	14	98	-
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	12	31	3	4	16	15 ( 1)	-	50	-	24	40	20	74	162
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	3 ( 1)	-	-	15 ( 2)	-	-	-	1	-	-	-	-	2
赤痢菌血清型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars														
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	2	-	-	1	-	-	2 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 ( 3)
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 17	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	1	6 ( 6)	-	1 ( 1)	9 ( 8)	1 ( 1)	1	22 ( 20)	-	-	3 ( 3)	-	1	15 ( 14)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



3-1. Continued-(4)

( ): 海外旅行者分再掲  
( ): imported cases included in the total

	391 高 知 県	401 福 岡 県	402 福 岡 市	403 北 九 州 市	411 佐 賀 県	421 長 崎 県	422 長 崎 市	431 熊 本 県	432 熊 本 市	441 大 分 県	451 宮 崎 県	461 鹿 児 島 県	471 沖 縄 県
TOTAL	368 ( 1)	111 ( 1)	240 ( 18)	54 ( 1)	251 ( 1)	48	76	71 ( 3)	150	75 ( 7)	405 ( 13)	125	295 ( 3)
<i>Escherichia coli</i>	18	18	71 ( 10)	5	63	9	23	32 ( 3)	1	16 ( 2)	47 ( 13)	16	111
<i>Shigella</i>													
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	2 ( 1)	3 ( 1)	4 ( 4)	-	( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)	1	-	6 ( 1)
<i>Shigella group unknown</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Salmonella</i>													
<i>Salmonella</i> Typhi	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	4 ( 1)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	9	5	1	-	1	-	2	-	-	7 ( 2)	36	5	22
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	20	-	1	-	-	-	1	5	-	3	46	6	15
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	2	-	3 ( 2)	-	-	-	-	-	-	3	83	8	4
<i>Salmonella</i> O9(D1)	84	54	79	42	117	26	26	13	147	9 ( 1)	78	33	34
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-
<i>Salmonella</i> group unknown	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>													
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	-	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	8	17	29	6	59	10	4	20	-	20	-	-	-
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	58	6	40 ( 1)	-	3	1	8	-	-	4	95	14	4
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	3	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	4	7	3	-	7	-	7	-	-	3	2	10	3
<i>Clostridium perfringens</i>	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-
<i>Clostridium botulinum</i> E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	5	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Streptococcus</i> group A	160	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	88
<i>Streptococcus</i> group B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> group G	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus</i> unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-
Others	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳 *E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	-	-	-	46	-	-	-	-	-	-	2	1
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	5	-	3 ( 3)	-	1	-	-	4 ( 3)	-	2 ( 2)	12 ( 11)	-	6
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	9	-	7 ( 7)	-	-	1	22	-	-	-	17 ( 2)	9	47
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	4	18	61	5	16	8	1	28	1	14	18	5	57
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	2 ( 1)	3 ( 1)	4 ( 4)	-	1 ( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)	1	-	6 ( 1)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)

3-2. 検疫所

3-2. Quarantine stations

( Refer to code map in page 155~159 )

海外旅行者

Imported cases

	TOTAL 合計	024 函館 空港	041 仙台 空港	121 成田 空港	131 東京 空港	152 新潟 空港	234 名古屋 空港	273 関西 空港	332 岡山 空港	344 広島 空港	372 高松 空港	403 福岡 空港	472 那覇 空港
TOTAL	3270	1	17	1362	1	1	189	1412	1	8	1	273	4
<i>Escherichia coli</i>	20	-	1	6	-	-	-	13	-	-	-	-	-
<i>Shigella</i>													
<i>Shigella dysenteriae</i>	15	-	-	4	-	-	-	10	-	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i>	65	-	-	29	-	-	-	30	-	-	-	6	-
<i>Shigella boydii</i>	21	-	-	10	-	-	2	9	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	303	-	-	153	-	1	9	120	-	-	-	20	-
<i>Salmonella</i>													
<i>Salmonella</i> O4(B)	38	-	-	11	-	-	6	15	-	-	-	6	-
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	41	-	-	10	-	-	9	15	-	-	-	6	1
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	39	-	2	5	-	-	14	13	-	1	-	4	-
<i>Salmonella</i> O9(D1)	49	-	-	15	-	-	14	13	-	2	-	5	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	27	-	-	5	-	-	9	7	-	-	-	6	-
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	3	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	3	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	8	-	-	4	-	-	1	2	-	-	-	1	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	8	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(+)	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	131	-	1	59	-	-	14	52	-	-	-	5	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	625	-	3	346	-	-	51	165	1	2	-	56	1
<i>Vibrio fluvialis</i>	19	-	-	11	-	-	-	5	-	-	-	3	-
<i>Vibrio mimicus</i>	7	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	2	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	78	-	-	28	-	-	-	50	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	212	-	1	47	-	-	-	164	-	-	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	1554	1	9	605	1	-	59	723	-	3	1	150	2

病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	3	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	13	-	1	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	6	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	1	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 7	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	3	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	11	-	-	8	-	-	-	3	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	21	-	-	6	-	-	-	11	-	-	-	4	-
<i>Shigella flexneri</i> 2b	7	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	11	-	-	4	-	-	-	7	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	8	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	4	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-
<i>Shigella boydii</i> 1	3	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 2	6	-	-	4	-	-	1	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 3	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 6	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	3	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	303	-	-	153	-	1	9	120	-	-	-	20	-

3-3. 医療機関

3-3. General clinical institutions

( Refer to code map in page 155~159 )

3-3-1. 分離材料:糞便

3-3-1. Specimen : Stool

( ): 海外旅行者分再掲  
( ): Imported cases included in the total

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	042 仙台市	051 秋田県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市
TOTAL	27191 ( 71)	4362 ( 1)	1076 ( 1)	9	191	2091 ( 5)	626	1168 ( 4)	112	582	85 ( 2)
<i>Escherichia coli</i>	8505 ( 11)	1960	27	9	62	915 ( 1)	62	531	-	147	9
<i>Shigella</i>											
<i>Shigella dysenteriae</i>	3	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	20 ( 5)	-	-	-	1	6 ( 1)	-	1	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	50 ( 31)	-	1	-	-	2 ( 2)	-	4 ( 3)	-	-	-
<i>Shigella</i> group unknown	2 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>											
<i>Salmonella</i> Typhi	12 ( 3)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	3 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 ( 1)
<i>Salmonella</i> O4(B)	497 ( 2)	53	10	-	4	33	8	12	4	2	2
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	478 ( 2)	66	26	-	7	14	-	19	-	4	5
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	174	15	3	-	1	5	-	5	1	1	2
<i>Salmonella</i> O9(D1)	2555	352	130	-	55	79	18	104	-	15	17
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	30	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	24	3	2	-	-	1	-	2	-	-	1
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	9	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	61	-	3	-	2	2	1	2	-	-	-
<i>Salmonella</i> group unknown	64	5	-	-	-	2	-	-	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	188	68	18	-	28	16	-	11	-	-	1
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	4	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	8 ( 7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	20 ( 1)	-	-	-	-	2 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	2276 ( 1)	157	319 ( 1)	-	-	329	21	48	1	51	14
<i>Vibrio fluvialis</i>	18	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	171 ( 1)	27	2	-	-	15	2	13	-	3	-
<i>Aeromonas sobria</i>	62	11	-	-	-	7	-	1	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	195 ( 1)	8	9	-	-	2	-	1	-	32	1
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	49 ( 1)	1	-	-	-	7	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	2141 ( 2)	39	17	-	31	82	37	24	7	32	1
<i>Campylobacter coli</i>	50 ( 1)	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	3001	556	225	-	-	252	23	155	-	-	24
<i>Staphylococcus aureus</i>	6289	966	278	-	-	316	454	230	99	288	5
<i>Clostridium perfringens</i>	190	67	-	-	-	-	-	-	-	3	-
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	17	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-

病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	112 ( 1)	-	-	-	-	13	-	36	-	-	1
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	407	-	1	-	4	27	-	149	-	-	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	4040 ( 6)	135	7	9	19	295 ( 1)	58	337	-	147	-
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	332	15	16	-	4	13	4	8	-	-	8
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	3614 ( 4)	1810	3	-	35	567	-	1	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	15 ( 4)	-	-	-	1	6 ( 1)	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	50 ( 31)	-	1	-	-	2 ( 2)	-	4 ( 3)	-	-	-
<i>Shigella</i> group unknown	2 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-3-1. Continued-(1)

( ) : 海外旅行者分再掲  
( ) : Imported cases included in the total

	143 川 崎 市	151 新 潟 県	161 富 山 県	171 石 川 県	181 福 井 県	191 山 梨 県	221 静 岡 県	231 愛 知 県	232 名 古 屋 市	241 三 重 県	251 滋 賀 県
TOTAL	14	778 ( 2)	1108 ( 2)	2894	781	122	393 ( 2)	1723 ( 13)	713 ( 21)	31	260 ( 1)
<i>Escherichia coli</i>	14	67	213	1655	146	3	203 ( 2)	441 ( 1)	285 ( 7)	21	19
<i>Shigella</i>											
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	1	1 ( 1)	-	-	-	1	1	-	-	1
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	2	1 ( 1)	3	-	2	-	11 ( 10)	9 ( 9)	-	1 ( 1)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>											
<i>Salmonella</i> Typhi	-	2	-	-	-	-	1	-	1 ( 1)	-	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	-	2 ( 1)	7	48	19	2	15	63	8 ( 1)	4	1
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	-	8 ( 1)	6	55	18	10	14	25	15 ( 1)	1	5
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	-	2	3	20	8	-	2	30	4	1	2
<i>Salmonella</i> O9(D1)	-	5	40	91	176	20	54	194	57	4	44
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	1	-	13	-	-	-	2	1	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	-	-	10	17	-	-	2	-	-	-	6
<i>Salmonella</i> group unknown	-	-	3	7	-	-	1	-	15	-	1
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	4	6	6	1	-	3	12	2	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	1	4	-	-	-	4	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	-	43	118	446	64	8	22	95	24	-	21
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	1	1	2	-	-	-	3	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	-	9	9	4	-	-	1	40 ( 1)	2	-	-
<i>Aeromonas sobria</i>	-	2	2	1	1	-	-	14	1	-	-
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	3	-	7	-	1	-	54 ( 1)	2	-	1
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	1	1	1	1	-	-	10	2	-	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	-	34	47	290	30	2	72	166	110 ( 1)	-	43
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	2	1	-	-	5	29 ( 1)	-	4
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	3	83	71	190	11	-	86	16	-	18
<i>Staphylococcus aureus</i>	-	471	554	144	124	63	2	464	129	-	93
<i>Clostridium perfringens</i>	-	113	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	4	-	1	1	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	-	-	7	13	-	-	-	4 ( 1)	6	-	2
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	-	2	14	33	4	-	-	19	9	-	8
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	-	57	123	1537	36	-	-	228	157 ( 5)	1	5
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	14	8	8	13	4	3	28	6	7	20	3
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	-	61	59	102	-	175 ( 2)	184	106 ( 2)	-	1

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	1	1 ( 1)	-	-	-	-	1	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	-	2	1 ( 1)	3	-	2	-	11 ( 10)	9 ( 9)	-	1 ( 1)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

3-3-1. Continued-(2)

( ): 海外旅行者分再掲  
( ): imported cases included in the total

	271 大阪府	272 大阪府	273 堺市	281 兵庫県	282 神戸市	284 尼崎市	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県
TOTAL	639 ( 7)	1	25	66 ( 3)	1079	4	1284 ( 2)	183	88	248	1327	118 ( 1)
<i>Escherichia coli</i>	85	1	1	19	45	4	378	4	22	69	357	32
<i>Shigella</i>												
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i>	3 ( 3)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	4 ( 4)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1 ( 1)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>												
<i>Salmonella</i> Typhi	-	-	-	2 ( 1)	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	24	-	-	9	35	-	30	5	1	4	24	-
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	18	-	1	3	39	-	34	2	3	7	6	2
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	7	-	-	2	11	-	8	2	5	3	3	-
<i>Salmonella</i> O9(D1)	91	-	13	15	153	-	144	48	2	6	128	27
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	-	-	-	4	-	-	-	-	3	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	2	-	-	-	2	-	3	-	-	-	1	1
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> group unknown	2	-	-	-	1	-	7	2	2	-	-	1
<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	-	-	-	2 ( 2)	-	-	2 ( 2)	-	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	46	-	-	-	103	-	46	6	19	14	59	20
<i>Vibrio fluvialis</i>	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	1	-	-	-	4	-	5	-	1	7	9	-
<i>Aeromonas sobria</i>	1	-	-	-	1	-	8	-	-	2	2	1
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	1	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	128	-	10	11	445	-	335	-	-	-	76	-
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	144	-	-	-	61	-	58	29	-	32	121	23
<i>Staphylococcus aureus</i>	70	-	-	-	156	-	215	85	28	100	531	9
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	11	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	8	-	-	-	10	-	5	-	-	-	45	1
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	41	-	-	4	17	-	211	3	14	45	291	30
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	14	1	1	15	12	4	4	1	7	-	8	-
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	20	-	-	-	5	-	157	-	1	24	2	1

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	1 ( 1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	2 ( 2)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella sonnei</i>	4 ( 4)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1 ( 1)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



3-3-1. Continued-(3)

( ): 海外旅行者分再掲  
 ( ): Imported cases included in the total

	371 香 川 県	381 愛 媛 県	402 福 岡 市	411 佐 賀 県	421 長 崎 県	422 長 崎 市	431 熊 本 県	441 大 分 県
TOTAL	907 ( 1)	26	8	1233 ( 2)	462	38	140	196 ( 1)
<i>Escherichia coli</i>	387	19	8	131	74	21	7	52
<i>Shigella</i>								
<i>Shigella dysenteriae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i>	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i>	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella sonnei</i>	2	-	-	3	-	-	2	-
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i>								
<i>Salmonella</i> Typhi	-	-	-	3	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	17	-	-	21	9	-	5	16
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	29	-	-	16	5	-	4	11
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	6	-	-	5	1	-	5	11
<i>Salmonella</i> O9(D1)	83	3	-	199	96	13	24	55
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	2	-	-	1	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	-	-	-	1	-	-	1	-
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Salmonella</i> O18(K)	-	-	-	-	-	-	-	1
<i>Salmonella</i> other groups	1	-	-	12	-	-	1	-
<i>Salmonella</i> group unknown	15	-	-	-	-	-	-	-
<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	-	-	4	-	-	-	2
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	1 ( 1)	-	-	2 ( 2)	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	-	2	-	-	1	1
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	21	-	-	132	12	4	12	1
<i>Vibrio fluvialis</i>	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Vibrio mimicus</i>	-	-	-	4	-	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	10	-	-	3	1	-	1	2
<i>Aeromonas sobria</i>	2	-	-	3	1	-	-	1
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	16	-	-	40	13	-	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	-	-	-	15	1	-	2	-
<i>Campylobacter jejuni</i>	41	-	-	-	-	-	3	28 ( 1)
<i>Campylobacter coli</i>	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	46	3	-	530	209	-	32	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	219	-	-	104	40	-	39	13
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	-	2	-	-	-	-
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	2	-	-	-	-	-	-	-
<i>Bacillus cereus</i>	5	-	-	-	-	-	-	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	-	-	-	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	11	-	-	4	-	-	-	-
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	66	-	-	2	-	-	-	-
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	82	1	-	49	46	15	-	40
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	3	14	8	5	28	6	7	12
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	225	4	-	71	-	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	1	-	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella sonnei</i>	2	-	-	3	-	-	2	-
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	-	-	-

3-3-2. 分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

3-3-2. Specimen : Needle biopsy ( thoracic fluid , ascites , synovial fluid , etc . )

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	231 愛知県	232 名古屋市	251 滋賀県	271 大阪府	282 神戸市
TOTAL	5212	1194	340	384	25	177	59	395	17	245	227	373	131	31	104	246	81	143	91
<i>Escherichia coli</i>	850	159	63	91	7	35	9	59	6	36	30	41	23	8	7	14	20	33	6
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	418	62	30	32	4	11	5	36	1	22	18	17	17	5	5	20	9	14	3
<i>Haemophilus influenzae</i>	22	3	1	3	-	-	-	1	-	1	-	4	1	-	1	-	-	4	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	707	204	43	33	3	16	18	47	4	49	26	45	14	1	4	51	17	20	15
<i>Mycobacterium spp.</i>	14	1	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
<i>Staphylococcus aureus</i>	1441	289	50	105	6	51	6	114	1	67	82	147	37	11	25	101	26	40	41
<i>Staphylococcus, coagulase(-)</i>	881	304	53	30	1	21	5	75	-	26	51	73	26	1	18	36	8	17	9
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	75	5	4	5	1	6	-	3	-	1	3	14	-	1	1	5	-	1	1
Anaerobes	786	167	96	83	1	37	16	60	5	43	17	32	13	4	43	1	1	14	14
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-

3-3-2. Continued

	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	431 熊本県
TOTAL	107	23	20	75	147	16	231	172	99	59
<i>Escherichia coli</i>	24	4	7	9	39	4	47	45	16	8
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9	1	2	6	15	-	41	23	8	2
<i>Haemophilus influenzae</i>	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	14	4	1	11	7	5	22	21	9	3
<i>Mycobacterium spp.</i>	-	-	-	-	2	-	4	1	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	15	6	7	28	24	6	67	50	16	23
<i>Staphylococcus, coagulase(-)</i>	14	5	3	16	14	1	28	22	15	9
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	1	-	1	1	-	7	8	5	1
Anaerobes	29	2	-	4	45	-	14	2	30	13
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-3-3. 分離材料: 髄液

3-3-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	231 愛知県	232 名古屋市	251 滋賀県	271 大阪府	282 神戸市	301 和歌山県
TOTAL	192	19	4	18	5	15	1	4	4	10	13	11	1	9	5	5	8	9	1
<i>Escherichia coli</i>	14	3	-	1	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	3	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	36	1	-	3	-	2	1	-	-	3	1	3	-	1	1	-	3	-	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	5	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	1	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	84	10	2	13	1	8	-	2	2	2	6	7	1	2	-	2	6	-	
<i>Streptococcus group B</i>	7	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	46	4	2	1	2	3	-	1	2	4	4	1	-	4	3	1	-	3	

3-3-3. Continued

	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	431 熊本県
TOTAL	3	7	5	13	12	3	7
<i>Escherichia coli</i>	-	1	1	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	3	3	-	1	4	3	3
<i>Listeria monocytogenes</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Staphylococcus aureus</i>	-	1	2	9	4	-	2
<i>Streptococcus group B</i>	-	-	-	-	2	-	1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	-	2	2	3	2	-	1

3-3-4. 分離材料:血液  
 3-3-4. Specimen : Blood

( ): 海外旅行者分再掲  
 ( ): Imported cases included in the total

	TOTAL 合計	012 札幌 市	021 青森 県	061 山形 県	091 栃木 県	101 群馬 県	111 埼玉 県	121 千葉 県	122 千葉 市	151 新潟 県	161 富山 県	171 石川 県	181 福井 県	191 山梨 県	221 静岡 県	231 愛知 県	232 名古屋 市	251 滋賀 県
TOTAL	5448 ( 2)	949	75	257	154	214	93	626	31	143	464	344	106	78	3	344	116 ( 1)	83
<i>Escherichia coli</i>	835	100	10	46	28	36	11	69	6	22	119	71	22	8	-	65	23	7
<i>Salmonella</i> Typhi	8 ( 2)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1 ( 1)	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> spp.	26	8	1	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	3	-	2
<i>Haemophilus influenzae</i>	43	3	-	6	-	-	1	-	-	-	4	3	5	-	-	2	-	-
<i>Neisseria meningitidis</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	345	48	7	9	6	13	4	39	6	22	53	10	3	2	-	25	8	4
<i>Staphylococcus aureus</i>	1589	228	18	85	66	56	38	213	1	37	92	96	23	33	-	83	39	34
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	2169	493	35	103	35	87	20	264	16	49	151	132	39	28	-	122	37	35
<i>Streptococcus</i> group B	79	15	1	3	3	5	3	6	-	-	6	5	3	2	3	6	2	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	140	13	1	2	4	9	1	18	1	5	10	13	7	2	-	17	5	1
<i>Anaerobes</i>	207	39	2	3	12	5	15	17	1	7	28	11	4	3	-	20	1	-
<i>Plasmodium</i> spp.	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-3-4. Continued

	271 大阪 府	281 兵庫 県	282 神戸 市	291 奈良 県	301 和歌 山県	311 鳥取 県	321 島根 県	331 岡山 県	351 山口 県	371 香川 県	411 佐賀 県	421 長崎 県	431 熊本 県
TOTAL	92	1 ( 1)	120	81	34	35	110	325	57	120	184	109	100
<i>Escherichia coli</i>	10	-	13	15	6	2	7	39	18	17	23	19	23
<i>Salmonella</i> Typhi	-	1 ( 1)	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> spp.	-	-	1	2	-	1	1	-	2	-	1	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	3	-	3	-	-	1	1	3	-	1	2	3	2
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	-	4	7	3	2	1	21	3	10	18	7	5
<i>Staphylococcus aureus</i>	30	-	38	26	12	10	40	124	13	40	55	25	34
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	39	-	48	25	5	19	55	119	23	42	72	50	26
<i>Streptococcus</i> group B	1	-	8	-	1	1	-	1	-	1	1	1	1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	2	-	2	2	2	-	3	12	-	-	2	2	4
<i>Anaerobes</i>	1	-	2	4	5	-	2	4	-	6	9	1	5
<i>Plasmodium</i> spp.	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-3-5. 分離材料：咽頭および鼻咽腔からの材料  
 3-3-5. Specimen : Nasopharyngeal source

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	051 秋田県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	221 静岡県	231 愛知県	232 名古屋市	251 滋賀県
TOTAL	35044	9496	1036	49	2636	571	1938	189	229	254	911	1088	3575	954	333	8	2189	685	446
<i>Bordetella pertussis</i>	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	15577	4165	420	-	1198	294	983	123	131	119	345	388	1347	494	91	-	1160	316	141
<i>Streptococcus group A</i>	10258	2074	424	49	785	238	518	26	60	43	405	523	1486	239	85	8	464	230	208
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	9198	3257	192	-	653	39	432	40	38	92	161	177	742	220	157	-	564	139	97
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

3-3-5. Continued

	271 大阪府	273 堺市	282 神戸市	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	402 福岡市	411 佐賀県	421 長崎県	431 熊本県	441 大分県
TOTAL	1100	16	290	2057	119	186	566	566	127	690	44	1648	729	50	269
<i>Bordetella pertussis</i>	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	567	9	84	944	37	119	236	278	50	385	-	797	333	23	-
<i>Streptococcus group A</i>	180	4	117	475	43	50	99	102	49	196	44	527	222	16	269
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	353	3	89	637	39	17	231	183	28	109	-	324	174	11	-
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-3-6. 分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

3-3-6. Specimen : Respiratory secretions ( sputum , tracheal aspirates , specimen of the lower respiratory tract )

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	051 秋田県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	221 静岡県	231 愛知県
TOTAL	101166	18578	3481	23	7382	2021	3288	1011	3963	486	2330	5105	13848	2725	1070	15	3163
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4913	180	119	-	44	75	44	11	15	-	59	27	84	22	-	-	59
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10755	1368	348	-	771	156	306	123	260	4	214	730	2289	398	102	-	327
<i>Haemophilus influenzae</i>	7080	1582	220	-	555	94	230	87	230	250	139	510	720	179	80	-	313
<i>Legionella pneumophila</i>	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	27635	5540	855	-	1923	511	947	334	1241	17	548	1105	3862	643	312	-	759
<i>Staphylococcus aureus</i>	38564	7041	1456	-	3227	1051	1303	388	1801	23	1050	2064	4958	1214	431	-	1302
<i>Streptococcus</i> group A	578	66	3	20	51	18	20	-	10	6	33	66	90	11	3	-	11
<i>Streptococcus</i> group B	4427	1565	201	3	301	66	84	17	160	2	128	143	844	66	12	1	101
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	6913	1194	278	-	464	50	346	51	192	183	158	460	949	192	130	-	289
<i>Anaerobes</i>	230	19	1	-	46	-	8	-	54	1	-	-	51	-	-	-	1
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	65	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-

3-3-6. Continued

	232 名古屋市	251 滋賀県	271 大阪府	273 堺市	282 神戸市	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	431 熊本県
TOTAL	1695	1029	6754	27	1402	2630	331	536	2139	6034	357	2771	4574	1241	1157
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	52	34	3755	-	9	49	17	12	4	60	5	32	84	58	3
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	204	130	244	12	203	219	47	62	347	854	19	379	390	138	111
<i>Haemophilus influenzae</i>	91	43	298	5	66	240	26	36	105	225	31	180	324	162	59
<i>Legionella pneumophila</i>	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	409	226	919	5	406	743	96	167	509	2255	86	904	1546	363	404
<i>Staphylococcus aureus</i>	746	516	1191	5	574	1017	97	231	887	2251	164	1110	1579	378	509
<i>Streptococcus</i> group A	49	13	9	-	9	14	2	5	27	8	-	11	15	6	2
<i>Streptococcus</i> group B	14	13	99	-	17	51	3	7	73	84	10	54	286	13	9
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	130	54	233	-	118	268	43	16	187	287	42	100	350	90	59
<i>Anaerobes</i>	-	-	2	-	-	12	-	-	-	2	-	-	-	32	1
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	-	-	1	-	-	17	-	-	-	8	-	1	-	1	-

3-3-7. 分離材料:尿  
3-3-7. Specimen : Urine

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉市	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	231 愛知県	232 名古屋市
TOTAL	126598	33295	6447	7093	2585	2798	1979	3122	103	3132	5887	20759	2899	909	6196	2171
<i>Escherichia coli</i>	35705	11024	1563	1967	668	573	380	519	47	666	1654	6878	778	283	1197	746
<i>Enterobacter</i> spp.	4498	1277	179	218	87	90	77	105	6	81	248	597	78	17	198	111
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8043	2047	338	419	216	125	110	247	9	139	332	1882	164	89	303	97
<i>Acinetobacter</i> spp.	1580	650	65	76	30	32	34	35	-	14	75	139	20	14	93	13
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16961	4118	854	1240	280	378	131	593	13	322	940	2868	428	148	614	301
<i>Staphylococcus aureus</i>	10857	2797	500	713	351	245	124	401	6	170	536	1437	244	100	397	212
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	15653	3136	927	720	173	494	352	374	8	984	630	1993	448	64	1191	195
<i>Enterococcus</i> spp.	27663	7888	1417	1260	484	626	667	673	14	679	1063	4041	614	149	1881	406
<i>Candida albicans</i>	5638	358	604	480	296	235	104	175	-	77	409	924	125	45	322	90

3-3-7. Continued

	251 滋賀県	271 大阪府	273 堺市	282 神戸市	291 奈良県	301 和歌山県	311 鳥取県	321 島根県	331 岡山県	351 山口県	371 香川県	411 佐賀県	421 長崎県	431 熊本県
TOTAL	2692	2395	104	1618	3605	446	397	882	6618	327	1907	4370	1169	693
<i>Escherichia coli</i>	707	637	32	434	1219	120	138	241	1087	93	433	1105	370	146
<i>Enterobacter</i> spp.	57	68	6	114	231	16	31	49	251	11	115	86	59	35
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	123	109	1	92	139	41	24	100	377	23	97	297	78	25
<i>Acinetobacter</i> spp.	17	13	1	13	20	1	-	26	89	6	20	57	20	7
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	374	207	1	208	433	42	43	169	916	59	371	555	183	172
<i>Staphylococcus aureus</i>	237	192	8	144	472	45	34	118	623	36	159	409	93	54
<i>Staphylococcus</i> , coagulase(-)	635	504	27	125	296	88	53	84	1101	26	215	596	118	96
<i>Enterococcus</i> spp.	381	553	7	357	521	89	66	68	1923	70	410	1043	212	101
<i>Candida albicans</i>	161	112	21	131	274	4	8	27	251	3	87	222	36	57

3-3-8. 分離材料：陰部尿道頸管擦過(分泌物)  
 3-3-8. Specimen : Genitourinary source

	TOTAL 合計	012 札幌市	021 青森県	061 山形県	091 栃木県	101 群馬県	111 埼玉県	121 千葉県	122 千葉県	151 新潟県	161 富山県	171 石川県	181 福井県	191 山梨県	231 愛知県	232 名古屋 市	251 滋賀県	271 大阪府	273 堺市	282 神戸市
TOTAL	26386	4990	1876	1664	513	966	240	892	124	848	1566	5249	622	336	871	992	267	580	23	550
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1294	948	51	51	20	41	6	4	1	3	16	16	5	-	22	40	18	14	-	6
<i>Streptococcus</i> group B	9018	1493	660	630	120	367	122	328	123	389	251	1770	305	151	402	139	58	383	5	235
<i>Chlamydia trachomatis</i>	2446	1683	86	43	-	45	-	45	-	-	52	84	-	24	34	60	-	-	-	12
<i>Ureaplasma</i>	55	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	9	43	-	-	-	-
<i>Candida albicans</i>	13123	837	1038	926	372	503	112	435	-	428	1222	3346	306	161	402	643	191	161	16	297
<i>Trichomonas vaginalis</i>	450	29	41	14	1	9	-	80	-	28	25	33	6	-	2	67	-	22	2	-

3-3-8. Continued

	291 奈良 県	301 和歌 山県	311 鳥取 県	321 島根 県	331 岡山 県	351 山口 県	371 香川 県	411 佐賀 県	421 長崎 県	431 熊本 県
TOTAL	1248	13	37	172	683	42	262	428	188	144
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	11	1	-	1	8	2	-	9	-	-
<i>Streptococcus</i> B	575	4	7	62	20	33	106	128	80	72
<i>Chlamydia trachomatis</i>	45	7	-	16	179	-	25	3	3	-
<i>Ureaplasma</i>	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
<i>Candida albicans</i>	605	1	30	93	448	3	118	263	102	64
<i>Trichomonas vaginalis</i>	11	-	-	-	28	3	13	25	3	8

#### 4. サルモネラの菌型分布、1997年

##### 4. *Salmonella* serovars isolated in Japan, 1997

###### 4-1. 由来別集計、地研・保健所

###### 4-1. *Salmonella* serovars, by source, 1997

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
02 (A)	S. PARATYPHI A	15 ( 10)	-	-	-
04 (B)	S. TYPHIMURIUM	151 ( 4)	-	9	22
	S. SAINTPAUL	53 ( 2)	-	-	4
	S. AGONA	51 ( 3)	-	1	15
	S. STANLEY	23 ( 4)	-	-	7
	S. DERBY	19 ( 2)	7	1	11
	S. PARATYPHI B	15 ( 2)	-	-	9
	S. SCHWARZENGRUND	14 ( 2)	-	-	2
	S. BRANDENBURG	13	-	-	6
	S. HAIFA	11	-	1	2
	S. HEIDELBERG	5	-	-	3
	S. BREDENEY	4	-	-	1
	S. SCHLEISSHEIM	4 ( 1)	-	-	-
	S. SANDIEGO	3	-	-	-
	S. CHESTER	2	-	-	7
	S. KIAMBU	2	-	-	4
	S. MASSENYA	2	-	-	-
	S. CLACKAMAS	1	-	-	1
	S. CANADA	1	-	-	-
	S. COELN	1 ( 1)	-	-	-
	S. II (SOFIA)	1	-	-	-
	S. II	-	-	1	1
	S. READING	-	-	-	2
	S. ABONY	-	-	-	1
	S. KISANGAN I	-	-	-	1
	NOT TYPED	64 ( 4)	-	1	14
	SUBTOTAL	440 ( 25)	7	14	113
07 (C1, C4)	S. THOMPSON	161 ( 3)	3	-	20
	S. INFANTIS	123 ( 1)	6	80	34
	S. MONTEVIDEO	60 ( 3)	-	1	12
	S. TENNESSEE	48 ( 2)	-	-	8
	S. BAREILLY	48 ( 2)	-	-	1
	S. BRAENDERUP	45 ( 5)	1	-	5
	S. VIRCHOW	40 ( 7)	-	2	4
	S. SINGAPORE	29	-	2	1
	S. ORANIENBURG	15	-	1	2
	S. MBANDAKA	14 ( 2)	-	1	6
	S. OTHMARSCHEN	12 ( 1)	-	6	-
	S. RISSEN	8 ( 4)	-	-	2
	S. LIVINGSTONE	5	5	-	2
	S. OHIO	5 ( 1)	-	-	3
	S. II	3	-	-	1
	S. ISANGI	2	-	-	2
	S. LOCKLEAZE	2	-	-	-
	S. POTSDAM	2 ( 1)	-	-	-
	S. GALIEMA	1 ( 1)	-	1	-
	S. BRAZZAVILLE	1 ( 1)	-	-	-
	S. COLINDALE	1	-	-	-
	S. GATOW	1	-	-	-
	S. HARTFORD	1	-	-	-
	S. INGANDA	1 ( 1)	-	-	-
	S. MIKAWASIMA	1	-	-	-
	S. NORWICH	1	-	-	-
	S. SCHWABACH	1	-	-	-
	S. AFULA	-	-	-	1
	S. AUGUSTENBORG	-	-	-	1
	S. DJUGU	-	-	-	1
	S. IV	-	-	-	1
	NOT TYPED	61 ( 1)	-	11	15
	SUBTOTAL	692 ( 36)	15	105	122

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total



## 4-i. Continued-(1)

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
08 (C2, C3)	S. CORVALLIS	255	-	-	1
	S. HADAR	124 ( 11)	3	5	44
	S. LITCHFIELD	68 ( 1)	-	-	1
	S. NEWPORT	51 ( 5)	-	-	10
	S. BLOCKLEY	13 ( 3)	-	1	1
	S. MUENCHEN	11 ( 2)	1	-	1
	S. PAKISTAN	6	-	-	-
	S. KOTTBUS	5 ( 3)	-	-	2
	S. ISTANBUL	4	-	-	-
	S. BOVISMORBIFICANS	3	-	-	3
	S. CHAILEY	3	-	-	2
	S. ALBANY	3	-	-	-
	S. DUESSELDORF	3	-	-	-
	S. EMEK	2 ( 2)	-	-	2
	S. MANHATTAN	2	-	1	-
	S. NAGOYA	2	-	-	1
	S. BSILLA	2	-	-	-
	S. HAARDT	2	-	-	-
	S. BARDO	1	-	-	-
	S. MANCHESTER	1	-	-	-
	S. NARASHINO	1	-	-	-
	S. PARIS	1 ( 1)	-	-	-
	S. YOVOKOME	1	-	-	-
	S. IV	-	-	-	2
	S. LINDENBURG	-	-	-	1
	S. VIRGINIA	-	-	1	-
NOT TYPED	71 ( 1)	-	11	6	
	SUBTOTAL	635 ( 29)	4	19	77
09 (D1)	S. ENTERITIDIS	2836 ( 37)	-	69	53
	S. TYPHI	43 ( 19)	-	-	2
	S. PANAMA	11 ( 1)	-	-	1
	S. DUBLIN	6	-	-	-
	S. JAVIANA	5 ( 1)	-	-	2
	S. MIYAZAKI	2	-	-	-
	S. BERTA	1	-	-	-
	S. EASTBOURNE	1 ( 1)	-	-	-
	S. GALLINARUM	1	-	-	-
	S. PENSACOLA	1	-	-	-
	S. SENDAI	-	-	-	1
	S. WANGATA	-	-	-	1
	NOT TYPED	264 ( 2)	-	3	4
		SUBTOTAL	3171 ( 61)	-	72
09.46 (D2)	NOT TYPED	1	-	-	-
03, 10 (E1, E2, E3)	S. ANATUM	40 ( 12)	-	-	6
	S. WELTEVREDEN	19 ( 10)	-	1	1
	S. LONDON	10 ( 5)	-	-	-
	S. LEXINGTON	5 ( 4)	-	-	-
	S. MUENSTER	4	-	-	7
	S. UGANDA	3 ( 1)	-	-	2
	S. ORION	2	-	-	1
	S. AMSTERDAM	2	-	-	-
	S. GIVE	2	-	-	-
	S. GOELZAU	2 ( 1)	-	-	-
	S. AMAGER	1	-	-	-
	S. MELEAGRIDIS	1	-	-	-
	S. VEJLE	1	-	-	-
	NOT TYPED	8 ( 1)	-	-	-
	SUBTOTAL	100 ( 34)	-	1	17
01, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	29 ( 2)	-	-	13
	S. DESSAU	1	-	-	-
	S. TAKSONY	1	-	-	-
	S. LIVERPOOL	-	-	-	12
	NOT TYPED	-	-	-	2
	SUBTOTAL	31 ( 2)	-	-	27

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

## 4-1. Continued-(2)

○群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
O11 (P)	S. ABERDEEN	1	-	-	-
	S. CHINGOLA	1	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	-
	SUBTOTAL	3	-	-	-
O13 (G1, G2)	S. HAVANA	11	-	-	6
	S. AGBENI	1	-	-	-
	S. 11	-	-	-	1
	NOT TYPED	5 ( 1)	-	3	2
	SUBTOTAL	17 ( 1)	-	3	9
O18 (I)	S. HVITTINGFOSS	5 ( 2)	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	-
	SUBTOTAL	6 ( 2)	-	-	-
O18 (K)	S. CERRO	25 ( 1)	-	1	6
	NOT TYPED	1	-	2	1
	SUBTOTAL	26 ( 1)	-	3	7
O35 (O)	S. ADELAIDE	2	-	-	-
	S. ALACHUA	2 ( 1)	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	1
	SUBTOTAL	4 ( 1)	-	-	1
O38 (P)	S. LANSING	2	-	-	-
O39 (Q)	S. CHAMPAIGN	13	-	-	-
	S. WANDSWORTH	1	-	-	-
	SUBTOTAL	14	-	-	-
O40 (R)	S. JOHANNESBURG	2	-	-	-
	S. MILLESI	1	-	-	-
	SUBTOTAL	3	-	-	-
S. 111 B NOT TYPED		1	-	-	-
GROUP	UNKNOWN 群不明	17 ( 2)	-	1	21
TOTAL		5178 (204)	26	218	458

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

## 4-2. 材料別集計、由来ヒト、医療機関

4-2. *Salmonella* serovars from human sources, by specimen, 1997

## General clinical institutions

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	分離材料 SPECIMEN	
		糞便 FECES	血液 BLOOD
02(A)	S. PARATYPHI A	3 ( 1)	1
04(B)	S. TYPHIMURIUM	46	-
	S. PARATYPHI B	8	-
	S. SAINTPAUL	8	-
	S. STANLEY	4	-
	S. AGONA	3	-
	S. HAIFA	2	-
	S. HEIDELBERG	2	-
	S. BRANDENBURG	1	-
	S. DERBY	1 ( 1)	-
	S. FYRIS	1	-
	S. GLOUCESTER	1	-
	S. SANDIEGO	1	-
	NOT TYPED	418 ( 1)	-
	SUBTOTAL	496 ( 2)	-
07(C1, C4)	S. INFANTIS	21	-
	S. MONTEVIDEO	10	-
	S. THOMPSON	9	-
	S. TENNESSEE	8	-
	S. BAREILLY	5	-
	S. BRAENDERUP	3	-
	S. VIRCHOW	3	-
	S. SINGAPORE	2	-
	S. COLINDALE	1	-
	S. IRUMU	1	-
	S. LIVINGSTONE	1	-
	S. LOCKLEAZE	1	-
	S. MIKAWASIMA	1	-
	S. NIGERIA	1	-
	S. NORWICH	1	-
	S. OTHMARSCHEN	1	-
	S. POTSDAM	1	-
	S. RIGGIL	1	-
	NOT TYPED	394 ( 2)	2
	SUBTOTAL	465 ( 2)	2
08(C2, C3)	S. MUENCHEN	8	-
	S. NEWPORT	7	-
	S. LITCHFIELD	4	-
	S. NARASHINO	2	1
	S. HADAR	2	-
	S. CHAILEY	1	-
	S. ISTANBUL	1	-
	S. MANCHESTER	1	-
	S. PAKISTAN	1	-
	NOT TYPED	145	-
	SUBTOTAL	172	1

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

## 4-2. Continued

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	分離材料	SPECIMEN
		糞便 FECES	血液 BLOOD
09(D1)	S. ENTERITIDIS	448	1
	S. TYPHI	13 ( 3)	7 ( 1)
	S. PANAMA	2	-
	S. KAPEMBA	1	-
	S. MIAMI	1 ( 1)	-
	S. MIYAZAKI	1	-
	NOT TYPED	2100	1
	SUBTOTAL	2566 ( 4)	9 ( 1)
09, 46 (D2)	NOT TYPED	26	-
03, 10 (E1, E2, E3)	S. GIVE	1	-
	S. LONDON	1	-
	S. WELTEVREDEN	1	-
	NOT TYPED	25	-
	SUBTOTAL	28	-
01, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	1	-
	NOT TYPED	8	-
	SUBTOTAL	9	-
013 (G1, G2)	NOT TYPED	8	-
018 (K)	S. CERRO	1	-
	NOT TYPED	4	-
	SUBTOTAL	5	-
028 (M)	S. POMONA	2	-
035 (O)	NOT TYPED	1	-
039 (Q)	S. CHAMPAIGN	2	-
GROUP	UNKNOWN	105	19
TOTAL		3888 ( 9)	32 ( 1)

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

4-3. 報告機関別集計、由来ヒト、地研・保健所

4-3. *Salmonella* serovars from human sources, by participating laboratory, 1997  
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers  
 (Refer to code map in page 155~159 )

		011	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	141	
		北海道	札幌市	函館市	青森県	岩手県	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉市	東京都	神奈川県	
O群	血清型																			
GROUP	SEROVAR																			
O2(A)	S.PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	4	1	1	-	
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	1	4	-	18	10	3	26	1	
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	5	-	7	-	
	S.AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	2	-	11	-	
	S.STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	6	-	
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	5	-	
	S.PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	1	-	
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	2	-	3	-	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	5	-	
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	-	1	-	
	S.HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	
	S.BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S.SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S.SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	
	S.KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.MASSENYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	S.COELN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CLACKAMAS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.CANADA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	3	-	-	6	1	
	SUBTOTAL	1	-	-	-	-	-	1	-	11	6	27	4	32	28	3	75	2		
O7(C1,C4)	S.THOMPSON	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	1	6	9	-	48	16	
	S.INFANTIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	-	4	9	1	24	1	
	S.MONTEVIDEO	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	3	2	-	7	-	
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	13	3	-	3	-	
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	9	-	-	11	-	
	S.BRAENDERUP	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	6	5	-	5	2	-	15	-	
	S.VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	2	2	-	18	-	
	S.SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	3	-	-	-	8	-	
	S.ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	-	
	S.MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	7	-	
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	
	S.RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7	-	
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	
	S.OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	S.LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
	S.MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S.BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.GALIEMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.HARTFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NORWICH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.COLINDALE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.INGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.GATOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	6	-	-	4	2	
	SUBTOTAL	10	4	1	-	-	-	-	-	1	23	29	7	53	31	1	166	19		

4-3. Continued-(1)

	142	143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	232	241	
	横	川	横	新	新	富	石	福	山	長	岐	岐	静	静	浜	愛	名	三	
	濱	崎	須	潟	潟	山	川	井	梨	野	阜	阜	岡	岡	松	知	古	重	
	市	市	賀	県	市	県	県	県	県	県	県	市	県	市	市	県	屋	県	
	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
O2(A)	S.PARATYPHI A																		
	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	
O4(B)	S.TYPHIMURIUM																		
	2	8	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	4	-	
	S.SAINTPAUL																		
	2	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S.AGONA																		
	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	
	S.STANLEY																		
	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S.DERBY																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PARATYPHI B																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S.SCHWARZENGRUND																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S.BRANDENBURG																		
	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
	S.HAIFA																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	
	S.HEIDELBERG																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
	S.BREDENEY																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
	S.SCHLEISSHEIM																		
	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SANDIEGO																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CHESTER																		
	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KIAMBU																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MASSENIA																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.II [SOFIA]																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.COELN																		
	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CLACKAMAS																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CANADA																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL																		
	5	12	1	2	2	1	31	-	-	1	-	2	5	-	3	16	4	-	
O7(C1,C4)	S.THOMPSON																		
	-	2	2	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	
	S.INFANTIS																		
	2	3	-	-	2	-	-	-	-	2	4	-	2	-	-	10	3	1	
	S.MONTEVIDEO																		
	-	2	-	-	-	-	1	15	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.TENNESSEE																		
	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	1	
	S.BAREILLY																		
	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	3	-	-	
	S.BRAENDERUP																		
	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S.VIRCHOW																		
	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	
	S.SINGAPORE																		
	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S.ORANIENBURG																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MBANDAKA																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	
	S.OTHMARSCHEN																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RISSEN																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LIVINGSTONE																		
	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OHIO																		
	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.II																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.ISANGI																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.POTSDAM																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LOCKLEAZE																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MIKAWASIMA																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BRAZZAVILLE																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GALIEMA																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HARTFORD																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NORWICH																		
	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.COLINDALE																		
	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.INGANDA																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.GATOW																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED																		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	
	SUBTOTAL																		
	5	13	6	2	6	5	4	15	5	4	4	4	8	-	5	18	3	4	

## 4-3. Continued-(2)

		251	261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	331	342	351	361
		滋	京	京	大	大	堺	兵	神	姫	尼	奈	和	和	鳥	岡	広	山	徳
		賀	都	都	阪	阪	市	庫	戸	路	崎	良	歌	歌	取	山	島	口	島
		県	府	府	府	府		県	市	市	市	県	県	市	県	県	市	県	県
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
O2(A)	S.PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	4	-	-	2	-	-	4	-	-	-	-	-	1	1	-	9	-	2
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.AGONA	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	S.STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	S.DERBY	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BRANDENBURG	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BREDENEY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MASSENYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.II [SOFIA]	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.COELN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CLACKAMAS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CANADA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	28	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	9	-	-	5	-	2	4	28	2	-	1	-	2	3	-	10	1	2
O7(C1,C4)	S.THOMPSON	3	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	9	7	2
	S.INFANTIS	6	-	-	4	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	3
	S.MONTEVIDEO	6	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.TENNESSEE	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.BAREILLY	-	-	-	8	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BRAENDERUP	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.VIRCHOW	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.SINGAPORE	1	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S.ORANIENBURG	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
	S.RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.OHIO	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ISANGI	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GALIEMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.HARTFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NORWICH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.COLINDALE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.INGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GATOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	2	1	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	31	-	2	24	8	6	-	23	10	-	-	-	1	1	-	9	10	13

## 4-3. Continued-(3)

		371	381	391	401	402	403	411	421	422	431	432	441	451	461	471	TOTAL
		香	愛	高	福	福	北	佐	長	長	熊	熊	大	宮	鹿	沖	合
		川	媛	知	岡	岡	九	賀	崎	崎	本	本	分	崎	児	繩	計
		県	県	県	県	市	州	県	県	市	県	市	県	県	島	県	
O群	血清型																
GROUP	SEROVAR																
O2(A)	S.PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
O4(B)	S.TYPHIMURIUM	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10	-	8	151
	S.SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	53
	S.AGONA	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	15	-	1	51
	S.STANLEY	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	23
	S.DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	19
	S.PARATYPHI B	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	14
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	13
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	11
	S.HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5
	S.BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.SCHLEISSHEIM	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
	S.SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.KIAMBU	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.MASSENIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.COELN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.CLACKAMAS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.CANADA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	64
	SUBTOTAL	5	-	9	5	1	-	1	-	2	-	-	7	36	5	25	440
O7(C1,C4)	S.THOMPSON	-	-	4	-	-	-	-	-	-	5	-	-	18	-	-	161
	S.INFANTIS	1	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	1	21	-	1	123
	S.MONTEVIDEO	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	60
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	48
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	3	48
	S.BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
	S.VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
	S.SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29
	S.ORANIENBURG	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
	S.MBANDAKA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	14
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	12
	S.RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5
	S.OHIO	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S.II	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.BRAZZAVILLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.GALIEMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.HARTFORD	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.NORWICH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.COLINDALE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.INGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.GATOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	NOT TYPED	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	61
	SUBTOTAL	3	2	19	-	1	-	-	-	1	5	-	3	46	3	14	691



## 4-3. Continued-(4)

	011	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	141	
	北海道	札幌市	函館市	青森県	岩手県	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉県	東京都	神奈川県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
08(C2,C3)	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	181	-	
	S.HADAR	-	1	-	-	17	-	-	-	-	3	2	-	6	2	-	69	-	
	S.LITCHFIELD	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	6	-	4	2	-	12	-	
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	8	3	-	16	-	
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	-	5	-	
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	4	-	
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3	-	
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.YOVOKOME	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	1	-	-	3	2	
	SUBTOTAL	1	1	-	-	24	-	-	-	-	6	21	2	28	11	-	300	2	
09(D1)	S.ENTERITIDIS	-	36	28	-	21	78	7	13	-	84	47	20	60	91	82	21	317	11
	S.TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	4	5	2	1	-	1	
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	8	-	-	72	-	-	-	1	-	3	7	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	8	36	28	72	21	78	7	13	1	85	51	27	65	99	84	22	320	12
09,46(D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	10	3	-	6	-	
	S.WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	9	-	
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	5	-	
	S.LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	
	S.MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S.VEJLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	1	12	11	-	-	29	1	
01,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	4	-	9	-	
	S.TAKSONY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	4	-	-	9	-	
011(F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S.CHINGOLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	
013(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	1	-	-	-	

4-3. Continued-(5)

		142	143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	232	241
		横	川	横	新	新	富	石	福	山	長	岐	岐	静	静	浜	愛	名	三
		浜	崎	須	潟	潟	山	川	井	梨	野	阜	阜	岡	岡	松	知	古	重
		市	市	賀	県	市	県	県	県	県	県	県	市	県	市	市	県	屋	県
		市	市	市															
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
O8(C2,C3)	S.CORVALLIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-
	S.HADAR	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-
	S.LITCHFIELD	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	14	-	-
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	5	-	5
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S.MUENCHEN	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.YOVOKOME	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
	SUBTOTAL	2	1	2	1	3	3	-	-	1	1	3	1	7	-	2	25	-	7
O9(D1)	S. ENTERITIDIS	33	22	5	2	3	9	6	29	38	106	3	-	41	-	55	24	17	1
	S.TYPHI	4	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	3	1	-	-	-	-
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.DUBLIN	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	SUBTOTAL	37	22	5	2	4	9	6	29	39	107	4	-	44	2	56	25	17	1
O9,46(D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O3,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3	-	1
	S.WELTEVREDEN	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.VEJLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	6	-	1
O1,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	5	-	1
	S.TAKSONY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	5	-	-	1
O11(F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CHINGOLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O13(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	2	-	-

## 4-3. Continued-(6)

O群	血清型	251 滋 賀 県	261 京 都 府	262 京 都 市	271 大 阪 府	272 大 阪 市	273 堺 市	281 兵 庫 県	282 神 戸 市	283 姫 路 市	284 尼 崎 市	291 奈 良 県	301 和 歌 山 県	302 和 歌 山 市	311 鳥 取 県	331 岡 山 県	342 広 島 市	351 山 口 県	361 徳 島 県	
GROUP	SEROVAR																			
O8(C2,C3)	S.CORVALLIS	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.HADAR	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LITCHFIELD	5	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NEWPORT	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BLOCKLEY	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KOTTBUS	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DUESSELDORF	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ALBANY	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BARDO	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.YOVOKOME	-	-	-	-	-	-	1	40	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL		19	-	-	9	-	1	1	40	3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
O9(D1)	S. ENTERITIDIS	144	25	-	66	93	27	9	-	38	-	21	3	5	9	2	234	24	10	
	S. TYPHI	1	1	-	5	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DUBLIN	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	
	S. JAVIANA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	32	-	-	-	-	89	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL		145	26	32	73	93	27	9	95	39	1	22	3	5	14	2	234	24	10
O9,46(D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O3,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	2	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. WELTEVREDEN	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. LEXINGTON	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GIVE	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. VEJLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
SUBTOTAL		3	-	-	7	-	-	6	2	-	-	-	-	-	-	3	-	1		
O1,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. TAKSONY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL		-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O11(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHINGOLA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O13(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## 4-3. Continued-(7)

O群	血清型	371 香 川 県	381 愛 媛 県	391 高 知 県	401 福 岡 県	402 福 岡 市	403 北 九 州 市	411 佐 賀 県	421 長 崎 県	422 長 崎 市	431 熊 本 県	432 熊 本 市	441 大 分 県	451 宮 崎 県	461 鹿 児 島 県	471 沖 縄 県	TOTAL 合 計
O群	血清型																
GROUP	SEROVAR																
O8(C2,C3)	S.CORVALLIS	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	62	-	-	255
	S.HADAR	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	124
	S.LITCHFIELD	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	68
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	51
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	11
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.YOVOKOME	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	71
	SUBTOTAL	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	3	82	7	4	632
O9(D1)	S.ENTERITIDIS	84	76	80	44	73	36	92	26	26	13	147	10	76	-	33	2836
	S.TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	43
	S.PANAMA	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	NOT TYPED	-	15	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	264
	SUBTOTAL	84	91	81	44	79	36	92	28	26	13	147	11	80	31	34	3169
O9,46(D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
O3,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	40
	S.WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
	S.LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S.MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
	S.MELEAGRDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.VEJLE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	SUBTOTAL	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	98
O1,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	29
	S.TAKSONY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	S.DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	31
O11(F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.CHINGOLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
O13(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	11
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	16

## 4-3. Continued-(8)

		011	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	141
		北	札	函	青	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	千	東	神
		海	幌	館	森	手	城	台	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	葉	京	奈
		道	市	市	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	県	市	都	川
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
O16(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-
O18(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	1	-	-	8	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	1	-	-	8	-
O35(O)	S.ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
	S.ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-
O38(P)	S.LANSING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
O39(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	-	3	-
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	-	3	-
O40(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
	S.MILLES	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-
S.III B NOT TYPED	S.III B NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	2	-	4	-
	TOTAL	20	41	29	72	45	78	8	14	1	97	95	118	82	233	180	27	922	36

4-3. Continued-(9)

		142	143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	223	231	232	241			
		横 浜 市	川 崎 市	横 須 賀 市	新 潟 県	新 潟 市	富 山 県	石 川 県	福 井 県	山 梨 県	長 野 県	岐 阜 県	岐 阜 市	静 岡 県	静 岡 市	浜 松 市	愛 知 県	名 古 屋 市	三 重 県			
O群	血清型																					
GROUP	SEROVAR																					
O16(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
O18(K)	S.CERRO	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
O35(O)	S.ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O38(P)	S.LANSING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
O39(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
O40(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MILLES	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.III B NOT TYPED	S.III B NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
TOTAL		52	49	15	7	15	18	41	44	45	115	13	8	68	2	69	102	24	15			

4-3. Continued-(10)

		251	261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	302	311	331	342	351	361	
		滋	京	京	大	大	堺	兵	神	姫	尼	奈	和	和	鳥	岡	広	山	徳	
		賀	都	都	阪	阪	市	庫	戸	路	崎	良	歌	歌	取	山	島	口	島	
		県	府	府	府	市		県	市	市	市	県	山	山	県	県	市	県	県	
O群	血清型																			
GROUP	SEROVAR																			
O16(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
O18(K)	S.CERRO	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
O35(O)	S.ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O38(P)	S.LANSING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O39(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O40(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MILLES	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.III B NOT TYPED	S.III B NOT TYPED	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	TOTAL	209	26	34	125	101	36	14	195	56	1	23	3	8	18	2	259	36	28	

## 4-3. Continued-(11)

		371	381	391	401	402	403	411	421	422	431	432	441	451	461	471	TOTAL
		香	愛	高	福	福	北	佐	長	長	熊	熊	大	宮	鹿	沖	合
		川	媛	知	岡	岡	九	賀	崎	崎	本	本	分	崎	兒	繩	計
		県	県	県	県	市	州	県	県	市	県	市	県	県	島	県	
O群	血清型																
GROUP	SEROVAR																
O16(I)	S.HWITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
O18(K)	S.CERRO	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	25
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	26
O35(O)	S.ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.ALACHUA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
O38(P)	S.LANSING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
O39(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	13
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	14
O40(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.MILLES1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
S.III B NOT TYPED	S.III B NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
GROUP UNKNOWN	UNKNOWN	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	17
	TOTAL	92	94	114	49	86	36	93	28	29	18	148	26	259	46	77	5169



4-4. 報告機関別集計、由来ヒト、医療機関

4-4. *Salmonella* serovars from human sources, by participating laboratory, 1997

General clinical institutions

(Refer to code map in page 155~159 )

4-4-1. 分離材料:糞便

4-4-1. Specimen : Stool

		012	021	051	061	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	221	231	232	
		札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	静岡県	愛知県	名古屋	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	2	11	-	-	3
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. FYRIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. GLOUCESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	53	10	-	33	8	12	4	2	2	2	3	48	17	-	-	63	1	
	SUBTOTAL	53	10	3	33	8	12	4	2	2	7	48	19	2	15	63	8		
07(C1,C4)	S. INFANTIS	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	4	
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	2	-	1	
	S. THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	-	1	
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
	S. COLINDALE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. IRUMU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. NORWICH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. RIGGIL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	66	26	4	14	-	5	-	4	5	8	-	55	18	-	2	26	6	
	SUBTOTAL	66	26	7	14	-	5	-	4	5	8	7	55	18	10	12	26	16	
08(C2,C3)	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
	S. HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	15	3	1	5	-	-	1	1	1	2	2	20	8	-	-	31	-	
	SUBTOTAL	15	3	1	5	-	-	1	1	2	2	4	20	8	-	4	31	5	

4-4-1. Continued-(1)

241 251 271 273 281 282 291 301 311 321 331 351 371 381 411 421 422  
 三 滋 大 堺 兵 神 奈 和 鳥 島 岡 山 香 愛 佐 長 長  
 重 賀 阪 市 庫 戸 良 歌 取 根 山 口 川 媛 賀 崎 崎  
 県 県 府 市 県 市 県 山 県 県 県 県 県 県 県 市 市  
 県

GROUP	SEROVAR	241	251	271	273	281	282	291	301	311	321	331	351	371	381	411	421	422
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	-	-	6	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-
	S. PARATYPHI B	2	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-
	S. SAINTPAUL	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	S. STANLEY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
	S. AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. FYRIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. GLOUCESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	NOT TYPED	-	1	24	-	-	35	30	5	1	-	24	-	17	-	9	9	-
	SUBTOTAL	4	1	24	-	9	35	30	5	1	4	24	-	17	-	21	9	-
07(C1, C4)	S. INFANTIS	1	-	-	-	1	-	-	-	-	5	-	-	-	-	3	-	-
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. THOMPSON	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	S. TENNESSEE	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. COLINDALE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. IRUMU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. NIGERIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. NORWICH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. RIGGIL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	5	18	-	-	39	34	2	3	1	6	2	29	-	7	5	-
	SUBTOTAL	1	5	18	1	3	39	34	2	3	7	6	2	29	-	16	5	-
08(C2, C3)	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S. NEWPORT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	-	2	7	-	-	11	8	2	5	-	3	-	6	-	5	1	-
	SUBTOTAL	1	2	7	-	-	11	8	2	5	3	3	-	6	-	5	1	-

## 4-4-1. Continued-(2)

431 441 TOTAL

熊 大 合  
本 分  
県 県 計

GROUP	SEROVAR			
O2(A)	S. PARATYPHI A	-	-	3
O4(B)	S. TYPHIMURIUM	-	12	46
	S. PARATYPHI B	-	-	8
	S. SAINTPAUL	-	1	8
	S. STANLEY	-	-	4
	S. AGONA	-	2	3
	S. HAIFA	-	-	2
	S. HEIDELBERG	-	-	2
	S. BRANDENBURG	-	-	1
	S. DERBY	-	-	1
	S. FYRIS	-	-	1
	S. GLOUCESTER	-	1	1
	S. SANDIEGO	-	-	1
	NOT TYPED	5	-	418
	SUBTOTAL	5	16	496
O7(C1, C4)	S. INFANTIS	-	2	21
	S. MONTEVIDEO	-	2	10
	S. THOMPSON	-	3	9
	S. TENNESSEE	-	-	8
	S. BAREILLY	-	1	5
	S. BRAENDERUP	-	-	3
	S. VIRCHOW	-	1	3
	S. SINGAPORE	-	-	2
	S. COLINDALE	-	-	1
	S. IRUMU	-	-	1
	S. LIVINGSTONE	-	-	1
	S. LOCKLEAZE	-	-	1
	S. MIKAWASIMA	-	-	1
	S. NIGERIA	-	-	1
	S. NORWICH	-	-	1
	S. OTHMARSCHEN	-	-	1
	S. POTSDAM	-	1	1
	S. RIGGIL	-	1	1
	NOT TYPED	4	-	394
	SUBTOTAL	4	11	465
O8(C2, C3)	S. MUENCHEN	-	6	8
	S. NEWPORT	-	1	7
	S. LITCHFIELD	-	2	4
	S. HADAR	-	1	2
	S. NARASHINO	-	-	2
	S. CHAILEY	-	1	1
	S. ISTANBUL	-	-	1
	S. MANCHESTER	-	-	1
	S. PAKISTAN	-	-	1
	NOT TYPED	5	-	145
	SUBTOTAL	5	11	172

		012	021	051	061	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	221	231	232
		札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	静岡県	愛知県	名古屋
○群	血清型																	
GROUP	SEROVAR																	
O9 (D1)	S. ENTERITIDIS	-	-	53	-	-	-	-	-	-	-	31	-	25	19	53	-	28
	S. TYPHI	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	1
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S. KAPEMBA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. MIAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S. MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	352	130	1	79	18	104	-	13	15	5	8	91	151	-	-	197	30
SUBTOTAL	353	130	54	79	18	104	-	13	16	7	40	91	176	20	55	197	59	
O9, 46 (D2)	NOT TYPED	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	-	1
O3, 10 (E1, E2, E3)	S. GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	3	2	-	1	-	2	-	-	1	-	-	2	-	-	-	3	-
SUBTOTAL	3	2	-	1	-	2	-	-	1	-	1	2	-	-	-	-	3	-
O1, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-
SUBTOTAL	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-
O13 (G1, G2)	NOT TYPED	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O18 (K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
SUBTOTAL	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
O28 (M)	S. POMONA	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O35 (O)	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
O39 (Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
GROUP	UNKNOWN 群不明	5	3	-	4	1	2	-	-	-	-	1	24	-	-	1	-	12
合計	TOTAL	499	177	68	137	27	125	5	20	28	20	61	257	222	32	89	320	102

4-4-1. Continued-(4)

		241	251	271	273	281	282	291	301	311	321	331	351	371	381	411	421	422	
		三	滋	大	堺	兵	神	奈	和	鳥	島	岡	山	香	愛	佐	長	長	
		重	賀	阪		庫	戸	良	歌	取	根	山	口	川	媛	賀	崎	崎	
		県	県	府	市	県	市	県	山	県	県	県	県	県	県	県	市	市	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
O9 (D1)	S. ENTERITIDIS	4	-	-	13	17	-	-	8	-	6	-	-	-	3	121	-	13	
	S. TYPHI	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KAPEMBA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MIAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	NOT TYPED	-	44	91	-	-	153	144	40	2	-	128	24	83	-	77	96	-	
	SUBTOTAL	4	44	91	13	19	154	144	48	2	6	128	24	83	3	202	97	13	
O9, 46 (D2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	
O3, 10 (E1, E2, E3)	S. GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	2	-	-	2	3	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	2	-	-	2	3	-	-	-	1	1	2	-	1	-	-	
O1, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		SUBTOTAL	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O13 (G1, G2)	NOT TYPED	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
O18 (K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		SUBTOTAL	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O28 (M)	S. POMONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O35 (O)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O39 (Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP	UNKNOWN 群不明	-	7	3	-	-	2	7	2	2	-	-	1	16	-	11	-	-	
合計	TOTAL	10	59	151	14	31	247	226	59	13	23	163	28	153	3	258	112	13	

## 4-4-1. Continued-(5)

431 441 TOTAL

熊 大 合  
本 分  
県 県 計

○群 GROUP	血清型 SEROVAR			
O9(D1)	S. ENTERITIDIS	-	54	448
	S. TYPHI	-	-	13
	S. PANAMA	-	1	2
	S. KAPEMBA	-	-	1
	S. MIAMI	-	-	1
	S. MIYAZAKI	-	-	1
	NOT TYPED	24	-	2100
	SUBTOTAL	24	55	2586
O9,46(D2)	NOT TYPED	-	-	26
O3,10(E1,E2,E3)	S. GIVE	-	-	1
	S. LONDON	-	-	1
	S. WELTEVREDEN	-	1	1
	NOT TYPED	-	-	25
	SUBTOTAL	-	1	28
O1,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	1
	NOT TYPED	1	-	8
	SUBTOTAL	1	-	9
O13(G1,G2)	NOT TYPED	-	1	8
O18(K)	S. CERRO	-	1	1
	NOT TYPED	-	-	4
	SUBTOTAL	-	1	5
O28(M)	S. POMONA	-	-	2
O35(O)	NOT TYPED	-	-	1
O39(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	2
GROUP UNKNOWN 群不明		1	-	105
合計	TOTAL	40	96	3888

4-4-2. 分離材料:血液  
 4-4-2. Specimen : Blood

		012	021	101	151	171	231	251	281	291	321	331	371	421	441	TOTAL
		札 幌 市	青 森 県	群 馬 県	新 潟 県	石 川 県	愛 知 県	滋 賀 県	兵 庫 県	奈 良 県	島 根 県	岡 山 県	香 川 県	長 崎 県	大 分 県	合 計
○群	血清型															
GROUP	SEROVAR															
O2(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
O7(C1,C4)	NOT TYPED	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
O8(C2,C3)	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
O9(D1)	S. TYPHI	-	-	1	-	2	1	-	1	-	-	-	1	1	-	7
	S. ENTERITIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	-	1	-	2	2	-	1	-	-	-	1	1	1	9
GROUP	UNKNOWN 群不明	8	1	2	-	1	1	2	-	2	-	-	2	-	-	19
合計	TOTAL	8	1	3	1	3	4	2	1	2	1	1	3	1	1	32

4-5. 報告機関別集計、由来動物、地研・保健所

4-5. *Salmonella* serovars from animal, by participating laboratory, 1997

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 155~159 )

		041	161	391	441	TOTAL
		宮	富	高	大	合
		城	山	知	分	
		県	県	県	県	計
○群	血清型					
GROUP	SEROVAR					
04 (B)	S. DERBY	-	7	-	-	7
07 (C1, C4)	S. INFANTIS	-	6	-	-	6
	S. LIVINGSTONE	2	3	-	-	5
	S. THOMPSON	-	3	-	-	3
	S. BRAENDERUP	1	-	-	-	1
	SUBTOTAL	3	12	-	-	15
08 (C2, C3)	S. HADAR	-	2	1	-	3
	S. MUENCHEN	-	-	-	1	1
	SUBTOTAL	-	2	1	1	4
	TOTAL	3	21	1	1	26



4-6. 報告機関別集計、由来食品、地研・保健所

4-6. *Salmonella* serovars from food, by participating laboratory, 1997

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 155~159 )

		012	013	031	051	071	081	121	122	181	201	212	222	223	262	271	272	281	
		札幌市	函館市	岩手県	秋田県	福島県	茨城県	千葉県	千葉県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	浜松市	京都府	大阪府	大阪府	兵庫県	
GROUP	SEROVAR																		
O4(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
	S. AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DERBY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	4	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
O7(C1, C4)	S. INFANTIS	-	-	-	2	-	3	5	4	-	-	2	-	5	-	5	6	-	
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GALIEMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL	-	-	-	2	-	11	5	4	1	-	3	2	5	-	5	7	-		
O8(C2, C3)	S. HADAR	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	1	2	-		
O9(D1)	S. ENTERITIDIS	-	1	2	1	-	9	-	-	-	2	-	-	1	-	2	11	5	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
SUBTOTAL	-	1	2	1	-	9	-	-	-	2	-	-	1	1	2	11	5		
O3, 10(E1, E2, E3)	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O13(G1, G2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O18(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP UNKNOWN	群不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	TOTAL	2	1	3	7	3	24	5	5	1	2	3	2	8	1	9	22	5	

		283	291	302	342	371	381	401	403	421	422	432	441	TOTAL
		姫	奈	和	広	香	愛	福	北	長	長	熊	大	合
		路	良	歌	島	川	媛	岡	九	崎	崎	本	分	計
		市	県	山	市	県	県	県	州	県	市	市	県	
		市	県	市	市	県	県	県	市	市	市	市	市	
○群	血清型													
GROUP	SEROVAR													
O4(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
	S. AGONA	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. II	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	14
O7(C1, C4)	S. INFANTIS	1	5	17	-	-	17	-	-	-	-	2	6	80
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. VIRCHOW	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
	S. GALIEMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MBANDAKA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. ORANIENBURG	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	2	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	11
	SUBTOTAL	2	8	17	1	-	24	-	-	-	-	2	6	105
O8(C2, C3)	S. HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. VIRGINIA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	2	6	-	-	1	-	-	-	-	-	-	11
	SUBTOTAL	-	2	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	19
O9(D1)	S. ENTERITIDIS	-	5	-	5	4	-	10	1	7	2	1	-	69
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3
		SUBTOTAL	-	5	-	5	4	2	10	1	7	2	1	72
O3, 10(E1, E2, E3)	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
O13(G1, G2)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
O18(K)	S. CERRO	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
		SUBTOTAL	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
GROUP UNKNOWN	群不明	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
合計	TOTAL	2	18	25	6	4	29	10	2	7	2	3	7	218

4-7. 報告機関別集計、由来環境、地研・保健所

4-7. *Salmonella* serovars from environment, by participating laboratory, 1997

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 155~159 )

		041	121	141	142	143	161	181	212	222	223	271	272	283	311	342	391	422	
		宮 城 県	千 葉 県	神 奈 川 県	横 浜 市	川 崎 市	富 山 県	福 井 県	岐 阜 市	静 岡 市	浜 松 市	大 阪 府	大 阪 市	姫 路 市	鳥 取 県	広 島 市	高 知 県	長 崎 市	
○群 GROUP	血清型 SEROVAR																		
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	1	3	5	-	-	-	3	-	-	-	-	2	4	4	-	
	S. AGONA	-	1	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	-	
	S. DERBY	-	5	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	2	4	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. CHESTER	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. STANLEY	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAIFA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. READING	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ABONY	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. BREDENEY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CLACKAMAS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
S. KISANGANI	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	-	-	3	-	3	6	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-		
	SUBTOTAL	5	6	6	6	25	12	-	1	11	-	-	-	-	11	22	7	-	
07(C1, C4)	S. INFANTIS	-	2	-	1	2	-	-	-	1	-	2	-	-	9	7	3	-	
	S. THOMPSON	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	1	-	1	1	9	3	-	
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	2	-	-	1	5	1	-	
	S. TENNESSEE	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	1	-	
	S. MBANDAKA	-	-	-	1	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. AFULA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. AUGUSTENBORG	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
S. IV	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. SINGAPORE	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	-	-	4	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	3	3	-	-		
	SUBTOTAL	-	2	5	5	15	5	2	-	7	-	5	1	2	19	36	11	-	
08(C2, C3)	S. HADAR	-	1	3	3	4	-	-	-	1	-	-	-	-	10	18	4	-	
	S. NEWPORT	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHAILEY	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. IV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. KOTTBUS	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. CORVALLIS	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LINDENBURG	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	1	1	-	-		
	SUBTOTAL	-	1	3	6	11	4	-	-	2	2	1	-	-	12	31	4	-	

## 4-7. Continued-(1)

441 TOTAL

大 合  
分  
県 計

○群 GROUP	血清型 SEROVAR		
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	22
	S. AGONA	-	15
	S. DERBY	-	11
	S. PARATYPHI B	-	9
	S. CHESTER	-	7
	S. STANLEY	-	7
	S. BRANDENBURG	-	6
	S. KIAMBU	-	4
	S. SAINTPAUL	-	4
	S. HEIDELBERG	-	3
	S. HAIFA	1	2
	S. READING	-	2
	S. SCHWARZENGRUND	-	2
	S. ABONY	-	1
	S. BREDENEY	-	1
	S. CLACKAMAS	-	1
	S. II	-	1
	S. KISANGANI	-	1
	NOT TYPED	-	14
	SUBTOTAL	1	113
07(C1, C4)	S. INFANTIS	7	34
	S. THOMPSON	-	20
	S. MONTEVIDEO	-	12
	S. TENNESSEE	-	8
	S. MBANDAKA	-	6
	S. BRAENDERUP	-	5
	S. VIRCHOW	-	4
	S. OHIO	-	3
	S. ISANGI	-	2
	S. LIVINGSTONE	-	2
	S. ORANIENBURG	-	2
	S. RISSEN	-	2
	S. AFULA	-	1
	S. AUGUSTENBORG	-	1
	S. BAREILLY	-	1
	S. DJUGU	-	1
	S. II	-	1
	S. IV	-	1
	S. SINGAPORE	-	1
	NOT TYPED	-	15
	SUBTOTAL	7	122
08(C2, C3)	S. HADAR	-	44
	S. NEWPORT	-	10
	S. BOVISMORBIFICANS	-	3
	S. CHAILEY	-	2
	S. EMEK	-	2
	S. IV	-	2
	S. KOTTBUS	-	2
	S. BLOCKLEY	-	1
	S. CORVALLIS	-	1
	S. LINDENBURG	-	1
	S. LITCHFIELD	-	1
	S. MUENCHEN	-	1
	S. NAGOYA	-	1
	NOT TYPED	-	6
	SUBTOTAL	-	77

4-7. Continued-(2)

		041	121	141	142	143	161	181	212	222	223	271	272	283	311	342	391	422	
		宮	千	神	横	川	富	福	岐	静	浜	大	大	姫	鳥	広	高	長	
		城	葉	奈	浜	崎	山	井	阜	岡	松	阪	阪	路	取	島	知	崎	
		県	県	川	市	市	県	県	市	市	市	府	市	市	県	市	県	市	
		県																	
○群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
09 (D1)	S. ENTERITIDIS	-	-	2	5	9	3	4	-	4	-	1	-	-	1	12	10	2	
	S. JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S. TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. SENDAI	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. WANGATA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	3	6	9	3	4	-	7	-	2	-	-	5	13	10	2	
03, 10 (E1, E2, E3)	S. MUENSTER	-	-	-	-	4	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. ANATUM	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	3	-	
	S. UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	
	S. ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. WELTEVREDEN	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	2	4	1	-	-	2	1	-	-	-	1	6	-	-	
01, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	
	S. LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	
013 (G1, G2)	S. HAVANA	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
	S. II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
018 (K)	S. CERRO	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	
035 (O)	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
GROUP	UNKNOWN 群不明	-	-	2	-	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
合計	TOTAL	5	9	21	28	67	41	6	1	30	3	11	1	2	49	140	33	2	

## 4-7. Continued-(3)

441 TOTAL

大 合  
分  
県 計

○群 GROUP	血清型 SEROVAR		
09 (D1)	S. ENTERITIDIS	-	53
	S. JAVIANA	-	2
	S. TYPHI	-	2
	S. PANAMA	-	1
	S. SENDAI	-	1
	S. WANGATA	-	1
	NOT TYPED	-	4
	SUBTOTAL	-	64
03, 10 (E1, E2, E3)	S. MUENSTER	-	7
	S. ANATUM	-	6
	S. UGANDA	-	2
	S. ORION	-	1
	S. WELTEVREDEN	-	1
SUBTOTAL	-	17	
01, 3, 19 (E4)	S. SENFTENBERG	-	13
	S. LIVERPOOL	-	12
	NOT TYPED	-	2
SUBTOTAL	-	27	
013 (G1, G2)	S. HAVANA	-	6
	S. II	-	1
	NOT TYPED	-	2
SUBTOTAL	-	9	
018 (K)	S. CERRO	-	6
	NOT TYPED	-	1
SUBTOTAL	-	7	
035 (O)	NOT TYPED	-	1
GROUP UNKNOWN	群不明	1	21
合計	TOTAL	9	458

5. チフス菌、パラチフスA菌のファージ型分布、由来ヒト、1997年

5. Phage types of *S.Typhi* and *S.Paratyphi A* from human sources, Japan, 1997

5-1. チフス菌の月別ファージ型分布

5-1. *S.Typhi* phage types from human sources, by month, 1997

Phage typing: Laboratory of Enteric Infection II  
Department of Bacteriology, NIID

診定月 Month of Diagnosis	チフス菌ファージ型 Phage type of <i>S. Typhi</i>															合 計 Total	
	A	B1	B2	C1	C5	D2	E1	E2	E9	J1	M1	O	34	46	DVS*		UVS1**
1 月	-	-	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	9
JAN	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(1)	-	(1)	(1)	(4)
2 月	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
FEB	-	-	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)
3 月	1	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	8
MAR	(1)	(1)	-	(1)	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	(1)	(6)
4 月	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	3	1	7
APR	-	-	-	-	-	(1)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	(3)	(1)	(7)
5 月	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	4
MAY	-	-	-	-	-	-	(1)	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(2)
6 月	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	6
JUN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7 月	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	5
JUL	(1)	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(3)
8 月	-	1	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	3	8
AUG	-	(1)	-	-	-	-	(1)	-	-	(1)	-	-	-	-	-	(2)	(5)
9 月	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1	4
SEP	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	(1)	(1)	-	-	(3)
10月	2	1	-	-	-	-	1	-	1	3	-	-	2	-	2	2	12
OCT	-	(1)	-	-	-	-	(1)	-	-	(1)	(2)	-	-	(2)	-	(2)	(9)
11月	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1	5
NOV	(1)	-	-	-	-	-	(1)	-	-	(1)	(1)	-	-	-	-	(1)	(5)
12月	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	6
DEC	-	(2)	-	-	-	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(4)
合 計 Total	5 (3)	7 (6)	3 (1)	1 (1)	1	13 (5)	7 (7)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	9 (4)	1 (1)	1 (1)	4 (4)	7 (5)	13 (8)	76 (50)

\* DVS : ほとんどの型別用ファージに溶菌され、A-degradedと総称していた

\* DVS : Degraded Vi-positive strain

\*\* UVS1 : 既知のすべてのファージに感受性のないもの

\*\* UVS1 : Untypable Vi-positive strain, groupe-1

( ) : 海外旅行者分再計

( ) : Imported cases included in the total

5-2. パラチフスA菌の月別ファージ型分布

5-2. *S.Paratyphi A* phage types from human sources, by month, 1997

診定月 Month of Diagnosis	パラチフスA菌ファージ型 Phage type of <i>S. paratyphi A</i>							合 計 Total
	1	2	3	4	5	6	UT*	
1 月	2	-	-	-	-	-	-	2
JAN	(1)	-	-	-	-	-	-	(1)
2 月	1	-	-	-	-	-	-	1
FEB	(1)	-	-	-	-	-	-	(1)
3 月	1	1	-	-	-	-	-	2
MAR	(1)	(1)	-	-	-	-	-	(2)
4 月	4	-	-	-	-	-	-	4
APR	(4)	-	-	-	-	-	-	(4)
5 月	2	1	-	-	-	-	-	3
MAY	(2)	(1)	-	-	-	-	-	(3)
6 月	1	-	-	-	-	-	-	1
JUN	-	-	-	-	-	-	-	-
7 月	1	-	-	-	-	-	1	2
JUL	-	-	-	-	-	-	(1)	(1)
8 月	1	1	-	-	-	-	2	4
AUG	-	(1)	-	-	-	-	(2)	(3)
9 月	4	-	-	-	-	-	-	4
SEP	(2)	-	-	-	-	-	-	(2)
10月	6	-	-	-	1	-	-	7
OCT	(5)	-	-	-	(1)	-	-	(6)
11月	3	-	-	-	-	-	-	3
NOV	(2)	-	-	-	-	-	-	(2)
12月	1	-	-	-	1	-	1	3
DEC	-	-	-	-	(1)	-	-	(1)
合 計 Total	27 (18)	3 (3)	-	-	2 (2)	-	4 (3)	36 (26)

\*UT: 既知のすべてのファージに感受性のないもの

\* UT: untypable

( ) : 海外旅行者分再計

( ) : Imported cases included in the total

5-3. チフス菌の都道府県別ファージ型分布

5-3. S. Typhi phage types from human sources, by place of residence of the source case, 1997

都道府県	Prefecture of residence	チフス菌ファージ型															合計 Total	
		A	B1	B2	C1	C5	D2	E1	E2	E9	J1	M1	O	34	46	DVS*		UVS1**
北海道	Hokkaido	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	Aomori	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岩手県	Iwate	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	Miyagi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	Akita	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	Yamagata	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	Fukushima	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
茨城県	Ibaraki	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
栃木県	Tochigi	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	Gunma	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	4
		(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	(4)
埼玉県	Saitama	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	-	4
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	(1)	(1)	-	(3)
千葉県	Chiba	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4
		(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	(4)
東京都	Tokyo	-	2	-	1	-	-	6	-	-	-	1	1	-	1	1	3	16
		-	(2)	-	(1)	-	-	(6)	-	-	-	-	-	(1)	-	(1)	(3)	(15)
神奈川県	Kanagawa	2	-	1	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	9
		-	-	(1)	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	(1)	-	(2)	-	(6)
新潟県	Niigata	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	Toyama	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	Ishikawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	Fukui	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	Yamanashi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(1)
長野県	Nagano	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	(1)
岐阜県	Gifu	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	Shizuoka	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	Aichi	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
三重県	Mie	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	Shiga	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
京都府	Kyoto	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
		-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(2)
大阪府	Osaka	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	4
		-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	(1)	-	(3)
兵庫県	Hyogo	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	4
		-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(2)	-	(3)
奈良県	Nara	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	Wakayama	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	Tottori	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	Shimane	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	Okayama	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
広島県	Hiroshima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	3
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(1)
山口県	Yamaguchi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	Tokushima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	Kagawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	Ehime	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	Kochi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	Fukuoka	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(1)
佐賀県	Saga	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
長崎県	Nagasaki	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	Kumamoto	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	Oita	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	Miyazaki	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	Kagoshima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	Okinawa	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
		(1)	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(3)
合計	Total	5	7	3	1	1	13	7	1	1	2	9	1	1	4	7	13	76
		(3)	(6)	(1)	(1)	-	(5)	(7)	(1)	(1)	(2)	(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(8)	(50)

\* DVS : ほとんどの型別用ファージに溶菌され、A-degradedと総称していた

\*\* UVS1 : 既知のすべてのファージに感受性のないもの

( ) : 海外旅行者分再計

\* DVS : Degraded Vi-positive strain

\*\* UVS1 : Untypable Vi-positive strain, groupe-1

( ) : Imported cases included in the total



5-4. パラチフスA菌の都道府県別フェージ型分布

5-4. S.Paratyphi A phage types from human sources, by place of residence of the source case, 1997

都道府県	Prefecture of residence	パラチフスA菌フェージ型 Phage type of S. Paratyphi A						合計 Total
		1	2	3	4	5	6 UT*	
北海道	Hokkaido	-	-	-	-	-	-	-
青森県	Aomori	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	Iwate	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	Miyagi	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
秋田県	Akita	-	-	-	-	-	-	-
山形県	Yamagata	-	-	-	-	-	-	-
福島県	Fukushima	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	Ibaraki	1 (1)	-	-	-	1 (1)	-	2 (2)
栃木県	Tochigi	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	Gunma	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	Saitama	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	Chiba	5 (3)	1 (1)	-	-	-	-	6 (4)
東京都	Tokyo	10 (6)	1 (1)	-	-	-	2 (2)	13 (9)
神奈川県	Kanagawa	2 (2)	-	-	-	-	-	2 (2)
新潟県	Niigata	-	-	-	-	-	-	-
富山県	Toyama	-	-	-	-	-	-	-
石川県	Ishikawa	-	-	-	-	-	-	-
福井県	Fukui	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	Yamanashi	-	-	-	-	-	-	-
長野県	Nagano	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
岐阜県	Gifu	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	Shizuoka	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	Aichi	-	1 (1)	-	-	-	-	1 (1)
三重県	Mie	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
滋賀県	Shiga	-	-	-	-	-	-	-
京都府	Kyoto	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
大阪府	Osaka	-	-	-	-	1 (1)	1	2 (1)
兵庫県	Hyogo	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	Nara	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	Wakayama	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	Tottori	-	-	-	-	-	-	-
島根県	Shimane	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	Okayama	1	-	-	-	-	1 (1)	2 (1)
広島県	Hiroshima	-	-	-	-	-	-	-
山口県	Yamaguchi	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
徳島県	Tokushima	-	-	-	-	-	-	-
香川県	Kagawa	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	Ehime	-	-	-	-	-	-	-
高知県	Kochi	1	-	-	-	-	-	1
福岡県	Fukuoka	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	Saga	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	Nagasaki	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
熊本県	Kumamoto	-	-	-	-	-	-	-
大分県	Oita	1	-	-	-	-	-	1
宮崎県	Miyazaki	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	Kagoshima	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	Okinawa	-	-	-	-	-	-	-
合計	Total	27 (18)	3 (3)	-	-	2 (2)	- (3)	4 (26)

\*UT: 既知のすべてのフェージに感受性のないもの  
( ): 海外旅行者分再計

\*UT: untypable  
( ): Imported cases included in the total

6. A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1997年

6. Group A *Streptococcus* serotypes isolated from human sources, Japan, 1997

6-1. 月別全国集計、地研・保健所

6-1. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by month, 1997  
Prefectural and municipal public health institutes and health centers

血清型	TYPE	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	59	62	79	43	74	91	57	18	24	36	59	88	690
	T-2	4	13	11	9	10	10	9	5	4	4	8	18	105
	T-3	1	-	1	4	3	1	-	1	1	2	4	3	21
	T-4	24	21	29	23	35	25	24	7	9	19	32	57	305
	T-6	52	64	96	50	46	47	26	8	4	12	22	46	473
	T-8	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	T-9	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1	-	-	4
	T-11	3	1	7	3	5	4	1	-	1	4	1	6	36
	T-12	34	39	31	31	42	47	26	12	6	8	29	56	361
	T-13	2	3	1	2	4	3	7	6	2	-	3	1	34
	T-18	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	4
	T-22	1	4	1	-	3	2	8	5	5	13	10	13	65
	T-25	-	1	-	1	1	-	1	2	-	-	1	1	8
	T-28	23	16	26	19	14	32	19	4	6	12	18	24	213
	T-B3264	8	9	11	10	9	5	4	4	4	13	13	14	104
	T-14/49	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
型別不能	UNTYPABLE	18	17	38	22	15	24	17	10	11	15	9	18	214
型別せず	NOT DONE	15	13	13	7	23	22	13	8	6	19	30	53	222
TOTAL		244	264	347	224	286	315	212	90	84	158	239	399	2862

6-2. 月別全国集計、医療機関

6-2. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by month, 1997  
General clinical institutions

6-2-1. 分離材料：咽頭および鼻咽腔からの材料

6-2-1. Specimen : Nasopharyngeal source

血清型	TYPE	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	8	16	18	14	20	21	13	2	4	12	21	34	183
	T-2	6	4	5	1	5	6	3	4	2	2	8	17	63
	T-3	5	13	3	2	2	3	2	-	1	-	1	8	40
	T-4	1	13	12	15	6	15	5	5	1	2	5	19	99
	T-6	4	18	18	17	9	23	6	7	-	3	10	16	131
	T-8	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	2
	T-9	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-11	1	-	2	1	2	1	-	1	1	1	1	-	11
	T-12	2	5	8	9	19	31	9	7	10	15	26	19	160
	T-13	2	1	-	1	-	1	-	3	1	2	1	1	13
	T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
	T-22	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	3
	T-25	-	-	-	-	2	4	1	2	-	2	8	8	27
	T-28	6	7	6	4	10	9	7	7	9	10	16	17	108
	T-B3264	7	1	4	2	45	4	2	2	1	2	8	1	79
	T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3
	T-14/49	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
型別不能	UNTYPABLE	6	11	19	14	14	19	8	4	9	12	22	24	162
型別せず	NOT DONE	758	693	994	777	922	996	627	387	425	642	1061	1284	9566
TOTAL		806	782	1089	858	1057	1134	685	432	464	705	1190	1452	10654

6-2-2. 分離材料：喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

6-2-2. Specimen : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

血清型	TYPE	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	1	2	1	1	-	5	-	-	-	-	2	3	15
	T-2	1	-	-	-	1	2	-	3	-	7	5	6	25
	T-4	-	2	1	-	2	1	1	-	1	2	5	6	21
	T-6	-	-	10	-	8	1	-	-	-	-	-	-	19
	T-11	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3
	T-12	2	5	-	1	1	1	2	-	-	-	-	-	12
	T-22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3
	T-28	2	-	1	2	3	1	1	2	-	1	2	-	15
	T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
	T-IMP.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
型別不能	UNTYPABLE	-	1	1	-	-	1	2	1	2	1	2	2	13
型別せず	NOT DONE	50	90	43	65	63	53	46	30	32	45	54	51	622
TOTAL		56	100	58	69	80	65	52	36	35	57	71	72	751

6-3. 報告機関別集計、地研・保健所

6-3. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by participating laboratory, 1997

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 155~159 )

		011	041	042	051	061	071	111	121	141	143	201	251	262	271	342	371	391	
		北海道	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	埼玉県	千葉県	神奈川県	川崎市	長野県	滋賀県	京都市	大阪府	広島市	香川県	高知県	
血清型	TYPE																		
A	T-1	-	4	17	5	6	74	193	262	15	1	1	-	-	30	1	17	41	
	T-2	-	-	4	-	-	3	40	13	-	1	3	-	-	33	3	2	2	
	T-3	-	-	1	1	-	-	-	2	2	1	1	-	-	-	-	-	7	
	T-4	-	2	2	-	13	59	40	141	11	2	2	-	3	9	-	2	17	
	T-6	-	1	26	3	9	52	169	166	6	-	1	-	1	11	-	1	1	
	T-8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	T-9	-	-	-	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	T-11	-	-	-	3	4	5	4	14	2	-	-	-	-	-	-	-	1	
	T-12	-	-	6	3	6	38	57	153	7	2	-	-	-	21	1	10	52	
	T-13	-	-	-	-	-	-	12	19	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
	T-18	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	T-22	-	-	1	-	-	4	55	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	
	T-25	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	T-28	-	-	4	-	2	20	75	73	3	2	1	-	-	14	-	1	9	
	T-B3264	-	-	3	-	2	7	47	26	1	-	-	-	-	2	-	-	11	
	T-14/49	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
型別不能 型別せず	UNTYPABLE NOT DONE	-	-	1	1	1	23	27	82	5	7	-	-	-	9	2	-	16	
		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	221	-	-	-	-	-	
TOTAL		1	7	66	17	43	285	724	962	53	16	9	221	4	130	7	35	159	

6-3. Continued

		402	471	TOTAL
		福岡市	沖縄県	合計
血清型	TYPE			
A	T-1	1	22	690
	T-2	-	1	105
	T-3	-	6	21
	T-4	-	2	305
	T-6	-	26	473
	T-8	-	-	2
	T-9	-	-	4
	T-11	-	3	36
	T-12	-	5	361
	T-13	-	1	34
	T-18	-	-	4
	T-22	-	1	65
	T-25	-	1	8
	T-28	-	9	213
	T-B3264	3	2	104
	T-14/49	-	-	1
型別不能 型別せず	UNTYPABLE NOT DONE	-	40	214
		-	-	222
TOTAL		4	119	2862

6-4. 報告機関別集計、医療機関

6-4. Group A *Streptococcus* serotypes from human sources, by participating laboratory, 1997

General clinical institutions

(Refer to code map in page 155~159 )

6-4-1. 分離材料：咽頭および鼻咽喉からの材料

6-4-1. Specimen : Nasopharyngeal source

		012	021	051	091	101	111	121	122	151	161	171	181	191	221	231	232	251	
		札	青	秋	栃	群	埼	千	千	新	富	石	福	山	静	愛	名	滋	
		幌	森	田	木	馬	玉	葉	葉	潟	山	川	井	梨	岡	知	古	賀	
		市	県	県	県	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	屋	市	県
血清型	TYPE																		
A	T-1	-	-	9	-	-	-	-	-	35	25	-	4	8	2	-	-	-	-
	T-2	-	-	-	-	-	-	-	-	10	15	-	2	1	-	-	-	-	-
	T-3	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	T-4	-	-	1	-	-	-	-	-	33	2	-	2	4	-	-	-	-	-
	T-6	-	-	27	-	-	-	-	-	53	5	-	9	-	1	-	-	-	-
	T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-11	-	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	T-12	-	-	1	-	-	-	-	-	4	12	-	2	3	-	-	-	-	-
	T-13	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	T-25	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	T-28	-	-	3	-	-	-	-	-	6	2	-	1	-	1	-	-	-	-
	T-B3264	-	-	2	-	-	-	-	-	15	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-14/49	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
型別不能	UNTYPABLE	-	-	1	-	-	-	-	-	127	3	-	2	6	-	-	-	-	-
型別せず	NOT DONE	2074	424	-	238	518	26	60	43	105	457	1486	214	-	-	464	230	208	-
TOTAL		2074	424	49	238	518	26	60	43	405	523	1486	239	23	8	464	230	208	-

6-4-1. Continued

		271	273	282	291	301	311	321	331	341	351	371	402	411	421	431	441	TOTAL	
		大	堺	神	奈	和	鳥	島	岡	広	山	香	福	佐	長	熊	大	合	
		阪	市	戸	良	歌	取	根	山	島	口	川	岡	賀	崎	本	分	計	
		府	市	市	県	山	県	県	県	県	県	県	市	県	県	県	県	計	
血清型	TYPE																		
A	T-1	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	49	-	-	32	183	
	T-2	-	2	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	20	-	-	2	63	
	T-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	24	40	
	T-4	-	5	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	6	-	-	30	99	
	T-6	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	14	-	-	19	131	
	T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	
	T-9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	T-11	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	1	11	
	T-12	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	12	-	-	108	160	
	T-13	-	5	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	1	13	
	T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	T-22	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	3	
	T-25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	27	
	T-28	-	1	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	37	-	-	37	108	
	T-B3264	-	2	-	-	-	-	-	-	10	-	-	44	3	-	-	-	79	
	T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	
	T-14/49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
型別不能	UNTYPABLE	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	8	-	-	8	162	
型別せず	NOT DONE	180	-	117	475	43	44	99	102	1142	34	196	-	349	222	16	-	9566	
TOTAL		180	19	117	475	43	44	99	102	1251	34	196	44	527	222	16	267	10654	

6-4-2. 分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

6-4-2. Specimen : Respiratory secretions (sputum, tracheal aspirates, specimen of the lower respiratory tract)

012	021	051	091	101	121	122	151	161	171	181	191	231	232	251	271	282
札幌市	青森県	秋田県	栃木県	群馬県	千葉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	愛知県	名古屋	滋賀県	大阪府	神戸市

血清型 TYPE

A	T-1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-6	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-11	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-28	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	T-IMP.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
型別不能 型別せず	UNTYPABLE	-	-	-	-	-	-	8	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT DONE	66	3	-	18	20	10	6	9	56	90	11	3	11	49	13	9
	TOTAL	66	3	20	18	20	10	6	18	66	90	11	3	11	49	13	9

6-4-2. Continued

291	301	311	321	331	341	371	403	411	421	431	TOTAL
奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	香川県	北九州	佐賀県	長崎県	熊本県	合計

血清型 TYPE

A	T-1	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	15
	T-2	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	25
	T-4	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	21
	T-6	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	19
	T-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	T-12	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	12
	T-22	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
	T-28	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	15
	T-B3264	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
	T-IMP.19	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
型別不能 型別せず	UNTYPABLE	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	13
	NOT DONE	14	2	11	27	8	145	11	-	13	6	2
	TOTAL	14	2	11	27	8	148	11	87	13	6	2

7. 病原細菌検出数の年別集計、由来ヒト、1992～1997年

7. Isolation of bacteria from human sources, by year, Japan, 1992 - 1997

7-1. 地研・保健所

7-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	11463 ( 1925)	12109 ( 2238)	14581 ( 2176)	13636 ( 2979)	19086 ( 2001)	16288 ( 1477)
<i>Escherichia coli</i>	1169 ( 553)	1453 ( 590)	1546 ( 689)	1539 ( 863)	5452 ( 587)	3584 ( 542)
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	4 ( 3)	8 ( 7)	3 ( 3)	8 ( 8)	6 ( 4)	12 ( 9)
<i>Shigella flexneri</i>	65 ( 44)	70 ( 42)	83 ( 55)	56 ( 36)	83 ( 47)	63 ( 39)
<i>Shigella boydii</i>	11 ( 10)	10 ( 8)	7 ( 6)	17 ( 13)	7 ( 5)	12 ( 8)
<i>Shigella sonnei</i>	399 ( 157)	478 ( 184)	267 ( 137)	295 ( 200)	312 ( 146)	234 ( 187)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	5 ( 1)
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella</i> Typhi	37 ( 9)	73 ( 12)	40 ( 17)	27 ( 10)	34 ( 20)	46 ( 21)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	18 ( 5)	29 ( 6)	38 ( 9)	41 ( 19)	12 ( 8)	15 ( 9)
<i>Salmonella</i> O4(B)	774 ( 79)	841 ( 80)	765 ( 62)	627 ( 81)	633 ( 118)	432 ( 24)
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	1178 ( 95)	845 ( 61)	824 ( 62)	849 ( 72)	857 ( 61)	689 ( 37)
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	442 ( 85)	536 ( 111)	480 ( 81)	509 ( 98)	426 ( 43)	639 ( 32)
<i>Salmonella</i> O9(D1)	1781 ( 29)	2607 ( 56)	3348 ( 99)	2484 ( 154)	4274 ( 69)	3059 ( 39)
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	-	-	-	1 ( 1)	2	9 ( 2)
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	127 ( 54)	132 ( 62)	155 ( 64)	194 ( 118)	152 ( 76)	94 ( 33)
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	37 ( 21)	72 ( 22)	51 ( 18)	83 ( 17)	39 ( 10)	28 ( 1)
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	23 ( 6)	32 ( 4)	28 ( 5)	25 ( 1)	28 ( 3)	20 ( 2)
<i>Salmonella</i> O18(K)	34 ( 5)	19	37 ( 3)	23 ( 3)	16	30 ( 1)
<i>Salmonella</i> other groups	43 ( 5)	73 ( 8)	47 ( 6)	46 ( 8)	51 ( 1)	33 ( 4)
<i>Salmonella</i> group unknown	5 ( 1)	14	5	12	10	20
<i>Yersinia enterocolitica</i>	11 ( 1)	9	22	26	77	12 ( 1)
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	1	-	1	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	32 ( 27)	66 ( 61)	55 ( 39)	217 ( 192)	18 ( 12)	46 ( 21)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	3 ( 2)	3 ( 3)	1 ( 1)	3 ( 3)	2 ( 2)	3 ( 2)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	4 ( 4)	4 ( 3)	3 ( 1)	1 ( 1)	-	3 ( 2)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(-)	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(+)	-	-	5 ( 5)	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> O139,CT(-)	-	-	1 ( 1)	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	62 ( 42)	101 ( 54)	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	71 ( 50)	90 ( 65)	45 ( 28)	35 ( 19)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	569 ( 118)	682 ( 123)	1280 ( 103)	1304 ( 85)	1065 ( 88)	1585 ( 69)
<i>Vibrio fluvialis</i>	14 ( 8)	22 ( 8)	16 ( 5)	14 ( 7)	13 ( 4)	10
<i>Vibrio mimicus</i>	15	3 ( 2)	3 ( 3)	11 ( 9)	4	3 ( 2)
<i>Aeromonas hydrophila</i>	40 ( 33)	50 ( 39)	22 ( 8)	30 ( 18)	25 ( 17)	33 ( 17)
<i>Aeromonas sobria</i>	86 ( 82)	137 ( 129)	21 ( 19)	59 ( 54)	45 ( 40)	24 ( 18)
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	10 ( 9)	6 ( 4)	135 ( 131)	140 ( 135)	122 ( 118)	97 ( 82)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	285 ( 270)	421 ( 397)	342 ( 300)	575 ( 542)	366 ( 325)	183 ( 130)
<i>Campylobacter jejuni</i>	841 ( 128)	458 ( 100)	850 ( 37)	534 ( 36)	802 ( 36)	1193 ( 69)
<i>Campylobacter coli</i>	38 ( 28)	54 ( 42)	19 ( 3)	16 ( 3)	17 ( 9)	48 ( 23)
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	79 ( 9)	87 ( 20)	210 ( 147)	141 ( 125)	174 ( 124)	87 ( 30)
<i>Staphylococcus aureus</i>	402 ( 2)	417	439	334	328	407
<i>Clostridium perfringens</i>	522	155	540	363	354	449
<i>Clostridium botulinum</i> E	-	-	-	5	-	1
<i>Bacillus cereus</i>	44	50	84	63	33	23
<i>Entamoeba histolytica</i>	2	1	8 ( 1)	4 ( 1)	55	18
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	164	35	34	38	57	62
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	2	1	-	-	2
<i>Streptococcus</i> A	1752	1736	2388	2523	2822	2665
<i>Streptococcus</i> B	118	110	115	151	114	107
<i>Streptococcus</i> C	13	8	7	12	10	24
<i>Streptococcus</i> G	74	72	73	80	88	90
<i>Streptococcus</i> unknown	8	5	4	2	2	3
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	20	8	12	19	7	22
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	3	-	-	-	-	-
<i>Bordetella pertussis</i>	13	6	9	4	3	-
<i>Legionella pneumophila</i>	-	-	-	-	1	-
<i>Haemophilus influenzae</i>	16	27	17	12	20	9
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	33	31	50	25	14	12
<i>Leptospira</i> spp.	-	-	1	1 ( 1)	-	-
Others	42 ( 1)	51	18 ( 1)	3	9	7

## 7-1. Continued

( ): 海外旅行者分再掲  
( ): Imported cases included in the total病原大腸菌の内訳 *E.coli* categorized by pathogenicity

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	18 ( 11)	69 ( 60)	28 ( 7)	29 ( 16)	47 ( 16)	66 ( 6)
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	651 ( 402)	741 ( 370)	843 ( 462)	972 ( 615)	1203 ( 422)	670 ( 410)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	385 ( 108)	387 ( 117)	473 ( 162)	407 ( 157)	1130 ( 99)	848 ( 81)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	-	103 ( 1)	131 ( 1)	27 ( 2)	2793 ( 3)	1782 ( 5)
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	115 ( 32)	153 ( 42)	71 ( 57)	104 ( 73)	279 ( 47)	218 ( 40)

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	4 ( 3)	4 ( 3)	3 ( 3)	2 ( 2)	3 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	-	4 ( 4)	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	1 ( 1)	-	3 ( 3)
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 7	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 8	-	-	-	1 ( 1)	2 ( 2)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	-	-	2 ( 2)	-	2 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	-	1 ( 1)	-	2 ( 2)
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	-	-	-	2
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 1b	8 ( 8)	3 ( 3)	10 ( 10)	11 ( 8)	10 ( 7)	6 ( 5)
<i>Shigella flexneri</i> 1	-	1	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 2a	23 ( 14)	30 ( 19)	27 ( 7)	12 ( 4)	30 ( 15)	23 ( 15)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	3 ( 2)	6 ( 2)	7 ( 7)	3 ( 2)	5 ( 4)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 3a	17 ( 11)	11 ( 8)	8 ( 5)	7 ( 4)	11 ( 1)	19 ( 10)
<i>Shigella flexneri</i> 3b	2 ( 2)	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	2 ( 2)	-	1 ( 1)	2 ( 2)	5 ( 3)	2
<i>Shigella flexneri</i> 4	2 ( 2)	2 ( 2)	3 ( 3)	1 ( 1)	3 ( 2)	2 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i> 5b	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	4 ( 2)	11 ( 5)	21 ( 19)	8 ( 7)	10 ( 9)	3 ( 3)
<i>Shigella flexneri</i> var.X	1 ( 1)	-	-	7 ( 3)	2 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1	5 ( 2)	1	-	1 ( 1)	3 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	2	-	3 ( 1)	4 ( 4)	4 ( 3)	3
<i>Shigella boydii</i> 1	5 ( 4)	-	1 ( 1)	4 ( 3)	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 2	1 ( 1)	-	3 ( 3)	3 ( 3)	2 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 3	-	3 ( 3)	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	1 ( 1)	5 ( 3)	2 ( 1)	2	4 ( 3)	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 5	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 8	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 9	-	-	-	4 ( 4)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	-	-	2 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 11	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 12	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 13	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 14	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 16	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella boydii</i> 17	1 ( 1)	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 18	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-	3 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	-	-	1 ( 1)	1
<i>Shigella sonnei</i>	399 ( 157)	478 ( 184)	267 ( 137)	295 ( 200)	312 ( 146)	234 ( 187)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	-	-	5 ( 1)

## 7-2. 検疫所

## 7-2. Quarantine stations

海外旅行者  
Imported cases

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	2640	2476	2830	3513	3759	3270
<i>Escherichia coli</i>	16	40	51	61	46	20
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	4	7	3	7	8	15
<i>Shigella flexneri</i>	41	40	57	46	59	65
<i>Shigella boydii</i>	14	9	13	13	13	21
<i>Shigella sonnei</i>	204	177	267	298	271	303
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella</i> Typhi	1	1	-	-	2	-
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	-	3	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> O4(B)	103	93	75	52	51	38
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	69	48	58	60	70	41
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	86	65	79	60	53	39
<i>Salmonella</i> O9(D1)	39	48	68	107	90	49
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	62	63	61	47	64	27
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	13	19	11	9	7	2
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	-	5	3	3	4	3
<i>Salmonella</i> O18(K)	5	2	2	1	2	1
<i>Salmonella</i> other groups	6	5	2	5	4	3
<i>Salmonella</i> group unknown	4	2	1	1	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	20	30	31	75	16	8
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	6	3	1	1	-	8
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	2	1	-	-	-	-
<i>Vibrio. cholerae</i> O139,CT(+)	-	-	4	-	-	1
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	177	189	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	245	194	169	131
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	563	497	493	526	590	625
<i>Vibrio fluvialis</i>	14	20	30	35	29	19
<i>Vibrio mimicus</i>	3	10	18	19	8	7
<i>Aeromonas hydrophila</i>	8	17	14	46	78	78
<i>Aeromonas sobria</i>	35	43	49	163	189	212
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	2	2	1	-	-
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	1134	1035	1184	1677	1932	1554
<i>Staphylococcus aureus</i>	6	1	1	2	1	-
<i>Entamoeba histolytica</i>	1	-	-	-	-	-
Others	4	1	7	4	3	-



## 7-2. Continued

海外旅行者  
Imported cases病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	9	2	9	8	9	3
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	2	2	1	1	5	2
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	5	36	41	52	31	13
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	-	-	-	-	1	2

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	2	4	1	2	6	3
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	-	2	1	1	-	6
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	1	-	-	2	1	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 7	-	-	-	-	1	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	1	1	1	2	-	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 12	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 1a	1	-	-	1	2	3
<i>Shigella flexneri</i> 1b	5	8	4	4	7	11
<i>Shigella flexneri</i> 2a	11	7	16	9	20	21
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1	1	9	-	4	7
<i>Shigella flexneri</i> 3a	11	5	5	8	5	11
<i>Shigella flexneri</i> 3b	-	3	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	2	2	3	1	4	-
<i>Shigella flexneri</i> 4b	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	1	2	1	2	3	-
<i>Shigella flexneri</i> 5a	1	1	-	-	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 5b	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	4	6	6	16	11	8
<i>Shigella flexneri</i> var.X	1	-	6	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1	1	3	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	1	4	4	3	2	4
<i>Shigella boydii</i> 1	3	2	2	1	1	3
<i>Shigella boydii</i> 2	2	1	6	2	4	6
<i>Shigella boydii</i> 3	-	1	-	-	-	2
<i>Shigella boydii</i> 4	3	2	4	2	5	2
<i>Shigella boydii</i> 5	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella boydii</i> 6	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella boydii</i> 8	-	1	-	-	-	3
<i>Shigella boydii</i> 9	-	-	-	-	1	-
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	1	-	1
<i>Shigella boydii</i> 11	-	-	-	2	1	-
<i>Shigella boydii</i> 12	2	-	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 13	1	-	1	2	-	-
<i>Shigella boydii</i> 14	-	2	-	1	1	-
<i>Shigella boydii</i> 18	3	-	-	1	-	3
<i>Shigella sonnei</i>	204	177	267	298	271	303

7-3. 都市立伝染病院  
7-3. Infectious diseases hospitals

( ) : 海外旅行者分再掲  
( ) : Imported cases included in the total

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	908 ( 472)	803 ( 452)	803 ( 502)	877 ( 619)	873 ( 498)	1004 ( 556)
<i>Escherichia coli</i>	64 ( 37)	29 ( 21)	24 ( 18)	47 ( 39)	97 ( 37)	92 ( 43)
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	7 ( 7)	7 ( 6)	4 ( 4)	7 ( 7)	8 ( 8)	15 ( 11)
<i>Shigella flexneri</i>	81 ( 66)	79 ( 60)	90 ( 71)	83 ( 51)	63 ( 47)	80 ( 60)
<i>Shigella boydii</i>	7 ( 7)	11 ( 11)	7 ( 6)	19 ( 17)	10 ( 7)	12 ( 11)
<i>Shigella sonnei</i>	339 ( 192)	265 ( 169)	265 ( 216)	219 ( 208)	287 ( 252)	305 ( 262)
<i>Shigella</i> group unknown	4 ( 4)	6 ( 6)	13 ( 11)	16 ( 15)	17 ( 12)	18 ( 17)
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella</i> Typhi	32 ( 21)	50 ( 28)	26 ( 20)	29 ( 23)	24 ( 19)	26 ( 22)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	11 ( 9)	14 ( 12)	16 ( 14)	19 ( 14)	18 ( 14)	20 ( 13)
<i>Salmonella</i> O4(B)	47 ( 12)	31 ( 1)	25 ( 2)	20 ( 5)	21 ( 7)	27 ( 8)
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	21 ( 5)	10 ( 3)	17 ( 4)	15 ( 4)	10 ( 1)	12 ( 5)
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	7 ( 3)	5 ( 3)	10 ( 9)	6 ( 4)	4 ( 2)	2 ( 1)
<i>Salmonella</i> O9(D1)	30 ( 1)	48 ( 4)	44 ( 6)	55 ( 18)	66 ( 6)	102 ( 5)
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	2	-	1	1 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 1)
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	4 ( 3)	3 ( 3)	2 ( 1)	8 ( 7)	4 ( 4)	3 ( 3)
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	1 ( 1)	2 ( 1)	-	1	-	-
<i>Salmonella</i> O18(K)	-	1 ( 1)	-	-	-	-
<i>Salmonella</i> other groups	-	1	-	-	1 ( 1)	-
<i>Salmonella</i> group unknown	5 ( 4)	1 ( 1)	-	1	2	2
<i>Yersinia enterocolitica</i>	-	1 ( 1)	-	-	-	1
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	18 ( 18)	40 ( 39)	33 ( 30)	106 ( 96)	13 ( 10)	19 ( 9)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(-)	1	-	-	-	-	-
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	2 ( 2)	1 ( 1)	3 ( 1)	1	-	1 ( 1)
<i>Vibrio. cholerae</i> O1 NT	-	-	-	2 ( 2)	-	-
<i>Vibrio. cholerae</i> O139,CT(+)	-	-	2 ( 2)	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	1 ( 1)	2 ( 2)	1 ( 1)	1 ( 1)	2	4 ( 2)
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	6 ( 5)	2 ( 1)	-	-
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	25 ( 7)	19 ( 8)	25 ( 6)	25 ( 10)	36 ( 2)	41 ( 8)
<i>Vibrio fluvialis</i>	-	1 ( 1)	1	1	1	-
<i>Vibrio mimicus</i>	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>	8 ( 6)	4 ( 4)	7 ( 5)	5 ( 3)	6 ( 3)	5 ( 3)
<i>Aeromonas sobria</i>	5 ( 3)	5 ( 2)	4 ( 2)	8 ( 7)	8 ( 5)	2 ( 1)
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	-	2 ( 2)	1	-	-	1 ( 1)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	9 ( 9)	8 ( 7)	15 ( 15)	28 ( 28)	12 ( 11)	17 ( 15)
<i>Campylobacter jejuni</i>	56 ( 15)	38 ( 14)	55 ( 16)	45 ( 16)	57 ( 13)	61 ( 17)
<i>Campylobacter coli</i>	2 ( 1)	1	2 ( 1)	2 ( 1)	3 ( 2)	7 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Staphylococcus aureus</i>	1	2	1 ( 1)	4 ( 2)	4 ( 1)	-
<i>Clostridium perfringens</i>	-	-	-	-	3 ( 2)	3
<i>Entamoeba histolytica</i>	60 ( 19)	65 ( 25)	67 ( 18)	69 ( 27)	57 ( 16)	69 ( 14)
Others	57 ( 18)	50 ( 15)	35 ( 16)	32 ( 12)	38 ( 15)	54 ( 21)

## 7-3. Continued

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	5 ( 5)	5 ( 4)	1 ( 1)	2 ( 1)	3 ( 3)	3 ( 2)
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	21 ( 17)	6 ( 6)	7 ( 6)	10 ( 10)	25 ( 19)	27 ( 20)
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	27 ( 12)	8 ( 6)	6 ( 5)	9 ( 9)	21 ( 11)	27 ( 14)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	2	3	2 ( 1)	4	39 ( 1)	27 ( 1)
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	9 ( 3)	7 ( 5)	8 ( 5)	22 ( 19)	8 ( 2)	8 ( 6)

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
<i>Shigella dysenteriae</i> 1	-	1	2 ( 2)	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	3 ( 3)	1 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 2)	6 ( 6)	4 ( 2)
<i>Shigella dysenteriae</i> 3	1 ( 1)	4 ( 4)	-	-	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	1 ( 1)	2 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> 6	-	-	-	-	-	3 ( 3)
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	2 ( 2)	1 ( 1)	1 ( 1)	2 ( 2)	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> 11	-	-	-	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	1 ( 1)	-	-	2 ( 2)	-	5 ( 4)
<i>Shigella dysenteriae</i> not typed	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	2 ( 2)	4 ( 1)	-	-	2 ( 1)	1
<i>Shigella flexneri</i> 1b	7 ( 6)	5 ( 5)	17 ( 15)	8 ( 8)	6 ( 6)	6 ( 6)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	25 ( 21)	29 ( 19)	16 ( 8)	39 ( 14)	24 ( 15)	27 ( 23)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	8 ( 7)	1 ( 1)	7 ( 7)	5 ( 3)	1 ( 1)	6 ( 4)
<i>Shigella flexneri</i> 3a	15 ( 9)	11 ( 8)	13 ( 8)	5 ( 5)	6 ( 6)	14 ( 12)
<i>Shigella flexneri</i> 3b	3 ( 3)	2 ( 2)	1	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4a	1 ( 1)	4 ( 4)	6 ( 5)	2 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 4b	-	1 ( 1)	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	4 ( 4)	2 ( 2)	1 ( 1)	3 ( 3)	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 5a	-	-	-	-	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 5b	1 ( 1)	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 6	8 ( 7)	11 ( 10)	13 ( 12)	7 ( 6)	5 ( 4)	7 ( 7)
<i>Shigella flexneri</i> var.X	2 ( 1)	-	2 ( 2)	2	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	-	1 ( 1)	2 ( 1)	2 ( 1)	1 ( 1)	5 ( 2)
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	4 ( 3)	6 ( 4)	11 ( 11)	6 ( 6)	13 ( 8)	13 ( 5)
<i>Shigella flexneri</i> not typed	1 ( 1)	2 ( 2)	1 ( 1)	2 ( 2)	2 ( 2)	-
<i>Shigella boydii</i> 1	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 2	3 ( 3)	-	2 ( 2)	4 ( 3)	2 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 3	-	2 ( 2)	-	-	-	-
<i>Shigella boydii</i> 4	2 ( 2)	1 ( 1)	1 ( 1)	4 ( 4)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 5	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 7	-	-	1 ( 1)	-	-	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 8	-	2 ( 2)	-	1 ( 1)	-	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> 10	-	-	-	1 ( 1)	-	2 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 11	-	-	1 ( 1)	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 12	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 13	1 ( 1)	-	-	2 ( 2)	1 ( 1)	-
<i>Shigella boydii</i> 14	-	1 ( 1)	-	2 ( 2)	1 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> 16	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella boydii</i> 18	-	-	-	-	-	2 ( 2)
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	1	-	2 ( 2)	1 ( 1)
<i>Shigella boydii</i> not typed	1 ( 1)	5 ( 5)	-	-	3 ( 1)	-
<i>Shigella sonnei</i>	339 ( 192)	265 ( 169)	265 ( 216)	219 ( 208)	287 ( 252)	305 ( 262)
<i>Shigella</i> group unknown	4 ( 4)	6 ( 6)	13 ( 11)	16 ( 15)	17 ( 12)	-

7-4. 医療機関

7-4. General clinical institutions

7-4-1. 分離材料: 糞便

7-4-1. Specimen : Stool

( ): 海外旅行者分再掲  
( ): Imported cases included in the total

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	13271 ( 34)	16404 ( 41)	17615 ( 63)	18094 ( 131)	27827 ( 63)	27191 ( 71)
<i>Escherichia coli</i>	2042 ( 6)	2219 ( 6)	2142 ( 9)	2759 ( 20)	7182 ( 9)	8505 ( 11)
<i>Shigella</i>						
<i>Shigella dysenteriae</i>	1	1	2 ( 1)	1	-	3
<i>Shigella flexneri</i>	14 ( 4)	11 ( 4)	28 ( 12)	15 ( 2)	28 ( 9)	20 ( 5)
<i>Shigella boydii</i>	-	-	1 ( 1)	4 ( 3)	-	1
<i>Shigella sonnei</i>	100 ( 7)	42 ( 8)	46 ( 21)	44 ( 24)	51 ( 16)	50 ( 31)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	1	-	2 ( 1)
<i>Salmonella</i>						
<i>Salmonella</i> Typhi	9 ( 3)	7 ( 2)	6 ( 2)	5 ( 3)	8 ( 4)	12 ( 3)
<i>Salmonella</i> Paratyphi A	1	4 ( 1)	4 ( 1)	16 ( 4)	8 ( 4)	3 ( 1)
<i>Salmonella</i> O4(B)	887	710	626 ( 1)	493 ( 2)	550 ( 7)	497 ( 2)
<i>Salmonella</i> O7(C1,C4)	432 ( 2)	344	497 ( 1)	389 ( 5)	526 ( 2)	478 ( 2)
<i>Salmonella</i> O8(C2,C3)	209	172	252	166 ( 2)	224 ( 1)	174
<i>Salmonella</i> O9(D1)	995 ( 1)	1722	1970 ( 2)	1610 ( 10)	2895 ( 1)	2555
<i>Salmonella</i> O9,46(D2)	2	2	17	5	8	30
<i>Salmonella</i> O3,10(E1,E2,E3)	17	16	14 ( 1)	33 ( 2)	36 ( 1)	24
<i>Salmonella</i> O1,3,19(E4)	2	14 ( 1)	20	35 ( 1)	15	9
<i>Salmonella</i> O13(G1,G2)	2	7 ( 1)	9	6	15	7
<i>Salmonella</i> O18(K)	11	15 ( 1)	12	8	11	5
<i>Salmonella</i> other groups	30	38 ( 1)	57	19	67	61
<i>Salmonella</i> group unknown	29	28	61	53 ( 1)	71	64
<i>Yersinia enterocolitica</i>	169 ( 1)	126	126	138	210	188
<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	9	11	3	5	13	4
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Ogawa,CT(+)	3 ( 3)	6 ( 4)	8 ( 3)	46 ( 41)	1 ( 1)	8 ( 7)
<i>V. cholerae</i> O1:El Tor,Inaba,CT(+)	-	-	1	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1	11	27	-	-	-	-
<i>Vibrio cholerae</i> non-O1&O139	-	-	19	14	23 ( 1)	20 ( 1)
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	405 ( 2)	396 ( 1)	1054 ( 3)	990 ( 1)	1718 ( 2)	2276 ( 1)
<i>Vibrio fluvialis</i>	9	12 ( 1)	22	20	32	18
<i>Vibrio mimicus</i>	4	3	5	6	9	8
<i>Aeromonas hydrophila</i>	121	121 ( 1)	89	140 ( 1)	211 ( 1)	171 ( 1)
<i>Aeromonas sobria</i>	37	42	43	55	93 ( 1)	62
<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i>	113	97	97	106	198	195 ( 1)
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	42 ( 4)	31 ( 3)	30 ( 1)	54 ( 1)	80 ( 1)	49 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni</i>	1876	1920 ( 1)	1553 ( 4)	1559 ( 2)	2426 ( 1)	2141 ( 2)
<i>Campylobacter coli</i>	52	39	21	39	60	50 ( 1)
<i>Campylobacter jejuni/coli</i>	3466 ( 1)	3598 ( 2)	3317	3192 ( 5)	4385 ( 1)	3001
<i>Staphylococcus aureus</i>	2096	4463	5297	5991	6400	6289
<i>Clostridium perfringens</i>	51	133	134	44	190	190
<i>Clostridium botulinum</i> non-E	-	-	-	-	1	2
<i>Bacillus cereus</i>	23	17	24	27	80	17
<i>Entamoeba histolytica</i>	1	10 ( 3)	8	6 ( 1)	2	2

病原大腸菌の内訳

*E.coli* categorized by pathogenicity

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
Enteroinvasive <i>Escherichia coli</i>	70	70	70	80	187	112 ( 1)
Enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i>	113	179	142	229 ( 3)	813 ( 1)	407
Enteropathogenic <i>Escherichia coli</i> serotype	1454 ( 6)	1533 ( 5)	1379 ( 9)	1647 ( 17)	3886 ( 4)	4040 ( 6)
Verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i>	-	22	13	8	315 ( 1)	332
<i>Escherichia coli</i> other/unknown	405	415 ( 1)	538	795	1981 ( 3)	3614 ( 4)

赤痢菌血清型別の内訳

*Shigella* serovars

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
<i>Shigella dysenteriae</i> 2	-	1	2 ( 1)	-	-	2
<i>Shigella dysenteriae</i> 4	-	-	-	-	-	1
<i>Shigella dysenteriae</i> 9	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella dysenteriae</i> others/unknown	1	-	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1a	-	-	1	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> 1b	3	-	3 ( 2)	-	3 ( 1)	1 ( 1)
<i>Shigella flexneri</i> 2a	6 ( 1)	2	12 ( 2)	9 ( 2)	16 ( 5)	15 ( 4)
<i>Shigella flexneri</i> 2b	1	3	2 ( 1)	1	1 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> 3a	-	2 ( 1)	2	2	-	1
<i>Shigella flexneri</i> 4a	-	-	1 ( 1)	1	1	-
<i>Shigella flexneri</i> 4	3 ( 3)	-	-	-	1	1
<i>Shigella flexneri</i> 6	-	2 ( 2)	7 ( 6)	1	2 ( 1)	-
<i>Shigella flexneri</i> var.X	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella flexneri</i> var.Y	1	1	-	-	-	-
<i>Shigella flexneri</i> others/unknown	-	1 ( 1)	-	-	4 ( 1)	2
<i>Shigella boydii</i> 1	-	-	-	1	-	-
<i>Shigella boydii</i> 9	-	-	-	1 ( 1)	-	-
<i>Shigella boydii</i> 14	-	-	-	2 ( 2)	-	-
<i>Shigella boydii</i> others/unknown	-	-	1 ( 1)	-	-	1
<i>Shigella sonnei</i>	100 ( 7)	42 ( 8)	46 ( 21)	44 ( 24)	51 ( 16)	50 ( 31)
<i>Shigella</i> group unknown	-	-	-	1	-	2 ( 1)

## 7-4-2. 分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

7-4-2. Specimen : Needle biopsy ( thoracic fluid , ascites , synovial fluid , etc . )

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	5690	6195	6446	6853	6330	5212
<i>Escherichia coli</i>	891	1012	1039	1042	990	850
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	397	426	576	537	510	418
<i>Haemophilus influenzae</i>	73	86	29	67	46	22
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	952	1017	1007	1035	710	707
<i>Mycobacterium spp.</i>	12	12	17	6	24	14
<i>Staphylococcus aureus</i>	1611	1884	1939	2123	1889	1441
<i>Staphylococcus, coagulase(-)</i>	987	997	1051	1102	994	881
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	96	100	67	88	71	75
Anaerobes	671	657	718	850	1092	786
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	-	4	3	3	4	18

## 7-4-3. 分離材料: 髄液

7-4-3. Specimen : Cerebrospinal fluid

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1997
TOTAL	274	415	240	243	261	192	192
<i>Escherichia coli</i>	19	28	18	12	24	14	14
<i>Haemophilus influenzae</i>	32	81	42	65	51	36	36
<i>Neisseria meningitidis</i>	3	2	1	3	-	-	-
<i>Listeria monocytogenes</i>	5	11	6	2	4	5	5
<i>Staphylococcus aureus</i>	155	215	115	110	102	84	84
<i>Streptococcus B</i>	22	13	14	7	14	7	7
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	38	65	44	44	66	46	46

## 7-4-4. 分離材料: 血液

7-4-4. Specimen : Blood

( ): 海外旅行者分再掲

( ): Imported cases included in the total

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	4312 ( 4)	4583 ( 1)	5273 ( 4)	5234 ( 8)	5744 ( 17)	5448 ( 2)
<i>Escherichia coli</i>	456	613	729	775	924	835
<i>Salmonella Typhi</i>	9 ( 4)	13 ( 1)	6 ( 2)	9 ( 3)	24 ( 14)	8 ( 2)
<i>Salmonella Paratyphi A</i>	2	3	5 ( 2)	8 ( 4)	8 ( 3)	1
<i>Salmonella spp.</i>	31	20	39	46 ( 1)	40	26
<i>Haemophilus influenzae</i>	22	51	47	51	48	43
<i>Neisseria meningitidis</i>	-	1	1	-	-	1
<i>Listeria monocytogenes</i>	-	-	-	-	-	4
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	344	357	407	350	435	345
<i>Staphylococcus aureus</i>	1057	1165	1412	1379	1651	1589
<i>Staphylococcus, coagulase(-)</i>	2022	1932	2222	2133	2098	2169
<i>Streptococcus B</i>	67	74	71	129	82	79
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	105	121	124	107	142	140
Anaerobes	197	233	210	247	291	207
<i>Plasmodium spp.</i>	-	-	-	-	1	1

## 7-4-5. 分離材料: 咽頭および鼻咽腔からの材料

7-4-5. Specimen : Nasopharyngeal source

( ) : 海外旅行者分再掲

( ) : Imported cases included in the total

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	30820 (5)	32900 (1)	36355	36325	36961	35044
<i>Bordetella pertussis</i>	58	18	22	29	37	10
<i>Haemophilus influenzae</i>	12872	13451	15204	17509	16644	15577
<i>Neisseria meningitidis</i>	5	3	2	3	-	-
<i>Streptococcus A</i>	11597 (5)	12462 (1)	13031	9059	10608	10258
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	6288	6966	8095	9725	9672	9198
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	-	-	1	-	-	1

## 7-4-6. 分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

7-4-6. Specimen : Respiratory secretions ( sputum , tracheal aspirates , specimen of the lower respiratory tract )

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	105551	119598	119563	126634	116376	101166
<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4184	3625	4254	4671	4814	4913
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9924	12100	12459	13534	12511	10755
<i>Haemophilus influenzae</i>	8253	8992	8260	8878	7798	7080
<i>Legionella pneumophila</i>	3	1	1	-	3	6
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	35057	36105	36226	37263	32344	27635
<i>Staphylococcus aureus</i>	34806	44123	44313	47551	44668	38564
<i>Streptococcus A</i>	672	809	820	761	815	578
<i>Streptococcus B</i>	4208	5448	5472	5716	5277	4427
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	8145	8221	7518	8027	7897	6913
Anaerobes	136	101	184	202	221	230
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	163	73	56	31	28	65

## 7-4-7. 分離材料: 尿

7-4-7. Specimen : Urine

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	134211	148804	157725	158082	151064	126598
<i>Escherichia coli</i>	36111	41307	43054	43015	41981	35705
<i>Enterobacter spp.</i>	5755	6587	6415	5839	5723	4498
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7352	9061	10909	10837	9959	8043
<i>Acinetobacter spp.</i>	2251	2225	2430	2340	2002	1580
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	22792	23624	23918	22839	20649	16961
<i>Staphylococcus aureus</i>	10170	12189	12082	12388	11854	10857
<i>Staphylococcus, coagulase(-)</i>	14037	16799	19393	19897	19724	15653
<i>Enterococcus spp.</i>	28254	30007	33073	34120	32507	27663
<i>Candida albicans</i>	7489	7005	6451	6807	6665	5638

## 7-4-8. 分離材料: 陰部尿道頭管擦過(分泌)物

7-4-8. Specimen : Genitourinary source

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	21114	21953	25073	25365	27195	26386
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	795	491	463	766	1076	1294
<i>Streptococcus B</i>	6501	7545	9192	9143	9213	9018
<i>Chlamydia trachomatis</i>	1942	1871	1747	1866	2925	2446
<i>Ureaplasma</i>	193	174	234	181	304	55
<i>Candida albicans</i>	11046	11267	12779	12784	13094	13123
<i>Trichomonas vaginalis</i>	637	605	658	625	583	450

## 第6章 病原体情報集計・ウイルス、リケッチア、クラミジア、 マイコプラズマ検出成績



# 第6章 ウイルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績

## 1. 検体採取月別、由来ヒト、1997年

### 1. Isolation/detection of viruses from human sources, by month, Japan, 1997

1999年11月12日現在報告数  
Based on the data received before November 12, 1999

	TOTAL	1 Jan.	2 Feb.	3 Mar.	4 Apr.	5 May	6 Jun.	7 Jul.	8 Aug.	9 Sep.	10 Oct.	11 Nov.	12 Dec.
TOTAL	12033	1947	1004	1365	1215	649	835	1217	795	714	774	654	864
Coxsackievirus A2	137	-	-	-	-	18	58	51	8	2	-	-	-
Coxsackievirus A3	7	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-	1
Coxsackievirus A4	139	-	-	1	4	10	33	80	9	2	-	-	-
Coxsackievirus A5	83	-	-	-	-	6	35	34	5	1	2	-	-
Coxsackievirus A6	22	1	-	-	-	4	13	3	-	1	-	-	-
Coxsackievirus A7	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	42	-	-	1	-	4	9	7	10	5	5	1	-
Coxsackievirus A10	89	-	-	-	3	3	26	41	13	2	-	1	-
Coxsackievirus A12	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	-
Coxsackievirus A16	67	-	1	-	-	1	7	14	7	10	12	8	7
Coxsackievirus A24	4	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-
Coxsackievirus B not typed	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	81	-	-	-	1	6	7	24	18	11	9	1	4
Coxsackievirus B2	180	2	1	2	2	5	29	39	46	17	26	5	6
Coxsackievirus B3	324	1	-	-	5	7	97	113	34	23	27	10	7
Coxsackievirus B4	34	-	2	2	-	2	2	16	3	4	2	-	1
Coxsackievirus B5	119	-	-	-	-	1	6	36	15	8	27	20	6
Coxsackievirus B6	12	-	-	-	-	2	-	3	4	1	1	1	1
Echovirus not typed	26	-	-	-	1	1	7	9	4	4	-	-	-
Echovirus 1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Echovirus 3	6	-	-	-	-	-	-	1	3	1	1	-	-
Echovirus 4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Echovirus 5	7	-	-	-	-	2	3	1	-	1	-	-	-
Echovirus 6	10	-	1	-	-	-	1	-	2	2	4	-	-
Echovirus 7	48	1	1	-	-	2	3	12	12	13	3	1	-
Echovirus 9	407	-	1	1	-	10	48	140	109	56	21	10	11
Echovirus 11	23	-	9	2	-	1	-	2	-	2	2	4	1
Echovirus 14	22	6	1	-	-	-	2	4	2	6	-	1	-
Echovirus 16	15	-	-	-	-	4	2	3	4	1	-	1	-
Echovirus 17	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
Echovirus 18	23	-	1	-	-	-	-	6	9	1	3	-	3
Echovirus 19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Echovirus 21	5	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	1	-
Echovirus 22	10	-	-	-	-	-	1	2	1	1	5	-	-
Echovirus 24	15	-	-	-	-	-	-	2	2	5	5	1	-
Echovirus 25	88	-	-	-	1	1	5	17	19	24	14	2	5
Echovirus 30	1417	1	-	-	-	1	21	154	184	264	327	227	238
Poliovirus not typed	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	41	1	3	2	11	5	3	3	-	1	4	4	4
Poliovirus 2	60	1	3	2	9	6	13	8	1	-	7	4	6
Poliovirus 3	23	-	-	1	6	4	1	1	-	-	5	2	3
Enterovirus 71	266	-	3	3	6	12	33	86	37	34	26	18	8
Rhinovirus	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	901	691	128	9	-	-	-	-	-	-	-	1	72
Influenza virus A H3 N2	1183	969	156	16	7	-	-	-	-	-	-	1	34
Influenza virus B	2433	34	397	1015	783	182	18	4	-	-	-	-	-
Influenza virus C	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Parainfluenza virus 1	38	-	-	1	1	1	6	1	1	2	8	14	3
Parainfluenza virus 2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	52	1	-	-	3	19	21	5	-	-	-	3	-
Respiratory syncytial virus	198	37	53	22	30	4	6	4	4	2	2	10	24
Mumps virus	122	7	5	8	8	12	21	21	9	6	8	8	9
Measles virus	41	1	5	-	2	3	2	5	2	7	10	1	3
Reovirus not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Reovirus 1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
Reovirus 2	8	-	-	-	1	2	1	-	-	-	1	1	2
Rotavirus not typed	124	4	40	25	24	20	4	1	-	-	1	-	5
Rotavirus group A	389	23	46	80	130	57	12	1	6	5	2	12	15
Calicivirus	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
Astrovirus	18	-	-	1	1	2	2	3	-	1	1	3	4
Small round structured virus	202	25	9	25	17	9	7	2	1	1	4	30	72
Adenovirus not typed	80	5	6	3	6	8	5	10	5	1	6	14	11
Adenovirus 1	269	8	13	27	29	23	37	25	11	16	12	31	37
Adenovirus 2	457	25	27	36	36	49	52	39	27	25	33	43	65
Adenovirus 3	437	23	4	8	12	24	35	60	54	39	45	54	79
Adenovirus 4	23	3	2	-	-	1	3	1	3	5	2	2	1
Adenovirus 5	138	11	12	8	17	23	14	17	7	3	6	11	9
Adenovirus 6	49	6	4	5	4	6	5	2	2	2	3	8	2
Adenovirus 7	302	9	9	12	14	33	53	49	45	15	12	9	42
Adenovirus 8	37	-	1	-	2	5	8	6	4	5	3	1	2
Adenovirus 11	12	-	-	-	-	2	2	-	4	2	1	1	-
Adenovirus 15	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 19	170	15	13	12	8	11	12	10	16	25	19	22	7
Adenovirus 31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Adenovirus 34/35	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 35	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Adenovirus 37	20	1	3	3	1	-	8	1	-	3	-	-	-
Adenovirus 40/41	67	-	1	2	-	3	3	8	3	8	10	15	14
Herpes simplex virus not typed	42	4	3	2	2	1	2	6	1	3	6	8	4
Herpes simplex virus 1	253	17	27	22	20	22	20	19	20	19	24	20	23
Herpes simplex virus 2	24	2	2	1	3	4	4	1	5	-	-	-	2
Varicella-zoster virus	6	1	1	-	1	-	-	1	-	-	-	1	1
Cytomegalovirus	48	11	6	1	-	4	2	3	2	5	10	-	4
Hepatitis A virus	9	-	3	4	1	-	-	-	-	1	-	-	-
<i>Chlamydia</i> not typed	43	3	-	3	4	2	5	7	5	3	6	5	-
<i>Chlamydia trachomatis</i> not typed	177	7	11	12	21	12	13	21	21	21	7	17	14
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-

\* 分離・同定、抗原、核膜、電顕による検出を累計(PCRのみで検出された例は除く)

\*\* PCRのみで検出された例は参考までに次ページ別表に掲げた

\* Isolation by culture and detection by immunossay, PAGE and EM are tabulated.

\*\* See next page for detection by PCR.



## (参考)PCRのみで検出された例

Detection by PCR-positive ( other methods were not done or negative )

	TOTAL	1 Jan.	2 Feb.	3 Mar.	4 Apr.	5 May	6 Jun.	7 Jul.	8 Aug.	9 Sep.	10 Oct.	11 Nov.	12 Dec.
TOTAL	287	21	43	55	16	13	43	32	16	5	5	7	31
Influenza virus A H3 N unknown	19	7	8	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus B	17	-	4	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Mumps virus	16	1	2	-	1	1	2	4	1	3	-	-	1
Measles virus	3	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-
Rubella virus	12	1	-	1	5	5	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus group A	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	92	7	23	26	3	-	3	1	-	-	-	3	26
Adenovirus not typed	22	-	-	2	-	-	3	11	4	-	2	-	-
Herpes simplex virus not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Herpes simplex virus 1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Epstein-Barr virus	6	-	-	-	-	-	1	1	3	-	1	-	-
Varicella-zoster virus	8	-	-	-	-	2	4	1	-	-	-	-	1
Cytomegalovirus	21	3	1	1	2	1	3	1	2	1	1	3	2
Human herpes virus 6	16	-	-	-	-	1	6	5	2	-	1	1	-
Human herpes virus 7	10	-	-	-	-	-	4	3	3	-	-	-	-
Hepatitis A virus	16	-	3	11	1	-	-	-	-	-	-	-	1
Parvovirus B19	25	-	2	-	-	3	16	4	-	-	-	-	-
<i>Chlamydia trachomatis</i> not typed	27	4	5	3	-	1	1	3	1	5	-	2	2

2. 感染年齢、由来ヒト、1997年

2. Isolation/detection of viruses from human sources, by age of the source case, Japan, 1997

2-1. 年齢別

2-1. Age in years

1999年11月12日現在報告数  
Based on data received before November 12, 1999

	合計	年齢(歳)																	不明
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15~		
TOTAL	12033	1164	1734	1160	989	1033	939	760	658	490	432	403	403	282	195	150	979	262	
Coxsackievirus A2	137	10	38	23	17	11	15	9	6	2	-	1	-	1	-	-	2	2	
Coxsackievirus A3	7	1	1	-	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A4	139	12	30	31	23	21	12	2	1	3	-	-	-	-	-	-	3	1	
Coxsackievirus A5	83	5	16	21	9	7	9	10	1	1	-	1	1	1	-	-	-	1	
Coxsackievirus A6	22	4	8	2	1	4	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	
Coxsackievirus A7	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A8	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A9	42	8	5	6	6	2	4	3	2	3	-	1	-	-	1	-	1	-	
Coxsackievirus A10	89	11	22	15	18	16	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Coxsackievirus A12	6	-	1	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A16	67	3	23	13	11	8	6	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A24	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	
Coxsackievirus B not typed	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B1	81	23	8	8	5	13	7	9	2	1	1	-	-	2	-	-	1	1	
Coxsackievirus B2	180	28	24	31	15	24	17	9	6	7	3	2	-	2	-	1	5	6	
Coxsackievirus B3	324	61	50	36	32	31	27	22	20	12	9	4	5	3	-	2	4	6	
Coxsackievirus B4	34	5	6	4	6	5	4	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	
Coxsackievirus B5	119	23	14	10	12	20	12	9	6	4	-	-	2	-	1	-	5	1	
Coxsackievirus B6	12	3	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	
Echovirus not typed	26	2	3	3	1	2	2	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	6	
Echovirus 1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 3	6	-	-	2	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 4	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 5	7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 6	10	2	1	1	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
Echovirus 7	48	8	5	6	4	5	3	3	4	7	1	-	-	-	-	-	-	2	
Echovirus 9	407	44	71	43	39	44	42	37	21	9	9	3	7	5	-	2	2	29	
Echovirus 11	23	1	6	3	-	1	-	1	2	2	-	2	4	-	-	1	-	-	
Echovirus 14	22	3	-	1	1	1	2	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	10	
Echovirus 16	15	1	-	1	-	-	2	1	1	2	1	1	-	-	1	-	-	4	
Echovirus 17	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 18	23	3	2	-	4	1	3	3	1	1	-	-	-	1	2	1	-	1	
Echovirus 19	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 21	5	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
Echovirus 22	10	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 24	15	-	4	-	2	1	2	1	1	-	-	1	1	1	-	1	-	-	
Echovirus 25	88	11	15	10	6	12	10	5	7	3	-	2	1	2	-	-	-	4	
Echovirus 30	1417	93	57	82	141	189	205	173	135	84	57	38	23	20	14	13	52	41	
Poliovirus not typed	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliovirus 1	41	24	12	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Poliovirus 2	60	33	11	3	2	5	2	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	
Poliovirus 3	23	9	11	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Enterovirus 71	266	18	65	48	42	34	24	11	8	4	5	1	-	-	-	1	2	3	
Rhinovirus	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Influenza virus A H3 N unknown	901	34	81	76	41	54	45	31	25	47	42	60	76	57	41	32	141	18	
Influenza virus A H3 N2	1183	77	144	149	84	76	61	41	61	52	63	70	68	58	42	22	102	13	
Influenza virus B	2433	48	120	120	130	160	187	202	241	182	188	174	183	110	75	61	222	30	
Influenza virus C	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	38	4	7	7	5	4	3	1	-	2	1	-	1	-	1	-	-	2	
Parainfluenza virus 2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 3	52	6	15	11	7	3	1	1	-	1	3	1	-	1	-	-	1	1	
Respiratory syncytial virus	198	46	78	31	17	8	8	2	2	-	-	-	-	1	-	-	5	-	
Mumps virus	122	5	11	12	21	18	13	10	11	3	5	5	2	1	1	1	1	2	
Measles virus	41	11	14	10	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Reovirus not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Reovirus 1	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Reovirus 2	8	3	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Rotavirus not typed	124	27	60	14	8	5	3	-	2	-	1	1	1	-	-	-	2	-	
Rotavirus group A	389	92	148	53	23	20	6	10	3	3	2	3	3	-	-	-	8	15	
Calicivirus	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Astrovirus	18	1	4	4	1	5	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Small round structured virus	202	24	52	18	7	14	12	5	6	2	3	-	-	-	-	-	50	9	
Adenovirus not typed	80	18	11	10	14	7	1	9	2	-	1	-	-	-	-	-	7	-	
Adenovirus 1	269	50	82	37	32	20	14	9	4	7	2	1	-	2	1	-	5	3	
Adenovirus 2	457	84	138	59	53	43	29	15	9	3	2	3	-	3	-	-	8	8	
Adenovirus 3	437	22	29	39	54	66	62	52	24	14	22	10	8	-	2	1	29	3	
Adenovirus 4	23	1	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	15	3	
Adenovirus 5	138	28	53	14	13	9	4	6	1	3	1	2	-	-	-	-	3	1	
Adenovirus 6	49	11	16	6	6	2	1	1	1	2	-	-	-	1	-	-	1	1	
Adenovirus 7	302	29	35	36	38	29	44	23	20	11	4	7	5	3	2	1	11	10	
Adenovirus 8	37	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	29	
Adenovirus 11	12	-	2	-	1	2	1	1	-	-	1	-	1	-	1	-	2	-	
Adenovirus 15	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 19	170	3	1	-	-	3	3	1	-	1	1	1	1	3	2	4	145	1	
Adenovirus 31	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 34/35	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Adenovirus 35	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 37	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	19	-	
Adenovirus 40/41	67	18	18	13	3	6	4	1	1	-	-	1	-	1	-	-	1	1	
Herpes simplex virus not typed	42	4	11	7	5	3	4	-	3	3	-	-	-	-	-	-	1	1	
Herpes simplex virus 1	253	23	57	33	12	9	10	13	10	4	3	2	5	4	4	3	54	7	
Herpes simplex virus 2	24	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	21	-	
Varicella-zoster virus	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	
Cytomegalovirus	48	24	19	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
Hepatitis A virus	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	
<i>Chlamydia</i> not typed	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	
<i>Chlamydia trachomatis</i> not typed	177	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	176	-	
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)  
\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

2-2. 年齢群別  
2-2. Age groups

1999年11月12日現在報告数  
Based on data received before November 12, 1999

	年齢群(歳) AGE GROUP(AGE IN YEARS)											不明
	合計	0~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	
TOTAL	12033	6080	3279	1433	146	239	275	117	81	74	47	262
Coxsackievirus A2	137	99	32	2	-	-	2	-	-	-	-	2
Coxsackievirus A3	7	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A4	139	117	18	-	-	1	-	1	-	1	-	1
Coxsackievirus A5	83	58	21	3	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A6	22	19	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A7	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	42	27	12	2	-	-	1	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A10	89	82	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A12	6	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A16	67	58	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A24	4	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-
Coxsackievirus B not typed	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	81	57	20	2	-	1	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus B2	180	122	42	5	1	1	3	-	-	-	-	6
Coxsackievirus B3	324	210	90	14	-	1	3	-	-	-	-	6
Coxsackievirus B4	34	26	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B5	119	79	31	3	-	1	2	-	-	2	-	1
Coxsackievirus B6	12	9	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
Echovirus not typed	26	11	9	-	-	-	-	-	-	-	-	6
Echovirus 1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	6	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 5	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 6	10	7	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1
Echovirus 7	48	28	18	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Echovirus 9	407	241	118	17	-	1	1	-	-	-	-	29
Echovirus 11	23	11	5	7	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 14	22	6	3	3	-	-	-	-	-	-	-	10
Echovirus 16	15	2	7	2	-	-	-	-	-	-	-	4
Echovirus 17	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 18	23	10	8	4	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 19	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 21	5	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 22	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 24	15	7	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 25	88	54	25	5	-	-	-	-	-	-	-	4
Echovirus 30	1417	562	654	108	9	15	23	4	1	-	-	41
Poliovirus not typed	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	41	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Poliovirus 2	60	54	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 3	23	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Enterovirus 71	266	207	52	2	-	1	1	-	-	-	-	3
Rhinovirus	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	901	286	190	266	40	21	30	17	11	7	15	18
Influenza virus A H3 N2	1183	530	278	260	29	23	18	5	5	11	11	13
Influenza virus B	2433	578	1000	603	33	58	66	30	19	11	5	30
Influenza virus C	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	38	27	7	2	-	-	-	-	-	-	-	2
Parainfluenza virus 2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	52	42	6	2	-	-	1	-	-	-	-	1
Respiratory syncytial virus	198	180	12	1	-	2	1	2	-	-	-	-
Mumps virus	122	67	42	10	1	-	-	-	-	-	-	2
Measles virus	41	38	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Reovirus not typed	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Reovirus 1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 2	8	5	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Rotavirus not typed	124	114	6	2	-	1	-	-	-	1	-	-
Rotavirus group A	389	336	24	6	2	1	2	-	3	-	-	15
Calicivirus	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Astrovirus	18	15	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	202	115	28	-	-	17	16	8	6	1	2	9
Adenovirus not typed	80	60	13	-	-	2	1	-	1	2	1	-
Adenovirus 1	269	221	36	4	-	1	1	2	-	-	-	3
Adenovirus 2	457	377	58	6	1	1	2	2	-	2	-	8
Adenovirus 3	437	210	174	21	2	2	14	9	2	-	-	3
Adenovirus 4	23	3	1	1	1	3	6	4	-	1	-	3
Adenovirus 5	138	117	15	2	1	1	-	-	1	-	-	1
Adenovirus 6	49	41	5	1	-	1	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 7	302	161	102	18	1	3	2	2	-	2	1	10
Adenovirus 8	37	6	-	1	1	8	8	-	2	8	2	1
Adenovirus 11	12	5	3	2	-	-	1	1	-	-	-	-
Adenovirus 15	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 19	170	7	6	11	11	44	43	15	14	15	3	1
Adenovirus 31	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 34/35	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Adenovirus 35	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 37	20	-	-	1	1	5	7	3	1	2	-	-
Adenovirus 40/41	67	58	6	1	1	-	-	-	-	-	-	1
Herpes simplex virus not typed	42	30	10	-	-	-	1	-	-	-	-	1
Herpes simplex virus 1	253	134	40	18	-	6	15	7	10	7	4	5
Herpes simplex virus 2	24	2	1	-	3	3	8	1	4	2	-	-
Varicella-zoster virus	6	1	-	-	1	1	-	-	1	1	1	-
Cytomegalovirus	48	46	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Hepatitis A virus	9	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	7
Chlamydia not typed	43	-	-	-	7	26	9	1	-	-	-	-
Chlamydia trachomatis not typed	177	-	-	1	17	92	40	20	6	1	-	-
Mycoplasma pneumoniae	4	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)  
\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

2-3. 0歳児の月齢  
2-3. Infants

1999年11月12日現在報告数  
Based on data received before November 12, 1999

	月齢(月) AGE IN MONTHS													不明
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
TOTAL	83	93	71	46	44	67	74	97	118	142	129	168	32	
Coxsackievirus A2	-	-	-	1	-	-	-	1	1	2	3	2	-	
Coxsackievirus A3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A4	1	-	-	1	-	-	-	-	1	1	4	4	-	
Coxsackievirus A5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	
Coxsackievirus A6	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	1	-	-	
Coxsackievirus A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A9	-	3	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	
Coxsackievirus A10	-	2	1	-	-	-	1	1	3	2	-	1	-	
Coxsackievirus A12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus A16	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B1	9	-	3	-	1	-	2	2	2	2	2	2	-	
Coxsackievirus B2	8	6	2	1	-	3	1	1	3	2	1	-	-	
Coxsackievirus B3	21	9	10	2	3	1	2	1	1	2	5	4	-	
Coxsackievirus B4	1	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B5	2	6	-	1	-	2	-	2	2	3	4	1	-	
Coxsackievirus B6	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
Echovirus not typed	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	
Echovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 5	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	
Echovirus 6	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 7	-	6	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 9	-	3	3	1	3	1	3	4	2	5	9	10	-	
Echovirus 11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
Echovirus 14	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 16	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 17	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 18	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
Echovirus 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Echovirus 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 22	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	1	-	-	
Echovirus 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 25	1	1	1	1	-	-	1	2	-	-	2	2	-	
Echovirus 30	18	24	12	7	4	7	2	4	9	3	1	2	-	
Poliiovirus not typed	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliiovirus 1	-	-	-	2	2	3	4	3	5	3	1	1	-	
Poliiovirus 2	-	1	1	-	3	2	6	4	3	6	4	-	3	
Poliiovirus 3	-	-	-	-	1	1	-	1	1	2	2	1	-	
Enterovirus 71	-	-	4	1	-	2	-	-	1	2	3	5	-	
Rhinovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H3 N unknown	2	1	3	1	1	1	4	2	5	3	3	8	-	
Influenza virus A H3 N2	3	4	5	7	4	5	8	8	8	6	6	7	6	
Influenza virus B	2	3	3	1	2	2	3	6	7	8	5	5	1	
Influenza virus C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	
Parainfluenza virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 3	-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	2	-	-	
Respiratory syncytial virus	1	6	6	6	3	5	-	4	3	3	3	6	-	
Mumps virus	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	-	-	-	
Measles virus	-	-	-	-	1	1	1	4	1	2	1	-	-	
Reovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Reovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Reovirus 2	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
Rotavirus not typed	-	2	-	-	1	-	3	5	1	1	2	8	4	
Rotavirus group A	2	3	4	2	6	4	6	10	10	16	10	19	-	
Calicivirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Astrovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
Small round structured virus	-	-	-	1	1	-	2	2	4	2	3	5	4	
Adenovirus not typed	-	-	-	-	-	3	1	5	2	3	1	2	1	
Adenovirus 1	1	2	1	1	1	5	3	4	10	9	7	5	1	
Adenovirus 2	1	-	2	1	-	7	6	4	8	15	17	21	2	
Adenovirus 3	1	1	-	-	2	1	3	2	3	3	1	5	-	
Adenovirus 4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 5	-	-	1	1	2	2	2	1	1	8	3	6	1	
Adenovirus 6	-	-	-	2	1	-	-	2	2	1	1	1	1	
Adenovirus 7	-	-	4	1	-	2	2	2	4	7	3	4	-	
Adenovirus 8	-	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	
Adenovirus 11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 15	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 19	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	
Adenovirus 31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 34/35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Adenovirus 40/41	-	-	2	-	-	2	2	1	4	2	2	3	-	
Herpes simplex virus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	
Herpes simplex virus 1	3	1	-	1	1	1	1	-	2	4	5	3	1	
Herpes simplex virus 2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Varicella-zoster virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Cytomegalovirus	1	-	-	-	-	1	3	5	5	2	3	3	1	
Hepatitis A virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Chlamydia not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Chlamydia trachomatis not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Mycoplasma pneumoniae	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

\* 分離、同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)  
\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

3. 性別、由来ヒト、1997年

3. Isolation/detection of viruses from human sources , by sex of the source case, Japan, 1997

1999年11月12日現在報告済  
Based on the data received before November 12, 1997

	合計 TOTAL	男性 MALE											女性 FEMALE											SEX UNKNOWN UNKNOWN		
		年齢群(歳) AGE GROUP(AGE IN YEARS)											年齢群(歳) AGE GROUP(AGE IN YEARS)													
		0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	UNKNOWN	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	UNKNOWN			
TOTAL	12033	6609	3448	1848	774	76	90	116	54	34	39	17	113	5239	2555	1398	650	69	148	158	62	47	35	29	88	185
Coxsackievirus A2	137	79	61	15	2	-	-	1	-	-	-	-	-	56	37	16	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2
Coxsackievirus A3	7	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A4	139	79	69	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	56	44	9	-	-	1	-	-	-	1	-	1	4
Coxsackievirus A5	83	42	27	12	2	-	-	-	-	-	-	-	1	40	30	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A6	22	12	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	8	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A7	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	42	29	20	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	13	7	4	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A10	89	52	49	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	30	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3
Coxsackievirus A12	6	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A16	67	43	36	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	22	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A24	4	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
Coxsackievirus B not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	81	47	30	16	1	-	-	-	-	-	-	-	-	32	26	4	1	-	1	-	-	-	-	-	2	2
Coxsackievirus B2	180	96	61	24	4	1	1	2	-	-	-	-	3	79	58	18	1	-	-	1	-	-	-	-	1	5
Coxsackievirus B3	324	178	114	50	10	-	-	1	-	-	-	-	3	143	95	40	4	-	1	2	-	-	-	-	1	3
Coxsackievirus B4	34	15	11	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	18	14	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Coxsackievirus B5	119	76	51	20	2	-	1	-	-	-	-	1	1	42	28	10	1	-	-	2	-	-	1	-	1	1
Coxsackievirus B6	12	4	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	8	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
Echovirus not typed	26	15	6	4	-	-	-	-	-	-	-	-	5	11	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Echovirus 1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	6	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 4	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 5	7	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 6	10	7	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Echovirus 7	48	28	15	12	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	13	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Echovirus 9	407	244	141	77	9	-	1	-	-	-	-	-	16	161	98	41	8	-	-	1	-	-	-	-	13	2
Echovirus 11	23	15	7	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	8	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 14	22	11	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	11	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-
Echovirus 16	15	8	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Echovirus 17	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 18	23	13	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	4	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 19	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 21	5	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 22	10	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 24	15	9	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 25	88	46	25	17	3	-	-	-	-	-	-	-	1	35	25	7	2	-	-	-	-	-	-	-	1	7
Echovirus 30	1417	859	350	414	65	6	3	6	2	-	-	-	13	506	196	230	39	3	12	17	2	1	-	-	6	52
Poliovirus not typed	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	41	20	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Poliovirus 2	60	36	33	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	24	21	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 3	23	12	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Enterovirus 71	266	155	127	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	109	79	23	2	-	1	1	-	-	-	-	3	2
Rhinovirus	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	901	474	156	100	145	22	11	15	6	4	5	3	7	418	128	89	121	18	10	15	11	7	2	11	6	9
Influenza virus A H3 N2	1183	610	283	135	146	14	3	9	2	3	5	6	4	562	245	138	113	15	20	9	3	2	6	5	6	11
Influenza virus B	2433	1259	331	538	304	20	16	15	10	6	5	2	12	1157	245	457	295	13	42	51	20	13	6	3	12	17
Influenza virus C	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	38	21	17	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	17	10	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	52	24	19	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	26	21	3	1	-	-	1	-	-	-	-	2	-
Respiratory syncytial virus	198	97	92	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	88	7	1	-	2	1	2	-	-	-	-	-
Mumps virus	122	78	44	24	9	1	-	-	-	-	-	-	-	43	23	17	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1
Measles virus	41	25	24	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	13	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
Reovirus not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 1	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 2	8	7	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Rotavirus not typed	124	65	60	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	59	54	3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Rotavirus group A	389	221	193	14	4	1	-	1	-	2	-	-	6	157	138	10	2	1	1	1	-	1	-	-	3	11
Calicivirus	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Astrovirus	18	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	202	108	66	14	-	-	7	7	6	2	1	1	4	87	44	13	-	-	10	8	2	4	-	1	5	7
Adenovirus not typed	80	39	29	6	-	-	1	1	-	1	1	-	-	35	29	3	-	-	1	-	-	-	1	1	-	6
Adenovirus 1	269	149	126	16	3	-	1	-	2	-	-	-	1	115	91	20	1	-	-	1	-	-	-	1	1	5
Adenovirus 2	457	258	218	31	2	-	1	-	-	-	-	-	5	193	155	26	4	1	-	2	2	-	-	1	2	6
Adenovirus 3	437	267	133	103	13	1	1	9	5	1	-	-	1	166	75	71	8	-	1	5	4	1	-	-	1	4
Adenovirus 4	23	11	2	1	1	-	1	1	1	-	1	-	3	11	-	-	-	-	1	2	5	3	-	-	1	-
Adenovirus 5	138	75	66	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	61	50	7	1	1	-	-	-	-	1	-	1	2
Adenovirus 6	49	27	23	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	22	18	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Adenovirus 7	302	166	86	61	12	1	1</																			

4. 検体の種類、由来ヒト、1997年

4. Isolation/detection of viruses from human sources , by source of specimens, Japan, 1997

1999年11月12日現在報告数  
Based on the data received before November 12, 1997

	例数	便	鼻咽	眼ぬぐい液	髄液	皮膚病巣	尿	血液	脳	肝臓	肺・気管支	口腔	陰部	吐物	その他	不明
	NUMBER OF CASES	STOOL	NASOPHARYNG.	EYE SWAB	SPINAL FLUID	SKIN/VERUCLE	URINE	BLOOD	BRAIN	LIVER	LUNG/BRONCHI	ORAL	GENITAL	VOMIT	OTHERS	UNKNOWN
TOTAL	12033	1980	8923	346	1359	67	43	22	1	1	13	6	37	1	3	2
Coxsackievirus A2	137	3	134	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A3	7	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A4	139	5	134	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A5	83	1	83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A6	22	1	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A7	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	42	17	23	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A10	89	1	85	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A12	6	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A16	67	3	58	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A24	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B not typed	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	81	22	59	-	7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B2	180	53	118	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B3	324	38	255	1	54	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B4	34	10	24	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B5	119	34	60	1	43	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B6	12	5	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus not typed	26	5	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	6	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 4	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 5	7	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 6	10	4	3	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 7	48	21	19	-	17	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 9	407	71	240	1	130	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Echovirus 11	23	2	17	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 14	22	6	9	-	6	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
Echovirus 16	15	2	7	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 17	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 18	23	6	4	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 19	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 21	5	1	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 22	10	3	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 24	15	4	5	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 25	88	23	59	2	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 30	1417	336	590	2	961	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Poliovirus not typed	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	41	18	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 2	60	41	21	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 3	23	17	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterovirus 71	266	34	219	-	6	20	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Rhinovirus	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	901	-	900	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N2	1183	-	1183	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus B	2433	-	2431	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
Influenza virus C	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	38	-	37	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	52	-	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Respiratory syncytial virus	198	1	195	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
Mumps virus	122	-	83	-	43	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Measles virus	41	-	24	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus not typed	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 2	8	8	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus not typed	124	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus group A	389	388	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Calicivirus	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Astrovirus	18	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	202	202	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus not typed	80	56	15	7	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 1	269	50	218	3	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 2	457	92	383	5	1	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 3	437	55	365	40	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 4	23	1	6	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 5	138	29	115	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 6	49	11	39	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 7	302	63	238	23	-	-	4	-	-	2	-	-	-	-	2	-
Adenovirus 8	37	-	2	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 11	12	1	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Adenovirus 15	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 19	170	1	4	163	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Adenovirus 31	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 34/35	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 35	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 37	20	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 40/41	67	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Herpes simplex virus not typed	42	-	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Herpes simplex virus 1	253	2	190	17	4	22	1	-	-	-	5	19	-	1	-	-
Herpes simplex virus 2	24	-	1	-	1	6	-	-	1	-	-	-	-	16	-	-
Varicella-zoster virus	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cytomegalovirus	48	-	47	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Hepatitis A virus	9	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Chlamydia not typed	43	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-	22	-	-
Chlamydia trachomatis not typed	177	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	170	-	-
Mycoplasma pneumoniae	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

異なる種類の検体から同一ウイルスが検出された例を含む

including cases from which the same virus was isolated from multiple specimens.

\* 分種・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を彙計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.







7. 検出方法、由来ヒト、1997年

7. Isolation/detection of viruses from human sources, by method of isolation, Japan, 1997

1999年11月12日現在報告数  
Based on data received before November 12, 1999

例数	培養	培養の方法 動物	培養の方法 発育動物	培養の方法 培養細胞	人工培養地	電顕	蛍光	ELISA	RPHA	ラテックス凝集法	免疫沈降法	PCR	その他	
	NUMBER OF CASES	CULTURE	CHICK EMBRYO	CELL CULTURE	MEDIUM	ELECTRON MICROSCOPY	IMMUNOFLUORESCENCE	ELISA	RPHA	LATEX AGGLOUTINATION	PAGE	PCR	OTHER	
TOTAL	12033	11101	386	34	10712	1	432	25	522	1	124	10	126	3
Coxsackievirus A2	137	137	87	-	53	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A3	7	7	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A4	139	139	106	-	37	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Coxsackievirus A5	83	83	75	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Coxsackievirus A6	22	22	15	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A7	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	42	42	-	-	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A10	89	89	81	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A12	6	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A16	67	67	8	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A24	4	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B not typed	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	81	81	1	-	81	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B2	180	180	-	-	180	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B3	324	324	-	-	324	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B4	34	34	-	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B5	119	119	-	-	119	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Coxsackievirus B6	12	12	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus not typed	26	26	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	6	6	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 4	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 5	7	7	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 6	10	10	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 7	48	48	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 9	407	407	-	-	407	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Echovirus 11	23	23	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 14	22	22	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 16	15	15	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 17	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 18	23	23	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 19	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 21	5	5	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 22	10	10	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 24	15	15	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 25	88	88	-	-	88	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 30	1417	1417	-	-	1417	-	-	-	-	-	-	1	1	-
Poliovirus not typed	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	41	41	-	-	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 2	60	60	-	-	60	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Poliovirus 3	23	23	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Enterovirus 71	266	266	3	-	263	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Rhinovirus	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	901	901	-	7	901	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Influenza virus A H3 N2	1183	1183	-	7	1178	-	-	-	-	-	-	-	4	1
Influenza virus B	2433	2433	-	20	2424	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Influenza virus C	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	38	38	-	-	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	52	52	-	-	52	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Respiratory syncytial virus	198	147	-	-	147	-	-	58	-	-	-	-	-	-
Mumps virus	122	122	-	-	122	-	-	-	-	-	-	-	4	-
Measles virus	41	41	-	-	41	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus not typed	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 1	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 2	8	8	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus not typed	124	-	-	-	-	84	-	40	-	1	-	-	-	-
Rotavirus group A	389	-	-	-	-	76	-	290	1	90	7	-	-	-
Calicivirus	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Astrovirus	18	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	202	-	-	-	-	202	-	-	-	-	-	-	45	-
Adenovirus not typed	80	23	-	-	23	30	-	22	-	9	-	-	5	-
Adenovirus 1	269	269	-	-	269	1	-	1	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 2	457	457	1	-	456	3	-	1	-	1	-	-	2	-
Adenovirus 3	437	437	-	-	437	2	-	4	-	-	-	-	6	-
Adenovirus 4	23	23	-	-	23	-	-	3	-	-	-	-	3	-
Adenovirus 5	138	138	-	-	138	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 6	49	49	-	-	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 7	302	301	1	-	301	-	-	2	-	-	-	-	2	-
Adenovirus 8	37	37	-	-	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 11	12	12	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 15	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 19	170	170	-	-	170	-	-	30	-	-	-	-	36	-
Adenovirus 31	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 34/35	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 35	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 37	20	20	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 40/41	67	2	-	-	2	13	-	66	-	23	-	-	-	-
Herpes simplex virus not typed	42	42	-	-	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Herpes simplex virus 1	253	250	-	-	250	-	8	-	-	-	-	-	-	-
Herpes simplex virus 2	24	16	-	-	16	-	10	-	-	-	-	-	1	-
Varicella-zoster virus	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
Cytomegalovirus	48	48	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Hepatitis A virus	9	4	-	-	4	-	-	5	-	-	-	-	9	-
<i>Chlamydia</i> not typed	43	-	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	-
<i>Chlamydia trachomatis</i> not typed	177	53	-	-	53	-	148	2	-	-	-	-	3	-
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	4	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-

異なる方法で同一ウイルスが検出された例を含む

Including cases from which the same virus was isolated by multiple methods

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を累計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

8. 検体採取の理由、由来ヒト、1997年

8. Isolation/detection of viruses from human sources , by reason for specimen collection, Japan, 1997

1999年11月12日現在報告数  
Based on the data received before November 12, 1997

	例 数	散 発	地 域 流 行	家 族 内 発 生	集 団 発 生	伝 染 病 流 行 子 測 事 業	監 疫 特 定 研 究	感 染 症 サ ー ス イ ン テ ン ス 症 点	輸 入 例	そ の 他
	NUMBER OF CASES	SPORADIC CASE	EPIDEMIC CASE	FAMILIAL OUTBREAK	OUTBREAK	NATIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE/SPECIAL STUDY	REGIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE/SPECIAL STUDY	NATIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE OF INFECTIOUS DISEASES	IMPORTED CASE	OTHER
TOTAL	12033	8731	1727	678	897	938	1300	9561	5	315
Coxsackievirus A2	137	126	10	1	-	-	2	135	-	-
Coxsackievirus A3	7	7	-	-	-	-	-	7	-	-
Coxsackievirus A4	139	107	29	1	2	2	8	130	-	1
Coxsackievirus A5	83	65	15	3	-	-	9	74	-	-
Coxsackievirus A6	22	17	1	2	2	-	1	21	-	-
Coxsackievirus A7	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-
Coxsackievirus A8	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
Coxsackievirus A9	42	40	2	-	-	-	1	40	-	-
Coxsackievirus A10	89	58	31	-	-	-	1	88	-	-
Coxsackievirus A12	6	6	-	-	-	-	-	6	-	-
Coxsackievirus A16	67	54	1	1	11	-	4	63	-	-
Coxsackievirus A24	4	2	-	2	-	-	-	4	-	-
Coxsackievirus B not typed	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
Coxsackievirus B1	81	70	6	5	-	1	12	68	-	-
Coxsackievirus B2	180	168	6	6	-	24	23	126	-	4
Coxsackievirus B3	324	201	53	35	35	-	8	314	-	2
Coxsackievirus B4	34	29	1	3	1	8	11	12	-	3
Coxsackievirus B5	119	106	9	4	-	10	8	101	-	-
Coxsackievirus B6	12	12	-	-	-	1	1	10	-	-
Echovirus not typed	26	16	7	3	-	-	8	18	-	-
Echovirus 1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
Echovirus 3	6	5	1	-	-	-	-	6	-	-
Echovirus 4	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
Echovirus 5	7	7	-	-	-	-	-	7	-	-
Echovirus 6	10	9	-	1	-	-	2	7	-	1
Echovirus 7	48	41	4	1	2	1	1	46	-	-
Echovirus 9	407	257	127	12	11	-	2	397	-	8
Echovirus 11	23	15	2	1	5	-	-	23	-	-
Echovirus 14	22	14	6	2	-	-	1	15	-	6
Echovirus 16	15	12	3	-	-	-	-	15	-	-
Echovirus 17	2	2	-	-	-	-	-	2	-	-
Echovirus 18	23	22	-	1	-	-	2	21	-	-
Echovirus 19	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
Echovirus 21	5	4	1	-	-	-	1	4	-	-
Echovirus 22	10	9	1	-	-	2	2	6	-	-
Echovirus 24	15	14	1	-	-	-	1	14	-	-
Echovirus 25	88	84	-	2	2	4	21	62	-	-
Echovirus 30	1417	1027	294	44	52	5	56	1329	-	29
Poliovirus not typed	2	2	-	-	-	-	-	2	-	-
Poliovirus 1	41	40	1	-	-	2	5	33	-	1
Poliovirus 2	60	53	6	-	1	8	4	46	-	2
Poliovirus 3	23	23	-	-	-	-	5	17	-	1
Enterovirus 71	266	225	24	10	7	-	41	224	-	4
Rhinovirus	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	901	511	141	47	202	228	100	562	1	52
Influenza virus A H3 N2	1183	567	311	158	147	305	47	819	-	9
Influenza virus B	2433	1515	426	185	307	271	299	1828	-	65
Influenza virus C	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-
Parainfluenza virus 1	38	32	3	3	-	2	25	11	-	-
Parainfluenza virus 2	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-
Parainfluenza virus 3	52	44	5	3	-	3	34	16	-	-
Respiratory syncytial virus	198	192	4	2	-	-	92	105	-	1
Mumps virus	122	106	7	4	5	2	21	93	-	5
Measles virus	41	30	9	2	-	-	5	33	-	2
Reovirus not typed	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-
Reovirus 1	2	1	1	-	-	1	1	1	-	-
Reovirus 2	8	7	-	-	1	1	1	6	-	-
Rotavirus not typed	124	113	8	2	1	-	-	118	-	6
Rotavirus group A	389	331	40	16	2	-	13	359	4	13
Calicivirus	3	3	-	-	-	-	-	3	-	-
Astrovirus	18	14	-	3	1	-	-	18	-	-
Small round structured virus	202	132	8	5	57	-	20	135	-	47
Adenovirus not typed	80	74	1	1	4	1	8	63	-	7
Adenovirus 1	269	245	11	11	2	7	38	224	-	4
Adenovirus 2	457	414	19	21	3	20	60	379	-	8
Adenovirus 3	437	370	36	26	5	5	41	384	-	1
Adenovirus 4	23	23	-	-	-	-	5	18	-	-
Adenovirus 5	138	132	4	2	-	6	26	108	-	1
Adenovirus 6	49	48	-	1	-	2	13	35	-	-
Adenovirus 7	302	238	24	25	15	8	30	258	-	9
Adenovirus 8	37	30	2	-	5	-	8	27	-	2
Adenovirus 11	12	12	-	-	-	-	2	10	-	1
Adenovirus 15	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-
Adenovirus 19	170	162	5	3	-	-	46	124	-	-
Adenovirus 31	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-
Adenovirus 34/35	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
Adenovirus 35	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
Adenovirus 37	20	18	-	2	-	-	4	16	-	-
Adenovirus 40/41	67	51	7	9	-	-	-	67	-	-
Herpes simplex virus not typed	42	41	-	-	1	-	34	7	-	1
Herpes simplex virus 1	253	229	12	7	5	8	34	208	-	3
Herpes simplex virus 2	24	24	-	-	-	-	1	22	-	1
Varicella-zoster virus	6	6	-	-	-	-	-	6	-	-
Cytomegalovirus	48	48	-	-	-	-	47	1	-	-
Hepatitis A virus	9	9	-	-	-	-	-	9	-	-
Chlamydia not typed	43	43	-	-	-	-	-	43	-	-
Chlamydia trachomatis not typed	177	177	-	-	-	-	6	168	-	3
Mycoplasma pneumoniae	4	1	-	3	-	-	-	4	-	-

複数回答あり

Including cases for which multiple answers were furnished

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を集計(PCRのみで検出された例は除く)

\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PACE and EM are tabulated.



9. Continued

1999年11月12日現在報告数  
Based on the data received before November 12, 1997

	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	札幌市	仙台市	千葉市	横浜市	川崎市	名古屋市	京都市	大阪市	神戸市	広島市	福岡市	不明	
	NARA P.	WAKAYAMA P.	TOTTORI P.	SHIMANE P.	OKAYAMA P.	HIROSHIMA P.	YAMAGUCHI P.	TOKUSHIMA P.	KAGAWA P.	EHIME P.	KOCHI P.	FUKUOKA P.	SAGA P.	NGASAKI P.	KUMAMOTO P.	ORTA P.	MIYAZAKI P.	KAGOSHIMA P.	OKINAWA P.	SAPPORO C.	SENDAI C.	CHIBA C.	YOKOHAMA C.	KAWASAKI C.	NAGOYA C.	KIOTO C.	OSAKA C.	KOBE C.	HIROSHIMA C.	UNKNOWN		
TOTAL	414	180	524	203	220	434	17	107	812	357	169	378	167	110	109	250	206	39	43	83	282	36	274	1	55	46	156	78	528	77	97	
Coxsackievirus A2	3	-	6	3	-	1	-	-	-	-	-	14	18	-	-	42	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	16	5	-	
Coxsackievirus A3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	
Coxsackievirus A4	11	-	9	19	1	1	-	-	-	5	2	7	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1		
Coxsackievirus A5	2	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	
Coxsackievirus A6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-		
Coxsackievirus A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A9	6	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
Coxsackievirus A10	3	-	4	32	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A12	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
Coxsackievirus A16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	1	-	20	6	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Coxsackievirus B1	1	1	4	1	-	-	-	-	3	-	-	-	11	-	7	5	8	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	3	-		
Coxsackievirus B2	9	-	8	2	20	2	-	6	19	4	3	-	-	-	-	1	1	-	-	2	4	-	6	-	-	-	3	3	-	3		
Coxsackievirus B3	28	2	6	1	3	-	-	-	175	14	12	18	1	-	-	8	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	6	1	4	4	1	
Coxsackievirus B4	2	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	7	-	1	-	-	-	1	
Coxsackievirus B5	5	4	1	-	1	8	-	-	3	-	-	17	3	-	2	2	1	-	-	-	4	4	3	-	-	-	3	-	4	3	1	
Coxsackievirus B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
Echovirus 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 6	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	1		
Echovirus 7	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 9	2	2	-	5	1	66	-	1	-	4	-	58	15	-	1	5	70	3	-	-	-	-	2	-	4	-	1	33	5	4		
Echovirus 11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
Echovirus 16	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 18	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	
Echovirus 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 21	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 22	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 24	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Echovirus 25	1	-	17	8	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	1	-	-	
Echovirus 30	51	68	161	14	94	183	-	5	16	3	6	111	-	1	2	18	6	1	-	-	-	-	4	11	-	18	43	71	4	5		
Poliovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Poliovirus 1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	5	-	-	
Poliovirus 2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	2	-	1	-	3	1	-	-	
Poliovirus 3	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	3	1	-	1	-	3	-	-	
Enterovirus 71	1	-	-	10	1	1	-	-	27	27	2	-	-	-	1	-	3	-	-	3	5	-	10	-	-	1	1	2	-	4		
Rhinovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Influenza virus A H3 N unknown	21	16	1	23	35	12	-	-	2	49	-	3	38	-	-	-	24	-	-	-	-	10	19	-	-	6	-	70	12	5		
Influenza virus A H3 N2	1	9	68	2	1	59	16	39	233	-	52	9	-	106	8	47	-	-	-	38	27	-	1	-	-	-	-	12	-	19		
Influenza virus B	78	9	79	14	17	17	1	27	155	81	34	17	22	4	20	33	20	5	28	22	61	6	50	-	1	47	-	27	13	9		
Influenza virus C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	15	-	-	-	-	-	-	-	1	
Parainfluenza virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Parainfluenza virus 3	4	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	
Respiratory syncytial virus	9	-	-	-	-	2	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	-	43	-	2	1	-	9	-	-		
Mumps virus	5	1	-	2	5	6	-	-	14	1	1	3	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	11	-	2	-	1	-	9	-	1	
Measles virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	2	6	-	-	
Reovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Reovirus 1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Reovirus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
Rotavirus not typed	-	-	-	-	-	-	1	33	27	-	14	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Rotavirus group A	42	7	58	3	1	8	-	1	-	-	14	2	7	-	-	2	3	11	-	-	-	3	-	-	11	37	-	24	-	7		
Calicivirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Astrovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Small round structured virus	-	-	-	6	2	7	-	-	15	-	50	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-
Adenovirus not typed	-	-	-	-	-	-	1	8	9	2	17	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
Adenovirus 1	16	9	22	6	-	5	-	-	36	5	9	-	3	-	1	3	4	3	1	3	10	-	7	-	2	-	-					

10. 報告機関、由来ヒト、1997年

10. Isolation/detection of viruses from human sources, by participating laboratory, Japan, 1997  
(Refer to code map in page 155~159 )

1999年11月12日現在報告数  
Based on data received before November 12, 1999

	TOTAL	011	012	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	122	131	141	142	143	151	161	
	合計	北海道	札幌市	青森県	岩手県	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	横浜市	川崎市	新潟県	富山県		
TOTAL	12033	88	342	35	192	27	137	116	198	762	54	40	207	131	137	16	129	150	275	440	129	82	
Coxsackievirus A2	137	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A3	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A4	139	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	3	10	-	8	1	-	-
Coxsackievirus A5	83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	33	2	2	-	-	-
Coxsackievirus A6	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	42	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Coxsackievirus A10	89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A12	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A16	67	-	-	-	-	-	-	-	4	14	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Coxsackievirus A24	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2	-	-
Coxsackievirus B2	180	2	-	-	1	-	3	-	-	18	-	-	18	2	-	-	1	-	6	-	-	8	-
Coxsackievirus B3	324	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	8	-	1	2	1	-	-
Coxsackievirus B4	34	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	7	-	1	-	-	-	-
Coxsackievirus B5	119	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	1	-	4	1	-	3	-	-	-	-
Coxsackievirus B6	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Echovirus not typed	26	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
Echovirus 4	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 5	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 6	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
Echovirus 7	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-
Echovirus 9	407	-	-	2	53	-	-	-	23	22	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	1	1	-
Echovirus 11	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
Echovirus 14	22	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	5	-	-
Echovirus 16	15	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 17	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 18	23	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
Echovirus 19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Echovirus 21	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
Echovirus 22	10	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
Echovirus 24	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Echovirus 25	88	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	8	-	1	-	-	-	-	-	10	-	-	-
Echovirus 30	1417	-	-	-	-	-	-	-	194	-	-	-	-	6	-	-	6	-	-	30	2	5	-
Poliovirus not typed	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	41	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
Poliovirus 2	60	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	1	-	1	22	-	1	-	1	-	1	-	-
Poliovirus 3	23	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
Enterovirus 71	266	3	1	-	9	-	-	-	36	-	-	11	1	-	-	-	5	28	10	11	-	9	-
Rhinovirus	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	901	-	45	-	-	-	-	-	-	25	-	7	-	36	49	-	-	51	19	-	-	29	-
Influenza virus A H3 N2	1183	40	-	10	-	11	11	37	37	-	23	-	31	-	-	1	4	-	-	132	24	-	-
Influenza virus B	2433	22	161	17	28	16	117	62	128	165	22	20	72	34	62	-	3	13	49	154	9	12	-
Influenza virus C	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	38	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	52	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-
Respiratory syncytial virus	198	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	1	-	-	-	-	43	-	-	-	-
Mumps virus	122	-	-	-	-	-	4	-	6	-	-	7	3	1	-	-	-	-	11	2	11	-	-
Measles virus	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	2	-
Reovirus not typed	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Reovirus 2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus not typed	124	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus group A	389	-	-	-	2	-	-	-	-	19	-	-	1	3	2	4	6	-	-	11	7	-	-
Calicivirus	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Astrovirus	18	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	202	-	-	4	28	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	2	3	-	1	-	-	12	-
Adenovirus not typed	80	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	4	-	-	-	-	7	1	2	-	2	2	-
Adenovirus 1	269	3	1	-	3	-	2	2	20	-	-	11	3	-	-	7	-	7	5	5	-	-	-
Adenovirus 2	457	5	3	1	5	-	2	1	43	-	-	5	5	1	-	10	-	11	13	3	1	-	-
Adenovirus 3	437	2	4	-	5	-	4	-	2	98	5	-	14	9	4	-	10	4	12	8	3	-	-
Adenovirus 4	23	-	10	-	3	-	-	-	1	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 5	138	1	1	-	2	-	1	-	23	-	-	3	3	-	-	1	1	1	3	1	2	-	-
Adenovirus 6	49	-	1	-	1	-	-	1	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	7	1	2	-	-
Adenovirus 7	302	7	7	-	2	-	-	-	4	1	2	-	-	2	-	2	-	3	39	6	-	-	-
Adenovirus 8	37	-	6	-	1																		

10. Continued-(1)

1999年11月12日現在報告数  
Based on data received before November 12, 1999

	171	181	191	201	211	221	231	232	241	251	261	262	271	272	281	282	291	301	311	321	331	341	342
	石川 県	福井 県	山梨 県	長野 県	岐阜 県	静岡 県	愛知 県	名古屋 市	三重 県	滋賀 県	京都府	京都市	大阪府	大阪府	兵庫県	神戸市	奈良 県	和歌 山 県	鳥取 県	島根 県	岡山 県	広島 県	広島 市
TOTAL	29	77	91	434	7	79	389	60	51	198	50	73	563	200	232	94	434	174	556	199	214	462	511
Coxsackievirus A2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	5	10	-	5	-	3	-	6	3	-	-	17
Coxsackievirus A3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
Coxsackievirus A4	-	-	15	-	-	3	-	-	5	-	12	9	-	5	-	11	-	9	19	1	-	-	3
Coxsackievirus A5	-	-	14	10	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2	-	1	4	-	-	-	2
Coxsackievirus A6	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Coxsackievirus A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A10	-	-	-	33	-	4	-	-	1	-	2	2	-	3	-	3	-	4	32	-	-	-	-
Coxsackievirus A12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-
Coxsackievirus A16	-	-	-	1	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
Coxsackievirus B not typed	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	-	-	4	3	-	1	18	1	2	1	1	-	-	1	-	1	1	4	1	-	-	1	-
Coxsackievirus B2	-	5	-	1	-	12	1	1	2	2	1	-	-	-	3	9	-	8	2	20	3	2	-
Coxsackievirus B3	-	-	1	10	-	-	-	1	-	1	1	7	5	2	1	29	2	7	1	2	2	2	-
Coxsackievirus B4	-	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	3	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B5	-	-	-	1	-	1	-	-	2	-	1	1	9	4	1	-	5	4	1	-	1	6	6
Coxsackievirus B6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus not typed	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-	-	1
Echovirus 7	1	-	1	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 9	-	2	-	-	-	8	4	1	2	-	-	3	-	-	1	2	2	-	5	1	71	29	
Echovirus 11	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
Echovirus 14	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 17	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Echovirus 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
Echovirus 24	-	-	-	-	-	1	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 25	-	-	1	-	-	7	2	-	11	2	1	1	-	1	2	1	-	17	8	-	-	1	1
Echovirus 30	-	37	1	-	-	3	16	4	28	10	11	102	25	66	48	55	67	165	14	94	202	52	-
Poliovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	-	-	-	-	-	5	10	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	5
Poliovirus 2	-	-	-	-	-	3	9	2	-	1	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3
Poliovirus 3	-	-	-	-	-	4	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	3
Enterovirus 71	-	2	2	11	-	1	14	-	10	17	-	-	1	-	-	1	1	-	10	1	1	3	-
Rhinovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N unknown	1	11	13	7	7	3	77	-	30	12	1	104	17	46	-	21	21	1	23	35	-	82	-
Influenza virus A H3 N2	-	-	-	92	-	-	-	17	-	-	-	-	-	2	-	2	8	88	-	-	-	73	-
Influenza virus B	16	5	16	131	-	-	45	-	4	16	4	10	159	61	38	-	84	4	80	14	16	24	20
Influenza virus C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	5	-	-	-
Respiratory syncytial virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	50	-	1	5	9	-	-	-	-	-	1	10
Mumps virus	1	1	2	-	-	3	10	1	-	3	-	-	1	3	-	-	5	1	-	2	4	6	11
Measles virus	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	25	-	2	-	-	-	-	-	-	6
Reovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Reovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Reovirus 2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Rotavirus not typed	-	-	-	-	-	39	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
Rotavirus group A	-	2	-	-	-	9	11	2	4	1	1	4	31	39	34	-	42	7	62	3	-	6	26
Calicivirus	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Astrovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Small round structured virus	-	1	-	-	-	11	-	-	18	-	-	-	5	4	-	-	-	-	-	6	2	11	19
Adenovirus not typed	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 1	-	-	-	12	-	3	7	-	1	8	-	3	12	-	3	-	17	8	22	6	-	5	15
Adenovirus 2	-	-	5	42	-	1	18	6	-	14	1	2	8	-	1	2	23	10	31	10	6	11	37
Adenovirus 3	-	-	10	10	-	4	4	1	-	5	-	2	6	-	3	3	14	2	12	2	10	18	57
Adenovirus 4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 5	-	-	-	1	-	3	-	2	11	-	2	3	-	1	-	5	1	5	8	1	1	15	-
Adenovirus 6	-	-	-	2	-	2	-	-	3	-	-	3	-	-	2	4	-	-	1	-	-	4	4
Adenovirus 7	-	1	3	9	-	4	8	3	2	-	3	25	-	1	10	30	32	1	3	1	2	24	-
Adenovirus 8	1	-</																					

10. Continued-(2)

1999年11月12日現在報告数  
Based on data received before November 12, 1999

	351	361	371	381	391	401	402	403	411	421	431	441	451	461	471	602	607
	山	徳	香	愛	高	福	福	北	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖	国	国
	口	島	川	媛	知	岡	岡	九	賀	崎	本	分	崎	児	縄	立	立
	県	県	県	県	県	県	市	州	県	県	県	県	県	島	県	京	仙
	県	県	県	県	県	県	市	市	県	県	県	県	県	県	県	都	台
	県	県	県	県	県	県	市	市	県	県	県	県	県	県	県	道	病
	県	県	県	県	県	県	市	市	県	県	県	県	県	県	県	院	院
TOTAL	17	106	824	355	169	230	87	155	156	110	109	250	209	37	43	22	290
Coxsackievirus A2	-	-	-	-	-	-	6	12	19	-	-	42	2	-	-	-	-
Coxsackievirus A3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A4	-	-	-	5	2	8	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A5	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A6	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A9	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
Coxsackievirus A10	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A16	-	-	-	6	-	-	-	-	1	-	20	6	6	-	-	-	1
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B1	-	-	3	-	-	-	4	-	11	-	7	4	8	-	-	-	-
Coxsackievirus B2	-	6	20	14	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	4
Coxsackievirus B3	-	-	176	13	12	8	5	11	-	-	-	8	1	2	-	-	-
Coxsackievirus B4	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Coxsackievirus B5	-	-	3	-	-	17	3	2	2	-	2	2	1	-	-	-	4
Coxsackievirus B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
Echovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	8
Echovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
Echovirus 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Echovirus 7	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
Echovirus 9	-	-	-	4	-	68	6	1	6	-	1	5	71	3	-	-	-
Echovirus 11	-	1	-	-	9	3	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Echovirus 14	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 16	-	3	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 18	-	13	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 21	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
Echovirus 24	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Echovirus 25	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Echovirus 30	-	5	16	3	6	100	3	12	-	-	2	2	19	5	1	-	-
Poliovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Poliovirus 1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2
Poliovirus 2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
Poliovirus 3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Enterovirus 71	-	-	29	27	2	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	5
Rhinovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Influenza virus A H3 N unknown	-	-	2	49	-	-	14	-	39	-	-	-	24	-	-	-	-
Influenza virus A H3 N2	16	39	233	-	52	4	-	5	-	106	8	47	-	-	-	-	30
Influenza virus B	1	27	155	81	34	-	14	15	22	4	20	33	20	5	28	-	61
Influenza virus C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Parainfluenza virus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
Parainfluenza virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Respiratory syncytial virus	-	2	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Mumps virus	-	-	-	14	1	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	-	3
Measles virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Reovirus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rotavirus not typed	-	-	36	26	-	-	-	14	-	-	-	-	4	-	-	-	-
Rotavirus group A	-	1	-	-	14	2	-	-	7	-	-	2	3	11	-	10	-
Calicivirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Astrovirus	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
Small round structured virus	-	-	-	15	-	-	-	50	-	-	-	-	5	-	-	-	-
Adenovirus not typed	-	1	8	9	2	-	-	17	3	-	-	-	-	1	-	4	-
Adenovirus 1	-	-	37	5	9	-	2	-	3	-	1	3	4	3	1	-	10
Adenovirus 2	-	3	39	20	3	-	-	2	3	-	7	14	3	3	6	-	17
Adenovirus 3	-	-	41	-	1	2	11	4	6	-	13	9	1	-	-	-	2
Adenovirus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 5	-	1	4	8	3	-	-	5	-	-	-	1	-	1	2	-	11
Adenovirus 6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2
Adenovirus 7	-	-	-	-	1	-	5	-	3	-	3	45	1	-	3	-	4
Adenovirus 8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 11	-	-	-	2	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
Adenovirus 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 19	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 34/35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Adenovirus 40/41	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Herpes simplex virus not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
Herpes simplex virus 1	-	-	17	17	8	-	5	4	6	-	2	8	5	-	-	-	3
Herpes simplex virus 2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
Varicella-zoster virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
Cytomegalovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
Hepatitis A virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Chlamydia not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Chlamydia trachomatis not typed	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	26	3	-	-	-	-
Mycoplasma pneumoniae	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 分離・同定、抗原、核酸(非増幅)、電顕による検出を累計(PCRのみで検出された例は除く)  
\* Isolation by culture and detection by immunoassay, PAGE and EM are tabulated.

# 11. 年別、由来ヒト、1992～1997年

## 11. Isolation/detection of viruses from human sources , by year, Japan, 1992-1997

1999年11月12日現在報告数  
Based on the data received before November 12, 1997

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
TOTAL	10690	10400	9189	13565	10587	12033
Coxsackievirus A not typed	6	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A1	2	-	-	-	-	-
Coxsackievirus A2	14	25	99	19	51	137
Coxsackievirus A3	8	11	3	7	-	7
Coxsackievirus A4	226	179	87	208	97	139
Coxsackievirus A5	45	64	81	55	38	83
Coxsackievirus A6	60	84	30	74	159	22
Coxsackievirus A7	1	-	2	-	1	1
Coxsackievirus A8	2	20	3	4	36	1
Coxsackievirus A9	107	97	82	72	49	42
Coxsackievirus A10	271	46	204	39	209	89
Coxsackievirus A12	-	-	-	-	-	6
Coxsackievirus A16	171	170	124	712	56	67
Coxsackievirus A24	-	30	3	4	3	4
Coxsackievirus B not typed	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus B1	261	7	107	11	70	81
Coxsackievirus B2	112	94	338	79	127	180
Coxsackievirus B3	49	97	188	467	25	324
Coxsackievirus B4	208	108	212	101	351	34
Coxsackievirus B5	38	88	379	269	125	119
Coxsackievirus B6	3	-	3	9	15	12
Echovirus not typed	2	-	1	-	-	26
Echovirus 1	-	-	2	1	-	1
Echovirus 2	-	-	-	8	1	-
Echovirus 3	2	73	101	15	-	6
Echovirus 4	13	7	7	2	16	1
Echovirus 5	94	4	5	-	1	7
Echovirus 6	658	40	17	12	7	10
Echovirus 7	2	127	23	326	288	48
Echovirus 9	662	186	592	58	56	407
Echovirus 11	75	511	59	14	32	23
Echovirus 14	3	10	6	18	7	22
Echovirus 15	-	-	1	-	-	-
Echovirus 16	42	23	7	71	6	15
Echovirus 17	3	14	12	6	-	2
Echovirus 18	24	51	26	9	7	23
Echovirus 19	1	3	-	-	-	1
Echovirus 20	-	-	-	-	6	-
Echovirus 21	-	-	-	-	7	5
Echovirus 22	16	21	21	15	12	10
Echovirus 24	275	3	9	1	1	15
Echovirus 25	9	21	50	94	39	88
Echovirus 27	3	4	-	-	-	-
Echovirus 30	63	93	8	4	4	1417
Echovirus 31	5	-	-	-	-	-
Echovirus 33	-	-	11	-	-	-
Poliovirus not typed	-	-	-	-	-	2
Poliovirus 1	33	53	38	41	44	41
Poliovirus 2	34	49	29	30	40	60
Poliovirus 3	29	37	21	16	30	23
Enterovirus 71	53	305	153	49	41	266
Rhinovirus	17	8	2	1	1	1



## 11. Continued

1999年11月12日現在報告数  
Based on the data received before November 12, 1997

	1992	1993	1994	1995	1996	1997
Influenza virus A not typed	10	9	-	1	28	-
Influenza virus A H1 N unknown	1191	-	20	647	796	-
Influenza virus A H1 N1	766	-	7	428	1536	-
Influenza virus A H3 N unknown	555	993	1023	1755	949	901
Influenza virus A H3 N2	603	1097	843	1895	1058	1183
Influenza virus B	246	2268	194	1914	31	2433
Influenza virus C	2	4	-	-	8	1
Parainfluenza virus not typed	1	-	-	-	-	-
Parainfluenza virus 1	9	21	16	54	52	38
Parainfluenza virus 2	57	3	27	3	52	1
Parainfluenza virus 3	27	69	47	57	41	52
Respiratory syncytial virus	82	61	87	94	202	198
Mumps virus	137	109	171	160	258	122
Measles virus	22	15	20	55	52	41
Rubella virus	2	2	1	-	-	-
Reovirus not typed	-	-	1	-	-	1
Reovirus 1	1	-	3	1	1	2
Reovirus 2	5	4	3	2	-	8
Rotavirus not typed	559	805	907	785	772	124
Rotavirus group A	-	-	-	-	-	389
Rotavirus group C	1	18	-	-	18	-
Calicivirus	1	6	10	7	7	3
Astrovirus	-	-	-	-	-	18
Small round structured virus	-	-	-	-	-	202
Norwalk-like virus	10	77	262	176	135	-
Other gastroenteritis virus	32	53	46	85	105	-
Adenovirus not typed	87	107	95	152	123	80
Adenovirus 1	179	152	193	175	207	269
Adenovirus 2	321	242	279	296	328	457
Adenovirus 3	567	462	647	545	394	437
Adenovirus 4	225	60	57	70	21	23
Adenovirus 5	105	129	139	126	123	138
Adenovirus 6	49	31	51	37	44	49
Adenovirus 7	15	3	-	104	220	302
Adenovirus 8	42	20	25	144	61	37
Adenovirus 11	59	50	49	53	59	12
Adenovirus 15	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 19	10	15	23	6	27	170
Adenovirus 22	-	-	-	-	2	-
Adenovirus 31	-	1	-	2	1	1
Adenovirus 34/35	2	-	-	2	-	1
Adenovirus 35	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 37	23	4	30	78	40	20
Adenovirus 40	7	4	-	3	5	-
Adenovirus 41	9	5	4	-	-	-
Adenovirus 40/41	-	13	5	21	15	67
Herpes simplex virus not typed	153	89	77	91	85	42
Herpes simplex virus 1	479	395	411	335	348	253
Herpes simplex virus 2	66	54	46	16	57	24
Varicella-zoster virus	31	27	25	25	11	6
Cytomegalovirus	226	147	188	240	257	48
Hepatitis A virus	-	-	2	3	-	9
Hepatitis B virus	14	13	9	1	-	-
<i>Coxiella burnetii</i>	-	4	-	-	-	-
<i>Orientia (Rickettsia) tsutsugamushi</i>	-	1	-	-	-	-
<i>Chlamydia</i> not typed	80	68	54	54	57	43
<i>Chlamydia trachomatis</i> not typed	221	210	185	135	189	177
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	-	-	-	-	19	4

第7章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について  
(局長通知)

昭和61年6月9日

都道府県知事 }  
政令市長 } 殿  
特別区長 }

厚生省保健医療局長

結核・感染症サーベイランス事業  
の実施について

感染症サーベイランス事業の実施については、かねてから御尽力を願っているところであるが、昭和62年1月からは、結核等を対象疾病に追加するとともに、全国的規模のコンピュータ・オンライン・システムを樹立することにより、迅速な情報の収集、解析及び還元を図るため、本事業を実施することとし、別添「結核・感染症サーベイランス事業実施要綱」を定めたので、本事業の実施については格段の御配意をお願いする。

なお、本事業実施上の細部については、別途当局結核難病感染症課長、感染症対策室長から通知することとしているので申し添える。

# 結核・感染症サーベイランス事業実施要綱

(昭和61年6月9日)  
保健医療局長通知

## 第1 目 的

近年、公衆衛生の向上、生活環境の変化等により、各種感染症の発生状況は著しく変貌してきた。結核については、かつてに比べ患者数等は減少しているが、近年、減少率の鈍化、地域的偏在、集団発生の散発等がみられ、これらに対応した保健医療体制の確保が要請されていることから、患者発生状況、受療状況等の実態を集中的に把握し、その詳細な分析を行うことにより、効果的な予防対策を講ずるとともに、患者管理の充実を図る必要がある。

また、結核以外の感染症については、法定・指定伝染病は急速に減少してきた反面、風しん、手足口病、ウイルス肝炎、性行為感染症等の流行が社会的に問題となっていることから、医療機関の協力を得て、これら感染症の患者発生状況、病原体検索結果等の流行実態を早期かつ的確に把握することにより、必要な情報を速やかに地域に還元するとともに、予防接種、衛生教育等の適切な予防措置を講ずる必要がある。

このため、結核その他の感染症に関する情報を全国的規模で迅速に収集、解析、還元するコンピュータ・オンライン・システムを樹立し、これらの疾病に対する有効かつ的確な予防対策の確立に資することを目的として、本事業を実施するものとする。

## 第2 対象疾病

この事業の対象とする疾病は、次のとおりとする。

(1)結核 (2)麻しん様疾患 (3)風しん (4)水痘 (5)流行性耳下腺炎 (6)百日せき様疾患 (7)溶連菌感染症 (8)異型肺炎 (9)感染性(ウイルス性及び細菌性)胃腸炎(乳児嘔吐下痢症を除く。)(10)乳児嘔吐下痢症 (11)手足口病 (12)伝染性紅斑 (13)突発性発しん (14)ヘルパンギーナ (15)インフルエンザ様疾患 (16)MCLS(川崎病) (17)咽頭結膜熱 (18)流行性角結膜炎 (19)急性出血性結膜炎 (20)感染性髄膜炎 ((a)細菌性髄膜炎 (b)無菌性髄膜炎) (21)脳・脊髄炎 ((a)脳炎 (b)脳症 (c)ライ症候群 (d)脊髄炎) (22)ウイルス肝炎 ((a)A型肝炎 (b)B型肝炎 (c)その他のウイルス肝炎) (23)淋病様疾患 (24)陰部クラミジア感染症 (25)陰部ヘルペス (26)尖圭コンジローム (27)トリコモナス症

## 第3 実施主体

実施主体は、国、都道府県及び保健所を設置する市(特別区を含む)とする。

## 第4 実施体制の整備

情報処理の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制を整備するものとする。

### 1 結核・感染症情報センター

#### (1) 中央結核・感染症情報センター(厚生省)

中央結核・感染症情報センターは、地方結核・感染症情報センターから伝送された患者情報及び国立予防衛生研究所から報告された検査情報を集計、解析し、その結果を全国情報として速やかに地方結核・感染症情報センター等に還元するための中心的役割を果たす。

(2) 地方結核・感染症情報センター（都道府県・指定都市衛生主管部局）

地方結核・感染症情報センターは、地域内における患者情報及び検査情報を収集し、全国情報と併せて、これらを速やかに保健所、医師会等関係機関に還元する。

2 定 点

都道府県（指定都市の区域内にあっては指定都市）は、結核以外の対象疾病について、患者情報及び病原体の分離等の検査情報を収集するため、第5の1に従い、患者定点及び検査定点をあらかじめ選定する。

なお、結核については、結核予防法による医療機関からの届出等の情報が保健所に集積されていることから、本事業においては、これらの患者情報のうち広域的な集計、解析に必要なものを保健所から収集するものとする。

3 結核・感染症サーベイランス委員会

(1) 結核・感染症サーベイランス委員会

本事業の適切な運用を図るため、厚生省に結核・感染症対策に関する学識経験者からなる結核・感染症サーベイランス委員会を置き、同委員会に結核・感染症サーベイランスのシステムの検討を行うためのサーベイランス・システム小委員会及び情報の解析評価を行うための情報解析小委員会を置く。

(2) 地方結核・感染症サーベイランス委員会

地方における事業の適切な運用を図るため、都道府県及び指定都市に小児科、内科、眼科、皮膚科、泌尿器科、微生物学、疫学等の専門家（10名程度）からなる地方結核・感染症サーベイランス委員会を置き、必要な情報の解析評価等を行う。

第5 事業の実施

1 定点の選定

(1) 患者定点

結核以外の対象疾病については、患者発生状況を地域的に把握するため、都道府県及び指定都市は、次の点に留意し、関係医師会等の協力を得て、医療機関の中から患者定点を選定する。

ア 人口及び医療機関の分布等を勘案して、できるだけ当該都道府県（市）全体の疾病の発生状況を把握できるよう考慮すること。

イ 対象疾病のうち第2の(2)から(17)までに掲げる疾病については、小児科及び内科の医療機関（主として小児科）を患者定点とし、定点数は別記1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

ウ 第2の(17)から(19)までに掲げる疾病については、眼科の医療機関を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%（その値が3未満である都道府県（市）にあっては、3か所）とすること。

エ 第2の(16)及び(20)から(22)までに掲げる疾病については、対象者がほとんど入院患者であるため病院（主として小児科、内科）を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%（その値が5未満である都道府県（市）にあっては、5か所）とすること。

オ 第2の(23)から(27)までに掲げる疾病については、皮膚科及び泌尿器科の医療機関を患者定点として、定点数は別記1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

## (2) 検査定点

病原体の分離等検査情報を収集するため、医療機関を検査定点とし、都道府県及び指定都市は、次の点に留意してこれを選定する。

ア 原則として、患者定点として選定された医療機関の中から選定すること。

イ 第2の(2)から(19)までに掲げる疾病についての検査定点数は、(1)のイ及びウにより選定された患者定点数の概ね30%とすること。

ウ (1)のエにより選定された病院は、第2の(20)から(22)までに掲げる疾病についての検査定点とすること。

エ (1)のオにより選定された医療機関は、第2の(23)から(27)までの疾病についての検査定点とすること。

## 2 調査単位等

(1) 患者情報のうち、前記1の(1)のイ及びウにより選定された医療機関に関するものについては1週間（日曜日から土曜日まで）を調査単位とし、同エ及びオにより選定された医療機関に関するものについては月を調査単位とする。

(2) 病原体検査情報については、原則として月間を調査単位とする。

(3) 結核については、(1)に定めるところは別に情報の収集を図るものとするが、その結果は、新登録患者に関しては原則として月報、登録除外者に関しては年報、登録者の全体に関しては年末現在につき年報として取りまとめるものとする。

## 3 実施方法

### (1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における主として臨床的診断の結果をもって、患者発生状況の把握を行うものとする。

イ 前記1の(1)のイにより選定された小児科、内科の医療機関においては別紙様式1により、同ウにより選定された眼科の医療機関においては別紙様式2により、同エにより選定された病院においては別紙様式3により、同オにより選定された皮膚科、泌尿器科の医療機関においては別紙様式4により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

ウ 別紙様式1から4までによる患者情報については、調査単位が週単位の場合は翌週の火曜日まで、月単位の場合は翌月の3日までに到着するように、郵送等により提供を図るものとする。この場合において、提供の方法については、患者情報の円滑な収集の観点から、地域の特性に応じた適切な方法を採用することができるものとする。

### (2) 検査定点

ア 検査定点として選定された医療機関は、別に定める「病原体検査指針」により、細菌学的及びウイルス学的検査のために検体を採取する。

イ 検査定点で採取された検体は、別紙様式5の検査依頼票を添付して、速やかに地方衛生研究所へ搬送する。

(3) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報（別紙様式1～4）の情報項目を、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の水曜日まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の4日までに、地方結核・感染症情報センターへコンピュータ・オンラインにより伝送する。

なお、別紙様式3及び別紙様式4による調査票のうち原因病原体に関する記載のあるものについては、その写を同時に送付する。

また、対象疾病についての集団発生その他特記すべき情報についても、地方結核・感染症情報センターに報告する。

イ 保健所は、地方結核・感染症情報センターから呼び出した患者情報を速やかに週報（月単位の場合は月報）として、市町村、患者定点その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関へ配布する。

ウ 保健所は、結核予防法の届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記2に掲げる事項を、新登録患者については所定の情報が得られ次第コンピュータ・オンラインにより、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の1月20日までにコンピュータ・オンライン又はフロッピー・ディスクにより、地方結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する。

なお、結核の患者又は登録者に関する情報のコンピュータ処理に当たっては、患者等のプライバシーの保護に十分な注意を払うものとする。

エ 指定都市以外の保健所設置市（区）の保健所は、本事業により得られた情報について、当該市（区）衛生主管部局と緊密な連絡を図るものとする。

(4) 地方衛生研究所

ア 地方衛生研究所は、前記(2)のイにより搬送された検体を検査し、その結果を保健所を経由して検査定点に通知するとともに、これを検査情報として地方結核・感染症情報センターへ報告する。

イ 検査のうち地方衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じ国立予防衛生研究所へ検査依頼する。

ウ 地方衛生研究所は、別紙様式6および7により、前記アの検査情報を月単位にとりまとめ、翌月の15日までに国立予防衛生研究所に到着するように報告する。

ただし、ウイルス分離結果については、別紙様式8のマークシートによりその都度報告する。

(5) 国立予防衛生研究所

ア 国立予防衛生研究所は、地方衛生研究所から検査依頼を受けた検体について検査を実施し、その結果を地方衛生研究所へ通知する。

イ 国立予防衛生研究所は、前記(4)のウにより地方衛生研究所から報告された検査情報を集計し、報告を受けた月の翌月の20日までに中央結核・感染症情報センターへ報告する。

ただし、ウイルス分離結果等で特に重要なものについては、その都度報告する。

(6) 地方結核・感染症情報センター

ア 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報を編集し、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の木曜日の午前中まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の5日まで、結核の新登録患者については保健所からの情報の伝送があり次第コンピュータ・オンラインにより、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の1月末日までにコンピュータ・オンライン又はフロッピー・ディスクにより、中央結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する

また、対象疾病についての集団発生、その他特記すべき情報についても、中央結核・感染症情報センターへ報告する。

なお、別紙様式3及び別紙様式4による調査票のうち原因病原体の記載のあるものについては、その写を同時に送付する。

イ 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報の集計とあわせて、地方衛生研究所から通報された検査情報及び中央結核・感染症情報センターから呼び出した全国情報の解析評価を行い、速やかに保健所、医師会、市町村等の関係機関へ還元する。

(7) 中央結核・感染症情報センター

ア 中央結核・感染症情報センターは、地方結核・感染症情報センターから伝送された患者情報を速やかに集計し、解析評価を加えた全国情報を、調査単位等の区分に応じ週報、月報又は年報として作成する。

イ 中央結核・感染症情報センターは、国立予防衛生研究所から報告された検査情報の解析評価を行い、速やかに地方結核・感染症情報センターへ送付する。

## 第6 費 用

国は、本事業に要する費用のうち都道府県、指定都市、政令市、特別区が支弁するものについて、予算の範囲内において別に定めるところにより補助するものとする。

## 第7 実施時期

この実施要綱は、昭和62年1月1日から施行する。



別記1

保健所の人口規模別による患者定点の算出方法

保健所の区分	患者定点数	
	(2)～(17)の疾病 小児科・内科定点	(23)～(27)の疾病 病院定点
1型 (所管人口25万以上)	5	1
2型(所管人口17万5千 以上25万未満)	4	1
3型( " 12万5千 以上17万5千未満)	3	1
4型( " 7万5千 以上12万5千未満)	2	1
5型( " 3万以上 7万5千未満)	1	
S型 ( " 3万未満)	1	

1. 新登録患者

- (1) 患者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2. 登録者

- (1) 登録者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3. 登録除外者

- (1) 登録除外者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

様式1. 結核。感染症サーベイランス調査票（小児科・内科用）

調査期間 平成 年 月 日 ~ 月 日

平成 年 第 週 市町村コード 定点コード

病名	年齢									合計	合計のうち 予防接種(+)
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~			
麻疹様疾患											
風しん											
水痘											
流行性耳下腺炎											
百日せき様疾患											
溶連菌感染症											
異型肺炎											
感染性胃腸炎											
乳児嘔吐下痢症											
手足口病											
伝染性紅斑											
突発性発しん											
ヘルパンギーナ											

病名	年齢										合計	合計のうち 予防接種(+)
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~		
インフルエンザ様疾患												

病名	年齢									合計
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~		
M C L S										
咽頭結膜熱										

その他特記事項

様式2. 結核・感染症サーベイランス調査票（眼科用）

調査期間 平成 年 月 日 ~ 月 日

職 種 男 子 病 科 コード 症 科 コード

年 齢 病 名	年 齢								
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~	合 計
咽 頭 結 膜 炎									

年 齢 病 名	年 齢																		
	0歳	1	2	3	4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60~	合 計	
流 行 性 角 結 膜 炎																			
急 性 出 血 性 結 膜 炎																			

その他特記事項



様式4. 結核・感染症サーベイランス調査票（STD診療科用）

調査期間 平成 年 月 1日 ~ 月 末日

平成 年 月 納付コード 発給コード

年齢

病名		年齢													
		0~4歳	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~	合計
淋病梅毒	男														
	女														
陰部クラミジア感染症	男														
	女														
陰部ヘルペス	男														
	女														
尖圭コンジローム	男														
	女														
トリコモナス症	男														
	女														

その他特記事項

様式5.

感染症サーベイランス検査依頼票	
材料採取定点 定点No. _____	
機関名 _____	衛研受付番号 _____
担当者(主治医) _____	No. _____
材料送付日 年 月 日	検体番号 No. _____
患者	氏名 男, 女* 年 月 日生( 歳)
	住所 (市町村名まで記入)
検査材料	採取日 年 月 日
	材料の種類* ふん便、咽頭うがい液、鼻咽頭口腔ぬぐい液、結膜ぬぐい液、髄液、皮膚病巣、尿、血液、陰部尿道頸管擦過(分泌物)、穿刺吸引物(部位: _____)、生・剖検材料(臓器: _____) その他( _____)
臨 床 報 告	発病日 年 月 日
	疫学的事項* 散発、流行(幼稚園、保育所、育児所、学校、宿舎、家族内、地域) その他( _____)
	臨床診断名* 麻疹様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、百日せき様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、インフルエンザ様疾患、MCLS(川崎病)、咽頭結膜炎、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、感染性髄膜炎(細菌性、無菌性)、脳・脊髄炎、(脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎)、ウイルス肝炎(A型肝炎、B型肝炎、その他のウイルス肝炎)、淋病様疾患(淋菌感染症)、陰部クラミジア感染症、陰部ヘルペス、尖圭コンジローム、トリコモナス症 その他( _____)
	臨床症状・徴候等* 無症状、発熱(最高 °C)、水疱、発疹、口内炎、関節痛・筋肉痛、上気道炎、下気道炎(肺炎を含む)、胃腸炎、肝炎、腎炎、循環器障害、角膜炎、結膜炎、髄膜炎、脳炎、麻痺、尿路生殖器症状、リンパ節腫脹、唾液腺腫脹、出血傾向、先天性疾患 その他
連絡事項等	
検査結果	報告日 年 月 日 検出病原体
* 印の欄は、該当事項に○印をする。	

様式6. 病原微生物検出報告書 (3A:地研・保健所 & 3C:検疫所)

病原菌検出状況報告 (3A:地研・保健所) (3C:検疫所)

Page: 1

報告機関名 \_\_\_\_\_ 報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
092	Escherichia coli 総線型入性	2	1
093	Escherichia coli 毒素原性	0	0
094	Escherichia coli 病原大腸菌血清型	0	0
305	Escherichia coli EHEC/VTEC	0	0
095	Escherichia coli その他・不明	0	0
003	Salmonella Typhi	0	0
004	Salmonella Paratyphi A	0	0
006	Salmonella O4 (B)	0	0
007	Salmonella O7 (C1, C4)	0	0
008	Salmonella O8 (C2, C3)	0	0
009	Salmonella O9 (D1)	0	0
010	Salmonella O9, 46 (D2)	0	0
201	Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)	0	0
013	Salmonella O1, 3, 19 (E4)	0	0
014	Salmonella O13 (G1, G2)	0	0
015	Salmonella O18 (K)	0	0
016	Salmonella その他	0	0
017	Salmonella 群不明	0	0
018	Yersinia enterocolitica	0	0
019	Yersinia pseudotuberculosis	0	0
405	V. cholerae O1: El Tor, Ogawa, CT(+)	0	0
406	V. cholerae O1: El Tor, Ogawa, CT(-)	0	0
407	V. cholerae O1: El Tor, Inaba, CT(+)	0	0
408	V. cholerae O1: El Tor, Inaba, CT(-)	0	0
409	V. cholerae O139, CT(+)	0	0
410	V. cholerae O139, CT(-)	0	0
411	Vibrio cholerae O1 & O139以外	0	0
022	Vibrio parahaemolyticus	0	0
104	Vibrio fluvialis	0	0
115	Vibrio mimicus	0	0
206	Aeromonas hydrophila	0	0
207	Aeromonas sobria	0	0
111	Aeromonas hydrophila/sobria 種別せず	0	0
101	Plesiomonas shigelloides	0	0
208	Campylobacter jejuni	0	0
209	Campylobacter coli	0	0
023	Campylobacter jejuni/coli 種別せず	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
025	Clostridium perfringens	0	0
026	Clostridium botulinum E	0	0
027	Clostridium botulinum E以外	0	0
028	Bacillus cereus	0	0
203	Bacillus thuringiensis	0	0
047	Shigella dysenteriae 1	0	0
048	Shigella dysenteriae 2	0	0
049	Shigella dysenteriae 3	0	0
050	Shigella dysenteriae 4	0	0
051	Shigella dysenteriae 5	0	0
052	Shigella dysenteriae 6	0	0
053	Shigella dysenteriae 7	0	0
054	Shigella dysenteriae 8	0	0
055	Shigella dysenteriae 9	0	0
056	Shigella dysenteriae 10	0	0
210	Shigella dysenteriae 11	0	0
211	Shigella dysenteriae 12	0	0
057	Shigella dysenteriae 型その他・不明	0	0



病原菌検出状況報告 (3A : 地研・保健所) (3C : 検疫所)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
058	<i>Shigella flexneri</i> 1a	0	0
059	<i>Shigella flexneri</i> 1b	0	0
060	<i>Shigella flexneri</i> 1	0	0
061	<i>Shigella flexneri</i> 2a	0	0
062	<i>Shigella flexneri</i> 2b	0	0
063	<i>Shigella flexneri</i> 3a	0	0
064	<i>Shigella flexneri</i> 3b	0	0
066	<i>Shigella flexneri</i> 4a	0	0
067	<i>Shigella flexneri</i> 4b	0	0
068	<i>Shigella flexneri</i> 4	0	0
212	<i>Shigella flexneri</i> 5a	0	0
213	<i>Shigella flexneri</i> 5b	0	0
070	<i>Shigella flexneri</i> 6	0	0
071	<i>Shigella flexneri</i> var. X	0	0
072	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	0	0
073	<i>Shigella flexneri</i> 型その他・不明	0	0
074	<i>Shigella boydii</i> 1	0	0
075	<i>Shigella boydii</i> 2	0	0
076	<i>Shigella boydii</i> 3	0	0
077	<i>Shigella boydii</i> 4	0	0
078	<i>Shigella boydii</i> 5	0	0
079	<i>Shigella boydii</i> 6	0	0
080	<i>Shigella boydii</i> 7	0	0
081	<i>Shigella boydii</i> 8	0	0
082	<i>Shigella boydii</i> 9	0	0
083	<i>Shigella boydii</i> 10	0	0
084	<i>Shigella boydii</i> 11	0	0
085	<i>Shigella boydii</i> 12	0	0
086	<i>Shigella boydii</i> 13	0	0
087	<i>Shigella boydii</i> 14	0	0
088	<i>Shigella boydii</i> 15	0	0
214	<i>Shigella boydii</i> 16	0	0
215	<i>Shigella boydii</i> 17	0	0
216	<i>Shigella boydii</i> 18	0	0
089	<i>Shigella boydii</i> 型その他・不明	0	0
090	<i>Shigella sonnei</i>	0	0
091	<i>Shigella</i> 群不明	0	0
041	<i>Entamoeba histolytica</i>	0	0
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	0	0
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	0	0
031	<i>Streptococcus</i> A	0	0
032	<i>Streptococcus</i> B	0	0
033	<i>Streptococcus</i> C	0	0
034	<i>Streptococcus</i> G	0	0
035	<i>Streptococcus</i> 群その他・不明	0	0
038	<i>Streptococcus pneumoniae</i>	0	0
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	0	0
037	<i>Bordetella pertussis</i>	0	0
039	<i>Legionella pneumophila</i>	0	0
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	0	0
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	0	0
040	<i>Leptospira</i> spp.	0	0
042	<i>Plasmodium</i> spp.	0	0
098	その他	0	0
合計		2	1

様式7. 病原微生物検出報告書 (3B: 医療機関)

病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

Page: 1

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分母数
092	Escherichia coli 総糞便入性	2	1
093	Escherichia coli 腸炎原性	0	0
094	Escherichia coli 病原大腸菌血清型	0	0
305	Escherichia coli EHEC/VTEC	0	0
095	Escherichia coli その他・不明	0	0
003	Salmonella Typhi	0	0
004	Salmonella Paratyphi A	0	0
006	Salmonella O4 (B)	0	0
007	Salmonella O7 (C1, C4)	0	0
008	Salmonella O8 (C2, C3)	0	0
009	Salmonella O9 (D1)	0	0
010	Salmonella O9, 48 (D2)	0	0
201	Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)	0	0
013	Salmonella O1, 3, 19 (E4)	0	0
014	Salmonella O13 (G1, G2)	0	0
015	Salmonella O18 (K)	0	0
016	Salmonella その他	0	0
017	Salmonella 群不明	0	0
018	Yersinia enterocolitica	0	0
019	Yersinia pseudotuberculosis	0	0
405	V. cholerae O1: El Tor, Ogawa, CT (+)	0	0
406	V. cholerae O1: El Tor, Ogawa, CT (-)	0	0
407	V. cholerae O1: El Tor, Inaba, CT (+)	0	0
408	V. cholerae O1: El Tor, Inaba, CT (-)	0	0
409	V. cholerae O139, CT (+)	0	0
410	V. cholerae O139, CT (-)	0	0
411	Vibrio cholerae O1 & O139以外	0	0
022	Vibrio parahaemolyticus	0	0
104	Vibrio fluvialis	0	0
115	Vibrio mimicus	0	0
206	Aeromonas hydrophila	0	0
207	Aeromonas sobria	0	0
111	Aeromonas hydrophila/sobria 種別せず	0	0
101	Plesiomonas shigelloides	0	0
209	Campylobacter jejuni	0	0
209	Campylobacter coli	0	0
023	Campylobacter jejuni/coli 種別せず	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
025	Clostridium perfringens	0	0
026	Clostridium botulinum E	0	0
027	Clostridium botulinum E以外	0	0
028	Bacillus cereus	0	0
263	Bacillus thuringiensis	0	0
047	Shigella dysenteriae 1	0	0
048	Shigella dysenteriae 2	0	0
049	Shigella dysenteriae 3	0	0
050	Shigella dysenteriae 4	0	0
051	Shigella dysenteriae 5	0	0
052	Shigella dysenteriae 6	0	0
053	Shigella dysenteriae 7	0	0
054	Shigella dysenteriae 8	0	0
055	Shigella dysenteriae 9	0	0
056	Shigella dysenteriae 10	0	0
210	Shigella dysenteriae 11	0	0

病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 糞便 \_\_\_\_\_

コ ー ド	菌 種 ・ 群 ・ 型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
211	Shigella dysenteriae 12	0	0
057	Shigella dysenteriae 型その他・不明	0	0
058	Shigella flexneri 1a	0	0
059	Shigella flexneri 1b	0	0
060	Shigella flexneri 1	0	0
061	Shigella flexneri 2a	0	0
062	Shigella flexneri 2b	0	0
063	Shigella flexneri 3a	0	0
064	Shigella flexneri 3b	0	0
066	Shigella flexneri 4a	0	0
067	Shigella flexneri 4b	0	0
068	Shigella flexneri 4	0	0
212	Shigella flexneri 5a	0	0
213	Shigella flexneri 5b	0	0
070	Shigella flexneri 6	0	0
071	Shigella flexneri var. X	0	0
072	Shigella flexneri var. Y	0	0
073	Shigella flexneri 型その他・不明	0	0
074	Shigella boydii 1	0	0
075	Shigella boydii 2	0	0
076	Shigella boydii 3	0	0
077	Shigella boydii 4	0	0
078	Shigella boydii 5	0	0
079	Shigella boydii 6	0	0
080	Shigella boydii 7	0	0
081	Shigella boydii 8	0	0
082	Shigella boydii 9	0	0
083	Shigella boydii 10	0	0
084	Shigella boydii 11	0	0
085	Shigella boydii 12	0	0
086	Shigella boydii 13	0	0
087	Shigella boydii 14	0	0
088	Shigella boydii 15	0	0
214	Shigella boydii 16	0	0
215	Shigella boydii 17	0	0
216	Shigella boydii 18	0	0
089	Shigella boydii 型その他・不明	0	0
090	Shigella sonnei	0	0
091	Shigella 群不明	0	0
041	Entamoeba histolytica	0	0
合 計		2	1

## 病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 穿刺液 (胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
001	Escherichia coli	0	0
119	Klebsiella pneumoniae	0	0
118	Haemophilus influenzae	0	0
030	Neisseria meningitidis	0	0
102	Pseudomonas aeruginosa	0	0
163	Mycobacterium spp.	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
421	Staphylococcus, コアグラゼ陰性	0	0
038	Streptococcus pneumoniae	0	0
422	Anaerobes	0	0
125	Mycoplasma pneumoniae	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
001	Escherichia coli	0	0
118	Haemophilus influenzae	0	0
030	Neisseria meningitidis	0	0
108	Listeria monocytogenes	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
032	Streptococcus B	0	0
038	Streptococcus pneumoniae	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 1986年 10月

分離材料 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
001	Escherichia coli	0	0
003	Salmonella Typhi	0	0
004	Salmonella Paratyphi A	0	0
426	Salmonella spp.	0	0
118	Haemophilus influenzae	0	0
030	Neisseria meningitidis	0	0
108	Listeria monocytogenes	0	0
102	Pseudomonas aeruginosa	0	0
024	Staphylococcus aureus	0	0
421	Staphylococcus, コアグラゼ陰性	0	0
032	Streptococcus B	0	0
038	Streptococcus pneumoniae	0	0
422	Anaerobes	0	0
042	Plasmodium spp.	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
037	<i>Bordetella pertussis</i>	0	0
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	0	0
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	0	0
031	<i>Streptococcus A</i>	0	0
038	<i>Streptococcus pneumoniae</i>	0	0
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	0	0
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	0	0
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	0	0
039	<i>Legionella pneumophila</i>	0	0
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	0	0
024	<i>Staphylococcus aureus</i>	0	0
031	<i>Streptococcus A</i>	0	0
032	<i>Streptococcus B</i>	0	0
038	<i>Streptococcus pneumoniae</i>	0	0
422	Anaerobes	0	0
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
001	<i>Escherichia coli</i>	0	0
176	<i>Enterobacter spp.</i>	0	0
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	0	0
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	0	0
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	0	0
024	<i>Staphylococcus aureus</i>	0	0
421	<i>Staphylococcus</i> , コアグラゼ陰性	0	0
424	<i>Enterococcus spp.</i>	0	0
425	<i>Candida albicans</i>	0	0
合計		0	0

## 病原菌検出状況報告 (3B: 医療機関)

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月 \_\_\_\_\_ 年 月

分離材料 陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者 分再掲
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	0	0
032	<i>Streptococcus B</i>	0	0
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	0	0
124	<i>Ureaplasma</i>	0	0
425	<i>Candida albicans</i>	0	0
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	0	0
合計		0	0

# MRSA・MSSA情報

報告機関名 \_\_\_\_\_

報告年月日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

問い合わせ番号 000001

検体採取年月 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_月

## MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)

分離材料	
糞便 .....	0001
穿刺液 .....	0002
髄液 .....	0003
血液 .....	0004
喀痰、気管吸引液 および下気道 .....	0005
尿 .....	0006

## MSSA (メチシリン感受性黄色ブドウ球菌)

分離材料	
糞便 .....	0001
穿刺液 .....	0002
髄液 .....	0003
血液 .....	0004
喀痰、気管吸引液 および下気道 .....	0005
尿 .....	0006

備考 \_\_\_\_\_

# ヒトからの病原体検出報告

報告機関名 \_\_\_\_\_

検出病原体 12090 Influenza virus A H1 N unknown  
 検体提供者番号 000001 検体採取年月日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

検体提供者の情報  
 性別 男性  
 年齢 99 歳 月齢 99 か月  
 発病年月日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 転帰 生死不明  
 現住所  
 都道府県 \_\_\_\_\_ 市区町村 不明

検体採取機関所在地  
 都道府県 \_\_\_\_\_ 採取機関名 \_\_\_\_\_

検体採取理由  
 感染／流行／発見 発見 原因発生場所 \_\_\_\_\_  
 厚生省サーベイランス事業 定点の種類 \_\_\_\_\_  
 厚生省伝染病流行予知事業  監視または特定研究  輸入  
 その他 ( \_\_\_\_\_ )

臨床診断名 麻疹様疾患 (一はしか)

臨床症状  
 不詳  
 無症状 (隠症者)  
 発熱 ..... 最高体温 \_\_\_\_\_℃  
 咽性げいれん  
 水疱  
 発疹  
 □内炎 (歯肉炎)  
 関節痛・筋肉痛 (関節炎・筋炎)  
 上気道炎 (咳, 鼻汁, 咽頭発赤, 咽頭・喉頭・扁桃炎/炎)  
 下気道炎 (肺炎, 気管支炎, 喘鳴)  
 胃腸炎 (下痢, 嘔吐, 嘔気, 腹痛) .....  
 肝炎 (肝機能障害)  
 その他 (腎臓, 肝臓腫, 脳症, 小脳失調, 末梢神経マヒ, 意識障害などはその他に含む)  
 肺炎  
 循環器障害 (心筋炎, 心膜炎)  
 角膜炎・結膜炎 (結膜充血, 腫膜) ...  
 髄膜炎 (頸部強直, ケルニヒ, 髄膜刺激症状)  
 脳炎  
 脊髄炎  
 麻痺 (全身性, 中枢神経系のものに限る)  
 免疫生殖帯症状 (膀胱炎, 血尿, 尿道炎, 外陰炎, 頸管炎)  
 リンパ節腫脹  
 唾液腺腫脹 (耳下腺炎, 顎下腺炎)  
 出血傾向 (紫斑病, 出血熱, 全身性のものに限る)  
 先天性疾患

検体の由来  
 便 (一直腸ぬぐい液)  
 鼻咽喉 (一鼻汁, 咽頭ぬぐい液, うがい液)  
 ぬぐい液 (一結膜擦過物, 眼液)  
 唾液  
 その他 ( \_\_\_\_\_ )  
 皮膚病巣 (一水疱内容, 痂皮)  
 尿  
 血液  
 脳  
 肝臓  
 肺・気管支 (一気管吸引液, 喀痰)  
 口腔 (一類粘膜・歯肉・舌)  
 陰部 (一尿道予留尿管擦過物・分泌物)  
 吐物  
 不明

検出方法  
 培養  
 動物細胞名 \_\_\_\_\_  
 発育細胞  培養細胞  人工培地  その他  
 電顕 (EM)  RPHA  遺伝子検出 (増幅)-PCRなど  
 蛍光 (FA)  ラテックス凝集反応 (LA)  
 EIA (ELISA)  遺伝子検出 (非増幅)-PAGEなど  
 その他 ( \_\_\_\_\_ )

ポリオウイルス検出の場合  
 検体提供者のポリオワクチン接種歴  
 最近の接種年月日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日  
 当該地区における最近の生ポリオワクチン接種年月日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

インフルエンザウイルス検出の場合  
 検体提供者の今年度のインフルエンザワクチン接種歴 不明  
 インフルエンザウイルスの情報 \_\_\_\_\_

備考

## 第8章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について (課長、室長通知)



健医結発第43号  
健医感発第68号  
昭和61年11月19日

各 { 都道府県  
指定都市  
政令市(区) } 衛生主管部(局)長 殿

厚生省保健医療局  
結核難病感染症課長  
感染症対策室長

### 結核・感染症サーベイランス事業の実施について

標記については、昭和61年6月9日健医第704号をもって厚生省保健医療局長から通知されたところであるが、さらに下記の事項に御留意の上、本事業の円滑な推進を図られるようお願いする。

## 記

### 第1 総括的事項

#### 1 本事業の趣旨

本事業の目的は、上記保健医療局長通知による結核・感染症サーベイランス事業実施要綱（以下「実施要綱」という。）の第1に示されたとおりであるが、従来施策との関連で見ると、本事業は、昭和36年以来実施している「結核登録者に関する定期報告」及び56年7月以来実施している「感染症サーベイランス事業」を発展的に統合するとともに、結核・感染症対策に関し地域の保健医療体制の充実を図るためのものである。このような趣旨を踏まえつつ、関係機関の積極的な協力を得て事業の推進に当たられたいこと。

#### 2 今後のシステムの運用と検討

本事業のため昭和62年1月から運用を開始するコンピュータシステムについては、事業開始後の運用実績も踏まえながら、結核に関する情報項目の見直し、感染症に関する対象疾病の追加等の検

討を行うこととするが、おおむね3年間は原則として当初のシステムにより対応する予定であること。

## 第2 結核のサーベイランスに関する留意事項

### 1 事業実施時期の取扱い

- (1) 結核に関する情報のうち、新登録患者については昭和62年1月1日から、登録者（全体）については62年12月末日現在から、登録除外者については62年分（同年1月1日から12月末日までの間の登録除外者）から、それぞれ本事業によるサーベイランスを開始するものとする。
- (2) 各月の新登録患者の情報は、当面、保健所から地方結核・感染症情報センターへは翌月10日までに、地方結核・感染症情報センターから中央結核・感染症情報センターへは同月15日までに、オンライン伝送により提供すること。

また、年末現在の登録者（全体）及び年間の登録除外者の情報は、保健所から地方結核・感染症情報センターへは翌年1月20日までに、地方結核・感染症情報センターから中央結核・感染症情報センターへは同月末日までに、オンライン伝送又はフロッピーディスクの送付により提供すること。

- (3) 各月の新登録患者に関する全国情報の中央結核・感染症情報センターからのオンライン還元は、当面、翌月20日までに行うものとする。なお、オンライン還元以外の全国情報については、適宜、書面による月報又は年報（結核の統計）の形で厚生省から提供するものとする。

### 2 保健所におけるシステムの活用

本事業のため提供されるコンピュータシステムは、結核情報の広域的な収集、解析及び還元の機能にとどまらず、保健所における結核医療対策等の患者管理業務を支援する機能を有しているため、各保健所においてこれらの機能が十分に活用され、結核に関する患者管理の充実が図られるようにすること。

### 3 プライバシーの保護

結核サーベイランスにおけるプライバシー保護のための措置については、昭和61年11月6日健医結発第39号結核難病感染症課長通知によること。

## 第3 感染症のサーベイランスに関する留意事項

### 1 事業実施時期の取扱い

- (1) 感染症に関する患者情報のうち、調査単位を1週間とするもの（小児科・内科定点及び眼科定点）の各年における週の決定方法は、1月1日が日曜日から水曜日の間の曜日である場合にはこの日の属する週を第1週とし、1月1日が木曜日から土曜日の間の曜日である場合には次の日曜日から始まる週を第1週とするもの（三捨四入方式）とすること。このため、昭和62年においては、1月4日から始まる週を第1週として本事業によるサーベイランスを開始すること。

また、調査単位を月間とする患者情報（病院定点及びSTD定点）並びに病原体検査情報については、昭和62年1月1日から本事業によるサーベイランスを開始すること。

(2) 患者情報の提供時期については、実施要綱の第5の3に定めるところに従い、下表のとおりであること。

情報区分	患者定点からの情報提供	オンライン伝送		全国情報のオンライン還元
		保健所 →	地方結核・感染症 情報センター →	中央結核・感染症 情報センター
週単位の患者情報 (小児・内科・ 眼科)	翌週火曜日まで	水曜日	木曜日午前	金曜日午前
月単位の患者情報 (病院、STD)	翌月3日まで	4日	5日	6日午後

なお、病原体検査情報の提供時期については、実施要綱の第5の3の(2)、(4)、(5)及び(7)のイに定めるところであること。

(3) 感染症に関する全国情報のうち、患者情報については上記(2)の表に掲げるオンライン還元のほか書面による年報として、病原体検査情報については書面による月報及び年報として、それぞれ厚生省から提供するものとする。

## 2 患者情報等の調査

- (1) 対象疾病の定義、診断方法等については、別添「感染症サーベイランス対象疾病について」によらねたいこと。
- (2) 実施要綱で示した調査表の様式1、様式2、様式3及び様式4の「その他特記事項」欄には、対象疾病について実施された検査、対象疾病以外の感染症の流行等に関し特に注目すべき事項があった場合には、その旨を記載すること。
- (3) 調査票の様式1及び様式3の「予防接種+」欄には、患者数の合計のうち過去に当該疾病の予防接種を受けた人数を記入すること。ただし、インフルエンザ様疾患については、過去半年(6ヶ月)間におけるインフルエンザ予防接種歴によること。
- (4) 本事業による患者定点からの情報提供は、伝染病予防法又は性病予防法に基づく医師の届出とは別個のものであること。
- (5) 検査定点における検体の採取は、全例について実施するものではなく、あくまでも患者の診療上必要な場合に限るものであること。
- (6) 地方衛生研究所は、本事業における病原体検査の業務を実施するとともに、各地方における病原体検査情報の拠点となるものであること。

## 3 都道府県・指定都市の措置

- (1) 地方結核・感染症情報センター(各都道府県・指定都市)において隣接地域等の患者発生状況を詳細に把握する必要がある場合には、都道府県・指定都市別の全国情報の還元とあわせて、その希望する2都道府県・指定都市分の保健所管内別の患者情報を中央結核・感染症情報セン

ターからオンラインで提供を受けることが可能であること。各都道府県・指定都市においてこの情報提供を希望する都道府県・指定都市名については、別紙の申込書により、あらかじめ感染症対策室まで連絡されたいこと。

- (2) 中央結核・感染症情報センターに伝送された患者情報の修正は、週単位の調査情報については前5週間の伝送分、月単位の調査情報については前月の伝送分まで可能であること。
- (3) 各都道府県・指定都市が選定した保健所管内別の患者定点数の変更が必要な場合には、年毎の調査開始の当初において変更を行うものとし、年の途中で患者定点数の変更は生じないようにされたいこと。

#### 第4 その他の留意事項

##### 1 情報提供期限に関する特例

- (1) 第2の1の(2)及び第3の1の(2)の表に掲げる情報提供の期日が土曜日、日曜日若しくは国民の祝日又は12月29日～1月3日の間の日（以下「休日等」という。）である場合には、情報提供期限は、休日等の翌日まで延期するものとする。
- (2) 結核情報の提供期日と感染症患者情報の提供期日が重なる場合には、感染症患者情報の処理を優先し、結核情報の提供期限を翌日まで延期するものとする。
- (3) 上記(1)、(2)により患者定点、保健所又は地方結核・感染症情報センターのいずれかの段階で情報提供期限が延期された場合には、その日数に応じて事後の機関における情報提供期限も延期するものとする。

##### 2 機器の運用・管理

本事業に用いるコンピュータ（オンラインを含む。）の運用・管理については、この通知に定めるところによるほか、別途配布する「結核・感染症サーベイランスマニュアル」を参照されたいこと。

##### 3 その他

本事業の統計法第8条による総務庁への届出は、厚生省から一括して処理する予定であること。

( 別 紙 )

感染症サーベイランスにおける他都道府県  
指定都市分の患者情報の提供申込書

昭和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

都道  
府県 (市) \_\_\_\_ 部 (局) \_\_\_\_ 課

提供を希望する対象の 都道府県・指定都市名	1. _____ 都道府縣市  2. _____ 都道府縣市
備 考	1. 提供開始時期 昭和 ____ 年 ____ 月分から  2. 申込の区分 新規申込 追加申込 ( _____ 縣市分) 変更申込 ( _____ 縣市 → _____ 縣市)

(別 添)

## 感染症サーベイランスの対象疾病について

本事業における感染症のサーベイランスは、流行状況の早期把握が診断・治療管理に有効な感染症、発生状況の把握が十分でない新しいタイプの感染症等、その流行・発生の的確な把握が今後の予防対策上特に重要な感染症を対象疾病としている。

以下に26の対象疾病について、把握に際しての基本的な考え方を示す。患者定点医療機関における患者発生件数の把握に際しては、本事業の使命が迅速な情報の収集・還元にあるという観点から、診療時における主として臨床的診断の結果をもって行うことを原則とする。

### (1) 麻しん様疾患

麻しん類似の発しん性疾患もしばしばみられるが、本事業の対象とするのは麻しんが目標である。麻しんの疫学的状況は、予防接種の普及により大きく変わりつつあり、その推移を監視する必要がある。診断は臨床状況から通常は容易である。

合併症としての脳炎は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からは(20)の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では、「麻しん様疾患」として報告し、特記事項欄に「麻しん脳炎〇件」と記載する。

### (2) 風 し ん

我が国の風しんは、数年間隔で全国流行を起こしているが、地域的な流行もかなりみられるようになっているので、発生状況を十分に把握する必要がある。

合併症としての脳炎は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からは(20)の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では、「風しん」として報告し、特記事項欄に「風しん脳炎〇件」と記載する。

### (3) 水 痘

水痘は幼児学童を中心とする普遍的な感染症であり、診断は臨床症状から容易である。水痘は学校伝染病としても重要であり、また、免疫不全状態にある者が罹患すると重篤となることから、その予防、院内感染の予防が重視され、サーベイランスの意義が大きい。

带状疱疹しんは、同じウイルスによるものであるが、当面对象疾病とはしない。

### (4) 流行性耳下腺炎

耳下腺腫脹を主症状とするが、ムンプスウイルスの全身感染症であり、各種臓器に多彩な病変をみる。水痘と並んで幼児学童の主要伝染病である。

不顕性感染が多いことが特徴である。生ワクチンによる予防接種が行われるようになったので、今後の疫学状況の変化に注目する必要がある。

診断は、臨床症状から容易である。

合併症としての髄膜炎、脳炎等は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からはそれぞれ(19)の「感染性髄膜炎」、(20)の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では「流行性耳下腺炎」として報告し、特記事項欄に「ムンプス髄膜炎〇件」

「ムンプス脳炎〇件」と記載する。

(5) 百日せき様疾患

百日せき菌のほか、パラ百日せき菌、アデノウイルス等によっても類似の症状を示すが、百日せき様疾患のほとんどは百日せき菌によるものである。母親からの移行免疫が有効に働かないため、乳児早期から罹患することがある。一般に百日せきの痙咳期には治療が困難であるが、特に乳児は重篤になりやすく、しばしば肺炎、脳症などを併発するので、早期診断、予防が重要である。改良百日せきワクチンの導入以来、接種率は向上し、患者数も減少しつつあるが、なおかなりの発生が認められるので、その実態を把握する必要がある。

診断は、特徴的な症状及び血液像等の一般検査により容易であるが、菌分離による菌型決定等の検索を進めることも必要である。

(6) 溶連菌感染症

溶連菌感染症のほとんどはA群溶連菌によるもので、多彩な病像を示すが、本事業の対象は咽頭炎、アンギーナ（発しんを伴わないものを含む。）を主体とする。溶連菌感染か否かを臨床的に判定することは困難な場合が多いので、なるべく菌の培養検査により確実な診断をつけることが望ましい。

(7) 異型肺炎

異型肺炎の病原体としては、肺炎マイコプラズマのほか、ウイルス、クラミジア（オーム病）等も挙げられるが、現在の我が国の一般診療においては、異型肺炎の大部分はマイコプラズマ肺炎と考えられ、本事業の対象もマイコプラズマ肺炎を目標とするものである。

マイコプラズマ肺炎と診断するには病原体の分離培養又は抗体検査が必要であるが、早期の情報収集の目的から異型肺炎という病名を取り上げているものである。

(8) 感染性胃腸炎

ウイルス又は細菌による感染性胃腸炎を一括したものであるが、そのうち乳児嘔吐下痢症は(9)でとりあげることとし、本項目には含まないこととする。ウイルスによるものとしては、従来、流行性嘔吐症、流行性下痢症あるいは伝染性下痢症等と呼ばれていた急性胃腸炎があり、病原ウイルスの研究も急速な進歩をみているところである。細菌性のものとしては、サルモネラ、カンピロバクター、エルシニア、病原大腸菌（組織侵入性、毒素原性、血清型）、腸炎ビブリオ等によるものがある。本症については、特に、病原体分離により実態を明らかにすることが望まれる。

(9) 乳児嘔吐下痢症

乳幼児、特に6カ月から18カ月くらいの月齢に好発する急性の胃腸炎で、従来、仮性小児コレラ、白色便性下痢症、白痢あるいは晩秋嘔吐下痢症等と呼ばれていたものがこれに当たる。病原はロタウイルスによるものが大部分とみられ、特に11月から3月にかけて流行することが多い。

(10) 手足口病

1958年に世界で初めて報告された新しい感染症である。我が国では、1963年に初めての報告があり、1967～68年頃から注目されるようになり、1969～70年の全国的な流行から次第に一般に知られるようになった。最近の我が国では、コクサッキーA群16型又はエンテロウイルス71型によるものが1～2年おきに交互に流行をくりかえし、これにコクサッキーA群10型によるものも少数混じっ

ている。新しい感染症として、今後の流行の推移を十分に監視する必要がある。

診断は特徴的な臨床所見から容易であるが、病原ウイルスの分離、型別等の検査も望まれる。

(11) 伝染性紅斑

最近数年間にわたって全国的に流行がみられ、関心を呼んでいる。このため、本症は軽症の疾病であり合併症もないが、対象疾病として取り上げられたものである。診断は、特徴的な病像から容易である。病原体はまだ分離されていないが、ヒトパルボウイルスが疑われている。

(12) 突発性発しん

2才未満の乳幼児にみられる予後良好の急性発しん性疾患である。病原体は不明であり、流行性に発生することも少ないが、小児の代表的な発しん性疾患ということから対象疾病に取り上げられたものである。

(13) ヘルパンギーナ

コクサッキーウイルスA群による夏期の急性熱性疾患であり、特徴的な口腔内所見をみる。エンテロウイルス感染症は数多くあるが、その代表的な疾病として対象疾病に取り上げられたものである。

(14) インフルエンザ様疾患

インフルエンザはかぜ症候群の代表的疾患で、インフルエンザウイルスの上気道感染によって生じ、急激な発熱、強い全身反応及び咳、咽頭痛等の上気道症状を特徴とする。短期間に、速やかに流行が拡大し、小学生を中心とする小児の罹患率が高く、老人、特に基礎疾患を有する者では、しばしば肺炎などの合併症を起こし重篤となることから重視される。

インフルエンザは、他のウイルスによるかぜ症候群と区別し離れ点があるが、流行状況や発熱を伴う特徴的かつ急激な症状から、これが疑われるものをインフルエンザ様疾患として対象疾病に取り上げられたものである。

インフルエンザウイルスは変異しやすく、特にA型は10～15年毎に大きな変異を起こし、世界的な流行となるので、ウイルス分離による検索が望まれる。

(15) MCLS (川崎病)

本症は、主として4才以下の小児に好発し、発熱、四肢末端の腫脹、不定型発しん、眼球結膜の充血、口唇の紅潮、頸部リンパ節腫脹等を主症状とする疾病である。

本症の原因は不明であるが、我が国における発生が多く、冠状動脈瘤から心血管後遺症（心筋硬塞、弁膜症、心筋炎、心膜炎等）を起こし、また、しばしば流行を起こすことから重視され、対象疾病に加えられたものである。

本症の診断は、厚生省川崎病研究班の診断の手引き（改訂4版、昭和59年9月）を参考とされたい。

なお、心血管後遺症の治療、管理に関する手引き（日本小児科学会誌90巻6号1399-1401頁）も発表されている。

(16) 咽頭結膜熱

アデノウイルスの感染により、発熱、咽頭炎、結膜炎を三主徴とし、夏期に多発する。しばしばプールを介して流行し、プール熱の別名がある。最近のわが国ではアデノウイルス3型、4型、19型が多い。



診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

#### (17) 流行性角結膜炎

アデノウイルス感染による急性結膜炎で、さらに角膜炎を起こす。最近の我が国では、アデノウイルス4型、8型が多く、その他3型、19型、37型、11型等も分離されている。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

#### (18) 急性出血性結膜炎

エンテロウイルス70型の感染による急性結膜炎で、結膜下出血が高頻度に起こる。アポロ11病の別名がある。数週後、稀に麻痺を起こすことがある。

本症は新しい感染症であり、1969年ガーナに初発し、我が国では1971年の流行以来、発生がみられる。

東南アジアでは、同様の結膜炎をきたす別の病原としてコクサッキーA群24型変異株の存在が知られていたが、1985年我が国にも侵入し沖縄で大流行を起こし、1986年にはその他の地域でも分離報告がみられるようになったので、今後の警戒が必要である。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

#### (19) 感染性髄膜炎（細菌性、無菌性）

臨床所見及び髄液検査により、細菌性髄膜炎と無菌性髄膜炎に区分して報告する。病院における検査で病原体が判明したものは、その結果を添える。検査を院内で実施できない場合は、衛生研究所に検体を送付する等により、積極的に病原体を明らかにすることが望まれる。

原発性のものを対象とし、術後感染あるいは免疫不全状態に併発したものは除外する。

#### (20) 脳・脊髄炎

脳炎は、日本脳炎や単純ヘルペスウイルス等の直接侵襲によって起こる一時的脳炎と、麻しん等の感染症又は予防接種後に生ずる感染後若しくは接種後脳炎に大別される。

脳症は、諸種の刺激に対する脳の急激な反応といえることができる。感冒等の感染を先行疾患として認めることもあるが、明らかな原因を見出し得ないものも多く、原因不明の急性脳症として一括される。

小児急性脳症の特殊な形としてライ症候群があり、これは肝臓等の諸臓器に著名な脂肪変性を伴う。ライ症候群の診断は、厚生省心身障害研究小児急性脳症研究班の診断の手引き（日本小児科学会誌82巻11号）を参考とされたい。

脳炎と脳症は、臨床的に区別し難いことが多いが、髄液の炎症所見の有無を考慮して判断する。

脊髄炎としては、脊髄症状のみ症例のほか、脊髄症状が主体である脳脊髄膜炎も対象とする。これらの疾病については、十分な病原ウイルス検査を行うことが望まれる。

#### (21) ウイルス肝炎

肝炎ウイルスが原因と考えられるA型肝炎、B型肝炎及び非A非B型肝炎が対象である。

診断は、既往歴、臨床症状及び抗原・抗体検査により、通常容易である。

なお、B型肝炎、非A非B型肝炎については、感染後短期間のうちに急性症状を呈する症例のほかに、キャリアが経過中に急性肝炎様症状を呈する症例があるが、これらについても対象に含める。

(22) 淋病様疾患（淋菌感染症）

淋病様症状を呈する疾患には非淋菌感染症もあるが、本事業の対象とするのは淋菌感染症が目標である。淋菌感染症としては、女兒の外陰部膻炎、新生児結膜炎等の非性行為感染症もあるが、本事業では性行為感染症としての淋菌感染症を対象としている。

通常、自覚症状が強く、診断は容易であるが、淋菌の検出により確実な診断を行うことが望ましい。

(23) 陰部クラミジア感染症

クラミジア・トラコマチスによる陰部感染症を対象とする。

非淋菌性尿道炎の原因の多くがクラミジア・トラコマチスによるものといわれているが、淋菌と同時感染があることにも注意を要する。

一般に自覚症状は軽微なため、症状だけでは診断が困難な場合が多いので、クラミジアの分離あるいは陰部擦過物の塗抹染色等による検索を行うことが望ましい。

(24) 陰部ヘルペス

単純ヘルペスウイルス1・2型により引き起こされる陰部感染症である。

単純ヘルペスウイルスによる感染症には、陰部以外の感染症もあるが、本事業では近年注目されている性行為感染症の実態把握を目的としているため、陰部感染症のみを対象とする。

一般的には問診や症状等から診察は容易であるが、硬性下かん、軟性下かん、ベーチェット病との鑑別を要する。ヘルペスウイルスの分離に努めることが望まれる。

再発傾向が強い疾病であるが、再発の場合は再度報告する。

(25) 尖圭コンジローム

ヒト乳頭腫ウイルスによって引き起こされる。診断は、問診、臨床症状から十分可能である。

ウイルスの分離方法はまだ確立されていない。

(26) トリコモナス症

腔トリコモナスにより引き起こされる陰部感染症を対象とする。一般的に自覚症状は軽微なことが多いため、直接鏡検等による診断が有用である。

## 第9章 感染症サーベイランス事業病原体検査指針



# 病原体検査指針

## 1. 病原体検査の対象疾病

感染症サーベイランス事業において病原体検査の対象となる疾病は、(5)百日せき様疾患、(6)溶連菌感染症、(7)異型肺炎、(8)感染性胃腸炎、(9)乳児嘔吐下痢症、(10)手足口病、(13)ヘルパンギーナ、(14)インフルエンザ様疾患、(16)咽頭結膜熱、(17)流行性角結膜炎、(18)急性出血性結膜炎、(19)感染性髄膜炎 ((a)細菌性、(b)無菌性)、(20)脳・脊髄炎 ((a)脳炎、(b)脳症、(c)ライ症候群、(d)脊髄炎)、(22)淋病様疾患 (淋菌感染症)、(23)陰部クラミジア感染症、(24)陰部ヘルペスおよび(26)トリコモナス症であり、検査定点医療機関では、これらの疾病の患者から必要に応じて細菌学のおよびウイルス学的検査のために検体を採取すること。

なお、(1)麻疹様疾患、(2)風しん、(3)水痘、(4)流行性耳下腺炎、(11)伝染性紅斑、(12)突発性発しん、(15)MCL S (川崎病)、(21)ウイルス肝炎 ((a)A型肝炎、(b)B型肝炎、(c)その他のウイルス肝炎) および(25)尖圭コンジロームについては、主として、臨床診断、必要に応じて抗原抗体検査等によること。

## 2. 検査材料及び病原体

本事業における病原体検査のために採取すべき検査材料および対象となる病原体は、次表に示す。

対象疾病名	病原体 検 出	検 査 材 料	対象となる病原体
(1) 麻疹様疾患		咽頭ぬぐい液	麻疹ウイルス
(2) 風しん		咽頭ぬぐい液	風疹ウイルス
(3) 水痘		咽頭ぬぐい液、水疱内容	水痘-帯状疱疹ウイルス
(4) 流行性耳下腺炎		唾液、咽頭ぬぐい液	ムンプスウイルス
(5) 百日せき様疾患	○	鼻咽頭ぬぐい液、喀痰	百日咳菌、パラ百日咳菌
(6) 溶連菌感染症	○	咽頭ぬぐい液	レンサ球菌（A、C、G群）
(7) 異型肺炎	○	喀痰、うがい液	マイコプラズマ・ニューモニエ
(8) 感染性胃腸炎	○	糞便	アデノ、エンテロ、小型球形、 ロタ等のウイルス、 サルモネラ、カンピロバクター エルシニア、大腸菌、コレラ菌 非O1、腸炎ビブリオ等
(9) 乳児嘔吐下痢症	○	糞便	ロタウイルス等
(10) 手足口病	○	咽頭ぬぐい液、糞便、水 疱内容	コクサッキーウイルスA16、コ クサッキーウイルスA10、エン テロウイルス71
(11) 伝染性紅斑		血液	ヒトパルボウイルスB19
(12) 突発性発しん		血液	ヒトヘルペスウイルス6型
(13) ヘルパンギーナ	○	咽頭ぬぐい液、糞便	コクサッキーウイルスA、B
(14) インフルエンザ様疾 患	○	咽頭ぬぐい液、うがい液	インフルエンザウイルス
(15) MCLS（川崎病）			
(16) 咽頭結膜熱	○	咽頭ぬぐい液、糞便、結 膜擦過物	アデノウイルス（3、4型な ど）
(17) 流行性角結膜炎	○	結膜擦過物	アデノウイルス（4、8、19、 37型など）
(18) 急性出血性結膜炎	○	結膜擦過物	エンテロウイルス70、コクサッ キーウイルスA24

対象疾病名	病原体 検 出	検 査 材 料	対象となる病原体
(19) 感染性髄膜炎			
(a) 細菌性髄膜炎	○	髄液、脳脊髄組織（剖検時）	髄膜炎菌、インフルエンザ（桿）菌、肺炎球菌、B群レンサ球菌等の細菌、真菌等
(b) 無菌性髄膜炎	○	髄液、血液、糞便、咽頭ぬぐい液、脳脊髄組織（剖検時）	エンテロ、ムンプス等のウイルス等
(20) 脳・脊髄炎	○	髄液、血液、糞便、咽頭ぬぐい液、脳脊髄組織（剖検時）	日本脳炎、単純ヘルペス、麻疹、ポリオ等のウイルス等
(21) ウイルス肝炎			
(a) A型肝炎		糞便	A型肝炎ウイルス
(b) B型肝炎		血液	B型肝炎ウイルス
(c) その他のウイルス肝炎		血液	C型肝炎ウイルス、その他
(22) 淋病様疾患（淋菌感染症）	○	尿道または子宮頸管擦過物・分泌物、肛門直腸ぬぐい液	淋菌
(23) 陰部クラミジア感染症	○	男子初尿・尿道擦過物または子宮頸管擦過物	クラミジア・トラコマチス
(24) 陰部ヘルペス	○	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス（1、2型）
(25) 尖圭コンジローム			ヒト乳頭腫ウイルス
(26) トリコモナス症	○	尿道または子宮頸管擦過物・分泌物	膣トリコモナス

○ 本事業において病原体検査の対象となる疾患

### 3. 検体の採取・保存・輸送法

検査定点医療機関において患者から検体を採取し、検査機関に搬送する方法は、細菌とウイルスとでは異なるので注意が必要である。

なお、検査材料の取扱いの詳細については、下記を参照、あるいは検査機関（地方衛生研究所）に相談すること。

- (1) 厚生省監修「微生物検査必携第3版」(1987年、日本公衆衛生協会)  
細菌・真菌検査及びウイルス・クラミジア・リケッチャ検査の各分冊
- (2) 厚生省微生物検査におけるレファレンスシステムに関する研究班作成  
「検査マニュアル」(国立予防衛生研究所)

#### 4. 細菌感染症の場合の検体の採取・輸送法

##### (1) 糞便

- ア 細菌学的検査用には、抗生物質投与前の糞便を採取する。
- イ 排泄直後の糞便をキャリア・ブレイヤー培地または1%食塩加グリセリン保存液に採取する。
- ウ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。

##### (2) 鼻咽頭ぬぐい液・咽頭ぬぐい液

- ア 滅菌綿棒で鼻腔あるいは咽頭をよくぬぐい、輸送培地中(アミー培地等)にその綿棒を深部まで突き刺す。容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締める。
- イ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。

##### (3) 髄液、血液

- ア 細菌学的検査用には、抗生物質投与前の検体を採取する。
- イ 髄液は0.5mlを無菌的に採取し、ただちに輸送培地(トランスアイソレーション培地等)に接種する。保存・輸送とも常温で行う。
- ウ 血液は2~5mlをカルチャーボトルに直接採取し、常温で検査機関に輸送する。

##### (4) 陰部分泌物および擦過物

- ア 分泌物中の白血球や淋菌などを鏡検するためには、外尿道口にスライドガラスを当てて分泌液をつけ、グラム染色用の標本とする。
- イ 淋菌の分離培養には、滅菌綿棒で尿道、頸管、直腸等をよくぬぐい、輸送培地中(アミー培地など)にその綿棒を深部まで突き刺す。容器の口のところで棒を折り、ただちに固く栓を締める。
- ウ 検体採取後は常温に保存し、24時間以内に分離培養することが望ましい。冷凍で保存・輸送をしてはならない。

#### 5. ウイルス感染症の場合の検体採取法

##### (1) 糞便

- ア できるだけ早期(急性期)に排泄直後の糞便を採取する。
- イ ウイルス培養検査用には約2g(2ml)を採取する。
- ウ 電子顕微鏡法による検査のためには5~10g以上、小型球形ウイルス感染が疑われる場合はできるだけ多く(約50g)採取する。

(2) 咽頭うがい液

生理食塩水等を用い咽頭の奥でよくうがいさせる。吐き出させたうがい液に等量の保存液（0.5%ウシ血清アルブミンまたは0.5%ゼラチン加細胞培養液あるいは普通ブイヨン等に抗生物質を添加する）を加える。

(3) 鼻咽頭ぬぐい液

滅菌綿棒で鼻腔あるいは咽頭をよくぬぐい、滅菌容器に分注した保存液（0.5%ウシ血清アルブミンまたは0.5%ゼラチン加細胞培養液等に抗生物質を添加する）2 mlにその綿棒を浸す。綿棒の柄の部分をはさみ等で切り落として密栓するか、あるいはよく絞った後、綿棒を取り除いて密栓する。

(4) 結膜擦過物

滅菌綿棒で下瞼結膜を強くこする。綿棒を保存液中でよく振とうして擦過物を出来る限り浮遊させた後、綿棒を管壁に押しつけてから取り出して密栓する。

(5) 水疱内溶液

水疱または膿疱の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器などで局所を突き穿し内容を吸引するか、または局所を滅菌綿棒でこすり、前記ぬぐい液と同様に処理する。

(6) 陰部分泌物及び擦過物

ア クラミジアの検出には、滅菌綿棒を尿道または子宮頸管に挿入し、ゆっくり回転させて擦過する。蛍光抗体法による抗原検出のためには、スライドガラスの直径1 cm以内の狭い範囲に綿棒を回転させながら検体をこすりつけ、風乾後、冷アセトンで10～15分間固定する。直ちに染色しない場合は、固定後、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存する。分離培養またはELISA法による抗原検出のためには、擦過した綿棒を1.5 mlの保存液（SPG又は2SP）に浸し、前記鼻咽頭ぬぐい液と同様に処理して容器を密栓する。

イ ヘルペスウイルスの検出には、滅菌綿棒で患部を擦過するが、採取直前に患部をアルコールなどで消毒してはならない。前記のクラミジアの場合と同様、蛍光抗体法または分離培養法によって検査する。ただし、分離培養のための検体は、トランスポートメジウム（20%コウシ非働化血清加YLE等）を使用する。

(7) 髄液

無菌的に1～5 ml髄液を採取して、滅菌容器にいれ密栓する。

## 6. ウイルス検査検体の保存及び輸送法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査機関に搬送する。
- (2) 検体採取当日あるいは翌日に検査可能な場合は氷冷して保存・輸送する。
- (3) やむを得ず長時間保存する場合は、密封および凍結可能な容器に入れ、ドライアイスアセトン、ドライアイスアルコール又は液体窒素で急速に凍結した後、ドライアイスまたは冷凍庫（ $-25^{\circ}\text{C}$ 以下、できれば $-70^{\circ}\text{C}$ 以下が望ましい）で凍結保存する。
- (4) 凍結して輸送する場合は、断熱性の搬送用コンテナに入れ、ドライアイスまたは寒剤（例えば氷75%+食塩25%）を使用し、輸送中に融解しないようにすること。



- (5) 保存・輸送にドライアイスを使用する場合は、CO<sub>2</sub> ガスが容器内部に侵入してpHが低下するのを防ぐため、検体容器はビニールテープでシールして完全に密封するよう十分注意する。

## 7. 検査情報報告書の記入要領

病原微生物検出情報事務局作成「病原微生物検出報告書記入の手引き」（国立予防衛生研究所）を参照する。

## 第10章 < 資料編 >

1. 平成9年 都道府県別・男女別人口（日本人人口）
2. 平成9年 年齢5歳階級・男女別人口（日本人人口）
3. 年次別人口
4. 伝染病患者数・死者数（法定・指定伝染病）
5. 同 （届出伝染病）
6. インフルエンザ様疾患総患者数（昭和61年～平成10年）
7. インフルエンザ様疾患週別発生状況（年次別週別）
8. インフルエンザ様疾患発生報告（都道府県・指定都市別・最終報9.10.19～10.5.30）
9. 平成9年 性病患者数・り患率（人口10万対）、病類・年次別
10. 平成9年 性病患者数、病類別・都道府県別
11. 平成9年 梅毒発生状況、月別

1. 平成9年 都道府県別・男女別人口（日本人人口）

(単位：千人)

都道府県	総数	男	女	都道府県	総数	男	女
全 国	124,963	61,210	63,753	徳 島 県	830	394	435
北 海 道	5,691	2,732	2,959	香 川 県	1,025	493	532
青 森 県	1,478	702	776	愛 媛 県	1,500	709	791
岩 手 県	1,415	680	735	高 知 県	812	381	430
宮 城 県	2,339	1,148	1,191	福 岡 県	4,944	2,359	2,585
秋 田 県	1,204	572	631	佐 賀 県	883	418	465
山 形 県	1,252	605	646	長 崎 県	1,532	720	812
福 島 県	2,130	1,041	1,089	熊 本 県	1,861	880	980
茨 城 県	2,951	1,473	1,478	大 分 県	1,225	579	647
栃 木 県	1,980	984	995	宮 崎 県	1,175	555	619
群 馬 県	1,990	982	1,008	鹿 児 島 県	1,790	839	951
埼 玉 県	6,794	3,434	3,360	沖 縄 県	1,285	630	655
千 葉 県	5,800	2,923	2,877	(13大都市)			
東 京 都	11,619	5,802	5,817	東 京 都 区 部	7,980	3,960	4,020
神 奈 川 県	8,235	4,191	4,044	札 幌 市	1,791	858	933
新 潟 県	2,485	1,208	1,276	仙 台 市	990	489	501
富 山 県	1,119	539	580	千 葉 市	864	437	427
石 川 県	1,178	569	609	横 浜 市	3,340	1,696	1,643
福 井 県	820	399	422	川 崎 市	1,217	636	581
山 梨 県	879	433	446	名 古 屋 市	2,154	1,075	1,080
長 野 県	2,182	1,066	1,116	京 都 市	1,462	705	757
岐 阜 県	2,087	1,013	1,074	大 阪 市	2,596	1,275	1,321
静 岡 県	3,711	1,827	1,885	神 戸 市	1,425	683	742
愛 知 県	6,832	3,419	3,413	広 島 市	1,119	546	573
三 重 県	1,833	890	944	北 九 州 市	1,016	481	535
滋 賀 県	1,293	637	656	福 岡 市	1,308	635	673
京 都 府	2,587	1,254	1,333				
大 阪 府	8,633	4,236	4,397				
兵 庫 県	5,355	2,585	2,769				
奈 良 県	1,436	690	746				
和 歌 山 県	1,074	510	564				
鳥 取 県	612	293	319				
島 根 県	765	366	399				
岡 山 県	1,944	934	1,010				
広 島 県	2,863	1,388	1,475				
山 口 県	1,536	726	809				

注：・100未満は四捨五入してあるので、  
個々の数字は必ずしも総数に一致しない。

・13大都市については総人口

資料：「平成9年10月1日現在推計人口」

(総務庁統計局)

## 2. 平成9年 年齢5歳階級・男女別人口（日本人人口）

（単位：千人）

年 齢 階 級	総 数	男	女
総 数	124,963	61,210	63,753
0 ～ 4 歳	5,903	3,024	2,879
5 ～ 9	6,187	3,170	3,017
10 ～ 14	7,125	3,648	3,477
15 ～ 19	7,941	4,072	3,869
20 ～ 24	9,459	4,839	4,620
25 ～ 29	9,312	4,731	4,581
30 ～ 34	8,093	4,099	3,994
35 ～ 39	7,683	3,880	3,803
40 ～ 44	8,121	4,085	4,036
45 ～ 49	10,711	5,367	5,344
50 ～ 54	8,788	4,366	4,422
55 ～ 59	8,283	4,071	4,212
60 ～ 64	7,667	3,708	3,960
65 ～ 69	6,689	3,154	3,536
70 ～ 74	5,242	2,279	2,962
75 ～ 79	3,507	1,315	2,192
80 ～ 84	2,418	860	1,558
85 ～ 89	1,308	408	900
90 歳 以上	525	134	391

注：100未満は四捨五入してあるので個々の数字は必ずしも総数に一致しない

資料：「平成9年10月1日現在推計人口」（総務庁統計局）

### 3. 年次別人口

昭和	22年	*	78,101,473
	25	*	83,199,637
	26		84,573,000
	27		85,852,000
	28		87,033,000
	29		88,293,000
	30	*	89,275,529
	31		90,259,000
	32		91,088,000
	33		92,010,000
	34		92,971,000
	35	*	93,418,501
	36		94,285,000
	37		95,178,000
	38		96,156,000
	39		97,186,000
	40	*	98,274,961
	41		99,056,000
	42		99,637,000
	43		100,794,000
	44		102,022,000
	45	*	103,119,447
	46		104,345,000
	47		105,742,000
	48		108,079,000
	49		109,410,000
	50	*	111,251,507
	51		112,420,000
	52		113,499,000
	53		114,511,000
	54		115,465,000
	55	*	116,320,358
	56		117,204,000
	57		118,008,000
	58		118,786,000
	59		119,523,000
	60	*	120,265,700
	61		120,946,000
	62		121,535,000
	63		122,026,000
平成	元年		122,460,000
	2	*	122,721,397
	3		123,102,000
	4		123,476,000
	5		123,788,000
	6		124,069,000
	7	*	124,298,947
	8		124,709,000
	9		124,963,000

注：\*印は国勢調査人口。昭和41年までは総人口。  
昭和42年以降は日本人人口。昭和48年以降は沖縄県を含む

4. 伝染病患者数・死者数（法定・指定伝染病）

年次 西暦 元号	コレラ		赤痢		腸チフス		パラチフス		痘ぞう		発しんチフス		しよん紅熱		ジフテリア		流行性 脳脊髄炎		日本脳炎		急性 灰白髄炎		マツガ熱		腸管出血性 大腸菌感染症		合計			
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
1946	1245	560	88214	13409	44658	5446	9154	466	17954	3029	32366	3351	2208	100	49864	3825	1436	455	201	99	-	-	-	-	-	-	-	-	247300	30740
1950	25	-	49780	11968	4883	630	1711	80	5	2	928	68	5149	33	12621	1182	1193	367	5196	2430	3212	775	-	-	-	-	-	84678	17535	
1955	30	-	80654	6042	1939	105	590	13	1	-	-	-	13486	62	15557	913	630	161	3699	1373	1314	314	-	-	-	-	-	117870	8983	
1960	35	-	93971	2048	1572	39	319	6	-	-	-	-	8786	22	14921	497	526	112	1607	650	5606	317	-	-	-	-	-	127308	3691	
1965	40	-	48621	270	789	9	71	1	-	-	-	-	10735	14	2159	39	214	50	1179	658	76	28	-	-	-	-	-	63844	1069	
1970	45	-	9996	51	211	3	50	-	-	-	-	-	7774	3	596	6	72	18	145	167	8	11	-	-	-	-	-	18852	259	
1975	50	-	1498	6	524	1	81	1	-	-	-	-	7518	2	139	5	33	10	21	25	4	3	-	-	-	-	-	9818	53	
1976	51	-	727	6	372	3	74	2	-	-	-	-	5314	1	145	2	33	11	7	19	-	-	-	-	-	-	-	6672	44	
1977	52	29	737	11	346	4	77	-	-	-	-	-	3933	-	122	2	42	13	4	9	-	-	-	-	-	-	-	5290	40	
1978	53	34	1037	4	385	1	123	1	-	-	-	-	3733	-	69	-	28	6	75	49	-	-	-	-	-	-	-	5484	62	
1979	54	11	1313	5	391	2	135	-	-	-	-	-	4437	-	104	1	25	2	61	42	-	-	-	-	-	-	-	6477	52	
1980	55	22	951	-	294	1	123	2	-	-	-	-	2804	-	66	1	24	3	28	20	2	-	-	-	-	-	-	4314	27	
1981	56	19	1021	1	292	3	185	-	-	-	-	-	1586	1	47	-	25	2	21	10	2	-	-	-	-	-	-	3198	17	
1982	57	15	1260	4	247	2	201	-	-	-	-	-	908	1	30	-	18	2	25	8	1	-	-	-	-	-	-	2705	17	
1983	58	35	1658	3	288	-	167	-	-	-	-	-	749	-	20	-	15	2	26	9	-	-	-	-	-	-	-	2958	14	
1984	59	55	997	3	196	1	142	-	-	-	-	-	640	-	15	-	25	4	32	6	-	-	-	-	-	-	-	2102	14	
1985	60	34	1128	6	211	-	141	-	-	-	-	-	368	-	10	-	27	1	40	8	1	-	-	-	-	-	-	1960	15	
1986	61	26	1303	4	184	-	37	-	-	-	-	-	319	-	9	-	22	1	28	6	-	-	-	-	-	-	-	1928	11	
1987	62	34	1275	3	145	-	27	-	-	-	-	-	222	-	7	1	21	1	44	7	2	-	-	-	-	-	-	1778	12	
1988	63	33	1046	3	111	-	32	-	-	-	-	-	185	-	9	-	9	1	31	5	-	-	-	-	-	-	-	1456	9	
1989	平成元	95	924	4	105	-	65	-	-	-	-	-	96	-	4	-	10	-	32	7	-	-	-	-	-	-	-	1331	11	
1990	2	73	920	5	120	2	26	-	-	-	-	-	29	-	5	-	12	2	55	10	-	-	-	-	-	-	-	1240	19	
1991	3	90	1120	3	106	1	25	-	-	-	-	-	22	-	2	-	10	-	14	3	-	-	-	-	-	-	-	1389	7	
1992	4	48	1124	3	71	-	29	-	-	-	-	-	31	-	4	-	11	1	4	1	-	-	-	-	-	-	-	1322	5	
1993	5	92	1120	3	129	-	46	-	-	-	-	-	23	-	5	1	7	-	8	-	3	-	-	-	-	-	-	1433	4	
1994	6	90	1042	1	71	1	49	-	-	-	-	-	6	-	1	-	6	-	6	1	1	-	-	-	-	-	-	1272	3	
1995	7	306	1062	4	64	-	75	-	-	-	-	-	5	-	1	-	3	-	4	2	1	-	-	-	-	-	-	1521	7	
1996	8	40	1218	4	81	-	32	-	-	-	-	-	4	-	1	-	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	2673	14	
1997	9	89	1301	3	79	-	37	-	-	-	-	-	3	-	1	-	5	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-	3462	6	

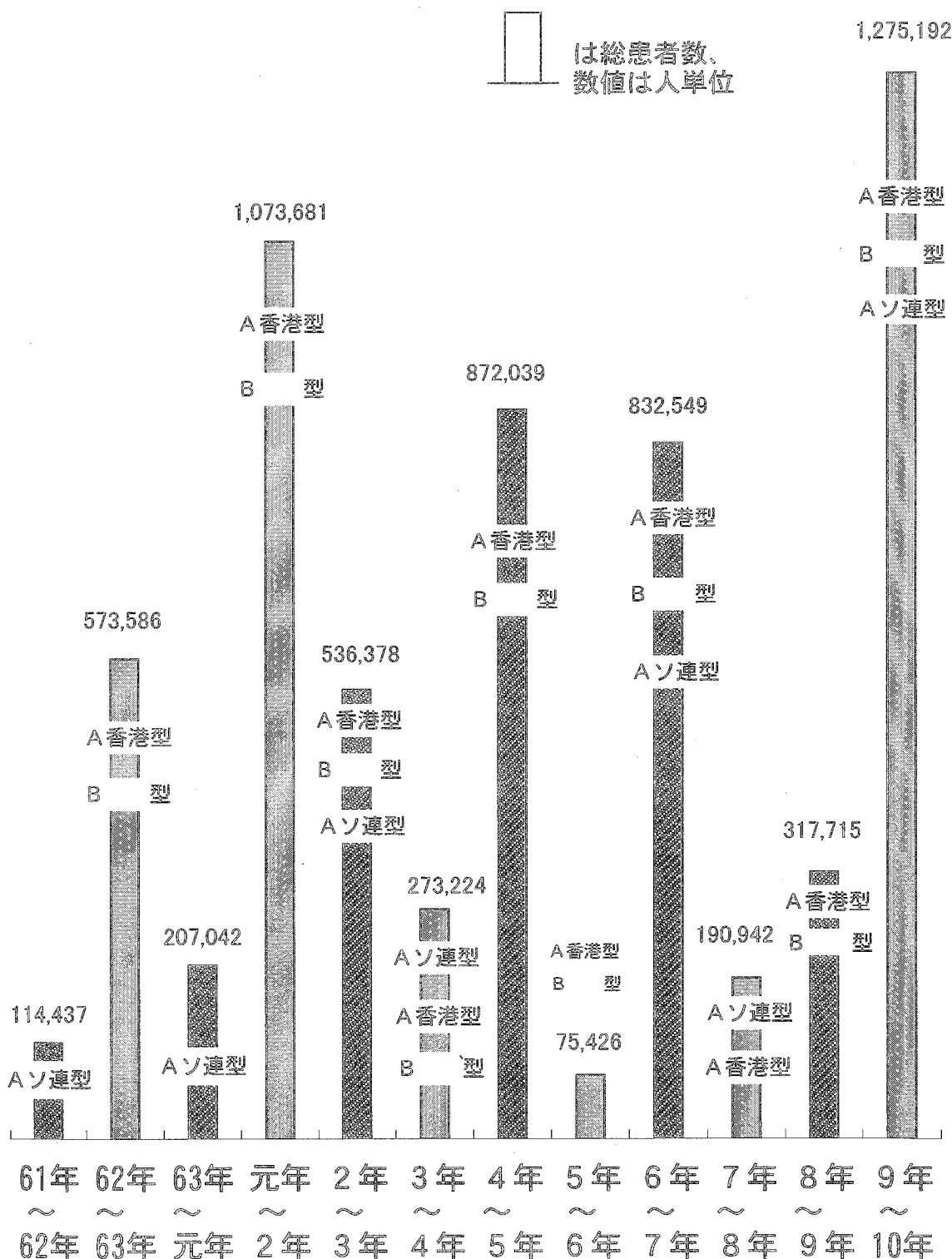
(注) ・ベストについては、患者・死者・死者をも含し。  
 ・昭和47年から神風風分含む。  
 ・パラチフスについては、「パラチフス」のみを対象とした。  
 ・コレラについては、昭和63年10月1日より「コレラ」のみを対象とした。  
 (参考) ・昭和21年は、患者数・死者数とも厚生省「衛生統計」により、昭和22年以降は、厚生省「伝染病統計」、  
 死者数は、厚生省「人口動態統計」による。  
 ・患者数は、厚生省「人口動態統計」による。  
 ・患者数は、患者数のみで、死者数は、患者・保菌も含む。  
 ・ラッサ熱は、昭和55年からの統計である。

5. 伝染病患者数・死者数（届出伝染病）

西暦 元号	インフルエンザ		狂犬病		炭七		伝染性下痢症		百日せき		ましん		破傷風		マラリア		つつが虫病		フィリシア症		黄熱		回帰熱		合計		
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	
1946 昭和21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1950	25	39324	1250	57	63	2	-	91	122796	8426	3745	56236	1915	1558	1016	73	1116	5	106	59	-	-	-	-	221659	15179	
1955	30	18639	539	-	-	6	1	81	14134	401	60271	2258	960	887	66	20	43	-	61	54	-	-	-	-	94261	4160	
1960	35	142892	4012	-	-	3	-	226	3890	65	48395	1346	820	605	16	10	63	-	59	44	-	-	-	-	196364	6084	
1965	40	409391	5024	-	-	22	-	3	2362	22	37789	598	542	384	6	3	8	-	118	33	-	-	-	-	450241	6064	
1970	45	173371	3707	1	-	2	1	20	655	5	31248	556	243	160	17	4	6	-	12	14	-	-	-	-	205575	4447	
1975	50	36250	1391	-	-	-	-	1	1084	5	15217	232	103	85	30	1	12	-	24	8	-	-	-	-	52721	1723	
1976	51	321601	2654	-	-	-	-	5	2508	20	31647	268	90	82	24	2	31	-	8	8	-	-	-	-	355914	3034	
1977	52	198427	682	-	-	-	-	7	5420	20	18061	138	72	79	37	3	39	1	5	8	-	-	-	-	222068	931	
1978	53	119812	707	-	-	-	-	4	9626	32	34305	181	74	63	23	4	61	-	1	11	-	-	-	-	163906	998	
1979	54	12524	136	-	-	-	-	-	13105	41	18866	80	59	51	29	1	94	1	3	3	-	-	-	-	44680	313	
1980	55	66744	718	-	-	-	-	24	5033	18	13219	50	50	45	55	6	212	1	2	3	-	-	-	-	85339	841	
1981	56	19910	193	-	-	-	-	-	3868	12	21471	52	41	50	41	3	388	2	4	4	-	-	-	-	45223	316	
1982	57	72188	802	-	-	1	-	3	2832	1	6716	24	36	26	49	4	508	-	1	5	-	-	-	-	82334	862	
1983	58	26143	751	-	-	-	-	58	2459	12	7281	47	56	44	54	2	672	1	1	1	-	-	-	-	36724	858	
1984	59	17882	191	-	-	1	-	16	1114	5	12468	90	42	31	69	1	957	3	1	2	-	-	-	-	32350	323	
1985	60	63572	523	-	-	-	-	-	938	7	2810	36	43	28	56	2	885	3	1	3	-	-	-	-	68305	602	
1986	61	14296	280	-	-	-	-	-	1037	5	6323	68	62	22	54	1	763	5	-	1	-	-	-	-	22535	382	
1987	62	5759	121	-	-	-	-	3	909	9	5872	96	50	19	45	1	804	-	1	1	-	-	-	-	13443	247	
1988	63	17859	192	-	-	-	-	-	499	5	3109	78	53	17	55	1	608	3	1	1	-	-	-	-	22184	297	
1989 平成元	64	11508	121	-	-	-	-	-	229	1	1753	34	42	11	57	2	754	-	2	-	-	-	-	-	-	14345	169
1990	2	25021	448	-	-	-	-	-	563	4	3259	53	47	26	55	1	941	3	-	2	-	-	-	-	29906	537	
1991	3	5868	100	-	-	-	-	-	536	2	5452	39	34	20	58	1	937	1	1	-	-	-	-	-	12886	163	
1992	4	6053	177	-	-	2	-	-	391	1	2250	14	47	17	51	-	704	4	-	-	-	-	-	-	9498	213	
1993	5	16655	519	-	-	-	-	2	131	2	2002	14	33	14	58	-	712	4	1	1	-	-	-	-	19594	564	
1994	6	2404	65	-	-	2	1	1	145	3	1766	11	44	11	74	3	652	4	-	1	-	-	-	-	5088	99	
1995	7	22393	1244	-	-	-	-	-	226	5	931	7	45	13	66	-	529	3	1	1	-	-	-	-	24191	1273	
1996	8	8774	166	-	-	-	-	10	183	5	1640	15	44	16	51	-	423	1	1	3	-	-	-	-	11126	206	
1997	9	8816	815	-	-	-	-	140	42	2	899	18	47	16	69	1	457	4	-	1	-	-	-	-	10500	857	

(注) ・昭和46年から沖縄県分含む。  
 (資料) ・昭和21年は、患者数、死者数とも厚生省「衛生統計」により、昭和22年以降の患者数は、厚生省「伝染病統計」、死者数は、厚生省「人口動態統計」による。  
 ・患者数は、真症のみで、死者数は、疑似・保護も含む。  
 ・「-」については、計数不明である。

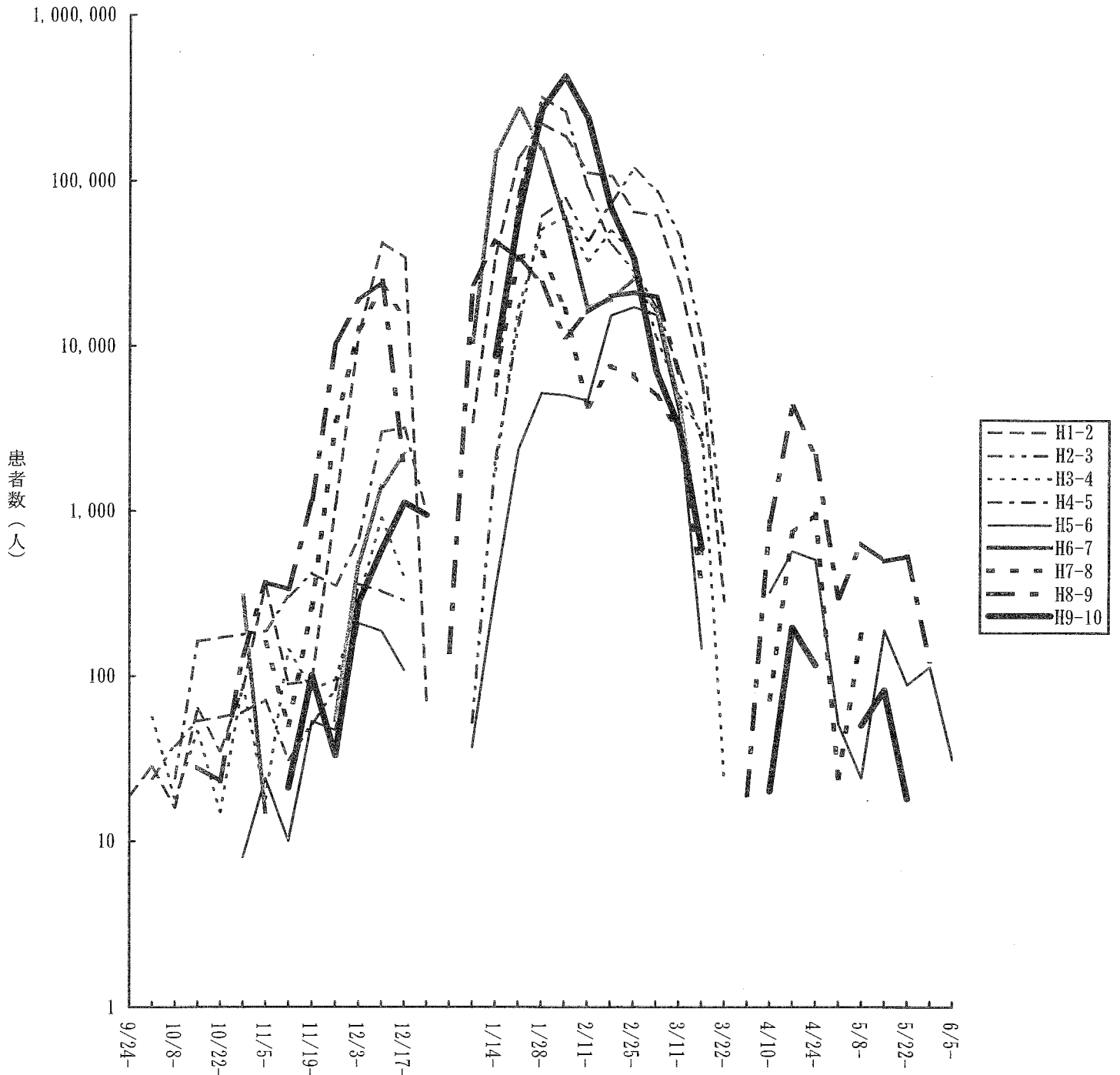
6. インフルエンザ様疾患総患者数（昭和61年～平成10年）



（備考） 疾病発生数は、保育所、幼稚園、小学校、中学校等が対象である。



7. インフルエンザ様疾患週別発生状況（年次別週別）



(備考) 疾病発生数は、保育所、幼稚園、小学校、中学校等が対象である。

8. インフルエンザ様疾患発生報告(最終報)

今週10. 5. 24-10. 5. 30  
累計9. 10. 19-10. 5. 30

	施設数		休校数		学年閉鎖 学校数		学級閉鎖 学校数		在籍者数		患者数		欠席者数		初発 年月日	ウイルス分離状況			
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計		Aソ連	A香港	B型	
北海道	0	2041		362		718		961		268061		151313		59161	9. 11. 5			9. 12. 22	
青森	0	253		150		72		31		42134		20287		7375	10. 1. 20			10. 1. 27	
岩手	0	176		76		78		22		22317		11867		5822	10. 1. 28			10. 2. 10	
宮城	0	70		6		5		59		7358		3844		1999	10. 1. 27			10. 2. 2	
秋田	0	105		42		43		20		13430		7502		3735	10. 1. 20			10. 1. 28	
山形	0	236		83		94		59		24775		12229		4959	10. 1. 20			10. 1. 30	
福島	0	4		1		1		2		381		153		144	10. 1. 23			10. 2. 2	
茨城	0	362		26		112		224		31013		18572		9853	10. 1. 16			10. 1. 29	
栃木	0	83		4		32		52		6305		3945		2183	10. 1. 16			10. 2. 3	
群馬	0	412		4		71		337		25791		12926		8498	9. 12. 5			10. 1. 23	
埼玉	0	2219		33		247		1939		151517		55527		45595	9. 11. 28			9. 12. 8	
千葉	0	274		27		83		164		32820		16167		9835	10. 1. 13			10. 1. 29	
東京	0	1283		45		111		1227		216281		143450		67982	9. 12. 20			9. 12. 26	
神奈川	0	1120		18		121		981		132334		79081		38782	9. 12. 3			9. 12. 19	
新潟	0	689		154		221		314		86877		41580		18318	10. 1. 16			10. 1. 16	
富山	0	81		1		36		44		6792		3870		2074	10. 1. 23			10. 2. 2	
石川	0	190		13		89		88		16040		9110		4557	9. 12. 9			10. 1. 26	
福井	0	95		28		50		17		8285		4529		1994	10. 1. 19			10. 1. 21	
山梨	0	178		24		80		74		18419		9837		5267	10. 1. 20			10. 2. 3	
長野	0	14		9		3		2		2630		1044		688	10. 1. 19			10. 1. 26	
岐阜	0	702		45		270		387		78168		46424		22087	9. 12. 22			10. 1. 22	
静岡	0	94		10		5		79		7909		4909		3048	10. 1. 19			10. 1. 22	
愛三	0	662		23		156		483		58013		35124		19558	10. 1. 12			10. 1. 19	
滋重	1	743		43		303	1	397	38	64651	18	40962	10	18389	9. 12. 5			9. 12. 17	
滋賀	0	1892		25		299		1568		73360		42763		21439	9. 10. 20			10. 1. 19	
京都	0	613		19		218		376		44484		28102		13093	9. 11. 18			10. 2. 2	
大阪	0	2694		88		503		2103		365424		172046		99440	9. 11. 17			9. 12. 24	
兵庫	0	1569		120		403		1046		183350		94502		53560	9. 12. 3			10. 1. 23	
奈良	0	2035		36		152		1847		83632		46615		25666	9. 12. 4			9. 12. 15	
和歌山	0	480		33		168		279		27208		16508		8431	9. 11. 7			9. 12. 27	
鳥取	0	113		13		70		30		9273		5213		2979	10. 1. 16			10. 1. 26	
島根	0	413		45		166		202		21673		11932		6547	10. 1. 19			10. 1. 30	
岡山	0	371		43		141		187		19982		11847		6289	9. 12. 8			9. 12. 15	
広島	0	259		36		104		119		15272		8810		4555	9. 11. 11			10. 1. 14	
山口	0	269		36		109		124		22039		12484		6507	10. 1. 19			10. 2. 10	
徳島	0	17		1		14		2		1026		470		456	10. 2. 3			10. 2. 6	
香川	0	56		1		21		34		2812		1159		1159	10. 1. 16			10. 1. 30	
愛媛	0	70		17		28		25		10797		5346		2649	10. 1. 20			10. 1. 22	
高知	0	196		31		116		49		8304		5883		2955	10. 1. 13				
福岡	0	562		25		110		427		44677		25050		13578	10. 1. 14			10. 1. 22	
佐賀	0	63		1		24		38		5367		3499		1878	10. 1. 20			10. 2. 9	
長崎	0	179		14		75		90		7003		4534		2439	10. 1. 13			10. 1. 22	
熊本	0	346		77		116		153		55885		27609		12852	10. 1. 16			10. 2. 17	
大分	0	214		20		118		76		7633		4524		2310	10. 1. 23			10. 2. 18	
宮崎	0	20		5		6		9		2185		1211		653	10. 1. 16			10. 2. 2	
鹿児島	0	261		22		136		103		17738		10759		5794	10. 1. 23			10. 2. 27	
沖縄	0	1		0		1		0		254		74		74	10. 2. 17				
計	1	24784	0	1935	0	5999	1	16850	38	2351679	18	1275192	10	657206					
昨年同期	20	8775	0	496	2	2071	18	6188	932	576341	530	317375	293	142513	(H8. 9. 24~H9. 5. 31)				
再掲	札幌	0	235		4		53		178		40161		23897		10150	10. 1. 21			
	仙台	0	28		1		5		22		2173		1246		705	10. 1. 30			
	千葉	0	12		0		6		6		993		582		319	10. 1. 26			
	横浜	0	104		3		19		82		5370		2947		1873	9. 12. 15			9. 12. 18
	川崎	0	53		4		6		43		5491		2786		1837	9. 12. 3			10. 2. 2
	名古屋	0	240		2		35		203		16300		10407		5954	10. 1. 16			10. 1. 23
	京都	0	28		0		1		27		1368		514		482	10. 1. 23			
	大阪	0	454		10		49		395		46730		25628		14658	9. 11. 20			10. 1. 19
	神戸	0	182		9		52		121		17403		10404		5933	10. 1. 19			10. 1. 26
	広島	0	23		2		6		15		1722		867		665	10. 1. 28			10. 2. 3
	北九州	0	119		2		30		87		7704		4735		2622	10. 1. 20			10. 2. 6
	福岡	0	82		12		10		60		9129		4651		2849	10. 1. 14			10. 1. 21

(参考) 調査対象外でのウイルス分離状況

(A 香港型)

大阪府	9. 12. 16	群馬県	10. 1. 18
兵庫県	9. 12. 22	秋田県	10. 1. 21
札幌市	9. 12. 24	長崎県	10. 1. 22
長野県	10. 1. 5	仙台市	10. 1. 22
川崎市	10. 1. 5	高知県	10. 1. 23
大阪市	10. 1. 12	大分県	10. 1. 23
横浜市	10. 1. 12	富山県	10. 1. 26
千葉県	10. 1. 13	神戸市	10. 1. 26
広島県	10. 1. 15	広島市	10. 1. 26

(Aソ連型)

京都府	10. 1. 27	福岡市	10. 1. 28
名古屋市	10. 1. 27	群馬県	10. 2. 6
京都市	10. 1. 28	大阪府	10. 2. 13
香川県	10. 1. 30	茨城県	10. 2. 19
宮城県	10. 2. 2		
鹿児島県	10. 2. 3		
山梨県	10. 2. 4		
徳島県	10. 2. 5		
石川県	10. 2. 9		

注: 累計は前報までの修正数を含む

(B型)

長野県	10. 1. 27
岩手県	10. 2. 19
広島県	10. 5. 8
広島市	10. 5. 14

9. 平成9年 性病患者数・り患率（人口 10万対）、病類・年次別

昭和25年～平成9年

年次	総数		梅毒		りん病		軟性下かん		そけいりんば 肉芽しゅ症	
	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
1950 昭和 25 年	316044	379.9	121461	146.0	178273	214.3	15820	19.0	490	0.6
51 26	271024	320.5	77044	91.1	177774	210.2	15903	18.8	303	0.4
52 27	244315	261.3	50528	58.9	158670	184.8	14909	17.4	208	0.2
53 28	191856	220.4	38721	44.5	140458	161.4	12514	14.4	163	0.2
54 29	184115	208.5	33829	38.3	141416	160.2	8745	9.9	125	0.1
55 30	167950	188.1	28673	32.1	134571	150.7	4636	5.2	70	0.1
56 31	144273	159.9	24323	26.9	116842	129.5	3068	3.4	40	0.0
57 32	106447	116.9	18011	19.8	86195	94.6	2216	2.4	25	0.0
58 33	38324	41.7	13211	14.4	24367	26.5	733	0.8	13	0.0
59 34	21710	23.4	11468	12.3	9970	10.7	266	0.3	6	0.0
60 35	19086	20.4	10126	10.8	8736	9.4	214	0.2	10	0.0
61 36	13889	14.7	7313	7.8	6364	6.7	207	0.2	5	0.0
62 37	11687	12.3	6301	6.6	5125	5.4	256	0.3	5	0.0
63 38	10154	10.6	5761	6.0	4166	4.3	221	0.2	6	0.0
64 39	9540	9.8	5326	5.5	4041	4.2	169	0.2	4	0.0
65 40	10849	11.0	6001	6.1	4663	4.7	179	0.2	6	0.0
66 41	18071	18.2	10821	10.9	6951	7.0	288	0.3	11	0.0
67 42	24125	24.1	11755	11.8	11874	11.8	490	0.5	6	0.0
68 43	18758	18.5	8848	8.7	9592	9.5	316	0.3	2	0.0
69 44	17641	17.2	7767	7.6	9645	9.4	226	0.2	3	0.0
70 45	14641	14.0	6138	5.9	8349	8.0	151	0.1	3	0.0
71 46	12547	11.8	5105	4.8	7299	6.9	137	0.1	6	0.0
72 47	12707	11.9	5449	5.1	7097	6.7	157	0.1	4	0.0
73 48	12795	11.8	5281	4.9	7375	6.8	138	0.1	1	0.0
74 49	10340	9.4	4165	3.8	6047	5.5	126	0.1	2	0.0
75 50	8860	7.9	3635	3.2	5127	4.6	97	0.1	1	0.0
76 51	8392	7.4	3284	2.9	5037	4.5	69	0.1	2	0.0
77 52	7949	7.0	3026	2.7	4858	4.3	63	0.1	2	0.0
78 53	8083	7.0	2874	2.5	5130	4.5	76	0.1	3	0.0
79 54	9114	7.8	2444	2.1	6581	5.7	88	0.1	1	0.0
80 55	9819	8.4	2081	1.8	7661	6.5	75	0.1	2	0.0
81 56	10490	8.9	1627	1.4	8777	7.4	86	0.1	-	-
82 57	12166	10.2	1668	1.4	10409	8.8	89	0.1	-	-
83 58	14055	11.8	1687	1.4	12291	10.3	74	0.1	3	0.0
84 59	15268	12.7	1642	1.4	13511	11.2	106	0.1	9	0.0
85 60	13446	11.1	1904	1.6	11443	9.5	94	0.1	5	0.0
86 61	12609	10.4	2598	2.1	9915	8.1	95	0.1	1	0.0
87 62	9529	7.8	2928	2.4	6528	5.3	72	0.1	1	0.0
88 63	8503	6.9	2530	2.1	5931	4.8	34	0.0	8	0.0
89 平成 元 年	7610	6.2	2108	1.7	5439	4.4	54	0.0	9	0.0
90 2	7584	6.1	1877	1.5	5646	4.6	53	0.0	8	0.0
91 3	7095	5.7	1494	1.2	5567	4.5	22	0.0	12	0.0
92 4	4533	3.6	1055	0.8	3465	2.8	12	0.0	1	0.0
93 5	2538	2.0	804	0.6	1724	1.4	9	0.0	1	0.0
94 6	2118	1.7	666	0.5	1448	1.2	4	0.0	-	-
95 7	2234	1.8	530	0.4	1699	1.4	5	0.0	-	-
96 8	2773	2.2	565	0.4	2201	1.7	6	0.0	1	0.0
97 9	2807	2.2	448	0.4	2355	1.9	3	0.0	1	0.0

注：昭和47年以前には沖縄県を含まない。

資料：厚生省「伝染病統計」

10. 平成9年 性病患者数、病類別・都道府県別

都道府県	総数	梅毒	りん病	軟性下かん	そけいりんぱ 肉芽しゆ症
全 国	2807	448	2355	3	1
北海道	159	12	147	-	-
青森	5	2	3	-	-
岩手	145	3	142	-	-
宮城	-	-	-	-	-
秋田	1	-	1	-	-
山形	53	-	53	-	-
福島	-	-	-	-	-
茨城	-	-	-	-	-
栃木	101	1	100	-	-
群馬	52	1	51	-	-
埼玉	4	1	3	-	-
千葉	21	3	18	-	-
東京都	955	147	808	-	-
神奈川県	309	93	216	-	-
新潟	40	4	35	-	1
富山	-	-	-	-	-
石川	1	-	1	-	-
福山	4	3	1	-	-
山梨	15	15	-	-	-
長野	60	6	54	-	-
岐阜	2	2	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-
愛知	95	16	77	2	-
三重	-	-	-	-	-
滋賀	-	-	-	-	-
京都	72	27	45	-	-
大阪	153	39	114	-	-
兵庫	24	7	17	-	-
奈良	-	-	-	-	-
和歌山	19	2	17	-	-
鳥取	4	4	-	-	-
島根	1	1	-	-	-
岡山	91	6	85	-	-
広島	27	3	24	-	-
山口	78	7	71	-	-
徳島	-	-	-	-	-
香愛	-	-	-	-	-
媛高	28	22	6	-	-
福岡	-	-	-	-	-
佐賀	189	11	177	1	-
長崎	5	-	5	-	-
熊本	2	1	1	-	-
熊本	-	-	-	-	-
大分	9	1	8	-	-
宮崎	-	-	-	-	-
鹿兒島	35	6	29	-	-
沖縄	48	2	46	-	-

資料：厚生省「伝染病統計」

11. 平成9年 梅毒発生状況、月別

		初期	第2期	早期潜伏	後期潜伏	晩期	先天性	不詳	総数
1月	男	9	3	3	1	1	0	16	33
	女	2	0	2	0	4	3	11	22
2月	男	0	6	1	3	2	0	19	31
	女	0	0	0	1	0	0	11	12
3月	男	3	5	3	3	0	0	17	31
	女	3	1	0	1	1	0	7	13
4月	男	5	2	3	2	0	0	4	16
	女	0	0	0	0	0	0	6	6
5月	男	4	1	0	2	2	0	8	17
	女	4	2	0	0	0	0	9	15
6月	男	11	7	2	3	2	1	11	37
	女	1	1	4	0	0	0	8	14
7月	男	7	3	3	0	0	0	14	27
	女	0	0	3	1	0	1	16	21
8月	男	5	0	2	3	1	0	4	15
	女	1	0	3	1	1	0	9	15
9月	男	4	2	3	0	3	0	10	22
	女	2	1	0	0	1	0	2	6
10月	男	6	4	3	1	1	0	6	21
	女	1	0	3	1	1	0	6	12
11月	男	4	1	4	0	1	0	8	18
	女	0	0	0	0	1	0	6	7
12月	男	7	1	5	2	3	0	10	28
	女	1	1	2	1	0	1	3	9